

平成30年度介護報酬改定の効果検証及び調査研究に係る調査
(平成30年度調査)

(3) 居宅介護支援事業所及び介護支援専門員の業務等の実態に
関する調査研究事業
報告書(案)

平成30年度介護報酬改定の効果検証及び調査研究に係る調査
(平成30年度調査)

(3) 居宅介護支援事業所及び介護支援専門員の業務等の実態に
関する調査研究事業
報 告 書 (案)

目 次

I	背景と目的	1
II	調査研究の流れ	2
III	調査の実施方法	3
1.	介護保険総合データベースに基づく介護報酬の算定状況の調査	3
(1)	分析の目的	3
(2)	対象データ	3
(3)	集計事項	3
(4)	集計条件	4
2.	全国調査（居宅介護支援事業所）	5
(1)	調査対象	5
(2)	調査方法	7
(3)	調査時期	7
3.	全国調査（介護予防支援事業所）	8
(1)	調査対象	8
(2)	調査方法	9
(3)	調査時期	9
4.	全国調査（医療機関）	10
(1)	調査対象	10
(2)	調査方法	11
(3)	調査時期	11
IV	調査結果	12
1.	介護保険総合データベースに基づく介護報酬の算定状況の結果	12
(1)	レセプト件数	12
(2)	事業所数	14
2.	全国調査の回収状況	16
3.	全国調査の調査結果	17
(1)	調査対象の基本情報	17
1)	事業所の基本情報	17
2)	ケアマネジャーの基本情報	22
3)	利用者の基本情報	25
4)	医療機関の基本情報	32
(2)	医療介護連携・看取り	33
1)	入院時の連携	33

2) 退院時の連携	39
3) 日常的な医療連携	60
4) 看取り	68
(3) ケアマネジメントの質の確保	74
1) 管理者の役割と管理の状況	74
2) 特定事業所加算の状況	79
3) 認知症の利用者へのケアマネジメント	81
4) 障害福祉制度からの移行	84
5) 他機関・他事業所との連携	85
6) ケアマネジメントプロセスにおける ICT の利用	87
(4) ケアマネジメントの公正中立の確保	92
1) ケアプランの作成・説明	92
2) 紹介率	96
3) 利用者本位の取組の状況	98
(5) 介護予防支援について	101
V 検討委員会	102

本報告書における用語の記述について

- ・ 介護支援専門員については、「ケアマネジャー」と記述する。
- ・ 主任介護支援専門員については、「主任ケアマネジャー」と記述する。

特定事業所加算（Ⅳ）について

- ・ 特定事業所加算（Ⅳ）は平成 31 年 4 月から算定可能であるため、本報告書において特定事業所加算別に集計する場合は表記しない。

「うち数」の集計表について

- ・ 一部の集計表（図表 11、29、31、40、72）では、表側や表頭に「うち」という表記があるが、調査票で尋ねた際の表現であり、集計表上では、うち数を意味しない。「うち」は表側の表現を省略するために用いている。
- ・ 例えば、数値の自由記述の回答をカテゴリーに分けて集計している場合、表側に「うち」という表記がある場合、縦に見た際に上位のカテゴリーの項目のうち数として見ることはできない。表側それぞれは独立に集計しているため、うち数として見ることはできない。

集計表の表側の表記の省略について（「居宅介護支援事業所」・「介護予防支援事業所」・「平成 30 年度」・「平成 28 年度」）

- ・ 居宅介護支援事業所と介護予防支援事業所の単純集計においては、対応する項目の集計値は併記し、「居宅介護支援事業所」・「介護予防支援事業所」の見出しをつけている。ただし、居宅介護支援事業所の集計値のみを掲載している場合は、注釈に「居宅介護支援事業所のみを集計している」と記載しているか、凡例に「居宅介護支援事業所」と記載している。
- ・ クロス集計には介護予防支援事業所は含まず、居宅介護支援事業所のみを集計している。
- ・ 平成 28 年と比較可能な集計（巻末の参考資料の単純集計表を除く）については、平成 28 年の集計値を併記している。尋ね方を変更した設問は比較していない。平成 30 年度の集計のみを掲載する場合は、平成 30 年度又は平成 28 年度は表記していない。

「現在」の時点について

- ・ 「現在の要介護度」「現在の主治の医師」について、「現在」と表記している場合は調査時点の平成30年10月3日（月初の水曜日）を意味する。
- ・ ただし、「看取りを行った利用者」について、平成30年10月3日時点で存命でない場合は、亡くなった日が月初の水曜日より後であれば、亡くなった月の月初の水曜日とした。亡くなった日が月初の水曜日より前（例えば平成30年9月1日）であれば、亡くなった月の前月の月末の水曜日（例えば平成30年8月29日）とした。

【 調査検討組織 設置要綱 】

居宅介護支援事業所及び介護支援専門員の業務等の実態に関する 調査研究事業の調査検討組織 設置要綱

1. 設置目的

エム・アール・アイリサーチアソシエーツ株式会社は、居宅介護支援事業所及び介護支援専門員の業務等の実態に関する調査研究事業の調査を実施するにあたり、調査設計、調査票の作成、調査の実施、集計、分析、検証、報告書の作成等の検討を行うため、以下のとおり「居宅介護支援事業所及び介護支援専門員の業務等の実態に関する調査研究事業の調査検討組織」（以下「調査検討組織」という）を設置する。

2. 実施体制

- (1) 本調査検討組織は、藤井賢一郎を委員長とし、その他の委員は以下のとおりとする。
- (2) 委員長が必要があると認めるときは、本調査検討組織において、関係者から意見を聴くことができる。

3. 調査検討組織の運営

- (1) 調査検討組織の運営は、エム・アール・アイリサーチアソシエーツ株式会社が行う。
- (2) 前号に定めるものの他、本検討組織の運営に関する事項その他必要な事項については本調査検討組織が定める。

居宅介護支援事業所及び介護支援専門員の業務等の実態に関する 調査研究事業の調査検討組織 委員等

委員長	藤井 賢一郎（上智大学総合人間科学部社会福祉学科 准教授）
副委員長	栗田 圭一（地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター 研究部長）
委員	石山 麗子（国際医療福祉大学 大学院 教授）
委員	落久保 裕（医療法人裕心会落久保外科循環器内科クリニック 院長）
委員	中澤 伸（社会福祉法人川崎聖風福社会 事業推進部長）
委員	七種 秀樹（一般社団法人日本介護支援専門員協会 副会長）
委員	福井 小紀子（大阪大学大学院 医学系研究科保健学専攻 教授）

（敬称略、50音順）

【オブザーバー】

- 厚生労働省 老健局振興課 課長 尾崎 守正
- 厚生労働省 老健局振興課 課長補佐 川部 勝一
- 厚生労働省 老健局振興課 人材研修係長 増田 岳史
- 厚生労働省 老健局振興課 人材研修係 岡田 愛
- 厚生労働省 老健局振興課 人材研修係 杉浦 康友

【 調査概要 】

1. 調査の目的

平成 30 年度介護報酬改定においては、医療・介護連携の強化(入退院時加算の見直し、訪問介護事業所から伝達された利用者の口腔や服薬の状態等について主治の医師等への伝達等)、末期の悪性腫瘍患者に対するケアマネジメント(ターミナルケアマネジメント加算の新設)、質の高いケアマネジメントの推進(特定事業所加算、管理者要件の見直し)、公正中立なケアマネジメントの確保(特定事業所集中減算の見直し、ケアプランに位置づける複数事業所の提示を求めることが可能であること等の説明の義務づけ)等の観点から、基準及び評価の見直しが行われた。

これらの見直しが居宅介護支援の提供にどのような影響を与えたかを調査するとともに、次期介護報酬改定に向け、利用者本位に基づき、公正中立に機能し、サービスの質を担保するための効果的・効率的な事業運営の在り方の検討に資する基礎資料を得ることを目的として調査を行う。

2. 調査客体

① 全国調査(居宅介護支援事業所)

・全国の居宅介護支援事業所及びそのケアマネジャー、利用者

② 全国調査(介護予防支援事業所)

・全国の介護予防支援事業所及びそのケアマネジャー、利用者

③ 全国調査(医療機関)

・有床の医療機関(病院・診療所)のうち、平成 28 年度において退院支援加算 1 又は退院支援加算 2 を算定していた医療施設

3. 主な調査項目

① 全国調査(居宅介護支援事業所)

○事業所調査票

居宅介護支援事業所の概況、併設施設の状況、法人が運営する併設施設の状況、特定事業所集中減算、紹介率、特定事業所加算・ターミナルケアマネジメント加算、居宅介護支援の利用者数及び給付管理の状況、職員、管理者の役割と管理の状況、ケアマネジャーの育成の仕組み、医療機関との連携の状況、個別サービス計画への対応とサービス提供事業所・関係機関との連携、地域づくりの取組、ICT 機器の利用、介護予防支援の受託状況 等

○ケアマネジャー調査票

保有資格・経験年数等、業務プロセスの負担感、担当利用者、ケアマネジャーの業務、サービス担当者会議、医療機関等との連携、地域との連携、ケアマネジャーの仕事 等

○利用者調査票

利用者の属性、居宅介護支援費及び介護予防支援費の加算・減算該当の有無、心身状況、介護者、経済状態、サービスの利用状況、ケアプランの作成及びサービス担当者会議等の実施状況、医療連携及び看取りの状況 等

○利用者本人調査票

ケアマネジャーの対応に対する印象、サービスを受けての効果、介護サービスの利用 等

② 全国調査（介護予防支援事業所）

○事業所調査票

介護予防支援事業所の概況、併設施設の状況、介護予防支援・介護予防ケアマネジメントの利用者数及び給付管理の状況、職員、管理者の役割と管理の状況、ケアマネジャーの育成の仕組み、ICT 機器の利用 等

○ケアマネジャー調査票

属性、担当利用者、業務プロセスの負担感、ケアマネジャーの業務、医療機関等との連携、地域との連携、ケアマネジャーの仕事 等

○利用者調査票

属性、心身状況、介護者、経済状態、サービス利用状況、ケアプランの作成及びサービス担当者会議等の実施状況 等

○利用者本人調査票

ケアマネジャーの対応に対する印象、サービスを受けての効果、介護サービスの利用 等（居宅介護支援事業所と同様の調査票である。）

③ 全国調査（医療機関）

○医療機関調査票

医療機関の概況、居宅介護支援事業所・ケアマネジャーとの連携の状況 等

4. 調査方法（WEB 調査等）

事業所調査票・ケアマネジャー調査票・利用者調査票は、電子調査票を調査専用ホームページ上で配布し、自記式回答の上、同ホームページにて回収した。利用者本人調査票は、事業所に郵送配布し、自記式回答の上、郵送回収した。

医療機関調査票は、回答案内を郵送し、WEB 回答方式で実施した。

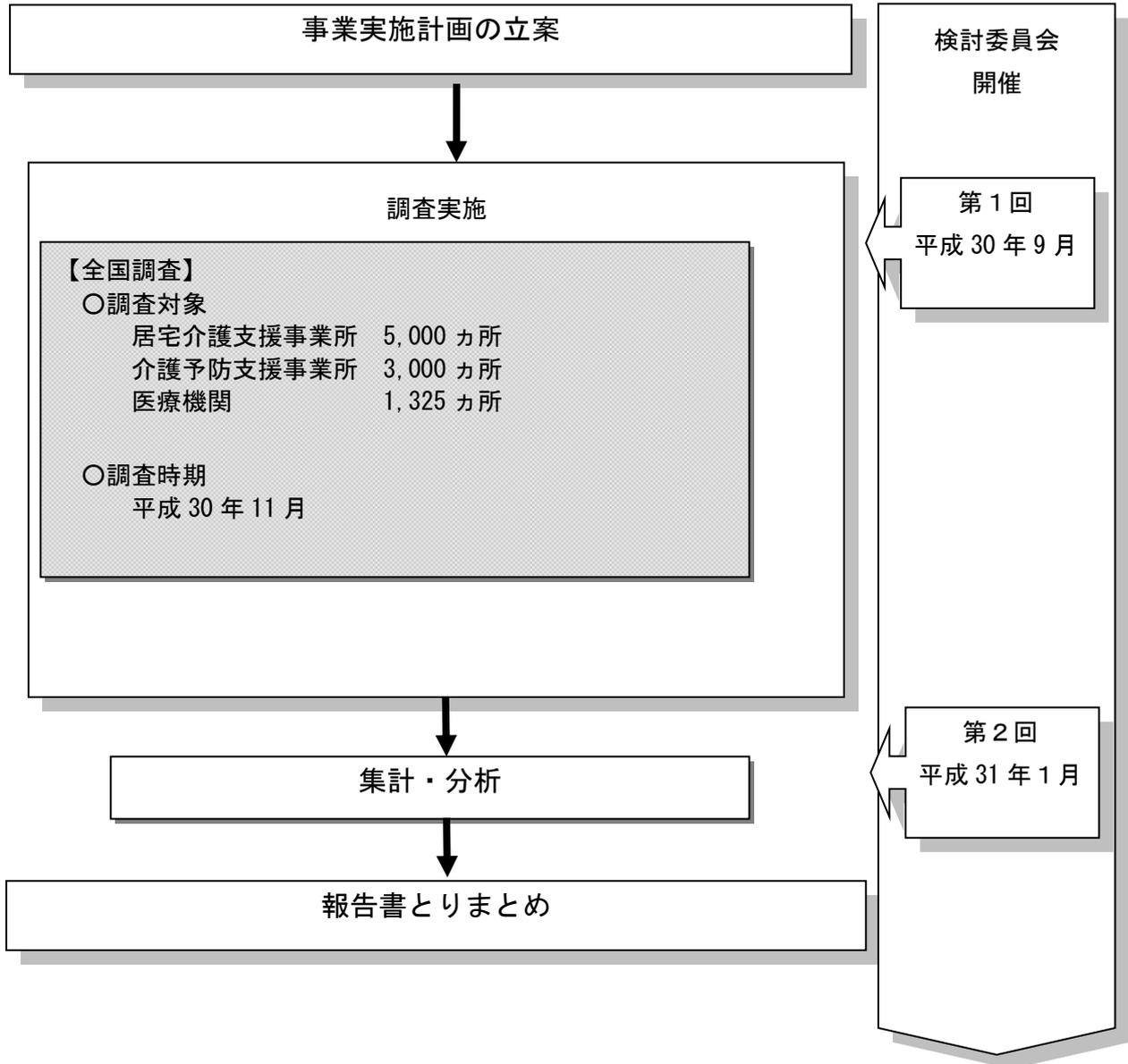
I 背景と目的

平成 30 年度介護報酬改定においては、医療・介護連携の強化（入退院時加算の見直し、訪問介護事業所から伝達された利用者の口腔や服薬の状態等について主治の医師等への伝達等）、末期の悪性腫瘍患者に対するケアマネジメント（ターミナルケアマネジメント加算の新設）、質の高いケアマネジメントの推進（特定事業所加算、管理者要件の見直し）、公正中立なケアマネジメントの確保（特定事業所集中減算の見直し、ケアプランに位置づける複数事業所の提示を求めることが可能であること等の説明の義務づけ）等の観点から、基準及び評価の見直しが行われた。

これらの見直しが居宅介護支援の提供にどのような影響を与えたかを調査するとともに、次期介護報酬改定に向け、利用者本位に基づき、公正中立に機能し、サービスの質を担保するための効果的・効率的な事業運営の在り方の検討に資する基礎資料を得ることを目的として調査を行った。

Ⅱ 調査研究の流れ

図表1 調査研究のフロー



Ⅲ 調査の実施方法

1. 介護保険総合データベースに基づく介護報酬の算定状況の調査

(1) 分析の目的

次の確認を行い、報酬改定の影響を検証する。

- 報酬改定の前後の変化を確認し、報酬改定の影響を確認する。
- 新設のターミナルケアマネジメント加算や退院・退所加算の新設された区分算定状況を確認する。

(2) 対象データ

図表2 調査対象期間

調査内容	対象期間
介護報酬改定前後の状況	平成 27 年度:平成 27 年 9 月 平成 28 年度:平成 28 年 9 月
報酬改定の前後の変化を確認し、報酬改定の影響を確認する	平成 29 年度:平成 29 年 9 月 平成 30 年度:平成 30 年 9 月
介護報酬改定後の月別状況 新設のターミナルケアマネジメント加算、区分が変更となった退院・退所加算の算定状況を確認する	平成 30 年度:平成 30 年4月～平成 30 年 10 月

(3) 集計事項

レセプト件数（今回の集計条件では利用者数と同じ意味となる）

事業所数（実事業所数）

(4) 集計条件

次の条件に該当するレセプトデータを対象に集計を行う。

- ・ 新規の請求¹
 - ・ 月遅れ請求を含めない²（審査月がサービス提供月の翌月のレセプトを対象。）
- (a) 介護報酬改定前後の状況
- ・ 調査時期に合わせてサービス提供月が9月を分析する。
 - ・ 平成30年度の「退院・退所加算」は、過年度と比較するため、旧区分に直した上で、回数別に集計する（退院時カンファレンス等の有無を考慮できない点に留意が必要である）。
 - ・ レセプト件数の総数は基本報酬のレセプト件数の合計とする。
 - ・ 特定事業所加算（IV）は平成31年4月以降に算定できるため、集計しても0となるが集計表に含める。
- (b) 介護報酬改定後の月別状況
- ・ 平成30年4月～10月サービス提供分について、月別に集計する。
 - ・ レセプト件数の総数は基本報酬のレセプト件数の合計とする。

² 月遅れ請求（審査月がサービス提供月の翌月でないレセプトデータ）はいつの時点でも生じる可能性があり、月遅れ請求を含める限り、集計する時点によって、集計結果が異なる場合がある。

2. 全国調査（居宅介護支援事業所）

（1） 調査対象

（a） 事業所調査

厚生労働省より提供を受けた全国の事業所名簿から、指定居宅介護支援事業所 5,000 事業所を利用者規模別に層化無作為抽出。利用者規模は、40 名以下、41～80 名、81 名～150 名、151 名以上の 4 区分を設定。

（b） ケアマネジャー調査

（a）で選定した調査対象事業所に勤務しているケアマネジャー全員を対象として実施。

（c） ケアマネジャー調査

（a）で選定した調査対象事業所の利用者のうち、次の 1) と 2) それぞれの条件に該当する利用者を抽出。

- 1) 直近 1 年間(平成 29 年 10 月 3 日～平成 30 年 9 月 30 日)に入退院や看取りに該当する利用者について、事業所内で最も新しい事例の利用者を抽出。ここでの看取りとは、医師が終末期と判断し、本人もしくは家族から同意を得て、ケアマネジャーが医師等と連携し必要な支援を行ったケース。最終的な死亡場所は問わない。抽出のために設定した利用者の人数は、調査票の記入負担軽減の観点と、事例を確実に確保するための観点から、ケアマネジャーの人数に応じて事業所あたり数名に設定。

図表3 入退院・看取りの事例の抽出パターン

	A.入退院	B.入院	C.退院	D.看取り
ケアマネジャーが 1～2 名(実人数)の事業所	選定しない	1 名	1 名 (B と同一の利用者でもよい)	1 名 (B と C と同一の利用者でもよい)
ケアマネジャーが 3 名以上(実人数)の事業所	1 名	1 名 (A の利用者を除く)	1 名 (A の利用者を除くが、B と同一の利用者でもよい)	2 名 (ABC と同一の利用者でもよい)

注) ケアマネジャーの人数は、常勤・非常勤、専従・兼務にかかわらず実人数とした。入退院とは入院と退院の両方に該当する場合である。

- 2) 1) で抽出されなかった要支援 1・2 及び要介護度 1 から要介護度 5 に該当する利用者について、平成 30 年 10 月 3 日時点で在籍しているケアマネジャー 1 名（常勤・非常勤・専従・兼務によらず実人数）につき、そのケアマネジャーが担当する利用者 1 名を単純無作為抽出。抽出方法は次の通り。

事業所調査票に 1 ケタの数字（例；「3」）を指定し、ケアマネジャー別に自分が担当している「要支援 1・2 及び要介護度 1 から要介護度 5 まで」の利用者の中から、生年月日の日付の 1 の位の数字がその指定した数値に該当する利用者を選定。該当する利用者がいない場合は、次に該当する利用者を選定。

（例）

①調査票上の数字が「3」の場合、「3 日」→「13 日」→「23 日」→「4 日」→「14 日」→・・・の順で該当する利用者を選定。

②抽出した調査対象の利用者が 1) で選定した利用者と同じとなった場合は、次に該当する利用者を選定。

事業所調査票に記載する 1 ケタの数字の偏りが無いよう、各事業所に配布。

(d) 利用者本人調査：居宅介護支援事業所の利用者

(c) で利用者調査の対象となった利用者本人

(2) 調査方法

(a) 事業所調査

各事業所の管理者宛に、「インターネットによる回答について」を郵送し、電子調査票を自記式回答の上、調査専用ホームページにて回収した。

(b) ケアマネジャー調査

各事業所の管理者宛に、「管理画面（調査用ホームページ）」でケアマネジャーID及びパスワードを通知し、ケアマネジャー全員に調査票の記入を依頼した。記入後の電子調査票は、調査専用ホームページにて回収した。

(c) 利用者調査

各事業所の管理者宛に、「管理画面（調査用ホームページ）」でケアマネジャーID及びパスワードを通知し、対象者の選定及び対象者への調査の実施を依頼。当該利用者を担当するケアマネジャーが、電子調査票に記入した。記入後の電子調査票は、調査専用ホームページにて回収した。

(d) 利用者本人調査

(c) の対象者として選定された利用者を担当するケアマネジャーが、(c) の各利用者に調査票及び返送用封筒を配布して調査回答を依頼した。記入済みの調査票は利用者本人からの郵送により回収した。

(3) 調査時期

平成30年11月1日～11月30日

事業所や利用者の状況などについて、特に示したものを除くは平成30年10月3日（月初の水曜日）現在、又は平成30年9月1ヶ月間の状況について調査を行った。

3. 全国調査（介護予防支援事業所）

（1） 調査対象

（a） 事業所調査

厚生労働省より提供を受けた全国の事業所名簿から、介護予防支援事業所 3,000 事業所を単純無作為抽出。

（b） ケアマネジャー調査

（a）で選定した調査対象事業所に勤務しているケアマネジャー全員を対象として実施。

（c） 利用者調査

（a）で選定した調査対象事業所の利用者のうち、平成 30 年 10 月 3 日時点で在籍しているケアマネジャー 1 名（常勤・非常勤・専従・兼務によらず実人数）につき、そのケアマネジャーが担当する要支援 1・2 の利用者 1 名を単純無作為抽出。抽出方法は次のとおり。

事業所調査票に 1 ケタの数字（例；「3」）を指定し、ケアマネジャー別に自分が担当している「要支援 1・2」の利用者の中から、生年月日の日付の 1 の位の数字がその指定した数値に該当する利用者を選定。該当する利用者がいない場合は、次に該当する利用者を選定。

（例）

- ①調査票上の数字が「3」の場合、「3 日」→「13 日」→「23 日」→「4 日」→「14 日」→・・・の順で該当する利用者を選定。
- ②抽出した調査対象の利用者が 1）で選定した利用者と同じとなった場合は、次に該当する利用者を選定。

事業所調査票に記載する 1 ケタの数字の偏りがないう、各事業所に配布。

（d） 利用者本人調査：介護予防支援事業所の利用者

（c）利用者調査の対象となった利用者

(2) 調査方法

(a) 事業所調査

各事業所の管理者宛に、「インターネットによる回答について」を郵送し、電子調査票を自記式回答の上、調査専用ホームページにて回収した。

(b) ケアマネジャー調査

各事業所の管理者宛に、「管理画面（調査用ホームページ）」でケアマネジャーID及びパスワードを通知し、ケアマネジャー全員に調査票の記入を依頼した。記入後の電子調査票は、調査専用ホームページにて回収した。

(c) 利用者調査

各事業所の管理者宛に、「管理画面（調査用ホームページ）」でケアマネジャーID及びパスワードを通知し、対象者の選定及び対象者への調査の実施を依頼。当該利用者を担当するケアマネジャーが、電子調査票に記入した。記入後の電子調査票は、調査専用ホームページにて回収した。

(d) 利用者本人調査

(c) の対象者として選定された利用者を担当するケアマネジャーが、(c) の各利用者に調査票及び返送用封筒を配布して調査回答を依頼した。記入済みの調査票は利用者本人からの郵送により回収した。

(3) 調査時期

平成30年11月1日～11月30日

事業所や利用者の状況などについて、特に示したもの以外は平成30年10月3日現在、又は平成30年9月1ヶ月間の状況について調査を行った。

4. 全国調査（医療機関）

（1） 調査対象

平成 30 年 10 月 1 日時点において最新の公表データである、平成 28 年度病床機能報告³において、退院支援加算 I 又は退院支援加算 II を算定していることがわかる全ての医療機関を対象とした。抽出方法は、都道府県別、病院・有床診療所別のファイルを 1 つのリストにまとめた上で退院支援加算 I 及び退院支援加算 II を算定している医療機関を全数抽出した。公表されている病床機能報告のデータからは所在地の情報が得られないため、一般財団法人 医療経済研究・社会保険福祉協会 医療経済研究機構が公表している、医療機関のリスト⁴に掲載されている医療機関の所在地を用いた。当該リストにおいて所在地がわからなかった医療機関についてはインターネット検索によって所在地を特定した。

ただし、内閣府ホームページ「災害救助法の適用状況」⁵に、平成 30 年 10 月 1 日時点で掲載されていた、次の①～③の災害救助法適用地に所在する事業所をリストから除外した上で標本を抽出した。

- ①平成 30 年 7 月豪雨による災害にかかる災害救助法の適用について
- ②平成 30 年 8 月 30 日からの大雨による災害にかかる災害救助法の適用について
- ③平成 30 年北海道胆振地方中東部を震源とする地震に係る災害救助法の適用について

³ 平成 28 年度病床機能報告

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/open_data.html

なお、平成 31 年 1 月 21 日現在で、所在地を特定可能な平成 28 年度の病床機能報告データは公表されていない。

⁴ 医療機関のリスト

平成 27 年度 病床機能報告データ（全国版）

<http://www.ihep.jp/business/other/2017/>

全国保険医療機関（病院・診療所）一覧（平成 29 年度版）

<http://www.ihep.jp/business/other/2018/>

[書誌情報]（データの利用については著作権者の承諾済み）

清水沙友里：平成 27 年度病床機能報告データ（全国版）の公開。

Monthly IHEP 267: 26-28, 2017

<http://www.ihep.jp/business/other/2017/>

清水沙友里：全国保険医療機関一覧、全国保険薬局一覧、
郵便番号・二次医療圏対応表の公開：平成 29 年度版。

Monthly IHEP 275: 16-19, 2018

<http://www.ihep.jp/business/other/2018/>

⁵ 災害救助法の適用状況

http://www.bousai.go.jp/taisaku/kyuujo/kyuujo_tekiyou.html

(2) 調査方法

各医療機関宛に、「インターネットによる回答について」を郵送し、WEB 回答方式で実施した。

(3) 調査時期

平成 30 年 11 月 1 日～11 月 30 日

連携の状況などについて、特に示したもの以外は平成 30 年 10 月 3 日現在、又は平成 30 年 7 月～9 月の状況について調査を行った。

IV 調査結果

1. 介護保険総合データベースに基づく介護報酬の算定状況の結果

(1) レセプト件数

特定事業所加算は、平成29年度と平成30年度で比較すると（Ⅰ）が0.1%、（Ⅲ）が0.3%低下し、（Ⅱ）は1.9%上昇した。

特定事業所集中減算は、平成27年度の1.9%から平成28年度の7.4%まで上昇したのち、低下傾向にある。

入院時情報連携加算（Ⅰ）は、平成29年度は1.1%であったが、平成30年度には1.5%まで上昇した。（Ⅱ）は横ばいである。

退院・退所加算は、平成29年度に0.6%であったが、平成30年度に0.9%まで上昇した。

図表4 レセプト件数・加算の割合（年度別）

	レセプト件数（件）			
	平成27年度 （9月）	平成28年度 （9月）	平成29年度 （9月）	平成30年度 （9月）
総数	2,449,790	2,518,815	2,589,469	2,630,148
居宅介護支援（Ⅰ）	2,444,276	2,512,698	2,582,760	2,623,275
居宅介護支援（Ⅱ）	5,385	5,886	6,438	6,474
居宅介護支援（Ⅲ）	129	231	271	399
特定事業所加算（Ⅰ）	71,607	76,979	80,168	78,264
特定事業所加算（Ⅱ）	833,633	860,487	915,127	978,988
特定事業所加算（Ⅲ）	364,877	359,435	368,733	366,445
特定事業所加算（Ⅳ）	—	—	—	0
運営基準減算	626	817	785	874
特定事業所集中減算	46,899	185,946	153,890	144,980
初回加算	70,039	73,073	76,037	67,439
入院時情報連携加算（Ⅰ）	21,805	25,659	27,387	39,681
入院時情報連携加算（Ⅱ）	4,870	5,690	6,423	5,675
退院・退所加算	15,589	16,063	15,873	24,300
退院・退所加算の算定回数1回	12,159	12,505	12,412	17,281
退院・退所加算の算定回数2回	3,108	3,249	3,162	6,219
退院・退所加算の算定回数3回	319	304	295	800
居宅支援小規模多機能型連携加算	556	483	558	534
居宅支援看護小規模多機能連携加算	49	42	52	91
緊急時等居宅カンファレンス加算	235	217	191	176
特別地域居宅介護支援加算	106,948	109,378	110,077	109,217
中山間地域等における小規模事業所加算	3,477	3,226	3,018	2,399
中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算	6,151	6,373	6,383	6,595

注）総数は、基本報酬の件数（居宅介護支援（Ⅰ）～（Ⅲ）の合計）

	加算・減算の構成割合（%）			
	平成27年度 （9月）	平成28年度 （9月）	平成29年度 （9月）	平成30年度 （9月）
総数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
居宅介護支援（Ⅰ）	99.8%	99.8%	99.7%	99.7%
居宅介護支援（Ⅱ）	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%
居宅介護支援（Ⅲ）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
特定事業所加算（Ⅰ）	2.9%	3.1%	3.1%	3.0%
特定事業所加算（Ⅱ）	34.0%	34.2%	35.3%	37.2%
特定事業所加算（Ⅲ）	14.9%	14.3%	14.2%	13.9%
特定事業所加算（Ⅳ）	—	—	—	0.0%
運営基準減算	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
特定事業所集中減算	1.9%	7.4%	5.9%	5.5%
初回加算	2.9%	2.9%	2.9%	2.6%
入院時情報連携加算（Ⅰ）	0.9%	1.0%	1.1%	1.5%
入院時情報連携加算（Ⅱ）	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%
退院・退所加算	0.6%	0.6%	0.6%	0.9%
退院・退所加算の算定回数1回	0.5%	0.5%	0.5%	0.7%
退院・退所加算の算定回数2回	0.1%	0.1%	0.1%	0.2%
退院・退所加算の算定回数3回	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
居宅支援小規模多機能型連携加算	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
居宅支援看護小規模多機能連携加算	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
緊急時等居宅カンファレンス加算	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
特別地域居宅介護支援加算	4.4%	4.3%	4.3%	4.2%
中山間地域等における小規模事業所加算	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%
中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算	0.3%	0.3%	0.2%	0.3%

注）総数は、基本報酬の件数（居宅介護支援（Ⅰ）～（Ⅲ）の合計）

ターミナルケアマネジメント加算は、平成30年4月に365件、それ以降は400～500件程度の算定件数で概ね横ばいである。

図表5 レセプト件数・加算の割合（月別）

	レセプト件数（件）							
	平成30年度							
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
総数	2,590,984	2,611,318	2,625,056	2,632,073	2,623,425	2,630,148	2,650,190	
初回加算	85,605	70,906	71,097	69,221	66,513	67,439	72,423	
ターミナルケアマネジメント加算	365	437	501	474	489	474	469	
入院時情報連携加算（Ⅰ）	40,888	44,850	44,390	48,401	45,877	39,681	46,730	
入院時情報連携加算（Ⅱ）	5,492	6,165	5,501	6,279	6,202	5,675	6,212	
退院・退所加算（Ⅰ）イ	8,503	9,684	10,100	10,030	10,453	10,401	11,670	
退院・退所加算（Ⅰ）ロ	8,677	8,994	8,243	7,408	7,106	6,880	6,955	
退院・退所加算（Ⅱ）イ	3,212	3,477	3,484	3,333	3,234	3,241	3,638	
退院・退所加算（Ⅱ）ロ	4,022	4,310	4,092	3,420	3,065	2,978	2,850	
退院・退所加算（Ⅲ）	924	1,109	1,106	1,000	858	800	786	

注）総数は、基本報酬の件数（居宅介護支援（Ⅰ）～（Ⅲ）の合計）

	加算の構成割合（％）							
	平成30年度							
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
総数	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%
初回加算	3.30%	2.72%	2.71%	2.63%	2.54%	2.56%	2.73%	
ターミナルケアマネジメント加算	0.01%	0.02%	0.02%	0.02%	0.02%	0.02%	0.02%	
入院時情報連携加算（Ⅰ）	1.58%	1.72%	1.69%	1.84%	1.75%	1.51%	1.76%	
入院時情報連携加算（Ⅱ）	0.21%	0.24%	0.21%	0.24%	0.24%	0.22%	0.23%	
退院・退所加算（Ⅰ）イ	0.33%	0.37%	0.38%	0.38%	0.40%	0.40%	0.44%	
退院・退所加算（Ⅰ）ロ	0.33%	0.34%	0.31%	0.28%	0.27%	0.26%	0.26%	
退院・退所加算（Ⅱ）イ	0.12%	0.13%	0.13%	0.13%	0.12%	0.12%	0.14%	
退院・退所加算（Ⅱ）ロ	0.16%	0.17%	0.16%	0.13%	0.12%	0.11%	0.11%	
退院・退所加算（Ⅲ）	0.04%	0.04%	0.04%	0.04%	0.03%	0.03%	0.03%	

注）総数は、基本報酬の件数（居宅介護支援（Ⅰ）～（Ⅲ）の合計）

注）基本報酬について

居宅介護支援費（Ⅰ）は1月あたりの利用者数に2分の1を乗じた数を加えた数を常勤換算の介護支援専門員数で除して得た数「取扱件数」が40未満である場合、又は40以上である場合の40未満の部分に算定する。居宅介護支援費（Ⅱ）は「取扱件数」が40～60未満の部分に算定する。居宅介護支援費（Ⅲ）は「取扱件数」が60以上の部分に算定する。

注）退院・退所加算について

退院・退所加算（Ⅰ）イは病院等の職員から情報収集を1回行っている場合。

退院・退所加算（Ⅰ）ロは病院等の職員から情報収集を1回行っている場合で、かつその方法がカンファレンスである場合。

退院・退所加算（Ⅱ）イは病院等の職員から情報収集を2回行っている場合。

退院・退所加算（Ⅱ）ロは病院等の職員から情報収集を2回行っている場合で、うち1回以上がカンファレンスである場合。

退院・退所加算（Ⅲ）は病院等の職員から情報収集を3回以上行っている場合で、うち1回以上がカンファレンスである場合。

(2) 事業所数

特定事業所加算は、平成 29 年度と平成 30 年度で比較すると (I) は横ばい、(II) は 1.3%上昇し、(III) は 0.1%上昇した。

入院時情報連携加算 (I) は、平成 29 年度は 28.6%であったが、平成 30 年度には 39.8%まで上昇した。(II) は 9.7%から 11.0%に上昇した。

退院・退所加算は平成 29 年度に 20.6%であったが、平成 30 年度には 28.2%まで上昇した。

図表6 実事業所数・加算を1件以上算定している事業所の割合(年度別)

	実事業所数(箇所)			
	平成27年度 (9月)	平成28年度 (9月)	平成29年度 (9月)	平成30年度 (9月)
総数(実数)	39,023	39,719	40,066	39,851
居宅介護支援(I)の算定あり	39,023	39,718	40,065	39,850
居宅介護支援(II)の算定あり	874	928	947	931
居宅介護支援(III)の算定あり	16	28	24	27
特定事業所加算(I)の算定あり	384	413	412	399
特定事業所加算(II)の算定あり	5,766	5,925	6,245	6,715
特定事業所加算(III)の算定あり	4,148	4,128	4,197	4,209
特定事業所加算(IV)の算定あり	—	—	—	0
運営基準減算の算定あり	365	377	345	379
特定事業所集中減算の算定あり	966	3,140	2,719	2,593
初回加算の算定あり	25,474	25,900	26,352	25,023
入院時情報連携加算(I)の算定あり	9,318	10,622	11,439	15,841
入院時情報連携加算(II)の算定あり	3,046	3,475	3,883	4,383
退院・退所加算の算定あり	8,322	8,450	8,255	11,251
退院・退所加算の算定回数1回の利用者あり	7,251	7,415	7,286	9,189
退院・退所加算の算定回数2回の利用者あり	1,965	1,987	1,908	3,895
退院・退所加算の算定回数3回の利用者あり	255	250	238	657
居宅支援小規模多機能型連携加算の算定あり	488	420	460	489
居宅支援看護小規模多機能連携加算の算定あり	44	41	52	83
緊急時等居宅カンファレンス加算の算定あり	121	110	88	97
特別地域居宅介護支援加算の算定あり	1,754	1,761	1,743	1,721
中山間地域等における小規模事業所加算の算定あり	269	240	214	170
中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算の算定あり	781	811	777	776

注) 総数(実数)は、基本報酬(居宅介護支援(I)～(III))のいずれかを算定している事業所数

	事業所の該当割合(%)			
	平成27年度 (9月)	平成28年度 (9月)	平成29年度 (9月)	平成30年度 (9月)
総数(実数)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
居宅介護支援(I)の算定あり	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
居宅介護支援(II)の算定あり	2.2%	2.3%	2.4%	2.3%
居宅介護支援(III)の算定あり	0.0%	0.1%	0.1%	0.1%
特定事業所加算(I)の算定あり	1.0%	1.0%	1.0%	1.0%
特定事業所加算(II)の算定あり	14.8%	14.9%	15.6%	16.9%
特定事業所加算(III)の算定あり	10.6%	10.4%	10.5%	10.6%
特定事業所加算(IV)の算定あり	—	—	—	0.0%
運営基準減算の算定あり	0.9%	0.9%	0.9%	1.0%
特定事業所集中減算の算定あり	2.5%	7.9%	6.8%	6.5%
初回加算の算定あり	65.3%	65.2%	65.8%	62.8%
入院時情報連携加算(I)の算定あり	23.9%	26.7%	28.6%	39.8%
入院時情報連携加算(II)の算定あり	7.8%	8.7%	9.7%	11.0%
退院・退所加算の算定あり	21.3%	21.3%	20.6%	28.2%
退院・退所加算の算定回数1回の利用者あり	18.6%	18.7%	18.2%	23.1%
退院・退所加算の算定回数2回の利用者あり	5.0%	5.0%	4.8%	9.8%
退院・退所加算の算定回数3回の利用者あり	0.7%	0.6%	0.6%	1.6%
居宅支援小規模多機能型連携加算の算定あり	1.3%	1.1%	1.1%	1.2%
居宅支援看護小規模多機能連携加算の算定あり	0.1%	0.1%	0.1%	0.2%
緊急時等居宅カンファレンス加算の算定あり	0.3%	0.3%	0.2%	0.2%
特別地域居宅介護支援加算の算定あり	4.5%	4.4%	4.4%	4.3%
中山間地域等における小規模事業所加算の算定あり	0.7%	0.6%	0.5%	0.4%
中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算の算定あり	2.0%	2.0%	1.9%	1.9%

注) 総数(実数)は、基本報酬(居宅介護支援(I)～(III))のいずれかを算定している事業所数

ターミナルケアマネジメント加算は、平成30年4月に0.8%の事業所が算定し、その後0.9%から1.0%の範囲で推移している。

図表7 実事業所数・加算を1件以上算定している事業所の割合（月別）

	実事業所数（箇所）						
	平成30年度						
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
総数（実数）	39,700	39,826	39,846	39,841	39,830	39,851	39,820
初回加算の算定あり	26,839	25,783	25,823	25,470	25,033	25,023	25,787
ターミナルケアマネジメント加算の算定あり	319	357	395	394	397	385	378
入院時情報連携加算（Ⅰ）の算定あり	15,821	16,560	16,609	17,134	16,848	15,841	17,176
入院時情報連携加算（Ⅱ）の算定あり	4,149	4,690	4,286	4,730	4,703	4,383	4,715
退院・退所加算（Ⅰ）イの算定あり	5,370	5,891	6,126	6,096	6,118	6,128	6,680
退院・退所加算（Ⅰ）ロの算定あり	5,193	5,539	5,281	4,776	4,756	4,418	4,540
退院・退所加算（Ⅱ）イの算定あり	2,058	2,253	2,313	2,207	2,147	2,150	2,334
退院・退所加算（Ⅱ）ロの算定あり	2,721	2,932	2,890	2,446	2,239	2,121	2,049
退院・退所加算（Ⅲ）の算定あり	732	890	875	819	689	657	632

注）総数（実数）は、基本報酬（居宅介護支援（Ⅰ）～（Ⅲ））のいずれかを算定している事業所数

	事業所の該当割合（%）						
	平成30年度						
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
総数（実数）	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
初回加算の算定あり	67.6%	64.7%	64.8%	63.9%	62.8%	62.8%	64.8%
ターミナルケアマネジメント加算の算定あり	0.8%	0.9%	1.0%	1.0%	1.0%	1.0%	0.9%
入院時情報連携加算（Ⅰ）の算定あり	39.9%	41.6%	41.7%	43.0%	42.3%	39.8%	43.1%
入院時情報連携加算（Ⅱ）の算定あり	10.5%	11.8%	10.8%	11.9%	11.8%	11.0%	11.8%
退院・退所加算（Ⅰ）イの算定あり	13.5%	14.8%	15.4%	15.3%	15.4%	15.4%	16.8%
退院・退所加算（Ⅰ）ロの算定あり	13.1%	13.9%	13.3%	12.0%	11.9%	11.1%	11.4%
退院・退所加算（Ⅱ）イの算定あり	5.2%	5.7%	5.8%	5.5%	5.4%	5.4%	5.9%
退院・退所加算（Ⅱ）ロの算定あり	6.9%	7.4%	7.3%	6.1%	5.6%	5.3%	5.1%
退院・退所加算（Ⅲ）の算定あり	1.8%	2.2%	2.2%	2.1%	1.7%	1.6%	1.6%

注）総数（実数）は、基本報酬（居宅介護支援（Ⅰ）～（Ⅲ））のいずれかを算定している事業所数

2. 全国調査の回収状況

全国調査の母集団及び発出数、回収数、回収率は以下のとおりであった。

図表8 調査回収数・回収率

調査票名	母集団	発出数	有効回収数	有効回収率
居宅介護支援（事業所票）	39,685	5,000	1,288	25.8
居宅介護支援（ケアマネジャー票）	—	—	3,489	—
居宅介護支援（利用者票）	—	—	5,792	—
居宅介護支援・介護予防支援 （利用者本人票） （居宅介護支援事業所分）	—	50,000	6,306	—
居宅介護支援・介護予防支援 （利用者本人票） （介護予防支援事業所分）	—	15,000	3,200	—
介護予防支援（事業所票）	4,908	3,000	819	27.3
介護予防支援（ケアマネジャー票）	—	—	3,354	—
介護予防支援（利用者票）	—	—	3,244	—
医療機関調査票	1,543	1,325	377	28.5

（平成 31 年 2 月 4 日時点）

※ケアマネジャー票、利用者票、利用者本人票は、回答対象数が事業所ごとに異なり母集団の数が把握できないため、回収率は算出していません。

※ケアマネジャー票、利用者票は、電子調査票を WEB 上で配布したため、発出数を把握できないため、発出数を記載していません。

※医療機関調査票は、平成 28 年度の病床機能報告に届け出のある有床の医療機関を母集団名簿とし、「退院支援加算 1」又は「退院支援加算 2」を算定している医療機関を母集団として、平成 30 年 7 月～9 月の災害救助法が適用された地域を除いて悉皆で調査した。

※本調査は回収率が低く非回答バイアスが存在しうることから、調査結果を参照する際には留意が必要である。

※平成 28 年度は紙の調査票だが、平成 30 年度は電子調査票で調査を実施したため、比較する上では注意を要する。

3. 全国調査の調査結果

(1) 調査対象の基本情報

1) 事業所の基本情報

① 開設主体

事業所の開設年、開設主体の分布は以下のとおりであった。

図表9 開設主体（事業所調査票）

		全体	都道府 県、市区 町村、広 域連合・ 一部事 務組合	社会福 祉協 議会	社会福 祉法 人 (社協以 外)	医療法 人	社団・財 団法人	協同組 合及び 連合会	営利法 人(株 式・合 名・合 資・合 同・有 限 会 社)	特定非 営利活 動法人 (NPO)	その 他の 法人	その 他	無回 答	
平成30年度	居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	16 1.2%	84 6.5%	273 21.2%	198 15.4%	31 2.4%	39 3.0%	552 42.9%	49 3.8%	15 1.2%	11 0.9%	20 1.6%	
	介護予防支援事業所	809 100.0%	273 33.7%	135 16.7%	292 36.1%	67 8.3%	13 1.6%	6 0.7%	12 1.5%	2 0.2%	1 0.1%	2 0.2%	6 0.7%	
平成28年度	改定検証 事業	H28年度調査 (H28.11)	1,572 100.0%	12 0.8%	106 6.7%	348 22.1%	242 15.4%	33 2.1%	39 2.5%	694 44.1%	57 3.6%	-	38 2.4%	3 0.2%
		H27年度調査 (H27.11)	1,616 100.0%	16 1.0%	112 6.9%	348 21.5%	275 17.0%	32 2.0%	45 2.8%	674 41.7%	53 3.3%	-	48 3.0%	13 0.8%
	老健事業	第7回調査 (H25.11)	742 100.0%	10 1.3%	67 9.0%	176 23.7%	140 18.9%	21 2.8%	24 3.2%	268 36.3%	20 2.7%	-	13 1.7%	3 0.4%
		第6回調査 (H23.11)	606 100.0%	9 1.5%	55 9.1%	136 22.4%	110 18.2%	15 2.5%	23 3.8%	222 36.5%	24 4.0%	-	7 1.2%	5 0.8%
		第5回調査 (H21.11)	760 100.0%	9 1.2%	61 8.0%	178 23.4%	153 20.1%	27 3.6%	25 3.3%	283 37.2%	10 1.3%	-	7 0.9%	7 0.9%
		第4回調査 (H19.11)	704 100.0%	18 2.6%	63 8.9%	171 24.3%	149 21.2%	25 3.6%	22 3.1%	220 31.3%	23 3.3%	-	10 1.4%	3 0.4%
		第3回調査 (H17.11)	742 100.0%	25 3.4%	81 10.9%	197 26.5%	163 22.0%	32 4.3%	28 3.8%	189 25.5%	13 1.8%	-	11 1.4%	3 0.4%
		第2回調査 (H15.11)	696 100.0%	38 5.5%	80 11.5%	189 27.2%	156 22.4%	30 4.3%	16 2.3%	155 22.3%	12 1.7%	-	15 2.2%	5 0.7%
		第1回調査 (H13.7)	851 100.0%	76 8.9%	111 13.0%	209 24.6%	209 24.6%	48 5.6%	27 3.2%	145 17.0%	6 0.7%	-	5 0.6%	15 1.8%

注) 老健事業: 老人保健健康増進等事業

② 併設サービスの状況

居宅介護支援事業所で同一法人（同系列を含む）が運営する「併設施設あり」と回答した事業所は 88.9%、「併設施設なし」と回答した事業所は 10.0%であった。

また、「併設施設あり」と回答した事業所が併設しているサービスは「訪問介護（介護予防含む）」が 36.2%と最も多く、次いで「通所介護」が 32.2%であった。

図表10 併設施設の有無（事業所調査票）

		全体	併設施設あり	併設施設なし	無回答
平成30年度	居宅介護支援事業所	1,288	1,145	129	14
		100.0%	88.9%	10.0%	1.1%
	介護予防支援事業所	819	485	329	5
		100.0%	59.2%	40.2%	0.6%
平成28年度	居宅介護支援事業所	1,572	1,405	151	16
		100.0%	89.4%	9.6%	1.0%

図表11 同一法人が運営しているサービス（事業所調査票）（複数回答可）

		全体	地域包括支援センター	在宅介護支援センター	介護老人福祉施設(地域密着型を含む)	介護老人保健施設	介護医療院	療養病床を有する病院・診療所	病院・診療所(上記以外)	認知症対応型共同生活介護(グループホーム)※	有料老人ホーム・ケアハウス等(特定施設含む)※	訪問介護
居宅介護支援事業所	併設しているもの(A)	1,145	76	58	132	70	4	30	66	59	70	415
		100.0%	6.6%	5.1%	11.5%	6.1%	0.3%	2.6%	5.8%	5.2%	6.1%	36.2%
	うち、ケアマネジャーが兼務しているもの(B) ※%値はB÷A	196	5	33	9	4	0	1	9	7	5	46
		17.1%	6.6%	56.9%	6.8%	5.7%	0.0%	3.3%	13.6%	11.9%	7.1%	11.1%
介護予防支援事業所	併設しているもの(A)	485	66	221	84	2	51	73	93	89	291	
		100.0%	13.6%	45.6%	17.3%	0.4%	10.5%	15.1%	19.2%	18.4%	60.0%	
	うち、ケアマネジャーが兼務しているもの(B) ※%値はB÷A	56	7	5	1	0	0	0	3	1	3	
		11.5%	28.0%	4.7%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	13.6%	3.8%	2.4%	

		訪問入浴介護※	訪問看護※	訪問リハビリテーション※	通所介護	通所リハビリテーション※	短期入所生活介護※	短期入所療養介護※	福祉用具貸与※	福祉用具販売※	夜間対応型訪問介護	定期巡回・随時対応型訪問介護
居宅介護支援事業所	併設しているもの	28	183	66	369	116	154	71	40	33	1	12
		2.4%	16.0%	5.8%	32.2%	10.1%	13.4%	6.2%	3.5%	2.9%	0.1%	1.0%
	うち、ケアマネジャーが兼務しているもの	3	28	2	45	3	8	1	2	1	0	0
		10.7%	15.3%	3.0%	12.2%	2.6%	5.2%	1.4%	5.0%	3.0%	0.0%	0.0%
介護予防支援事業所	併設しているもの(A)	37	115	65	343	101	233	67	29	25	8	26
		7.6%	23.7%	13.4%	70.7%	20.8%	48.0%	13.8%	6.0%	5.2%	1.6%	5.4%
	うち、ケアマネジャーが兼務しているもの(B) ※%値はB÷A	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	1
		0.0%	0.0%	0.0%	1.2%	0.0%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%

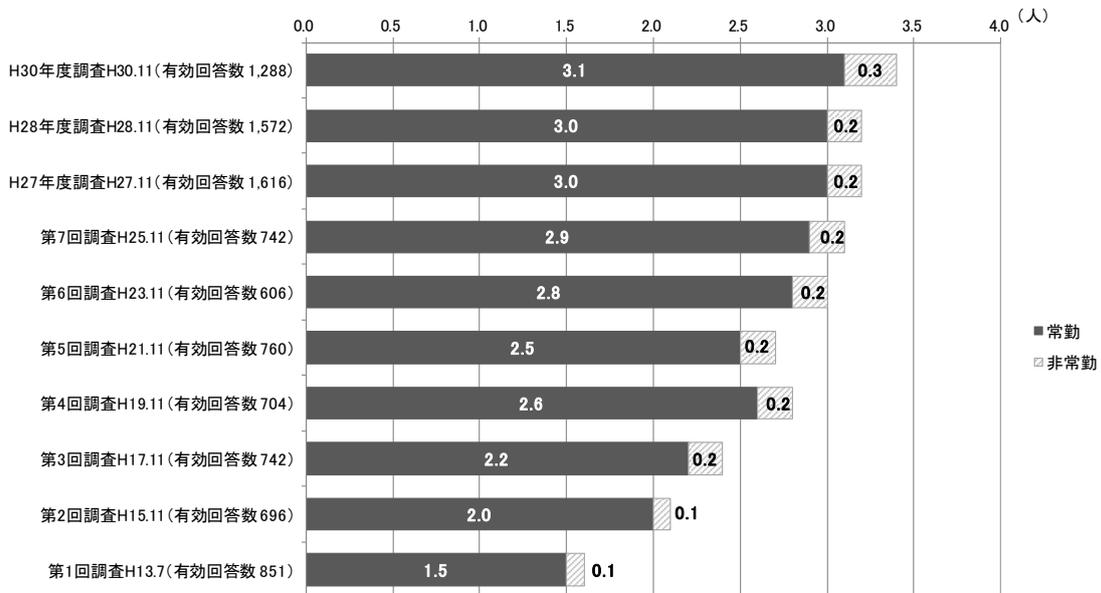
		小規模多機能型居宅介護※	看護小規模多機能型居宅介護	認知症対応型通所介護※	住宅改修を行っている事業所	薬局	はり、きゅう、あん摩、マッサージ、指圧、接骨院	通所介護における宿泊サービス	サービス付高齢者住宅	その他	無回答
居宅介護支援事業所	併設しているもの	32	11	43	5	5	8	6	42	40	311
		2.8%	1.0%	3.8%	0.4%	0.4%	0.7%	0.5%	3.7%	3.5%	27.2%
	うち、ケアマネジャーが兼務しているもの	7	4	3	0	2	1	0	10	12	-
		21.9%	36.4%	7.0%	0.0%	40.0%	12.5%	0.0%	23.8%	30.0%	-
介護予防支援事業所	併設しているもの(A)	66	6	77	13	10	4	2	33	146	1
		13.6%	1.2%	15.9%	2.7%	2.1%	0.8%	0.4%	6.8%	30.1%	0.2%
	うち、ケアマネジャーが兼務しているもの(B) ※%値はB÷A	1	0	0	0	0	0	0	1	40	-
		12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	47.6%	-

※ 介護予防含む

③ ケアマネジャー数

居宅介護支援事業所の1事業所あたりのケアマネジャーの常勤換算人数は、常勤3.1人、非常勤0.3人、合計3.4人であった。

図表12 1事業所あたりのケアマネジャーの人数（常勤換算）（事業所調査票）



注1) 第1回～第7回調査は「老健事業」、H27年度調査およびH28年度調査は「改定検証事業」である。
 注2) 老健事業: 老人保健健康増進等事業
 注3) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

④ 利用者数

平成30年9月分の給付管理を行った居宅介護支援事業所の実利用者数は以下の通りであり、1事業所あたりの平均値では、「要介護1」が26.4人、「要介護2」が23.0人、「要介護3」が12.9人であった。介護予防ケアマネジメントの利用者は、0人が31.9%であり、平均は6.0人であった。

平成30年9月分の給付管理を行った介護予防支援事業所の実利用者数は以下の通りであり、1事業所あたりの平均値では、「介護予防ケアマネジメント」が85.3人、「要支援1」が36.3人、「要支援2」が52.9人であった。

図表13 9月分の給付管理を行った実利用者数；要介護度別（事業所調査票）
平成30年度 居宅介護支援事業所

	全体	0人	1~2人	3~4人	5~9人	10~29人	30人以上	無回答	平均(人)	標準偏差
介護予防ケアマネジメント	1,288 100.0%	411 31.9%	190 14.8%	135 10.5%	209 16.2%	234 18.2%	33 2.6%	76 5.9%	6.0	9.5
要支援1	1,288 100.0%	375 29.1%	296 23.0%	177 13.7%	217 16.8%	136 10.6%	11 0.9%	76 5.9%	4.1	6.3
要支援2	1,288 100.0%	275 21.4%	184 14.3%	180 14.0%	278 21.6%	269 20.9%	26 2.0%	76 5.9%	6.7	8.4
要介護1	1,288 100.0%	33 2.6%	38 3.0%	54 4.2%	184 14.3%	476 37.0%	427 33.2%	76 5.9%	26.4	24.6
要介護2	1,288 100.0%	32 2.5%	35 2.7%	70 5.4%	212 16.5%	494 38.4%	369 28.6%	76 5.9%	23.0	20.2
要介護3	1,288 100.0%	57 4.4%	90 7.0%	128 9.9%	299 23.2%	543 42.2%	95 7.4%	76 5.9%	12.9	11.7
要介護4	1,288 100.0%	78 6.1%	197 15.3%	181 14.1%	357 27.7%	368 28.6%	31 2.4%	76 5.9%	8.4	8.2
要介護5	1,288 100.0%	161 12.5%	300 23.3%	233 18.1%	321 24.9%	184 14.3%	13 1.0%	76 5.9%	5.4	6.5

平成30年度 介護予防支援事業所

	全体	0人	1~2人	3~4人	5~9人	10~29人	30人以上	無回答	平均(人)	標準偏差
介護予防ケアマネジメント	819 100.0%	16 2.0%	15 1.8%	20 2.4%	29 3.5%	129 15.8%	590 72.0%	20 2.4%	85.3	109.3
要支援1	819 100.0%	50 6.1%	29 3.5%	37 4.5%	75 9.2%	290 35.4%	318 38.8%	20 2.4%	36.3	52.0
要支援2	819 100.0%	33 4.0%	26 3.2%	15 1.8%	58 7.1%	219 26.7%	448 54.7%	20 2.4%	52.9	81.3

平成28年度 居宅介護支援事業所

	全体	0人	1~2人	3~4人	5~9人	10~29人	30人以上	無回答	平均(人)	標準偏差
介護予防ケアマネジメント	1,572 100.0%	981 62.4%	134 8.5%	102 6.5%	153 9.7%	145 9.2%	25 1.6%	32 2.0%	3.3	7.7
要支援1	1,572 100.0%	456 29.0%	324 20.6%	210 13.4%	287 18.3%	243 15.5%	20 1.3%	32 2.0%	5.0	7.3
要支援2	1,572 100.0%	377 24.0%	211 13.4%	217 13.8%	307 19.5%	387 24.6%	41 2.6%	32 2.0%	7.2	8.8
要介護1	1,572 100.0%	40 2.5%	54 3.4%	59 3.8%	244 15.5%	671 42.7%	472 30.0%	32 2.0%	24.2	22.3
要介護2	1,572 100.0%	37 2.4%	74 4.7%	73 4.6%	251 16.0%	699 44.5%	406 25.8%	32 2.0%	22.1	20.5
要介護3	1,572 100.0%	67 4.3%	149 9.5%	170 10.8%	383 24.4%	655 41.7%	116 7.4%	32 2.0%	12.8	12.2
要介護4	1,572 100.0%	106 6.7%	244 15.5%	260 16.5%	461 29.3%	438 27.9%	31 2.0%	32 2.0%	8.1	7.9
要介護5	1,572 100.0%	217 13.8%	380 24.2%	297 18.9%	419 26.7%	215 13.7%	12 0.8%	32 2.0%	5.1	5.6

1 事業所あたりの利用者数は居宅介護支援事業所、介護予防支援事業所とも「41 人以上 80 人以下」が最も多く、それぞれ 23.3%、25.2%であった。次いで「21 人以上 40 人以下」が 19.8%、16.0%、3 番目に多い利用者数は居宅介護支援事業所では「81 人以上 120 人以下」が 18.2%、介護予防支援事業所では「1 人以上 20 人以下」が 15.5%であった。平均は居宅介護支援事業所が 86.9 人、介護予防支援事業所が 89.2 人であった。

図表14 1 事業所あたりの利用者数（事業所調査票）

		全体	0人	1人以上 20人以下	21人以上 40人以下	41人以上 80人以下	81人以上 120人以下	121人以上 150人以下	151人以上	無回答	1事業所あ たりの利用 者数(人)
平成30年度	居宅介護支 援事業所	1,288 100.0%	6 0.5%	116 9.0%	255 19.8%	300 23.3%	235 18.2%	122 9.5%	178 13.8%	76 5.9%	86.9
	介護予防支 援事業所	819 100.0%	29 3.5%	127 15.5%	131 16.0%	206 25.2%	124 15.1%	58 7.1%	124 15.1%	20 2.4%	89.2
平成28年度	居宅介護支 援事業所	1,572 100.0%	6 0.4%	158 10.1%	315 20.0%	410 26.1%	298 19.0%	143 9.1%	210 13.4%	32 2.0%	82.8

ケアマネジャー1 人あたりの利用者数（常勤換算）は、居宅介護支援事業所では「30 人以上 40 人未満」が 33.2%と最も多く、次いで「20 人以上 30 人未満」が 28.7%であり、平均は 27.1 人であった。介護予防支援事業所では「10 人以上 20 人未満」が 27.7%と最も多く、次いで「20 人以上 30 人未満」が 13.4%であり、平均は 29.4 人であった。

図表15 ケアマネジャー1 人（常勤換算）あたりの利用者数（事業所調査票）

		全体	10人未満	10人以上 20人未満	20人以上 30人未満	30人以上 40人未満	40人以上 50人未満	50人以上 60人未満	60人以上 70人未満	70人以上 80人未満	80人以上	無回答	ケアマネ ジャーあ たりの利用 者数(人)
平成30年度	居宅介護支 援事業所	1,288 100.0%	86 6.7%	248 19.3%	370 28.7%	427 33.2%	49 3.8%	14 1.1%	7 0.5%	2 0.2%	6 0.5%	79 6.1%	27.1
	介護予防支 援事業所	819 100.0%	203 24.8%	227 27.7%	110 13.4%	78 9.5%	46 5.6%	28 3.4%	18 2.2%	15 1.8%	49 6.0%	45 5.5%	29.4
平成28年度	居宅介護支 援事業所	1,572 100.0%	105 6.7%	285 18.1%	493 31.4%	506 32.2%	115 7.3%	17 1.1%	7 0.4%	2 0.1%	4 0.3%	38 2.4%	25.2

2) ケアマネジャーの基本情報

① ケアマネジャーの特性

ケアマネジャーの性別は、居宅介護支援事業所、介護予防支援事業所とも女性が多く、79.5%、81.1%であった。

図表16 性別（ケアマネジャー調査票）

		全体	男性	女性	無回答
平成30年度	居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	701 20.1%	2,775 79.5%	13 0.4%
	介護予防支援事業所	3,354 100.0%	620 18.5%	2,720 81.1%	14 0.4%
平成28年度	居宅介護支援事業所	4,682 100.0%	868 18.5%	3,796 81.1%	18 0.4%

ケアマネジャーの年齢は、居宅介護支援事業所では、50歳代が最も多く35.1%であった。次いで40歳代が多く32.7%であった。一方、介護予防支援事業所では40歳代が一番多く33.7%、次に50歳代が多く32.1%であった。

図表17 年齢（ケアマネジャー調査票）

		全体	29歳以下	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60歳以上	無回答	平均	標準偏差
平成30年度	居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	11 0.3%	462 13.2%	1,142 32.7%	1,224 35.1%	633 18.1%	17 0.5%	50.6	9.7
	介護予防支援事業所	3,354 100.0%	78 2.3%	559 16.7%	1,129 33.7%	1,075 32.1%	494 14.7%	19 0.6%	48.7	10.1
平成28年度	居宅介護支援事業所	4,682 100.0%	20 0.4%	682 14.6%	1,461 31.2%	1,635 34.9%	849 18.1%	35 0.7%	50.3	9.8

主任介護支援専門員研修を修了しているケアマネジャーは、居宅介護支援事業所では34.8%、介護予防支援事業所では36.9%であった。

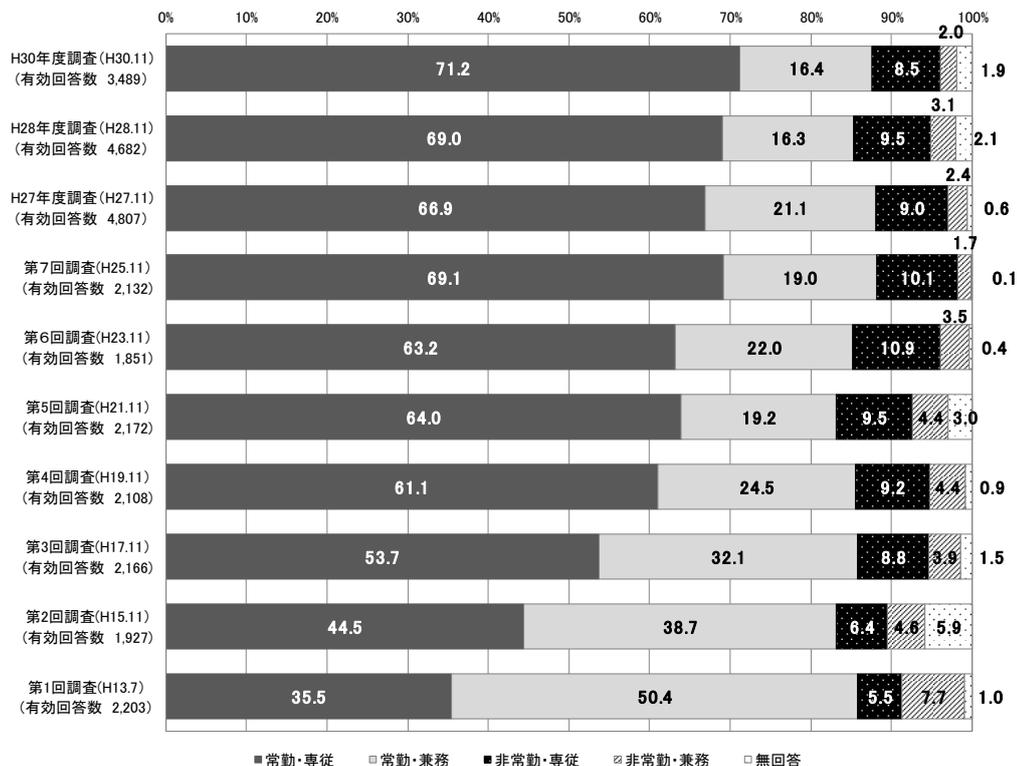
図表18 主任介護支援専門員研修修了の有無（ケアマネジャー調査票）

		全体	あり	なし	無回答
平成30年度	居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	1,213 34.8%	2,184 62.6%	92 2.6%
	介護予防支援事業所	3,354 100.0%	1,236 36.9%	1,987 59.2%	131 3.9%
平成28年度	居宅介護支援事業所	4,682 100.0%	1,525 32.6%	3,105 66.3%	52 1.1%

② 勤務形態

勤務形態は、「常勤・専従」が最も多く 71.2%であり、次いで「常勤・兼務」が 16.4%であった。

図表19 勤務形態（ケアマネジャー調査票）



注1) 第1回～第7回調査は「老健事業」、H27年度およびH28年度調査は「改定検証事業」である。

注2) 老健事業: 老人保健健康増進等事業

注3) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

③ 保有資格

介護支援専門員の保有資格は、居宅介護支援事業所、介護予防支援事業所とも「介護福祉士」が最も多く、それぞれ72.0%、48.5%であった。次いで「介護職員初任者研修（旧ホームヘルパー2級）」が多く、それぞれ46.4%、28.1%であった。

図表20 介護支援専門員の保有資格（ケアマネジャー調査票）（複数回答可）

		全体	医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師	理学療法士	作業療法士	社会福祉士	介護福祉士	視能訓練士	義肢装具士	
平成30年度	居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	5 0.1%	4 0.1%	8 0.2%	28 0.8%	8 0.2%	340 9.7%	146 4.2%	14 0.4%	9 0.3%	510 14.6%	2,513 72.0%	2 0.1%	2 0.1%	
	介護予防支援事業所	3,354 100.0%	5 0.1%	0 0.0%	1 0.0%	390 11.6%	25 0.7%	863 25.7%	200 6.0%	8 0.2%	7 0.2%	1,103 32.9%	1,626 48.5%	2 0.1%	0 0.0%	
平成28年度	改定検証事業	H28年度調査 (H28.11)	4,682 100.0%	2 0.0%	9 0.2%	30 0.6%	28 0.6%	9 0.2%	429 9.2%	236 5.0%	15 0.3%	10 0.2%	592 12.6%	3,301 70.5%	3 0.1%	0 0.0%
		H27年度調査 (H27.11)	4,807 100.0%	38 0.8%	48 1.0%	44 0.9%	42 0.9%	12 0.2%	481 10.0%	161 3.3%	18 0.4%	7 0.1%	571 11.9%	3,074 63.9%	4 0.1%	3 0.1%
	老健事業	第7回調査 (H25.11)	2,132 100.0%	1 0.0%	10 0.5%	24 1.1%	16 0.8%	3 0.1%	246 11.5%	83 3.9%	3 0.1%	5 0.2%	217 10.2%	1,351 63.4%	1 0.0%	2 0.1%
		第6回調査 (H23.11)	1,851 100.0%	20 1.1%	17 0.9%	29 1.6%	31 1.7%	3 0.2%	261 14.1%	70 3.8%	7 0.4%	1 0.1%	204 11.0%	1,047 56.6%	0 0.0%	0 0.0%
		第5回調査 (H21.11)	2,172 100.0%	14 0.6%	16 0.7%	27 1.2%	25 1.2%	5 0.2%	372 17.1%	125 5.8%	3 0.1%	8 0.4%	153 7.0%	1,085 50.0%	2 0.1%	0 0.0%
		第4回調査 (H19.11)	2,108 100.0%	21 1.0%	16 0.8%	39 1.9%	37 1.8%	11 0.5%	443 21.0%	121 5.7%	8 0.4%	8 0.4%	157 7.4%	944 44.8%	2 0.1%	1 0.0%
		第3回調査 (H17.11)	2,166 100.0%	15 0.7%	7 0.3%	36 1.7%	54 2.5%	12 0.6%	594 27.4%	151 7.0%	8 0.4%	7 0.3%	159 7.3%	846 39.1%	1 0.0%	0 0.0%
		第2回調査 (H15.11)	1,927 100.0%	20 1.0%	26 1.3%	47 2.4%	67 3.5%	15 0.8%	585 30.4%	139 7.2%	6 0.3%	5 0.3%	126 6.5%	629 32.6%	-	1 0.1%
		第1回調査 (H13.7)	2,203 100.0%	33 1.5%	6 0.3%	74 3.4%	150 6.8%	18 0.8%	798 36.2%	173 7.9%	23 1.0%	17 0.8%	126 5.7%	632 28.7%	8 0.4%	1 0.0%

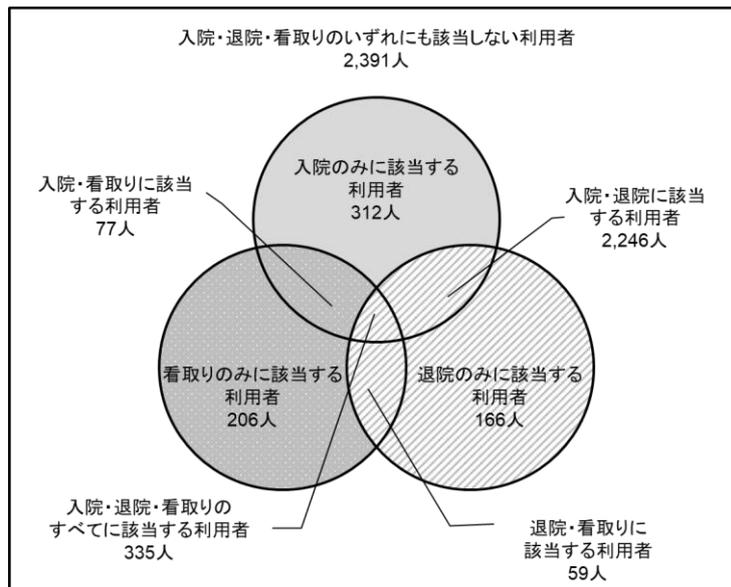
		歯科衛生士	言語聴覚士	あん摩マツサージ指圧師	はり師	きゅう師	柔道整復師	栄養士	精神保健福祉士	介護福祉士養成のための実務者研修（旧ホームヘルパー1級）	介護職員初任者研修（旧ホームヘルパー2級）	旧ホームヘルパー3級	その他	無回答	
平成30年度	居宅介護支援事業所	90 2.6%	0 0.0%	14 0.4%	20 0.6%	19 0.5%	14 0.4%	100 2.9%	64 1.8%	315 9.0%	1,618 46.4%	139 4.0%	233 6.7%	11 0.3%	
	介護予防支援事業所	82 2.4%	2 0.1%	1 0.0%	6 0.2%	6 0.2%	8 0.2%	59 1.8%	201 6.0%	177 5.3%	944 28.1%	103 3.1%	176 6.7%	20 0.6%	
平成28年度	改定検証事業	H28年度調査 (H28.11)	122 2.6%	2 0.0%	15 0.3%	29 0.6%	29 0.6%	30 0.6%	126 2.7%	80 1.7%	480 10.3%	2,315 49.4%	213 4.5%	383 8.2%	0 0.0%
		H27年度調査 (H27.11)	97 2.0%	4 0.1%	18 0.4%	18 0.4%	15 0.3%	16 0.3%	81 1.7%	74 1.5%	137 2.9%	528 11.0%	23 0.5%	187 3.9%	127 2.6%
	老健事業	第7回調査 (H25.11)	52 2.4%	1 0.0%	6 0.3%	12 0.6%	9 0.4%	8 0.4%	51 2.4%	26 1.2%	64 3.0%	240 11.3%	-	97 4.5%	43 2.0%
		第6回調査 (H23.11)	54 2.9%	1 0.1%	6 0.3%	13 0.7%	10 0.5%	3 0.2%	38 2.1%	30 1.6%	58 3.1%	180 9.7%	9 0.5%	74 4.0%	45 2.4%
		第5回調査 (H21.11)	50 2.3%	1 0.0%	9 0.4%	13 0.6%	9 0.4%	14 0.6%	53 2.4%	24 1.1%	77 3.5%	229 10.5%	18 0.8%	105 4.8%	142 6.5%
		第4回調査 (H19.11)	60 2.8%	0 0.0%	11 0.5%	22 1.0%	8 0.4%	13 0.6%	57 2.7%	8 0.4%	63 3.0%	139 6.6%	17 0.8%	125 5.9%	85 4.0%
		第3回調査 (H17.11)	64 3.0%	2 0.1%	21 1.0%	19 0.9%	25 1.2%	10 0.5%	41 1.9%	19 0.9%	90 4.2%	147 6.8%	6 0.3%	119 5.5%	103 4.8%
		第2回調査 (H15.11)	36 1.9%	-	8 0.4%	13 0.7%	10 0.5%	11 0.6%	34 1.8%	11 0.6%	129 6.7%	106 5.5%	12 0.6%	119 6.2%	170 8.8%
		第1回調査 (H13.7)	34 1.5%	1 0.0%	13 0.6%	16 0.7%	11 0.5%	10 0.5%	50 2.3%	7 0.3%	141 6.4%	99 4.5%	19 0.9%	194 8.8%	49 2.2%

3) 利用者の基本情報

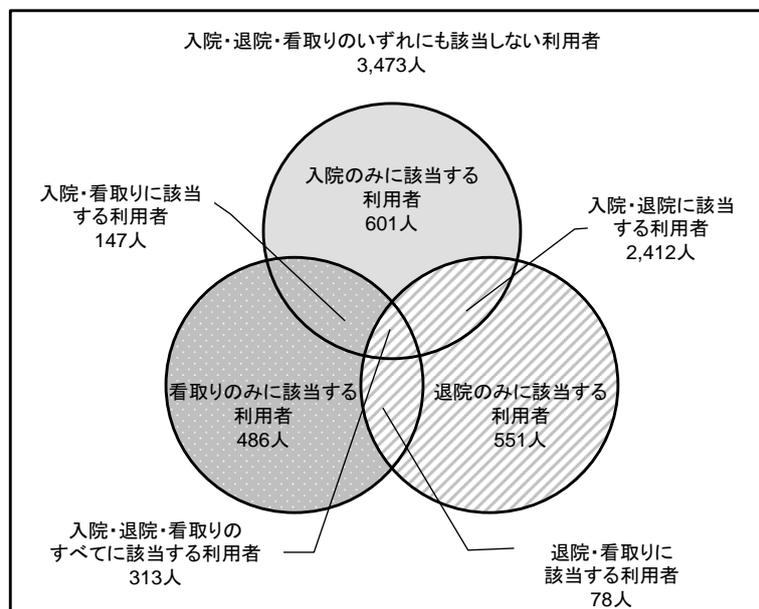
回答のあった利用者調査票における入退院及び看取りに該当する人数の重複状況は図表 21 に示すとおりである。

図表21 入院・退院・看取りの重複状況ベン図（利用者調査票）

平成 30 年度



平成 28 年度



●利用者調査票のウエイトバック調整について

入院、退院、看取りそれぞれ該当する利用者数について、事業所ごとに人数のバラつきがあるため、本調査では、事業所調査票から得られる当該事業所内の入院した利用者数、退院した利用者数、看取りを行った利用者数の真の値を用いて、事業所別にウエイトバック調整（母集団の復元）を実施した。

利用者規模別の事業所の層化無作為抽出を一段目、ケアマネジャーの人数に応じた無作為抽出を二段目とする層化二段階標本抽出を行ったため、事業所内の入院、退院、看取りそれぞれ該当する利用者の母集団の復元、調査対象の母集団における入院、退院、看取りそれぞれ該当する利用者の復元を行った。なお、事業所の抽出は、「利用者 40 名以下」、「41～80 名」、「81～150 名」及び「151 名以上」の 4 つの層別⁶に実施しており、層別にウエイトバック調整を実施した。入院した利用者の集計、退院した利用者の集計、看取りを行った利用者の集計を行う際、それぞれの母集団を復元するための入院、退院、看取りの 3 種類のウエイトを使い分けて、利用者調査票の加重平均を実施した。

選択肢の該当割合 X の推定値は次のように求められる。

$$X_c = \frac{\sum_k \sum_j \sum_i w_{k,j,c} x_{k,j,i,c}}{\sum_k \sum_j \sum_i w_{k,j,c}}$$

k は事業所の利用者規模の 4 区分を区別するための記号

j は事業所調査票ごとに振られた通し番号（事業所 j ）

i は利用者調査票ごとに振られた通し番号（利用者 i ）

c は入院、退院、看取りを区別するための記号

X は母集団全体の該当割合の推定値

w は利用者規模 k の事業所 j のウエイト

x は事業所 j の利用者 i の調査票に記入された回答有無（回答ありの場合に 1、そうでない場合に 0）

実数を回答する設問の平均値 Y の推定値は次のように求められる。

$$Y_c = \frac{\sum_k \sum_j \sum_i w_{k,j,c} y_{k,j,i,c}}{\sum_k \sum_j \sum_i w_{k,j,c}}$$

Y は母集団全体の平均の推定値

y は利用者 i の利用者調査票に記入された実数の回答

事業所規模の層別（4 区分）の回収率の逆数を一段目のウエイトとし、事業所別の入院

⁶ ケアマネジャー 1 名あたりが担当できる上限の人数が 40 名であることを踏まえて、それぞれケアマネジャー 1 名、2 名、3 名、4 名以上の事業所とみなしている。

した利用者、退院した利用者、看取りを行った利用者の回収率の逆数を二段目のウエイトとし、これら一段目と二段目のウエイトの積を利用者調査票のウエイトとした。

ウエイトは次のように設定した。

$$w_{k,j,c} = \frac{M_k}{m_k} \times \frac{U_{j,c}}{u_{j,c}}$$

M は利用者規模 k の事業所数（母集団）

m は利用者規模 k の事業所調査票の回収数

U は事業所 j の事業所内の区分 c （入院、退院、看取り）に該当する利用者数（事業所調査票内で指定されている期間における延べ人数）

u は事業所 j の区分 c （入院、退院、看取り）に該当する利用者調査票の回収数

U の値には事業所調査票の 9（4）1）ア、9（8）1）ア、4（3）（半年間）の回答を用いた。

① 利用者の特性

「看取りを行った利用者」は要介護1の割合が20.3%と最も多く、次いで要介護2が14.4%であった。「入院した利用者」は要介護2の割合が24.7%と最も多く、次いで要介護1が19.6%であった。「退院した利用者」は要介護2の割合が23.8%と最も多く、次いで要介護1が20.1%であった。「入院・退院・看取りのいずれにも該当しない利用者」は要介護1が33.0%と最も多く、次いで要介護2が23.9%であった。

図表22 現在の要介護度
； 入退院及び看取りの状況別（利用者調査票）

		全体	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他(認定申請中)	無回答	平均要介護度
平成30年度	入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	2,391 100.0%	171 7.2%	267 11.2%	790 33.0%	571 23.9%	279 11.7%	154 6.4%	79 3.3%	7 0.3%	73 3.1%	1.7
	入院した利用者	194,565 100.0%	6,988 3.6%	17,999 9.3%	38,231 19.6%	47,979 24.7%	32,825 16.9%	25,906 13.3%	20,897 10.7%	2,097 1.1%	1,644 0.8%	2.4
	退院した利用者	139,582 100.0%	4,724 3.4%	11,251 8.1%	28,066 20.1%	33,281 23.8%	24,778 17.8%	18,586 13.3%	16,163 11.6%	1,534 1.1%	1,200 0.9%	2.4
	看取りを行った利用者	74,085 100.0%	278 0.4%	1,690 2.3%	15,058 20.3%	10,647 14.4%	4,881 6.6%	6,000 8.1%	6,339 8.6%	27,615 37.3%	1,577 2.1%	2.4
平成28年度	入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	3,473 100.0%	78 2.2%	119 3.4%	1,154 33.2%	952 27.4%	605 17.4%	308 8.9%	211 6.1%	3 0.1%	43 1.2%	1.7
	入院した利用者	213,329 100.0%	3,020 1.4%	5,381 2.5%	44,551 20.9%	60,800 28.5%	33,449 15.7%	32,721 15.3%	27,401 12.8%	3,745 1.8%	2,262 1.1%	2.6
	退院した利用者	171,262 100.0%	1,807 1.1%	3,619 2.1%	33,458 19.5%	44,838 26.2%	27,376 16.0%	29,126 17.0%	24,731 14.4%	2,003 1.2%	4,305 2.5%	2.7
	看取りを行った利用者	63,189 100.0%	1,017 1.6%	383 0.6%	3,593 5.7%	11,450 18.1%	9,838 15.6%	10,986 17.4%	18,790 29.7%	2,141 3.4%	4,991 7.9%	3.5

注) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

② 同居者及び家族介護者の状況

同居者の有無は、入院及び看取りの状況別のいずれにおいても、「同居者有り」が多い。「入院・退院・看取りのいずれにも該当しない利用者」では68.5%、「入院した利用者」では73.9%、「退院した利用者」では74.4%、「看取りを行った利用者」では74.8%であった。

図表23 同居者の有無（利用者調査票）

		全体	有	無	無回答
平成30年度	入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	2,391 100.0%	1,637 68.5%	658 27.5%	96 4.0%
	入院した利用者	194,565 100.0%	143,765 73.9%	48,936 25.2%	1,864 1.0%
	退院した利用者	139,582 100.0%	103,803 74.4%	34,134 24.5%	1,646 1.2%
	看取りを行った利用者	74,085 100.0%	55,445 74.8%	17,152 23.2%	1,488 2.0%
平成28年度	入院・退院・看取りのいずれにも該当しない利用者	3,473 100.0%	2,457 70.7%	972 28.0%	44 1.3%
	入院した利用者	213,329 100.0%	151,436 71.0%	59,847 28.1%	2,046 1.0%
	退院した利用者	171,262 100.0%	127,467 74.4%	42,247 24.7%	1,548 0.9%
	看取りを行った利用者	63,189 100.0%	48,183 76.3%	10,077 15.9%	4,929 7.8%

注1) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

注2) 同居とは、一つの家、または同敷地内に居住している場合。同じマンションも同居とみなす。

「同居者有り」と回答があった利用者の「福祉等の支援が必要にもかかわらず十分な支援を受けていない同居家族の有無」においては、入院及び看取りの状況別のいずれにおいても、「身体障害や身体上の疾病により生活上の問題を抱えている家族がいる」が多く、「入院・退院・看取りのいずれにも該当しない利用者」では5.1%、「入院した利用者」では6.3%、「退院した利用者」では7.1%、「看取りを行った利用者」では2.9%であった。

図表24 福祉等の支援が必要にもかかわらず十分な支援を受けていない同居家族の有無【同居者「有」回答者】（利用者調査票）（複数回答可）

	全体	身体障害や身体上の疾病により生活上の問題を抱えている家族がいる	知的障害、精神障害（発達障害含む）や不安・うつ等で生活上の問題を抱えている家族がいる	経済上の問題を抱えている家族がいる	引きこもりや、就学・就労に困難のある家族がいる	医療的ケア児（医療的ケアが日常的に必要な障害児）がいる	その他	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	1,637 100.0%	83 5.1%	54 3.3%	35 2.1%	31 1.9%	3 0.2%	72 4.4%	1,414 86.4%
入院した利用者	143,765 100.0%	9,039 6.3%	5,763 4.0%	3,307 2.3%	2,504 1.7%	28 0.0%	6,591 4.6%	120,227 83.6%
退院した利用者	103,803 100.0%	7,352 7.1%	3,662 3.5%	2,848 2.7%	2,033 2.0%	32 0.0%	4,913 4.7%	85,563 82.4%
看取りを行った利用者	55,445 100.0%	1,615 2.9%	392 0.7%	482 0.9%	83 0.1%	0 0.0%	1,139 2.1%	52,193 94.1%

注1) 同居者が「有」の場合に限定している。

注2) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

家族介護者等の有無は、入退院及び看取りの状況別のいずれにおいても、「家族介護者等有」が多く、「入院・退院・看取りのいずれにも該当しない利用者」では77.8%、「入院した利用者」では82.7%、「退院した利用者」では84.9%、「看取りを行った利用者」では94.5%であった。

図表25 家族介護者等の有無（利用者調査票）

		全体	有	無	無回答
平成30年度	入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	2,391 100.0%	1,860 77.8%	421 17.6%	110 4.6%
	入院した利用者	194,565 100.0%	160,829 82.7%	31,017 15.9%	2,719 1.4%
	退院した利用者	139,582 100.0%	118,529 84.9%	19,268 13.8%	1,785 1.3%
	看取りを行った利用者	74,085 100.0%	69,989 94.5%	2,764 3.7%	1,332 1.8%
平成28年度	入院・退院・看取りのいずれにも該当しない利用者	3,473 100.0%	2,854 82.2%	460 13.2%	159 4.6%
	入院した利用者	213,329 100.0%	179,896 84.3%	26,430 12.4%	7,003 3.3%
	退院した利用者	171,262 100.0%	145,842 85.2%	19,729 11.5%	5,691 3.3%
	看取りを行った利用者	63,189 100.0%	53,345 84.4%	4,272 6.8%	5,572 8.8%

注) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

「家族介護者有」と回答があった利用者の家族介護者等の状況は、「介護する人が高齢（65歳以上）」が、入退院及び看取りの状況別のいずれにおいても最も多かった。

「入院・退院・看取りのいずれにも該当しない利用者」では、「介護する人が高齢（65歳以上）」が37.1%と最も多く、次いで「特に問題がない」が23.5%、「仕事のために十分に介護できない」が23.4%であった。

「入院した利用者」では、「介護する人が高齢（65歳以上）」が41.1%と最も多く、次いで「仕事のために十分に介護できない」が30.0%、「介護する人が病弱等心身の問題がある」が19.0%であった。

「退院した利用者」では、「介護する人が高齢（65歳以上）」が41.4%と最も多く、次いで「仕事のために十分に介護できない」が29.1%、「特に問題がない」が19.0%であった。

「看取りを行った利用者」では、「介護する人が高齢（65歳以上）」が63.9%と最も多く、次いで「介護する人が病弱等心身の問題がある」が60.4%、「仕事のために十分に介護できない」が27.7%であった。

図表26 家族介護者等の状況【家族介護者等「有」回答者】
(利用者調査票) (複数回答可)

		全体	特に問題はない	介護する人が高齢(65歳以上)	介護する人が病弱等心身の問題がある	介護する人が要支援・要介護	介護を必要とする人が複数いる	仕事のために十分に介護できない	不規則勤務で、介護できる時間が不規則	自営業のため介護に十分対応できない
平成30年度	入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	1,860 100.0%	437 23.5%	690 37.1%	266 14.3%	138 7.4%	102 5.5%	435 23.4%	89 4.8%	87 4.7%
	入院した利用者	160,829 100.0%	27,980 17.4%	66,096 41.1%	30,523 19.0%	11,492 7.1%	10,342 6.4%	48,186 30.0%	9,344 5.8%	7,699 4.8%
	退院した利用者	118,529 100.0%	22,471 19.0%	49,116 41.4%	21,936 18.5%	8,051 6.8%	6,732 5.7%	34,503 29.1%	6,880 5.8%	6,391 5.4%
	看取りを行った利用者	69,989 100.0%	5,805 8.3%	44,750 63.9%	42,241 60.4%	1,501 2.1%	682 1.0%	19,397 27.7%	13,419 19.2%	1,265 1.8%
平成28年度	入院・退院・看取りのいずれにも該当しない利用者	2,854 100.0%	687 24.1%	1,139 39.9%	516 18.1%	186 6.5%	170 6.0%	805 28.2%	204 7.1%	156 5.5%
	入院した利用者	179,896 100.0%	27,723 15.4%	84,757 47.1%	47,066 26.2%	12,770 7.1%	15,512 8.6%	53,146 29.5%	15,869 8.8%	10,097 5.6%
	退院した利用者	145,842 100.0%	21,903 15.0%	70,240 48.2%	40,066 27.5%	12,782 8.8%	15,972 11.0%	39,949 27.4%	9,635 6.6%	8,118 5.6%
	看取りを行った利用者	53,345 100.0%	11,082 20.8%	27,844 52.2%	14,239 26.7%	5,276 9.9%	6,770 12.7%	13,767 25.8%	2,859 5.4%	3,433 6.4%

		育児を行っている	同居しておらず介護の頻度が月1回未満	家族が遠方にいる	介護する人が介護に消極的	家族・介護者の意見が異なる	家族の意向が強く、振り回される	その他	無回答
平成30年度	入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	51 2.7%	78 4.2%	109 5.9%	73 3.9%	101 5.4%	68 3.7%	120 6.5%	22 1.2%
	入院した利用者	4232 2.6%	5553 3.5%	11101 6.9%	6847 4.3%	9922 6.2%	7075 4.4%	10823 6.7%	1584 1.0%
	退院した利用者	3382 2.9%	3947 3.3%	7703 6.5%	5266 4.4%	6904 5.8%	6129 5.2%	7339 6.2%	1189 1.0%
	看取りを行った利用者	13457 19.2%	512 0.7%	1870 2.7%	553 0.8%	1415 2.0%	6006 8.6%	15795 22.6%	134 0.2%
平成28年度	入院・退院・看取りのいずれにも該当しない利用者	69 2.4%	-	-	149 5.2%	114 4.0%	-	175 6.1%	8 0.3%
	入院した利用者	4,568 2.5%	-	-	7,477 4.2%	8,298 4.6%	-	12,062 6.7%	628 0.3%
	退院した利用者	4,501 3.1%	-	-	5,619 3.9%	6,893 4.7%	-	7,363 5.0%	661 0.5%
	看取りを行った利用者	2,801 5.3%	-	-	1,737 3.3%	2,646 5.0%	-	3,429 6.4%	95 0.2%

注1) 家族介護者等が「有」の場合に限定している。
注2) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

介護保険サービスの利用種類数の平均は、要介護度が重いほど多かった。これまでの調査と比較して、大きな変化は見られなかった。

図表27 介護保険サービスの利用種類数(平均)(利用者調査票)

		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
改定検証事業	H30年度調査(H30.11)	1.5	1.7	1.9	2.2	2.4	2.6	3.0
	H28年度調査(H28.11)	1.7	2.0	2.0	2.3	2.7	2.9	3.5
	H27年度調査(H27.11)	1.3	1.6	1.7	2.1	2.4	2.7	3.3
老健事業	第7回調査(H25.11)	1.4	1.6	1.7	2.0	2.5	2.8	3.1
	第6回調査(H24.3)	1.4	1.5	1.6	2.1	2.3	2.7	3.5
	第5回調査(H22.3)	1.4	1.5	1.6	2.1	2.4	3.0	3.4
	第4回調査(H20.3)	1.4	1.5	1.6	2.0	2.4	2.9	3.5
	第3回調査(H18.3)	1.3	-	1.7	1.9	2.3	2.7	3.4
第3回調査(H16.3)	1.2	-	1.6	1.9	2.2	2.7	3.2	

注1) 第7回調査までは「老健事業」、H27年度およびH28年度調査は「改定検証事業」である。
注2) 老健事業: 老人保健健康増進等事業

4) 医療機関の基本情報

医療機関の種類は「病院」が多く、97.1%であった。

図表28 医療機関の種類（医療機関調査票）

全体	病院	有床診療所
377	366	11
100.0%	97.1%	2.9%

注)平成28年度病床機能報告にて退院支援加算ⅠまたはⅡを算定している医療機関を対象として調査を実施した。

病床数については総病床数は「101~200床」が22.0%と最も多く、次いで「301~400床」が18.0%であった。

図表29 病床数（医療機関調査票）

	全体	0	1~50	51~100	101~200	201~300	301~400	401~500	501~600	601~700	701~1000	1001~	無回答	平均(床)	標準偏差
総病床数	377	0	17	37	83	49	68	44	24	22	23	7	3	339.4	239.7
	100.0%	0.0%	4.5%	9.8%	22.0%	13.0%	18.0%	11.7%	6.4%	5.8%	6.1%	1.9%	0.8%	-	-
うち精神病床	377	318	37	13	4	1	0	0	0	0	1	0	3	10.5	48.8
	100.0%	84.4%	9.8%	3.4%	1.1%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.8%	-	-
うち感染症病床	377	293	81	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1.1	2.4
	100.0%	77.7%	21.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	-	-
うち結核病床	377	332	40	2	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1.9	8.5
	100.0%	88.1%	10.6%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	-	-
うち医療療養病床	377	320	34	12	7	0	0	1	0	0	0	0	3	9.4	32.3
	100.0%	84.9%	9.0%	3.2%	1.9%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	-	-
うち回復期リハ病床(再掲)	377	348	18	8	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3.0	11.5
	100.0%	92.3%	4.8%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	-	-
うち地域包括ケア病床(再掲)	377	323	42	9	0	0	0	0	0	0	0	0	3	5.4	15.1
	100.0%	85.7%	11.1%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	-	-
うち介護療養病床	377	366	6	2	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0.9	7.1
	100.0%	97.1%	1.6%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	-	-
うち一般病床	377	36	31	44	65	55	53	34	20	16	15	5	3	272.4	238.0
	100.0%	9.5%	8.2%	11.7%	17.2%	14.6%	14.1%	9.0%	5.3%	4.2%	4.0%	1.3%	0.8%	-	-
うち回復期リハ病床(再掲)	377	322	43	8	0	1	0	0	0	0	0	0	3	6.2	18.3
	100.0%	85.4%	11.4%	2.1%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	-	-
うち地域包括ケア病床(再掲)	377	237	109	26	1	0	1	0	0	0	0	0	3	15.6	27.6
	100.0%	62.9%	28.9%	6.9%	0.3%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	-	-

(2) 医療介護連携・看取り

1) 入院時の連携

① 連携の状況

平成30年7月～9月中に利用者の入院先となった医療機関の数は、「3箇所」が14.9%と最も多く、次いで「2箇所」が13.7%、「4箇所」が12.1%であり、平均は4.3箇所であった。

図表30 7月～9月中に利用者の入院先となった医療機関の数
(事業所調査票)

	全体	0箇所	1箇所	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所	6箇所	7～9箇所	10箇所以上	無回答	平均	標準偏差
平成30年度	1,288 100.0%	50 3.9%	132 10.2%	177 13.7%	192 14.9%	156 12.1%	131 10.2%	86 6.7%	128 9.9%	77 6.0%	159 12.3%	4.3	3.4
平成28年度	1,572 100.0%	85 5.4%	174 11.1%	261 16.6%	283 18.0%	232 14.8%	158 10.1%	100 6.4%	153 9.7%	74 4.7%	52 3.3%	3.9	2.9

注) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

居宅介護支援事業所の利用者において、平成30年7月～9月に医療機関に入院した人数の平均は8.0人、うち「入院時に医療機関へ情報提供を行った人数」の平均は6.6人、うち「入院時情報連携加算適用人数」は、加算(I)の平均が5.1人、加算(II)の平均が0.7人であった。「平成30年7月～9月に、医療機関に入院した利用者」のうち、同期間に「医療機関に入院した人数」は、平成30年度では、「10人以上」が25.4%であった。平成28年度と比べると、平成28年度の18.6%から25.4%に上昇した。「入院時に医療機関へ情報提供を行った人数」は、平成30年度では、「0人」が6.1%、「10人以上」が19.5%であった。平成28年度と比べると、それぞれ平成28年度の21.2%から6.1%に低下、11.0%から19.5%に上昇した。「入院時情報連携加算適用人数」は、平成30年度では、「0人」が15.9%、「10人以上」が16.5%であった。平成28年度と比べると、それぞれ平成28年度の43.1%から15.9%に低下、8.7%から16.5%に上昇した。

図表31 7月～9月に医療機関に入院した利用者数(事業所調査票)

		全体	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7～9人	10人以上	無回答	平均(人)
平成30年度	医療機関に入院した利用者がある事業所	1,288 100.0%	49 3.8%	102 7.9%	151 11.7%	122 9.5%	86 6.7%	89 6.9%	63 4.9%	147 11.4%	327 25.4%	152 11.8%	8.0
	うち入院時に医療機関へ情報提供を行った利用者がある事業所	1,288 100.0%	78 6.1%	147 11.4%	153 11.9%	112 8.7%	85 6.6%	74 5.7%	50 3.9%	144 11.2%	251 19.5%	194 15.1%	6.6
	うち「入院時情報連携加算」を適用した利用者がある事業所	1,288 100.0%	205 15.9%	107 8.3%	117 9.1%	89 6.9%	59 4.6%	69 5.4%	43 3.3%	127 9.9%	213 16.5%	259 20.1%	5.9
	加算(I)	1,288 100.0%	241 18.7%	112 8.7%	125 9.7%	83 6.4%	66 5.1%	66 5.1%	49 3.8%	104 8.1%	183 14.2%	259 20.1%	5.1
	加算(II)	1,288 100.0%	695 54.0%	177 13.7%	69 5.4%	36 2.8%	21 1.6%	9 0.7%	5 0.4%	10 0.8%	7 0.5%	259 20.1%	0.7
	平成28年度	医療機関に入院した利用者がある事業所	1,572 100.0%	80 5.1%	168 10.7%	194 12.3%	184 11.7%	132 8.4%	99 6.3%	82 5.2%	197 12.5%	292 18.6%	144 9.2%
うち入院時に医療機関へ情報提供を行った利用者がある事業所	1,572 100.0%	333 21.2%	223 14.2%	186 11.8%	146 9.3%	104 6.6%	73 4.6%	62 3.9%	128 8.1%	173 11.0%	144 9.2%	4.2	
うち「入院時情報連携加算」を適用した利用者がある事業所	1,572 100.0%	678 43.1%	138 8.8%	111 7.1%	94 6.0%	69 4.4%	55 3.5%	48 3.1%	98 6.2%	137 8.7%	144 9.2%	3.1	

注) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

利用者調査票（入院した利用者）における入院時の連携の状況は、平成 30 年度では、「入院時に医療機関を訪問し情報提供をした」が 48.0%と最も多く、次いで「退院が決定する前に経過や退院時期について病院側に確認した」が 38.7%であった。

平成 28 年度と比べると、「入院時に医療機関を訪問し情報提供をした」が、平成 28 年度の 54.0%から 48.0%に低下し、「入院時に利用者の情報を書面で送付し提供した」が、平成 28 年度の 24.4%から 33.0%に上昇した。

図表32 入院時の連携の状況【入院した利用者】（利用者調査票）（複数回答可）

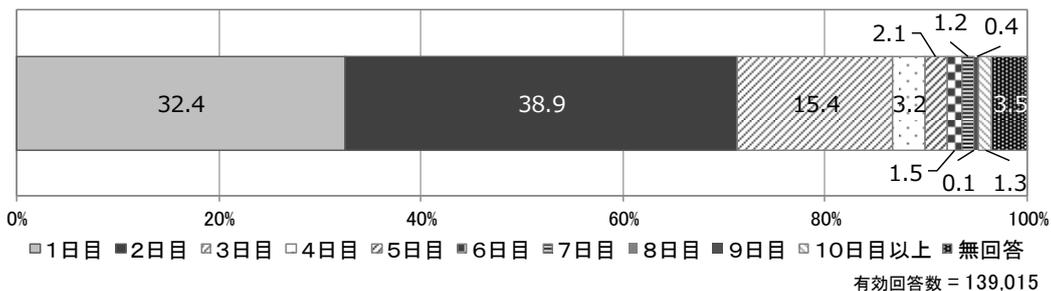
	全体(入院した利用者)	入院時に利用者の情報を書面で送付し提供した	入院時に医療機関を訪問し情報提供をした	退院が決定する前に経過や退院時期について病院側に確認した	退院が決定する前に退院後の生活について病院側と意見交換した	その他	情報提供していない	無回答
平成30年度	194,565 100.0%	64,238 33.0%	93,485 48.0%	75,385 38.7%	71,412 36.7%	11,349 5.8%	12,098 6.2%	13,927 7.2%
平成28年度	213,329 100.0%	51,970 24.4%	115,107 54.0%	90,528 42.4%	73,650 34.5%	8,067 3.8%	21,233 10.0%	6,233 2.9%

注) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

「入院時に利用者の情報を書面で送付し提供した」又は「入院時に医療機関を訪問し情報提供をした」と回答した場合について、入院時に医療機関に情報提供を行った日は、「入院後 2 日目」が 38.9%、「入院後 1 日目」が 32.4%であり、「入院後 2 日目」以内に情報提供した割合が半数を超えていた。

図表33 情報提供した日（入院した日を 1 日目とする日数）

（「入院時に利用者の情報を書面で送付し提供した」又は「入院時に医療機関を訪問し情報提供をした」回答者限定質問）【入院した利用者に限定】（利用者調査票）



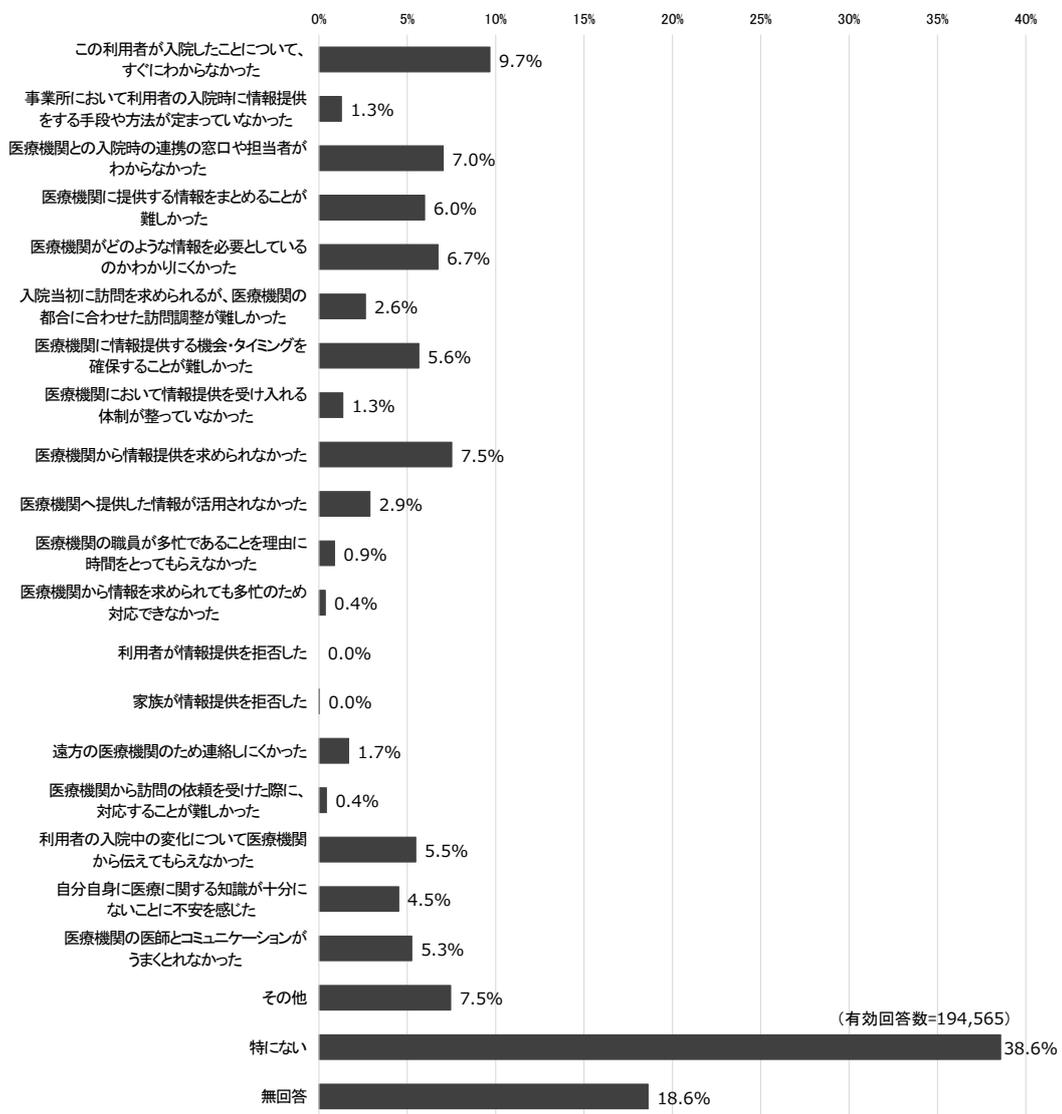
注1) 「入院時に利用者の情報を書面で送付し提供した」または「入院時に医療機関を訪問し情報提供をした」と回答した場合に限定している。

注2) 入院した日を1日目とした。

注3) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

利用者が入院する際の医療機関に対する情報提供において、居宅介護支援事業所のケアマネジャーが困難と感じた点は、「この利用者が入院したことについて、すぐにわからなかった」が9.7%と最も多く、次いで「医療機関から情報提供を求められなかった」が7.5%、「医療機関との入院時の連携の窓口や担当者がわからなかった」が7.0%であった。また、「入院時の情報提供において困難と感じた点」が「特にない」と回答した割合は、38.6%であった。

図表34 入院時の情報提供において困難と感じた点【入院した利用者】
(利用者調査票)(複数回答可)

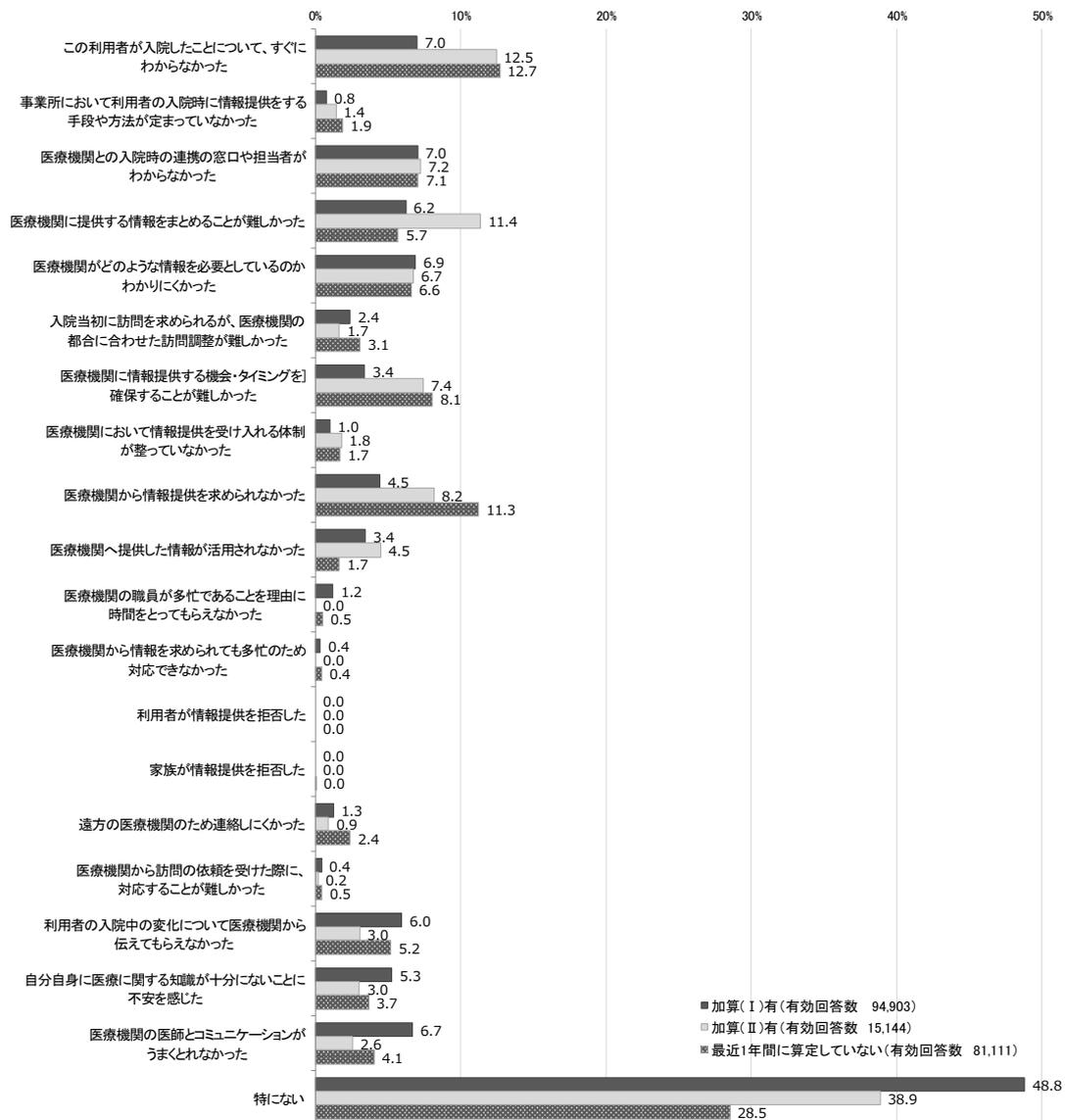


注) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

平成30年9月中における入院時情報連携加算の有無別に、入院時の情報提供において困難と感じた点を見ると、「加算（Ⅰ）有」では、「この利用者が入院したことについて、すぐにわからなかった」「医療機関との入院時の連携の窓口や担当者がわからなかった」が最も多く7.0%である。「加算（Ⅱ）有」では、「この利用者が入院したことについて、すぐにわからなかった」が最も多く12.5%である。「最近1年間に加算していない」では、「この利用者が入院したことについて、すぐにわからなかった」が最も多く12.7%である。「特にない」と回答した割合は、「加算（Ⅰ）有」が48.8%、「加算（Ⅱ）有」が38.9%に対し、「最近1年間に加算していない」は28.5%であった。

図表35 入院時の情報提供において困難と感じた点

；入院時情報連携加算の有無別【入院した利用者】（利用者調査票）（複数回答可）



注)無回答および「その他」を省略。居宅介護支援事業所のみを集計している。

② 様式例

「医療機関への情報提供の方法」に関する書式の有無については、「あり」が 88.3%、「なし」が 5.1%であった。

図表36 医療機関への情報提供の方法 書式の有無（事業所調査票）

全体	あり	なし	無回答
1,288	1,137	66	85
100.0%	88.3%	5.1%	6.6%

注) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

書式が「あり」のうち「地域で作成した様式（自治体、保険者、医師会等）」が 40.0%と最も多く、次いで「厚生労働省様式（入院時情報提供書）」が 33.9%であった。

図表37 医療機関への情報提供の方法 書式の種類【書式「あり」回答者】
（事業所調査票）（複数回答可）

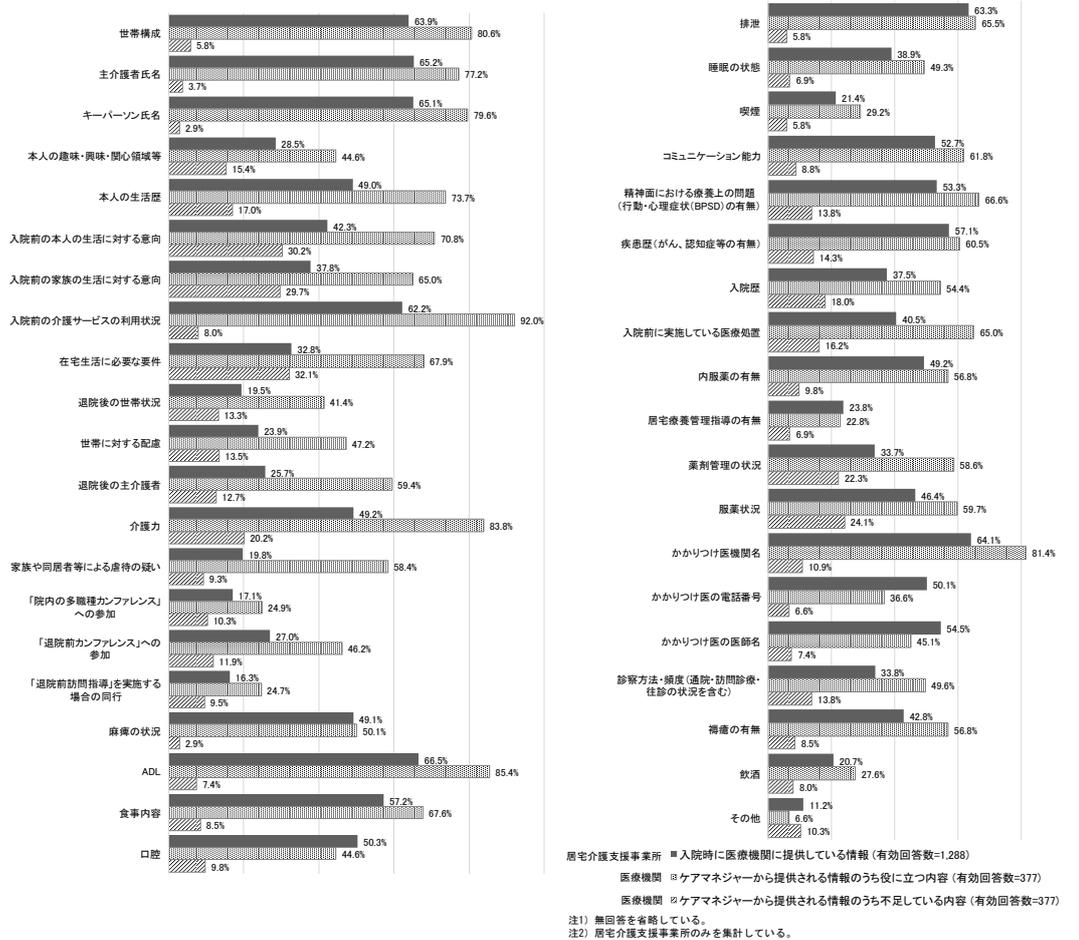
全体	自事業所作成様式	連携先の医療機関作成様式	厚生労働省様式（入院時情報提供書）	地域で作成した様式（自治体、保険者、医師会等）	その他様式	無回答
1,137	356	61	386	455	64	9
100.0%	31.3%	5.4%	33.9%	40.0%	5.6%	0.8%

注1) 医療機関への情報提供の書式について「あり」と回答した場合に限定している

注2) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

利用者が入院する際の居宅介護支援事業所と医療機関の連携において、医療機関がケアマネジャーから提供される情報のうち、不足していると感じている内容は、「在宅生活に必要な要件」が32.1%と最も多く、次いで「入院前の本人の生活に対する意向」が30.2%であった。一方で、医療機関が役に立つと感じている内容は、「入院前の介護サービスの利用状況」が92.0%と最も多く、次いで「ADL」が85.4%であった。また、ケアマネジャーが医療機関に提供している情報は、「ADL」が66.5%と最も多く、次いで「主介護者氏名」が65.2%であった。

図表38 入院時の連携情報の状況（事業所調査票・医療機関調査票）（複数回答可）



2) 退院時の連携

① 連携の状況

平成30年7月～9月中に利用者が退院した医療機関の数は、「2箇所」が16.7%と最も多く、次いで「3箇所」が15.5%、「1箇所」が14.8%であり、平均は3.4箇所であった。

図表39 7月～9月中に利用者が退院した医療機関の数（事業所調査票）

	全体	0箇所	1箇所	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所	6箇所	7～9箇所	10箇所以上	無回答	平均	標準偏差
平成30年度	1,288	101	190	215	199	146	90	57	90	49	151	3.4	2.7
	100.0%	7.8%	14.8%	16.7%	15.5%	11.3%	7.0%	4.4%	7.0%	3.8%	11.7%	-	-
平成28年度	1,572	149	282	301	266	178	107	68	86	40	95	3.0	2.6
	100.0%	9.5%	17.9%	19.1%	16.9%	11.3%	6.8%	4.3%	5.5%	2.5%	6.0%	-	-

注) 平成30年度（平成30年7月～9月中）
 平成28年度（平成28年7月～9月中）
 居宅介護支援事業所のみを集計している。

「平成30年7月～9月に退院し給付管理の対象となった利用者」のうち、「退院した利用者数」の平均は5.7人、「退院者のうち初回加算を適用した人」は0.9人、「退院者のうち退院時に医療機関の職員との面談を行った人」は4.2人、そのうち「退院・退所加算を適用した人」は3.5人であった。

平成30年度では、「退院者のうち初回加算を適用した人」は、「0人」が43.6%であった。「退院者のうち退院時に医療機関の職員との面談を行った人」は、「0人」が11.2%であった。退院時に医療機関の職員との面談を行った人のうち、「退院・退所加算」を適用した人は、「0人」が17.2%であった。

平成28年度と比べると、それぞれ平成28年度の49.8%から43.6%に低下、21.2%から11.2%に低下、49.0%から17.2%に低下した。

図表40 7月～9月に退院し給付管理の対象となった利用者数（事業所調査票）

	全体	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7～9人	10人以上	無回答	平均(人)	
平成30年度	退院した利用者がある事業所	1,288	94	159	153	147	105	74	63	123	206	164	5.7
		100.0%	7.3%	12.3%	11.9%	11.4%	8.2%	5.7%	4.9%	9.5%	16.0%	12.7%	-
	退院した利用者のうち初回加算を適用した人がある事業所	1,288	561	193	85	45	26	12	10	9	3	344	0.9
		100.0%	43.6%	15.0%	6.6%	3.5%	2.0%	0.9%	0.8%	0.7%	0.2%	26.7%	-
平成28年度	退院した利用者がある事業所	1,288	144	203	158	150	87	80	43	92	120	211	4.2
		100.0%	11.2%	15.8%	12.3%	11.6%	6.8%	6.2%	3.3%	7.1%	9.3%	16.4%	-
	退院した利用者のうち「退院・退所加算」を適用した人がある事業所	1,288	222	162	122	105	65	55	32	69	80	376	3.5
		100.0%	17.2%	12.6%	9.5%	8.2%	5.0%	4.3%	2.5%	5.4%	6.2%	29.2%	-
平成28年度	退院した利用者がある事業所	1,572	113	253	201	169	130	99	71	155	182	199	6.0
		100.0%	7.2%	16.1%	12.8%	10.8%	8.3%	6.3%	4.5%	9.9%	11.6%	12.7%	-
	退院した利用者のうち初回加算を適用した人がある事業所	1,572	783	204	107	64	21	20	8	11	11	343	0.9
		100.0%	49.8%	13.0%	6.8%	4.1%	1.3%	1.3%	0.5%	0.7%	0.7%	21.8%	-
平成28年度	退院した利用者のうち退院時に医療機関の職員と面談を行った人がある事業所	1,572	334	271	202	148	115	73	54	94	82	199	3.1
		100.0%	21.2%	17.2%	12.8%	9.4%	7.3%	4.6%	3.4%	6.0%	5.2%	12.7%	-
	退院した利用者のうち「退院・退所加算」を適用した人がある事業所	1,572	771	204	126	71	52	43	29	45	32	199	1.6
		100.0%	49.0%	13.0%	8.0%	4.5%	3.3%	2.7%	1.8%	2.9%	2.0%	12.7%	-

注) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

平成30年4月～9月に退院・退所加算を算定している事業所について、平成29年4月～9月と算定件数を比較すると、「医療機関との連携が1回」又は「医療機関との連携が2回」の場合では、退院時カンファレンス等への「参加なし」と「参加あり」それぞれの平均値が増加した。「医療機関との連携が3回」の平均値は同程度であった。

図表41 事業所において退院・退所加算を算定している件数 退院・退所加算
(医療機関) (医療機関以外) (事業所調査票)

医療機関

			全体	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7～9人	10人以上	無回答	平均
連携1回	会議(※) 参加なし	平成29年4月～9月	1,288	609	65	54	43	28	27	15	33	41	373	1.7
		平成30年4月～9月	1,288	552	98	79	53	41	27	21	44	50	323	2.1
	会議(※) 参加あり	平成29年4月～9月	1,288	573	110	65	44	40	33	10	15	25	373	1.4
		平成30年4月～9月	1,288	500	157	92	59	30	36	22	31	38	323	1.9
連携2回	会議(※) 参加なし	平成29年4月～9月	1,288	824	25	19	15	6	8	4	6	8	373	0.4
		平成30年4月～9月	1,288	776	58	49	20	14	17	4	12	15	323	0.8
	会議(※) 参加あり	平成29年4月～9月	1,288	811	39	24	13	6	6	2	5	9	373	0.4
		平成30年4月～9月	1,288	732	93	48	23	26	12	5	12	14	323	0.8
連携3回	会議(※) 参加あり	平成29年4月～9月	1,288	886	18	6	3	1	0	0	0	1	373	0.1
		平成30年4月～9月	1,288	895	43	11	6	4	3	1	2	0	323	0.1

注) 居宅介護支援事業所のみを集計している。会議とは退院時カンファレンス等を示す。

医療機関以外

			全体	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7～9人	10人以上	無回答	平均
連携1回	会議(※) 参加なし	平成29年4月～9月	1,288	855	32	12	8	2	1	0	4	1	373	0.1
		平成30年4月～9月	1,288	876	53	15	12	3	1	2	1	2	323	0.2
	会議(※) 参加あり	平成29年4月～9月	1,288	842	43	15	7	3	4	0	1	0	373	0.1
		平成30年4月～9月	1,288	865	55	23	10	3	3	4	2	0	323	0.2
連携2回	会議(※) 参加なし	平成29年4月～9月	1,288	887	14	8	0	0	4	0	1	1	373	0.1
		平成30年4月～9月	1,288	931	17	5	4	2	1	1	2	2	323	0.1
	会議(※) 参加あり	平成29年4月～9月	1,288	892	9	8	2	2	1	1	0	0	373	0.1
		平成30年4月～9月	1,288	921	26	8	3	2	4	1	0	0	323	0.1
連携3回	会議(※) 参加あり	平成29年4月～9月	1,288	913	1	1	0	0	0	0	0	0	373	0.0
		平成30年4月～9月	1,288	955	8	1	0	0	0	0	0	1	323	0.0

注) 居宅介護支援事業所のみを集計している。会議とは退院時カンファレンス等を示す。

「退院・退所の算定有無」は、入院した利用者（入院したと退院したの両方に該当する利用者）では、「最近1年間（平成29年10月～平成30年9月）に算定したことがある」が37.5%であった。

退院した利用者では、「最近1年間（平成29年10月～平成30年9月）に算定したことがある」が39.3%であった。

看取りを行った利用者（退院したと看取りを行ったの両方に該当する利用者）では、「最近1年間（平成29年10月～平成30年9月）に算定したことがある」が64.9%であった。

図表42 退院・退所加算の算定有無【退院した利用者】（利用者調査票）

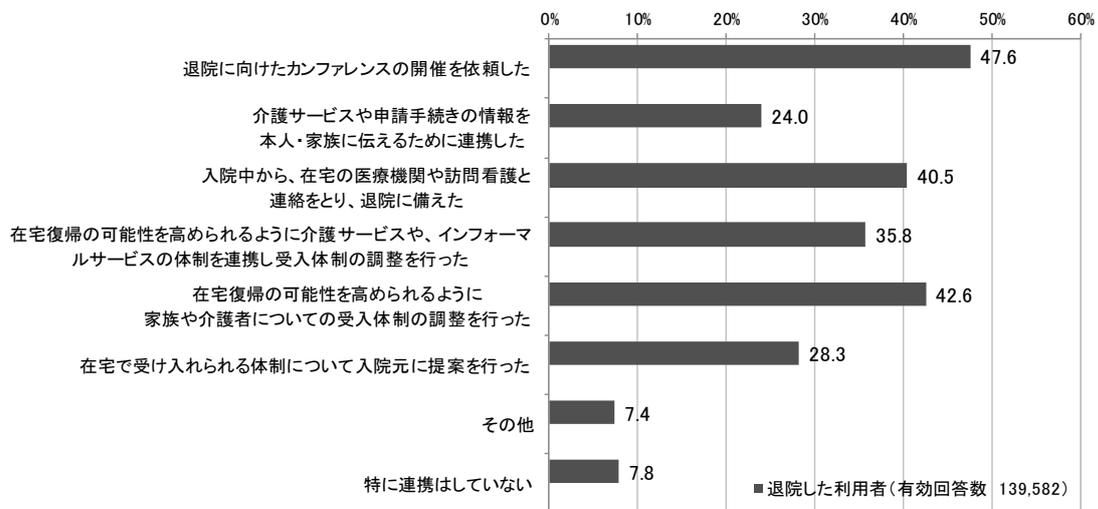
	全体(退院した利用者)	最近1年間(平成29年10月～平成30年9月)に算定したことがある	最近1年間に算定していない	無回答
入院した利用者	170,304 100.0%	63,895 37.5%	100,253 58.9%	6,155 3.6%
退院した利用者	139,582 100.0%	54,881 39.3%	79,262 56.8%	5,440 3.9%
看取りを行った利用者	24,952 100.0%	16,184 64.9%	8,117 32.5%	652 2.6%

注) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

退院した利用者の入院期間中の連携状況は、平成 30 年度では、「退院に向けたカンファレンスの開催を依頼した」が 47.6%と最も多く、次いで「在宅復帰の可能性を高められるように家族や介護者についての受入体制の調整を行った」が 42.6%であった。平成 28 年度では「在宅復帰の可能性を高められるような在宅側の受け入れ態勢の調整を行った」が 50.5%、「退院に向けたカンファレンスの開催を依頼した」が 46.3%であった。

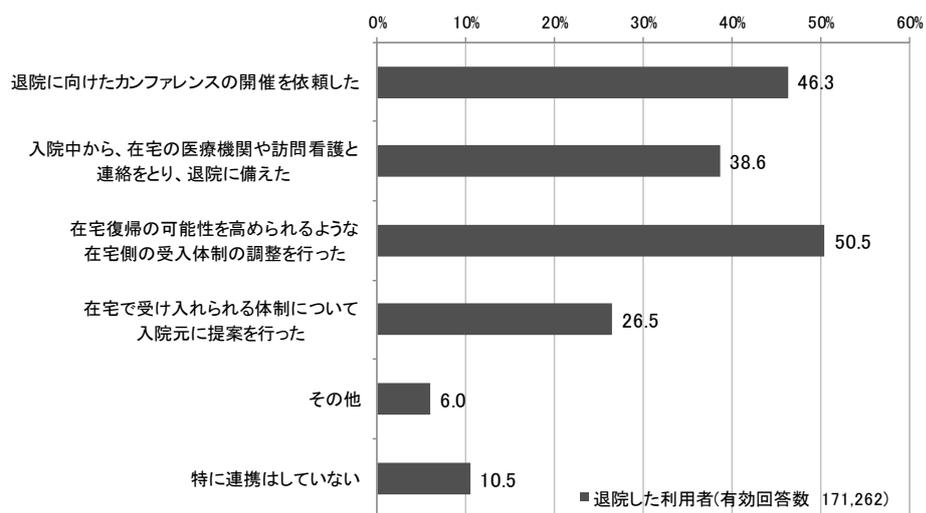
図表43 退院した利用者の入院期間中の連携状況【退院した利用者】
(利用者調査票) (複数回答可)

平成 30 年度



注)無回答を省略。居宅介護支援事業所のみを集計している。

平成 28 年度



注)無回答を省略。居宅介護支援事業所のみを集計している。

退院した利用者の退院に向けた連携窓口の職種は、平成 30 年度では、「病棟の担当看護師・准看護師」が 37.3%と最も多く、次いで「入退院支援部門の社会福祉士」が 30.9%であった。平成 28 年度では、「MSW」が 50.5%と最も多く、次いで「病棟の看護師」が 42.4%であった。

図表44 退院した利用者の退院に向けた連携窓口の職種【退院した利用者】
(利用者調査票)(複数回答可)

平成 30 年度

全体(退院した利用者)	医師	病棟の担当看護師・准看護師	病棟の入退院支援専従の看護師	病棟の師長・主任看護師	病棟のその他の看護師・准看護師	病棟の入退院支援専従の社会福祉士	入退院支援部門の看護師	入退院支援部門の社会福祉士	その他	やりとりしていない	無回答
139,582 100.0%	18,423 13.2%	52,070 37.3%	14,720 10.5%	11,164 8.0%	4,096 2.9%	24,535 17.6%	22,075 15.8%	43,119 30.9%	15,194 10.9%	7,722 5.5%	6,117 4.4%

注) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

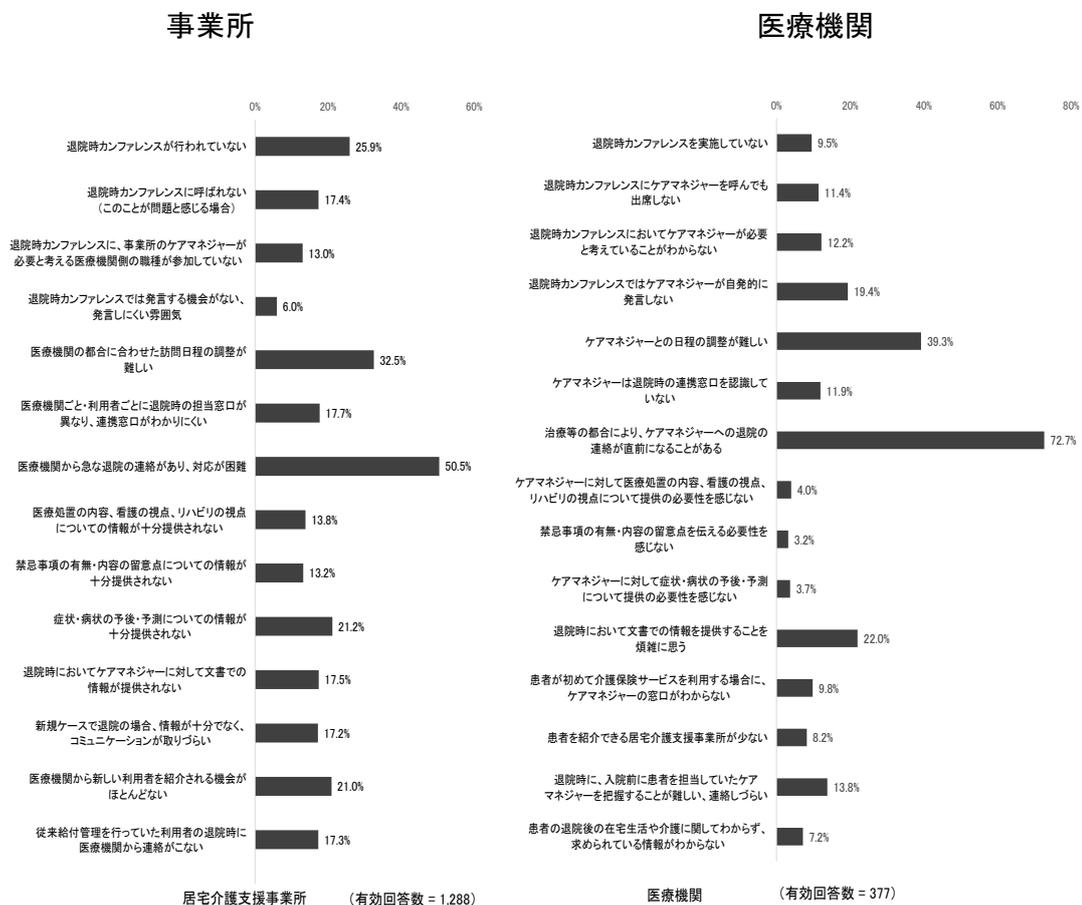
平成 28 年度

全体	医師	病棟の看護師	地域連携室等の看護師	MSW	その他	連携していない	無回答
171,262 100.0%	11,429 6.7%	72,537 42.4%	39,477 23.1%	86,534 50.5%	8,727 5.1%	9,341 5.5%	4,755 2.8%

利用者が退院する際の医療機関との連携において、居宅介護支援事業所が困難と感じる点・問題と感じる点は、「医療機関からの急な退院の連絡があり、対応が困難」が50.5%で最も多く、次いで「医療機関の都合に合わせた訪問日程の調整が難しい」が32.5%、「退院時カンファレンスが行われていない」が25.9%であった。

一方で、医療機関が困難と感じる点・問題と感じる点は、「治療等の都合により、ケアマネジャーへの退院の連絡が直前になることがある」が72.7%で最も多く、次いで「ケアマネジャーとの日程調整が難しい」が39.3%、「退院時において文書での情報を提供することを煩雑に思う」が22.0%であった。

図表45 医療機関との連携において困難と感じる点・問題と感じる点
(事業所調査票・医療機関調査票) (複数回答可)



② 様式例

「退院時に利用者情報を得る際の主な方法」に関する書式の有無については、「あり」が76.4%、「なし」が15.1%であった。

図表46 退院時に利用者情報を得る際の主な方法 書式の有無（事業所調査票）

全体	あり	なし	無回答
1,288	984	194	110
100.0%	76.4%	15.1%	8.5%

注) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

書式が「あり」の場合「厚生労働省様式（入院時情報提供書）」が36.6%と最も多く、次いで「連携先の医療機関作成様式」が33.0%であった。

図表47 退院時に利用者情報を得る際の主な方法 書式の種類

【書式「あり」回答者】（事業所調査票）（複数回答可）

全体	自事業所作成様式	連携先の医療機関作成様式	厚生労働省様式（退院・退所情報記録書）	地域で作成した様式（自治体、保険者、医師会等）	その他様式	無回答
984	203	325	360	240	38	12
100.0%	20.6%	33.0%	36.6%	24.4%	3.9%	1.2%

注1) 退院時に利用者情報を得る際の主な方法として「書式」が「あり」の場合に限定している。

注2) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

「退院時に利用者情報を得る際の主な方法」に関する連絡手段については、「対面・面談」が84.5%が最も多く、次いで「電話」が67.8%であった。

図表48 退院時に利用者情報を得る際の主な方法 連携手段

（事業所調査票）（複数回答可）

全体	対面・面談	Web会議	電話	メール	FAX	その他	無回答
1,288	1,089	10	873	36	419	60	116
100.0%	84.5%	0.8%	67.8%	2.8%	32.5%	4.7%	9.0%

注) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

医療機関において、退院時に患者の情報をケアマネジャーに提供する際の書式の有無は、「あり」が67.1%、「なし」が32.9%であった。

書式の種類については、書式が「あり」のうち、調査に回答した医療機関が作成した様式が75.1%と最も多く、次いで「地域で作成した様式（自治体、保険者、医師会等）」が24.1%であった。

「退院時に患者の情報をケアマネジャーに提供する際の主な手段・方法」に関する連絡手段については、「対面・面談」が91.0%、「電話」が88.6%であった。

図表49 退院時に患者の情報をケアマネジャーに提供する際の主な手段・方法
書式の有無（医療機関調査票）

全体	あり	なし	無回答
377	253	124	0
100.0%	67.1%	32.9%	0.0%

図表50 退院時に患者の情報をケアマネジャーに提供する際の主な手段・方法
書式の種類（医療機関調査票）（複数回答可）

全体	貴医療機関 が作成	地域で作成 した様式 （自治体、医 師会等）	その他	無回答
253	190	61	20	2
100.0%	75.1%	24.1%	7.9%	0.8%

注)退院時に患者の情報をケアマネジャーに提供する際の
主な手段・方法について書式がある医療機関に限定している。

図表51 退院時に患者の情報をケアマネジャーに提供する際の主な手段・方法
連携手段（医療機関調査票）（複数回答可）

全体	対面・面談	Web会議	電話	メール	FAX	その他	無回答
377	343	3	334	14	195	60	3
100.0%	91.0%	0.8%	88.6%	3.7%	51.7%	15.9%	0.8%

③ 医療機関におけるカンファレンス参加状況

「退院した利用者」に関する退院時カンファレンスへの出席の有無については、平成30年度では、「出席した」が47.7%、「出席しなかった」が48.5%であった。

図表52 退院した利用者の退院時カンファレンスへの出席の有無（利用者調査票）

	全体(退院した利用者)	出席した	出席しなかった	無回答
平成30年度	139,582 100.0%	66,613 47.7%	67,752 48.5%	5,217 3.7%
平成28年度	171,262 100.0%	87,021 50.8%	79,614 46.5%	4,626 2.7%

注) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

「退院した利用者」に関する退院時カンファレンスに出席しなかった理由については、「退院時カンファレンスが開催されなかった」が77.4%であった。平成28年度と比べると、平成28年度の86.5%から77.4%に低下した。

図表53 退院した利用者の退院時カンファレンスに出席しなかった理由
(利用者調査票) (複数回答可)

	全体(退院した利用者)	業務多忙で出席できなかった	退院時カンファレンスに呼ばれなかった	退院時カンファレンスが開催されなかった	その他	無回答
平成30年度	67,752 100.0%	727 1.1%	6,318 9.3%	52,438 77.4%	9,854 14.5%	1,869 2.8%
平成28年度	79,614 100.0%	830 1.0%	5,523 6.9%	68,842 86.5%	9,348 11.7%	500 0.6%

注1) 「退院時カンファレンスに出席しなかった」と回答した場合に限定している。

注2) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

「退院した利用者」に関する退院時カンファレンスの延べ所要時間は「60分～90分未満」が42.5%、「30分～60分未満」が34.2%であった。平成28年度と比べると、それぞれ平成28年度の23.8%から42.5%に、17.1%から34.2%に上昇した。また、平成30年度の退院時カンファレンスの平均時間は55.0分であった。

図表54 退院した利用者の退院時カンファレンスの延べ所要時間（利用者調査票）

	全体(退院した利用者)	30分未満	30分～60分未満	60分～90分未満	90分～120分未満	120分以上	無回答	平均(分)	標準偏差
平成30年度	66,613 100.0%	2,476 3.7%	22,768 34.2%	28,287 42.5%	3,151 4.7%	3,503 5.3%	6,428 9.6%	55.0	27.0
平成28年度	87,021 100.0%	1,647 1.9%	14,896 17.1%	20,670 23.8%	4,397 5.1%	2,580 3.0%	42,831 49.2%	86.1	287.4

注1)「退院時カンファレンスに出席した」と回答した場合に限定する
注2) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

現在の要介護度別の退院時カンファレンスの延べ所要時間を見ると、要介護度別では要支援1と要介護4を除き、いずれも「60分～90分未満」が最も多く、要支援1と要介護4では「30分～60分未満」が最も多かった。

図表55 退院時カンファレンスの延べ所要時間

；現在の要介護度別（利用者調査票）

	全体	30分未満	30分～60分未満	60分～90分未満	90分～120分未満	120分以上	無回答	平均(分)	
平成30年度	全体	66,613 100.0%	2,476 3.7%	22,768 34.2%	28,287 42.5%	3,151 4.7%	3,503 5.3%	6,428 9.6%	55.0
	要支援1	1,669 100.0%	0 0.0%	980 58.7%	590 35.4%	16 0.9%	0 0.0%	83 5.0%	42.3
	要支援2	3,678 100.0%	58 1.6%	902 24.5%	1,910 51.9%	230 6.3%	18 0.5%	559 15.2%	55.3
	要介護1	11,966 100.0%	518 4.3%	3,738 31.2%	5,084 42.5%	254 2.1%	548 4.6%	1,824 15.2%	55.1
	要介護2	14,020 100.0%	301 2.1%	5,264 37.5%	5,732 40.9%	668 4.8%	856 6.1%	1,200 8.6%	55.5
	要介護3	12,946 100.0%	543 4.2%	4,504 34.8%	5,480 42.3%	544 4.2%	1,124 8.7%	751 5.8%	56.1
	要介護4	11,129 100.0%	314 2.8%	4,138 37.2%	3,834 34.5%	1,061 9.5%	713 6.4%	1,068 9.6%	57.3
	要介護5	9,615 100.0%	718 7.5%	2,728 28.4%	4,834 50.3%	334 3.5%	213 2.2%	788 8.2%	52.6
	その他(認定申請中)	765 100.0%	0 0.0%	301 39.3%	411 53.7%	12 1.6%	0 0.0%	41 5.4%	50.2
	平成28年度	全体	87,021 100.0%	1,647 1.9%	14,896 17.1%	20,670 23.8%	4,397 5.1%	2,580 3.0%	42,831 49.2%
要支援1		662 100.0%	25 3.8%	115 17.4%	148 22.4%	0 0.0%	0 0.0%	374 56.4%	48.2
要支援2		1,500 100.0%	29 1.9%	290 19.3%	417 27.8%	37 2.5%	0 0.0%	727 48.5%	52.1
要介護1		13,320 100.0%	193 1.4%	3,181 23.9%	3,415 25.6%	54 0.4%	352 2.6%	6,125 46.0%	65.7
要介護2		19,477 100.0%	697 3.6%	4,000 20.5%	4,599 23.6%	1,402 7.2%	434 2.2%	8,345 42.8%	72.4
要介護3		14,676 100.0%	63 0.4%	2,770 18.9%	2,727 18.6%	1,642 11.2%	864 5.9%	6,611 45.0%	124.4
要介護4		18,543 100.0%	369 2.0%	2,253 12.2%	5,665 30.6%	195 1.0%	519 2.8%	9,542 51.5%	94.8
要介護5		16,741 100.0%	241 1.4%	1,777 10.6%	2,919 17.4%	927 5.5%	364 2.2%	10,512 62.8%	85.4
その他(認定申請中)		1,196 100.0%	30 2.5%	451 37.7%	353 29.5%	90 7.6%	0 0.0%	273 22.8%	49.2

注1)「退院時カンファレンスに出席した」と回答した場合に限定する。
注2) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

退院時カンファレンスに向けて準備したことは、「在宅療養を行う上での疑問や、想定される課題を整理した」が72.2%と最も多く、次いで「ケアプランに位置づけることが想定されるサービスに関わる職種から情報を収集した」が60.2%であった。

図表56 退院時カンファレンスに向けて準備したこと【「出席した」回答者】
(利用者調査票)(複数回答可)

全体(退院した利用者)	医療機関に、退院時カンファレンスに出席してもらいたいサービス提供事業所・職種を提案した	在宅療養を行う上での疑問や、想定される課題を整理した	ケアプランに位置づけることが想定されるサービスに関わる職種から情報を収集した	ケアプランの原案をあらかじめ作成した	その他	無回答
66,613 100.0%	30,833 46.3%	48,103 72.2%	40,117 60.2%	25,570 38.4%	2,167 3.3%	3,597 5.4%

注) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

④ 退院時に医療機関から期待された役割と実施状況について

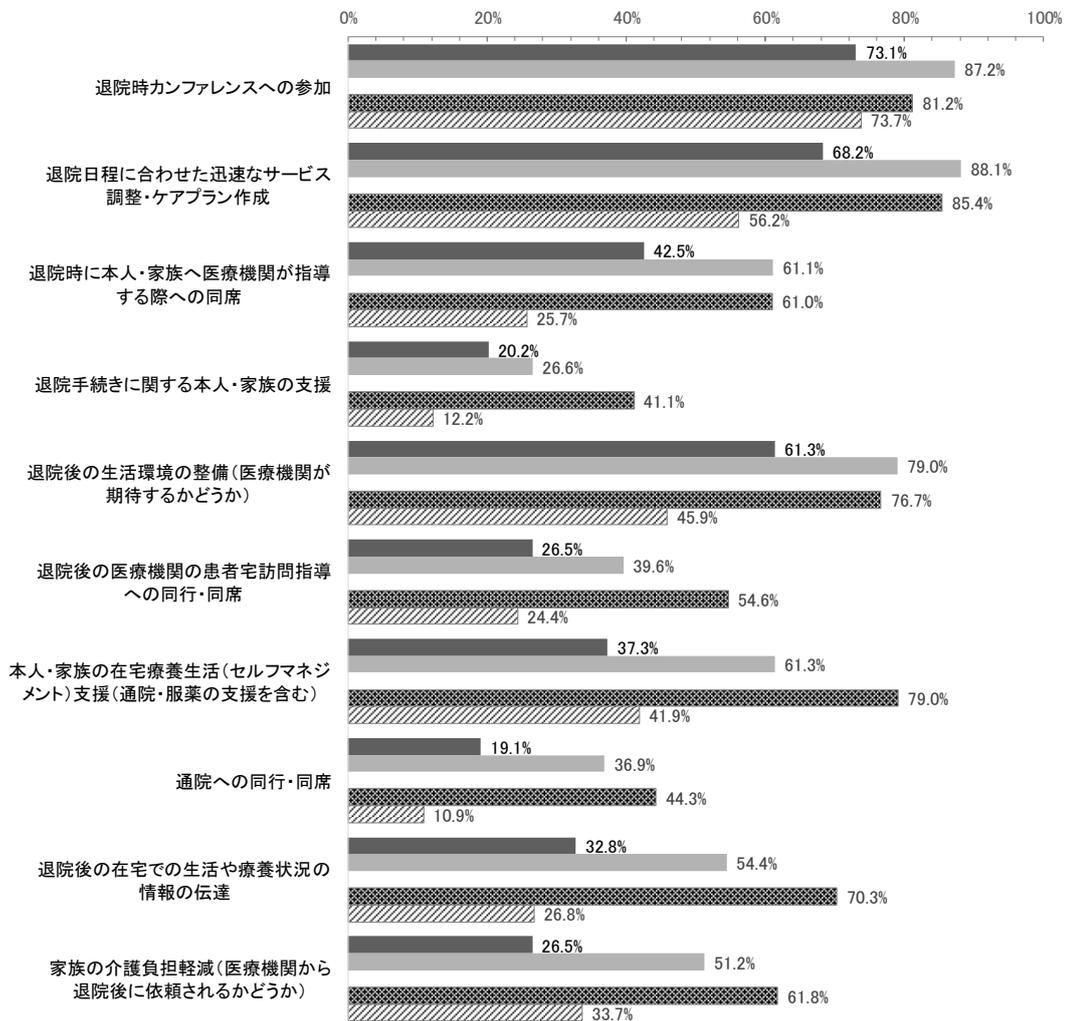
退院時における医療機関との連携について、居宅介護支援事業所が医療機関から期待されていると感じている役割は、「退院時カンファレンスへの参加」が73.1%と最も多く、「退院日程に合わせた迅速なサービス調整・ケアプラン作成」が次いで68.2%であった。

一方で、ケアマネジャーが実施している役割は、「退院日程に合わせた迅速なサービス調整・ケアプラン作成」が88.1%と最も多く、次いで「退院時カンファレンスへの参加」が87.2%であった。

医療機関がケアマネジャーに期待している役割は、「退院日程に合わせた迅速なサービス調整・ケアプラン作成」が85.4%と最も多く、次いで、「退院時カンファレンスへの参加」が81.2%であった。

また、ほとんどのケアマネジャーは概ね実施していると考えているのは、「退院時カンファレンスへの参加」が73.7%と最も多く、次いで「退院日程に合わせた迅速なサービス調整・ケアプラン作成」が56.2%であった。

図表57 退院時に医療機関から期待された役割と実施状況
(事業所調査票・医療機関調査票) (複数回答可)



注) 無回答を省略している。

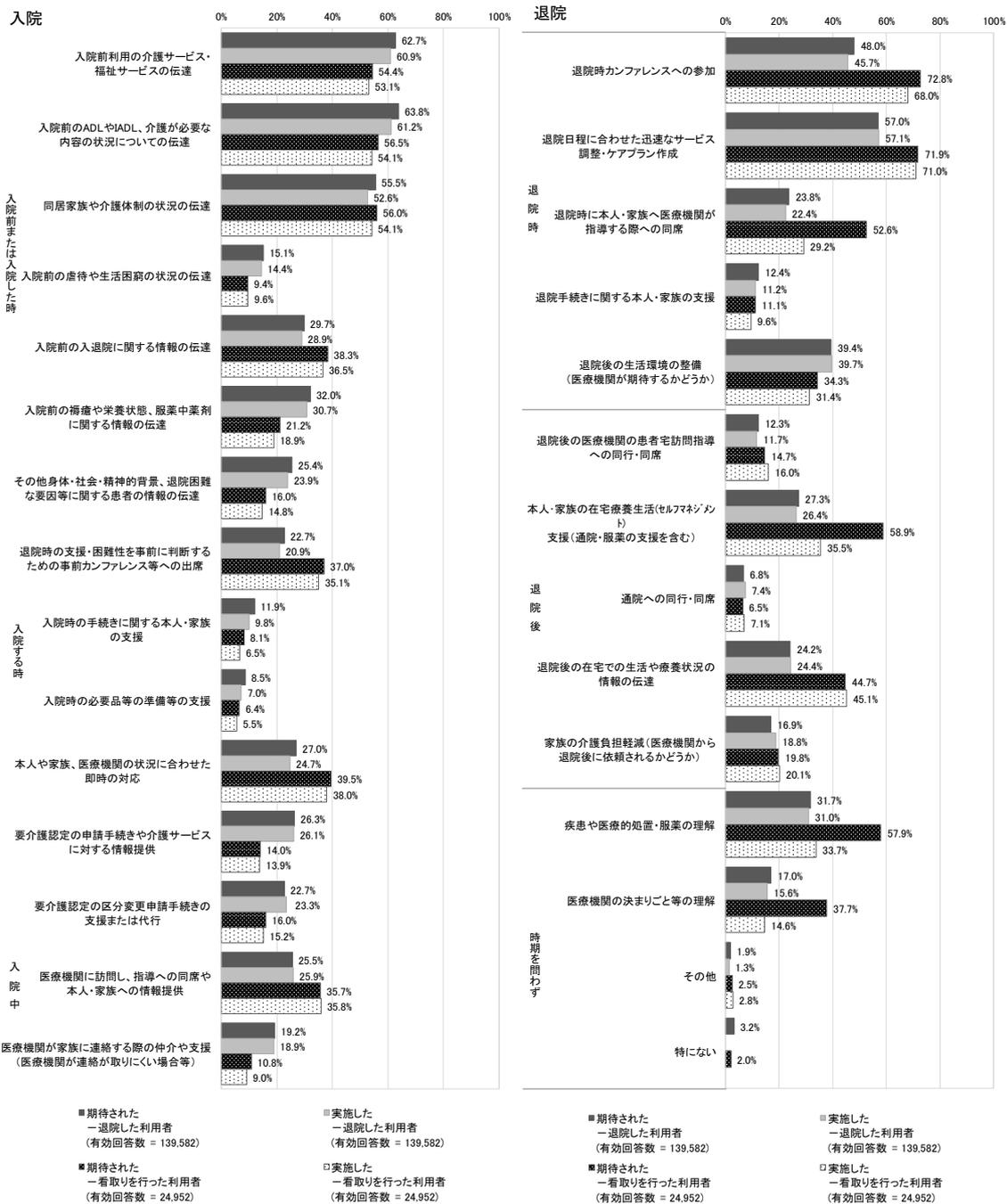
- 居宅介護支援事業所 ■ 医療機関から期待されている役割 (有効回答数=1,288)
- 居宅介護支援事業所 ■ ケアマネジャーが実施している役割 (有効回答数=1,288)
- 医療機関 ■ ケアマネジャーに期待している (有効回答数=377)
- 医療機関 ■ ほとんどのケアマネジャーは概ね実施している (有効回答数=377)

居宅介護支援事業所のケアマネジャーが利用者調査票において回答した「医療機関から期待された役割」について、「退院して看取りを行った利用者」の場合は、退院した利用者の場合と比べて、次の割合が高かった。

- ・ 退院時は、「退院時カンファレンスへの参加」、「退院日程に合わせた迅速なサービス調整・ケアプラン作成」、「退院時に本人・家族への医療機関が指導する際への同席」
- ・ 退院後は、「本人・家族の在宅療養生活（セルフマネジメント）支援（通院・服薬の支援を含む）」、「退院後の在宅での生活や療養状況の情報の伝達」
- ・ 時期を問わない内容としては、「疾患や医療的処置・服薬の理解」、「医療機関の決まりごと等の理解」
- ・ 入院前や入院した時は「入院前の入退院に関する情報の伝達」「退院時の支援・困難性を事前に判断するための事前カンファレンス等への出席」
- ・ 入院する時は「本人や家族、医療機関の状況に合わせた即時の対応」
- ・ 入院中は「医療機関に訪問し、指導への同席や本人・家族への情報提供」

居宅介護支援事業所のケアマネジャーが「実施した役割」については、多くの内容で、期待されていると同程度であった。「退院して看取りを行った利用者」の場合に実施した役割において、「退院時に本人・家族への医療機関が指導する際への同席」、「本人・家族の在宅療養生活（セルフケアマネジメント）支援（通院・服薬の支援を含む）」、「疾患や医療的処置・服薬の理解」、「医療機関の決まりごと等の理解」は、期待されている割合に比べて、低かった。

図表58 医療機関から期待された役割と実施状況
(利用者調査票) (複数回答可)



注1) 無回答を省略している。
注2) 居宅介護支援事業所のみ集計している。

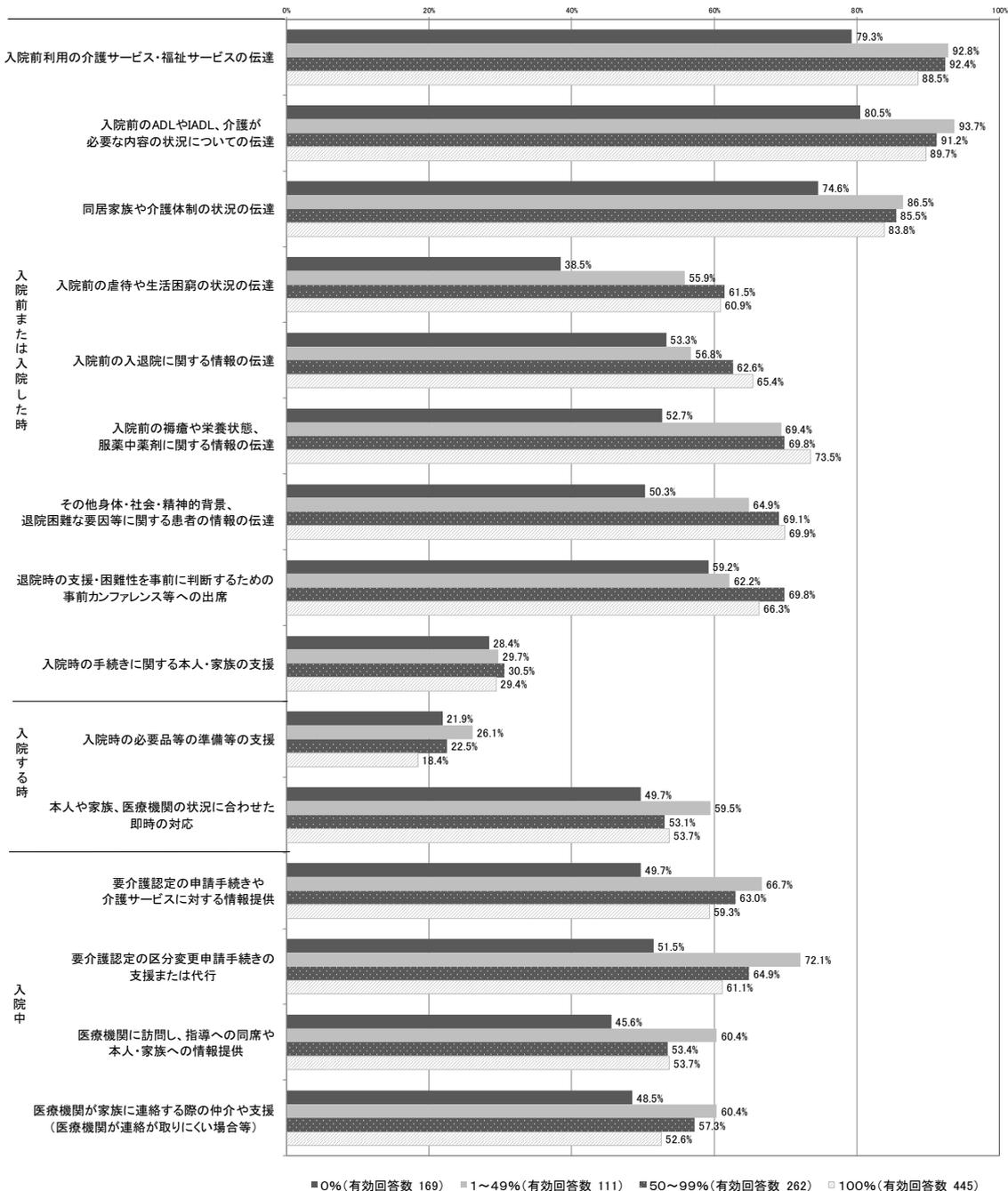
注1) 無回答を省略している。
注2) 居宅介護支援事業所のみ集計している。

入院時情報連携加算適用者の割合別にみると「入院時情報連携加算を算定していない事業所」がその他の事業所と比べて、次の役割を除いて低かった。

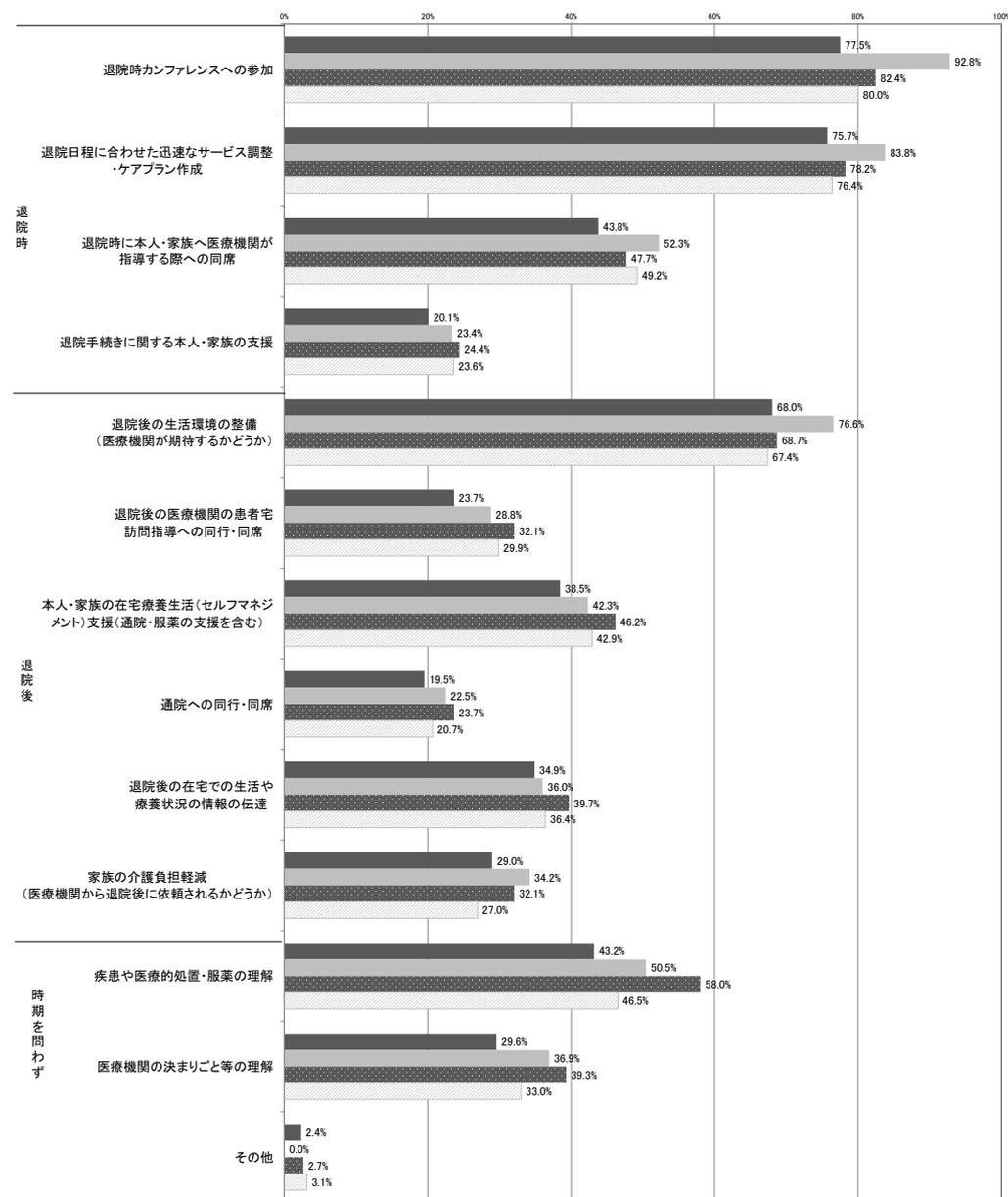
- ・ 期待されている役割では、「入院時の必要品等の準備等の支援」、「家族の介護負担軽減」
- ・ 実施した役割では、「入院時の手続きに関する本人・家族の支援」、「入院時の必要品等の準備等の支援」、「退院手続きに関する本人・家族の支援」、「退院後の在宅での生活や療養状況の情報の伝達」

図表59 医療機関から期待されている役割及び実施している役割
 ; 入院時情報連携加算適用者の割合別（事業所調査票）（複数回答可）

平成 30 年度 期待される役割



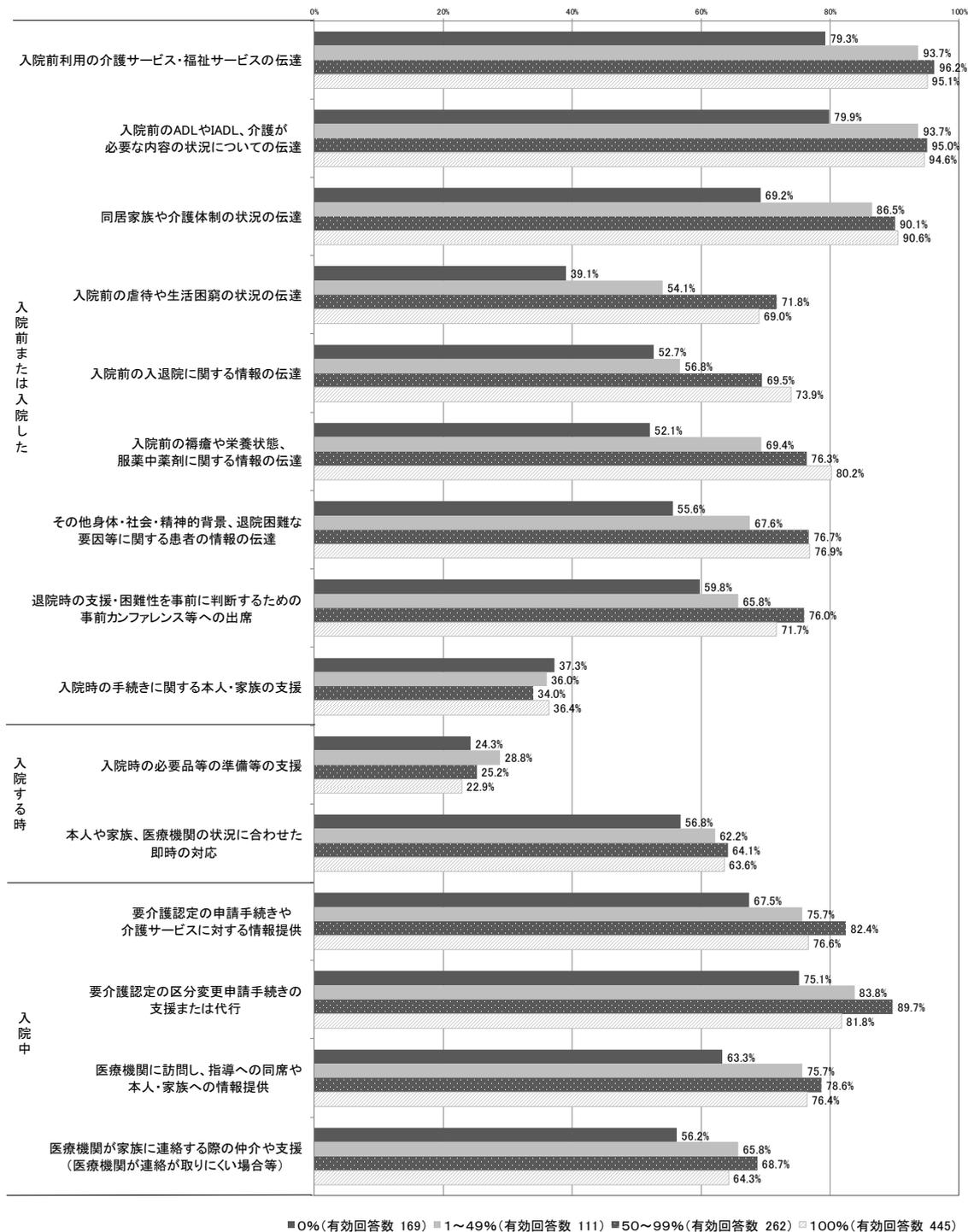
注)特になし。無回答を省略。居宅介護支援事業所のみを集計している。



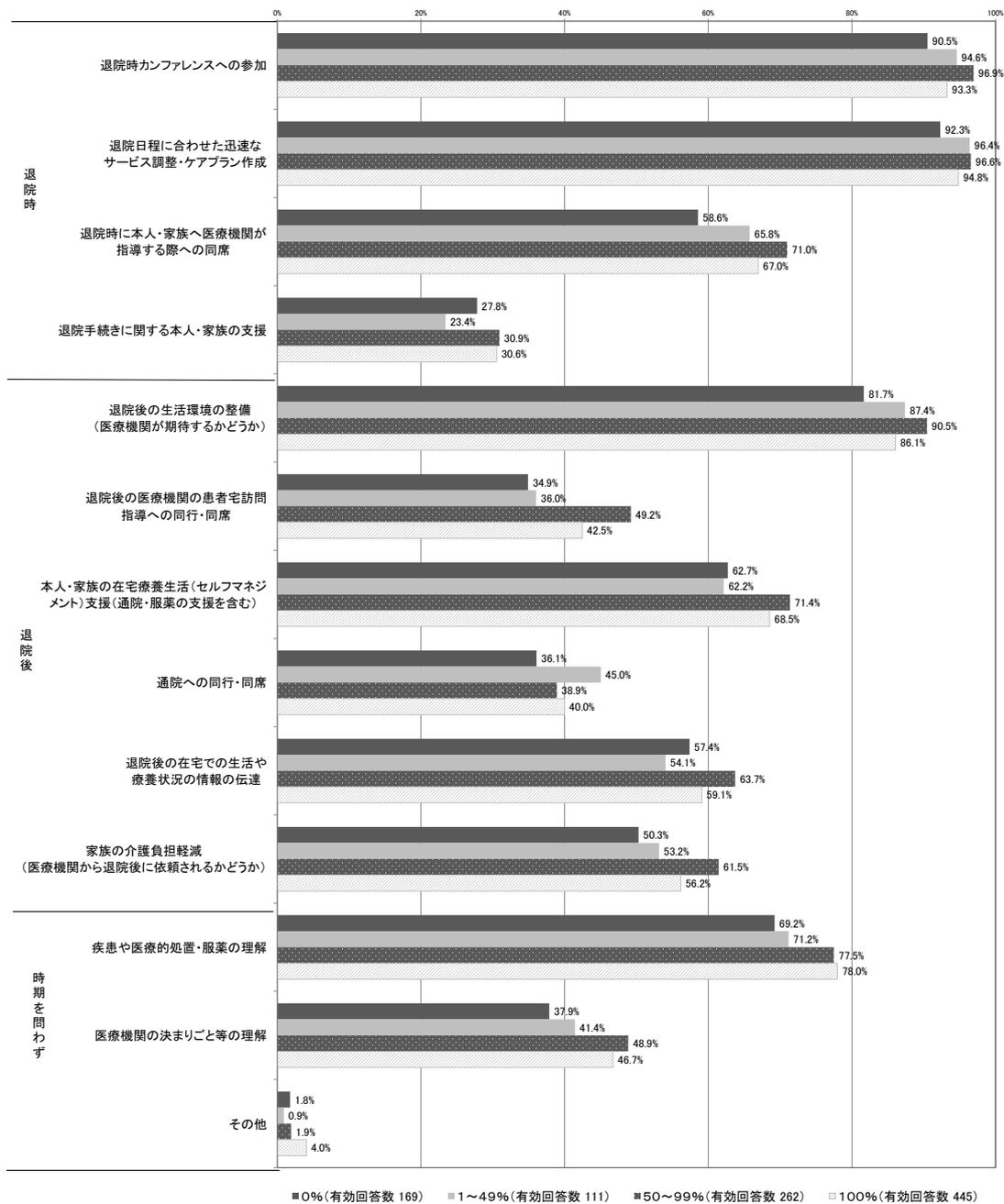
■0%(有効回答数 169) ■1~49%(有効回答数 111) ■50~99%(有効回答数 262) □100%(有効回答数 445)

注)特になし。無回答を省略。居宅介護支援事業所のみを集計している。

平成 30 年度 実施した役割



注) 特にない。無回答を省略。居宅介護支援事業所のみを集計している。



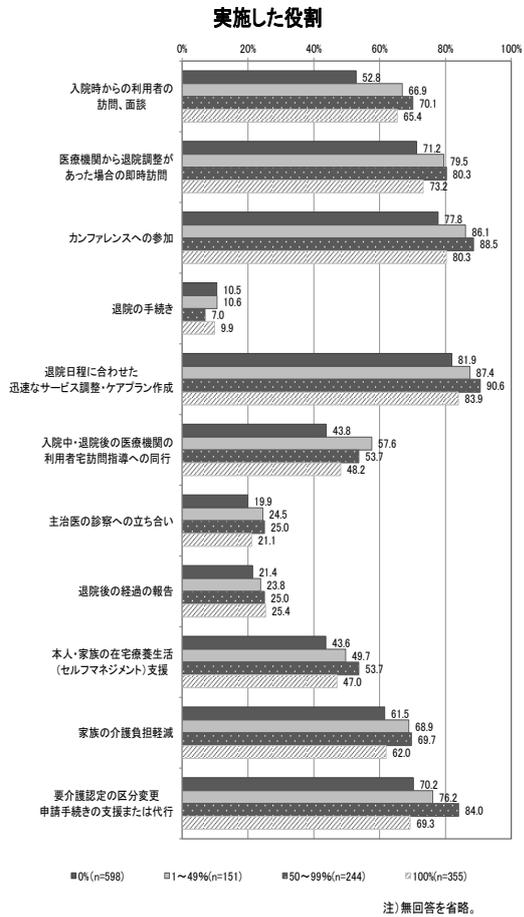
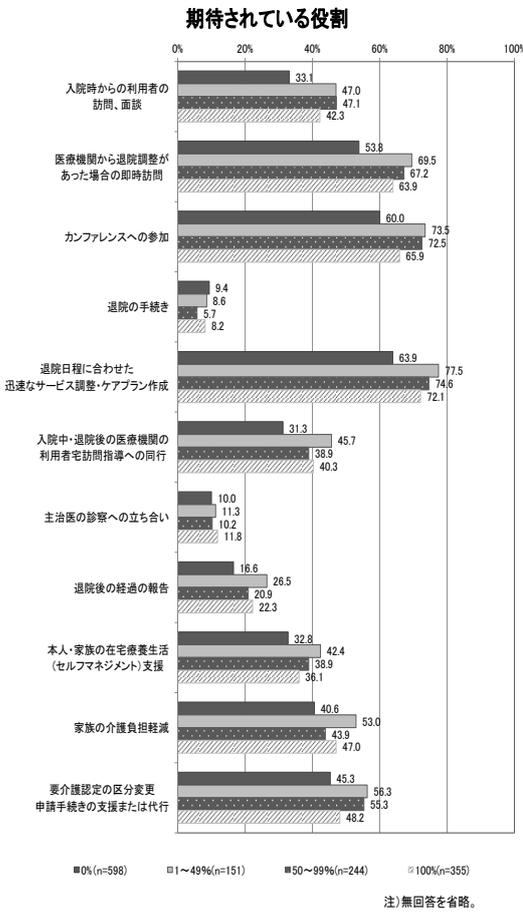
■0%(有効回答数 169) ■1~49%(有効回答数 111) ■50~99%(有効回答数 262) □100%(有効回答数 445)

注)特になし。無回答を省略。居宅介護支援事業所のみを集計している。

平成 28 年度

期待されている役割

実施している役割



3) 日常的な医療連携

現在の主治の医師については、平成30年度では、「入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者」「入院した利用者」「退院した利用者」は「通院（病院）」が最も多く、それぞれ53.8%、59.7%、58.5%であった。「看取りを行った利用者」では「訪問診療」が最も多く76.7%であった。

平成28年度と比べると、「入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者」については、「通院（病院）」が平成28年度の62.1%から53.8%へ低下、「通院（診療所）」が平成28年度の20.8%から34.3%に上昇した。「退院した利用者」については、「通院（診療所）」が平成28年度の12.9%から21.4%に上昇した。「看取りを行った利用者」については、「通院（病院）」が平成28年度の23.3%から15.6%に低下、「訪問診療」が56.5%から76.7%へ上昇した。

図表60 現在の主治の医師（利用者調査票）（複数回答可）

		全体	通院(病院)	通院(診療所)	訪問診療	主治医はいない	無回答
平成30年度	入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	2,391 100.0%	1,286 53.8%	819 34.3%	314 13.1%	10 0.4%	106 4.4%
	入院した利用者	194,565 100.0%	116,065 59.7%	42,047 21.6%	49,598 25.5%	647 0.3%	2,651 1.4%
	退院した利用者	139,582 100.0%	81,599 58.5%	29,889 21.4%	38,164 27.3%	370 0.3%	1,993 1.4%
	看取りを行った利用者	74,085 100.0%	11,578 15.6%	5,034 6.8%	56,835 76.7%	426 0.6%	2,255 3.0%
平成28年度	入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	3,473 100.0%	2,157 62.1%	724 20.8%	447 12.9%	18 0.5%	127 3.7%
	入院した利用者	213,329 100.0%	124,785 58.5%	33,560 15.7%	46,477 21.8%	520 0.2%	7,987 3.7%
	退院した利用者	171,262 100.0%	105,221 61.4%	22,021 12.9%	38,521 22.5%	201 0.1%	5,299 3.1%
	看取りを行った利用者	63,189 100.0%	14,723 23.3%	3,992 6.3%	35,704 56.5%	1,782 2.8%	6,988 11.1%

注) 居宅介護支援事業所のみを集計している

主治の医師との連携状況について、平成 30 年度において「入院・退院・看取りのいずれにも該当しない利用者」では、主治の医師別いずれも「主治医意見書を取得した医師に対してケアプランを提示した」が最も多くなっている。

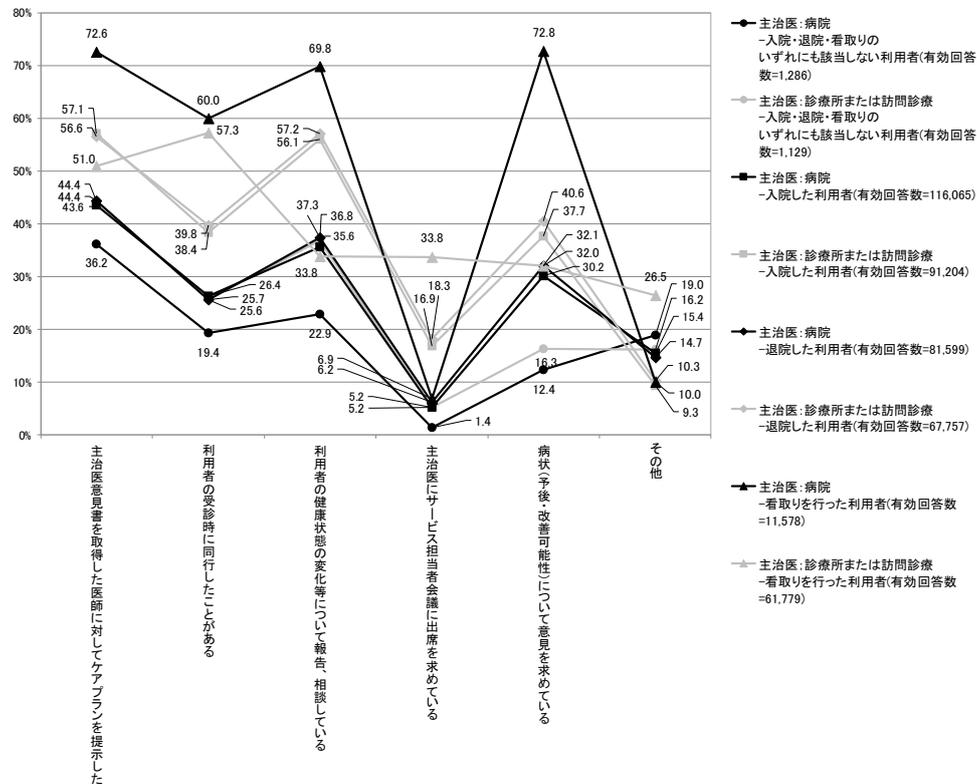
「入院した利用者」では、主治の医師別いずれも「主治医意見書を取得した医師に対してケアプランを提示した」が最も多くなっている。

「退院した利用者」では、現在の主治の医師が「病院」の医師の場合、「主治医意見書を取得した医師に対してケアプランを提示した」が最も多くなっているが、現在の主治の医師が「診療所又は訪問診療」の医師の場合では、「利用者の健康状態の変化等について報告、相談している」が最も多くなっている。

「看取りを行った利用者」では、現在の主治の医師が「病院」の医師の場合、「病状（予後・改善可能性）について意見を求めている」が最も多くなっているが、現在の主治の医師が「診療所又は訪問診療」の医師の場合では、「利用者の受診時に同行したことがある」が最も多くなっている。

図表61 主治の医師との連携状況；主治の医師別、
入退院及び看取りの状況別（利用者調査票）（複数回答可）

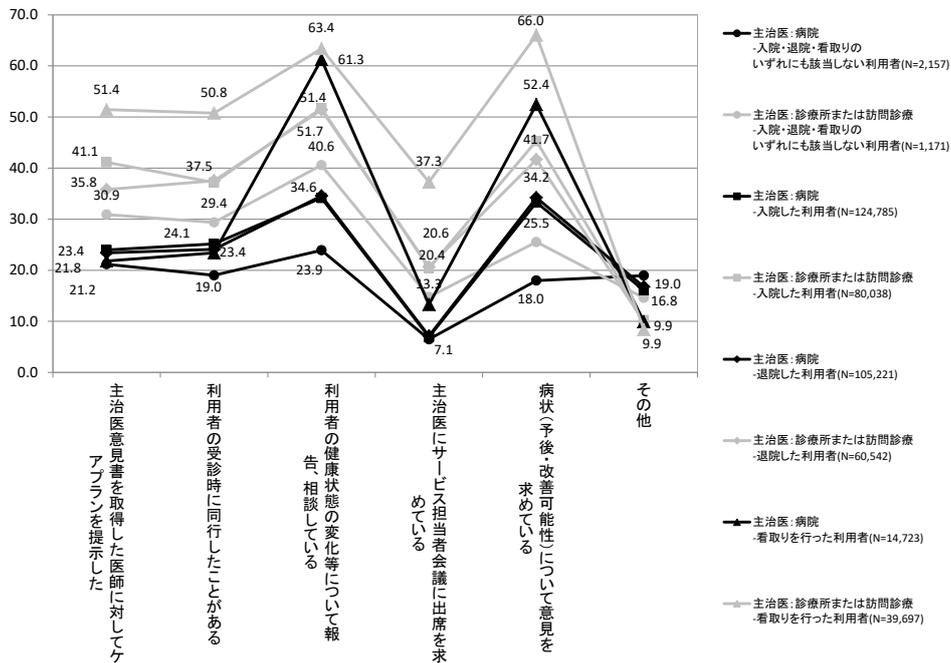
平成 30 年度



		合計	主治医意見書を取得した医師に対してケアプランを提示した	利用者の受診時に同行したことがある	利用者の健康状態の変化等について報告、相談している	主治医にサービス担当者会議に出席を求めている	病状(予後・改善可能性)について意見を求めている	その他	無回答
入院・退院・看取りのいずれにも該当しない利用者	全体	2,381	899	508	667	70	322	400	517
	病院	1,286	466	249	295	18	159	244	274
	診療所または訪問診療	1,129	501	290	416	59	184	183	160
入院した利用者	全体	193,918	94,023	60,022	84,498	19,397	63,700	24,484	19,426
	病院	116,065	50,610	30,598	41,319	5,979	35,059	17,914	12,271
	診療所または訪問診療	91,204	52,109	34,996	51,152	15,390	34,419	8,506	5,414
退院した利用者	全体	139,212	67,849	43,751	63,263	15,622	49,337	17,316	14,482
	病院	81,599	36,198	20,870	30,471	5,042	26,142	11,964	9,046
	診療所または訪問診療	67,757	38,376	26,937	38,727	12,372	27,521	6,948	4,364
看取りを行った利用者	全体	73,659	38,626	41,711	28,048	21,108	27,118	17,142	2,775
	病院	11,578	8,404	6,943	8,085	795	8,429	1,153	397
	診療所または訪問診療	61,779	31,524	35,408	20,878	20,860	19,843	16,366	190

注) 居宅介護支援事業所のみ計算している

平成 28 年度



		合計	主治医意見書を取得した医師に対してケアプランを提示した	利用者の受診時同行したことがある	利用者の健康状態の変化等について報告、相談している	主治医にサービス担当者会議に出席を求めている	病状(予後・改善可能性)について意見を求めている	その他	無回答
入院・退院・看取りのいずれにも該当しない利用者	全体	3,473	851	774	1,026	323	709	603	771
	病院	2,157	457	410	516	140	388	409	540
	診療所または訪問診療	1,171	362	344	475	173	299	171	171
入院した利用者	全体	213,329	65,120	63,469	87,571	26,088	80,246	29,730	29,932
	病院	124,785	29,901	31,399	42,620	8,656	41,526	20,060	19,882
	診療所または訪問診療	80,038	32,926	29,756	41,382	16,337	36,249	8,199	8,499
退院した利用者	全体	171,262	47,943	49,684	69,463	20,853	62,728	24,963	24,978
	病院	105,221	24,635	25,339	36,359	7,499	35,989	17,633	14,838
	診療所または訪問診療	60,542	21,672	22,720	31,110	12,500	25,228	6,020	9,086
看取りを行った利用者	全体	63,189	25,811	25,538	37,465	18,451	36,861	6,731	7,498
	病院	14,723	3,212	3,446	9,019	1,955	7,721	1,461	2,169
	診療所または訪問診療	39,697	20,419	20,155	25,159	14,791	26,212	3,337	2,216

利用しているサービスについて主治の医師との連携状況別に見ると、平成 30 年度では、いずれの連携状況も「福祉用具貸与」が最も多くなっている。

平成 28 年度と比べると、「主治医意見書を取得した医師に対してケアプランを提示した」について、「福祉用具貸与」が平成 28 年度の 55.1%から 64.6%に上昇した。

「利用者の受診時に同行したことがある」について、「福祉用具貸与」が平成 28 年度の 56.3%から 64.6%に上昇した。

「主治の医師はサービス担当者会議に出席してくれている」について、「訪問看護（医療保険除く）」が、平成 28 年度の 18.9%から 51.4%に上昇、「居宅療養管理指導」が平成 28 年度の 16.7%から 44.3%に上昇、「通所介護」が平成 28 年度の 60.4%から 37.1%に低下、「福祉用具貸与」が平成 28 年度の 61.9%から 75.7%に上昇、「特定福祉用具販売」が平成 28 年度の 3.4%から 12.9%に上昇した。

「病状（予後・改善可能性）について説明を受けている」について、「訪問看護（医療保険除く）」が、平成 28 年度の 17.8%から 26.4%に上昇、「居宅療養管理指導」が平成 28 年度の 11.4%から 18.6%に上昇、「福祉用具貸与」が平成 28 年度の 61.2%から 67.4%に上昇した。

図表62 利用しているサービス；主治の医師との連携状況別

【入院・退院・看取りのいずれにも該当しない利用者】（利用者調査票）（複数回答可）

	全体	訪問介護	訪問入浴介護※	訪問看護（医療保険除く）※	訪問リハビリテーション	居宅療養管理指導	通所介護	通所リハビリテーション※	短期入所生活介護※	
平成30年度	全体	2,391	739	37	322	123	172	1,314	440	276
		100.0%	30.9%	1.5%	13.5%	5.1%	7.2%	55.0%	18.4%	11.5%
	主治医意見書を取得した医師に対してケアプランを提示した	899	318	19	197	79	105	474	231	100
		100.0%	35.4%	2.1%	21.9%	8.8%	11.7%	52.7%	25.7%	11.1%
	利用者の受診時に同行したことがある	508	247	11	112	27	73	290	86	71
		100.0%	48.6%	2.2%	22.0%	5.3%	14.4%	57.1%	16.9%	14.0%
	利用者の健康状態の変化等について報告、相談している	667	289	17	134	49	97	354	132	94
		100.0%	43.3%	2.5%	20.1%	7.3%	14.5%	53.1%	19.8%	14.1%
主治医はサービス担当者会議に出席してくれている	70	32	4	36	8	31	26	18	8	
	100.0%	45.7%	5.7%	51.4%	11.4%	44.3%	37.1%	25.7%	11.4%	
病状（予後・改善可能性）について説明を受けている	322	131	10	85	26	60	175	73	47	
	100.0%	40.7%	3.1%	26.4%	8.1%	18.6%	54.3%	22.7%	14.6%	
その他	400	91	6	31	11	11	230	60	41	
	100.0%	22.8%	1.5%	7.8%	2.8%	2.8%	57.5%	15.0%	10.3%	
平成28年度	全体	3,473	1,236	86	400	204	209	2,142	603	446
		100.0%	35.6%	2.5%	11.5%	5.9%	6.0%	61.7%	17.4%	12.8%
	主治医意見書を取得した医師に対してケアプランを提示した	851	347	32	144	58	113	494	174	109
		100.0%	40.8%	3.8%	16.9%	6.8%	13.3%	58.0%	20.4%	12.8%
	利用者の受診時に同行したことがある	774	407	35	140	54	88	453	133	90
		100.0%	52.6%	4.5%	18.1%	7.0%	11.4%	58.5%	17.2%	11.6%
	利用者の健康状態の変化等について報告、相談している	1,026	474	30	175	68	114	603	193	139
		100.0%	46.2%	2.9%	17.1%	6.6%	11.1%	58.8%	18.8%	13.5%
主治医にサービス担当者会議に出席を求めている	323	143	17	61	28	54	195	67	46	
	100.0%	44.3%	5.3%	18.9%	8.7%	16.7%	60.4%	20.7%	14.2%	
病状（予後・改善可能性）について意見を求めている	709	312	30	126	54	81	407	144	95	
	100.0%	44.0%	4.2%	17.8%	7.6%	11.4%	57.4%	20.3%	13.4%	
その他	603	162	13	56	31	23	369	97	88	
	100.0%	26.9%	2.2%	9.3%	5.1%	3.8%	61.2%	16.1%	14.6%	

	短期入所療養介護※	福祉用具貸与※	特定福祉用具販売※	住宅改修（これまでの利用の有無）※	夜間対応型訪問介護※	認知症対応型通所介護	定期巡回・随時対応型訪問介護看護※	無回答	
平成30年度	全体	56	1,289	113	245	5	41	9	163
		2.3%	53.9%	4.7%	10.2%	0.2%	1.7%	0.4%	6.8%
	主治医意見書を取得した医師に対してケアプランを提示した	28	581	58	128	3	15	6	17
		3.1%	64.6%	6.5%	14.2%	0.3%	1.7%	0.7%	1.9%
	利用者の受診時に同行したことがある	15	328	36	59	3	4	5	7
		3.0%	64.6%	7.1%	11.6%	0.6%	0.8%	1.0%	1.4%
	利用者の健康状態の変化等について報告、相談している	21	410	40	82	2	14	4	16
		3.1%	61.5%	6.0%	12.3%	0.3%	2.1%	0.6%	2.4%
主治医はサービス担当者会議に出席してくれている	4	53	9	8	1	1	0	1	
	5.7%	75.7%	12.9%	11.4%	1.4%	1.4%	0.0%	1.4%	
病状（予後・改善可能性）について説明を受けている	10	217	22	55	1	8	2	5	
	3.1%	67.4%	6.8%	17.1%	0.3%	2.5%	0.6%	1.6%	
その他	10	199	17	34	1	9	0	14	
	2.5%	49.8%	4.3%	8.5%	0.3%	2.3%	0.0%	3.5%	
平成28年度	全体	81	1,784	113	330	12	63	22	65
		2.3%	51.4%	3.3%	9.5%	0.3%	1.8%	0.6%	1.9%
	主治医意見書を取得した医師に対してケアプランを提示した	26	469	27	100	4	21	10	1
		3.1%	55.1%	3.2%	11.8%	0.5%	2.5%	1.2%	0.1%
	利用者の受診時に同行したことがある	24	436	25	85	4	23	12	5
		3.1%	56.3%	3.2%	11.0%	0.5%	3.0%	1.6%	0.6%
	利用者の健康状態の変化等について報告、相談している	33	600	37	101	3	28	11	9
		3.2%	58.5%	3.6%	9.8%	0.3%	2.7%	1.1%	0.9%
主治医にサービス担当者会議に出席を求めている	9	200	11	43	0	4	5	3	
	2.8%	61.9%	3.4%	13.3%	0.0%	1.2%	1.5%	0.9%	
病状（予後・改善可能性）について意見を求めている	22	434	28	91	4	13	11	7	
	3.1%	61.2%	3.9%	12.8%	0.6%	1.8%	1.6%	1.0%	
その他	9	293	22	61	0	8	1	6	
	1.5%	48.6%	3.6%	10.1%	0.0%	1.3%	0.2%	1.0%	

※介護予防含む

注) 居宅介護支援事業所のみを集計している

「主治の医師等に意見を求めた後に提出したケアプランによる連携」では、居宅介護支援事業所は、「ケアプランを提出したが、活用されていない／活用されていることが不明」が46.5%と最も多く、次いで「ケアプランに基づいて、医療、服薬、リハビリ等に関する助言があった」が28.1%であった。

介護予防支援事業所は、「ケアプランを提出したが、活用されていない／活用されていることが不明」が33.6%と最も多く、次いで「ケアプランに基づいて、医療、服薬、リハビリ等に関する助言があった」が23.2%であった。

図表63 主治の医師等に意見を求めた後に提出したケアプランによる連携
(ケアマネジャー調査票)(複数回答可)

	全体	ケアプランに基づいて、医療、服薬、リハビリ等に関する助言があった	ケアプラン提出後、主治の医師等との連携がスムーズになった	ケアプランを提出したが、活用されていない／活用されていることが不明	その他	無回答
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	980 28.1%	657 18.8%	1,621 46.5%	184 5.3%	593 17.0%
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	779 23.2%	426 12.7%	1,127 33.6%	445 13.3%	902 26.9%

「訪問介護事業所等から得た口腔・嚥下に関する情報、利用者の状態像について、連携する医師や歯科医師への情報提供」では、居宅介護支援事業所は、「訪問介護等を利用している利用者の必要に応じて行っている」が59.7%と最も多く、次いで「行っていない」が32.1%であった。

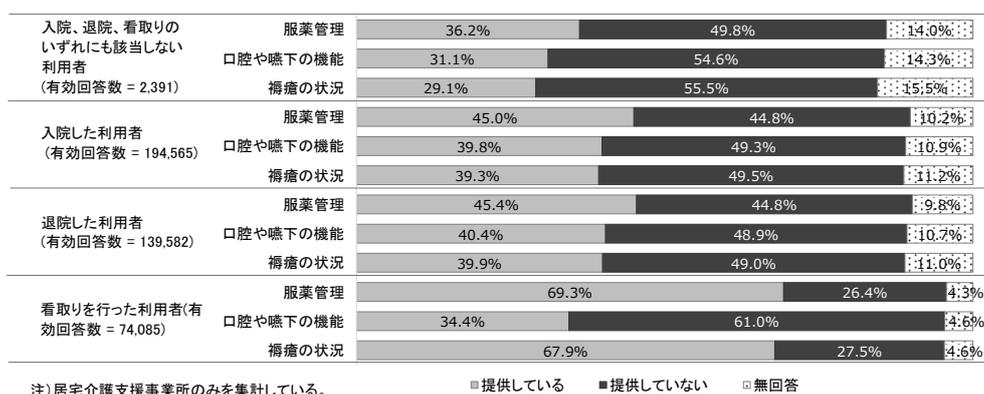
介護予防支援事業所は、「行っていない」が60.2%と最も多く、次いで「訪問介護等を利用している利用者の必要に応じて行っている」が31.0%であった。

図表64 訪問介護事業所等から得た口腔・嚥下に関する情報、利用者の状態像について、連携する医師や歯科医師への情報提供 (ケアマネジャー調査票)

	全体	訪問介護等を利用している利用者の全てのケースで行っている	訪問介護等を利用している利用者の必要に応じて行っている	行っていない	無回答
居宅介護支援事業所	3,404 100.0%	106 3.1%	2,031 59.7%	1,092 32.1%	175 5.1%
介護予防支援事業所	3,157 100.0%	36 1.1%	979 31.0%	1,899 60.2%	243 7.7%

「訪問介護事業所等から得た情報、利用者の状態像」について、居宅介護支援事業所のケアマネジャーから主治の医師等に対する情報提供は、看取りを行った利用者に関しては「服薬管理」が69.3%と最も多く、次いで「褥瘡の状況」が67.9%であった。

図表65 訪問介護事業所等から得た情報、利用者の状態像についての
主治の医師等への情報提供（利用者調査票）



4) 看取り

平成 29 年 10 月～平成 30 年 9 月では、「看取りの体制を整えたケースの実利用者数」は、「0 人」が最も多く 33.5%、次いで「1 人」が 12.1%であった。

平成 30 年 4 月～平成 30 年 9 月では、「看取りの体制を整えたケースの実利用者数」は、「0 人」が最も多く 23.1%、次いで「1 人」が 19.5%であった。

「主たる疾患が悪性腫瘍の利用者」は、「0 人」が最も多く 30.8%、次いで「1 人」が 18.9%であった。

「ターミナルケアマネジメント加算算定数」は、「0 人」が最も多く 61.1%、次いで「1 人」が 4.2%であった。

図表66 事業所において看取りの体制を整えたケースの実利用者数（事業所調査票）

		全体	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上	無回答	平均
平成30年度	平成29年10月～平成30年9月(1年間)	1,288	431	156	134	88	44	60	25	16	12	11	99	212	18.1
		100.0%	33.5%	12.1%	10.4%	6.8%	3.4%	4.7%	1.9%	1.2%	0.9%	0.9%	7.7%	16.5%	-
	平成30年4月～9月(半年間)	1,288	298	251	150	84	41	35	19	11	6	5	48	340	11.1
		100.0%	23.1%	19.5%	11.6%	6.5%	3.2%	2.7%	1.5%	0.9%	0.5%	0.4%	3.7%	26.4%	-
	主たる疾患が悪性腫瘍の利用者	1,288	397	244	122	51	40	25	13	10	3	2	16	365	1.5
		100.0%	30.8%	18.9%	9.5%	4.0%	3.1%	1.9%	1.0%	0.8%	0.2%	0.2%	1.2%	28.3%	-
	ターミナルケアマネジメント加算算定数	1,288	787	54	15	8	4	1	1	3	1	0	2	412	0.2
		100.0%	61.1%	4.2%	1.2%	0.6%	0.3%	0.1%	0.1%	0.2%	0.1%	0.0%	0.2%	32.0%	-
平成28年度	平成27年10月～平成28年9月(1年間)	1,572	520	219	172	136	78	70	36	33	21	12	105	170	3.2
		100.0%	33.1%	13.9%	10.9%	8.7%	5.0%	4.5%	2.3%	2.1%	1.3%	0.8%	6.7%	10.8%	-

注1) ここでいう看取りとは、医師が終末期と判断し、本人もしくは家族から同意を得て、ケアマネジャーが医師等と連携し必要な支援を行ったケース。最終的な死亡場所は問わない。

注2) 居宅介護支援事業所のみを計算している。

平成 30 年度では、現在の主治の医師別に見た、看取りに対応するために行った支援内容について、現在の主治の医師が「病院」の医師の場合では、「本人及び家族の精神的な支援」が 81.2%で最も多く、次いで「介護負担を軽減するための関わり・支援」が 76.1%であった。現在の主治の医師が「診療所又は訪問診療」の医師の場合では、「医療者からのタイムリーな病状や治療の情報把握」が 92.4%と最も多く、次いで「本人及び家族の精神的な支援」が 91.4%であった。

平成 28 年度では、現在の主治の医師別に見た、看取りに対応するために行った支援内容について、現在の主治の医師が「病院」の医師の場合では、「本人及びその家族の精神的な支援」が 70.7%と最も多く、次いで「病状の変化に合わせた、必要となるサービスの説明」が 67.1%であった。現在の主治の医師が「診療所又は訪問診療」の医師の場合では、「福祉用具等を用いた本人の安楽な姿勢や生活が送れる環境整備」が 81.5%と最も多く、次いで「医療者からのタイムリーな利用の情報把握」が 78.2%であった。

図表67 看取りに対応するために行った支援内容；現在の主治の医師別
【看取りを行った利用者】（利用者調査票）（複数回答可）

平成 30 年度

	全体	本人・家族との24時間連絡体制の整備(急変時、日時単位の迅速な対応を含む)	サービス事業所との24時間のチームケア体制の整備(急変時、日時単位の迅速な対応を含む)	福祉用具等を用いた本人の安楽な姿勢や生活が送れる環境整備	医療者からのタイムリーな病状や治療の情報把握	病状の変化に合わせた、必要となるサービスの説明	気持ちの揺れを想定した本人と家族の意向の確認	症状緩和を行うための医療者との十分な連絡・協働	本人および家族の精神的な支援	本人が最期まで社会的役割・尊厳を持てる関わり・支援	介護負担を軽減するための関わり・支援	本人および家族の死への不安を軽減するための関わり・支援	亡くなった後の、家族が到着するまでの遺体の付き添い	葬儀関係の助言や支援	無回答
全体	74,085 100.0%	35,098 47.4%	34,071 46.0%	37,661 50.8%	60,460 81.6%	35,070 47.3%	63,779 86.1%	34,604 46.7%	66,328 89.5%	11,049 14.9%	61,635 83.2%	19,880 26.8%	2,662 3.6%	1,747 2.4%	2,870 3.9%
病院	11,578 100.0%	2,972 25.7%	2,305 19.9%	4,082 35.3%	3,142 27.1%	3,841 33.2%	8,772 75.8%	8,381 72.4%	9,399 81.2%	1,457 12.6%	8,814 76.1%	7,374 63.7%	354 3.1%	158 1.4%	1,188 10.3%
診療所または訪問診療	61,779 100.0%	31,731 51.4%	30,962 50.1%	33,545 54.3%	57,053 92.4%	30,595 49.5%	55,019 89.1%	26,117 42.3%	56,472 91.4%	9,189 14.9%	52,282 84.6%	12,088 19.6%	2,432 3.9%	1,747 2.8%	1,762 2.9%

注)亡くなる前30日間に行った支援内容。居宅介護支援事業所のみ計算している。

平成 28 年度

	全体	本人・家族との24時間連絡体制の整備	サービス事業所との24時間のチームケア体制の整備	福祉用具等を用いた本人の安楽な姿勢や生活が送れる環境整備	医療者からのタイムリーな病状や治療の情報把握	病状の変化に合わせた、必要となるサービスの説明	気持ちの揺れを想定した本人と家族の意向の確認	症状緩和を行うための医療者との十分な連絡・協働	本人および家族の精神的な支援	本人が最期まで社会的役割・尊厳を持てる関わり・支援	介護負担を軽減するための関わり・支援	本人および家族の死への不安を軽減するための関わり・支援	亡くなった後の、家族が到着するまでの遺体の付き添い	無回答
全体	63,189 100.0%	40,792 64.6%	36,681 58.0%	45,712 72.3%	44,308 70.1%	44,281 70.1%	40,107 63.5%	32,873 52.0%	48,068 76.1%	19,985 31.6%	39,565 62.6%	26,537 42.0%	4,210 6.7%	4,260 6.7%
病院	14,723 100.0%	8,027 54.5%	4,459 30.3%	7,633 51.8%	8,316 56.5%	9,876 67.1%	9,411 63.9%	4,131 28.1%	10,409 70.7%	3,854 26.2%	6,523 44.3%	3,698 25.1%	345 2.3%	2,417 16.4%
診療所または訪問診療	39,697 100.0%	27,784 70.0%	27,163 68.4%	32,337 81.5%	31,039 78.2%	29,486 74.3%	25,711 64.8%	24,561 61.9%	30,184 76.0%	12,981 32.7%	27,959 70.4%	18,510 46.6%	3,276 8.3%	1,801 4.5%

注)亡くなる前30日間に行った支援内容

「直近1年間に担当した末期がんに該当する利用者数」は、平成30年では、「0人」が39.1%と最も多く、次いで「1人」が24.5%であった。平成28年度と比べると、「0人」について、平成28年度の47.2%から39.1%に低下した。

図表68 直近1年間に担当した末期がんに該当する利用者数（ケアマネジャー調査票）

	全体	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答	平均	標準偏差
平成30年度	3,489 100.0%	1,364 39.1%	854 24.5%	572 16.4%	251 7.2%	144 4.1%	181 5.2%	123 3.5%	1.4	2.2
平成28年度	4,682 100.0%	2,208 47.2%	1,164 24.9%	512 10.9%	248 5.3%	98 2.1%	176 3.8%	276 5.9%	1.1	2.3

注1)平成30年度は平成29年10月～平成30年9月に担当した末期がんに該当する利用者数

注2)平成28年度は平成27年10月～平成28年9月に担当した末期がんに該当する利用者数

注3)居宅介護支援事業所のみを集計している。

居宅介護支援事業所において、末期がんに該当し、平成30年4月～9月末まで亡くなった利用者は「1人」が39.6%で最も多く、次いで「2人」が20.7%であった。

また、主治の医師等に助言を得ることを前提として、ケアマネジメントプロセスを簡素化した利用者数は、「0人」が72.0%で最も多く、次いで「1人」が11.9%であった。

図表69 ケアマネジメントプロセスの簡素化の状況（ケアマネジャー調査票）

	全体	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答	平均(人)	標準偏差
平成29年10月～平成30年9月に担当した末期がんに該当する利用者のうち、平成30年4月～9月末までの期間に亡くなった利用者数	2,002 100.0%	379 18.9%	793 39.6%	415 20.7%	169 8.4%	114 5.7%	107 5.3%	25 1.2%	1.6	1.6
うち、主治の医師等の助言を得ることを前提として、ケアマネジメントプロセスを簡素化した利用者数	2,002 100.0%	1,441 72.0%	239 11.9%	59 2.9%	26 1.3%	4 0.2%	17 0.8%	216 10.8%	0.3	1.1

注)平成29年10月～平成30年9月に担当した末期がんに該当する利用者数が1名以上の回答に限定した。また 居宅介護支援事業所のみ計算している。

注)居宅介護支援事業所のみを計算している

「ターミナルケアマネジメント加算の届出有無」は、「届出ていない」が67.9%、「届出済み」が26.5%であった。

図表70 ターミナルケアマネジメント加算の届出有無（事業所調査票）

全体	届出済み (平成30年9月より前に届けた場合を含む)	届出ていない	無回答
1,288 100.0%	341 26.5%	875 67.9%	72 5.6%

注)居宅介護支援事業所のみを計算している。

ターミナルケアマネジメント加算の届出有無別に見た、ターミナルケアマネジメント加算の算定有無では、「0人」が61.0%、「1人以上」が22.3%であった。

図表71 ターミナルケアマネジメント加算の算定有無
；ターミナルケアマネジメント加算の届出有無別（事業所調査票）

全体	0人	1人以上	無回答
341	208	76	57
100.0%	61.0%	22.3%	16.7%

注1)ターミナルケアマネジメント加算の届出が済んでいる事業所に限定している。

注2)居宅介護支援事業所のみを計算している。

「ターミナルケアマネジメント加算を算定した人数」では、「0人」が82.3%と最も多く、次いで「1人」が5.1%であり、平均は0.1人であった。

図表72 ターミナルケアマネジメント加算を算定した人数（ケアマネジャー調査票）

全体	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答	平均(人)	標準偏差
2,002	1,647	102	25	5	1	1	221	0.1	0.4
100.0%	82.3%	5.1%	1.2%	0.2%	0.0%	0.0%	11.0%	-	-

注1)平成29年10月～平成30年9月に担当した末期がん該当する利用者数が1名以上の回答に限定した。

注2)居宅介護支援事業所のみを計算している。

入退院及び看取りの状況別に見た、ターミナルケアマネジメント加算の算定有無では、「入院した利用者」は「該当する」が15.4%、「退院した利用者」は「該当するが」19.1%、「看取りを行った利用者」は「該当する」が9.6%であった。

図表73 ターミナルケアマネジメント加算の算定有無；入退院及び看取りの状況別
（利用者調査票）

	全体(看取りを行った利用者)	該当する	該当しない	無回答
入院した利用者	23,212	3,575	17,804	1,832
	100.0%	15.4%	76.7%	7.9%
退院した利用者	17,303	3,309	12,523	1,472
	100.0%	19.1%	72.4%	8.5%
看取りを行った利用者	74,085	7,093	65,258	1,734
	100.0%	9.6%	88.1%	2.3%

注)居宅介護支援事業所のみを計算している。

訪問看護の併設の有無別に見た、ターミナルケアマネジメント加算の算定人数では、「訪問看護を回答」は、算定人数「1人以上」が19.1%、「訪問看護を非回答」は、算定人数「1人以上」が4.6%であった。

図表74 ターミナルケアマネジメント加算の算定人数
；訪問看護の併設の有無別（事業所調査票）

	全体	0人	1人以上	無回答
全体	1,288 100.0%	787 61.1%	89 6.9%	412 32.0%
訪問看護を回答	183 100.0%	116 63.4%	35 19.1%	32 17.5%
訪問看護を非回答	651 100.0%	431 66.2%	30 4.6%	190 29.2%
無回答	454 100.0%	240 52.9%	24 5.3%	190 41.9%

注1)同一法人(同系列を含む)が運営する併設施設のいずれかに回答があり、「訪問看護」を選択しなかった場合に非該当とした。いずれの項目をも選択していない場合は無回答とした。

注2)居宅介護支援事業所のみを計算している。

ケアマネジャー数（換算人員）別に見た、ターミナルケアマネジメント加算の算定人数について、ケアマネジャー数が1人の場合は、算定している事業所が1.9%、ケアマネジャー数が2人の場合は、算定している事業所が2.3%、ケアマネジャー数が3人の場合は、算定している事業所が5.2%、ケアマネジャー数が4人以上の場合は、算定している事業所が13.2%であった。

図表75 ターミナルケアマネジメント加算の算定有無
；ケアマネジャー数（換算人員）別（事業所調査票）

	全体	0人	1人以上	無回答
全体	1,288 100.0%	787 61.1%	89 6.9%	412 32.0%
1人	311 100.0%	171 55.0%	6 1.9%	134 43.1%
2人	256 100.0%	154 60.2%	6 2.3%	96 37.5%
3人	212 100.0%	137 64.6%	11 5.2%	64 30.2%
4人以上	501 100.0%	321 64.1%	66 13.2%	114 22.8%

注)居宅介護支援事業所のみを計算している。

ターミナルケアマネジメント加算の届出をして算定のない事業所について、「特定事業所加算の算定状況」は、「特定事業所加算（Ⅱ）」が38.5%と最も多く、次いで「特定事業所加算を算定していない」が35.1%であった。

図表76 特定事業所加算の算定状況（平成30年9月）

【ターミナルケアマネジメント加算の届出をして算定のない事業所】（事業所調査票）

全体	特定事業所加算（Ⅰ）	特定事業所加算（Ⅱ）	特定事業所加算（Ⅲ）	特定事業所加算を算定していない	無回答
208	7	80	45	73	3
100.0%	3.4%	38.5%	21.6%	35.1%	1.4%

注1)ターミナルケアマネジメント加算の届出をしてターミナルケアマネジメント加算を算定していない事業所に限定した。

注2)居宅介護支援事業所のみを計算している。

ターミナルケアマネジメント加算の届出をした事業所に所属し、ターミナルケアマネジメント加算を算定できなかったケアマネジャーについて、「ターミナルケアマネジメント加算を算定する上での課題」は、「死亡日を含む死亡日前14日以内に2日以上在宅を訪問することが難しい」が49.0%と最も多く、次いで「利用者又はその家族の同意を得ることができない」が26.2%であった。

図表77 ターミナルケアマネジメント算定を算定する上での課題

【ターミナルケアマネジメント加算の届出をした事業所に所属し、ターミナルケアマネジメント加算を算定できなかったケアマネジャー】（ケアマネジャー調査票）

（複数回答可）

全体	利用者またはその家族の同意を得ることができない	死亡日を含む死亡日前14日以内に2日以上在宅を訪問することが難しい	主治の医師等の助言を得ることが困難である	利用者の状態やサービス変更の必要性等の把握し、利用者への支援を行うことが困難である	訪問により把握した利用者の心身の状況等の情報を記録し、主治の医師及びケアプランに位置付けた居宅サービス事業者等への提供が難しい	その他
626	164	307	150	113	153	155
100.0%	26.2%	49.0%	24.0%	18.1%	24.4%	24.8%

注1)事業所がターミナルケアマネジメント加算を届け出ている場合で、かつターミナルケアマネジメント加算を算定できなかったケースがあったケアマネジャーが回答している。

注2)居宅介護支援事業所のみを計算している。

(3) ケアマネジメントの質の確保

1) 管理者の役割と管理の状況

管理者の主任ケアマネジャーの資格の有無は、平成30年度では、「資格を保有する」(管理者が主任ケアマネジャー)が51.2%で、「資格を保有していない(3年間の経過措置に該当)」(管理者が主任ケアマネジャーでない)の43.7%より多かった。平成28年度と比べると、「管理者が主任ケアマネジャーである」割合は、平成28年度の44.9%から51.2%に上昇した。

図表78 管理者の主任ケアマネジャーの資格の有無(事業所調査票)

	合計	管理者が主任 ケアマネジャー である	管理者が主任 ケアマネジャー でない	無回答
平成30年度	1,288 100.0%	660 51.2%	563 43.7%	65 5.0%
平成28年度	1,572 100.0%	706 44.9%	804 51.1%	62 3.9%

注) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

ケアマネジャー数別に見た、管理者が主任ケアマネジャーであるか否かについて、平成30年度では、「管理者が主任ケアマネジャーである」割合は、ケアマネジャー数に応じて「1人」が24.8%、「2人」が31.6%、「3人」が64.6%、「4人」が65.0%、「5人以上」は77.3%であった。

平成28年度と比べると、ケアマネジャー数が「3人」の事業所で、管理者が主任ケアマネジャーである割合は、それぞれ平成28年度の44.8%から62.7%に、「5人」の事業所では66.7%から75.1%に上昇した。

図表79 管理者が主任ケアマネジャーか否か；
ケアマネジャー数（換算人員）別（事業所調査票）

		全体	管理者が主任ケアマネジャーである	管理者が主任ケアマネジャーでない	無回答
平成30年度	全体	1,288 100.0%	660 51.2%	563 43.7%	65 5.0%
	1人	311 100.0%	77 24.8%	218 70.1%	16 5.1%
	2人	256 100.0%	81 31.6%	154 60.2%	21 8.2%
	3人	212 100.0%	137 64.6%	64 30.2%	11 5.2%
	4人	180 100.0%	117 65.0%	57 31.7%	6 3.3%
	5人以上	321 100.0%	248 77.3%	65 20.2%	8 2.5%
	平成28年度	全体	1,572 100.0%	706 44.9%	804 51.1%
1人	285 100.0%	60 21.1%	210 73.7%	15 5.3%	
2人	299 100.0%	83 27.8%	199 66.6%	17 5.7%	
3人	290 100.0%	130 44.8%	154 53.1%	6 2.1%	
4人	267 100.0%	149 55.8%	112 41.9%	6 2.2%	
5人以上	426 100.0%	284 66.7%	129 30.3%	13 3.1%	

注) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

主任ケアマネジャーでない管理者の業務経験年数は、「5年以上」が60.2%と最も多く、次いで「4～5年未満」が9.9%であった。

図表80 主任ケアマネジャーでない管理者の業務経験年数（事業所調査票）

	全体	1年未満	1～2年未満	2～3年未満	3～4年未満	4～5年未満	5年以上	無回答	平均(年)	標準偏差
管理者が主任ケアマネジャーでない	563	21	37	39	54	56	339	17	6.9	4.8
	100.0%	3.7%	6.6%	6.9%	9.6%	9.9%	60.2%	3.0%	-	-

注) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

管理者が主任ケアマネジャーであるか否か別に見た、事業所内ミーティングの開催頻度について、「管理者が主任ケアマネジャーである」場合、「週1回」が63.6%と最も多く、次いで「月に1回」が12.6%であった。「管理者が主任ケアマネジャーでない」場合、「月に1回」が27.5%と最も多く、次いで「週1回」が22.4%であった。

図表81 事業所内ミーティングの開催頻度；管理者が主任ケアマネジャーか否か（事業所調査票）

	全体	週1回	2週に1回	月に1回	その他	行っていない	無回答
全体	1,288	553	46	242	194	191	62
	100.0%	42.9%	3.6%	18.8%	15.1%	14.8%	4.8%
管理者が主任ケアマネジャーである	660	420	16	83	82	47	12
	100.0%	63.6%	2.4%	12.6%	12.4%	7.1%	1.8%
管理者が主任ケアマネジャーでない	563	126	30	155	109	140	3
	100.0%	22.4%	5.3%	27.5%	19.4%	24.9%	0.5%

注) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

「事業所内事例検討会を定期的に開催しているか」「定期的に相談の時間を設けているか」「訪問等へ同行し指導しているか」の3点に関して管理者が主任ケアマネジャーであるか否か別に見ると、「管理者が主任ケアマネジャーである」場合に「事業所内事例検討会を定期的に開催している」に該当する割合が62.6%、「定期的に相談の時間を設けている」に該当する割合が41.5%、「訪問等へ同行し指導している」に該当する割合が42.1%であった。

一方、「管理者が主任ケアマネジャーでない」場合に、それぞれに該当する割合は28.4%、27.7%、19.9%であった。

図表82 事業所内事例検討会の開催・定期的な相談の時間・訪問等への同行指導
；管理者が主任ケアマネジャーか否か（事業所調査票）

	全体	事業所内で実施している研修の内容 「1.事業所内事例検討会を定期的に開催している」			ケアマネジャーの育成・資質向上への 取り組み 取り組んでいる項目「7.定期的 に相談の時間を設けている」			ケアマネジャーの育成・資質向上への 取り組み 取り組んでいる項目「6.訪問 等へ同行し指導している」		
		該当	非該当	無回答	該当	非該当	無回答	該当	非該当	無回答
全体	1,288 100.0%	578 44.9%	337 26.2%	373 29.0%	435 33.8%	483 37.5%	370 28.7%	395 30.7%	523 40.6%	370 28.7%
管理者が主任ケアマネジャーである	660 100.0%	413 62.6%	149 22.6%	98 14.8%	274 41.5%	290 43.9%	96 14.5%	278 42.1%	286 43.3%	96 14.5%
管理者が主任ケアマネジャーでない	563 100.0%	160 28.4%	182 32.3%	221 39.3%	156 27.7%	169 30.0%	238 42.3%	112 19.9%	213 37.8%	238 42.3%

注1) 居宅介護支援事業所のみを集計している。
注2) 複数回答の選択肢のうち、それぞれの設問に関して集計している。

新規利用者への対応として、担当の割り振りについて平均値を見ると、「管理者自身が実施している」割合は34.7%と最も多く、次いで、「管理者の指示のもと、管理者以外が実施している」割合は7.7%であった。

また、新規利用者のケアプラン原案の内容確認について平均値を見ると、「管理者の関与なく、個々のケアマネジャーの判断で実施している」割合は24.2%と最も多く、次いで、「管理者自身が実施している」割合が17.2%であった。

新規利用者のケアマネジメントの実施状況の進捗確認について平均値を見ると、「管理者の関与なく、個々のケアマネジャーの判断で実施している」割合は21.5%と最も多く、次いで、「管理者自身が実施している」割合が19.2%であった。

図表83 新規利用者への対応；新規利用者に対する割合（事業所調査票）

平成 30 年度

		全体	0%	～10% 以下	～20% 以下	～30% 以下	～40% 以下	～50% 以下	～60% 以下	～70% 以下	～80% 以下	～90% 以下	100%以 下	不詳	無回答	平均 (%)	標準偏 差
新規利用者への担当の割り振り	管理者自身が実施している	1,017	183	46	69	53	84	103	59	47	27	11	59	54	222	34.7	30.5
	100.0%	18.0%	4.5%	6.8%	5.2%	8.3%	10.1%	5.8%	4.6%	2.7%	1.1%	5.8%	5.3%	21.8%	-	-	
	管理者の指示のもと、管理者以外が実施している	1,017	606	25	34	31	28	26	8	2	8	2	10	15	222	7.7	18.5
	100.0%	59.6%	2.5%	3.3%	3.0%	2.8%	2.6%	0.8%	0.2%	0.8%	0.2%	1.0%	1.5%	21.8%	-	-	
	管理者の関与なく、個々のケアマネジャーの判断で実施している	1,017	705	17	15	9	10	12	7	5	3	1	7	4	222	4.1	14.8
100.0%	69.3%	1.7%	1.5%	0.9%	1.0%	1.2%	0.7%	0.5%	0.3%	0.1%	0.7%	0.4%	21.8%	-	-		
その他	1,017	725	3	10	10	7	10	8	6	3	0	5	8	222	3.4	13.6	
100.0%	71.3%	0.3%	1.0%	1.0%	0.7%	1.0%	0.8%	0.6%	0.3%	0.0%	0.5%	0.8%	21.8%	-	-		
新規利用者のケアプラン原案の内容確認	管理者自身が実施している	1,017	430	46	63	52	47	48	30	17	7	2	34	19	222	17.2	26.4
	100.0%	42.3%	4.5%	6.2%	5.1%	4.6%	4.7%	2.9%	1.7%	0.7%	0.2%	3.3%	1.9%	21.8%	-	-	
	管理者の指示のもと、管理者以外が実施している	1,017	609	30	43	29	23	21	13	5	4	3	4	11	222	6.9	16.6
	100.0%	59.9%	2.9%	4.2%	2.9%	2.3%	2.1%	1.3%	0.5%	0.4%	0.3%	0.4%	1.1%	21.8%	-	-	
	管理者の関与なく、個々のケアマネジャーの判断で実施している	1,017	366	23	39	45	70	64	47	29	25	11	36	40	222	24.2	29.7
100.0%	36.0%	2.3%	3.8%	4.4%	6.9%	6.3%	4.6%	2.9%	2.5%	1.1%	3.5%	3.9%	21.8%	-	-		
その他	1,017	761	0	3	6	6	6	3	4	1	0	2	3	222	1.8	9.7	
100.0%	74.8%	0.0%	0.3%	0.6%	0.6%	0.6%	0.6%	0.3%	0.4%	0.1%	0.0%	0.2%	3	222	-	-	
新規利用者のケアマネジメントの実施状況の進捗確認	管理者自身が実施している	1,017	414	38	60	41	47	61	28	20	14	4	37	23	230	19.2	28.1
	100.0%	40.7%	3.7%	5.9%	4.0%	4.6%	6.0%	2.8%	2.0%	1.4%	0.4%	3.6%	2.3%	22.6%	-	-	
	管理者の指示のもと、管理者以外が実施している	1,017	609	30	30	23	25	22	14	4	6	4	8	12	230	7.4	18.4
	100.0%	59.9%	2.9%	2.9%	2.3%	2.5%	2.2%	1.4%	0.4%	0.6%	0.4%	0.8%	1.2%	22.6%	-	-	
	管理者の関与なく、個々のケアマネジャーの判断で実施している	1,017	403	21	34	48	62	58	41	22	19	13	31	35	230	21.5	28.8
100.0%	39.6%	2.1%	3.3%	4.7%	6.1%	5.7%	4.0%	2.2%	1.9%	1.3%	3.0%	3.4%	22.6%	-	-		
その他	1,017	755	3	1	7	6	3	4	2	1	0	2	3	230	1.5	9.1	
100.0%	74.2%	0.3%	0.1%	0.7%	0.6%	0.3%	0.4%	0.2%	0.1%	0.0%	0.2%	0.3%	22.6%	-	-		

注1)ケアマネジャー数が1名の事業所および「新規利用者が0人」と回答した場合を除く。居宅介護支援事業所のみを集計している。

注2)居宅介護支援事業所のみ集計している。

平成 28 年度

		全体	0%	～10% 以下	～20% 以下	～30% 以下	～40% 以下	～50% 以下	～60% 以下	～70% 以下	～80% 以下	～90% 以下	～100% 以下	不詳	無回答	平均 (%)	標準偏 差
新規利用者への担当の割り振り	管理者自身が実施している	1,264	324	28	26	22	22	45	26	34	54	43	323	120	197	50.5	43.7
	100.0%	25.6%	2.2%	2.1%	1.7%	1.7%	3.6%	2.1%	2.7%	4.3%	3.4%	25.6%	9.5%	15.6%	-	-	
	管理者の指示のもと、管理者以外が実施している	1,264	911	10	20	22	17	27	14	14	19	12	57	28	113	11.4	27.3
	100.0%	72.1%	0.8%	1.6%	1.7%	1.3%	2.1%	1.1%	1.1%	1.5%	0.9%	4.5%	2.2%	8.9%	-	-	
	管理者の関与なく、個々のケアマネジャーの判断で実施している	1,264	1,033	9	13	7	9	12	7	4	12	5	33	16	104	5.8	20.6
100.0%	81.7%	0.7%	1.0%	0.6%	0.7%	0.9%	0.6%	0.3%	0.9%	0.4%	2.6%	1.3%	8.2%	-	-		
その他	1,264	1,094	5	4	4	4	4	2	2	5	2	27	10	101	3.5	17.0	
100.0%	86.6%	0.4%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.2%	0.2%	0.4%	0.2%	2.1%	0.8%	8.0%	-	-	
新規利用者のケアプラン原案の内容確認	管理者自身が実施している	1,264	705	18	41	25	25	42	26	24	28	10	134	46	140	22.0	36.0
	100.0%	55.8%	1.4%	3.2%	2.0%	2.0%	3.3%	2.1%	1.9%	2.2%	0.8%	10.6%	3.6%	11.1%	-	-	
	管理者の指示のもと、管理者以外が実施している	1,264	931	10	10	16	21	26	15	7	7	12	59	28	122	10.2	26.4
	100.0%	73.7%	0.8%	0.8%	1.3%	1.7%	2.1%	1.2%	0.6%	0.6%	0.9%	4.7%	2.2%	9.7%	-	-	
	管理者の関与なく、個々のケアマネジャーの判断で実施している	1,264	586	14	10	17	23	35	22	26	42	37	191	85	176	31.4	41.5
100.0%	46.4%	1.1%	0.8%	1.3%	1.8%	2.8%	1.7%	2.1%	3.3%	2.9%	15.1%	6.7%	13.9%	-	-		
その他	1,264	1,103	1	9	3	5	4	2	1	1	2	20	9	104	2.6	14.5	
100.0%	87.3%	0.1%	0.7%	0.2%	0.4%	0.3%	0.2%	0.1%	0.1%	0.2%	1.6%	0.7%	8.2%	-	-		
新規利用者のケアマネジメントの実施状況の進捗確認	管理者自身が実施している	1,264	708	17	28	26	19	48	24	23	24	11	141	49	146	22.4	36.6
	100.0%	56.0%	1.3%	2.2%	2.1%	1.5%	3.8%	1.9%	1.8%	1.9%	0.9%	11.2%	3.9%	11.6%	-	-	
	管理者の指示のもと、管理者以外が実施している	1,264	942	12	13	9	20	23	15	5	13	15	53	31	113	9.9	26.1
	100.0%	74.5%	0.9%	1.0%	0.7%	1.6%	1.8%	1.2%	0.4%	1.0%	1.2%	4.2%	2.5%	8.9%	-	-	
	管理者の関与なく、個々のケアマネジャーの判断で実施している	1,264	593	14	10	20	18	32	24	21	41	29	187	84	191	30.2	41.2
100.0%	46.9%	1.1%	0.8%	1.6%	1.4%	2.5%	1.9%	1.7%	3.2%	2.3%	14.8%	6.6%	15.1%	-	-		
その他	1,264	1,107	1	4	3	6	3	3	0	1	2	23	9	102	2.8	15.2	
100.0%	87.6%	0.1%	0.3%	0.2%	0.5%	0.2%	0.2%	0.2%	0.0%	0.1%	0.2%	1.8%	0.7%	8.1%	-	-	

注)ケアマネジャー数が1名の事業所および「新規利用者が0人」と回答した場合を除く。

2) 特定事業所加算の状況

特定事業所加算の届出有無は、「届出ていない」が59.1%で、「届出済み（平成30年9月より前に届けた場合を含む）」の39.0%より多かった。

図表84 特定事業所加算の届出有無（事業所調査票）

全体	届出済み (平成30年9月 より前に届けた 場合を含む)	届出ていない	無回答
1,288 100.0%	502 39.0%	761 59.1%	25 1.9%

注) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

特定事業所加算の届出をしている居宅介護支援事業所について、特定事業所加算の算定状況は、「特定事業所加算（Ⅰ）」が5.4%、「特定事業所加算（Ⅱ）」が53.8%、「特定事業所加算（Ⅲ）」が31.9%であった。

図表85 特定事業所加算の算定状況【特定事業所加算の届出をしている事業所】
(事業所調査票)

全体	特定事業所加算(Ⅰ)	特定事業所加算(Ⅱ)	特定事業所加算(Ⅲ)	算定していない	無回答
502 100.0%	27 5.4%	270 53.8%	160 31.9%	44 8.8%	1 0.2%

注) 特定事業所加算の届出をしている場合に限定している。居宅介護支援事業所のみを集計している。

平成 30 年度の介護報酬改定で新たに算定要件に追加された研修に関する課題に関して、特定事業所加算を算定している事業所を、ケアマネジャー数（換算人員）別に見ると、ケアマネジャー数が「1人」の場合、「業務多忙で研修のための時間を確保するのが難しい」が 100.0%と最も多く、次いで「他の事業所のニーズを把握するのが難しい」が 75.0%であった。

ケアマネジャー数が「2人」の場合、「他法人の事業所に呼び掛けても共同で実施するのが難しい」と「研修内容を考えること自体が難しい」が、それぞれ 50%と最も多かった。

ケアマネジャー数が「3人」の場合、「業務多忙で研修のための時間を確保するのが難しい」が 44.6%と最も多く、次いで「研修内容を考えること自体が難しい」が 30.4%であった。

ケアマネジャー数が「4人以上」の場合、「業務多忙で研修のための時間を確保するのが難しい」が 53.4%、「研修の講師を確保するのが難しい」が 29.5%であった。

図表86 平成 30 年の報酬改定で新たに算定要件に追加された研修に関する課題
； ケアマネジャー数（換算人員）別【特定事業所加算を算定している事業所】
（事業所調査票）（複数回答可）

	全体	他法人の事業所に呼び掛けても共同で実施するのが難しい	他の事業所のニーズを把握するのが難しい	他の事業所が求める研修と、こちらが必要と考える研修が食い違う	研修内容を考えること自体が難しい	研修の講師を確保するのが難しい	研修の場所を確保するのが難しい	研修を実施しても参加者が集まらない	業務多忙で研修のための時間を確保するのが難しい	研修の進め方や効果的な実施方法が分からない	行政が協力的でない	地域包括支援センターが協力的でない	その他	無回答
全体	457	86	113	62	114	127	49	18	237	104	41	29	37	59
	100.0%	18.8%	24.7%	13.6%	24.9%	27.8%	10.7%	3.9%	51.9%	22.8%	9.0%	6.3%	8.1%	12.9%
1人	4	0	3	1	1	1	0	0	4	1	1	1	1	0
	100.0%	0.0%	75.0%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%
2人	4	2	0	1	2	0	0	1	1	0	0	1	0	0
	100.0%	50.0%	0.0%	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%
3人	92	24	22	11	28	21	8	4	41	22	7	6	5	12
	100.0%	26.1%	23.9%	12.0%	30.4%	22.8%	8.7%	4.3%	44.6%	23.9%	7.6%	6.5%	5.4%	13.0%
4人以上	356	59	88	49	83	105	41	13	190	81	33	21	31	47
	100.0%	16.6%	24.7%	13.8%	23.3%	29.5%	11.5%	3.7%	53.4%	22.8%	9.3%	5.9%	8.7%	13.2%

注)特定事業所加算(1)～(四)を算定している居宅介護支援事業所に限定して計算している。

3) 認知症の利用者へのケアマネジメント

認知症の利用者の対応のために、関係機関と連携していることや体制を明確にしていることとの取組としては、「認知症初期集中支援チームと連携する体制がある」と「地域包括支援センターと認知症利用者に関して連携する体制・取り決めに明確にしている」がそれぞれ 27.6%で、最も多かった。

図表87 認知症の利用者の対応のために、関係機関と連携していることや体制を明確にしていること（事業所調査票）（複数回答可）

全体	認知症地域支援推進員と連携体制がある	認知症初期集中支援チームと連携する体制がある	地域包括支援センターと認知症利用者に関して連携する体制・取り決めに明確にしている	医師会または歯科医師会と認知症利用者に関して連携する体制・取り決めに明確にしている	社会福祉協議会・ボランティア団体・住民参加型の在宅福祉サービスと、認知症利用者に関して連携する体制・取り決めに明確にしている	民生委員・民生委員協議会と、認知症利用者について連携する体制・取り決めに明確にしている	ケアマネジャーの連絡会と、認知症利用者について連携できる体制がある	その他	無回答
1,288 100.0%	201 15.6%	355 27.6%	356 27.6%	60 4.7%	69 5.4%	67 5.2%	350 27.2%	124 9.6%	350 27.2%

注) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

居宅介護支援事業所について、平成 30 年 9 月分の給付管理を行った利用者のうち、認知症高齢者の日常生活自立度別利用者数は、「自立」「Ⅰ」「Ⅱa」「Ⅱb」「Ⅲa」の場合では、「5～9人」の割合が最も高く 30.6%、39.8%、33.7%、40.6%、29.4%であった。「Ⅲb」の場合では、「1～2人」の割合が最も高く 38.3%であった。「Ⅳ」「Ⅴ」の場合では、「0人」の割合が最も高く、それぞれ 38.8%、70.6%であった。

介護予防支援事業所について、平成 30 年 9 月分の給付管理を行った利用者のうち、認知症高齢者の日常生活自立度別利用者数は、「自立」「Ⅰ」の場合では、「10人以上」の割合が最も高く、49.1%、39.9%であった。「Ⅱa」「Ⅱb」「Ⅲa」「Ⅲb」「Ⅳ」「Ⅴ」の場合では、「0人」の割合が最も高く、33.6%、60.9%、87.9%、94.4%、95.4%、95.2%であった。

図表88 平成30年9月分の給付管理を行った利用者のうち、
認知症高齢者の日常生活自立度別利用者数（ケアマネジャー調査票）

居宅介護支援事業所

	全体	0人	1～2人	3～4人	5～9人	10人以上	無回答	平均
自立	3,489 100.0%	417 12.0%	586 16.8%	618 17.7%	1,066 30.6%	485 13.9%	317 9.1%	5.2
I	3,489 100.0%	217 6.2%	385 11.0%	560 16.1%	1,390 39.8%	620 17.8%	317 9.1%	6.2
Ⅱ a	3,489 100.0%	285 8.2%	662 19.0%	806 23.1%	1,176 33.7%	243 7.0%	317 9.1%	4.6
Ⅱ b	3,489 100.0%	202 5.8%	410 11.8%	589 16.9%	1,418 40.6%	553 15.8%	317 9.1%	5.9
Ⅲ a	3,489 100.0%	364 10.4%	765 21.9%	896 25.7%	1,027 29.4%	120 3.4%	317 9.1%	3.8
Ⅲ b	3,489 100.0%	1,253 35.9%	1,336 38.3%	419 12.0%	146 4.2%	18 0.5%	317 9.1%	1.4
Ⅳ	3,489 100.0%	1,353 38.8%	1,294 37.1%	412 11.8%	108 3.1%	5 0.1%	317 9.1%	1.2
M	3,489 100.0%	2,463 70.6%	652 18.7%	46 1.3%	8 0.2%	3 0.1%	317 9.1%	0.3
不明	3,489 100.0%	2,992 85.8%	123 3.5%	30 0.9%	15 0.4%	12 0.3%	317 9.1%	0.2

介護予防支援事業所

	全体	0人	1～2人	3～4人	5～9人	10人以上	無回答	平均
自立	3,354 100.0%	231 6.9%	327 9.7%	310 9.2%	699 20.8%	1,648 49.1%	139 4.1%	12.9
I	3,354 100.0%	267 8.0%	465 13.9%	399 11.9%	745 22.2%	1,339 39.9%	139 4.1%	9.9
Ⅱ a	3,354 100.0%	1,128 33.6%	1,106 33.0%	480 14.3%	369 11.0%	132 3.9%	139 4.1%	2.3
Ⅱ b	3,354 100.0%	2,043 60.9%	809 24.1%	229 6.8%	115 3.4%	19 0.6%	139 4.1%	0.9
Ⅲ a	3,354 100.0%	2,948 87.9%	236 7.0%	29 0.9%	2 0.1%	0 0.0%	139 4.1%	0.1
Ⅲ b	3,354 100.0%	3,166 94.4%	46 1.4%	3 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	139 4.1%	0.0
Ⅳ	3,354 100.0%	3,201 95.4%	14 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	139 4.1%	0.0
M	3,354 100.0%	3,194 95.2%	21 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	139 4.1%	0.0
不明	3,354 100.0%	3,034 90.5%	82 2.4%	29 0.9%	32 1.0%	38 1.1%	139 4.1%	0.3

居宅介護支援事業所について、認知症の人のケアプラン作成に十分に実施できていない点は、「本人の意向や希望を重視してケアプランを作成する」が 65.1%と最も多く、次いで「今後起こりうる変化やリスクを想定してケアプランを作成する」が 47.3%であった。

介護予防支援事業所について、認知症の人のケアプラン作成に十分に実施できていない点は、「本人の意向や希望を重視してケアプランを作成する」が 48.1%と最も多く、次いで「今後起こりうる変化やリスクを想定してケアプランを作成する」が 43.3%であった。

図表89 認知症の人のケアプラン作成に十分に実施できていない点
(ケアマネジャー調査票) (複数回答可)

	全体	本人の意向 や希望を重 視してケア プランを作 成する	家族の意向 や希望を重 視してケア プランを作 成する	認知症の重 症化予防を 重視してケ アプランを 作成する	今後起こり 得る変化や リスクを想 定してケ アプランを 作成する	その他	無回答
居宅介護支 援事業所	3,489 100.0%	2,271 65.1%	1,046 30.0%	1,170 33.5%	1,651 47.3%	80 2.3%	297 8.5%
介護予防支 援事業所	3,354 100.0%	1,612 48.1%	703 21.0%	1,076 32.1%	1,452 43.3%	139 4.1%	583 17.4%

入退院及び看取りの状況別に見た、認知症高齢者の日常生活自立度は、「入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者」の場合、「I」が 22.3%と最も多く、次いで「IIb」が 19.7%であった。「入院した利用者」の場合、「I」が 21.8%と最も多く、次いで「自立」が 19.9%であった。「退院した利用者」の場合「I」が 22.0%と最も多く、次いで「自立」が 21.2%であった。「看取りを行った利用者」の場合、「不明」を除いて「I」が 23.5%と最も多く、次いで「IIb」が 11.6%であった。

図表90 認知症高齢者の日常生活自立度；入退院及び看取りの状況別
(利用者調査票)

	全体	自立	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	不明	無回答
入院、退院、看取りのい ずれにも該当しない利用者	2,391 100.0%	421 17.6%	534 22.3%	399 16.7%	472 19.7%	271 11.3%	91 3.8%	83 3.5%	21 0.9%	2 0.1%	97 4.1%
入院した利用者	194,565 100.0%	38,767 19.9%	42,366 21.8%	29,381 15.1%	32,386 16.6%	25,831 13.3%	8,730 4.5%	11,330 5.8%	2,408 1.2%	712 0.4%	2,655 1.4%
退院した利用者	139,582 100.0%	29,532 21.2%	30,740 22.0%	19,636 14.1%	22,932 16.4%	18,207 13.0%	6,140 4.4%	8,821 6.3%	1,553 1.1%	364 0.3%	1,656 1.2%
看取りを行った利用者	74,085 100.0%	6,561 8.9%	17,419 23.5%	5,003 6.8%	8,577 11.6%	2,576 3.5%	1,733 2.3%	2,654 3.6%	455 0.6%	24,906 33.6%	4,201 5.7%

注)居宅介護支援事業所のみを集計している。

4) 障害福祉制度からの移行

居宅介護支援事業所において、平成29年10月から平成30年9月の間に障害福祉制度から介護保険制度に移行した利用者の対応をしたケースは、「ある」が22.9%、「ない」が70.3%であった。

図表91 平成29年10月から平成30年9月に障害福祉制度から介護保険制度に移行したケースの有無（事業所調査票）

全体	ある	ない	無回答
1,288	295	906	87
100.0%	22.9%	70.3%	6.8%

注)居宅介護支援事業所のみを集計している。

障害福祉制度から介護保険制度に移行したケースが「ある」場合について、介護保険利用開始の何ヵ月前から情報共有等の連携を図っていたかは、「1～2か月」が61.7%と最も多く、次いで「3～4か月」が13.2%であった。

図表92 介護保険利用開始の何ヵ月前から情報共有等の連携を図っていたか【移行したケース「ある」回答者】（事業所調査票）

全体	0か月	1～2か月	3～4か月	5～6か月	7～12か月	13か月以	無回答	平均
295	13	182	39	23	4	2	32	2.5
100.0%	4.4%	61.7%	13.2%	7.8%	1.4%	0.7%	10.8%	-

注1)障害福祉制度から介護保険制度に移行したケースが「ある」場合に限定している。
注2)居宅介護支援事業所のみを集計している。

5) 他機関・他事業所との連携

「サービス提供事業所との連携状況」では、「サービス提供事業所から個別サービス計画のモニタリング情報の提供を受けている」が89.8%と最も多く、次いで「提供を受けた情報を活用してケアプランの変更の必要性等を確認している」が73.1%であった。

図表93 サービス提供事業所との連携状況（事業所調査票）（複数回答可）

全体	サービス提供事業所から個別サービス計画のモニタリング情報の提供を受けている	提供を受けた情報を活用してケアプランの変更の必要性等を確認している	サービス提供事業所とICT機器（スマートフォン・タブレット等）を活用して情報を共有している	その他	無回答
1,288 100.0%	1,156 89.8%	941 73.1%	63 4.9%	26 2.0%	89 6.9%

注) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

「関係機関との連携状況」では、「他の関係機関から、サービス提供状況やモニタリング情報の提供を受けている」が80.0%と最も多く、次いで「他の関係機関とICT（スマートフォン・タブレット等）を活用して情報を共有している」が4.5%であった。

図表94 関係機関との連携状況（事業所調査票）（複数回答可）

全体	他の関係機関から、サービスの提供状況やモニタリング情報の提供を受けている	他の関係機関とICT（スマートフォン・タブレット等）を活用して情報を共有している	その他	無回答
1,288 100.0%	1,031 80.0%	58 4.5%	23 1.8%	240 18.6%

注) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

居宅介護支援事業所について、「ケアマネジャー個人としての主な連携先」では、「地域包括支援センター」が90.9%と最も多く、次いで「医師・歯科医師」が53.9%であった。「連携の必要があるが、連携しにくい機関」では、「医師・歯科医師」が49.3%と最も多く、次いで「民生委員」が35.5%であった。

介護予防支援事業所について、「ケアマネジャー個人としての主な連携先」では、「民生委員」が70.2%と最も多く、次いで「市町村の担当部署の職員」が66.9%であった。「連携の必要があるが、連携しにくい機関」では、「医師・歯科医師」が52.8%と最も多く、次いで「認知症初期集中支援チーム」が9.5%であった。

図表95 ケアマネジャー個人としての主な連携先
(ケアマネジャー調査票) (複数回答可)

		全体	地域包括支援センター	医師・歯科医師	社会福祉協議会・地域のボランティアセンター・住民参加型在宅福祉サービス	民生委員	市町村の担当部署の職員	認知症地域支援推進員	認知症初期集中支援チーム	他の居宅介護支援事業所のケアマネジャー	その他	無回答
居宅介護支援事業所	主な連携先	3,489 100.0%	3,172 90.9%	1,882 53.9%	927 26.6%	928 26.6%	1,792 51.4%	208 6.0%	310 8.9%	1,303 37.3%	114 3.3%	168 4.8%
	連携の必要があるが、連携しにくい機関	3,489 100.0%	291 8.3%	1,720 49.3%	606 17.4%	1,237 35.5%	459 13.2%	595 17.1%	619 17.7%	316 9.1%	25 0.7%	955 27.4%
介護予防支援事業所	主な連携先	3,354 100.0%	2,216 66.1%	1,473 43.9%	1,812 54.0%	2,355 70.2%	2,344 69.9%	1,022 30.5%	1,236 36.9%	2,221 66.2%	115 3.4%	134 4.0%
	連携の必要があるが、連携しにくい機関	3,354 100.0%	74 2.2%	1,771 52.8%	301 9.0%	307 9.2%	236 7.0%	208 6.2%	320 9.5%	129 3.8%	35 1.0%	1,264 37.7%

6) ケアマネジメントプロセスにおける ICT の利用

ケアマネジメントのプロセスにおける ICT 機器（スマートフォン、タブレット等）の利用状況は、居宅介護支援事業所、介護予防支援事業所ともに、「利用する予定はない」が最も多く、それぞれ 68.8%、81.6%であった。次いで「利用している」が多く、12.8%、8.3%であった。

図表96 ケアマネジメントのプロセスにおける ICT 機器
(スマートフォン、タブレット等)の利用状況(事業所調査票)(複数回答可)

	全体	利用している	利用する予定	利用する予定 はない	その他	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	165 12.8%	92 7.1%	886 68.8%	74 5.7%	81 6.3%
介護予防支援事業所	819 100.0%	68 8.3%	41 5.0%	668 81.6%	36 4.4%	11 1.3%

ケアマネジメントのプロセスにおける ICT 機器の利用に関し、「利用する予定」と回答した回答者について、ケアマネジメントのプロセスにおける ICT 機器の利用予定時期の有無は、居宅介護支援事業所、介護予防支援事業所ともに、「時期は未定」が最も多く、それぞれ 66.3%、61.0%であった。

図表97 ケアマネジメントのプロセスにおける ICT 機器の利用予定時期の有無
【「利用する予定」回答者】(事業所調査票)

	全体	時期の記入 がある	時期は未定	無回答
居宅介護支援事業所	92 100.0%	15 16.3%	61 66.3%	16 17.4%
介護予防支援事業所	41 100.0%	12 29.3%	25 61.0%	4 9.8%

注1) ケアマネジメントのプロセスにおける ICT 機器の利用について「利用する予定」と回答した事業所に限定している。

他事業所・多職種との情報連携の状況は、居宅介護支援事業所、介護予防支援事業所ともに、「多職種や他事業所とデータの連携をしていない」が最も多く、それぞれ 53.6%、61.3%であった。次いで、居宅介護支援事業所、介護予防支援事業所ともに、「同一法人（同系列含む）の事業所・多職種との取組みとして、他事業所・多職種とクラウドを利用するなどして全部又は一部のデータを共有している」が多く、それぞれ 22.4%、16.5%であった。

図表98 他事業所・多職種との情報連携の状況（事業所調査票）（複数回答可）

	全体	地域全体の取組みとして、他事業所・多職種とクラウドを利用するなどして全部または一部のデータを共有している	一部の他法人の事業所・多職種との取組みとして、他事業所・多職種とクラウドを利用するなどして全部または一部のデータを共有している	同一法人(同系列含む)の事業所・多職種との取組みとして、他事業所・多職種とクラウドを利用するなどして全部または一部のデータを共有している	多職種や他事業所とデータの連携をしていない	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	99 7.7%	124 9.6%	288 22.4%	691 53.6%	148 11.5%
介護予防支援事業所	819 100.0%	126 15.4%	73 8.9%	135 16.5%	502 61.3%	29 3.5%

事業所内のシステムの状況は、居宅介護支援事業所、介護予防支援事業所ともに、「専門職は事業所等特定の場所のみから利用者情報にアクセスできる」が最も多く、それぞれ 48.5%、62.8%であった。次いで、居宅介護支援事業所、介護予防支援事業所ともに、「システム化されていない」が多く、それぞれ 35.7%、31.3%であった。

図表99 事業所内のシステムの状況（事業所調査票）

	全体	専門職は訪問先からも利用者情報にアクセスできる	専門職は事業所等特定の場所のみから利用者情報にアクセスできる	システム化されていない	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	123 9.5%	625 48.5%	460 35.7%	80 6.2%
介護予防支援事業所	819 100.0%	16 2.0%	514 62.8%	256 31.3%	33 4.0%

居宅介護支援事業所について、ICT 機器（スマートフォン、タブレット等）を導入することで期待している効果は、「記録の管理が効率的に行える」が 58.5%と最も多く、次いで「利用者の状態把握が効率的・効果的に行える」が 54.5%であった。

介護予防支援事業所について、ICT 機器（スマートフォン、タブレット等）を導入することで期待している効果は、「利用者の状態把握が効率的・効果的に行える」が 58.1%と最も多く、次いで「記録の管理が効率的に行える」が 51.0%であった。

図表100 ICT 機器（スマートフォン、タブレット等）を導入することで期待している効果（事業所調査票）（複数回答可）

	全体	自宅から勤務場所への直行・直帰が出来る等業務の効率化が可能	事業所内の情報共有が進む	他機関（他事業所・医療機関）と情報共有が進む	勤務状況、サービス内容等の把握が効率化され管理者が時間を有効に活用出来る	利用者の状態把握が効率的・効果的に行える	同じ課題の過去の利用者の情報を参照できるようになりサービス向上に資する	介護報酬請求に係る業務、利用者負担の請求教務が効率的に行える	記録が手書きより読みやすくなる	記録の管理が効率的に行える	監査や報酬算定上の書類が自動で作成される	転記ミスの減少	特になし	その他	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	426 33.1%	680 52.8%	582 45.2%	362 28.1%	702 54.5%	285 22.1%	239 18.6%	502 39.0%	753 58.5%	251 19.5%	276 21.4%	114 8.9%	30 2.3%	108 8.4%
介護予防支援事業所	819 100.0%	110 13.4%	408 49.8%	411 50.2%	134 16.4%	476 58.1%	169 20.6%	161 19.7%	254 31.0%	418 51.0%	109 13.3%	138 16.8%	113 13.8%	19 2.3%	44 5.4%

居宅介護支援事業所について、ICT 機器（スマートフォン、タブレット等）を導入することで考えられる課題は、「導入コストが高い」が 63.7%と最も多く、次いで「セキュリティ面の不安がある」が 56.1%であった。

介護予防支援事業所について、ICT 機器（スマートフォン、タブレット等）を導入することで考えられる課題は、「セキュリティ面の不安がある」が 72.8%と最も多く、次いで「導入コストが高い」が 69.8%であった。

図表101 ICT 機器（スマートフォン、タブレット等）を導入することによる考えられる課題（事業所調査票）（複数回答可）

	全体	どの会社の機器・ソフトがよいかわからない	導入コストが高い	紙による資料保管の必要性が高い	職員の介護ソフト導入に対する抵抗感や反発がある	パソコンや介護ソフトを扱える人材がいない（入力したデータを活用できない）	セキュリティ面の不安がある	その他	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	524 40.7%	820 63.7%	320 24.8%	203 15.8%	239 18.6%	723 56.1%	49 3.8%	127 9.9%
介護予防支援事業所	819 100.0%	302 36.9%	572 69.8%	143 17.5%	111 13.6%	140 17.1%	596 72.8%	61 7.4%	40 4.9%

ケアマネジメントのプロセスにおける ICT 機器（スマートフォン、タブレット等）の利用状況は、居宅介護支援事業所、介護予防支援事業所ともに、「利用していない」が多く、それぞれ 90.1%、93.1%であった。また「利用している」は、それぞれ 8.4%、5.4%であった。

図表102 ケアマネジメントのプロセスにおける ICT 機器
（スマートフォン、タブレット等）の利用状況（ケアマネジャー調査票）

	全体	利用している	利用していない	無回答
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	292 8.4%	3,143 90.1%	54 1.5%
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	182 5.4%	3,122 93.1%	50 1.5%

ICT 機器を利用している回答者について、ICT 機器（スマートフォン、タブレット等）を使用している場面は、居宅介護支援事業所の場合には、「利用者宅へのモニタリング訪問」が 41.4%と最も多く、次いで「利用者のアセスメント」が 37.3%であった。介護予防支援事業所の場合は、「利用者のアセスメント」が 48.4%と最も多く、次いで「ケアプランの作成」が 42.3%であった。

図表103 ICT 機器（スマートフォン、タブレット等）を使用している場面
【「利用している」回答者】（ケアマネジャー調査票）（複数回答可）

	全体	利用者のアセスメント	ケアプラン作成	利用者宅へのモニタリング訪問	サービス担当者会議の情報共有	その他	無回答
居宅介護支援事業所	292 100.0%	109 37.3%	87 29.8%	121 41.4%	76 26.0%	102 34.9%	20 6.8%
介護予防支援事業所	182 100.0%	88 48.4%	77 42.3%	61 33.5%	56 30.8%	50 27.5%	6 3.3%

注)ケアマネジメントのプロセスにおいてICT機器(スマートフォン、タブレット等)を利用しているケアマネジャーに限定している。

ICT 機器（スマートフォン、タブレット等）を導入することで実現できている効果は、居宅介護支援事業所の場合、「記録の管理が効率的に行える」が 29.2%と最も多く、次いで「利用者の状態把握が効率的・効果的に行える」が 25.4%であった。介護予防支援事業所の場合、「記録の管理が効率的に行える」が 21.4%と最も多く、次いで「事業所内の情報共有が進む」が 20.7%であった。

図表104 ICT 機器（スマートフォン、タブレット等）を導入することで
実現できている効果（ケアマネジャー調査票）（複数回答可）

	全体	自宅から勤務場所への直行・直帰が出来る等業務の効率化が可能	事業所内の情報共有が進む	他機関（他事業所・医療機関）と情報共有が進む	勤務状況、サービス内容等の把握が効率化され管理者が時間を有効に活用出来る	利用者の状態把握が効率的・効果的に行える	同じ様態の過去の利用者の情報を参照できるようになりサービス向上に資する	介護報酬請求に係る業務、利用者負担の請求教務が効率的に行える
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	541 15.5%	871 25.0%	760 21.8%	359 10.3%	885 25.4%	392 11.2%	317 9.1%
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	242 7.2%	695 20.7%	657 19.6%	231 6.9%	682 20.3%	302 9.0%	236 7.0%

	記録が手書きより読みやすくなる	記録の管理が効率的に行える	監査や報酬算定上の書類が自動に作成される	転記ミスの減少	特になし	その他	無回答
居宅介護支援事業所	750 21.5%	1,020 29.2%	299 8.6%	413 11.8%	226 6.5%	124 3.6%	1,664 47.7%
介護予防支援事業所	563 16.8%	719 21.4%	171 5.1%	311 9.3%	350 10.4%	139 4.1%	1,676 50.0%

(4) ケアマネジメントの公正中立の確保

1) ケアプランの作成・説明

ケアマネジャーが特定のサービスや事業所をケアプランに位置づけることの有無は、平成30年度では、「ある」が18.6%、「ない」が76.4%であった。平成28年度と比べると、「ある」は平成28年度の28.1%から18.6%に低下した。

図表105 ケアマネジャーが特定のサービスや事業所をケアプランに位置づけることの有無（事業所調査票）

	全体	ある	ない	無回答
平成30年度	1,288 100.0%	239 18.6%	984 76.4%	65 5.0%
平成28年度	1,572 100.0%	442 28.1%	1,105 70.3%	25 1.6%

注) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

ケアマネジャーが特定のサービスや事業所をケアプランに位置づけることがある場合について、ケアプランに位置づけている理由は、平成30年度では、「法人や事業所による指示はないが、利用者に対して必要な機能を備えているため位置づけている」が69.5%と最も多く、次いで「法人の事業所による指示はないが、地域のサービス事業者数が限られているため位置づけている」が36.4%であった。平成28年度と比べてみると、「法人や事業所の指示により位置づけている」が、平成28年度の17.0%から10.9%に低下した。

図表106 ケアマネジャーが特定のサービスや事業所をケアプランに位置づけている理由（位置づけることが「ある」回答者限定質問）（事業所調査票）（複数回答可）

	全体	法人や事業所の指示により位置づけている	法人や事業所による指示はないが、地域のサービス事業者数が限られているため位置づけている	法人や事業所による指示はないが、利用者に対して必要な機能を備えているため位置づけている	その他	無回答
平成30年度	239 100.0%	26 10.9%	87 36.4%	166 69.5%	26 10.9%	2 0.8%
平成28年度	442 100.0%	75 17.0%	174 39.4%	305 69.0%	38 8.6%	5 1.1%

注1) ケアマネジャーが特定のサービス事業所をケアプランに位置づけることが「ある」と回答した場合に限定している。
注2) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

ケアプラン作成に際して、利用者に複数事業所を紹介することや当該サービス・事業所をケアプランに位置づけた理由を説明することについての、事業所内のケアマネジャーへの周知は、居宅介護支援事業所、介護予防支援事業所とも、「周知している」が最も多く、それぞれ81.9%、94.9%であった。次いで、「周知していない」が多く、それぞれ1.1%、2.0%であった。

図表107 ケアプラン作成に際して、利用者に複数事業所を紹介することや当該サービス・事業所をケアプランに位置づけた理由を説明することについての、事業所内のケアマネジャーへの周知（事業所調査票）

	全体	周知している	周知していない	自身以外にケアマネジャーはいない	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	1,055 81.9%	14 1.1%	153 11.9%	66 5.1%
介護予防支援事業所	819 100.0%	777 94.9%	16 2.0%	18 2.2%	8 1.0%

サービス提供事業所を選定するにあたり重視している点は、平成 30 年度では、居宅介護支援事業所の場合、「利用者の状態像に応じたサービス提供をしてくれる」が 83.5%と最も多く、次いで「何か問題が生じた場合に適切に対応してくれる」が 80.5%であった。

また、居宅介護支援事業所の場合について、平成 28 年度と比べると、「利用者の状態をモニタリングして、適切にフィードバックしてくれる」は、平成 28 年度の 54.0%から 74.3%に上昇した。「早朝、夜間、休日などのサービス提供に応じてくれる」は、平成 28 年度の 24.7%から 34.9%に上昇した。「本人又は家族の希望」は、平成 28 年度の 70.6%から 79.4%に上昇した。「利用者との相性が良い」は、平成 28 年度の 47.5%から 56.8%に上昇した。

サービス提供事業所を選定するにあたり重視している点は、平成 30 年度では、介護予防支援事業所の場合、「利用者の状態像に応じたサービス提供をしてくれる」が 84.4%と最も多く、次いで「本人又は家族の希望」が 77.8%であった。

図表108 サービス提供事業所を選定するにあたり重視している点
(ケアマネジャー調査票) (複数回答可)

		全体	利用者の状態をモニタリングして、適切にフィードバックしてくれる	その他、ケアマネジャーとの連携がうまくいっている	利用者の状態像に応じたサービス提供をしてくれる	何か問題が生じた場合に適切に対応してくれる	貴事業所と同一法人(同系列を含む)のサービス事業所である	同一法人(同系列を含む)に複数のサービスがあり、利用しやすい(事業所が所属する法人に限らず)	早朝、夜間、休日などのサービス提供に応じてくれる	利用者との相性が良い	本人または家族の希望	その他	無回答
平成30年度	居宅介護支援事業所	3,489	2,594	1,830	2,913	2,809	333	538	1,219	1,983	2,769	65	49
		100.0%	74.3%	52.5%	83.5%	80.5%	9.5%	15.4%	34.9%	56.8%	79.4%	1.9%	1.4%
平成28年度	介護予防支援事業所	3,354	2,413	1,445	2,831	2,380	97	270	407	1,803	2,608	70	48
		100.0%	71.9%	43.1%	84.4%	71.0%	2.9%	8.1%	12.1%	53.8%	77.8%	2.1%	1.4%
平成28年度	居宅介護支援事業所	4,682	2,530	2,464	3,981	3,777	478	705	1,157	2,223	3,305	37	48
		100.0%	54.0%	52.6%	85.0%	80.7%	10.2%	15.1%	24.7%	47.5%	70.6%	0.8%	1.0%

自法人の系列のサービスの利用を必要性を超えて推奨したことの有無は、居宅介護支援事業所の場合、「ない」が 90.2%、「ある」が 8.1%であった。介護予防支援事業所の場合、「ない」が 92.1%、「ある」が 5.5%であった。

図表109 自法人の系列のサービスの利用を必要性を超えて推奨したことの有無
(ケアマネジャー調査票)

		全体	ある	ない	無回答
平成30年度	居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	281 8.1%	3,146 90.2%	62 1.8%
	介護予防支援事業所	3,354 100.0%	186 5.5%	3,090 92.1%	78 2.3%
平成28年度	居宅介護支援事業所	4,682 100.0%	581 12.4%	3,975 84.9%	126 2.7%

注) 平成30年度は、直近1年間(平成29年10月から平成30年9月)という期間を設定しているが、平成28年度は期間を設定していない。

2) 紹介率

最も紹介件数の多い法人の割合は、「訪問介護」、「通所介護」、「地域密着型通所介護」、「福祉用具」全てに対して、「50%以下」が最も多く、それぞれ49.0%、57.0%、50.5%、65.5%であった。次いで、「訪問介護」、「通所介護」の場合、「70%以下」が多く、それぞれ12.2%、10.3%であった。「地域密着型通所介護」の場合では「100%」が多く9.2%であった。「福祉用具」の場合は「60%以下」が多く11.5%であった。

図表110 最も紹介件数の多い法人の割合（事業所調査票）

	全体	50%以下	60%以下	70%以下	80%以下	90%以下	100%未満	100%	無回答	平均(%)	標準偏差
訪問介護	1,288 100.0%	631 49.0%	142 11.0%	157 12.2%	132 10.2%	49 3.8%	38 3.0%	51 4.0%	88 6.8%	51.4	23.1
通所介護	1,288 100.0%	734 57.0%	122 9.5%	133 10.3%	71 5.5%	44 3.4%	28 2.2%	35 2.7%	121 9.4%	44.4	23.8
地域密着型通所介護	1,288 100.0%	651 50.5%	77 6.0%	57 4.4%	72 5.6%	26 2.0%	10 0.8%	119 9.2%	276 21.4%	47.4	27.3
福祉用具貸与	1,288 100.0%	844 65.5%	148 11.5%	103 8.0%	53 4.1%	19 1.5%	11 0.9%	10 0.8%	100 7.8%	42.2	18.1

注) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

紹介率が最も高かった法人との法人関係は、「訪問介護」の場合、「最も紹介件数の多い法人同一法人（同系列を含む）が運営している」が44.8%と最も多く、「通所介護」の場合、「同一法人が運営していない」が44.8%と最も多かった。「地域密着型通所介護」の場合、「最も紹介件数の多い法人は同一法人（同系列を含む）が運営していない」が53.1%と最も多く、「福祉用具貸与」の場合、「同一法人が運営していない」が86.8%と最も多かった。

図表111 紹介率が最も高かった法人との法人関係（事業所調査票）

	全体	同一法人が運営していない	最も紹介件数の多い法人は同一法人（同系列を含む）が運営している	最も紹介件数の多い法人は同一法人（同系列を含む）が運営していない	無回答
訪問介護	1,288 100.0%	553 42.9%	577 44.8%	86 6.7%	72 5.6%
通所介護	1,288 100.0%	577 44.8%	444 34.5%	153 11.9%	114 8.9%
地域密着型通所介護	1,288 100.0%	129 10.0%	164 12.7%	684 53.1%	311 24.1%
福祉用具貸与	1,288 100.0%	1,118 86.8%	119 9.2%	25 1.9%	26 2.0%

注) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

紹介率 80%超に該当するサービスについて、当該事業所を選定している理由は、「訪問介護」、「通所介護」、「福祉用具貸与」の場合、「利用者・家族が希望したため」が最も多く、それぞれ 64.5%、69.2%、52.5%であった。次いで「利用者の個別の生活状況に合わせた細やかな対応が可能であるため」が多く、それぞれ 42.8%、29.9%、35.0%であった。「地域密着型通所介護」の場合、「利用者・家族が希望したため」が最も多く 49.0%、次いで「地域の中には他に適切な事業所がないため」が多く 31.0%であった。

図表112 紹介率；当該事業所を選定している理由
(紹介率 80%超に該当するサービスのみ) (事業所調査票) (複数回答)

	全体	中重度の対応力が高いため	認知症ケアの質が高いため	退院時等、急な医療機関への訪問やサービス調整が可能であるため	主治医の指示があるため	土日、早朝・夜間に対応できるため	看取りに対応できるため	利用者の個別の生活状況に合わせた細やかな対応が可能であるため	利用者・家族が希望したため	法人の方針として	地域の中には他に適切な事業所がないため	その他	無回答
訪問介護	138 100.0%	23 16.7%	19 13.8%	39 28.3%	3 2.2%	45 32.6%	25 18.1%	59 42.8%	89 64.5%	9 6.5%	17 12.3%	20 14.5%	17 12.3%
通所介護	107 100.0%	17 15.9%	11 10.3%	8 7.5%	1 0.9%	3 2.8%	2 1.9%	32 29.9%	74 69.2%	5 4.7%	26 24.3%	27 25.2%	7 6.5%
地域密着型通所介護	155 100.0%	10 6.5%	19 12.3%	5 3.2%	1 0.6%	3 1.9%	1 0.6%	33 21.3%	76 49.0%	3 1.9%	48 31.0%	19 12.3%	25 16.1%
福祉用具貸与	40 100.0%	4 10.0%	1 2.5%	9 22.5%	0 0.0%	4 10.0%	0 0.0%	14 35.0%	21 52.5%	2 5.0%	5 12.5%	7 17.5%	4 10.0%

注) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

平成 30 年 4 月以降 (特定事業所集中減算の改定後) の事務負担の軽減は、「軽減された」が 63.8%、「軽減されていない」が 33.2%であった。

図表113 平成 30 年 4 月以降 (特定事業所集中減算の改定後) の事務負担の軽減
(事業所調査票)

全体	軽減された	軽減されていない	無回答
1,288 100.0%	822 63.8%	427 33.2%	39 3.0%

注) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

3) 利用者本位の取組の状況

① ケアマネジャーの取組

自法人の系列のサービスの利用を必要性を超えて推奨したことの有無は、「自法人の系列のサービスの利用を必要性を超えて推奨し、さらに回数や提供時間など本来ご利用者の必要とするサービス量を超えたサービスを位置づけた」が全ての項目にわたり5%以下であった。また「自法人の系列のサービスの利用を必要性を超えて推奨したが、回数や提供時間など本来ご利用者の必要とするサービス量を超えたサービスは位置づけていない」も14%以下であった。一方「自法人の系列のサービスの利用の必要性を超えて推奨していない」は76.0%以上94.7%以下であった。

図表114 自法人の系列のサービスの利用を必要性を超えて推奨したことの有無
(ケアマネジャー調査票)

	全体	自法人の系列のサービスの利用を必要性を超えて推奨し、さらに回数や提供時間など本来ご利用者の必要とするサービス量を超えたサービスを位置づけた	自法人の系列のサービスの利用を必要性を超えて推奨したが、回数や提供時間など本来ご利用者の必要とするサービス量を超えたサービスは位置づけていない	自法人の系列のサービスの利用の必要性を超えて推奨していない	無回答
全体	3,489	36	235	3,146	72
	100.0%	1.0%	6.7%	90.2%	2.1%
地域包括支援センター	828	12	55	746	15
	100.0%	1.4%	6.6%	90.1%	1.8%
在宅介護支援センター	348	4	22	316	6
	100.0%	1.1%	6.3%	90.8%	1.7%
介護老人福祉施設(地域密着型を含む)	769	9	53	698	9
	100.0%	1.2%	6.9%	90.8%	1.2%
介護老人保健施設	657	9	54	582	12
	100.0%	1.4%	8.2%	88.6%	1.8%
介護医療院	19	0	1	18	0
	100.0%	0.0%	5.3%	94.7%	0.0%
療養病床を有する病院・診療所	299	3	20	268	8
	100.0%	1.0%	6.7%	89.6%	2.7%
病院・診療所(上記以外)	589	6	62	512	9
	100.0%	1.0%	10.5%	86.9%	1.5%
認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	694	12	61	605	16
	100.0%	1.7%	8.8%	87.2%	2.3%
有料老人ホーム・ケアハウス等(特定施設含む)	564	11	45	498	10
	100.0%	2.0%	8.0%	88.3%	1.8%
訪問介護	1,983	26	151	1,764	42
	100.0%	1.3%	7.6%	89.0%	2.1%
訪問入浴介護	291	4	17	262	8
	100.0%	1.4%	5.8%	90.0%	2.7%
訪問看護	1,107	17	92	975	23
	100.0%	1.5%	8.3%	88.1%	2.1%
訪問リハビリテーション	526	6	42	474	4
	100.0%	1.1%	8.0%	90.1%	0.8%
通所介護	1,891	24	125	1,712	30
	100.0%	1.3%	6.6%	90.5%	1.6%
通所リハビリテーション	806	11	60	721	14
	100.0%	1.4%	7.4%	89.5%	1.7%
短期入所生活介護	919	11	60	835	13
	100.0%	1.2%	6.5%	90.9%	1.4%
短期入所療養介護	608	8	44	544	12
	100.0%	1.3%	7.2%	89.5%	2.0%
福祉用具貸与	441	5	38	389	9
	100.0%	1.1%	8.6%	88.2%	2.0%
福祉用具販売	417	5	34	369	9
	100.0%	1.2%	8.2%	88.5%	2.2%
夜間対応型訪問介護	32	1	4	25	2
	100.0%	3.1%	12.5%	78.1%	6.3%
定期巡回・随時対応型訪問介護	211	5	16	186	4
	100.0%	2.4%	7.6%	88.2%	1.9%
小規模多機能型居宅介護	425	8	31	372	14
	100.0%	1.9%	7.3%	87.5%	3.3%
看護小規模多機能型居宅介護	105	0	9	92	4
	100.0%	0.0%	8.6%	87.6%	3.8%
認知症対応型通所介護	350	5	23	315	7
	100.0%	1.4%	6.6%	90.0%	2.0%
住宅改修を行っている事業所	120	1	12	105	2
	100.0%	0.8%	10.0%	87.5%	1.7%
薬局	87	0	8	77	2
	100.0%	0.0%	9.2%	88.5%	2.3%
はり、きゅう、あん摩、マッサージ、指圧、接骨院	66	3	9	54	0
	100.0%	4.5%	13.6%	81.8%	0.0%
通所介護における宿泊サービス	25	1	3	19	2
	100.0%	4.0%	12.0%	76.0%	8.0%
サービス付高齢者住宅	316	7	32	271	6
	100.0%	2.2%	10.1%	85.8%	1.9%
その他	205	3	15	181	6
	100.0%	1.5%	7.3%	88.3%	2.9%

注)居宅介護支援事業所のみを集計している。

② 利用者による評価

入院・退院・看取りのいずれにも該当しない利用者について、個々のサービスの内容や利用する目的、事業所ごとの強み、弱みなどについての説明を受けたかは、居宅介護支援事業所、介護予防支援事業所ともに、「十分な説明を受けた」が最も多く、それぞれ 81.1%、77.3%であった。居宅介護支援事業所では「説明を受けたが十分とはいえない」「わからない・覚えていない」がそれぞれ 8.4%と次に多かった。介護予防支援事業所では「説明を受けたが十分とはいえない」が次に多く 11.4%であった。

図表115 個々のサービスの内容や利用する目的、事業所ごとの強み、弱みなどについての説明を受けましたか【入院・退院・看取りのいずれにも該当しない利用者】
(利用者本人調査票)

		全体	十分な説明を受けた	説明を受けたが十分とはいえない	説明を受けていない	わからない・覚えていない	無回答
平成30年度	居宅介護支援事業所	1,628 100.0%	1,320 81.1%	136 8.4%	12 0.7%	136 8.4%	24 1.5%
	介護予防支援事業所	2,991 100.0%	2,311 77.3%	340 11.4%	69 2.3%	214 7.2%	57 1.9%
平成28年度	居宅介護支援事業所	3,111 100.0%	2,538 81.6%	282 9.1%	29 0.9%	206 6.6%	56 1.8%

注) 居宅介護支援事業所は、平成30年度と平成28年度はともに入院・退院・看取りのいずれにも該当しない場合を集計している。

入院・退院・看取りのいずれにも該当しない利用者について、利用するサービスについて、複数の選択肢が示されたかは、居宅介護支援事業所、介護予防支援事業所ともに、「複数の選択肢が示され、自分で選択することができた」が最も多く、それぞれ 79.7%、75.1%であった。次いで「選択肢は提示されたが、ケアマネジャーによりほぼ決定していた」が多く、それぞれ 8.5%、11.6%であった。

図表116 利用するサービスについて、複数の選択肢が示されましたか【入院・退院・看取りのいずれにも該当しない利用者】(利用者本人調査票)

		全体	複数の選択肢が示され、自分で選択することができた	選択肢は提示されたが、ケアマネジャーによりほぼ決定していた	選択肢は示されなかった	変更の経験がない・覚えていない	無回答
平成30年度	居宅介護支援事業所	1,628 100.0%	1,298 79.7%	139 8.5%	24 1.5%	131 8.0%	36 2.2%
	介護予防支援事業所	2,991 100.0%	2,247 75.1%	347 11.6%	100 3.3%	222 7.4%	75 2.5%
平成28年度	居宅介護支援事業所	3,111 100.0%	2,485 79.9%	262 8.4%	55 1.8%	224 7.2%	85 2.7%

注) 居宅介護支援事業所は、平成30年度と平成28年度はともに入院・退院・看取りのいずれにも該当しない場合を集計している。

入院・退院・看取りのいずれにも該当しない利用者について、ケアプランの内容について、十分な説明があったかは、居宅介護支援事業所、介護予防支援事業所ともに、「納得するまで説明を受けることができた」が最も多く、それぞれ83.8%、81.9%であった。次いで「説明はあったが、十分に理解して納得できなかった」が多く、それぞれ8.4%、11.0%であった。

図表117 ケアプランの内容について、十分な説明がありましたか
【入院・退院・看取りのいずれにも該当しない利用者】（利用者本人調査票）

		全体	納得するまで説明を受けることができた	説明はあったが、十分に理解して納得できなかった	十分な説明はなかった	変更の経験がない・覚えていない	無回答
平成30年度	居宅介護支援事業所	1,628 100.0%	1,365 83.8%	137 8.4%	13 0.8%	90 5.5%	23 1.4%
	介護予防支援事業所	2,991 100.0%	2,449 81.9%	328 11.0%	26 0.9%	120 4.0%	68 2.3%
平成28年度	居宅介護支援事業所	3,111 100.0%	2,647 85.1%	230 7.4%	19 0.6%	146 4.7%	69 2.2%

注) 居宅介護支援事業所は、平成30年度と平成28年度はともに入院・退院・看取りのいずれにも該当しない場合を集計している。

(5) 介護予防支援について

介護予防支援特有の困難な点や負担が大きい点は、「業務負担に対して報酬が少ない」が76.0%と最も多く、次いで「区分変更等で総合事業や介護給付との出入りに手続きの手間を要する」が39.4%であった。

図表118 介護予防支援特有の困難な点や負担が大きい点
(事業所調査票)(複数回答可)

全体	業務負担に対して報酬が少ない	地域包括支援センターとの関係性維持のためやむを得ず受託する必要がある	地域包括支援センターからの委託が少ない	介護予防サービス事業所にサービスの回数を制限されることがある	介護予防サービス事業所にサービスを断られることがある	区分変更等で総合事業や介護給付との出入りに手続きの手間を要する	その他	無回答
1,288 100.0%	979 76.0%	432 33.5%	65 5.0%	340 26.4%	372 28.9%	508 39.4%	74 5.7%	224 17.4%

注) 居宅介護支援事業所を集計している。

V 検討委員会

調査事業の実施においては、「居宅介護支援事業所及び介護支援専門員の業務等の実態に関する調査研究」委員会を設置し、委員より専門的な意見、提案を収集した。

【検討委員会の開催日及び主な議題】

<第1回委員会>

- 日時：平成30年9月14日 10時00分～12時00分
- 場所：三菱総合研究所会議室 CR-B
- 議事：

- 1 調査票案について
- 2 介護レセプトデータの分析について

<第2回委員会>

- 日時：平成31年1月29日 10時00分～12時00分
- 場所：三菱総合研究所会議室 CR-F
- 議事：

- 1 報告書の骨子案について
- 2 調査結果・介護レセプトデータの集計結果について
- 3 クロス集計の方針について
 - ・医療介護連携・看取りについて
 - ・ケアマネジメントの質の確保について
 - ・ケアマネジメントの公正中立の確保について

參考資料

集計表

1. 事業所調査票

図表 1-1 開設年

	全体	平成10年 以前	平成11～ 15年	平成16～ 20年	平成21～ 25年	平成26～ 30年	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	30 2.3%	485 37.7%	222 17.2%	229 17.8%	283 22.0%	39 3.0%
介護予防支援事業所	819 100.0%	2 0.2%	22 2.7%	512 62.5%	149 18.2%	119 14.5%	15 1.8%

図表 1-2 開設主体

	全体	都道府 県、市区 町村、広 域連合・一 部事務組 合	社会福祉 協議会	社会福祉 法人(社協 以外)	医療法人	社団・財団 法人	協同組合 及び連合 会	営利法人 (株式・合 名・合資・ 合同・有限 会社)	特定非営 利活動法 人(NPO)	その他の 法人	その他	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	16 1.2%	84 6.5%	273 21.2%	198 15.4%	31 2.4%	39 3.0%	552 42.9%	49 3.8%	15 1.2%	11 0.9%	20 1.6%
介護予防支援事業所	819 100.0%	276 33.7%	135 16.5%	298 36.4%	69 8.4%	13 1.6%	6 0.7%	12 1.5%	2 0.2%	1 0.1%	2 0.2%	5 0.6%

図表 1-3 地域区分

	全体	1級地	2級地	3級地	4級地	5級地	6級地	7級地	その他	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	91 7.1%	98 7.6%	73 5.7%	67 5.2%	127 9.9%	169 13.1%	155 12.0%	461 35.8%	47 3.6%
介護予防支援事業所	819 100.0%	42 5.1%	36 4.4%	33 4.0%	28 3.4%	67 8.2%	123 15.0%	120 14.7%	331 40.4%	39 4.8%

図表 1-4 併設施設の有無

	全体	法人が運 営する併 設施設あ り	法人が運 営する併 設施設な し	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	1,145 88.9%	129 10.0%	14 1.1%
介護予防支援事業所	819 100.0%	485 59.2%	329 40.2%	5 0.6%

図表 1-5 法人が運営する併設施設の状況【居宅介護支援事業所】

	全体	地域包括 支援セン ター	在宅介護 支援セン ター	介護老人 福祉施設 (地域密着 型を含む)	介護老人 保健施設	介護医療 院	療養病床 を有する 病院・診療 所	病院・診療 所(上記以 外)	認知症対 応型共同 生活介護 (グループ ホーム)	有料老人 ホーム・ケ アハウス 等(特定施 設含む)
同一法人(同系列を含む)が運営しているサービス	1,145 100.0%	222 19.4%	115 10.0%	253 22.1%	176 15.4%	6 0.5%	79 6.9%	183 16.0%	247 21.6%	225 19.7%
併設しているもの(A)	1,145 100.0%	76 6.6%	58 5.1%	132 11.5%	70 6.1%	4 0.3%	30 2.6%	66 5.8%	59 5.2%	70 6.1%
うち、ケマネジャーが兼務しているもの(B) ※%値はB÷A	196 17.1%	5 6.6%	33 56.9%	9 6.8%	4 5.7%	0 0.0%	1 3.3%	9 13.6%	7 11.9%	5 7.1%

	全体	訪問介護	訪問入浴 介護	訪問看護	訪問リハ ビリテー ション	通所介護	通所リハ ビリテー ション	短期入所 生活介護	短期入所 療養介護	福祉用具 貸与
同一法人(同系列を含む)が運営しているサービス	1,145 100.0%	721 63.0%	92 8.0%	350 30.6%	141 12.3%	697 60.9%	240 21.0%	312 27.2%	163 14.2%	156 13.6%
併設しているもの(A)	1,145 100.0%	415 36.2%	28 2.4%	183 16.0%	66 5.8%	369 32.2%	116 10.1%	154 13.4%	71 6.2%	40 3.5%
うち、ケマネジャーが兼務しているもの(B) ※%値はB÷A	196 17.1%	46 11.1%	3 10.7%	28 15.3%	2 3.0%	45 12.2%	3 2.6%	8 5.2%	1 1.4%	2 5.0%

	全体	福祉用具 販売	夜間対応 型訪問介 護	定期巡回・ 随時対応 型訪問介 護	小規模多 機能型居 宅介護	看護小規 模多機能 型居宅介 護	認知症対 応型通所 介護	住宅改修 を行っている 事業所	薬局	はり、きゅ う、あん 摩、マッ サージ、指 圧、接骨 院
同一法人(同系列を含む)が運営しているサービス	1,145 100.0%	141 12.3%	14 1.2%	66 5.8%	144 12.6%	35 3.1%	123 10.7%	36 3.1%	24 2.1%	26 2.3%
併設しているもの(A)	1,145 100.0%	33 2.9%	1 0.1%	12 1.0%	32 2.8%	11 1.0%	43 3.8%	5 0.4%	5 0.4%	8 0.7%
うち、ケマネジャーが兼務しているもの(B) ※%値はB÷A	196 17.1%	1 3.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 21.9%	4 36.4%	3 7.0%	0 0.0%	2 40.0%	1 12.5%

	全体	通所介護 における 宿泊サー ビス	サービス 付高齢者 住宅	その他	無回答
同一法人(同系列を含む)が運営しているサービス	1,145 100.0%	16 1.4%	141 12.3%	74 6.5%	1 0.1%
併設しているもの(A)	1,145 100.0%	6 0.5%	42 3.7%	40 3.5%	311 27.2%
うち、ケマネジャーが兼務しているもの(B) ※%値はB÷A	196 17.1%	0 0.0%	10 23.8%	12 30.0%	-

図表 1-6 法人が運営する併設施設の状況【介護予防支援事業所】

	全体	地域包括 支援セン ター	在宅介護 支援セン ター	介護老人 福祉施設 (地域密着 型を含む)	介護老人 保健施設	介護医療 院	療養病床 を有する 病院・診療 所	病院・診療 所(上記以 外)	認知症対 応型共同 生活介護 (グループ ホーム)	有料老人 ホーム・ケ アハウス 等(特定施 設含む)
同一法人(同系列を含む)が運営しているサービス	485 100.0%		66 13.6%	221 45.6%	84 17.3%	2 0.4%	51 10.5%	73 15.1%	93 19.2%	89 18.4%
併設しているもの(A)	485 100.0%		25 5.2%	106 21.9%	22 4.5%	2 0.4%	14 2.9%	17 3.5%	22 4.5%	26 5.4%
うち、ケマネジャーが兼務しているもの(B) ※%値はB÷A	56 11.5%		7 28.0%	5 4.7%	1 4.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 13.6%	1 3.8%

	全体	訪問介護	訪問入浴 介護	訪問看護	訪問リハ ビリテー ション	通所介護	通所リハ ビリテー ション	短期入所 生活介護	短期入所 療養介護	福祉用具 貸与
同一法人(同系列を含む)が運営しているサービス	485 100.0%	291 60.0%	37 7.6%	115 23.7%	65 13.4%	343 70.7%	101 20.8%	233 48.0%	67 13.8%	29 6.0%
併設しているもの(A)	485 100.0%	125 25.8%	13 2.7%	35 7.2%	19 3.9%	171 35.3%	25 5.2%	99 20.4%	20 4.1%	8 1.6%
うち、ケマネジャーが兼務しているもの(B) ※%値はB÷A	56 11.5%	3 2.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.2%	0 0.0%	2 2.0%	0 0.0%	0 0.0%

	全体	福祉用具 販売	夜間対応 型訪問介 護	定期巡回・ 随時対応 型訪問介 護	小規模多 機能型居 宅介護	看護小規 模多機能 型居宅介 護	認知症対 応型通所 介護	住宅改修 を行っている 事業所	薬局	はり、きゅう、あん 摩、マッサージ、指 圧、接骨 院
同一法人(同系列を含む)が運営しているサービス	485 100.0%	25 5.2%	8 1.6%	26 5.4%	66 13.6%	6 1.2%	77 15.9%	13 2.7%	10 2.1%	4 0.8%
併設しているもの(A)	485 100.0%	7 1.4%	0 0.0%	5 1.0%	8 1.6%	0 0.0%	35 7.2%	3 0.6%	3 0.6%	0 0.0%
うち、ケマネジャーが兼務しているもの(B) ※%値はB÷A	56 11.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	1 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

	全体	通所介護 における 宿泊サー ビス	サービス 付高齢者 住宅	その他	無回答
同一法人(同系列を含む)が運営しているサービス	485 100.0%	2 0.4%	33 6.8%	146 30.1%	1 0.2%
併設しているもの(A)	485 100.0%	0 0.0%	3 0.6%	84 17.3%	194 40.0%
うち、ケマネジャーが兼務しているもの(B) ※%値はB÷A	56 11.5%	0 0.0%	1 33.3%	40 47.6%	-

図表 1-7 事業所において平成30年4月1日から8月末日までに給付管理を行ったのべ件数

	全体	0人	1-49人	50-99人	100-499人	500-999人	1000人以 上	無回答	平均(人)	標準偏差
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	14 1.1%	30 2.3%	65 5.0%	533 41.4%	223 17.3%	42 3.3%	381 29.6%	392.4	315.3

図表 1-8 給付管理を行ったのべ件数

	全体	0人	1-49人	50-99人	100-499人	500-999人	1000人以上	無回答	平均(人)	標準偏差
1)訪問介護	1,288 100.0%	5 0.4%	264 20.5%	293 22.7%	610 47.4%	34 2.6%	4 0.3%	78 6.1%	147.3	151.2
2)通所介護	1,288 100.0%	11 0.9%	265 20.6%	220 17.1%	643 49.9%	44 3.4%	2 0.2%	103 8.0%	168.6	150.0
3)地域密着型通所介護	1,288 100.0%	87 6.8%	573 44.5%	246 19.1%	194 15.1%	3 0.2%	0 0.0%	185 14.4%	56.9	68.3
4)福祉用具貸与	1,288 100.0%	1 0.1%	124 9.6%	232 18.0%	727 56.4%	104 8.1%	5 0.4%	95 7.4%	226.7	184.9

図表 1-9 最も紹介件数の多い法人の割合

	全体	50%以下	60%以下	70%以下	80%以下	90%以下	100%未満	100%	無回答	平均(%)	標準偏差
1)訪問介護	1,288 100.0%	631 49.0%	142 11.0%	157 12.2%	132 10.2%	49 3.8%	38 3.0%	51 4.0%	88 6.8%	51.4	23.1
2)通所介護	1,288 100.0%	734 57.0%	122 9.5%	133 10.3%	71 5.5%	44 3.4%	28 2.2%	35 2.7%	121 9.4%	44.4	23.8
3)地域密着型通所介護	1,288 100.0%	651 50.5%	77 6.0%	57 4.4%	72 5.6%	26 2.0%	10 0.8%	119 9.2%	276 21.4%	47.4	27.3
4)福祉用具貸与	1,288 100.0%	844 65.5%	148 11.5%	103 8.0%	53 4.1%	19 1.5%	11 0.9%	10 0.8%	100 7.8%	42.2	18.1

図表 1-10 法人関係

	全体	貴事業所 と同一法人 (同系列 を含む)	貴事業所 と同一法人 (同系列 を含む)で ない	無回答
1)訪問介護	1,288 100.0%	619 48.1%	482 37.4%	187 14.5%
2)通所介護	1,288 100.0%	470 36.5%	585 45.4%	233 18.1%
3)地域密着型通所介護	1,288 100.0%	168 13.0%	764 59.3%	356 27.6%
4)福祉用具貸与	1,288 100.0%	170 13.2%	884 68.6%	234 18.2%

図表 1-11 当該事業所を選定している理由【当該サービスの紹介率が80%を超える事業所】

	全体	中重度の 対応力が高いため	認知症ケ アの質が高いため	退院時 等、急な医 療機関へ の訪問や サービス 調整が可能である ため	主治医の 指示がある ため	土日、早 朝・夜間に 対応できる ため	看取りに 対応できる ため	利用者の 個別の生 活状況に 合わせた 細やかな 対応が可能である ため	利用者・家 族が希望 したため	法人の方 針として
1)訪問介護	138 100.0%	23 16.7%	19 13.8%	39 28.3%	3 2.2%	45 32.6%	25 18.1%	59 42.8%	89 64.5%	9 6.5%
2)通所介護	107 100.0%	17 15.9%	11 10.3%	8 7.5%	1 0.9%	3 2.8%	2 1.9%	32 29.9%	74 69.2%	5 4.7%
3)地域密着型通所介護	155 100.0%	10 6.5%	19 12.3%	5 3.2%	1 0.6%	3 1.9%	1 0.6%	33 21.3%	76 49.0%	3 1.9%
4)福祉用具貸与	40 100.0%	4 10.0%	1 2.5%	9 22.5%	0 0.0%	4 10.0%	0 0.0%	14 35.0%	21 52.5%	2 5.0%

	全体	地域の中 には他に 適切な事 業所がない ため	その他	無回答
1)訪問介護	138 100.0%	17 12.3%	20 14.5%	17 12.3%
2)通所介護	107 100.0%	26 24.3%	27 25.2%	7 6.5%
3)地域密着型通所介護	155 100.0%	48 31.0%	19 12.3%	25 16.1%
4)福祉用具貸与	40 100.0%	5 12.5%	7 17.5%	4 10.0%

図表 1-12 特定事業所集中減算の適用を受けたサービス【当該サービスの紹介率が80%を超える事業所】

	全体	該当	非該当
1)訪問介護	138 100.0%	37 26.8%	101 73.2%
2)通所介護	107 100.0%	15 14.0%	92 86.0%
3)地域密着型通所介護	155 100.0%	5 3.2%	150 96.8%
4)福祉用具貸与	40 100.0%	6 15.0%	34 85.0%

図表 1-13 平成30年4月以降（特定事業所集中減算の改定後）の事務負担の軽減

	全体	軽減され た	軽減され ていない	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	822 63.8%	427 33.2%	39 3.0%

図表 1-14 特定事業所集中減算の管理方法

	全体	システムから対象となるサービスが表示される	システムから対象となるサービスの紹介率が表示される	システムのデータを表計算ソフト等で計算している	利用者名簿や帳票から、表計算ソフト等で計算している	利用者名簿や帳票から、手計算している	無回答
居宅介護支援事業所	427 100.0%	70 16.4%	205 48.0%	51 11.9%	23 5.4%	62 14.5%	16 3.7%

図表 1-15 特定事業所加算の届出有無

	全体	届出済み (平成30年9月より前に届けた場合を含む)	届出ていない	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	502 39.0%	761 59.1%	25 1.9%

図表 1-16 特定事業所加算の算定状況

	全体	特定事業所加算 (Ⅰ)	特定事業所加算 (Ⅱ)	特定事業所加算 (Ⅲ)	算定していない	無回答
居宅介護支援事業所	502 100.0%	27 5.4%	270 53.8%	160 31.9%	44 8.8%	1 0.2%

図表 1-17 平成30年の報酬改定で新たに算定要件に追加された研修に関する課題【「特定事業所加算Ⅰ～Ⅲのいずれか」の事業所】

	全体	他法人の事業所に呼びかけても共同で実施するのが難しい	他の事業所のニーズを把握するのが難しい	他の事業所が求める研修と、こちらが必要と考える研修が食い違う	研修内容を考えること自体が難しい	研修の講師を確保するのが難しい	研修の場を確保するのが難しい	研修を実施しても参加者が集まらない	業務多忙で研修のための時間を確保するのが難しい	研修の進め方や効果的な実施方法が分からない
居宅介護支援事業所	457 100.0%	86 18.8%	113 24.7%	62 13.6%	114 24.9%	127 27.8%	49 10.7%	18 3.9%	237 51.9%	104 22.8%

	全体	行政が協力的でない	地域包括支援センターが協力的でない	その他	無回答
居宅介護支援事業所	457 100.0%	41 9.0%	29 6.3%	37 8.1%	59 12.9%

図表 1-18 特定事業所加算の算定要件以外で地域の支援等のために行っている取組み【「特定事業所加算Ⅰ～Ⅲのいずれか」の事業所】

	全体	支援困難な事例を積極的に受け入れている	制度や地域の資源についての情報提供を積極的に行っている	他の事業所のケアマネジャーのスーパーバイズや相談を積極的に受け行っている	一人事業所や経験の浅いケアマネジャー等に対して、必要に応じて事業所に出向いて助言等を行っている	地域包括支援センターや行政と役割分担して、事業所として地域内の拠点の役割を担っている	地域支援会議等の地域内で中心的な役割を担っている	その他	無回答
居宅介護支援事業所	457 100.0%	374 81.8%	201 44.0%	81 17.7%	38 8.3%	110 24.1%	57 12.5%	37 8.1%	18 3.9%

図表 1-19 平成 31 年 4 月 1 日以降の特定事業所加算（Ⅳ）の取得可能性の有無

	全体	取得できる見込みである	取得できない	わからない	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	81 6.3%	800 62.1%	324 25.2%	83 6.4%

図表 1-20 取得できない、わからないと考える理由【「取得できない」「わからない」回答者限定質問】

	全体	特定事業所加算（Ⅰ）～（Ⅲ）のいずれかの条件も満たせない	退院・退所加算の算定に係る医療機関等との連携を年間35回以上実施できない	ターミナルケアマネジメント加算を年間5回以上の算定ができない	その他	無回答
居宅介護支援事業所	1,124 100.0%	678 60.3%	537 47.8%	699 62.2%	86 7.7%	65 5.8%

図表 1-21 平成 30 年度改定で算定要件が変わったことの影響【「特定事業所加算（Ⅰ）～（Ⅲ）のいずれかの条件も満たせない」回答者限定質問】

	全体	影響あり	影響なし	無回答
居宅介護支援事業所	678 100.0%	78 11.5%	554 81.7%	46 6.8%

図表 1-22 ターミナルケアマネジメント加算の届出有無

	全体	届出済み (平成30年 9月より前 に届けた 場合を含 む)	届出てい ない	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	341 26.5%	875 67.9%	72 5.6%

図表 1-23 加算算定の上で他機関・他事業所と連携して整える必要がある体制(事業所外)
【「届出済み」回答者限定質問】

	全体	24時間・緊急時対応が可能な訪問看護との連携体制	深夜時間外・緊急時対応が可能な訪問介護との連携体制	定期巡回随時訪問型介護看護事業所との連携体制	小規模多機能型居宅介護との連携体制	往診や時間外対応できる医療機関との連携体制	急変時に救急・入院に対応できる医療機関との連携体制	その他	無回答
居宅介護支援事業所	341 100.0%	208 61.0%	148 43.4%	80 23.5%	25 7.3%	233 68.3%	179 52.5%	8 2.3%	44 12.9%

図表 1-24 事業所において看取りの体制を整えたケースの実利用者数【居宅介護支援事業所】

	全体	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人
平成29年10月～平成30年9月(1年間)	1,288 100.0%	431 33.5%	156 12.1%	134 10.4%	88 6.8%	44 3.4%	60 4.7%	25 1.9%	16 1.2%	12 0.9%
うち平成30年4月～9月(半年間)	1,288 100.0%	298 23.1%	251 19.5%	150 11.6%	84 6.5%	41 3.2%	35 2.7%	19 1.5%	11 0.9%	6 0.5%
うち主たる疾患が悪性腫瘍の利用者	1,288 100.0%	397 30.8%	244 18.9%	122 9.5%	51 4.0%	40 3.1%	25 1.9%	13 1.0%	10 0.8%	3 0.2%
うちターミナルケアマネジメント加算算定数	1,288 100.0%	787 61.1%	54 4.2%	15 1.2%	8 0.6%	4 0.3%	1 0.1%	1 0.1%	3 0.2%	1 0.1%

	全体	9人	10人以上	無回答	平均(人)	標準偏差
平成29年10月～平成30年9月(1年間)	1,288 100.0%	11 0.9%	99 7.7%	212 16.5%	18.1	138.2
うち平成30年4月～9月(半年間)	1,288 100.0%	5 0.4%	48 3.7%	340 26.4%	11.1	75.8
うち主たる疾患が悪性腫瘍の利用者	1,288 100.0%	2 0.2%	16 1.2%	365 28.3%	1.5	3.3
うちターミナルケアマネジメント加算算定数	1,288 100.0%	0 0.0%	2 0.2%	412 32.0%	0.2	1.0

図表 1-25 平成 30 年 9 月の居宅介護支援費の算定状況（人数）【居宅介護支援事業所】

	全体	0人	1~29人	30~49人	50~99人	100~149人	150人以上	無回答	平均(人)	標準偏差
居宅介護支援費(Ⅰ)	1,288 100.0%	152 11.8%	238 18.5%	200 15.5%	300 23.3%	127 9.9%	89 6.9%	182 14.1%	60.6	60.3
居宅介護支援費(Ⅱ)	1,288 100.0%	945 73.4%	56 4.3%	15 1.2%	8 0.6%	43 3.3%	39 3.0%	182 14.1%	14.0	49.7
居宅介護支援費(Ⅲ)	1,288 100.0%	1,054 81.8%	7 0.5%	1 0.1%	34 2.6%	9 0.7%	1 0.1%	182 14.1%	3.8	18.4

図表 1-26 平成 30 年 9 月分の給付管理を行った実利用者数【居宅介護支援事業所】

	全体	0人	1~2人	3~4人	5~9人	10~29人	30人以上	無回答	平均(人)	標準偏差
介護予防ケアマネジメント	1,288 100.0%	411 31.9%	190 14.8%	135 10.5%	209 16.2%	234 18.2%	33 2.6%	76 5.9%	6.0	9.5
要支援1	1,288 100.0%	375 29.1%	296 23.0%	177 13.7%	217 16.8%	136 10.6%	11 0.9%	76 5.9%	4.1	6.3
要支援2	1,288 100.0%	275 21.4%	184 14.3%	180 14.0%	278 21.6%	269 20.9%	26 2.0%	76 5.9%	6.7	8.4
要介護1	1,288 100.0%	33 2.6%	38 3.0%	54 4.2%	184 14.3%	476 37.0%	427 33.2%	76 5.9%	26.4	24.6
要介護2	1,288 100.0%	32 2.5%	35 2.7%	70 5.4%	212 16.5%	494 38.4%	369 28.6%	76 5.9%	23.0	20.2
要介護3	1,288 100.0%	57 4.4%	90 7.0%	128 9.9%	299 23.2%	543 42.2%	95 7.4%	76 5.9%	12.9	11.7
要介護4	1,288 100.0%	78 6.1%	197 15.3%	181 14.1%	357 27.7%	368 28.6%	31 2.4%	76 5.9%	8.4	8.2
要介護5	1,288 100.0%	161 12.5%	300 23.3%	233 18.1%	321 24.9%	184 14.3%	13 1.0%	76 5.9%	5.4	6.5

図表 1-27 平成 30 年 9 月分の給付管理を行った実利用者数【介護予防支援事業所】

	全体	0人	1~2人	3~4人	5~9人	10~29人	30人以上	無回答	平均(人)	標準偏差
介護予防ケアマネジメント	819 100.0%	16 2.0%	15 1.8%	20 2.4%	29 3.5%	129 15.8%	590 72.0%	20 2.4%	85.3	109.3
要支援1	819 100.0%	50 6.1%	29 3.5%	37 4.5%	75 9.2%	290 35.4%	318 38.8%	20 2.4%	36.3	52.0
要支援2	819 100.0%	33 4.0%	26 3.2%	15 1.8%	58 7.1%	219 26.7%	448 54.7%	20 2.4%	52.9	81.3

図表 1-28 過去半年間（平成 30 年 4 月～9 月）の新規利用者の状況別人数【居宅介護支援事業所】

	全体	0人	1～2人	3～4人	5～9人	10～29人	30人以上	無回答	平均(人)	標準偏差
介護予防ケアマネジメント	1,288 100.0%	734 57.0%	211 16.4%	51 4.0%	47 3.6%	21 1.6%	6 0.5%	218 16.9%	1.4	6.9
要支援1	1,288 100.0%	697 54.1%	270 21.0%	51 4.0%	41 3.2%	7 0.5%	4 0.3%	218 16.9%	1.1	4.1
要支援2	1,288 100.0%	632 49.1%	276 21.4%	96 7.5%	53 4.1%	6 0.5%	7 0.5%	218 16.9%	1.6	6.7
要介護1	1,288 100.0%	122 9.5%	245 19.0%	223 17.3%	271 21.0%	189 14.7%	20 1.6%	218 16.9%	7.6	19.8
要介護2	1,288 100.0%	189 14.7%	358 27.8%	228 17.7%	217 16.8%	61 4.7%	17 1.3%	218 16.9%	4.9	14.6
要介護3	1,288 100.0%	343 26.6%	421 32.7%	154 12.0%	117 9.1%	21 1.6%	14 1.1%	218 16.9%	2.8	8.5
要介護4	1,288 100.0%	423 32.8%	411 31.9%	144 11.2%	66 5.1%	20 1.6%	6 0.5%	218 16.9%	2.0	4.7
要介護5	1,288 100.0%	626 48.6%	316 24.5%	72 5.6%	39 3.0%	13 1.0%	4 0.3%	218 16.9%	1.2	4.0

図表 1-29 過去半年間（平成 30 年 4 月～9 月）の新規利用者の状況別人数【介護予防支援事業所】

	全体	0人	1～2人	3～4人	5～9人	10～29人	30人以上	無回答	平均(人)	標準偏差
介護予防ケアマネジメント	819 100.0%	58 7.1%	58 7.1%	48 5.9%	123 15.0%	315 38.5%	161 19.7%	56 6.8%	24.2	65.9
要支援1	819 100.0%	125 15.3%	128 15.6%	119 14.5%	172 21.0%	184 22.5%	35 4.3%	56 6.8%	9.4	27.5
要支援2	819 100.0%	99 12.1%	111 13.6%	101 12.3%	174 21.2%	225 27.5%	53 6.5%	56 6.8%	12.3	33.1

図表 1-30 過去半年間（平成 30 年 4 月～9 月）の新規利用者の状況別人数 うち同一法人（同系列を含む）からの紹介件数【居宅介護支援事業所】

	全体	0人	1～2人	3～4人	5～9人	10～29人	30人以上	無回答	平均(人)	標準偏差
介護予防ケアマネジメント	1,288 100.0%	980 76.1%	68 5.3%	18 1.4%	2 0.2%	2 0.2%	0 0.0%	218 16.9%	0.2	0.7
要支援1	1,288 100.0%	962 74.7%	95 7.4%	6 0.5%	6 0.5%	1 0.1%	0 0.0%	218 16.9%	0.2	0.7
要支援2	1,288 100.0%	946 73.4%	100 7.8%	16 1.2%	8 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	218 16.9%	0.2	0.7
要介護1	1,288 100.0%	700 54.3%	186 14.4%	64 5.0%	80 6.2%	39 3.0%	1 0.1%	218 16.9%	1.5	3.3
要介護2	1,288 100.0%	760 59.0%	186 14.4%	72 5.6%	43 3.3%	9 0.7%	0 0.0%	218 16.9%	0.8	1.8
要介護3	1,288 100.0%	811 63.0%	195 15.1%	49 3.8%	12 0.9%	3 0.2%	0 0.0%	218 16.9%	0.5	1.2
要介護4	1,288 100.0%	844 65.5%	182 14.1%	30 2.3%	13 1.0%	1 0.1%	0 0.0%	218 16.9%	0.4	1.1
要介護5	1,288 100.0%	941 73.1%	103 8.0%	17 1.3%	8 0.6%	0 0.0%	1 0.1%	218 16.9%	0.3	2.4

図表 1-31 過去半年間（平成 30 年 4 月～9 月）の新規利用者の状況別人数 うち同一法人（同系列を含む）からの紹介件数【介護予防支援事業所】

	全体	0人	1～2人	3～4人	5～9人	10～29人	30人以上	無回答	平均(人)	標準偏差
介護予防ケアマネジメント	819 100.0%	646 78.9%	57 7.0%	28 3.4%	17 2.1%	11 1.3%	4 0.5%	56 6.8%	0.9	5.4
要支援1	819 100.0%	673 82.2%	66 8.1%	11 1.3%	4 0.5%	8 1.0%	1 0.1%	56 6.8%	0.4	2.3
要支援2	819 100.0%	637 77.8%	83 10.1%	26 3.2%	8 1.0%	7 0.9%	2 0.2%	56 6.8%	0.6	3.7

図表 1-32 過去半年間（平成 30 年 4 月～9 月）の新規利用者の状況別人数 うち他法人からの紹介件数【居宅介護支援事業所】

	全体	0人	1～2人	3～4人	5～9人	10～29人	30人以上	無回答	平均(人)	標準偏差
介護予防ケアマネジメント	1,288 100.0%	855 66.4%	147 11.4%	29 2.3%	28 2.2%	9 0.7%	2 0.2%	218 16.9%	0.7	4.6
要支援1	1,288 100.0%	830 64.4%	183 14.2%	29 2.3%	22 1.7%	4 0.3%	2 0.2%	218 16.9%	0.6	2.8
要支援2	1,288 100.0%	794 61.6%	183 14.2%	61 4.7%	26 2.0%	2 0.2%	4 0.3%	218 16.9%	0.9	5.5
要介護1	1,288 100.0%	418 32.5%	307 23.8%	160 12.4%	133 10.3%	46 3.6%	6 0.5%	218 16.9%	3.0	11.6
要介護2	1,288 100.0%	539 41.8%	328 25.5%	112 8.7%	75 5.8%	8 0.6%	8 0.6%	218 16.9%	1.9	8.0
要介護3	1,288 100.0%	643 49.9%	340 26.4%	47 3.6%	31 2.4%	4 0.3%	5 0.4%	218 16.9%	1.0	3.2
要介護4	1,288 100.0%	696 54.0%	299 23.2%	49 3.8%	20 1.6%	4 0.3%	2 0.2%	218 16.9%	0.8	2.6
要介護5	1,288 100.0%	841 65.3%	179 13.9%	34 2.6%	11 0.9%	4 0.3%	1 0.1%	218 16.9%	0.5	2.0

図表 1-33 過去半年間（平成 30 年 4 月～9 月）の新規利用者の状況別人数 うち他法人からの紹介件数【介護予防支援事業所】

	全体	0人	1～2人	3～4人	5～9人	10～29人	30人以上	無回答	平均(人)	標準偏差
介護予防ケアマネジメント	819 100.0%	551 67.3%	74 9.0%	49 6.0%	46 5.6%	34 4.2%	9 1.1%	56 6.8%	1.9	5.7
要支援1	819 100.0%	578 70.6%	104 12.7%	39 4.8%	34 4.2%	8 1.0%	0 0.0%	56 6.8%	0.8	2.3
要支援2	819 100.0%	541 66.1%	95 11.6%	43 5.3%	54 6.6%	27 3.3%	3 0.4%	56 6.8%	1.5	4.0

図表 1-34 過去半年間（平成 30 年 4 月～9 月）の新規利用者の状況別人数のうち本人や家族から貴事業所に直接依頼があった件数【居宅介護支援事業所】

	全体	0人	1～2人	3～4人	5～9人	10～29人	30人以上	無回答	平均(人)	標準偏差
要介護1	1,288 100.0%	486 37.7%	363 28.2%	126 9.8%	74 5.7%	20 1.6%	1 0.1%	218 16.9%	1.6	3.3
要介護2	1,288 100.0%	604 46.9%	339 26.3%	81 6.3%	40 3.1%	5 0.4%	1 0.1%	218 16.9%	1.0	2.2
要介護3	1,288 100.0%	746 57.9%	266 20.7%	36 2.8%	17 1.3%	4 0.3%	1 0.1%	218 16.9%	0.6	1.7
要介護4	1,288 100.0%	811 63.0%	230 17.9%	20 1.6%	7 0.5%	2 0.2%	0 0.0%	218 16.9%	0.4	1.3
要介護5	1,288 100.0%	918 71.3%	135 10.5%	15 1.2%	1 0.1%	1 0.1%	0 0.0%	218 16.9%	0.2	0.7

図表 1-35 過去半年間（平成 30 年 4 月～9 月）の新規利用者の状況別人数のうち本人や家族から貴事業所に直接依頼があった件数【介護予防支援事業所】

	全体	0人	1～2人	3～4人	5～9人	10～29人	30人以上	無回答	平均(人)	標準偏差
介護予防ケアマネジメント	819 100.0%	133 16.2%	52 6.3%	40 4.9%	124 15.1%	237 28.9%	100 12.2%	133 16.2%	16.6	45.3
要支援1	819 100.0%	194 23.7%	130 15.9%	110 13.4%	125 15.3%	106 12.9%	21 2.6%	133 16.2%	5.8	10.5
要支援2	819 100.0%	171 20.9%	130 15.9%	101 12.3%	133 16.2%	126 15.4%	25 3.1%	133 16.2%	7.0	14.5

図表 1-36 ケアマネジャー数【居宅介護支援事業所】

	全体	0人	1～2人	3～4人	5～9人	10～29人	30人以上	無回答	平均(人)	標準偏差		
常勤	専従		1,288 100.0%	40 3.1%	421 32.7%	240 18.6%	225 17.5%	169 13.1%	186 14.4%	7 0.5%	2.7	1.9
		実人員	1,288 100.0%	855 66.4%	206 16.0%	69 5.4%	62 4.8%	30 2.3%	44 3.4%	22 1.7%	0.7	1.4
	兼務	実人員	1,288 100.0%	907 70.4%	186 14.4%	50 3.9%	45 3.5%	23 1.8%	30 2.3%	47 3.6%	0.5	1.1
		換算人員	1,288 100.0%	1,007 78.2%	153 11.9%	28 2.2%	17 1.3%	6 0.5%	9 0.7%	68 5.3%	0.3	0.8
非常勤	専従	実人員	1,288 100.0%	956 74.2%	188 14.6%	53 4.1%	28 2.2%	16 1.2%	22 1.7%	25 1.9%	0.5	1.1
		換算人員	1,288 100.0%	1,007 78.2%	153 11.9%	28 2.2%	17 1.3%	6 0.5%	9 0.7%	68 5.3%	0.3	0.8
	兼務	実人員	1,288 100.0%	1,164 90.4%	71 5.5%	15 1.2%	1 0.1%	1 0.1%	3 0.2%	33 2.6%	0.1	0.6
		換算人員	1,288 100.0%	1,206 93.6%	35 2.7%	2 0.2%	1 0.1%	0 0.0%	1 0.1%	43 3.3%	0.0	0.5

図表 1-37 ケアマネジャー数【介護予防支援事業所】

		全体	0人	1~2人	3~4人	5~9人	10~29人	30人以上	無回答	平均(人)	標準偏差
専従		819 100.0%	199 24.3%	143 17.5%	114 13.9%	105 12.8%	85 10.4%	171 20.9%	2 0.2%	2.6	2.6
兼務	実人員	819 100.0%	453 55.3%	76 9.3%	59 7.2%	70 8.5%	60 7.3%	90 11.0%	11 1.3%	1.5	2.2
	換算人員	819 100.0%	517 63.1%	105 12.8%	51 6.2%	34 4.2%	22 2.7%	33 4.0%	57 7.0%	0.8	1.5
専従	実人員	819 100.0%	573 70.0%	115 14.0%	59 7.2%	19 2.3%	11 1.3%	34 4.2%	8 1.0%	0.8	2.4
	換算人員	819 100.0%	590 72.0%	130 15.9%	33 4.0%	14 1.7%	8 1.0%	18 2.2%	26 3.2%	0.5	2.2
兼務	実人員	819 100.0%	756 92.3%	26 3.2%	11 1.3%	7 0.9%	2 0.2%	4 0.5%	13 1.6%	0.1	0.7
	換算人員	819 100.0%	766 93.5%	22 2.7%	7 0.9%	3 0.4%	0 0.0%	1 0.1%	20 2.4%	0.1	0.4

図表 1-38 採用したケアマネジャー数【居宅介護支援事業所】

		全体	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答	平均(人)	標準偏差
常勤		1,288 100.0%	791 61.4%	248 19.3%	55 4.3%	9 0.7%	6 0.5%	1 0.1%	178 13.8%	0.4	0.7
非常勤		1,288 100.0%	1,028 79.8%	76 5.9%	4 0.3%	2 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	178 13.8%	0.1	0.3

図表 1-39 採用したケアマネジャー数【介護予防支援事業所】

		全体	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答	平均(人)	標準偏差
常勤		819 100.0%	499 60.9%	148 18.1%	50 6.1%	13 1.6%	3 0.4%	3 0.4%	103 12.6%	0.4	0.8
非常勤		819 100.0%	631 77.0%	57 7.0%	21 2.6%	6 0.7%	0 0.0%	1 0.1%	103 12.6%	0.2	0.5

図表 1-40 退職したケアマネジャー数【居宅介護支援事業所】

		全体	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答	平均(人)	標準偏差
常勤		1,288 100.0%	848 65.8%	193 15.0%	40 3.1%	3 0.2%	2 0.2%	1 0.1%	201 15.6%	0.3	0.6
非常勤		1,288 100.0%	1,024 79.5%	55 4.3%	6 0.5%	2 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	201 15.6%	0.1	0.3

図表 1-41 退職したケアマネジャー数【介護予防支援事業所】

	全体	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答	平均(人)	標準偏差
常勤	819	533	125	29	5	4	0	123	0.3	0.6
	100.0%	65.1%	15.3%	3.5%	0.6%	0.5%	0.0%	15.0%	-	-
非常勤	819	618	66	9	0	2	1	123	0.1	0.5
	100.0%	75.5%	8.1%	1.1%	0.0%	0.2%	0.1%	15.0%	-	-

図表 1-42 ケアマネジャー以外の職員の人数【居宅介護支援事業所】

	全体	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答	平均(人)	標準偏差	
居宅介護支援事業所専従の事務職員	常勤	1,288	959	54	2	0	1	0	272	0.1	0.3
		100.0%	74.5%	4.2%	0.2%	0.0%	0.1%	0.0%	21.1%	-	-
非常勤	1,288	981	34	1	0	0	0	272	0.0	0.2	
	100.0%	76.2%	2.6%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	21.1%	-	-	
他の併設事業所等と兼務の事務職員	常勤	1,288	822	205	25	8	3	3	222	0.3	0.7
		100.0%	63.8%	15.9%	1.9%	0.6%	0.2%	0.2%	17.2%	-	-
非常勤	1,288	950	97	17	0	1	1	222	0.1	0.5	
	100.0%	73.8%	7.5%	1.3%	0.0%	0.1%	0.1%	17.2%	-	-	

図表 1-43 ケアマネジャー以外の職員の人数【介護予防支援事業所】

	全体	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答	平均(人)	標準偏差	
事務職員	常勤	819	219	113	74	60	45	95	213	2.1	2.6
		100.0%	26.7%	13.8%	9.0%	7.3%	5.5%	11.6%	26.0%	-	-
非常勤	819	477	82	23	11	7	6	213	0.4	1.0	
	100.0%	58.2%	10.0%	2.8%	1.3%	0.9%	0.7%	26.0%	-	-	
介護予防支援事業所専従の事務職員	常勤	819	374	64	45	29	22	43	242	1.1	2.2
		100.0%	45.7%	7.8%	5.5%	3.5%	2.7%	5.3%	29.5%	-	-
非常勤	819	499	51	16	2	4	5	242	0.2	0.9	
	100.0%	60.9%	6.2%	2.0%	0.2%	0.5%	0.6%	29.5%	-	-	
他の併設事業所等と兼務の事務職員	常勤	819	392	71	31	17	17	31	260	0.8	1.8
		100.0%	47.9%	8.7%	3.8%	2.1%	2.1%	3.8%	31.7%	-	-
非常勤	819	510	39	7	2	0	1	260	0.1	0.4	
	100.0%	62.3%	4.8%	0.9%	0.2%	0.0%	0.1%	31.7%	-	-	

図表 1-44 管理者の兼務状況

	全体	兼務している(居宅介護支援事業所は居宅介護支援事業以外、介護予防支援事業所は介護予防支援事業以外の事業との兼務)	兼務はしていない	無回答
居宅介護支援事業所	1,288	222	1,042	24
	100.0%	17.2%	80.9%	1.9%
介護予防支援事業所	819	459	348	12
	100.0%	56.0%	42.5%	1.5%

図表 1-45 管理者の換算人員

	全体	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答	平均(人)	標準偏差
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	91 7.1%	992 77.0%	14 1.1%	11 0.9%	7 0.5%	24 1.9%	149 11.6%	1.3	2.8
介護予防支援事業所	819 100.0%	120 14.7%	286 34.9%	2 0.2%	1 0.1%	1 0.1%	2 0.2%	407 49.7%	0.8	1.6

図表 1-46 管理者のケアマネジャーとしての業務経験年数（通算年数）

	全体	1年未満	1～3年 未満	3～5年 未満	5～7年 未満	7～10年 未満	10年以上	無回答	平均(年)	標準偏差
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	24 1.9%	87 6.8%	119 9.2%	150 11.6%	207 16.1%	616 47.8%	85 6.6%	9.8	5.3
介護予防支援事業所	819 100.0%	168 20.5%	51 6.2%	49 6.0%	58 7.1%	95 11.6%	360 44.0%	38 4.6%	8.3	6.4

図表 1-47 管理者の主任ケアマネジャーの資格の有無

	全体	主任ケア マネジャー の資格を 保有する	主任ケア マネジャー の資格を 保有して いない(3 年間の経 過措置に 該当)	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	660 51.2%	563 43.7%	65 5.0%

図表 1-48 新規利用者への担当の割り振り者

	全体	管理者自 身が実施 している	管理者の 指示のも と、管理者 以外が実 施している	管理者の 関与なく、 個々のケ アマネ ジャーの 判断で実 施している	その他	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	881 68.4%	211 16.4%	105 8.2%	84 6.5%	211 16.4%
介護予防支援事業所	819 100.0%	311 38.0%	299 36.5%	168 20.5%	99 12.1%	126 15.4%

図表 1-49 新規利用者への担当の割り振り者 件数【居宅介護支援事業所】

	全体	0件	1~2件	3~4件	5~9件	10~29件	30件以上	無回答	平均(件)	標準偏差
管理者自身が実施している	1,288 100.0%	251 19.5%	201 15.6%	170 13.2%	233 18.1%	240 18.6%	37 2.9%	156 12.1%	7.5	16.5
管理者の指示のもと、管理者以外が実施している	1,288 100.0%	921 71.5%	54 4.2%	46 3.6%	56 4.3%	45 3.5%	10 0.8%	156 12.1%	1.7	8.1
管理者の関与なく、個々のケアマネジャーの判断で実施している	1,288 100.0%	1,027 79.7%	29 2.3%	27 2.1%	32 2.5%	14 1.1%	3 0.2%	156 12.1%	0.7	4.0
その他	1,288 100.0%	1,048 81.4%	16 1.2%	11 0.9%	24 1.9%	30 2.3%	3 0.2%	156 12.1%	1.2	17.0

図表 1-50 新規利用者への担当の割り振り者 件数【介護予防支援事業所】

	全体	0件	1~2件	3~4件	5~9件	10~29件	30件以上	無回答	平均(件)	標準偏差
管理者自身が実施している	819 100.0%	409 49.9%	58 7.1%	44 5.4%	67 8.2%	111 13.6%	31 3.8%	99 12.1%	6.0	14.9
管理者の指示のもと、管理者以外が実施している	819 100.0%	421 51.4%	40 4.9%	25 3.1%	66 8.1%	115 14.0%	53 6.5%	99 12.1%	8.5	24.5
管理者の関与なく、個々のケアマネジャーの判断で実施している	819 100.0%	552 67.4%	20 2.4%	22 2.7%	45 5.5%	59 7.2%	22 2.7%	99 12.1%	4.5	25.8
その他	819 100.0%	621 75.8%	5 0.6%	7 0.9%	20 2.4%	43 5.3%	24 2.9%	99 12.1%	2.9	9.8

図表 1-51 新規利用者のケアプラン原案の内容確認者

	全体	管理者自身が実施している	管理者の指示のもと、管理者以外が実施している	管理者の関与なく、個々のケアマネジャーの判断で実施している	その他	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	595 46.2%	217 16.8%	492 38.2%	41 3.2%	210 16.3%
介護予防支援事業所	819 100.0%	208 25.4%	222 27.1%	360 44.0%	77 9.4%	129 15.8%

図表 1-52 新規利用者のケアプラン原案の内容確認者 件数【居宅介護支援事業所】

	全体	0件	1~2件	3~4件	5~9件	10~29件	30件以上	無回答	平均(件)	標準偏差
管理者自身が実施している	1,288 100.0%	537 41.7%	202 15.7%	146 11.3%	143 11.1%	89 6.9%	15 1.2%	156 12.1%	3.4	8.3
管理者の指示のもと、管理者以外が実施している	1,288 100.0%	915 71.0%	57 4.4%	52 4.0%	57 4.4%	40 3.1%	11 0.9%	156 12.1%	1.8	9.2
管理者の関与なく、個々のケアマネジャーの判断で実施している	1,288 100.0%	640 49.7%	57 4.4%	69 5.4%	169 13.1%	166 12.9%	31 2.4%	156 12.1%	5.4	19.3
その他	1,288 100.0%	1,091 84.7%	6 0.5%	11 0.9%	11 0.9%	11 0.9%	2 0.2%	156 12.1%	0.6	11.8

図表 1-53 新規利用者のケアプラン原案の内容確認者 件数【介護予防支援事業所】

	全体	0件	1~2件	3~4件	5~9件	10~29件	30件以上	無回答	平均(件)	標準偏差
管理者自身が実施している	819 100.0%	510 62.3%	50 6.1%	35 4.3%	45 5.5%	61 7.4%	17 2.1%	101 12.3%	3.1	8.6
管理者の指示のもと、管理者以外が実施している	819 100.0%	496 60.6%	30 3.7%	24 2.9%	50 6.1%	86 10.5%	32 3.9%	101 12.3%	5.8	22.2
管理者の関与なく、個々のケアマネジャーの判断で実施している	819 100.0%	358 43.7%	34 4.2%	32 3.9%	70 8.5%	155 18.9%	69 8.4%	101 12.3%	10.5	29.1
その他	819 100.0%	641 78.3%	4 0.5%	5 0.6%	15 1.8%	35 4.3%	18 2.2%	101 12.3%	2.5	10.7

図表 1-54 新規利用者のケアマネジメントの実施状況の進捗確認者

	全体	管理者自身が実施している	管理者の指示のもと、管理者以外が実施している	管理者の関与なく、個々のケアマネジャーの判断で実施している	その他	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	604 46.9%	207 16.1%	441 34.2%	39 3.0%	220 17.1%
介護予防支援事業所	819 100.0%	176 21.5%	208 25.4%	414 50.5%	47 5.7%	130 15.9%

図表 1-55 新規利用者のケアマネジメントの実施状況の進捗確認者 件数【居宅介護支援事業所】

	全体	0件	1~2件	3~4件	5~9件	10~29件	30件以上	無回答	平均(件)	標準偏差
管理者自身が実施している	1,288 100.0%	520 40.4%	186 14.4%	138 10.7%	161 12.5%	100 7.8%	19 1.5%	164 12.7%	4.0	10.9
管理者の指示のもと、管理者以外が実施している	1,288 100.0%	917 71.2%	48 3.7%	41 3.2%	59 4.6%	44 3.4%	15 1.2%	164 12.7%	2.1	10.7
管理者の関与なく、個々のケアマネジャーの判断で実施している	1,288 100.0%	683 53.0%	53 4.1%	66 5.1%	140 10.9%	157 12.2%	25 1.9%	164 12.7%	5.0	19.8
その他	1,288 100.0%	1,085 84.2%	6 0.5%	12 0.9%	7 0.5%	13 1.0%	1 0.1%	164 12.7%	0.4	3.5

図表 1-56 新規利用者のケアマネジメントの実施状況の進捗確認者 件数【介護予防支援事業所】

	全体	0件	1~2件	3~4件	5~9件	10~29件	30件以上	無回答	平均(件)	標準偏差
管理者自身が実施している	819 100.0%	540 65.9%	45 5.5%	28 3.4%	40 4.9%	53 6.5%	10 1.2%	103 12.6%	2.4	7.6
管理者の指示のもと、管理者以外が実施している	819 100.0%	508 62.0%	30 3.7%	19 2.3%	48 5.9%	79 9.6%	32 3.9%	103 12.6%	5.5	21.7
管理者の関与なく、個々のケアマネジャーの判断で実施している	819 100.0%	302 36.9%	35 4.3%	33 4.0%	80 9.8%	179 21.9%	87 10.6%	103 12.6%	12.8	30.4
その他	819 100.0%	669 81.7%	5 0.6%	5 0.6%	7 0.9%	22 2.7%	8 1.0%	103 12.6%	1.3	7.7

図表 1-57 事業所内の全ケースのケアマネジメントプロセスが運営基準に従っているか、実施状況確認者

	全体	管理者自身が実施している	管理者の指示のもと、管理者以外が実施している	管理者の関与なく、個々のケアマネジャーの判断で実施している	その他	確認していない	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	848 65.8%	346 26.9%	413 32.1%	89 6.9%	17 1.3%	114 8.9%
介護予防支援事業所	819 100.0%	332 40.5%	358 43.7%	438 53.5%	80 9.8%	23 2.8%	48 5.9%

図表 1-58 事業所内の全ケースのケアマネジメントプロセスが運営基準に従っているか、実施状況確認者 割合【居宅介護支援事業所】

	全体	0割	1~2割	3~4割	5~6割	7~8割	9~10割	無回答	平均(割)	標準偏差
管理者自身が実施している	1,288 100.0%	331 25.7%	89 6.9%	77 6.0%	145 11.3%	69 5.4%	468 36.3%	109 8.5%	5.4	4.3
管理者の指示のもと、管理者以外が実施している	1,288 100.0%	833 64.7%	85 6.6%	81 6.3%	80 6.2%	24 1.9%	76 5.9%	109 8.5%	1.5	2.8
管理者の関与なく、個々のケアマネジャーの判断で実施している	1,288 100.0%	766 59.5%	43 3.3%	40 3.1%	87 6.8%	63 4.9%	180 14.0%	109 8.5%	2.5	3.8
その他	1,288 100.0%	1,091 84.7%	24 1.9%	6 0.5%	4 0.3%	2 0.2%	52 4.0%	109 8.5%	0.5	2.1
確認していない	1,288 100.0%	1,162 90.2%	5 0.4%	1 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	11 0.9%	109 8.5%	0.1	1.0

図表 1-59 事業所内の全ケースのケアマネジメントプロセスが運営基準に従っているか、実施状況確認者 割合【介護予防支援事業所】

	全体	0割	1～2割	3～4割	5～6割	7～8割	9～10割	無回答	平均(割)	標準偏差
管理者自身が実施している	819 100.0%	445 54.3%	112 13.7%	62 7.6%	67 8.2%	20 2.4%	71 8.7%	42 5.1%	2.0	3.1
管理者の指示のもと、管理者以外が実施している	819 100.0%	419 51.2%	72 8.8%	72 8.8%	55 6.7%	36 4.4%	123 15.0%	42 5.1%	2.7	3.7
管理者の関与なく、個々のケアマネジャーの判断で実施している	819 100.0%	339 41.4%	42 5.1%	41 5.0%	55 6.7%	68 8.3%	232 28.3%	42 5.1%	4.3	4.3
その他	819 100.0%	697 85.1%	19 2.3%	7 0.9%	7 0.9%	4 0.5%	43 5.3%	42 5.1%	0.7	2.4
確認していない	819 100.0%	754 92.1%	6 0.7%	1 0.1%	1 0.1%	0 0.0%	15 1.8%	42 5.1%	0.2	1.4

図表 1-60 事業所内ミーティングの開催頻度

	全体	週1回	2週に1回	月に1回	その他	行っていない	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	553 42.9%	46 3.6%	242 18.8%	194 15.1%	191 14.8%	62 4.8%
介護予防支援事業所	819 100.0%	184 22.5%	57 7.0%	211 25.8%	308 37.6%	46 5.6%	13 1.6%

図表 1-61 事業所に係る加減算の管理

	全体	管理者自身が行っている	管理者以外のケアマネジャーが実施したものを管理者が確認	事務職員が実施したものを管理者が確認	その他	管理していない	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	883 68.6%	220 17.1%	81 6.3%	33 2.6%	9 0.7%	62 4.8%

図表 1-62 給付管理事務（国保連請求事務）の担当者 作成

	全体	管理者	ケアマネジャー	事務職員	その他	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	595 46.2%	460 35.7%	142 11.0%	30 2.3%	61 4.7%
介護予防支援事業所	819 100.0%	151 18.4%	383 46.8%	154 18.8%	120 14.7%	11 1.3%

図表 1-63 給付管理事務（国保連請求事務）の担当者 確認

	全体	管理者	ケアマネ ジャー	事務職員	その他	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	800 62.1%	169 13.1%	151 11.7%	67 5.2%	101 7.8%
介護予防支援事業所	819 100.0%	361 44.1%	194 23.7%	120 14.7%	108 13.2%	36 4.4%

図表 1-64 苦情発生時の対応

	全体	管理者自 身が一連 の対応を 行う	主任ケア マネジャー に対応さ せ、それを 管理して いる	担当であ るケアマネ ジャーに 対応させ、 それを管 理している	事務職員 に対応さ せ、それを 管理して いる	個別苦情 に対して 管理者は 関与して いない	その他	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	962 74.7%	107 8.3%	653 50.7%	13 1.0%	1 0.1%	106 8.2%	67 5.2%
介護予防支援事業所	819 100.0%	568 69.4%	205 25.0%	512 62.5%	36 4.4%	1 0.1%	128 15.6%	8 1.0%

図表 1-65 事故発生時の対応

	全体	管理者自 身が一連 の対応を 行う	主任ケア マネジャー 等に対応 させ、それ を管理して いる	担当であ るケアマネ ジャーに 対応させ、 それを管 理している	事務職員 に対応さ せ、それを 管理して いる	個別の事 故に対 して管理 者は関 与して いない	その他	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	729 56.6%	13 1.0%	383 29.7%	6 0.5%	5 0.4%	89 6.9%	63 4.9%
介護予防支援事業所	819 100.0%	408 49.8%	52 6.3%	238 29.1%	13 1.6%	0 0.0%	100 12.2%	8 1.0%

図表 1-66 従業者（ケアマネジャーや事務職員等）のストレスや不満への対応やバーンアウト予防などに配慮した管理

	全体	管理者自 身が行っ ている	管理者以 外の主任 ケアマネ ジャーが 実施した ものを管 理者が確 認	管理者・主 任ケアマ ネジャー 以外のケ アマネ ジャーが 実施した ものを管 理者が確 認	事務職員 が実施し たものを 管理者が 確認	特に配慮 していない	その他	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	120 9.3%	9 0.7%	9 0.7%	3 0.2%	19 1.5%	21 1.6%	1,107 85.9%
介護予防支援事業所	819 100.0%	526 64.2%	31 3.8%	17 2.1%	20 2.4%	67 8.2%	149 18.2%	9 1.1%

図表 1-67 従業者（ケアマネジャーや事務職員等）の健康状態、身だしなみや清潔の保持に関して、行っていること

	全体	管理を行う責任者を決めている	ミーティング(朝礼等)の際などに定期的に確認している	健康や清潔の保持の必要性に関して、研修等で教育している	従業者に定期的に健康診断を受診させている	行っていない	その他	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	317 24.6%	508 39.4%	491 38.1%	1,027 79.7%	36 2.8%	80 6.2%	28 2.2%
介護予防支援事業所	819 100.0%	188 23.0%	367 44.8%	279 34.1%	714 87.2%	21 2.6%	81 9.9%	9 1.1%

図表 1-68 ケアマネジャーが特定のサービスや事業所をケアプランに位置づけることの有無

	全体	ある	ない	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	239 18.6%	984 76.4%	65 5.0%

図表 1-69 ケアプランに位置づけている理由【位置づけることが「ある」回答者限定質問】

	全体	法人や事業所の指示により位置づけている	法人や事業所による指示はないが、地域のサービス事業者数が限られているため位置づけている	法人や事業所による指示はないが、利用者に対して必要な機能を備えているため位置づけている	その他	無回答
居宅介護支援事業所	239 100.0%	26 10.9%	87 36.4%	166 69.5%	26 10.9%	2 0.8%

図表 1-70 ケアプラン作成に際して、利用者に複数事業所を紹介することや当該サービス・事業所をケアプランに位置づけた理由を説明することについての、事業所内のケアマネジャーへの周知

	全体	周知している	していない	自身以外にケアマネジャーはいない	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	1,055 81.9%	14 1.1%	153 11.9%	66 5.1%
介護予防支援事業所	819 100.0%	777 94.9%	16 2.0%	18 2.2%	8 1.0%

図表 1-71 法人内の研修の実施回数（事業所単位の研修を含む）

	全体	0回	1～5回	6～10回	11～15回	16回以上	無回答	平均(回)	標準偏差
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	258 20.0%	462 35.9%	266 20.7%	44 3.4%	61 4.7%	197 15.3%	4.7	6.6
介護予防支援事業所	819 100.0%	275 33.6%	348 42.5%	93 11.4%	14 1.7%	6 0.7%	83 10.1%	2.3	3.4

図表 1-72 法人外の研修 のべ受講回数

	全体	0回	1～2回	3～4回	5～6回	7～9回	10回以上	無回答	平均(回)	標準偏差
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	55 4.3%	206 16.0%	213 16.5%	232 18.0%	140 10.9%	323 25.1%	119 9.2%	7.5	7.2
介護予防支援事業所	819 100.0%	96 11.7%	186 22.7%	130 15.9%	133 16.2%	50 6.1%	167 20.4%	57 7.0%	6.3	7.8

図表 1-73 法人外の研修 受講者実人数

	全体	0人	1～2人	3～4人	5～6人	7～9人	10人以上	無回答	平均(人)	標準偏差
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	53 4.1%	381 29.6%	233 18.1%	120 9.3%	84 6.5%	239 18.6%	178 13.8%	9.1	21.4
介護予防支援事業所	819 100.0%	92 11.2%	217 26.5%	172 21.0%	97 11.8%	56 6.8%	122 14.9%	63 7.7%	9.0	48.0

図表 1-74 ケアマネジャーの育成・資質向上への取り組み【居宅介護支援事業所】

	全体(ケアマネジャー1名事業所を除く)	事業所内でキャリアパスを設定し、明示している	育成計画を作成、管理している	ケアマネジャーごとに目標を設定し、面談を行っている	主任ケアマネジャー等がスーパーバイズを行っている	日常のOJTを実施している	訪問等への同行し指導している	定期的に相談の時間を設けている	ケアプラン等を確認し、指導している	主任ケアマネジャー等の育成担当者を配置している	他の居宅介護支援事業所(自法人以外)からケアマネジャーを受け入れ、教育、育成をしている	自主研究/研究会・学会等への参加など、自己啓発活動を事業所として援助している
取り組んでいる項目	1,033 100.0%	207 20.0%	242 23.4%	503 48.7%	413 40.0%	341 33.0%	395 38.2%	435 42.1%	461 44.6%	158 15.3%	66 6.4%	371 35.9%
効果的であるとする項目	1,033 100.0%	233 22.6%	263 25.5%	374 36.2%	370 35.8%	307 29.7%	345 33.4%	360 34.8%	367 35.5%	174 16.8%	120 11.6%	308 29.8%

	通信教育を援助している	他の資格取得のための援助をしている	事業所外の研修や勉強会へケアマネジャーを派遣している	他事業所へケアマネジャーを派遣している	その他	上記1～16は十分取り組めていない	無回答
取り組んでいる項目	37 3.6%	101 9.8%	575 55.7%	27 2.6%	21 2.0%	15 1.5%	115 11.1%
効果的であるとする項目	72 7.0%	127 12.3%	416 40.3%	70 6.8%	17 1.6%		249 24.1%

図表 1-75 ケアマネジャーの育成・資質向上への取り組み【介護予防支援事業所】

	全体(ケアマネジャー1名事業所を除く)	事業所内でキャリアパスを設定し、明示している	育成計画を作成、管理している	ケアマネジャーごとに目標を設定し、面談を行っている	主任ケアマネジャー等がスーパーバイズを行っている	日常のOJTを実施している	訪問等への同行し指導している	定期的に相談の時間を設けている	ケアプラン等を確認し、指導している	主任ケアマネジャー等の育成担当者を配置している	他の居宅介護支援事業所(自法人以外)からケアマネジャーを受入れ、教育、育成をしている	自主研究/研究会/学会等への参加など、自己啓発活動を事業所として援助している
取り組んでいる項目	739	72	103	240	404	352	394	249	383	145	37	250
	100.0%	9.7%	13.9%	32.5%	54.7%	47.6%	53.3%	33.7%	51.8%	19.6%	5.0%	33.8%
効果的であるとする項目	739	146	182	233	334	305	312	235	315	166	82	206
	100.0%	19.8%	24.6%	31.5%	45.2%	41.3%	42.2%	31.8%	42.6%	22.5%	11.1%	27.9%

	通信教育を援助している	他の資格取得のための援助をしている	事業所外の研修や勉強会へケアマネジャーを派遣している	他事業所へケアマネジャーを派遣している	その他	上記1～16は十分取り組めていない	無回答
取り組んでいる項目	15	98	466	12	15	12	44
	2.0%	13.3%	63.1%	1.6%	2.0%	1.6%	6.0%
効果的であるとする項目	51	102	320	46	12		136
	6.9%	13.8%	43.3%	6.2%	1.6%		18.4%

図表 1-76 事業所内で実施している研修の内容

	全体(ケアマネジャー1名事業所を除く)	事業所内事例検討会を定期的開催している	他の居宅介護支援事業所と共同して行う事例検討会の開催	多職種による事例検討会の開催	事業所において資質向上のための研修会(事例検討会以外)を開催している	その他	実施していない	無回答
居宅介護支援事業所	1,033	578	503	253	467	53	91	118
	100.0%	56.0%	48.7%	24.5%	45.2%	5.1%	8.8%	11.4%
介護予防支援事業所	739	338	377	354	284	42	63	41
	100.0%	45.7%	51.0%	47.9%	38.4%	5.7%	8.5%	5.5%

図表 1-77 事業所内事例検討会の開催頻度【「事業所内事例検討会を定期的に開催している」回答者限定質問】

	全体(ケアマネジャー)	0回	1～2回	3～4回	5～6回	7～9回	10回以上	無回答	平均(回)	標準偏差
居宅介護支援事業所	578	32	144	83	176	15	100	28	6.6	7.5
	100.0%	5.5%	24.9%	14.4%	30.4%	2.6%	17.3%	4.8%	-	-
介護予防支援事業所	338	28	88	61	94	6	44	17	5.3	6.9
	100.0%	8.3%	26.0%	18.0%	27.8%	1.8%	13.0%	5.0%	-	-

図表 1-78 新人ケアマネジャーに特化した育成方法【無回答を除く】

	全体(ケアマネジャー1名事業所を除く)	育成担当者の配置	訪問等への同行指導	ケアプラン等の確認	定期的な面談	事業所外の研修や勉強会への参加支援	事務手続きや介護保険制度に関する指導	その他	上記の1～7を実施していない
居宅介護支援事業所	614 100.0%	349 56.8%	497 80.9%	504 82.1%	332 54.1%	496 80.8%	458 74.6%	43 7.0%	33 5.4%
介護予防支援事業所	488 100.0%	221 45.3%	414 84.8%	397 81.4%	195 40.0%	392 80.3%	354 72.5%	19 3.9%	27 5.5%

図表 1-79 育成担当者の指導期間【「育成担当者の配置」回答者限定質問】【無回答を除く】

	全体(ケアマネジャー1名事業所を除く)	0か月	1～2か月	3～4か月	5～6か月	7～12か月	13か月以上	平均(月)	標準偏差
居宅介護支援事業所	333 100.0%	0 0.0%	55 16.5%	105 31.5%	104 31.2%	64 19.2%	5 1.5%	5.6	4.1
介護予防支援事業所	212 100.0%	0 0.0%	29 13.7%	66 31.1%	69 32.5%	45 21.2%	3 1.4%	6.0	4.4

図表 1-80 訪問等への同行の指導者【「訪問等への同行指導」回答者限定質問】【無回答を除く】

	全体(ケアマネジャー1名事業所を除く)	他のケアマネジャー	主任ケアマネジャー	管理者
居宅介護支援事業所	478 100.0%	229 47.9%	244 51.0%	376 78.7%
介護予防支援事業所	406 100.0%	249 61.3%	288 70.9%	221 54.4%

図表 1-81 ケアプラン等の確認者【「ケアプラン等の確認」回答者限定質問】【無回答を除く】

	全体(ケアマネジャー1名事業所を除く)	他のケアマネジャー	主任ケアマネジャー	管理者
居宅介護支援事業所	483 100.0%	171 35.4%	239 49.5%	402 83.2%
介護予防支援事業所	386 100.0%	149 38.6%	284 73.6%	226 58.5%

図表 1-82 定期的な面談の際の面談者【「定期的な面談」回答者限定質問】【無回答を除く】

	全体(ケア マネジャー 1名事業所 を除く)	他のケア マネジャー	主任ケア マネジャー	管理者
居宅介護支援事業所	318 100.0%	51 16.0%	100 31.4%	293 92.1%
介護予防支援事業所	191 100.0%	31 16.2%	71 37.2%	161 84.3%

図表 1-83 医療機関から期待されている役割【居宅介護支援事業所】

	全体	入院前または入院した時							
		入院前利用の介護サービス・福祉サービスの伝達	入院前のADLやIADL、介護が必要な内容の状況についての伝達	同居家族や介護体制の状況の伝達	入院前の虐待や生活困窮の状況の伝達	入院前の入退院に関する情報の伝達	入院前の褥瘡や栄養状態、服薬中薬剤に関する情報の伝達	その他身体・社会・精神的背景、退院困難な要因等に関する患者の情報の伝達	退院時の支援・困難性を事前判断するための事前カンファレンス等への出席
ア. 医療機関から期待されている役割	1,288 100.0%	1,039 80.7%	1,039 80.7%	950 73.8%	649 50.4%	710 55.1%	787 61.1%	748 58.1%	766 59.5%
求められる時期	入院前	272 100.0%	251 21.1%	199 19.5%	165 15.5%	164 12.8%	178 12.7%	139 13.8%	93 10.8%
	入院時	1,288 100.0%	884 68.6%	874 67.9%	808 62.7%	530 41.1%	573 44.5%	641 49.8%	617 47.9%
イ. ケアマネジャーが実施している役割	1,288 100.0%	1,092 84.8%	1,085 84.2%	1,004 78.0%	720 55.9%	774 60.1%	837 65.0%	821 63.7%	833 64.7%

	全体	入院中					退院時				
		本人や家族、医療機関の状況に合わせた即時の対応	要介護認定の申請手続きや介護サービスに対する情報提供	要介護認定の区分変更申請手続きの支援または代行	医療機関に訪問し、指導への同席や本人・家族への情報提供	医療機関が家族に連絡する際の仲介や支援（医療機関が連絡が取りにくい場合等）	退院時カンファレンスへの参加	退院日程に合わせた迅速なサービス調整・ケアプラン作成	退院時に本人・家族へ医療機関が指導する際の同席	退院手続きに関する本人・家族の支援	退院後の生活環境の整備（医療機関が期待するかどうか）
ア. 医療機関から期待されている役割	1,288 100.0%	599 46.5%	676 52.5%	705 54.7%	599 46.5%	599 46.5%	941 73.1%	879 68.2%	548 42.5%	260 20.2%	790 61.3%
求められる時期	入院前	1,288 100.0%									
	入院時	1,288 100.0%									
イ. ケアマネジャーが実施している役割	1,288 100.0%	730 56.7%	912 70.8%	985 76.5%	875 67.9%	746 57.9%	1,123 87.2%	1,135 88.1%	787 61.1%	342 26.6%	1,017 79.0%

	全体	退院後					時期を問わず					無回答
		退院後の医療機関の患者宅訪問指導への同行・同席	本人・家族の在宅療養生活（セルフマネジメント）支援（通院・服薬の支援を含む）	通院への同行・同席	退院後の在宅での生活や療養状況の情報の伝達	家族の介護負担軽減（医療機関から退院後に依頼されるかどうか）	疾患や医療的処置・服薬の理解	医療機関の決まりごと等の理解	その他	特になし		
ア. 医療機関から期待されている役割	1,288 100.0%	341 26.5%	481 37.3%	246 19.1%	422 32.8%	341 26.5%	565 43.9%	388 30.1%	28 2.2%	2 0.2%	127 9.9%	
求められる時期	入院前	1,288 100.0%									912 70.8%	
	入院時	1,288 100.0%									227 17.6%	
イ. ケアマネジャーが実施している役割	1,288 100.0%	510 39.6%	790 61.3%	475 36.9%	701 54.4%	660 51.2%	890 69.1%	530 41.1%	32 2.5%		93 7.2%	

図表 1-84 平成 30 年 7 月～9 月中の医療機関との連携において困難と感じる点・問題と
感じる点

	全体	入院した時										
		利用者が入院したことについてすぐに伝わってこない	事業所において利用者の入院時に情報提供をする手段や方法が定まっていない	医療機関との入院時の連携の窓口や担当者がわからない	医療機関に提供する情報をまとめることが難しい	医療機関がどのような情報を必要としているのかわかりにくい	入院当初に訪問を求められるが、医療機関の都合に合わせた訪問調整が難しい	医療機関に情報提供を求められるが、医療機関の都合に合わせた訪問調整が難しい	医療機関において情報提供を受け入れる体制が整っていない	医療機関から情報提供を求められない	医療機関へ提供した情報が活用されない	医療機関の職員が多忙であることを理由に時間を取ってもらえない
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	452 35.1%	59 4.6%	275 21.4%	112 8.7%	241 18.7%	280 21.7%	202 15.7%	204 15.8%	237 18.4%	264 20.5%	143 11.1%

	入院した時										
	利用者が入院したことについてすぐに伝わってこない	事業所において利用者の入院時に情報提供をする手段や方法が定まっていない	医療機関との入院時の連携の窓口や担当者がわからない	医療機関に提供する情報をまとめることが難しい	医療機関がどのような情報を必要としているのかわかりにくい	入院当初に訪問を求められるが、医療機関の都合に合わせた訪問調整が難しい	医療機関に情報提供を求められるが、医療機関の都合に合わせた訪問調整が難しい	医療機関において情報提供を受け入れる体制が整っていない	医療機関から情報提供を求められない	医療機関へ提供した情報が活用されない	医療機関の職員が多忙であることを理由に時間を取ってもらえない
居宅介護支援事業所	452 35.1%	59 4.6%	275 21.4%	112 8.7%	241 18.7%	280 21.7%	202 15.7%	204 15.8%	237 18.4%	264 20.5%	143 11.1%

	入院した時		入院している時			退院時					
	医療機関から情報提供を求められなくても多忙のため対応できない	本人が情報提供を拒否する	家族が情報提供を拒否する	遠方の医療機関と連絡しにくい	医療機関から訪問を受けた際に、対応することが難しい	利用者の入院中の変化について医療機関から伝えてもらえない	退院時カンファレンスが行われていない	退院時カンファレンスに呼ばれない(このことが問題と感じる場合)	退院時カンファレンスに、事業所のケアマネージャーが必要と考える医療機関側の職種が参加していない	退院時カンファレンスでは発言する機会がない、発言しにくい雰囲気	医療機関の都合に合わせた訪問日程の調整が難しい
居宅介護支援事業所	45 3.5%	14 1.1%	19 1.5%	376 29.2%	171 13.3%	545 42.3%	334 25.9%	224 17.4%	168 13.0%	77 6.0%	419 32.5%

	退院時									退院後	
	医療機関ごと、利用者ごとに退院時の担当窓口が異なる、連携窓口がわかりにくい	医療機関から急な退院の連絡があり、対応が困難	医療処置の内容、看護の視点、リハビリの視点についての情報が十分提供されない	禁忌事項の有無、内容の留意点についての情報が十分提供されない	症状・病状の予後・予測についての情報が十分提供されない	退院時においてケアマネージャーに対して文書での情報が提供されない	新規ケースで退院の場合、情報が十分でなく、コミュニケーションが取りづらい	医療機関から新しい利用者を紹介される機会がほとんどない	従来給付管理を行っていた利用者の退院時に医療機関から連絡がこない	医療機関が在宅生活や介護に対する知識や理解が不足している【退院時に】	退院後に医療機関に情報提供を行うことが難しい
居宅介護支援事業所	228 17.7%	650 50.5%	178 13.8%	170 13.2%	273 21.2%	225 17.5%	222 17.2%	270 21.0%	223 17.3%	452 35.1%	214 16.6%

	退院後					時期を問わず				無回答
	医療機関から提供される情報や指示を反映することが難しい【退院時に】	退院後のサービスメニューについて一方的に依頼される【退院時に】	退院後に医療機関に質問する際に労力が大きい	事業所のケアマネージャーが、医療に関する知識を十分に有していない【時期を問わず】	介護保険制度を連携先の医療機関が理解してくれない【時期を問わず】	入院していた医療機関の医師とコミュニケーションがうまくとれない	連携や情報共有のために必要となる会議や連絡等の時間や労力が大きい	その他	特になし	
居宅介護支援事業所	114 8.9%	267 20.7%	265 20.6%	248 19.3%	307 23.8%	520 40.4%	446 34.6%	42 3.3%	31 2.4%	115 8.9%

図表 1-85 平成 30 年 7 月～9 月中に利用者の入院先となった医療機関の数

	全体	0箇所	1箇所	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所	6箇所	7～9箇所	10箇所以上	無回答	平均(箇所)	標準偏差
居宅介護支援事業所	1,288	50	132	177	192	156	131	86	128	77	159	4.3	3.4
	100.0%	3.9%	10.2%	13.7%	14.9%	12.1%	10.2%	6.7%	9.9%	6.0%	12.3%	-	-

図表 1-86 7 月～9 月に 1 回でも給付管理を行った人数【居宅介護支援事業所】

	全体	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7～9人	10人以上	無回答	平均(人)	標準偏差	
ア. 医療機関に入院した利用者がある事業所	1,288	49	102	151	122	86	89	63	147	327	152	8.0	9.8	
	100.0%	3.8%	7.9%	11.7%	9.5%	6.7%	6.9%	4.9%	11.4%	25.4%	11.8%	-	-	
イ. うち入院時に医療機関へ情報提供を行った利用者がある事業所	1,288	78	147	153	112	85	74	50	144	251	194	6.6	7.1	
	100.0%	6.1%	11.4%	11.9%	8.7%	6.6%	5.7%	3.9%	11.2%	19.5%	15.1%	-	-	
ウ. うち「入院時情報連携加算」を適用した利用者がある事業所	加算(Ⅰ) 加算(Ⅱ)合計	1,288	205	107	117	89	59	69	43	127	213	259	5.9	6.9
	100.0%	15.9%	8.3%	9.1%	6.9%	4.6%	5.4%	3.3%	9.9%	16.5%	20.1%	-	-	
	加算(Ⅰ)	1,288	241	112	125	83	66	66	49	104	183	259	5.1	6.3
	100.0%	18.7%	8.7%	9.7%	6.4%	5.1%	5.1%	3.8%	8.1%	14.2%	20.1%	-	-	
	加算(Ⅱ)	1,288	695	177	69	36	21	9	5	10	7	259	0.7	1.7
	100.0%	54.0%	13.7%	5.4%	2.8%	1.6%	0.7%	0.4%	0.8%	0.5%	20.1%	-	-	

図表 1-87 うち、もっとも多く入院した医療機関への入院者数【居宅介護支援事業所】

	全体	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7～9人	10人以上	無回答	平均(人)	標準偏差	
ア. 医療機関に入院した利用者がある事業所	1,288	60	232	216	122	102	67	47	78	100	264	4.0	4.3	
	100.0%	4.7%	18.0%	16.8%	9.5%	7.9%	5.2%	3.6%	6.1%	7.8%	20.5%	-	-	
イ. うち入院時に医療機関へ情報提供を行った利用者がある事業所	1,288	115	223	160	111	77	64	36	71	75	356	3.6	4.1	
	100.0%	8.9%	17.3%	12.4%	8.6%	6.0%	5.0%	2.8%	5.5%	5.8%	27.6%	-	-	
ウ. うち「入院時情報連携加算」を適用した利用者がある事業所	加算(Ⅰ)	1,288	256	152	120	93	52	42	25	53	55	440	2.8	3.7
	100.0%	19.9%	11.8%	9.3%	7.2%	4.0%	3.3%	1.9%	4.1%	4.3%	34.2%	-	-	
	加算(Ⅱ)	1,288	694	102	26	13	8	1	0	3	1	440	0.3	0.9
	100.0%	53.9%	7.9%	2.0%	1.0%	0.6%	0.1%	0.0%	0.2%	0.1%	34.2%	-	-	

図表 1-88 7 月～9 月に給付管理を行わなかった人数【居宅介護支援事業所】

	全体	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7～9人	10人以上	無回答	平均(人)	標準偏差
ア. 医療機関に入院した人数	1,288	499	201	102	57	32	20	13	14	17	333	1.4	2.9
	100.0%	38.7%	15.6%	7.9%	4.4%	2.5%	1.6%	1.0%	1.1%	1.3%	25.9%	-	-
イ. うち入院時に医療機関へ情報提供を行った人数	1,288	500	142	64	38	20	8	6	13	7	490	1.0	2.6
	100.0%	38.8%	11.0%	5.0%	3.0%	1.6%	0.6%	0.5%	1.0%	0.5%	38.0%	-	-

図表 1-89 医療機関への情報提供の方法 書式の有無

	全体	あり	なし	無回答
居宅介護支援事業所	1,288	1,137	66	85
	100.0%	88.3%	5.1%	6.6%

図表 1-90 医療機関への情報提供の方法 書式の種類【書式「あり」回答者限定質問】

	全体	自事業所 作成様式	連携先の 医療機関 作成様式	厚生労働 省様式(入 院時情報 提供書)	地域で作 成した様 式(自治 体、保険 者、医師 会等)	その他様 式	無回答
居宅介護支援事業所	1,137 100.0%	356 31.3%	61 5.4%	386 33.9%	455 40.0%	64 5.6%	9 0.8%

図表 1-91 利用者入院時に医療機関に提供している情報

	全体	世帯構成	主介護者 氏名	キーパー ソン氏名	本人の趣 味・興味・ 関心領域 等	本人の生 活歴	入院前の 本人の生 活に対す る意向	入院前の 家族の生 活に対す る意向	入院前の 介護サー ビスの利 用状況	在宅生活 に必要な 要件	退院後の 世帯状況	世帯に対 する配慮	退院後の 主介護者	介護力
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	823 63.9%	840 65.2%	838 65.1%	367 28.5%	631 49.0%	545 42.3%	487 37.8%	801 62.2%	422 32.8%	251 19.5%	308 23.9%	331 25.7%	634 49.2%

	家族や同 居者等 による虐待 の疑い	「院内の多 職種カン ファレン ス」への参 加	「退院前カ ンファレ ンス」への参 加	「退院前訪 問指導」を 実施する 場合の同 行	麻痺の状 況	ADL	食事内容	口腔	排泄	睡眠の状 態	喫煙	コミュニ ケーション 能力	精神面に おける療 養上の問 題(行動・ 心理症状 (BPSD)の 有無)
居宅介護支援事業所	255 19.8%	220 17.1%	348 27.0%	210 16.3%	633 49.1%	857 66.5%	737 57.2%	648 50.3%	815 63.3%	501 38.9%	275 21.4%	679 52.7%	686 53.3%

	疾患(が ん、認知 症等の有 無)	入院歴	入院前に 実施して いる医療 処置	内服薬の 有無	居宅療養 管理指導 の有無	薬剤管理 の状況	服薬状況	かかりつ け医療機 関名	かかりつ け医の電 話番号	かかりつ け医の医 師名	診察方法・ 頻度(通 院・訪問 診療・住 診の状 況を含む)
居宅介護支援事業所	736 57.1%	483 37.5%	522 40.5%	634 49.2%	307 23.8%	434 33.7%	598 46.4%	825 64.1%	645 50.1%	702 54.5%	435 33.8%

	褥瘡の有 無	飲酒	その他	無回答
居宅介護支援事業所	551 42.8%	266 20.7%	144 11.2%	361 28.0%

図表 1-92 平成 30 年度の診療報酬改定で、医師が WEB 会議を活用できるようになり、ケアマネジャーが参加するカンファレンス等も Web 会議となる可能性があることについての認知

	全体	WEB会議 となる可能 性を知って いる	WEB会議 となる可能 性を知らな かった	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	559 43.4%	648 50.3%	81 6.3%

図表 1-93 WEB 会議の活用状況（平成 30 年 4 月～9 月）【Web 会議となる可能性があることを「知っている」回答者限定質問】

	全体	WEB会議 を活用して いる医療 機関があ る	WEB会議 を活用して いない	無回答
居宅介護支援事業所	559 100.0%	31 5.5%	489 87.5%	39 7.0%

図表 1-94 活用機関の数【「活用している医療機関がある」回答者限定質問】

	全体	0箇所	1箇所	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所	6箇所	7～9 箇所	10箇所以 上	無回答	平均 (箇所)	標準 偏差
居宅介護支援事業所	31 100.0%	2 6.5%	18 58.1%	9 29.0%	1 3.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.2%	1.3	0.7

図表 1-95 平成 30 年 7 月～9 月中に利用者が退院した医療機関の数

	全体	0箇所	1箇所	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所	6箇所	7～9 箇所	10箇所以 上	無回答	平均 (箇所)	標準 偏差
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	101 7.8%	190 14.8%	215 16.7%	199 15.5%	146 11.3%	90 7.0%	57 4.4%	90 7.0%	49 3.8%	151 11.7%	3.4	2.7

図表 1-96 7 月～9 月に 1 回でも給付管理の対象となった人数

	全体	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7～9人	10人 以上	無回答	平均 (人)	標準 偏差	
ア. 退院した利用者がある事業所	1,288 100.0%	94 7.3%	159 12.3%	153 11.9%	147 11.4%	105 8.2%	74 5.7%	63 4.9%	123 9.5%	206 16.0%	164 12.7%	5.7	6.3	
イ. 退院した利用者のうち初回加算を適用した人がある事業所	1,288 100.0%	561 43.6%	193 15.0%	85 6.6%	45 3.5%	26 2.0%	12 0.9%	10 0.8%	9 0.7%	3 0.2%	344 26.7%	0.9	1.8	
ウ. 退院した利用者のうち退院時に医療機関の職員と面談を行った人がある事業所	1,288 100.0%	144 11.2%	203 15.8%	158 12.3%	150 11.6%	87 6.8%	80 6.2%	43 3.3%	92 7.1%	120 9.3%	211 16.4%	4.2	4.8	
エ. 退院した利用者のうち「退院・退所加算」を適用した人がある事業所	1,288 100.0%	222 17.2%	162 12.6%	122 9.5%	105 8.2%	65 5.0%	55 4.3%	32 2.5%	69 5.4%	80 6.2%	376 29.2%	3.5	4.7	
連携 1回	会議参加なし	1,288 100.0%	559 43.4%	118 9.2%	83 6.4%	50 3.9%	28 2.2%	18 1.4%	14 1.1%	25 1.9%	17 1.3%	376 29.2%	1.2	2.4
	会議参加あり	1,288 100.0%	475 36.9%	194 15.1%	93 7.2%	42 3.3%	34 2.6%	28 2.2%	17 1.3%	22 1.7%	7 0.5%	376 29.2%	1.3	2.3
連携 2回	会議参加なし	1,288 100.0%	767 59.5%	68 5.3%	26 2.0%	18 1.4%	7 0.5%	7 0.5%	8 0.6%	8 0.6%	3 0.2%	376 29.2%	0.4	1.6
	会議参加あり	1,288 100.0%	722 56.1%	98 7.6%	46 3.6%	14 1.1%	14 1.1%	11 0.9%	2 0.2%	3 0.2%	2 0.2%	376 29.2%	0.5	1.3
連携 3回	会議参加あり	1,288 100.0%	858 66.6%	34 2.6%	10 0.8%	6 0.5%	0 0.0%	3 0.2%	1 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	376 29.2%	0.1	0.5

図表 1-97 うち、もっとも多く退院した医療機関の退院者数

	全体	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	平均 (人)	標準 偏差		
ア. 退院した利用者がある事業所	1,288 100.0%	111 8.6%	323 25.1%	234 18.2%	102 7.9%	78 6.1%	57 4.4%	41 3.2%	48 3.7%	52 4.0%	242 18.8%	2.9	3.3		
イ. 退院した利用者のうち初回加算を適用した人がいる事業所	1,288 100.0%	638 49.5%	147 11.4%	51 4.0%	21 1.6%	8 0.6%	4 0.3%	4 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	415 32.2%	0.4	0.9		
ウ. 退院した利用者のうち退院時に医療機関の職員と面談を行った人がいる事業所	1,288 100.0%	210 16.3%	294 22.8%	183 14.2%	79 6.1%	62 4.8%	44 3.4%	31 2.4%	33 2.6%	31 2.4%	321 24.9%	2.3	2.9		
エ. 退院した利用者のうち「退院・退所加算」を適用した人がいる事業所	連携1回	会議参加なし	1,288 100.0%	546 42.4%	113 8.8%	57 4.4%	29 2.3%	16 1.2%	13 1.0%	5 0.4%	3 0.2%	2 0.2%	504 39.1%	0.7	1.5
		会議参加あり	1,288 100.0%	490 38.0%	165 12.8%	65 5.0%	30 2.3%	17 1.3%	6 0.5%	6 0.5%	3 0.2%	2 0.2%	504 39.1%	0.7	1.4
	連携2回	会議参加なし	1,288 100.0%	700 54.3%	45 3.5%	16 1.2%	5 0.4%	6 0.5%	6 0.5%	3 0.2%	3 0.2%	0 0.0%	504 39.1%	0.2	0.9
		会議参加あり	1,288 100.0%	674 52.3%	59 4.6%	24 1.9%	9 0.7%	9 0.7%	5 0.4%	1 0.1%	1 0.1%	2 0.2%	504 39.1%	0.3	1.2
	連携3回	会議参加あり	1,288 100.0%	764 59.3%	13 1.0%	2 0.2%	3 0.2%	0 0.0%	2 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	504 39.1%	0.0	0.4

図表 1-98 退院時に利用者情報を得る際の主な方法 連携相手

	全体	看護師・ 准看護師	MSW	PT	OT	ST	その他	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	1,086 84.3%	1,083 84.1%	683 53.0%	456 35.4%	239 18.6%	107 8.3%	101 7.8%

図表 1-99 退院時に利用者情報を得る際の主な方法 アクセス方法

	全体	医療機関 から連絡 を受ける	利用者・家 族から連 絡を受け て医療機 関に連絡 する	医療機関 に直接連 絡をとる	最初に利 用者・家 族と連絡を とる	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	1,056 82.0%	662 51.4%	740 57.5%	294 22.8%	107 8.3%

図表 1-100 退院時に利用者情報を得る際の主な方法 書式の有無

	全体	あり	なし	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	984 76.4%	194 15.1%	110 8.5%

図表 1-101 退院時に利用者情報を得る際の主な方法 書式の種類【書式「あり」回答者限定質問】

	全体	自事業所 作成様式	連携先の 医療機関 作成様式	厚生労働 省様式(退 院・退所情 報記録書)	地域で作 成した様 式(自治 体、保険 者、医師 会等)	その他様 式	無回答
居宅介護支援事業所	984 100.0%	203 20.6%	325 33.0%	360 36.6%	240 24.4%	38 3.9%	12 1.2%

図表 1-102 退院時に利用者情報を得る際の主な方法 連携手段

	全体	対面・面談	Web会議	電話	メール	FAX	その他	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	1,089 84.5%	10 0.8%	873 67.8%	36 2.8%	419 32.5%	60 4.7%	116 9.0%

図表 1-103 入退院に関わる医療機関の診療報酬について

	全体	医療機関の入退院に関わる診療報酬の加算等の概要を理解している	どの医療機関が入退院に関わる加算等を算定しているか理解している	医療機関のケアマネジャーへの期待と診療報酬加算との関係を具体的に理解している	入退院に関わる医療機関の診療報酬制度改定によってケアマネジャーの業務の負荷が増加している	その他	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	686 53.3%	159 12.3%	236 18.3%	427 33.2%	95 7.4%	262 20.3%

図表 1-104 事業所において退院・退所加算を算定している件数 退院・退所加算（医療機関）

			全体	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7~9人	10人以上	無回答	平均(人)	標準偏差	
連携1回	会議参加なし	平成29年4月~9月	1,288	609	65	54	43	28	27	15	33	41	373	1.7	3.8	
		平成30年4月~9月	1,288	552	98	79	53	41	27	21	44	50	323	2.1	4.6	
	会議参加あり	平成29年4月~9月	1,288	573	110	65	44	40	33	10	15	25	373	1.4	2.9	
		平成30年4月~9月	1,288	500	157	92	59	30	36	22	31	38	323	1.9	4.0	
	連携2回	会議参加なし	平成29年4月~9月	1,288	824	25	19	15	6	8	4	6	8	373	0.4	1.8
			平成30年4月~9月	1,288	776	58	49	20	14	17	4	12	15	323	0.8	3.2
会議参加あり		平成29年4月~9月	1,288	811	39	24	13	6	6	2	5	9	373	0.4	1.6	
		平成30年4月~9月	1,288	732	93	48	23	26	12	5	12	14	323	0.8	2.8	
連携3回		会議参加あり	平成29年4月~9月	1,288	886	18	6	3	1	0	0	0	1	373	0.1	0.4
			平成30年4月~9月	1,288	895	43	11	6	4	3	1	2	0	323	0.1	0.7

図表 1-105 事業所において退院・退所加算を算定している件数 退院・退所加算（医療機関以外）

			全体	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7~9人	10人以上	無回答	平均(人)	標準偏差	
連携1回	会議参加なし	平成29年4月~9月	1,288	855	32	12	8	2	1	0	4	1	373	0.1	0.8	
		平成30年4月~9月	1,288	876	53	15	12	3	1	2	1	2	323	0.2	1.5	
	会議参加あり	平成29年4月~9月	1,288	842	43	15	7	3	4	0	1	0	373	0.1	0.6	
		平成30年4月~9月	1,288	865	55	23	10	3	3	4	2	0	323	0.2	0.8	
	連携2回	会議参加なし	平成29年4月~9月	1,288	887	14	8	0	0	4	0	1	1	373	0.1	1.0
			平成30年4月~9月	1,288	931	17	5	4	2	1	1	2	2	323	0.1	1.2
会議参加あり		平成29年4月~9月	1,288	892	9	8	2	2	1	1	0	0	373	0.1	0.4	
		平成30年4月~9月	1,288	921	26	8	3	2	4	1	0	0	323	0.1	0.5	
連携3回		会議参加あり	平成29年4月~9月	1,288	913	1	1	0	0	0	0	0	0	373	0.0	0.1
			平成30年4月~9月	1,288	955	8	1	0	0	0	0	0	1	323	0.0	0.4

図表 1-106 サービス提供事業所からの個別サービス計画の取得と活用について、事業所が管理していること

	全体	提出状況を管理している	積極的にサービス提供事業所から取り寄せている	提出された計画の内容がケアプランに沿っているか確認している	その他	個別サービス計画は取得していない	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	744 57.8%	606 47.0%	937 72.7%	33 2.6%	2 0.2%	85 6.6%

図表 1-107 サービス提供事業所との連携状況

	全体	サービス提供事業所から個別サービス計画のモニタリング情報の提供を受けている	提供を受けた情報を活用してケアプランの変更の必要性等を確認している	サービス提供事業所とICT機器(スマートフォン・タブレット等)を活用して情報を共有している	その他	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	1,156 89.8%	941 73.1%	63 4.9%	26 2.0%	89 6.9%

図表 1-108 関係機関との連携状況

	全体	他の関係機関から、サービスの提供状況やモニタリング情報の提供を受けている	他の関係機関とICT(スマートフォン・タブレット等)を活用して情報を共有している	その他	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	1,031 80.0%	58 4.5%	23 1.8%	240 18.6%

図表 1-109 地域包括支援センターから紹介・相談された介護予防支援の受託状況

	全体	受託した	受託していない	わからない(記録を残していない)	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	947 73.5%	245 19.0%	23 1.8%	73 5.7%

図表 1-110 地域包括支援センターから紹介・相談された介護予防支援の受託状況 過去1年間の受託件数【「受託した」回答者限定質問】

	全体	2件以下	3~4件	5~6件	7~9件	10件以上	無回答	平均(件)	標準偏差
居宅介護支援事業所	947 100.0%	185 19.5%	155 16.4%	155 16.4%	82 8.7%	309 32.6%	61 6.4%	11.8	31.2

図表 1-111 地域包括支援センターから紹介された支援困難ケースの受託状況

	全体	受託した	受託していない	わからない(記録を残していない)	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	687 53.3%	454 35.2%	66 5.1%	81 6.3%

図表 1-112 地域包括支援センターから紹介された支援困難ケースの受託状況 過去1年間の受託件数(「受託した」回答者限定質問)

	全体	2件以下	3~4件	5~6件	7~9件	10件以上	無回答	平均(件)	標準偏差
居宅介護支援事業所	687 100.0%	335 48.8%	150 21.8%	98 14.3%	15 2.2%	55 8.0%	34 4.9%	3.7	4.1

図表 1-113 地域包括支援センター等による事例検討会等への参加状況

	全体	参加している	開催されているが参加していない	開催されていない、わからない	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	991 76.9%	88 6.8%	134 10.4%	75 5.8%

図表 1-114 地域包括支援センター等による事例検討会等への参加状況 過去1年間の参加回数【「参加している」回答者限定質問】

	全体	2回以下	3~4回	5~6回	7~9回	10回以上	無回答	平均(回)	標準偏差
居宅介護支援事業所	991 100.0%	431 43.5%	262 26.4%	147 14.8%	26 2.6%	83 8.4%	42 4.2%	3.8	3.8

図表 1-115 地域の人材育成のために実習を受け入れる体制がありますか

	全体	受け入れている	受け入れ体制はあるが、過去1年間に実績はない	今後、体制をつくる予定がある	体制をつくる予定はない	地域の人材育成にどのような実習があるかわからない	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	249 19.3%	219 17.0%	130 10.1%	373 29.0%	234 18.2%	83 6.4%

図表 1-116 地域の人材育成のために実習を受け入れる体制がありますか 過去1年間の人数【「受け入れている」回答者限定質問】

	全体	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答	平均(人)	標準偏差
居宅介護支援事業所	249 100.0%	56 22.5%	74 29.7%	46 18.5%	20 8.0%	40 16.1%	13 5.2%	3.3	3.5

図表 1-117 地域の様々な資源（インフォーマル・サポートを含む）を把握する方法

	全体	地域包括支援センターが提供する、センター圏域内におけるサービス情報により把握している	地域の事業者連絡会等で情報共有している	他の居宅介護支援事業所のケアマネジャーと個別に情報交換している	介護保険サービス情報公表システムを活用して情報収集している	地域ケア会議を活用して情報収集している	社会福祉協議会、地域ボランティアセンターを活用して情報収集している	民生委員から情報を収集している	その他	特に情報収集していない	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	928 72.0%	794 61.6%	722 56.1%	372 28.9%	431 33.5%	416 32.3%	186 14.4%	92 7.1%	12 0.9%	74 5.7%

図表 1-118 認知症の利用者の対応のための、関係機関との連携や体制の明確化

	全体	認知症地域支援推進員と連携体制がある	認知症初期集中支援チームと連携する体制がある	地域包括支援センターと認知症利用者に関して連携する体制・取り決めに明確にしている	医師会または歯科医師会と認知症利用者に関して連携する体制・取り決めに明確にしている	社会福祉協議会・ボランティア団体・住民参加型の在宅福祉サービスと、認知症利用者に関して連携する体制・取り決めに明確にしている	民生委員・民生委員協議会と、認知症利用者について連携する体制・取り決めに明確にしている	ケアマネジャーの連絡会と、認知症利用者について連携できる体制がある	その他	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	201 15.6%	355 27.6%	356 27.6%	60 4.7%	69 5.4%	67 5.2%	350 27.2%	124 9.6%	350 27.2%

図表 1-119 障害福祉制度から介護保険制度に移行したケースの有無

	全体	ある	ない	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	295 22.9%	906 70.3%	87 6.8%

図表 1-120 介護保険利用開始の何ヵ月前から情報共有等の連携を図っていたか【移行したケース「ある」回答者限定質問】

	全体	0か月	1～2か月	3～4か月	5～6か月	7～12か月	13か月以上	無回答	平均(月)	標準偏差
居宅介護支援事業所	295 100.0%	13 4.4%	182 61.7%	39 13.2%	23 7.8%	4 1.4%	2 0.7%	32 10.8%	2.5	4.3

図表 1-121 ケアマネジメントのプロセスにおける ICT 機器（スマートフォン、タブレット等）の利用状況

	全体	利用している	利用する予定	利用する予定はない	その他	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	165 12.8%	92 7.1%	886 68.8%	74 5.7%	81 6.3%
介護予防支援事業所	819 100.0%	68 8.3%	41 5.0%	668 81.6%	36 4.4%	11 1.3%

図表 1-122 ケアマネジメントのプロセスにおける ICT 機器の利用予定時期の有無【「利用する予定」回答者限定質問】

	全体	ある	時期は未 定	無回答
居宅介護支援事業所	92 100.0%	15 16.3%	61 66.3%	16 17.4%
介護予防支援事業所	41 100.0%	12 29.3%	25 61.0%	4 9.8%

図表 1-123 ケアマネジメントのプロセスにおける ICT 機器の利用予定時期【利用予定時期が「ある」回答者限定質問】

	全体	2018年	2019年1～ 6月	2019年7～ 12月	2019年月 無回答	2020年	2021年以 降	無回答
居宅介護支援事業所	15 100.0%	4 26.7%	0 0.0%	0 0.0%	4 26.7%	3 20.0%	0 0.0%	4 26.7%
介護予防支援事業所	12 100.0%	4 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	5 41.7%	0 0.0%	0 0.0%	3 25.0%

図表 1-124 他事業所・多職種との情報連携の状況

	全体	地域全体の取 組みとして、他 事業所・多職 種とクラウドを 利用するなどし て全部または 一部のデータ を共有している	一部の他法人 の事業所・多 職種との取組 みとして、他事 業所・多職種と クラウドを利用 するなどして全 部または一部 のデータを共 有している	同一法人(同 系列含む)の 事業所・多職 種との取組み として、他事業 所・多職種とク ラウドを利用す るなどして全部 または一部の データを共有し ている	多職種や他事 業所とデータ の連携をして いない	無回答
居宅介護支援 事業所	1,288 100.0%	99 7.7%	124 9.6%	288 22.4%	691 53.6%	148 11.5%
介護予防支援 事業所	819 100.0%	126 15.4%	73 8.9%	135 16.5%	502 61.3%	29 3.5%

図表 1-125 事業所内のシステムの状況

	全体	専門職は訪問先からも利用者情報にアクセスできる	専門職は事業所等特定の場所のみから利用者情報にアクセスできる	システム化されていない	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	123 9.5%	625 48.5%	460 35.7%	80 6.2%
介護予防支援事業所	819 100.0%	16 2.0%	514 62.8%	256 31.3%	33 4.0%

図表 1-126 ICT 機器（スマートフォン、タブレット等）を導入することで期待している効果

	全体	自宅から勤務場所への直行・直帰が出来る等業務の効率化が可能	事業所内の情報共有が進む	他機関(他事業所・医療機関)と情報共有が進む	勤務状況、サービス内容等の把握が効率化され管理者が時間を有効に活用出来る	利用者の状態把握が効果的に行える	同じ様態の利用者の過去の情報を参照できるようになりサービス向上に資する	介護報酬請求に係る業務、利用者負担の請求業務が効率的に行える	記録が手書きより読みやすくなる	記録の管理が効率的に行える	監査や報酬算定上自動で作成される	転記ミスの減少	特になし	その他	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	426 33.1%	680 52.8%	582 45.2%	362 28.1%	702 54.5%	285 22.1%	239 18.6%	502 39.0%	753 58.5%	251 19.5%	276 21.4%	114 8.9%	30 2.3%	108 8.4%
介護予防支援事業所	819 100.0%	110 13.4%	408 49.8%	411 50.2%	134 16.4%	476 58.1%	169 20.6%	161 19.7%	254 31.0%	418 51.0%	109 13.3%	138 16.8%	113 13.8%	19 2.3%	44 5.4%

図表 1-127 ICT 機器（スマートフォン、タブレット等）を導入することによる考えられる課題

	全体	どの会社の機器・ソフトがよいかわからない	導入コストが高い	紙による資料保管の必要性が高い	職員の介護ソフト導入に対する抵抗感や反発がある	パソコンや介護ソフトを扱える人材がない(入力したデータを活用できない)	セキュリティ面の不安がある	その他	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	524 40.7%	820 63.7%	320 24.8%	203 15.8%	239 18.6%	723 56.1%	49 3.8%	127 9.9%
介護予防支援事業所	819 100.0%	302 36.9%	572 69.8%	143 17.5%	111 13.6%	140 17.1%	596 72.8%	61 7.4%	40 4.9%

図表 1-128 介護予防支援特有の困難な点や負担が大きい点

	全体	業務負担 に対して 報酬が少 ない	地域包括 支援セン ターとの関 係性維持 のためや むを得ず 受託する 必要がある	地域包括 支援セン ターからの 委託が少 ない	介護予防 サービス 事業所に サービスの 回数を 制限され ることが ある	介護予防 サービス 事業所に サービスを 断られる ことがある	区分変更 等で総合 事業や介 護給付と の出入り に手続き の手間を 要する	その他	無回答
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	979 76.0%	432 33.5%	65 5.0%	340 26.4%	372 28.9%	508 39.4%	74 5.7%	224 17.4%

図表 1-129 ケアマネ ID

	全体	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
居宅介護支援事業所	3,802 100.0%	1,185 31.2%	885 23.3%	664 17.5%	438 11.5%	263 6.9%	157 4.1%	90 2.4%	53 1.4%	31 0.8%	17 0.4%	8 0.2%	5 0.1%	2 0.1%	2 0.1%
介護予防支援事業所	3,372 100.0%	774 23.0%	683 20.3%	571 16.9%	436 12.9%	316 9.4%	175 5.2%	113 3.4%	70 2.1%	56 1.7%	39 1.2%	30 0.9%	26 0.8%	22 0.7%	20 0.6%

	全体	15	16	17	18	19	20	無回答
居宅介護支援事業所	3,802 100.0%	1 0.0%	1 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
介護予防支援事業所	3,372 100.0%	12 0.4%	10 0.3%	8 0.2%	5 0.1%	3 0.1%	3 0.1%	0 0.0%

図表 1-130 主任ケアマネジャー

	全体	主任マ ネージャー	主任マ ネージャー ではない	無回答
居宅介護支援事業所	3,802 100.0%	1,318 34.7%	2,484 65.3%	0 0.0%
介護予防支援事業所	3,372 100.0%	1,205 35.7%	2,167 64.3%	0 0.0%

図表 1-131 主任ケアマネジャー研修受講修了年度

	全体	平成20年 以前	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	無回答
居宅介護支援事業所	3,802 100.0%	84 2.2%	61 1.6%	61 1.6%	51 1.3%	76 2.0%	76 2.0%	81 2.1%	85 2.2%	154 4.1%	215 5.7%	337 8.9%	2,521 66.3%
介護予防支援事業所	3,372 100.0%	175 5.2%	40 1.2%	34 1.0%	53 1.6%	66 2.0%	72 2.1%	74 2.2%	105 3.1%	150 4.4%	205 6.1%	188 5.6%	2,210 65.5%

図表 1-132 管理者

	全体	管理者	管理者で はない	無回答
居宅介護支援事業所	3,802 100.0%	1,161 30.5%	2,641 69.5%	0 0.0%
介護予防支援事業所	3,372 100.0%	513 15.2%	2,859 84.8%	0 0.0%

図表 1-133 性別

	全体	男性	女性	無回答
居宅介護支援事業所	3,802 100.0%	802 21.1%	2,977 78.3%	23 0.6%
介護予防支援事業所	3,372 100.0%	620 18.4%	2,744 81.4%	8 0.2%

図表 1-134 年齢

	合計	～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	無回答	平均(歳)	標準偏差
居宅介護支援事業所	3,802 100.0%	0 0.0%	11 0.3%	488 12.8%	1,189 31.3%	1,299 34.2%	688 18.1%	127 3.3%	50.6	9.5
介護予防支援事業所	3,372 100.0%	0 0.0%	66 2.0%	539 16.0%	1,094 32.4%	1,030 30.5%	477 14.1%	166 4.9%	48.6	9.8

図表 1-135 勤務形態

	全体	常勤・専従	常勤・兼務	非常勤・専従	非常勤・兼務	無回答
居宅介護支援事業所	3,802 100.0%	2,688 70.7%	635 16.7%	402 10.6%	74 1.9%	3 0.1%
介護予防支援事業所	3,372 100.0%	1,894 56.2%	872 25.9%	537 15.9%	64 1.9%	5 0.1%

図表 1-136 総労働時間(9月中)

	全体	149時間以下	150～159時間	160～169時間	170～179時間	180時間以上	無回答	平均(時間)	標準偏差
居宅介護支援事業所	3,802 100.0%	1,403 36.9%	417 11.0%	1,230 32.4%	422 11.1%	146 3.8%	184 4.8%	150.8	29.3
介護予防支援事業所	3,372 100.0%	1,936 57.4%	333 9.9%	636 18.9%	217 6.4%	124 3.7%	126 3.7%	143.3	26.9

図表 1-137 うち事業に係わる勤務時間

	全体	149時間以下	150～159時間	160～169時間	170～179時間	180時間以上	無回答	平均(時間)	標準偏差
居宅介護支援事業所	3,802 100.0%	1,706 44.9%	338 8.9%	944 24.8%	259 6.8%	77 2.0%	478 12.6%	139.8	37.5
介護予防支援事業所	3,372 100.0%	2,409 71.4%	157 4.7%	313 9.3%	71 2.1%	43 1.3%	379 11.2%	107.5	48.5

図表 1-138 常勤職員1人あたりの所定労働時間(9月中)

	全体	149時間以下	150～159時間	160～169時間	170～179時間	180時間以上	無回答	平均(時間)	標準偏差
居宅介護支援事業所	1,288 100.0%	322 25.0%	96 7.5%	723 56.1%	120 9.3%	27 2.1%	0 0.0%	157.4	12.6
介護予防支援事業所	819 100.0%	328 40.0%	75 9.2%	373 45.5%	32 3.9%	11 1.3%	0 0.0%	152.7	12.8

2. ケアマネジャー調査票

図表 2-1 性別

	全体	男性	女性	無回答
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	701 20.1%	2,775 79.5%	13 0.4%
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	620 18.5%	2,720 81.1%	14 0.4%

図表 2-2 年齢

	全体	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	無回答	平均(歳)	標準偏差
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	11 0.3%	462 13.2%	1,142 32.7%	1,224 35.1%	633 18.1%	17 0.5%	50.6	9.7
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	78 2.3%	559 16.7%	1,129 33.7%	1,075 32.1%	494 14.7%	19 0.6%	48.7	10.1

図表 2-3 主任介護支援専門員研修修了の有無

	全体	あり	なし	無回答
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	1,213 34.8%	2,184 62.6%	92 2.6%
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	1,236 36.9%	1,987 59.2%	131 3.9%

図表 2-4 勤務形態

	全体	常勤専従	常勤兼務	非常勤専従	非常勤兼務	無回答
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	2,484 71.2%	573 16.4%	296 8.5%	69 2.0%	67 1.9%
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	2,072 61.8%	565 16.8%	577 17.2%	68 2.0%	72 2.1%

図表 2-5 保有資格【居宅介護支援事業所】

	全体	介護支援 専門員	医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師	理学療法 士	作業療法 士	社会福祉 士	介護福祉 士	視能訓練 士	義肢装具 士	歯科衛生 士
保有資格 1	3,489 100.0%	238 6.8%	1 0.0%	3 0.1%	8 0.2%	1 0.0%	2 0.1%	255 7.3%	135 3.9%	9 0.3%	9 0.3%	145 4.2%	796 22.8%	1 0.0%	1 0.0%	85 2.4%
保有資格 2	3,489 100.0%	1,359 39.0%	2 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	25 0.7%	4 0.1%	80 2.3%	7 0.2%	2 0.1%	0 0.0%	122 3.5%	1,321 37.9%	0 0.0%	1 0.0%	4 0.1%
保有資格 3	3,489 100.0%	1,370 39.3%	2 0.1%	1 0.0%	0 0.0%	2 0.1%	2 0.1%	5 0.1%	4 0.1%	3 0.1%	0 0.0%	130 3.7%	341 9.8%	1 0.0%	0 0.0%	1 0.0%
保有資格 4	3,489 100.0%	308 8.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	90 2.6%	54 1.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
保有資格 5	3,489 100.0%	51 1.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	23 0.7%	1 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

	全体	言語聴覚 士	あん摩マ ッサージ指 圧師	はり師	きゆう師	柔道整復 師	栄養士(管 理栄養士 を含む)	精神保健 福祉士	介護福祉 士養成の ための実 務者研修 (旧ホーム ヘルパー 1級)	介護職員 初任者研 修(旧ホーム ヘルパー 2級)	旧ホーム ヘルパー 3級	なし	その他	無回答
保有資格 1	3,489 100.0%	0 0.0%	13 0.4%	10 0.3%	0 0.0%	10 0.3%	93 2.7%	7 0.2%	88 2.5%	1,334 38.2%	118 3.4%	0 0.0%	117 3.4%	10 0.3%
保有資格 2	3,489 100.0%	0 0.0%	1 0.0%	9 0.3%	9 0.3%	2 0.1%	4 0.1%	12 0.3%	168 4.8%	194 5.6%	10 0.3%	0 0.0%	50 1.4%	103 3.0%
保有資格 3	3,489 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.0%	9 0.3%	0 0.0%	3 0.1%	16 0.5%	55 1.6%	76 2.2%	3 0.1%	0 0.0%	43 1.2%	1,421 40.7%
保有資格 4	3,489 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.0%	2 0.1%	0 0.0%	24 0.7%	3 0.1%	12 0.3%	7 0.2%	0 0.0%	20 0.6%	2,968 85.1%
保有資格 5	3,489 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 0.1%	1 0.0%	2 0.1%	1 0.0%	0 0.0%	3 0.1%	3,402 97.5%

図表 2-6 保有資格【介護予防支援事業所】

	全体	介護支援 専門員	医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師	理学療法 士	作業療法 士	社会福祉 士	介護福祉 士	視能訓練 士	義肢装具 士	歯科衛生 士
保有資格 1	3,354 100.0%	210 6.3%	3 0.1%	0 0.0%	1 0.0%	40 1.2%	2 0.1%	675 20.1%	180 5.4%	7 0.2%	5 0.1%	394 11.7%	645 19.2%	2 0.1%	0 0.0%	81 2.4%
保有資格 2	3,354 100.0%	1,331 39.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	310 9.2%	6 0.2%	171 5.1%	12 0.4%	1 0.0%	2 0.1%	316 9.4%	704 21.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
保有資格 3	3,354 100.0%	1,111 33.1%	2 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	36 1.1%	16 0.5%	13 0.4%	7 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	252 7.5%	234 7.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
保有資格 4	3,354 100.0%	282 8.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.1%	1 0.0%	3 0.1%	1 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	113 3.4%	40 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.0%
保有資格 5	3,354 100.0%	34 1.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.1%	0 0.0%	1 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	28 0.8%	3 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

	全体	言語聴覚 士	あん摩マ ッサージ指 圧師	はり師	きゆう師	柔道整復 師	栄養士(管 理栄養士 を含む)	精神保健 福祉士	介護福祉 士養成の ための実 務者研修 (旧ホーム ヘルパー 1級)	介護職員 初任者研 修(旧ホーム ヘルパー 2級)	旧ホーム ヘルパー 3級	なし	その他	無回答
保有資格 1	3,354 100.0%	0 0.0%	1 0.0%	4 0.1%	1 0.0%	5 0.1%	57 1.7%	15 0.4%	66 2.0%	746 22.2%	96 2.9%	2 0.1%	100 3.0%	16 0.5%
保有資格 2	3,354 100.0%	1 0.0%	0 0.0%	1 0.0%	3 0.1%	0 0.0%	1 0.0%	49 1.5%	83 2.5%	142 4.2%	5 0.1%	0 0.0%	34 1.0%	182 5.4%
保有資格 3	3,354 100.0%	1 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.0%	0 0.0%	1 0.0%	69 2.1%	25 0.7%	42 1.3%	2 0.1%	0 0.0%	22 0.7%	1,520 45.3%
保有資格 4	3,354 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.0%	0 0.0%	3 0.1%	0 0.0%	51 1.5%	3 0.1%	12 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	13 0.4%	2,828 84.3%
保有資格 5	3,354 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	17 0.5%	0 0.0%	2 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	7 0.2%	3,259 97.2%

図表 2-7 介護支援専門員実務研修受講試験を受験するための実務経験証明書で用いた資格

	全体	介護支援専門員	医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師	理学療法士	作業療法士	社会福祉士	介護福祉士	視能訓練士	義肢装具士	歯科衛生士
居宅介護支援事業所	3,489	83	4	2	6	9	2	208	51	10	7	143	1,341	0	1	54
	100.0%	2.4%	0.1%	0.1%	0.2%	0.3%	0.1%	6.0%	1.5%	0.3%	0.2%	4.1%	38.4%	0.0%	0.0%	1.5%
介護予防支援事業所	3,354	64	2	0	1	187	0	312	35	4	4	333	851	0	0	49
	100.0%	1.9%	0.1%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%	9.3%	1.0%	0.1%	0.1%	9.9%	25.4%	0.0%	0.0%	1.5%

	全体	言語聴覚士	あん摩マッサージ指圧師	はり師	きゅう師	柔道整復師	栄養士(管理栄養士を含む)	精神保健福祉士	介護福祉士養成のための実務者研修(旧ホームヘルパー1級)	介護職員初任者研修(旧ホームヘルパー2級)	旧ホームヘルパー3級	なし	その他	無回答
居宅介護支援事業所	3,489	0	8	5	0	8	38	7	14	81	1	15	82	1,309
	100.0%	0.0%	0.2%	0.1%	0.0%	0.2%	1.1%	0.2%	0.4%	2.3%	0.0%	0.4%	2.4%	37.5%
介護予防支援事業所	3,354	0	0	3	0	4	27	4	13	38	1	45	99	1,278
	100.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.1%	0.8%	0.1%	0.4%	1.1%	0.0%	1.3%	3.0%	38.1%

図表 2-8 ケアマネジャーとしての業務経験年数(通算年数)

	全体	1年未満	2年未満	3年未満	4年未満	5年未満	6年未満	7年未満	8年未満	9年未満	10年未満	10年以上	無回答	平均(年)	標準偏差
居宅介護支援事業所	3,489	226	188	217	241	262	251	207	203	200	164	1,265	65	8.1	5.2
	100.0%	6.5%	5.4%	6.2%	6.9%	7.5%	7.2%	5.9%	5.8%	5.7%	4.7%	36.3%	1.9%	-	-
介護予防支援事業所	3,354	266	256	223	219	182	224	170	182	164	154	1,253	61	8.0	5.3
	100.0%	7.9%	7.6%	6.6%	6.5%	5.4%	6.7%	5.1%	5.4%	4.9%	4.6%	37.4%	1.8%	-	-

図表 2-9 「相談支援専門員」資格の有無

	全体	資格を保有している	資格を保有していない	無回答
居宅介護支援事業所	3,489	151	3,261	77
	100.0%	4.3%	93.5%	2.2%
介護予防支援事業所	3,354	140	3,127	87
	100.0%	4.2%	93.2%	2.6%

図表 2-10 業務プロセスの負担感【居宅介護支援事業所】

	全体	利用者宅への初回訪問(重要事項説明・契約業務を含む)	利用者の状態像等に関するアセスメント	サービス導入のための事業所探し・調整	インフォーマル・サポート導入のための事業所探し・調整	初回のケアプラン作成	サービス担当者会議の開催(招集、実施、記録)	サービス担当者会議に代わるサービス担当者への専門的な意見の照会	ケアプランの利用者への交付	ケアプランのサービス担当者への交付	サービス提供事業所との日常的な連絡・調整	医療機関・主治医との連絡・調整	利用者宅への月1回(介護予防は3ヶ月以上)の訪問	ケアプラン内容のモニタリング	1ヶ月に1回のモニタリング結果の記録
実施している業務	3,489	3,206	3,220	3,192	3,061	3,241	3,259	3,128	3,099	3,091	3,109	3,230	3,141	3,132	3,206
	100.0%	91.9%	92.3%	91.5%	87.7%	92.9%	93.4%	89.7%	88.8%	88.6%	89.1%	92.6%	90.0%	89.8%	91.9%
負担感の大きいもの	3,489	523	679	607	826	965	782	405	193	202	262	906	334	286	433
	100.0%	15.0%	19.5%	17.4%	23.7%	27.7%	22.4%	11.6%	5.5%	5.8%	7.5%	26.0%	9.6%	8.2%	12.4%
A.介護予防ケアマネジメント	3,489	580	741	665	924	1,133	930	459	226	241	317	1,093	376	329	516
	100.0%	16.6%	21.2%	19.1%	26.5%	32.5%	26.7%	13.2%	6.5%	6.9%	9.1%	31.3%	10.8%	9.4%	14.8%
B.介護予防支援	3,489	898	1,140	1,053	1,422	1,182	1,529	835	339	402	611	1,963	702	657	1,263
	100.0%	25.7%	32.7%	30.2%	40.8%	33.9%	43.8%	23.9%	9.7%	11.5%	17.5%	56.3%	20.1%	18.8%	36.2%
C.居宅介護支援	3,489	854	730	650	440	800	1,351	1,588	814	1,078	422	1,078	422	422	422
	100.0%	24.5%	20.9%	18.6%	12.6%	22.9%	38.7%	45.5%	23.3%	30.9%	12.1%	30.9%	12.1%	12.1%	12.1%

	全体	目標の達成状況の評価	総付管理業務(実績確認、国保連への請求事務等)	市町村との相談・連携	地域包括支援センターとの連携	地域ケア会議への参加	制度の変更に伴う情報等について利用者への説明	指導・監査等に対応するための諸準備	介護サービスの公表制度への対応	24時間体制による緊急対応	無回答
実施している業務	3,489	3,130	2,859	2,797	3,027	2,184	3,140	2,706	2,057	2,248	0
	100.0%	89.7%	81.9%	80.2%	86.8%	62.8%	90.0%	77.6%	59.0%	64.4%	0.0%
負担感の大きいもの	3,489	482	353	280	389	355	703	531	0	397	1,615
	100.0%	13.8%	10.1%	8.0%	11.1%	10.2%	20.1%	15.2%	0.0%	11.4%	46.3%
A.介護予防ケアマネジメント	3,489	573	404	321	462	414	804	606	0	450	1,343
	100.0%	16.4%	11.6%	9.2%	13.2%	11.9%	23.0%	17.4%	0.0%	12.9%	38.5%
B.介護予防支援	3,489	854	730	650	440	800	1,351	1,588	814	1,078	422
	100.0%	24.5%	20.9%	18.6%	12.6%	22.9%	38.7%	45.5%	23.3%	30.9%	12.1%
C.居宅介護支援	3,489	854	730	650	440	800	1,351	1,588	814	1,078	422
	100.0%	24.5%	20.9%	18.6%	12.6%	22.9%	38.7%	45.5%	23.3%	30.9%	12.1%

図表 2-11 業務プロセスの負担感

	全体	利用者宅への初回訪問(重要事項説明、契約業務を含む)	利用者の状態像等に関するアセスメント	サービスの導入のための事業所探し・調整	インフォーマル・サポート導入のための事業所探し・調整	初回のケアプラン作成	サービス担当者会議の開催(招集、記録)	サービス担当者会議に代わるサービス担当者への専門的な意見の照会	ケアプランの利用者への交付	ケアプランのサービス担当者への交付	サービス提供事業所との日常的な連絡・調整	医療機関・主治医との連絡・調整	利用者宅への月1回(介護予防は3ヶ月以上)の訪問	ケアプラン内容のモニタリング	1ヶ月に1回のモニタリング結果の記録
実施している業務	3,354 100.0%	3,142 93.7%	3,151 93.9%	3,121 93.1%	2,888 86.1%	3,161 94.2%	3,135 93.5%	2,825 84.2%	3,086 92.0%	3,079 91.8%	3,065 91.4%	2,938 87.6%	3,076 91.7%	3,071 91.6%	2,731 81.4%
負担感の大きいもの	A.介護予防ケアマネジメント	3,354 100.0%	480 14.3%	626 18.7%	723 21.6%	859 25.6%	1,020 30.4%	785 23.4%	345 10.3%	144 4.3%	140 4.2%	212 6.3%	1,315 39.2%	545 16.2%	648 19.3%
	B.介護予防支援	3,354 100.0%	457 13.6%	590 17.6%	663 19.8%	776 23.1%	978 29.2%	771 23.0%	365 10.9%	146 4.4%	145 4.3%	211 6.3%	1,346 40.1%	513 15.3%	631 18.8%

	全体	目標の達成状況の評価	給付管理業務(実績確認、国保連への請求事務等)	市町村との相談・連携	地域包括支援センターとの連携	地域ケア会議への参加	制度の変更に伴う情報等について利用者への説明	指導・監査等に対応するための諸準備	介護サービス情報の公表制度への対応	24時間体制による緊急対応	無回答	
実施している業務	3,354 100.0%	3,055 91.1%	2,822 84.1%	2,646 78.9%	2,066 61.6%	2,320 69.2%	2,917 87.0%	1,632 48.7%	896 26.7%	1,290 38.5%	0 0.0%	
負担感の大きいもの	A.介護予防ケアマネジメント	3,354 100.0%	483 14.4%	662 19.7%	236 7.0%	78 2.3%	534 15.9%	797 23.8%	578 17.2%	0 0.0%	497 14.8%	733 21.9%
	B.介護予防支援	3,354 100.0%	477 14.2%	645 19.2%	236 7.0%	88 2.6%	512 15.3%	783 23.3%	588 17.5%	0 0.0%	501 14.9%	844 25.2%

図表 2-12 平成 30 年 9 月分の給付管理を行った実利用者数【居宅介護支援事業所】

	全体	0人	1~2人	3~4人	5~9人	10人以上	無回答	平均(人)	標準偏差
介護予防ケアマネジメント	3,489 100.0%	1,616 46.3%	815 23.4%	483 13.8%	417 12.0%	94 2.7%	64 1.8%	2.0	3.5
要支援1	3,489 100.0%	1,533 43.9%	1,204 34.5%	440 12.6%	225 6.4%	23 0.7%	64 1.8%	1.4	1.9
要支援2	3,489 100.0%	1,020 29.2%	1,062 30.4%	708 20.3%	586 16.8%	49 1.4%	64 1.8%	2.4	2.5
要介護1	3,489 100.0%	139 4.0%	280 8.0%	318 9.1%	1,290 37.0%	1,398 40.1%	64 1.8%	8.5	4.9
要介護2	3,489 100.0%	167 4.8%	259 7.4%	409 11.7%	1,551 44.5%	1,039 29.8%	64 1.8%	7.4	4.0
要介護3	3,489 100.0%	288 8.3%	713 20.4%	992 28.4%	1,327 38.0%	105 3.0%	64 1.8%	4.1	2.7
要介護4	3,489 100.0%	500 14.3%	1,309 37.5%	976 28.0%	616 17.7%	24 0.7%	64 1.8%	2.7	2.1
要介護5	3,489 100.0%	1,028 29.5%	1,541 44.2%	595 17.1%	245 7.0%	16 0.5%	64 1.8%	1.7	2.0

図表 2-13 平成 30 年 9 月分の給付管理を行った実利用者数【介護予防支援事業所】

	全体	0人	1~2人	3~4人	5~9人	10人以上	無回答	平均(人)	標準偏差
介護予防ケアマネジメント	3,354 100.0%	219 6.5%	358 10.7%	299 8.9%	617 18.4%	1,823 54.4%	38 1.1%	14.8	14.8
要支援1	3,354 100.0%	348 10.4%	620 18.5%	542 16.2%	856 25.5%	950 28.3%	38 1.1%	7.7	8.4
要支援2	3,354 100.0%	264 7.9%	404 12.0%	450 13.4%	841 25.1%	1,357 40.5%	38 1.1%	9.9	9.6

図表 2-14 平成 30 年 9 月分の給付管理を行った利用者のうち、認知症高齢者の日常生活自立度別利用者数【居宅介護支援事業所】

	全体	0人	1~2人	3~4人	5~9人	10人以上	無回答	平均(人)	標準偏差
自立	3,489 100.0%	417 12.0%	586 16.8%	618 17.7%	1,066 30.6%	485 13.9%	317 9.1%	5.2	4.7
I	3,489 100.0%	217 6.2%	385 11.0%	560 16.1%	1,390 39.8%	620 17.8%	317 9.1%	6.2	4.1
II a	3,489 100.0%	285 8.2%	662 19.0%	806 23.1%	1,176 33.7%	243 7.0%	317 9.1%	4.6	3.4
II b	3,489 100.0%	202 5.8%	410 11.8%	589 16.9%	1,418 40.6%	553 15.8%	317 9.1%	5.9	3.8
III a	3,489 100.0%	364 10.4%	765 21.9%	896 25.7%	1,027 29.4%	120 3.4%	317 9.1%	3.8	2.8
III b	3,489 100.0%	1,253 35.9%	1,336 38.3%	419 12.0%	146 4.2%	18 0.5%	317 9.1%	1.4	1.7
IV	3,489 100.0%	1,353 38.8%	1,294 37.1%	412 11.8%	108 3.1%	5 0.1%	317 9.1%	1.2	1.8
M	3,489 100.0%	2,463 70.6%	652 18.7%	46 1.3%	8 0.2%	3 0.1%	317 9.1%	0.3	1.0
不明	3,489 100.0%	2,992 85.8%	123 3.5%	30 0.9%	15 0.4%	12 0.3%	317 9.1%	0.2	1.7

図表 2-15 平成 30 年 9 月分の給付管理を行った利用者のうち、認知症高齢者の日常生活自立度別利用者数【介護予防支援事業所】

	全体	0人	1~2人	3~4人	5~9人	10人以上	無回答	平均(人)	標準偏差
自立	3,354 100.0%	231 6.9%	327 9.7%	310 9.2%	699 20.8%	1,648 49.1%	139 4.1%	12.9	11.8
I	3,354 100.0%	267 8.0%	465 13.9%	399 11.9%	745 22.2%	1,339 39.9%	139 4.1%	9.9	9.6
II a	3,354 100.0%	1,128 33.6%	1,106 33.0%	480 14.3%	369 11.0%	132 3.9%	139 4.1%	2.3	3.5
II b	3,354 100.0%	2,043 60.9%	809 24.1%	229 6.8%	115 3.4%	19 0.6%	139 4.1%	0.9	1.7
III a	3,354 100.0%	2,948 87.9%	236 7.0%	29 0.9%	2 0.1%	0 0.0%	139 4.1%	0.1	0.5
III b	3,354 100.0%	3,166 94.4%	46 1.4%	3 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	139 4.1%	0.0	0.2
IV	3,354 100.0%	3,201 95.4%	14 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	139 4.1%	0.0	0.1
M	3,354 100.0%	3,194 95.2%	21 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	139 4.1%	0.0	0.1
不明	3,354 100.0%	3,034 90.5%	82 2.4%	29 0.9%	32 1.0%	38 1.1%	139 4.1%	0.3	2.1

図表 2-16 平成 29 年 10 月～平成 30 年 9 月に担当した指定難病に該当する利用者数

	全体	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答	平均(人)	標準偏差
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	1,275 36.5%	859 24.6%	572 16.4%	282 8.1%	132 3.8%	169 4.8%	200 5.7%	1.4	2.3

図表 2-17 平成 29 年 10 月～平成 30 年 9 月に担当した末期がんに該当する利用者数

	全体	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答	平均(人)	標準偏差
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	1,364 39.1%	854 24.5%	572 16.4%	251 7.2%	144 4.1%	181 5.2%	123 3.5%	1.4	2.2

図表 2-18 該当する利用者のうち、終了ケース 1 名について、終了する前 2 ヶ月の間にケアプランを変更した回数【末期がんに該当する利用者数が 1 名以上のケアマネジャー】

	全体	0回	1回	2回	3回	4回	5回以上	無回答	平均(回)	標準偏差
居宅介護支援事業所	2,002 100.0%	540 27.0%	599 29.9%	485 24.2%	178 8.9%	69 3.4%	35 1.7%	96 4.8%	1.4	1.3

図表 2-19 該当する利用者のうち平成 30 年 4 月～9 月末までの期間に亡くなった利用者数【末期がんに該当する利用者数が 1 名以上のケアマネジャー】

	全体	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答	平均(人)	標準偏差
居宅介護支援事業所	2,002 100.0%	379 18.9%	793 39.6%	415 20.7%	169 8.4%	114 5.7%	107 5.3%	25 1.2%	1.6	1.6

図表 2-20 ア. 主治の医師等に助言を得ることを前提として、ケアマネジメントプロセスを簡素化した利用者数【末期がんに該当する利用者数が 1 名以上のケアマネジャー】

	全体	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答	平均(人)	標準偏差
居宅介護支援事業所	2,002 100.0%	1,441 72.0%	239 11.9%	59 2.9%	26 1.3%	4 0.2%	17 0.8%	216 10.8%	0.3	1.1

図表 2-21 イ. 2)のうち在宅で亡くなった利用者数【末期がんに該当する利用者数が 1 名以上のケアマネジャー】

	全体	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答	平均(人)	標準偏差
居宅介護支援事業所	2,002 100.0%	1,074 53.6%	544 27.2%	173 8.6%	49 2.4%	17 0.8%	16 0.8%	129 6.4%	0.6	1.0

図表 2-22 ウ. ターミナルケアマネジメント加算を算定した人数【末期がんに該当する利用者数が1名以上のケアマネジャー】

	全体	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答	平均(人)	標準偏差
居宅介護支援事業所	2,002 100.0%	1,647 82.3%	102 5.1%	25 1.2%	5 0.2%	1 0.0%	1 0.0%	221 11.0%	0.1	0.4

図表 2-23 ターミナルケアマネジメント加算を算定する上での課題【ウ=0 人 かつ3(4)3)無回答でない】

	全体	利用者またはその家族の同意を得ることができない	死亡日を含む死亡日前14日以内に2日以上在宅を訪問することが難しい	主治の医師等の助言を得ることが困難である	利用者の状態やサービス変更の必要性等の把握し、利用者への支援を行うことが困難である	訪問により把握した利用者の心身の状況等の情報を記録し、主治の医師及びケアプランに位置付けた居宅サービス事業者等への提供が難しい	その他
居宅介護支援事業所	626 100.0%	164 26.2%	307 49.0%	150 24.0%	113 18.1%	153 24.4%	155 24.8%

図表 2-24 本人を支援するにあたり、福祉等の支援が必要にも関わらず十分な支援を受けていない同居家族の有無

	全体	身体障害や身体上の疾病により生活上の問題を抱えている家族がいる	知的障害、精神障害(発達障害含む)や不安・うつ等で生活上の問題を抱えている家族がいる	経済上の問題を抱えている家族がいる	引きこもりや、就学・就労に困難のある家族がいる	医療的ケア児(医療的ケアが日常的に必要な障害児)がいる	その他	無回答
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	684 19.6%	865 24.8%	1,077 30.9%	522 15.0%	42 1.2%	158 4.5%	1,805 51.7%
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	642 19.1%	670 20.0%	507 15.1%	392 11.7%	47 1.4%	221 6.6%	1,967 58.6%

図表 2-25 平成 30 年 7 月～平成 30 年 9 月までに上記の家族に具体的な援助（相談先の紹介等）を行った利用者的人数【無回答を除く】【居宅介護支援事業所】

	全体	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答	平均(人)	標準偏差
援助を行った人数	1,684 100.0%	807 47.9%	466 27.7%	186 11.0%	60 3.6%	20 1.2%	45 2.7%	100 5.9%	0.9	2.0
援助を行ったが十分な支援を受けるに至っていない人数	1,684 100.0%	895 53.1%	509 30.2%	130 7.7%	26 1.5%	10 0.6%	14 0.8%	100 5.9%	0.6	1.0
援助を行えなかった人数	1,684 100.0%	1,125 66.8%	320 19.0%	94 5.6%	25 1.5%	12 0.7%	8 0.5%	100 5.9%	0.4	0.9

図表 2-26 平成 30 年 7 月～平成 30 年 9 月までに上記の家族に具体的な援助（相談先の紹介等）を行った利用者的人数【無回答を除く】【介護予防支援事業所】

	全体	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答	平均(人)	標準偏差
援助を行った人数	1,387 100.0%	722 52.1%	322 23.2%	99 7.1%	49 3.5%	18 1.3%	58 4.2%	119 8.6%	1.3	5.1
援助を行ったが十分な支援を受けるに至っていない人数	1,387 100.0%	806 58.1%	315 22.7%	91 6.6%	30 2.2%	8 0.6%	18 1.3%	119 8.6%	0.6	1.4
援助を行えなかった人数	1,387 100.0%	887 64.0%	262 18.9%	74 5.3%	19 1.4%	8 0.6%	18 1.3%	119 8.6%	0.5	2.4

図表 2-27 上記家族の事例の相談先の有無【無回答を除く】

	全体	ある	なし	無回答
居宅介護支援事業所	1,684 100.0%	1,204 71.5%	431 25.6%	49 2.9%
介護予防支援事業所	1,387 100.0%	878 63.3%	438 31.6%	71 5.1%

図表 2-28 十分な支援を受けられていなかった家族の課題に関する相談先【3(5)2 相談先「ある」回答者限定質問】

	全体	行政機関 (福祉課 等)	自身が所 属する事 業所・法人	地域包括 支援セン ター	社会福祉 協議会	民生委員	その他	無回答
居宅介護支援事業所	1,204 100.0%	683 56.7%	416 34.6%	844 70.1%	165 13.7%	110 9.1%	160 13.3%	44 3.7%
介護予防支援事業所	878 100.0%	564 64.2%	207 23.6%	311 35.4%	157 17.9%	107 12.2%	188 21.4%	28 3.2%

図表 2-29 アセスメントについて困難と感じている点

	全体	課題分析標準項目に関する情報収集	収集した情報の分析(情報の活用や分析の手順・方法)	課題の原因・背景の把握	改善・維持・悪化の見通し、今後の生活機能の予測	その他	特に困難を感じる点はない	無回答
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	3,006 86.2%	1,104 31.6%	1,386 39.7%	1,378 39.5%	96 2.8%	176 5.0%	80 2.3%
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	2,478 73.9%	956 28.5%	1,118 33.3%	1,398 41.7%	90 2.7%	352 10.5%	95 2.8%

図表 2-30 情報収集が難しい項目【「課題分析標準項目に関する情報収集」回答者限定質問】

	全体	家族関係	生活歴	経済状況	生活リズム	医療情報	その他	無回答
居宅介護支援事業所	3,006 100.0%	1,659 55.2%	927 30.8%	2,578 85.8%	298 9.9%	746 24.8%	51 1.7%	38 1.3%
介護予防支援事業所	2,478 100.0%	1,201 48.5%	555 22.4%	1,917 77.4%	195 7.9%	845 34.1%	61 2.5%	30 1.2%

図表 2-31 ケアプランの作成について、困難と感じている点

	全体	全員のケアプラン(長期目標・短期目標・援助内容等)を十分に熟考して作成できない	利用者の意見を十分に聞く時間がない	家族の意見を十分に聞く時間がない	利用者に複数事業所の紹介が可能であると伝えることが難しい	当該事業所に位置づけられた理由を求むことが可能であると伝えることが難しい	課題を抽出し、長期目標・短期目標をたてるのが難しい	利用者や家族の意見に違いがあり、調整が難しい	利用者の意見と、ケアマネジャーの意見に違いがあり、調整が難しい	家族の意見と、ケアマネジャーの意見に違いがあり、調整が難しい	ケアプランの表記の仕方が難しい	必要な介護保険サービスが地域に不足している(質・量の両面で)	介護保険以外のインフォーマルなサービスが不足している
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	1,237 35.5%	496 14.2%	604 17.3%	149 4.3%	175 5.0%	1,078 30.9%	2,205 63.2%	451 12.9%	627 18.0%	1,028 29.5%	1,136 32.6%	1,931 55.3%
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	1,014 30.2%	377 11.2%	943 28.1%	144 4.3%	151 4.5%	848 25.3%	1,349 40.2%	362 10.8%	366 10.9%	889 26.5%	1,519 45.3%	2,130 63.5%
居宅介護支援事業所	527 15.1%	213 6.1%	1,521 43.6%	588 16.9%	535 15.3%	766 22.0%	1,634 46.8%	288 8.3%	2,705 77.5%	115 3.3%	44 1.3%	41 1.2%	
介護予防支援事業所	640 19.1%	122 3.6%	1,357 40.5%	637 19.0%	521 15.5%	739 22.0%	1,347 40.2%	89 2.7%	1,783 53.2%	82 2.4%	72 2.1%	54 1.6%	

図表 2-32 利用者本位に基づくケアプラン作成のために進めている取組み

	全体	利用者の意向の聴き取りを十分に行っている	利用者へのアセスメント結果を説明し十分理解してもらっている	利用者との目標の共有をしている	利用者への複数のサービスの選択肢を示して情報提供している	個々のサービスの内容や利用する目的、事業所ごとの機能、特徴などを説明している	利用者や家族の意向が異なる場合、十分に調整している	利用者が理解・納得するまで説明している	利用後に、利用者がイメージした内容であったか、納得できているか確認している	特定のサービスや事業所に誘導することなく、利用者のニーズに応じて提案している	その他	特に行っていない	無回答
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	2,758 79.0%	1,210 34.7%	2,383 68.3%	2,710 77.7%	2,531 72.5%	1,721 49.3%	1,930 55.3%	2,379 68.2%	2,558 73.3%	36 1.0%	11 0.3%	49 1.4%
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	2,837 84.6%	1,732 51.6%	2,736 81.6%	2,591 77.3%	2,448 73.0%	1,687 50.3%	2,051 61.2%	2,272 67.7%	2,422 72.2%	48 1.4%	10 0.3%	47 1.4%

図表 2-33 認知症の人のケアプラン作成に十分に実施できていない点

	全体	本人の意向や希望を重視してケアプランを作成する	家族の意向や希望を重視してケアプランを作成する	認知症の重症化予防を重視してケアプランを作成する	今後起こり得る変化やリスクを想定してケアプランを作成する	その他	無回答
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	2,271 65.1%	1,046 30.0%	1,170 33.5%	1,651 47.3%	80 2.3%	297 8.5%
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	1,612 48.1%	703 21.0%	1,076 32.1%	1,452 43.3%	139 4.1%	583 17.4%

図表 2-34 利用者・家族へのサービスや事業所の説明に用いる情報源・ツール

	全体	「介護サービス情報公表システム」を使用している	行政等で配布されているサービス事業所等の一覧表	自法人や自身の所属する事業所が作成した資料を使用している	自身で作成した資料や経験を情報源としている	サービス事業所が配布しているパンフレット等を使用している	その他	無回答
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	570 16.3%	2,594 74.3%	861 24.7%	841 24.1%	3,053 87.5%	130 3.7%	66 1.9%
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	264 7.9%	2,696 80.4%	820 24.4%	832 24.8%	2,726 81.3%	93 2.8%	72 2.1%

図表 2-35 自立支援という目標を達成するために実施している取組み

	全体	利用者や家族に対して、介護保険の理念や目的を説明して理解を得ている	利用者や家族に対して、自立に向けた利用者自らの取組の重要性を説明して理解を得ている	利用者や家族に対して、アセスメント⇒目標⇒サービスのつながりについて理解を得ている	自立支援に向け、身体的に改善(悪化)する可能性について多職種から意見をとり入れ、ケアプラン作成・モニタリングしている	利用者の置かれた状況(環境等)を踏まえ、精神心理を理解すると共に、より意欲を喚起するはたらきかけを行っている	介護サービス事業所や多職種となり、利用者や家族の意欲へ働きかけを行っている	自立支援に向けて必要となる地域の関係機関や協力者等にはたらきかけている	その他	特に行っていない	無回答
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	1,946 55.8%	2,045 58.6%	1,598 45.8%	2,131 61.1%	1,907 54.7%	2,403 68.9%	712 20.4%	32 0.9%	33 0.9%	72 2.1%
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	2,085 62.2%	2,381 71.0%	1,873 55.8%	1,550 46.2%	1,814 54.1%	1,954 58.3%	983 29.3%	40 1.2%	29 0.9%	67 2.0%

図表 2-36 サービス提供事業所を選定するにあたり重視している点

	全体	利用者の状態をモニタリングして、適切にフィードバックしてくれる	その他、ケアマネジャーとの連携がうまくいっている	利用者の状態像に応じたサービス提供してくれる	何か問題が生じた場合に適切に対応してくれる	実事業所と同一法人(同系列を含む)のサービス事業所である	同一法人(同系列を含む)に複数のサービスがあり、利用しやすい(事業所が所属する法人に限らず)	早朝、夜間、休日などのサービス提供に応じてくれる	利用者との相性が良い	本人または家族の希望	その他	無回答
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	2,594 74.3%	1,830 52.5%	2,913 83.5%	2,809 80.5%	333 9.5%	538 15.4%	1,219 34.9%	1,983 56.8%	2,769 79.4%	65 1.9%	49 1.4%
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	2,413 71.9%	1,445 43.1%	2,831 84.4%	2,380 71.0%	97 2.9%	270 8.1%	407 12.1%	1,803 53.8%	2,608 77.8%	70 2.1%	48 1.4%

図表 2-37 地域における各サービス事業所の力量(特徴)の把握

	全体	把握している	おおむね把握している	あまり把握できていない	どのように把握したらいいか情報がわからない	無回答
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	183 5.2%	2,566 73.5%	644 18.5%	46 1.3%	50 1.4%
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	225 6.7%	2,558 76.3%	488 14.5%	29 0.9%	54 1.6%

図表 2-38 平成 29 年 10 月～平成 30 年 9 月に、自法人の系列のサービスの利用を、必要性を超えて推奨したことの有無

	全体	ある	ない	無回答
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	281 8.1%	3,146 90.2%	62 1.8%
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	186 5.5%	3,090 92.1%	78 2.3%

図表 2-39 当該期間において、回数や提供時間など本来ご利用者の必要とするサービス量を超えたサービスを位置づけたことの有無【4(10)「ある」回答者限定質問】

	全体	ある	ない	無回答
居宅介護支援事業所	281 100.0%	36 12.8%	235 83.6%	10 3.6%
介護予防支援事業所	186 100.0%	13 7.0%	169 90.9%	4 2.2%

図表 2-40 「回数や提供時間など本来ご利用者の必要とするサービス量を超えたサービスを位置づけたことがある理由【4(10)1「ある」回答者限定質問】

	全体	法人の方針	上司の指示	自身の判断	その他	無回答
居宅介護支援事業所	36 100.0%	9 25.0%	4 11.1%	12 33.3%	11 30.6%	0 0.0%
介護予防支援事業所	13 100.0%	3 23.1%	0 0.0%	9 69.2%	1 7.7%	0 0.0%

図表 2-41 介護予防支援事業所 モニタリングの結果を踏まえた検討の状況【居宅介護支援事業所】

	全体	実施している(担当利用者のうち9割以上)	概ね実施している(担当利用者のうち6～8割程度)	あまり実施していない(担当利用者のうち3～5割程度)	実施していない(担当利用者のうち2割未満)	無回答
1)目標の達成状況を評価し、未達成の場合に原因分析を行っている	3,489 100.0%	1,295 37.1%	1,641 47.0%	398 11.4%	58 1.7%	97 2.8%
2)目標の妥当性を検証し、必要と判断された場合は見直しを行っている	3,489 100.0%	1,680 48.2%	1,454 41.7%	238 6.8%	29 0.8%	88 2.5%
3)モニタリング結果を分析し、必要と判断された場合は再アセスメントを実施している	3,489 100.0%	1,681 48.2%	1,288 36.9%	366 10.5%	59 1.7%	95 2.7%
4)モニタリング結果を分析し、必要と判断された場合はサービス担当者会議を開催している	3,489 100.0%	1,797 51.5%	1,126 32.3%	351 10.1%	113 3.2%	102 2.9%
5)その他	3,489 100.0%	71 2.0%	61 1.7%	5 0.1%	18 0.5%	3,334 95.6%

図表 2-42 地域のインフォーマル・サポートの収集方法【介護予防支援事業所】

	全体	実施している(担当利用者のうち9割以上)	概ね実施している(担当利用者のうち6～8割程度)	あまり実施していない(担当利用者のうち3～5割程度)	実施していない(担当利用者のうち2割未満)	無回答
1)目標の達成状況を評価し、未達成の場合に原因分析を行っている	3,354 100.0%	1,631 48.6%	1,304 38.9%	254 7.6%	40 1.2%	125 3.7%
2)目標の妥当性を検証し、必要と判断された場合は見直しを行っている	3,354 100.0%	1,657 49.4%	1,291 38.5%	240 7.2%	39 1.2%	127 3.8%
3)モニタリング結果を分析し、必要と判断された場合は再アセスメントを実施している	3,354 100.0%	1,649 49.2%	1,227 36.6%	282 8.4%	66 2.0%	130 3.9%
4)モニタリング結果を分析し、必要と判断された場合はサービス担当者会議を開催している	3,354 100.0%	1,681 50.1%	997 29.7%	361 10.8%	170 5.1%	145 4.3%
5)その他	3,354 100.0%	50 1.5%	31 0.9%	10 0.3%	67 2.0%	3,196 95.3%

図表 2-43 地域のインフォーマル・サポートの収集方法

	全体	地域包括支援センターが提供する情報により把握している	地域の事業者連絡会等で情報共有している	他の居宅介護支援事業所のケアマネジャーと個別に情報交換している	地域ケア会議を活用して情報収集している	社会福祉協議会・ボランティアセンターを利用して情報収集している	民生委員から情報を収集している	その他	収集していない	無回答
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	2,714 77.8%	1,673 48.0%	1,281 36.7%	845 24.2%	1,051 30.1%	314 9.0%	323 9.3%	50 1.4%	62 1.8%
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	2,347 70.0%	1,154 34.4%	1,088 32.4%	1,029 30.7%	1,630 48.6%	1,233 36.8%	349 10.4%	20 0.6%	63 1.9%

図表 2-44 担当している利用者のうち、ケアプランにインフォーマル・サポート（近隣住民、民生委員、ボランティア等）を位置づけているケース数

	全体	0件	1件	2件	3件	4件	5件以上	無回答	平均(件)	標準偏差
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	790 22.6%	485 13.9%	371 10.6%	232 6.6%	94 2.7%	502 14.4%	1,015 29.1%	3.5	6.2
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	826 24.6%	321 9.6%	305 9.1%	219 6.5%	94 2.8%	501 14.9%	1,088 32.4%	3.3	6.2

図表 2-45 インフォーマル・サポートをケアプランに導入・管理する場合に問題があると考える点

	全体	調整に手間がかかる	サービス担当者会議への出席依頼について判断に迷う	個人情報保護の観点から情報提供の範囲の判断に迷う	実際に支援が提供されたかどうかの実績を、確実に確認することが困難である	指定事業と異なるため、支援提供の安定性や継続性に不安がある	事故が起きた場合の責任の所在が不明確	ケアマネジャーとしての責任の範囲が不明確	インフォーマルな支援者を支えることに労力を要する	その他	問題があると考える点があった	無回答
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	1,012 29.0%	1,810 51.9%	1,986 56.9%	1,461 41.9%	1,623 46.5%	1,606 46.0%	1,372 39.3%	574 16.5%	115 3.3%	118 3.4%	148 4.2%
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	703 21.0%	1,422 42.4%	1,775 52.9%	1,176 35.1%	1,315 39.2%	1,243 37.1%	848 25.3%	481 14.3%	107 3.2%	267 8.0%	158 4.7%

図表 2-46 介護保険給付以外にケアプランに位置づけているサービスや支援活動の種類

	全体	医療保険の訪問看護	訪問診療・往診	行政保健師の訪問	訪問歯科診療	配食サービス	障がい者・難病対象サービス（自立支援法を含む）	軽度生活援助サービス（草むしり等）	外出支援・移送サービス	紙おむつの支給・おむつ代の助成	訪問理美容サービス
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	2,288 65.6%	2,770 79.4%	159 4.6%	1,740 49.9%	2,702 77.4%	718 20.6%	391 11.2%	1,176 33.7%	1,399 40.1%	755 21.6%
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	1,087 32.4%	1,015 30.3%	161 4.8%	417 12.4%	2,613 77.9%	661 19.7%	648 19.3%	702 20.9%	235 7.0%	126 3.8%

	民生委員による訪問	緊急通報システム	友愛訪問（老人クラブ、社協等）	成年後見制度	日常生活自立支援事業	家族支援サービス	ボランティアによるサロン活動	定期的な安否確認	その他	無回答
居宅介護支援事業所	683 19.6%	1,484 42.5%	221 6.3%	607 17.4%	463 13.3%	1,210 34.7%	424 12.2%	572 16.4%	174 5.0%	83 2.4%
介護予防支援事業所	956 28.5%	1,762 52.5%	375 11.2%	270 8.1%	540 16.1%	940 28.0%	1,033 30.8%	561 16.7%	252 7.5%	172 5.1%

図表 2-47 A. サービス担当者会議の開催頻度 1) 実施頻度の高い利用者の場合

	全体	1か月に 1回以上	2か月に 1回程度	3か月に 1回程度	それより少 ない	無回答
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	1,032 29.6%	659 18.9%	1,025 29.4%	644 18.5%	129 3.7%
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	397 11.8%	260 7.8%	749 22.3%	1,746 52.1%	202 6.0%

図表 2-48 A. サービス担当者会議の開催頻度 2) 実施頻度の低い利用者の場合

	全体	3か月に 1回程度	6か月に 1回程度	1年に 1回程度	それより少 ない	無回答
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	98 2.8%	874 25.1%	1,921 55.1%	442 12.7%	154 4.4%
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	127 3.8%	414 12.3%	2,083 62.1%	595 17.7%	135 4.0%

図表 2-49 B. サービス担当者会議の典型的利用者像 1) 実施頻度の高い利用者の場合

	全体	ターミナル	指定難病	虐待	要求が 多い	新規 ケース	退院直後	軽度	中度・ 重度	心身状態 が不安定 である	その他	無回答
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	1,012 29.0%	325 9.3%	222 6.4%	1,597 45.8%	1,563 44.8%	1,945 55.7%	89 2.6%	512 14.7%	1,871 53.6%	193 5.5%	160 4.6%
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	422 12.6%	168 5.0%	228 6.8%	1,069 31.9%	1,425 42.5%	1,510 45.0%	197 5.9%	144 4.3%	1,594 47.5%	202 6.0%	369 11.0%

図表 2-50 B. サービス担当者会議の典型的利用者像 2) 実施頻度の低い利用者の場合

	全体	新規 ケース	利用期間 の長い ケース	軽度	中度・ 重度	コミュニ ケーション がとれて いる	心身状態 が安定し ている	その他	無回答
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	379 10.9%	2,094 60.0%	1,242 35.6%	140 4.0%	1,212 34.7%	2,836 81.3%	82 2.4%	204 5.8%
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	914 27.3%	1,714 51.1%	1,405 41.9%	39 1.2%	1,151 34.3%	2,286 68.2%	109 3.2%	252 7.5%

図表 2-51 一回あたりの開催時間 1) 標準的な場合

	全体	29分 以下	30~39 分	40~59 分	60分 以上	無回答	平均(分)	標準偏差
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	371 10.6%	1,921 55.1%	789 22.6%	337 9.7%	71 2.0%	34.6	11.0
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	478 14.3%	1,944 58.0%	615 18.3%	231 6.9%	86 2.6%	32.8	10.4

図表 2-52 一回あたりの開催時間 2)特に長い場合

	全体	59分以下	60~89分	90~119分	120分以上	無回答	平均(分)	標準偏差
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	436 12.5%	2,012 57.7%	761 21.8%	158 4.5%	122 3.5%	68.7	22.9
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	641 19.1%	2,014 60.0%	454 13.5%	86 2.6%	159 4.7%	62.6	18.2

図表 2-53 特に長い場合における典型的な利用者像 A

	全体	新規	更新	区分変更	無回答
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	2,019 57.9%	317 9.1%	979 28.1%	174 5.0%
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	2,226 66.4%	263 7.8%	672 20.0%	193 5.8%

図表 2-54 特に長い場合における典型的な利用者像 B

	全体	軽度	中度	重度	無回答
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	245 7.0%	1,559 44.7%	1,420 40.7%	265 7.6%
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	892 26.6%	1,398 41.7%	683 20.4%	381 11.4%

図表 2-55 特に長い場合における典型的な利用者像 C

	全体	状態安定	状態不安定	無回答
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	218 6.2%	3,024 86.7%	247 7.1%
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	416 12.4%	2,606 77.7%	332 9.9%

図表 2-56 特に長い場合における典型的な利用者像 D

	全体	子や孫との同居	独居	認認介護	老老介護	その他	無回答
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	821 23.5%	1,777 50.9%	1,349 38.7%	2,128 61.0%	159 4.6%	344 9.9%
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	577 17.2%	2,054 61.2%	1,025 30.6%	1,701 50.7%	119 3.5%	372 11.1%

図表 2-57 特に長い場合における典型的な利用者像 E

	全体	他の制度の利用	退院直後	要求が多い	家族に課題がある場合	虐待	その他	無回答
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	441 12.6%	1,875 53.7%	2,002 57.4%	2,045 58.6%	341 9.8%	215 6.2%	290 8.3%
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	588 17.5%	1,648 49.1%	1,710 51.0%	1,556 46.4%	395 11.8%	251 7.5%	433 12.9%

図表 2-58 サービス担当者会議の開催について、困難と感じている点

	全体	本人・家族との日程調整が困難	ケアマネジャーが業務多忙のため、サービス担当者会議の調整が困難	サービス提供事業者が業務多忙のため日程調整が困難	サービス担当者会議を開催するのが、事業所の業務時間外になってしまう	サービス提供事業者がサービス担当者会議に出席してくれない	サービスや利用者の状況を把握している専門職が出席しない	サービス担当者会議に医師に参画してもらいにくい	サービス担当者会議を開催する必要性が低い	サービス担当者会議を開催する場が確保できない	その他	無回答
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	1,521 43.6%	759 21.8%	2,277 65.3%	664 19.0%	302 8.7%	403 11.6%	2,470 70.8%	369 10.6%	134 3.8%	122 3.5%	129 3.7%
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	1,306 38.9%	689 20.5%	1,737 51.8%	334 10.0%	82 2.4%	210 6.3%	1,979 59.0%	281 8.4%	44 1.3%	127 3.8%	207 6.2%

図表 2-59 ケアマネジメントのプロセスにおける ICT 機器（スマートフォン、タブレット等）の利用状況

	全体	利用している	利用していない	無回答
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	292 8.4%	3,143 90.1%	54 1.5%
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	182 5.4%	3,122 93.1%	50 1.5%

図表 2-60 ICT 機器（スマートフォン、タブレット等）を使用している場面【4(19「利用している」回答者限定質問)】

	全体	利用者のアセスメント	ケアプラン作成	利用者宅へのモニタリング訪問	サービス担当者会議の情報共有	その他	無回答
居宅介護支援事業所	292 100.0%	109 37.3%	87 29.8%	121 41.4%	76 26.0%	102 34.9%	20 6.8%
介護予防支援事業所	182 100.0%	88 48.4%	77 42.3%	61 33.5%	56 30.8%	50 27.5%	6 3.3%

図表 2-61 ICT 機器（スマートフォン、タブレット等）を導入することで実現できている効果

	全体	自宅から勤務場所への直行・直帰が出来る等業務の効率化が可能	事業所内の情報共有が進む	他機関（他事業所・医療機関）と情報共有が進む	勤務状況、サービス内容等の把握が効率化され管理者が時間を有効に活用出来る	利用者の状態把握が効果的に行える	同じ様態の過去の利用者の情報を参照できるようになりサービス向上に資する	介護報酬請求に係る業務、利用者の請求教務が効果的に行える	記録が手書きより読みやすくなる	記録の管理が効果的に行える	監査や報酬算定上の書類が自動で作成される	転記ミスの減少	特になし	その他	無回答
居宅介護支援事業所	3,489	541	871	760	359	885	392	317	750	1,020	299	413	226	124	1,664
	100.0%	15.5%	25.0%	21.8%	10.3%	25.4%	11.2%	9.1%	21.5%	29.2%	8.6%	11.8%	6.5%	3.6%	47.7%
介護予防支援事業所	3,354	242	695	657	231	682	302	236	563	719	171	311	350	139	1,676
	100.0%	7.2%	20.7%	19.6%	6.9%	20.3%	9.0%	7.0%	16.8%	21.4%	5.1%	9.3%	10.4%	4.1%	50.0%

図表 2-62 個別サービス計画の提出についての要請

	全体	求めている	一部求めている	求めていない	無回答
居宅介護支援事業所	3,489	2,746	373	299	71
	100.0%	78.7%	10.7%	8.6%	2.0%
介護予防支援事業所	3,354	2,422	264	578	90
	100.0%	72.2%	7.9%	17.2%	2.7%

図表 2-63 個別サービス計画の提出を「一部求めている」場合の、求めている割合【「一部求めている」回答者限定質問】

	全体	2割以下	3～4割	5～6割	7～9割	9割以上	無回答	平均(割)	標準偏差
居宅介護支援事業所	373	65	51	106	105	24	22	5.2	2.5
	100.0%	17.4%	13.7%	28.4%	28.2%	6.4%	5.9%	-	-
介護予防支援事業所	264	64	41	68	54	14	23	4.6	2.6
	100.0%	24.2%	15.5%	25.8%	20.5%	5.3%	8.7%	-	-

図表 2-64 入手できている個別サービス計画の割合

	全体	2割以下	3～4割	5～6割	7～9割	9割以上	無回答	平均(割)	標準偏差
居宅介護支援事業所	3,489	61	111	378	1,352	1,218	369	7.8	1.9
	100.0%	1.7%	3.2%	10.8%	38.8%	34.9%	10.6%	-	-
介護予防支援事業所	3,354	119	75	299	809	1,616	436	8.1	2.2
	100.0%	3.5%	2.2%	8.9%	24.1%	48.2%	13.0%	-	-

図表 2-65 入手できない理由

	全体	事業所の理解がない	業務が多忙で提出を求める余裕がない	その他	特になし	無回答
居宅介護支援事業所	3,489	1,252	859	459	520	688
	100.0%	35.9%	24.6%	13.2%	14.9%	19.7%
介護予防支援事業所	3,354	742	686	341	758	1,021
	100.0%	22.1%	20.5%	10.2%	22.6%	30.4%

図表 2-66 ケアマネジャーとして業務を行う上での不安要素

	全体	特に不安はない	求められる役割に対して、知識や能力が不足している	求められる役割に対して、経験が不足している	時間配分が適切にできず、業務を効率的に行えない	現在の業務を行う上で能力が不足しているわけではないが、専門職としてさらに向上したいが方法が分からない	業務を遂行する上で事業所・上司からの十分なサポートがない	相談相手がいない	その他	無回答
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	295 8.5%	2,232 64.0%	1,434 41.1%	1,544 44.3%	360 10.3%	318 9.1%	213 6.1%	372 10.7%	104 3.0%
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	427 12.7%	1,999 59.6%	1,315 39.2%	1,129 33.7%	318 9.5%	233 6.9%	79 2.4%	271 8.1%	130 3.9%

図表 2-67 事業所内の主任介護支援専門員の有無

	全体	いる	いない	無回答
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	2,718 77.9%	703 20.1%	68 1.9%

図表 2-68 主任介護支援専門員がいることの効果【1(3)主任介護支援専門員研修修了の有無「なし」回答者限定質問】

	全体	日常の業務等について相談がしやすい	困難事例の対応の負担が軽減される	ケアマネジメントの各プロセスについて指導・助言が得られる	他職種との連携が円滑になる	事業所全体のケアマネジメントの質が向上する	ケアマネジメントの実施方法について、事業所の共通ルールができる	特に効果はない	その他	無回答
居宅介護支援事業所	2,184 100.0%	1,128 51.6%	790 36.2%	756 34.6%	349 16.0%	753 34.5%	482 22.1%	74 3.4%	30 1.4%	820 37.5%

図表 2-69 あなたが担う役割について、研修の受講前、受講後であてはまるもの【(3)主任介護支援専門員研修修了の有無「あり」回答者限定質問】【居宅介護支援事業所】

	全体	事業所内で他の介護支援専門員に対する指導・助言	事業所内で困難事例を多く担当する	事業所内で事例検討会などの開催、進行、指導	地域の中の関係機関とのネットワーク構築	地域の中の事例検討会や勉強会の企画・講師	地域の中で他の介護支援専門員に対する個別の指導援助	その他	無回答
研修受講前	1,213 100.0%	502 41.4%	335 27.6%	281 23.2%	222 18.3%	127 10.5%	89 7.3%	18 1.5%	578 47.7%
研修受講後	1,213 100.0%	800 66.0%	500 41.2%	570 47.0%	515 42.5%	383 31.6%	226 18.6%	39 3.2%	265 21.8%

図表 2-70 医療機関への通院同行の状況（平成 30 年 9 月）

	全体	同行したことがある	同行したことがない	無回答
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	1,824 52.3%	1,614 46.3%	51 1.5%
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	1,072 32.0%	2,233 66.6%	49 1.5%

図表 2-71 平成 30 年 9 月の 1 か月間に同行した利用者数【「同行したことがある」回答者限定質問】

	全体	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答	平均(人)	標準偏差
居宅介護支援事業所	1,824 100.0%	838 45.9%	363 19.9%	158 8.7%	30 1.6%	56 3.1%	379 20.8%	1.4	1.5
介護予防支援事業所	1,072 100.0%	539 50.3%	118 11.0%	57 5.3%	6 0.6%	15 1.4%	337 31.4%	1.0	1.1

図表 2-72 サービス提供地域内の医療機関 延べ同行回数【「同行したことがある」回答者限定質問】

	全体	0回	1回	2回	3回	4回	5回以上	無回答	平均(回)	標準偏差
居宅介護支援事業所	1,824 100.0%	117 6.4%	791 43.4%	344 18.9%	156 8.6%	40 2.2%	76 4.2%	300 16.4%	1.8	1.9
介護予防支援事業所	1,072 100.0%	122 11.4%	475 44.3%	129 12.0%	52 4.9%	14 1.3%	38 3.5%	242 22.6%	1.6	3.3

図表 2-73 サービス提供地域内の医療機関 1回あたりに要する時間【「同行したことがある」回答者限定質問】

	全体	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間以上	無回答	平均(時間)	標準偏差
居宅介護支援事業所	1,824 100.0%	758 41.6%	477 26.2%	176 9.6%	30 1.6%	38 2.1%	345 18.9%	1.7	1.7
介護予防支援事業所	1,072 100.0%	410 38.2%	235 21.9%	88 8.2%	33 3.1%	18 1.7%	288 26.9%	1.6	1.5

図表 2-74 サービス提供地域外の医療機関 延べ同行回数【「同行したことがある」回答者限定質問】

	全体	0回	1回	2回	3回	4回	5回以上	無回答	平均(回)	標準偏差
居宅介護支援事業所	1,824 100.0%	619 33.9%	184 10.1%	38 2.1%	7 0.4%	1 0.1%	5 0.3%	970 53.2%	0.4	0.8
介護予防支援事業所	1,072 100.0%	343 32.0%	154 14.4%	43 4.0%	11 1.0%	5 0.5%	5 0.5%	511 47.7%	0.6	1.2

図表 2-75 サービス提供地域外の医療機関 1回あたりに要する時間【「同行したことがある」回答者限定質問】

	全体	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間以上	無回答	平均(時間)	標準偏差
居宅介護支援事業所	1,824 100.0%	461 25.3%	82 4.5%	64 3.5%	20 1.1%	25 1.4%	1,172 64.3%	1.0	1.7
介護予防支援事業所	1,072 100.0%	275 25.7%	64 6.0%	66 6.2%	26 2.4%	13 1.2%	628 58.6%	1.3	1.8

図表 2-76 通院同行する場合の理由

	全体	主治医意見書では確認できない医療情報が必要	具体的な医師の指示や指導が必要	利用者が必要な情報を医師に説明できない場合	医師からの指導を利用者が理解できない場合	医師に利用者の生活に関する具体的な情報を提供する必要がある場合	服薬状況等に関する相談	経済的理由又は、支援者がいない等により、1人で通院できない場合の付き添い	急な体調不良により、サービス調整が行えず受診同行しなければならない場合	軽度者の福祉用具貸与等、医師の指示に基づく例外的な給付の申請が必要な場合	医療系サービス導入の導入を相談する場合	電話、FAX、メール等では、医師とのやりとりができない場合	医師との連携強化を図り、ケアプランの手直しする場合	やむを得ず院内での付き添いが必要な場合	その他	無回答
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	1,157 33.2%	1,950 55.9%	2,250 64.5%	1,958 56.1%	1,673 48.0%	1,218 34.9%	1,091 31.3%	1,185 34.0%	704 20.2%	1,214 34.8%	497 14.2%	507 14.5%	883 25.3%	110 3.2%	334 9.6%
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	1,037 30.9%	1,579 47.1%	1,940 57.8%	1,633 48.7%	1,405 41.9%	1,054 31.4%	875 26.1%	901 26.9%	656 19.6%	869 25.9%	356 10.6%	265 7.9%	625 18.6%	109 3.2%	553 16.5%

図表 2-77 通院同行した際に医師から収集した情報

	全体	診療内容	利用者の病状・予後に関すること	利用者の服薬に関すること	その他療養生活を送る上での留意事項	その他	無回答
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	2,007 57.5%	2,548 73.0%	1,799 51.6%	2,283 65.4%	127 3.6%	417 12.0%
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	1,644 49.0%	2,211 65.9%	1,479 44.1%	1,917 57.2%	134 4.0%	658 19.6%

図表 2-78 主治の医師等に意見を求めた後に提出したケアプランによる連携

	全体	ケアプランに基づいて、医療、服薬、リハビリ等に関する助言があった	ケアプランを提出後、主治の医師等との連携がスムーズになった	ケアプランを提出したが、活用されていない(活用されていることが不明な場合を含む)	その他	無回答
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	980 28.1%	657 18.8%	1,621 46.5%	184 5.3%	593 17.0%
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	779 23.2%	426 12.7%	1,127 33.6%	445 13.3%	902 26.9%

図表 2-79 利用者の服薬内容についての把握

	全体	全ての利用者について把握している	ほとんどの利用者について把握している	一部の利用者について把握している	把握していない	無回答
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	290 8.3%	1,756 50.3%	1,359 39.0%	26 0.7%	58 1.7%
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	457 13.6%	1,604 47.8%	1,204 35.9%	36 1.1%	53 1.6%

図表 2-80 利用者の服薬状況を確認できる支援体制

	全体	全ての利用者について確認できる体制が整っている	ほとんどの利用者について確認できる体制が整っている	一部の利用者について確認できる体制が整っている	確認できる体制は整えていない	無回答
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	354 10.1%	1,815 52.0%	1,194 34.2%	64 1.8%	62 1.8%
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	324 9.7%	1,379 41.1%	1,332 39.7%	261 7.8%	58 1.7%

図表 2-81 医師や、薬剤師に情報を伝える際の課題

	全体	医師や薬剤師に情報を伝えるタイミングがない	服薬状況において伝えるポイントがわからない	医師、薬剤師が情報を求めている	課題は特にな	その他	無回答
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	1,313 37.6%	675 19.3%	939 26.9%	915 26.2%	204 5.8%	222 6.4%
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	1,374 41.0%	602 17.9%	943 28.1%	857 25.6%	183 5.5%	199 5.9%

図表 2-82 医師や薬剤師との連携により利用者の課題分析を行う際の、服薬の副作用の影響を想定したアセスメントやモニタリングの実施

	全体	全てのケースで行っている	必要に応じて行っている	行っていない	無回答
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	83 2.4%	2,627 75.3%	710 20.3%	69 2.0%
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	51 1.5%	2,376 70.8%	859 25.6%	68 2.0%

図表 2-83 アセスメントやモニタリングの際の、利用者の口腔や嚥下の機能の確認

	全体	全ての利用者について確認している	ほとんどの利用者について確認している	一部の利用者のみ確認している	全く確認していない	無回答
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	648 18.6%	1,267 36.3%	1,437 41.2%	85 2.4%	52 1.5%
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	1,017 30.3%	964 28.7%	1,113 33.2%	197 5.9%	63 1.9%

図表 2-84 ケアマネジャー自身が確認を行う際に確認のために活用しているツール【「全く確認していない」を除く】

	全体	チェックシート等のツールを活用している	特に活用していない	無回答
居宅介護支援事業所	3,404 100.0%	843 24.8%	2,470 72.6%	91 2.7%
介護予防支援事業所	3,157 100.0%	1,761 55.8%	1,251 39.6%	145 4.6%

図表 2-85 口腔・嚥下に関する情報や利用者の状態像等について、訪問介護事業所等からの情報提供【「全く確認していない」を除く】

	全体	訪問介護等を利用している全ての利用者について情報を得ている	訪問介護等を利用しているほとんどの利用者について情報を得ている	訪問介護等を利用している一部の利用者について情報を得ている	情報を得ていない	無回答
居宅介護支援事業所	3,404 100.0%	242 7.1%	599 17.6%	1,963 57.7%	496 14.6%	104 3.1%
介護予防支援事業所	3,157 100.0%	142 4.5%	253 8.0%	1,416 44.9%	1,186 37.6%	160 5.1%

図表 2-86 口腔や嚥下の機能に問題があると疑われる場合の、他の職種との連携【「全く確認していない」を除く】

	全体	連携している	連携していない	無回答
居宅介護支援事業所	3,404 100.0%	2,622 77.0%	644 18.9%	138 4.1%
介護予防支援事業所	3,157 100.0%	1,321 41.8%	1,827 57.9%	9 0.3%

図表 2-87 連携している件数【「連携している」回答者限定質問】【「全く確認していない」を除く】

	全体	0件	1~2件	3~4件	5~6件	7~9件	10件以上	無回答	平均(件)	標準偏差
居宅介護支援事業所	2,622 100.0%	48 1.8%	1,583 60.4%	513 19.6%	156 5.9%	60 2.3%	51 1.9%	211 8.0%	2.4	2.6
介護予防支援事業所	1,321 100.0%	55 4.2%	968 73.3%	110 8.3%	32 2.4%	9 0.7%	14 1.1%	133 10.1%	1.7	1.9

図表 2-88 連携していない件数【「連携していない」回答者限定質問】【「全く確認していない」を除く】

	全体	0件	1~2件	3~4件	5~6件	7~9件	10件以上	無回答	平均(件)	標準偏差
居宅介護支援事業所	644 100.0%	139 21.6%	67 10.4%	15 2.3%	2 0.3%	1 0.2%	4 0.6%	416 64.6%	1.2	4.2
介護予防支援事業所	1,827 100.0%	372 20.4%	201 11.0%	38 2.1%	19 1.0%	13 0.7%	82 4.5%	1,102 60.3%	3.5	8.9

図表 2-89 連携している職種【「連携している」回答者限定質問】【「全く確認していない」を除く】

	全体	医師 (主治医)	医師 (主治医以外)	歯科医師	歯科 衛生士	看護師・准 看護師	言語 聴覚士	その他	無回答
居宅介護支援事業所	2,622 100.0%	717 27.3%	86 3.3%	1,124 42.9%	751 28.6%	1,396 53.2%	708 27.0%	399 15.2%	71 2.7%
介護予防支援事業所	1,321 100.0%	221 16.7%	22 1.7%	312 23.6%	333 25.2%	461 34.9%	287 21.7%	244 18.5%	76 5.8%

図表 2-90 訪問介護事業所等から得た口腔・嚥下に関する情報、利用者の状態像について、連携する医師や歯科医師への情報提供【「全く確認していない」を除く】

	全体	訪問介護等を利用している利用者の全てのケースで行っている	訪問介護等を利用している利用者の必要に応じて行っている	行っていない	無回答
居宅介護支援事業所	3,404 100.0%	106 3.1%	2,031 59.7%	1,092 32.1%	175 5.1%
介護予防支援事業所	3,157 100.0%	36 1.1%	979 31.0%	1,899 60.2%	243 7.7%

図表 2-91 口腔、嚥下における他の職種との連携の課題【「全く確認していない」を除く】

	全体	他職種に 情報を伝 えるタイ ミングや伝 え方が難 しい	口腔、嚥 下におい て伝える ポイントが わからな い	他職種が 情報を求 めていな い	課題は特 にない	その他	無回答
居宅介護支援事業所	3,404 100.0%	1,109 32.6%	604 17.7%	582 17.1%	1,180 34.7%	198 5.8%	286 8.4%
介護予防支援事業所	3,157 100.0%	1,068 33.8%	648 20.5%	684 21.7%	890 28.2%	234 7.4%	275 8.7%

図表 2-92 歯の痛みや入れ歯の破損などについて利用者から相談を受けた場合、連携する
歯科医師又は歯科衛生士

	全体	連携する 歯科医師 及び歯科 衛生士が いる	連携する 歯科医師 がいる	連携する 歯科衛生 士がいる	連携する 歯科医師 及び歯科 衛生士が いない	利用者か ら相談を 受けたこ とがない	無回答
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	1,365 39.1%	658 18.9%	174 5.0%	652 18.7%	438 12.6%	202 5.8%
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	662 19.7%	343 10.2%	238 7.1%	781 23.3%	948 28.3%	382 11.4%

図表 2-93 アセスメントやモニタリングの際の、利用者の褥瘡の状態の確認

	全体	全ての利 用者につ いて確認 している	ほとん どの利 用者につ いて確 認して いる	一部の 利用者 のみ確 認して いる	全く確 認し ていな い	無回答
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	1,155 33.1%	890 25.5%	1,292 37.0%	92 2.6%	60 1.7%

図表 2-94 ケアマネジャー自身が確認を行う際に確認のために活用しているツール【「全
く確認していない」を除く】

	全体	チェッ クシ ート 等の ツ ール を 活 用 し て い る	特に活 用し てい ない	無回答
居宅介護支援事業所	3,397 100.0%	704 20.7%	2,594 76.4%	99 2.9%

図表 2-95 褥瘡に関する情報や利用者の状態像等について、訪問介護事業所等からの情報提供【「全く確認していない」を除く】

	全体	訪問介護等を利用している全ての利用者について情報を得ている	訪問介護等を利用しているほとんどの利用者について情報を得ている	訪問介護等を利用している一部の利用者について情報を得ている	情報を得ていない	その他	無回答
居宅介護支援事業所	3,397 100.0%	758 22.3%	878 25.8%	1,335 39.3%	231 6.8%	89 2.6%	106 3.1%

図表 2-96 褥瘡があると疑われる場合の、他の職種との連携【「全く確認していない」を除く】

	全体	連携している	連携していない	無回答
居宅介護支援事業所	3,397 100.0%	2,973 87.5%	279 8.2%	145 4.3%

図表 2-97 連携している件数【「連携している」回答者限定質問】【「全く確認していない」を除く】

	全体	0件	1~2件	3~4件	5~6件	7~9件	10件以上	無回答	平均(件)	標準偏差
居宅介護支援事業所	2,973 100.0%	143 4.8%	2,067 69.5%	329 11.1%	62 2.1%	21 0.7%	14 0.5%	337 11.3%	1.7	1.6

図表 2-98 連携していない件数【「連携していない」回答者限定質問】【「全く確認していない」を除く】

	全体	0件	1~2件	3~4件	5~6件	7~9件	10件以上	無回答	平均(件)	標準偏差
居宅介護支援事業所	279 100.0%	113 40.5%	23 8.2%	3 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.4%	139 49.8%	0.4	1.2

図表 2-99 連携している職種【「連携している」回答者限定質問】【「全く確認していない」を除く】

	全体	医師(主治医)	医師(主治医以外)	看護師・准看護師	理学療法士	作業療法士	栄養士・管理栄養士	その他	無回答
居宅介護支援事業所	2,973 100.0%	1,571 52.8%	144 4.8%	2,534 85.2%	475 16.0%	178 6.0%	135 4.5%	627 21.1%	100 3.4%

図表 2-100 訪問介護事業所等から得た褥瘡に関する情報、利用者の状態像について、連携する医師への情報提供【「全く確認していない」を除く】

	全体	訪問介護等を利用している利用者の全てのケースで行っている	訪問介護等を利用している利用者の必要に応じて行っている	行っていない	無回答
居宅介護支援事業所	3,397 100.0%	485 14.3%	2,216 65.2%	505 14.9%	191 5.6%

図表 2-101 褥瘡における他の職種との連携の課題【「全く確認していない」を除く】

	全体	他職種に情報を伝えるタイミングがない	褥瘡において伝えるポイントがわからない	他職種が情報を求めている	連携できる専門職はいない	課題は特 にない	その他	無回答
居宅介護支援事業所	3,397 100.0%	322 9.5%	235 6.9%	138 4.1%	30 0.9%	2,239 65.9%	237 7.0%	355 10.5%

図表 2-102 ケアマネジャー個人としての主な連携先
居宅介護支援事業所

	全体	地域包括支援センター	医師・歯科医師	社会福祉協議会・地域のボランティアセンター・住民参加型在宅福祉サービス	民生委員	市町村の担当部署の職員	認知症地域支援推進員	認知症初期集中支援チーム	他の居宅介護支援事業所のケアマネジャー	その他	無回答
(1)主な連携先	3,489 100.0%	3,172 90.9%	1,882 53.9%	927 26.6%	928 26.6%	1,792 51.4%	208 6.0%	310 8.9%	1,303 37.3%	114 3.3%	168 4.8%
(2)連携の必要があるが、連携しにくい機関	3,489 100.0%	291 8.3%	1,720 49.3%	606 17.4%	1,237 35.5%	459 13.2%	595 17.1%	619 17.7%	316 9.1%	25 0.7%	955 27.4%

図表 2-103 ケアマネジャー個人としての主な連携先【介護予防支援事業所】

	全体	地域包括支援センター	医師・歯科医師	社会福祉協議会・地域のボランティアセンター・住民参加型在宅福祉サービス	民生委員	市町村の担当部署の職員	認知症地域支援推進員	認知症初期集中支援チーム	他の居宅介護支援事業所のケアマネジャー	その他	無回答
(1)主な連携先	3,354 100.0%	2,216 66.1%	1,473 43.9%	1,812 54.0%	2,355 70.2%	2,344 69.9%	1,022 30.5%	1,236 36.9%	2,221 66.2%	115 3.4%	134 4.0%
(2)連携の必要があるが、連携しにくい機関	3,354 100.0%	74 2.2%	1,771 52.8%	301 9.0%	307 9.2%	236 7.0%	208 6.2%	320 9.5%	129 3.8%	35 1.0%	1,264 37.7%

3. 利用者調査票

図表 3-1 性別

	全体	男性	女性	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	2,391 100.0%	818 34.2%	1,513 63.3%	60 2.5%
入院した利用者	194,565 100.0%	82,579 42.4%	109,561 56.3%	2,425 1.2%
退院した利用者	139,582 100.0%	62,124 44.5%	76,433 54.8%	1,026 0.7%
看取りを行った利用者	74,085 100.0%	19,796 26.7%	54,038 72.9%	251 0.3%
介護予防支援事業所	3,244 100.0%	876 27.0%	2,296 70.8%	72 2.2%

図表 3-2 年齢

	全体	59歳以下	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳以上	無回答	平均(歳)	標準偏差
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	2,391 100.0%	39 1.6%	129 5.4%	482 20.2%	1,062 44.4%	571 23.9%	108 4.5%	83.2	9.0
入院した利用者	194,565 100.0%	3,279 1.7%	11,430 5.9%	44,207 22.7%	84,093 43.2%	48,595 25.0%	2,961 1.5%	83.1	9.1
退院した利用者	139,582 100.0%	2,960 2.1%	8,702 6.2%	32,525 23.3%	61,035 43.7%	32,843 23.5%	1,518 1.1%	82.6	9.2
看取りを行った利用者	74,085 100.0%	1,175 1.6%	2,483 3.4%	7,817 10.6%	15,779 21.3%	46,070 62.2%	761 1.0%	89.6	10.5
介護予防支援事業所	3,244 100.0%	66 2.0%	168 5.2%	718 22.1%	1,680 51.8%	471 14.5%	141 4.3%	81.9	8.4

図表 3-3 利用開始年

	全体	平成25年以前	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	2,391 100.0%	491 20.5%	200 8.4%	260 10.9%	332 13.9%	482 20.2%	509 21.3%	117 4.9%
入院した利用者	194,565 100.0%	38,280 19.7%	12,849 6.6%	21,054 10.8%	24,631 12.7%	38,118 19.6%	56,403 29.0%	3,230 1.7%
退院した利用者	139,582 100.0%	27,235 19.5%	8,961 6.4%	13,134 9.4%	18,422 13.2%	26,485 19.0%	42,946 30.8%	2,399 1.7%
看取りを行った利用者	74,085 100.0%	30,525 41.2%	786 1.1%	2,491 3.4%	2,136 2.9%	9,802 13.2%	27,752 37.5%	595 0.8%
介護予防支援事業所	3,244 100.0%	607 18.7%	234 7.2%	288 8.9%	395 12.2%	698 21.5%	847 26.1%	175 5.4%

図表 3-4 平成 30 年 9 月分の加算・減算該当の有無

			全体	該当する	該当しない	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	居宅介護支援	初回加算	2,391	298	1,784	309
			100.0%	12.5%	74.6%	12.9%
		運営基準減算	2,391	44	1,964	383
			100.0%	1.8%	82.1%	16.0%
		中山間地域等に住居するものへのサービス提供加算	2,391	58	1,950	383
			100.0%	2.4%	81.6%	16.0%
		看護小規模多機能型居宅介護事業所連携加算	2,391	25	1,978	388
		100.0%	1.0%	82.7%	16.2%	
	小規模多機能型居宅介護事業所連携加算	2,391	27	1,976	388	
		100.0%	1.1%	82.6%	16.2%	
	緊急時等居宅カンファレンス加算	2,391	35	1,968	388	
		100.0%	1.5%	82.3%	16.2%	
	介護予防支援	初回加算	2,391	89	1,491	811
		100.0%	3.7%	62.4%	33.9%	
入院した利用者	居宅介護支援	初回加算	194,565	26,504	154,216	13,845
			100.0%	13.6%	79.3%	7.1%
		運営基準減算	194,565	3,727	170,014	20,824
			100.0%	1.9%	87.4%	10.7%
		中山間地域等に住居するものへのサービス提供加算	194,565	3,247	170,516	20,802
			100.0%	1.7%	87.6%	10.7%
		看護小規模多機能型居宅介護事業所連携加算	194,565	2,164	171,308	21,093
		100.0%	1.1%	88.0%	10.8%	
	小規模多機能型居宅介護事業所連携加算	194,565	3,067	170,405	21,093	
		100.0%	1.6%	87.6%	10.8%	
	緊急時等居宅カンファレンス加算	194,565	3,376	169,992	21,197	
		100.0%	1.7%	87.4%	10.9%	
	介護予防支援	初回加算	194,565	6,169	126,318	62,078
		100.0%	3.2%	64.9%	31.9%	
	小規模多機能型居宅介護事業所連携加算	194,565	1,518	128,772	64,275	
	100.0%	0.8%	66.2%	33.0%		
退院した利用者	居宅介護支援	初回加算	139,582	19,931	109,801	9,851
			100.0%	14.3%	78.7%	7.1%
		運営基準減算	139,582	2,339	122,077	15,166
			100.0%	1.7%	87.5%	10.9%
		中山間地域等に住居するものへのサービス提供加算	139,582	2,634	121,863	15,086
			100.0%	1.9%	87.3%	10.8%
		看護小規模多機能型居宅介護事業所連携加算	139,582	1,477	122,849	15,256
		100.0%	1.1%	88.0%	10.9%	
	小規模多機能型居宅介護事業所連携加算	139,582	2,595	121,731	15,256	
		100.0%	1.9%	87.2%	10.9%	
	緊急時等居宅カンファレンス加算	139,582	2,533	121,696	15,353	
		100.0%	1.8%	87.2%	11.0%	
	介護予防支援	初回加算	139,582	5,251	90,267	44,065
		100.0%	3.8%	64.7%	31.6%	
	小規模多機能型居宅介護事業所連携加算	139,582	1,291	92,589	45,702	
	100.0%	0.9%	66.3%	32.7%		
看取りを行った利用者	居宅介護支援	初回加算	74,085	49,940	22,458	1,687
			100.0%	67.4%	30.3%	2.3%
		運営基準減算	74,085	384	52,609	21,093
			100.0%	0.5%	71.0%	28.5%
		中山間地域等に住居するものへのサービス提供加算	74,085	504	52,360	21,222
			100.0%	0.7%	70.7%	28.6%
		看護小規模多機能型居宅介護事業所連携加算	74,085	288	52,576	21,222
		100.0%	0.4%	71.0%	28.6%	
	小規模多機能型居宅介護事業所連携加算	74,085	541	52,323	21,222	
		100.0%	0.7%	70.6%	28.6%	
	緊急時等居宅カンファレンス加算	74,085	319	52,354	21,413	
		100.0%	0.4%	70.7%	28.9%	
	介護予防支援	初回加算	74,085	643	44,127	29,316
		100.0%	0.9%	59.6%	39.6%	
	小規模多機能型居宅介護事業所連携加算	74,085	0	44,389	29,697	
	100.0%	0.0%	59.9%	40.1%		
介護予防支援事業所	介護予防支援	初回加算	3,244	338	2,757	149
			100.0%	10.4%	85.0%	4.6%
		小規模多機能型居宅介護事業所連携加算	3,244	19	2,982	243
	100.0%	0.6%	91.9%	7.5%		

図表 3-5 現在の要介護度

	全体	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他(認定申請中)	無回答	平均要介護度 「要支援1=0.375、要介護1~5=1~5、を利用者数に乘じた合計」÷「全利用者数」	平均要介護度 「要支援1=0.375、要支援2=1、要介護1~5=1~5、を利用者数に乘じた合計」÷「全利用者数」	
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	2,391 100.0%	171 7.2%	267 11.2%	790 33.0%	571 23.9%	279 11.7%	154 6.4%	79 3.3%	7 0.3%	73 3.1%	1.7 -	1.8 -	
入院した利用者	194,565 100.0%	6,988 3.6%	17,999 9.3%	38,231 19.6%	47,979 24.7%	32,825 16.9%	25,906 13.3%	20,897 10.7%	2,097 1.1%	1,644 0.8%	2.4 -	2.4 -	
退院した利用者	139,582 100.0%	4,724 3.4%	11,251 8.1%	28,066 20.1%	33,281 23.8%	24,778 17.8%	18,586 13.3%	16,163 11.6%	1,534 1.1%	1,200 0.9%	2.4 -	2.5 -	
看取りを行った利用者	74,085 100.0%	278 0.4%	1,690 2.3%	15,058 20.3%	10,647 14.4%	4,881 6.6%	6,000 8.1%	6,339 8.6%	27,615 37.3%	1,577 2.1%	2.4 -	2.4 -	
介護予防支援事業所	3,244 100.0%	1,380 42.5%	1,635 50.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	127 3.9%	102 3.1%	0.4 -	0.7 -

図表 3-6 障害高齢者の日常生活自立度

	全体	自立	J	A	B	C	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	2,391 100.0%	91 3.8%	580 24.3%	1,143 47.8%	400 16.7%	84 3.5%	93 3.9%
入院した利用者	194,565 100.0%	2,685 1.4%	25,276 13.0%	81,238 41.8%	56,830 29.2%	26,024 13.4%	2,513 1.3%
退院した利用者	139,582 100.0%	1,982 1.4%	19,188 13.7%	54,999 39.4%	41,946 30.1%	19,829 14.2%	1,640 1.2%
看取りを行った利用者	74,085 100.0%	272 0.4%	7,430 10.0%	19,823 26.8%	7,545 10.2%	34,491 46.6%	4,526 6.1%
介護予防支援事業所	3,244 100.0%	308 9.5%	1,821 56.1%	934 28.8%	44 1.4%	0 0.0%	137 4.2%

図表 3-7 認知症高齢者の日常生活自立度

	全体	自立	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	不明	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	2,391 100.0%	421 17.6%	534 22.3%	399 16.7%	472 19.7%	271 11.3%	91 3.8%	83 3.5%	21 0.9%	2 0.1%	97 4.1%
入院した利用者	194,565 100.0%	38,767 19.9%	42,366 21.8%	29,381 15.1%	32,386 16.6%	25,831 13.3%	8,730 4.5%	11,330 5.8%	2,408 1.2%	712 0.4%	2,655 1.4%
退院した利用者	139,582 100.0%	29,532 21.2%	30,740 22.0%	19,636 14.1%	22,932 16.4%	18,207 13.0%	6,140 4.4%	8,821 6.3%	1,553 1.1%	364 0.3%	1,656 1.2%
看取りを行った利用者	74,085 100.0%	6,561 8.9%	17,419 23.5%	5,003 6.8%	8,577 11.6%	2,576 3.5%	1,733 2.3%	2,654 3.6%	455 0.6%	24,906 33.6%	4,201 5.7%
介護予防支援事業所	3,244 100.0%	1,712 52.8%	1,114 34.3%	212 6.5%	73 2.3%	8 0.2%	1 0.0%	2 0.1%	0 0.0%	1 0.0%	121 3.7%

図表 3-8 困難なケースへの該当

	全体	医療ニーズが高い	入院を繰り返す	医療保険未加入	本人と家族の意向が異なる	ケアマネジャーが必要と考えるサービスを受け入れない	認知症など意思表示が困難である	自己負担できる金額に制限がある	生活困窮者
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	2,391 100.0%	290 12.1%	44 1.8%	5 0.2%	313 13.1%	221 9.2%	395 16.5%	199 8.3%	47 2.0%
入院した利用者	194,565 100.0%	76,795 39.5%	65,445 33.6%	412 0.2%	28,816 14.8%	23,344 12.0%	31,450 16.2%	20,777 10.7%	4,331 2.2%
退院した利用者	139,582 100.0%	54,659 39.2%	46,002 33.0%	508 0.4%	20,600 14.8%	15,520 11.1%	22,532 16.1%	15,147 10.9%	3,307 2.4%
看取りを行った利用者	74,085 100.0%	61,045 82.4%	9,444 12.7%	100 0.1%	14,180 19.1%	2,954 4.0%	31,207 42.1%	1,713 2.3%	437 0.6%
介護予防支援事業所	3,244 100.0%	382 11.8%	248 7.6%	215 6.6%	52 1.6%	189 5.8%	40 1.2%	1,164 35.9%	12 0.4%

	独居	虐待又はその疑いがある	状態の変化が著しい	介護保険法以外の生活保護法や障害者自立支援法、知的障害者福祉法、精神保健福祉法、難病医療など他の公的サービスと重複している	排泄介助が必要	その他	いずれにも該当しない	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	435 18.2%	27 1.1%	158 6.6%	105 4.4%	413 17.3%	240 10.0%	740 30.9%	167 7.0%
入院した利用者	30,729 15.8%	2,034 1.0%	45,787 23.5%	10,810 5.6%	58,265 29.9%	24,277 12.5%	28,263 14.5%	3,854 2.0%
退院した利用者	22,029 15.8%	1,618 1.2%	32,645 23.4%	7,001 5.0%	43,958 31.5%	18,305 13.1%	20,882 15.0%	3,211 2.3%
看取りを行った利用者	14,909 20.1%	410 0.6%	33,359 45.0%	468 0.6%	12,307 16.6%	16,918 22.8%	1,172 1.6%	4,029 5.4%
介護予防支援事業所	44 1.4%	492 15.2%	150 4.6%	170 5.2%	18 0.6%	280 8.6%	1,200 37.0%	182 5.6%

図表 3-9 平成 30 年 10 月 3 日時点で罹患している傷病

	全体	高血圧	脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	心臓病	糖尿病	高脂血症(脂質異常症)	呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)	胃腸・肝臓・胆のうの病気
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	2,391 100.0%	1,055 44.1%	480 20.1%	392 16.4%	369 15.4%	219 9.2%	158 6.6%	116 4.9%
入院した利用者	194,565 100.0%	69,902 35.9%	38,740 19.9%	42,403 21.8%	38,506 19.8%	14,216 7.3%	29,339 15.1%	18,864 9.7%
退院した利用者	139,582 100.0%	49,900 35.7%	30,707 22.0%	29,458 21.1%	27,013 19.4%	10,106 7.2%	21,450 15.4%	12,749 9.1%
看取りを行った利用者	74,085 100.0%	24,704 33.3%	5,775 7.8%	6,271 8.5%	19,907 26.9%	5,998 8.1%	16,020 21.6%	3,460 4.7%
介護予防支援事業所	3,244 100.0%	1,670 51.5%	490 15.1%	615 19.0%	490 15.1%	428 13.2%	250 7.7%	283 8.7%

	腎臓・前立腺の病気	筋骨格系の病気(骨粗しょう症、関節症等)	外傷(転倒・骨折等)	がん(新生物・悪性腫瘍)	血液・免疫の病気	うつ病・精神疾患	認知症(アルツハイマー病等)	パーキンソン病
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	181 7.6%	612 25.6%	168 7.0%	210 8.8%	43 1.8%	159 6.6%	828 34.6%	82 3.4%
入院した利用者	32,507 16.7%	40,892 21.0%	25,472 13.1%	41,114 21.1%	7,642 3.9%	12,760 6.6%	58,800 30.2%	7,984 4.1%
退院した利用者	21,404 15.3%	31,170 22.3%	18,157 13.0%	30,129 21.6%	5,426 3.9%	8,786 6.3%	39,189 28.1%	6,023 4.3%
看取りを行った利用者	2,613 3.5%	17,152 23.2%	844 1.1%	28,398 38.3%	888 1.2%	829 1.1%	37,065 50.0%	584 0.8%
介護予防支援事業所	243 7.5%	1,480 45.6%	287 8.8%	223 6.9%	82 2.5%	213 6.6%	170 5.2%	106 3.3%

	目の病気	耳の病気	歯科疾患	その他の難病	その他	把握していない	ない	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	200 8.4%	87 3.6%	80 3.3%	45 1.9%	373 15.6%	0 0.0%	26 1.1%	118 4.9%
入院した利用者	16,691 8.6%	7,229 3.7%	4,280 2.2%	7,059 3.6%	37,498 19.3%	175 0.1%	781 0.4%	3,873 2.0%
退院した利用者	11,542 8.3%	5,028 3.6%	2,872 2.1%	5,770 4.1%	23,654 16.9%	0 0.0%	756 0.5%	2,625 1.9%
看取りを行った利用者	958 1.3%	979 1.3%	216 0.3%	394 0.5%	3,928 5.3%	0 0.0%	316 0.4%	2,201 3.0%
介護予防支援事業所	455 14.0%	150 4.6%	92 2.8%	70 2.2%	520 16.0%	0 0.0%	40 1.2%	123 3.8%

図表 3-10 末期がんの有無【「がん(新生物・悪性腫瘍)」回答者限定質問】

	全体	末期がん該当する	末期がん該当しない	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	210 100.0%	31 14.8%	177 84.3%	2 1.0%
入院した利用者	41,114 100.0%	17,386 42.3%	23,442 57.0%	285 0.7%
退院した利用者	30,129 100.0%	12,665 42.0%	17,178 57.0%	286 1.0%
看取りを行った利用者	28,398 100.0%	27,109 95.5%	1,104 3.9%	185 0.7%

図表 3-11 同居者の有無

	全体	有	無	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	2,391 100.0%	1,637 68.5%	658 27.5%	96 4.0%
入院した利用者	194,565 100.0%	143,765 73.9%	48,936 25.2%	1,864 1.0%
退院した利用者	139,582 100.0%	103,803 74.4%	34,134 24.5%	1,646 1.2%
看取りを行った利用者	74,085 100.0%	55,445 74.8%	17,152 23.2%	1,488 2.0%
介護予防支援事業所	3,244 100.0%	1,705 52.6%	1,434 44.2%	105 3.2%

図表 3-12 加算・減算該当の有無 介護予防支援 初回加算

	全体	配偶者	子(息子)	子(娘)	子(息子)の配偶者	子(娘)の配偶者	親(父母)	兄弟姉妹	孫・おい・めい	友人・知人	その他	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	1,637 100.0%	790 48.3%	613 37.4%	452 27.6%	369 22.5%	181 11.1%	21 1.3%	34 2.1%	342 20.9%	1 0.1%	45 2.7%	14 0.9%
入院した利用者	143,765 100.0%	77,621 54.0%	56,351 39.2%	40,057 27.9%	32,740 22.8%	14,153 9.8%	2,358 1.6%	2,528 1.8%	28,711 20.0%	242 0.2%	3,684 2.6%	794 0.6%
退院した利用者	103,803 100.0%	57,710 55.6%	40,411 38.9%	29,480 28.4%	22,342 21.5%	10,113 9.7%	1,462 1.4%	1,469 1.4%	19,733 19.0%	187 0.2%	3,180 3.1%	506 0.5%
看取りを行った利用者	55,445 100.0%	19,389 35.0%	9,870 17.8%	32,848 59.2%	4,295 7.7%	4,120 7.4%	441 0.8%	283 0.5%	4,067 7.3%	0 0.0%	593 1.1%	250 0.5%
介護予防支援事業所	1,705 100.0%	812 47.6%	750 44.0%	347 20.4%	411 24.1%	115 6.7%	21 1.2%	26 1.5%	371 21.8%	5 0.3%	43 2.5%	25 1.5%

図表 3-13 福祉等の支援が必要にもかかわらず十分な支援を受けていない同居家族の有無【同居者「有」回答者限定質問】

	全体	身体障害や身体上の疾病により生活上の問題を抱えている家族がいる	知的障害、精神障害(発達障害含む)や不安・うつ等で生活上の問題を抱えている家族がいる	経済上の問題を抱えている家族がいる	引きこもりや、就学・就労に困難のある家族がいる	医療的ケア児(医療的ケアが日常的に必要な障害児)がいる	その他	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	1,637 100.0%	83 5.1%	54 3.3%	35 2.1%	31 1.9%	3 0.2%	72 4.4%	1,414 86.4%
入院した利用者	143,765 100.0%	9,039 6.3%	5,763 4.0%	3,307 2.3%	2,504 1.7%	28 0.0%	6,591 4.6%	120,227 83.6%
退院した利用者	103,803 100.0%	7,352 7.1%	3,662 3.5%	2,848 2.7%	2,033 2.0%	32 0.0%	4,913 4.7%	85,563 82.4%
看取りを行った利用者	55,445 100.0%	1,615 2.9%	392 0.7%	482 0.9%	83 0.1%	0 0.0%	1,139 2.1%	52,193 94.1%
介護予防支援事業所	1,705 100.0%	127 7.4%	62 3.6%	18 1.1%	24 1.4%	1 0.1%	166 9.7%	1,341 78.7%

図表 3-14 家族介護者等の有無

	全体	有	無	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	2,391 100.0%	1,860 77.8%	421 17.6%	110 4.6%
入院した利用者	194,565 100.0%	160,829 82.7%	31,017 15.9%	2,719 1.4%
退院した利用者	139,582 100.0%	118,529 84.9%	19,268 13.8%	1,785 1.3%
看取りを行った利用者	74,085 100.0%	69,989 94.5%	2,764 3.7%	1,332 1.8%
介護予防支援事業所	3,244 100.0%	2,118 65.3%	995 30.7%	131 4.0%

図表 3-15 家族介護者等の状況【家族介護者等「有」回答者限定質問】

	全体	特に問題はない	介護する人が高齢(65歳以上)	介護する人が病弱等心身の問題がある	介護する人が要支援・要介護	介護を必要とする人が複数いる	仕事のため十分に介護できない	不規則勤務で、介護できる時間が不規則	自営業のため介護に十分対応できない
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	1,860 100.0%	437 23.5%	690 37.1%	266 14.3%	138 7.4%	102 5.5%	435 23.4%	89 4.8%	87 4.7%
入院した利用者	160,829 100.0%	27,980 17.4%	66,096 41.1%	30,523 19.0%	11,492 7.1%	10,342 6.4%	48,186 30.0%	9,344 5.8%	7,699 4.8%
退院した利用者	118,529 100.0%	22,471 19.0%	49,116 41.4%	21,936 18.5%	8,051 6.8%	6,732 5.7%	34,503 29.1%	6,880 5.8%	6,391 5.4%
看取りを行った利用者	69,989 100.0%	5,805 8.3%	44,750 63.9%	42,241 60.4%	1,501 2.1%	682 1.0%	19,397 27.7%	13,419 19.2%	1,265 1.8%
介護予防支援事業所	2,118 100.0%	749 35.4%	553 26.1%	242 11.4%	150 7.1%	85 4.0%	408 19.3%	89 4.2%	51 2.4%

	育児を行っている	同居しておらず介護の頻度が月1回未満	家族が遠方にいる	介護する人が介護に消極的	家族・介護者の意見が異なる	家族の意向が強く、振り回される	その他	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	51 2.7%	78 4.2%	109 5.9%	73 3.9%	101 5.4%	68 3.7%	120 6.5%	22 1.2%
入院した利用者	4,232 2.6%	5,553 3.5%	11,101 6.9%	6,847 4.3%	9,922 6.2%	7,075 4.4%	10,823 6.7%	1,584 1.0%
退院した利用者	3,382 2.9%	3,947 3.3%	7,703 6.5%	5,266 4.4%	6,904 5.8%	6,129 5.2%	7,339 6.2%	1,189 1.0%
看取りを行った利用者	13,457 19.2%	512 0.7%	1,870 2.7%	553 0.8%	1,415 2.0%	6,006 8.6%	15,795 22.6%	134 0.2%
介護予防支援事業所	45 2.1%	151 7.1%	228 10.8%	57 2.7%	68 3.2%	27 1.3%	85 4.0%	40 1.9%

図表 3-16 現在の住まい

	全体	自宅(持家マンション、家族・親戚宅含む)	サービス付き高齢者住宅(有料老人ホームの届を出しているものも含む)	特定施設(有料老人ホーム)	特定施設(2・3以外)	※2~4以外の集合住宅(賃貸)	その他	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	2,391 100.0%	1,813 75.8%	101 4.2%	59 2.5%	31 1.3%	247 10.3%	44 1.8%	96 4.0%
入院した利用者	194,565 100.0%	150,863 77.5%	9,844 5.1%	5,316 2.7%	2,020 1.0%	19,344 9.9%	5,614 2.9%	1,563 0.8%
退院した利用者	139,582 100.0%	109,581 78.5%	7,435 5.3%	3,096 2.2%	1,307 0.9%	13,093 9.4%	3,901 2.8%	1,170 0.8%
看取りを行った利用者	74,085 100.0%	55,316 74.7%	1,896 2.6%	159 0.2%	121 0.2%	14,479 19.5%	783 1.1%	1,332 1.8%
介護予防支援事業所	3,244 100.0%	2,624 80.9%	38 1.2%	9 0.3%	25 0.8%	398 12.3%	44 1.4%	106 3.3%

図表 3-17 サービス付き高齢者住宅の運営形態【現在の住まい「サービス付き高齢者住宅」回答者限定質問】

	全体	貴事業所の同一法人(同系列含む)のサービス付き高齢者住宅に居住	貴事業所の同一法人(同系列含む)以外のサービス付き高齢者住宅に居住	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	101 100.0%	63 62.4%	38 37.6%	0 0.0%
入院した利用者	9,844 100.0%	4,799 48.7%	4,918 50.0%	128 1.3%
退院した利用者	7,435 100.0%	3,614 48.6%	3,431 46.1%	390 5.2%
看取りを行った利用者	1,896 100.0%	1,436 75.8%	460 24.2%	0 0.0%
介護予防支援事業所	38 100.0%	8 21.1%	25 65.8%	5 13.2%

図表 3-18 生活保護

	全体	受給している	受給していない	不明	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	2,391 100.0%	146 6.1%	2,099 87.8%	6 0.3%	140 5.9%
入院した利用者	194,565 100.0%	12,298 6.3%	174,988 89.9%	260 0.1%	7,019 3.6%
退院した利用者	139,582 100.0%	8,487 6.1%	125,633 90.0%	70 0.1%	5,392 3.9%
看取りを行った利用者	74,085 100.0%	827 1.1%	70,494 95.2%	62 0.1%	2,702 3.6%
介護予防支援事業所	3,244 100.0%	213 6.6%	2,869 88.4%	7 0.2%	155 4.8%

図表 3-19 現在の主治医

	全体	通院(病院)	通院(診療所)	訪問診療	主治医はいない	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	2,391 100.0%	1,286 53.8%	819 34.3%	314 13.1%	10 0.4%	106 4.4%
入院した利用者	194,565 100.0%	116,065 59.7%	42,047 21.6%	49,598 25.5%	647 0.3%	2,651 1.4%
退院した利用者	139,582 100.0%	81,599 58.5%	29,889 21.4%	38,164 27.3%	370 0.3%	1,993 1.4%
看取りを行った利用者	74,085 100.0%	11,578 15.6%	5,034 6.8%	56,835 76.7%	426 0.6%	2,255 3.0%
介護予防支援事業所	3,244 100.0%	1,929 59.5%	1,457 44.9%	59 1.8%	18 0.6%	121 3.7%

図表 3-20 通院している病院の病床数【「通院(病院)」回答者限定質問】

	全体	20~49床	50~99床	100~199床	200~299床	300~399床	400~499床	500床以上	無回答	平均(床)	標準偏差
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	1,286 100.0%	62 4.8%	128 10.0%	212 16.5%	92 7.2%	84 6.5%	69 5.4%	101 7.9%	538 41.8%	259.8	229.7
入院した利用者	116,065 100.0%	5,996 5.2%	11,698 10.1%	25,175 21.7%	10,423 9.0%	11,389 9.8%	9,569 8.2%	12,210 10.5%	29,607 25.5%	274.7	226.9
退院した利用者	81,599 100.0%	3,960 4.9%	7,901 9.7%	18,155 22.2%	7,483 9.2%	6,733 8.3%	6,512 8.0%	8,834 10.8%	22,021 27.0%	275.2	229.5
看取りを行った利用者	11,578 100.0%	63 0.5%	158 1.4%	903 7.8%	961 8.3%	822 7.1%	686 5.9%	969 8.4%	7,014 60.6%	360.7	255.7
介護予防支援事業所	1,929 100.0%	63 3.3%	191 9.9%	336 17.4%	167 8.7%	131 6.8%	102 5.3%	166 8.6%	773 40.1%	273.8	234.9

図表 3-21 通院している診療所の病床数【「通院(病院)」回答者限定質問】

	全体	0床	1~2床	3~4床	5~6床	7~9床	10~14床	15~19床	無回答	平均(床)	標準偏差
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	819 100.0%	570 69.6%	8 1.0%	2 0.2%	1 0.1%	4 0.5%	6 0.7%	38 4.6%	190 23.2%	1.3	4.6
入院した利用者	42,047 100.0%	30,225 71.9%	251 0.6%	0 0.0%	24 0.1%	97 0.2%	1,050 2.5%	2,296 5.5%	8,105 19.3%	1.6	5.0
退院した利用者	29,889 100.0%	20,904 69.9%	235 0.8%	76 0.3%	0 0.0%	64 0.2%	678 2.3%	1,562 5.2%	6,369 21.3%	1.6	4.9
看取りを行った利用者	5,034 100.0%	3,959 78.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	24 0.5%	0 0.0%	270 5.4%	781 15.5%	1.3	4.7
介護予防支援事業所	1,457 100.0%	989 67.9%	12 0.8%	2 0.1%	1 0.1%	1 0.1%	9 0.6%	100 6.9%	343 23.5%	1.8	5.5

図表 3-22 このケースにおける主治医との連携の状況

	全体	主治医意見書 を取得した医師 に対してケア プランを提示 した	利用者の受診 時に同行した ことがある	利用者の健康 状態の変化等 について報 告、相談して いる	主治医はサー ビス担当者会 議に出席して くれている	病状(予後・改 善可能性)に ついて説明を 受けている	その他	無回答
入院、退院、看取りのい ずれにも該当しない利用者	2,381 100.0%	899 37.8%	508 21.3%	667 28.0%	70 2.9%	322 13.5%	400 16.8%	517 21.7%
入院した利用者	193,918 100.0%	94,023 48.5%	60,022 31.0%	84,498 43.6%	19,397 10.0%	63,700 32.8%	24,484 12.6%	19,426 10.0%
退院した利用者	139,212 100.0%	67,849 48.7%	43,751 31.4%	63,263 45.4%	15,622 11.2%	49,337 35.4%	17,316 12.4%	14,482 10.4%
看取りを行った利用者	73,659 100.0%	38,626 52.4%	41,711 56.6%	28,048 38.1%	21,108 28.7%	27,118 36.8%	17,142 23.3%	2,775 3.8%
介護予防支援事業所	3,226 100.0%	737 22.8%	272 8.4%	637 19.7%	19 0.6%	323 10.0%	931 28.9%	864 26.8%

図表 3-23 介護保険サービスの利用状況

		全体	訪問介護	訪問入浴 介護	訪問看護 (医療保険 除く)	訪問リハ ビテーション	居宅療養 管理指導	通所介護	通所リハ ビテーション	短期入所 生活介護
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	平成30年9月中に利用しているもの	2,391	739	37	322	123	172	1,314	440	276
	うち、併設のサービス	2,391	254	2	73	26	22	299	104	67
	個別サービス計画の取得	2,391	569	0.1%	257	102	99	1,037	371	168
	取得した個別サービス計画のうち、内容の確認や担当者との協議を行ったもの	2,391	378		189	62	45	650	248	108
入院した利用者	平成30年9月中に利用しているもの	194,565	69,866	12,209	47,072	13,313	21,767	82,027	33,837	22,389
	うち、併設のサービス	194,565	21,156	573	12,959	2,571	2,639	22,682	10,700	4,353
	個別サービス計画の取得	194,565	52,330		38,060	10,545	11,291	66,241	27,273	12,855
	取得した個別サービス計画のうち、内容の確認や担当者との協議を行ったもの	194,565	34,184		24,333	6,628	6,602	42,172	19,043	8,535
退院した利用者	平成30年9月中に利用しているもの	139,582	47,977	9,841	36,295	10,227	16,973	61,000	24,703	15,504
	うち、併設のサービス	139,582	14,247	673	10,495	2,156	1,970	18,089	8,450	2,846
	個別サービス計画の取得	139,582	37,250		29,473	7,725	9,023	49,530	19,738	8,704
	取得した個別サービス計画のうち、内容の確認や担当者との協議を行ったもの	139,582	23,905		19,720	4,795	5,358	30,290	13,824	5,637
看取りを行った利用者	平成30年9月中に利用しているもの	74,085	8,807	6,127	12,953	1,562	6,581	3,438	6,530	3,487
	うち、併設のサービス	74,085	2,306	721	1,315	82	129	680	357	2,317
	個別サービス計画の取得	74,085	19,022		10,975	1,033	2,714	3,001	6,782	2,846
	取得した個別サービス計画のうち、内容の確認や担当者との協議を行ったもの	74,085	3,764		9,608	832	1,236	1,829	6,598	2,704
介護予防支援事業所	平成30年9月中に利用しているもの	3,244		9	185	103	31	0	546	49
	うち、併設のサービス	3,244		0	13	6	1	0	28	4
	個別サービス計画の取得	3,244		0.0%	129	77	14	0	391	26
	取得した個別サービス計画のうち、内容の確認や担当者との協議を行ったもの	3,244			77	52	10	0	230	16

		短期入所 療養介護	福祉用具 貸与	特定福祉 用具販売	住宅改修 (これまでに の利用の有無)	夜間対応 型訪問介護	認知症対 応型通所 介護	定期巡回・ 随時対応 型訪問介護 看護	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	平成30年9月中に利用しているもの	56	1,289	113	245	5	41	9	163
	うち、併設のサービス	2.3%	53.9%	4.7%	10.2%	0.2%	1.7%	0.4%	6.8%
	個別サービス計画の取得	42	957	48	61	4	29	9	560
	取得した個別サービス計画のうち、内容の確認や担当者との協議を行ったもの	23	554	24	40	3	19	6	1,165
入院した利用者	平成30年9月中に利用しているもの	7,766	127,319	16,535	26,417	1,001	2,671	998	17,692
	うち、併設のサービス	1,999	8,774	564	763	115	952	511	131,081
	個別サービス計画の取得	5,335	94,452	7,010	6,278	501	2,405	663	46,966
	取得した個別サービス計画のうち、内容の確認や担当者との協議を行ったもの	3,684	56,345	4,363	4,597	372	1,753	528	96,657
退院した利用者	平成30年9月中に利用しているもの	6,101	94,342	11,828	19,413	826	1,766	830	11,425
	うち、併設のサービス	1,151	6,247	207	877	105	644	451	92,142
	個別サービス計画の取得	4,120	72,168	4,977	4,808	346	1,549	570	31,277
	取得した個別サービス計画のうち、内容の確認や担当者との協議を行ったもの	2,953	42,428	2,543	3,269	241	1,094	506	67,891
看取りを行った利用者	平成30年9月中に利用しているもの	758	25,113	1,915	2,070	177	38	60	44,447
	うち、併設のサービス	8	842	0	0	146	0	23	66,700
	個別サービス計画の取得	639	30,161	957	480	146	38	60	38,714
	取得した個別サービス計画のうち、内容の確認や担当者との協議を行ったもの	450	12,466	380	161	73	0	23	56,685
介護予防支援事業所	平成30年9月中に利用しているもの	11	1,229	177	466	5	7	0	1,326
	うち、併設のサービス	1	13	1	3	0	0	0	3,178
	個別サービス計画の取得	7	836	83	104	2	4	0	1,961
	取得した個別サービス計画のうち、内容の確認や担当者との協議を行ったもの	3	528	58	79	2	1	0	2,440

図表 3-24 その他のサービス利用状況（9月中）

	全体	総合事業における訪問型サービス	総合事業における通所型サービス	総合事業におけるその他生活支援サービス	医療保険の訪問看護	訪問診療・往診	行政保健師の訪問	訪問歯科診療	配食サービス	障害者・難病対象サービス(自立支援法を含む)	軽度生活援助サービス(草むしり等)	外出支援・移送サービス
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	2,391 100.0%	85 3.6%	95 4.0%	1 0.0%	51 2.1%	218 9.1%	2 0.1%	93 3.9%	168 7.0%	22 0.9%	9 0.4%	79 3.3%
入院した利用者	194,565 100.0%	4,104 2.1%	3,273 1.7%	59 0.0%	17,533 9.0%	32,601 16.8%	853 0.4%	9,600 4.9%	14,750 7.6%	3,095 1.6%	566 0.3%	11,977 6.2%
退院した利用者	139,582 100.0%	2,749 2.0%	2,291 1.6%	38 0.0%	14,651 10.5%	25,348 18.2%	609 0.4%	7,428 5.3%	11,461 8.2%	2,215 1.6%	447 0.3%	9,001 6.4%
看取りを行った利用者	74,085 100.0%	791 1.1%	757 1.0%	0 0.0%	11,011 14.9%	14,096 19.0%	32 0.0%	1,503 2.0%	13,468 18.2%	203 0.3%	69 0.1%	1,010 1.4%
介護予防支援事業所	3,244 100.0%	984 30.3%	1,557 48.0%	26 0.8%	37 1.1%	47 1.4%	12 0.4%	13 0.4%	327 10.1%	48 1.5%	45 1.4%	107 3.3%

	紙おむつの支給・おむつ代の助成	訪問理美容サービス	民生委員による訪問	緊急通報システム	友愛訪問(老人クラブ、社協等)	成年後見制度	日常生活自立支援事業	家族支援サービス	ボランティアによるサロン活動	定期的な安否確認	その他	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	204 8.5%	47 2.0%	87 3.6%	73 3.1%	11 0.5%	10 0.4%	8 0.3%	161 6.7%	31 1.3%	64 2.7%	129 5.4%	1,339 56.0%
入院した利用者	29,542 15.2%	6,423 3.3%	4,782 2.5%	4,606 2.4%	293 0.2%	1,148 0.6%	1,130 0.6%	10,861 5.6%	967 0.5%	4,802 2.5%	13,071 6.7%	93,892 48.3%
退院した利用者	21,407 15.3%	5,472 3.9%	2,999 2.1%	3,523 2.5%	236 0.2%	698 0.5%	843 0.6%	8,344 6.0%	1,072 0.8%	3,772 2.7%	8,094 5.8%	66,012 47.3%
看取りを行った利用者	6,266 8.5%	1,185 1.6%	421 0.6%	12,541 16.9%	0 0.0%	80 0.1%	100 0.1%	1,066 1.4%	44 0.1%	797 1.1%	770 1.0%	41,062 55.4%
介護予防支援事業所	23 0.7%	8 0.2%	322 9.9%	246 7.6%	58 1.8%	8 0.2%	18 0.6%	154 4.7%	146 4.5%	120 3.7%	200 6.2%	724 22.3%

図表 3-25 ケアマネジメントの各プロセスの説明状況 ア. 本人・家族への説明

	全体	本人と家族に説明した	本人のみに説明した	家族のみに説明した	説明しなかった	未回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	1)アセスメントの結果	2,391 100.0%	1,606 67.2%	310 13.0%	222 9.3%	129 5.4%
	2)長期目標	2,391 100.0%	1,781 74.5%	327 13.7%	155 6.5%	12 0.5%
	3)短期目標	2,391 100.0%	1,776 74.3%	328 13.7%	152 6.4%	11 0.5%
	4)ケアプラン立案	2,391 100.0%	1,767 73.9%	313 13.1%	168 7.0%	21 0.9%
	5)介護保険で使えるサービスの種類	2,391 100.0%	1,745 73.0%	272 11.4%	238 10.0%	23 1.0%
	6)利用するサービスを自由に選べること	2,391 100.0%	1,770 74.0%	268 11.2%	219 9.2%	15 0.6%
	7)サービス提供事業者を自由に選べること	2,391 100.0%	1,759 73.5%	264 11.0%	225 9.4%	23 1.0%
	8)ケアマネジャーを選べる(変更できる)こと	2,391 100.0%	1,714 71.8%	292 12.2%	224 9.4%	61 2.6%
	9)サービス担当者会議の結果(本人・家族が参加しなかった場合)	2,391 100.0%	1,122 46.9%	191 8.0%	133 5.6%	44 1.8%
	10)確定したケアプラン	2,391 100.0%	1,805 75.5%	297 12.4%	161 6.7%	3 0.1%
	11)介護サービスの自己負担額	2,391 100.0%	1,587 66.4%	279 11.7%	342 14.3%	32 1.3%
入院した利用者	1)アセスメントの結果	194,565 100.0%	134,319 69.0%	19,091 9.8%	26,211 13.5%	11,857 6.1%
	2)長期目標	194,565 100.0%	148,566 76.4%	21,489 11.0%	21,586 11.1%	574 0.3%
	3)短期目標	194,565 100.0%	147,899 76.0%	21,777 11.2%	21,853 11.2%	453 0.2%
	4)ケアプラン立案	194,565 100.0%	145,630 74.8%	20,650 10.6%	23,463 12.1%	2,282 1.2%
	5)介護保険で使えるサービスの種類	194,565 100.0%	141,639 72.8%	18,391 9.5%	30,462 15.7%	1,739 0.9%
	6)利用するサービスを自由に選べること	194,565 100.0%	145,139 74.6%	17,763 9.1%	28,307 14.5%	1,099 0.6%
	7)サービス提供事業者を自由に選べること	194,565 100.0%	146,055 75.1%	16,972 8.7%	27,672 14.2%	1,460 0.8%
	8)ケアマネジャーを選べる(変更できる)こと	194,565 100.0%	140,527 72.2%	16,685 8.6%	28,217 14.5%	5,763 3.0%
	9)サービス担当者会議の結果(本人・家族が参加しなかった場合)	194,565 100.0%	84,760 43.6%	15,347 7.9%	17,866 9.2%	4,637 2.4%
	10)確定したケアプラン	194,565 100.0%	148,468 76.3%	20,044 10.3%	23,211 11.9%	150 0.1%
	11)介護サービスの自己負担額	194,565 100.0%	123,636 63.5%	19,466 10.0%	45,111 23.2%	2,834 1.5%
退院した利用者	1)アセスメントの結果	139,582 100.0%	96,389 69.0%	12,767 9.1%	19,371 13.9%	8,630 6.2%
	2)長期目標	139,582 100.0%	107,210 76.8%	14,527 10.4%	15,789 11.3%	340 0.2%
	3)短期目標	139,582 100.0%	106,491 76.3%	14,539 10.4%	16,408 11.8%	319 0.2%
	4)ケアプラン立案	139,582 100.0%	105,287 75.4%	14,403 10.3%	16,127 11.6%	1,882 1.3%
	5)介護保険で使えるサービスの種類	139,582 100.0%	102,279 73.3%	12,507 9.0%	21,661 15.5%	1,412 1.0%
	6)利用するサービスを自由に選べること	139,582 100.0%	105,226 75.4%	12,135 8.7%	19,919 14.3%	690 0.5%
	7)サービス提供事業者を自由に選べること	139,582 100.0%	106,276 76.1%	11,564 8.3%	19,032 13.6%	1,011 0.7%
	8)ケアマネジャーを選べる(変更できる)こと	139,582 100.0%	102,402 73.4%	11,255 8.1%	18,672 13.4%	4,639 3.3%
	9)サービス担当者会議の結果(本人・家族が参加しなかった場合)	139,582 100.0%	61,661 44.2%	10,124 7.3%	12,749 9.1%	3,660 2.6%
	10)確定したケアプラン	139,582 100.0%	107,313 76.9%	13,445 9.6%	16,870 12.1%	90 0.1%
	11)介護サービスの自己負担額	139,582 100.0%	90,594 64.9%	13,342 9.5%	31,342 22.5%	1,916 1.4%
看取りを行った利用者	1)アセスメントの結果	74,085 100.0%	49,159 66.4%	922 1.2%	22,216 30.0%	1,057 1.4%
	2)長期目標	74,085 100.0%	65,823 88.9%	859 1.2%	6,327 8.5%	369 0.5%
	3)短期目標	74,085 100.0%	65,824 88.8%	859 1.2%	6,461 8.7%	205 0.3%
	4)ケアプラン立案	74,085 100.0%	65,117 87.9%	868 1.2%	7,154 9.7%	275 0.4%
	5)介護保険で使えるサービスの種類	74,085 100.0%	64,529 87.1%	876 1.2%	7,490 10.1%	424 0.6%
	6)利用するサービスを自由に選べること	74,085 100.0%	64,234 86.7%	800 1.1%	8,027 10.8%	259 0.3%
	7)サービス提供事業者を自由に選べること	74,085 100.0%	64,082 86.5%	803 1.1%	8,219 11.1%	179 0.2%
	8)ケアマネジャーを選べる(変更できる)こと	74,085 100.0%	64,183 86.6%	838 1.1%	7,464 10.1%	889 1.2%
	9)サービス担当者会議の結果(本人・家族が参加しなかった場合)	74,085 100.0%	55,013 74.3%	746 1.0%	5,346 7.2%	379 0.5%
	10)確定したケアプラン	74,085 100.0%	64,919 87.6%	856 1.2%	7,441 10.0%	103 0.1%
	11)介護サービスの自己負担額	74,085 100.0%	61,655 83.2%	969 1.3%	9,846 13.3%	374 0.5%
介護予防支援事業所	1)アセスメントの結果	3,244 100.0%	1,777 54.8%	1,254 38.7%	17 0.5%	50 1.5%
	2)長期目標	3,244 100.0%	1,728 53.3%	1,299 40.0%	8 0.2%	8 0.2%
	3)短期目標	3,244 100.0%	1,713 52.8%	1,288 39.7%	7 0.2%	15 0.5%
	4)ケアプラン立案	3,244 100.0%	1,756 54.1%	1,287 39.7%	10 0.3%	32 1.0%
	5)介護保険で使えるサービスの種類	3,244 100.0%	1,916 59.1%	1,114 34.3%	26 0.8%	33 1.0%
	6)利用するサービスを自由に選べること	3,244 100.0%	1,925 59.3%	1,095 33.8%	19 0.6%	49 1.6%
	7)サービス提供事業者を自由に選べること	3,244 100.0%	1,914 59.0%	1,111 34.2%	19 0.6%	43 1.3%
	8)ケアマネジャーを選べる(変更できる)こと	3,244 100.0%	1,754 54.1%	1,063 32.8%	30 0.9%	211 6.5%
	9)サービス担当者会議の結果(本人・家族が参加しなかった場合)	3,244 100.0%	1,147 35.4%	913 28.1%	27 0.8%	113 3.5%
	10)確定したケアプラン	3,244 100.0%	1,765 54.4%	1,299 40.0%	10 0.3%	15 0.5%
	11)介護サービスの自己負担額	3,244 100.0%	1,795 55.3%	1,177 36.3%	38 1.2%	54 1.7%

図表 3-26 ケアマネジメントの各プロセスの説明状況 イ. 本人の理解度

	全体	理解している	部分的に理解している	全く理解していない	理解しているが不明	無回答	
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	1) アセスメントの結果	2,391	707	927	222	344	191
	100.0%	29.9%	38.8%	9.3%	14.4%	9.0%	
	2) 長期目標	2,391	811	899	225	302	154
	100.0%	33.9%	37.6%	9.4%	12.6%	6.5%	
	3) 短期目標	2,391	814	902	216	296	163
	100.0%	34.0%	37.7%	9.0%	12.4%	6.8%	
	4) ケアプラン立案	2,391	777	904	227	315	168
	100.0%	32.5%	37.8%	9.5%	13.2%	7.0%	
	5) 介護保険で使えるサービスの種類	2,391	669	918	279	361	164
	100.0%	28.0%	38.4%	11.7%	15.1%	6.9%	
	6) 利用するサービスを自由に選べること	2,391	876	754	268	322	171
100.0%	36.6%	31.5%	11.2%	13.5%	7.2%		
7) サービス提供者を自由に選べること	2,391	892	703	283	338	175	
100.0%	37.3%	29.4%	11.8%	14.1%	7.3%		
8) ケアマネジャーを選べる(変更できる)こと	2,391	867	680	274	368	182	
100.0%	36.3%	28.4%	11.5%	15.2%	7.5%		
9) サービス担当者会議の結果(本人・家族が参加しなかった場合)	2,391	519	560	171	224	917	
100.0%	21.7%	23.4%	7.2%	9.4%	38.4%		
10) 確定したケアプラン	2,391	846	867	217	280	171	
100.0%	35.4%	36.3%	9.1%	12.1%	7.2%		
11) 介護サービスの自己負担額	2,391	799	673	347	358	214	
100.0%	33.4%	28.1%	14.5%	15.0%	9.0%		
入院した利用者	1) アセスメントの結果	194,565	51,092	80,916	18,482	35,882	8,083
	100.0%	26.3%	41.6%	9.5%	18.5%	4.2%	
	2) 長期目標	194,565	58,358	82,842	17,295	31,299	4,772
	100.0%	30.0%	42.6%	8.9%	16.1%	2.5%	
	3) 短期目標	194,565	59,543	81,807	17,069	30,855	5,290
	100.0%	30.6%	42.0%	8.8%	15.9%	2.7%	
	4) ケアプラン立案	194,565	54,669	81,179	18,371	34,714	5,833
	100.0%	28.1%	41.7%	9.4%	17.8%	2.9%	
	5) 介護保険で使えるサービスの種類	194,565	47,739	78,397	23,389	38,038	7,014
	100.0%	24.5%	40.3%	12.0%	19.6%	3.6%	
	6) 利用するサービスを自由に選べること	194,565	66,314	63,488	20,812	37,323	6,828
100.0%	34.1%	32.6%	10.7%	19.2%	3.4%		
7) サービス提供者を自由に選べること	194,565	69,616	59,418	21,535	37,286	6,710	
100.0%	35.8%	30.5%	11.1%	19.2%	3.4%		
8) ケアマネジャーを選べる(変更できる)こと	194,565	68,598	58,083	21,398	37,737	8,749	
100.0%	35.3%	29.9%	11.0%	19.4%	4.5%		
9) サービス担当者会議の結果(本人・家族が参加しなかった場合)	194,565	37,113	48,220	13,914	24,236	71,083	
100.0%	19.1%	24.8%	7.2%	12.5%	36.5%		
10) 確定したケアプラン	194,565	59,870	80,151	17,299	30,922	6,322	
100.0%	30.8%	41.2%	8.9%	15.9%	3.2%		
11) 介護サービスの自己負担額	194,565	56,473	63,493	26,853	38,878	9,869	
100.0%	29.0%	32.6%	13.8%	19.9%	4.7%		
退院した利用者	1) アセスメントの結果	139,582	38,963	57,120	12,794	24,600	6,108
	100.0%	27.9%	40.9%	9.2%	17.6%	4.4%	
	2) 長期目標	139,582	43,322	58,679	12,016	22,403	3,163
	100.0%	31.0%	42.0%	8.6%	16.1%	2.3%	
	3) 短期目標	139,582	43,899	57,993	12,029	21,975	3,887
	100.0%	31.5%	41.5%	8.6%	15.7%	2.8%	
	4) ケアプラン立案	139,582	40,193	58,191	12,786	24,513	3,899
	100.0%	28.8%	41.7%	9.2%	17.6%	2.8%	
	5) 介護保険で使えるサービスの種類	139,582	35,579	55,278	16,739	26,907	5,080
	100.0%	25.5%	39.6%	12.0%	19.3%	3.6%	
	6) 利用するサービスを自由に選べること	139,582	47,915	46,246	14,829	26,013	4,379
100.0%	34.3%	33.1%	10.6%	18.6%	3.1%		
7) サービス提供者を自由に選べること	139,582	50,939	42,429	15,239	26,401	4,594	
100.0%	36.5%	30.4%	10.9%	18.9%	3.3%		
8) ケアマネジャーを選べる(変更できる)こと	139,582	50,888	40,834	15,133	27,131	5,617	
100.0%	36.4%	29.3%	10.8%	19.4%	4.0%		
9) サービス担当者会議の結果(本人・家族が参加しなかった場合)	139,582	27,743	33,811	9,647	17,732	50,649	
100.0%	19.9%	24.2%	6.9%	12.7%	36.3%		
10) 確定したケアプラン	139,582	44,941	56,400	11,383	22,460	4,398	
100.0%	32.2%	40.4%	8.2%	16.1%	3.2%		
11) 介護サービスの自己負担額	139,582	42,582	44,022	18,323	28,128	6,527	
100.0%	30.5%	31.5%	13.1%	20.2%	4.7%		
看取りを行った利用者	1) アセスメントの結果	74,085	7,370	30,112	27,292	8,069	1,243
	100.0%	9.9%	40.6%	36.8%	36.9%	1.0%	
	2) 長期目標	74,085	22,564	14,779	27,471	8,070	1,201
	100.0%	30.5%	19.9%	37.1%	10.9%	1.6%	
	3) 短期目標	74,085	22,690	14,864	27,471	7,973	1,099
	100.0%	30.6%	20.1%	37.1%	10.8%	1.5%	
	4) ケアプラン立案	74,085	22,507	13,475	27,919	8,916	1,239
	100.0%	30.4%	18.2%	37.7%	12.0%	1.7%	
	5) 介護保険で使えるサービスの種類	74,085	7,586	15,475	28,035	21,833	1,156
	100.0%	10.2%	20.9%	37.8%	29.5%	1.6%	
	6) 利用するサービスを自由に選べること	74,085	8,373	14,884	27,836	21,721	1,172
100.0%	11.3%	20.1%	37.7%	29.3%	1.6%		
7) サービス提供者を自由に選べること	74,085	8,918	14,195	27,871	21,858	1,245	
100.0%	12.0%	19.2%	37.6%	29.5%	1.7%		
8) ケアマネジャーを選べる(変更できる)こと	74,085	10,732	12,309	27,809	21,961	1,274	
100.0%	14.5%	16.6%	37.5%	29.6%	1.7%		
9) サービス担当者会議の結果(本人・家族が参加しなかった場合)	74,085	4,727	10,839	26,737	19,692	12,104	
100.0%	6.4%	14.7%	36.1%	26.4%	16.3%		
10) 確定したケアプラン	74,085	8,893	15,729	27,545	21,007	1,111	
100.0%	11.7%	21.2%	37.2%	28.4%	1.5%		
11) 介護サービスの自己負担額	74,085	7,765	13,358	29,158	22,000	1,785	
100.0%	10.5%	18.0%	39.4%	29.7%	2.4%		
介護予防支援事業所	1) アセスメントの結果	3,244	1,939	1,003	20	93	189
	100.0%	59.8%	30.9%	0.6%	2.9%	5.8%	
	2) 長期目標	3,244	2,150	766	16	66	246
	100.0%	66.3%	23.6%	0.5%	2.0%	7.6%	
	3) 短期目標	3,244	2,132	762	16	66	268
	100.0%	65.7%	23.5%	0.5%	2.0%	8.3%	
	4) ケアプラン立案	3,244	1,915	995	25	95	214
	100.0%	59.0%	30.7%	0.8%	2.9%	6.6%	
	5) 介護保険で使えるサービスの種類	3,244	1,617	1,273	29	125	201
	100.0%	49.8%	39.2%	0.9%	3.9%	6.2%	
	6) 利用するサービスを自由に選べること	3,244	2,041	852	31	108	212
100.0%	62.9%	26.3%	1.0%	3.3%	6.5%		
7) サービス提供者を自由に選べること	3,244	2,094	788	33	120	209	
100.0%	64.5%	24.3%	1.0%	3.7%	6.4%		
8) ケアマネジャーを選べる(変更できる)こと	3,244	1,943	730	43	263	295	
100.0%	59.9%	22.5%	1.3%	8.1%	9.2%		
9) サービス担当者会議の結果(本人・家族が参加しなかった場合)	3,244	1,413	636	17	108	1,070	
100.0%	43.6%	19.6%	0.5%	3.3%	33.0%		
10) 確定したケアプラン	3,244	2,037	917	17	71	202	
100.0%	62.8%	28.3%	0.5%	2.2%	6.2%		
11) 介護サービスの自己負担額	3,244	2,205	664	27	116	292	
100.0%	68.0%	20.5%	0.8%	3.6%	7.2%		

図表 3-27 ケアマネジメントの各プロセスの説明状況 ウ. 家族の理解度

	全体	理解している	部分的に理解している	理解していない	理解しているが不明	家族は理解していない	回答数	
入居、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	1) アセスメントの結果	2,391	1,549	367	26	122	82	249
		100.0%	64.7%	15.3%	1.1%	5.1%	3.4%	103%
	2) 長期目標	2,391	1,619	350	17	99	81	229
		100.0%	67.7%	14.6%	0.7%	4.1%	3.4%	94%
	3) 短期目標	2,391	1,619	349	18	97	78	234
		100.0%	67.7%	14.5%	0.8%	4.1%	3.3%	95%
	4) ケアプラン立案	2,391	1,591	376	21	91	76	234
		100.0%	66.5%	15.7%	0.9%	3.8%	3.3%	98%
	5) 介護保険で使えるサービスの種類	2,391	1,467	524	15	83	76	224
		100.0%	61.4%	21.9%	0.6%	3.5%	3.3%	94%
	6) 利用するサービスを自由に選べること	2,391	1,689	300	15	78	76	231
	100.0%	70.6%	12.5%	0.6%	3.3%	3.3%	97%	
7) サービス提供者を自由に選べること	2,391	1,714	267	12	83	78	237	
	100.0%	71.7%	11.2%	0.5%	3.5%	3.3%	99%	
8) ケアマネジャーを選べる(変更できる)こと	2,391	1,682	261	15	107	79	247	
	100.0%	70.3%	10.9%	0.6%	4.5%	3.3%	103%	
9) サービス担当者会議の結果(本人・家族が参加しなかった場合)	2,391	1,065	225	11	80	86	92%	
	100.0%	45.4%	9.4%	0.5%	3.3%	2.7%	38.7%	
10) 確定したケアプラン	2,391	1,693	321	13	76	76	241	
	100.0%	69.8%	13.4%	0.5%	3.2%	3.3%	100%	
11) 介護サービスの自己負担額	2,391	1,710	245	15	78	80	263	
	100.0%	71.5%	10.2%	0.6%	3.3%	3.3%	110%	
入院した利用者	1) アセスメントの結果	194,565	127,209	39,070	1,959	9,936	4,877	11,519
		100.0%	65.4%	20.1%	1.0%	5.1%	2.5%	5.9%
	2) 長期目標	194,565	134,415	34,895	1,473	10,008	4,809	8,969
		100.0%	69.1%	17.9%	0.8%	5.1%	2.5%	4.6%
	3) 短期目標	194,565	134,544	34,947	1,233	9,944	4,809	9,089
		100.0%	69.2%	18.0%	0.6%	5.1%	2.5%	4.7%
	4) ケアプラン立案	194,565	134,392	36,557	1,397	7,763	4,809	9,427
		100.0%	69.1%	18.8%	0.7%	4.0%	2.5%	4.8%
	5) 介護保険で使えるサービスの種類	194,565	123,978	49,324	1,769	6,075	4,809	8,619
		100.0%	63.7%	25.4%	0.9%	3.1%	2.5%	4.4%
	6) 利用するサービスを自由に選べること	194,565	143,395	30,933	1,236	5,739	4,809	9,463
	100.0%	73.7%	15.9%	0.6%	2.9%	2.5%	4.3%	
7) サービス提供者を自由に選べること	194,565	143,556	30,278	1,050	6,253	4,809	8,618	
	100.0%	73.8%	15.6%	0.5%	3.2%	2.5%	4.4%	
8) ケアマネジャーを選べる(変更できる)こと	194,565	143,624	27,069	1,777	7,315	4,771	10,010	
	100.0%	73.8%	13.9%	0.9%	3.8%	2.5%	5.1%	
9) サービス担当者会議の結果(本人・家族が参加しなかった場合)	194,565	87,396	25,250	972	5,732	4,441	70,774	
	100.0%	44.9%	13.0%	0.5%	2.9%	2.3%	36.4%	
10) 確定したケアプラン	194,565	141,919	31,359	1,203	6,018	4,683	9,403	
	100.0%	72.9%	16.1%	0.6%	3.1%	2.4%	4.8%	
11) 介護サービスの自己負担額	194,565	146,313	26,653	1,093	5,877	4,799	10,033	
	100.0%	75.2%	13.7%	0.6%	3.0%	2.5%	5.2%	
退院した利用者	1) アセスメントの結果	139,582	92,471	26,423	1,660	7,029	3,493	8,509
		100.0%	66.2%	18.9%	1.2%	5.0%	2.5%	6.1%
	2) 長期目標	139,582	97,882	23,603	863	7,405	3,549	6,309
		100.0%	70.1%	16.9%	0.6%	5.3%	2.5%	4.5%
	3) 短期目標	139,582	98,129	23,582	674	7,282	3,549	6,387
		100.0%	70.3%	16.9%	0.5%	5.2%	2.5%	4.6%
	4) ケアプラン立案	139,582	97,448	24,577	842	6,359	3,549	6,807
		100.0%	69.8%	17.6%	0.6%	4.6%	2.5%	4.9%
	5) 介護保険で使えるサービスの種類	139,582	90,609	33,403	1,098	4,546	3,549	6,379
		100.0%	64.9%	23.9%	0.8%	3.3%	2.5%	4.9%
	6) 利用するサービスを自由に選べること	139,582	102,665	22,334	756	4,103	3,549	6,179
	100.0%	73.6%	16.0%	0.5%	2.9%	2.5%	4.4%	
7) サービス提供者を自由に選べること	139,582	102,721	21,709	747	4,903	3,549	6,254	
	100.0%	73.6%	15.6%	0.5%	3.3%	2.5%	4.5%	
8) ケアマネジャーを選べる(変更できる)こと	139,582	104,028	17,686	1,059	5,960	3,511	7,349	
	100.0%	74.5%	12.7%	0.8%	4.3%	2.5%	5.3%	
9) サービス担当者会議の結果(本人・家族が参加しなかった場合)	139,582	63,271	17,272	652	4,182	3,223	50,982	
	100.0%	45.3%	12.4%	0.5%	3.0%	2.3%	36.5%	
10) 確定したケアプラン	139,582	103,557	20,712	605	4,664	3,469	6,577	
	100.0%	74.2%	14.8%	0.4%	3.3%	2.5%	4.7%	
11) 介護サービスの自己負担額	139,582	106,773	17,203	552	4,229	3,530	7,299	
	100.0%	76.5%	12.3%	0.4%	3.0%	2.5%	5.2%	
看取りを行った利用者	1) アセスメントの結果	74,085	41,262	30,228	206	516	571	1,299
		100.0%	55.7%	40.8%	0.3%	0.7%	0.8%	1.8%
	2) 長期目標	74,085	37,075	4,921	262	176	502	1,259
		100.0%	50.1%	6.5%	0.4%	0.2%	0.7%	1.7%
	3) 短期目標	74,085	37,279	4,818	189	152	502	1,149
		100.0%	50.3%	6.5%	0.3%	0.2%	0.7%	1.5%
	4) ケアプラン立案	74,085	36,699	5,244	228	249	502	1,169
		100.0%	49.4%	7.1%	0.3%	0.3%	0.7%	1.6%
	5) 介護保険で使えるサービスの種類	74,085	33,880	8,228	95	310	502	1,270
		100.0%	45.7%	11.1%	0.1%	0.4%	0.7%	1.7%
	6) 利用するサービスを自由に選べること	74,085	34,339	7,413	233	234	502	1,369
	100.0%	46.3%	10.0%	0.3%	0.3%	0.7%	1.8%	
7) サービス提供者を自由に選べること	74,085	35,016	6,847	233	181	502	1,307	
	100.0%	47.3%	9.2%	0.3%	0.2%	0.7%	1.8%	
8) ケアマネジャーを選べる(変更できる)こと	74,085	37,652	3,997	231	653	502	1,389	
	100.0%	50.9%	5.4%	0.3%	0.9%	0.7%	1.9%	
9) サービス担当者会議の結果(本人・家族が参加しなかった場合)	74,085	28,392	2,681	60	105	470	1,240	
	100.0%	38.3%	3.6%	0.1%	0.1%	0.6%	1.6%	
10) 確定したケアプラン	74,085	36,195	5,880	168	82	502	1,259	
	100.0%	48.8%	7.9%	0.2%	0.1%	0.7%	1.7%	
11) 介護サービスの自己負担額	74,085	35,967	5,745	32	158	502	1,689	
	100.0%	48.6%	7.8%	0.0%	0.2%	0.7%	2.3%	
介護予防支援事業所	1) アセスメントの結果	3,244	1,589	484	25	486	267	399
		100.0%	49.0%	14.9%	0.8%	15.0%	8.2%	12.1%
	2) 長期目標	3,244	1,521	464	28	513	257	461
		100.0%	46.9%	14.3%	0.9%	15.8%	7.9%	14.2%
	3) 短期目標	3,244	1,507	462	25	515	256	476
		100.0%	46.5%	14.2%	0.8%	15.9%	7.9%	14.6%
	4) ケアプラン立案	3,244	1,504	506	34	504	261	431
		100.0%	46.4%	15.6%	1.0%	15.5%	8.0%	13.4%
	5) 介護保険で使えるサービスの種類	3,244	1,471	643	27	441	256	406
		100.0%	45.3%	19.8%	0.8%	13.6%	7.9%	12.5%
	6) 利用するサービスを自由に選べること	3,244	1,685	423	27	439	257	419
	100.0%	51.9%	13.0%	0.8%	13.5%	7.9%	12.7%	
7) サービス提供者を自由に選べること	3,244	1,694	402	21	456	258	413	
	100.0%	52.2%	12.4%	0.6%	14.1%	8.0%	12.7%	
8) ケアマネジャーを選べる(変更できる)こと	3,244	1,564	378	28	554	257	463	
	100.0%	48.2%	11.7%	0.9%	17.1%	7.9%	14.3%	
9) サービス担当者会議の結果(本人・家族が参加しなかった場合)	3,244	1,034	360	25	474	221	1,139	
	100.0%	31.9%	11.1%	0.8%	14.6%	6.8%	34.6%	
10) 確定したケアプラン	3,244	1,586	480	25	485	259	439	
	100.0%	48.9%	14.2%	0.8%	15.0%	8.0%	13.3%	
11) 介護サービスの自己負担額	3,244	1,708	358	30	455	254	439	
	100.0%	52.7%	11.0%	0.9%	14.0%	7.8%	13.5%	

図表 3-28 この利用者においてアセスメントで重視している（した）点

		全体	本人が困っていること	家族が困っていること、心配していること	本人が希望する生活や介護サービス	家族が希望する生活や介護サービス	本人の生活歴(大事にしてきたこと、こだわり)	本人の生活状況	本人の価値観	認知症の診断名(原因疾患)	認知症の重症度	認知機能障害の特徴
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	特に重視している点	2,391 100.0%	1,828 76.5%	1,494 62.5%	1,615 67.5%	981 41.0%	701 29.3%	819 34.3%	785 32.8%	126 5.3%	235 9.8%	156 6.5%
	うち把握しづらいこと(把握するのが難しいこと)	2,391 100.0%	385 16.1%	151 6.3%	336 14.1%	130 5.4%	183 7.7%	150 6.3%	357 14.9%	47 2.0%	91 3.8%	51 2.1%
入院した利用者	特に重視している点	194,565 100.0%	149,042 76.6%	133,471 68.8%	132,132 67.9%	85,481 43.9%	51,872 26.7%	58,887 30.3%	61,269 31.5%	5,940 3.1%	13,479 6.9%	9,200 4.7%
	うち把握しづらいこと(把握するのが難しいこと)	194,565 100.0%	30,343 15.6%	12,195 6.3%	28,342 14.6%	8,846 4.5%	14,809 7.6%	10,440 5.4%	28,420 14.6%	2,709 1.4%	4,066 2.1%	3,821 2.0%
退院した利用者	特に重視している点	139,582 100.0%	105,810 75.8%	95,818 68.6%	95,621 68.5%	64,339 46.1%	40,386 28.9%	41,624 29.8%	45,082 32.3%	3,806 2.7%	8,326 6.0%	7,753 5.6%
	うち把握しづらいこと(把握するのが難しいこと)	139,582 100.0%	22,194 15.9%	8,358 6.0%	21,473 15.4%	6,013 4.3%	11,885 8.5%	6,986 5.0%	21,183 15.2%	1,487 1.1%	2,144 1.5%	3,048 2.2%
看取りを行った利用者	特に重視している点	74,085 100.0%	41,601 56.2%	66,698 90.0%	40,452 54.6%	60,870 82.2%	36,590 49.4%	5,797 7.8%	22,954 31.0%	653 0.9%	1,529 2.1%	756 1.0%
	うち把握しづらいこと(把握するのが難しいこと)	74,085 100.0%	5,557 7.5%	1,866 2.5%	7,568 10.2%	1,516 2.0%	3,076 4.2%	969 1.3%	4,453 6.0%	54 0.1%	459 0.6%	101 0.1%
介護予防支援事業所	特に重視している点	3,244 100.0%	2,789 86.0%	1,276 39.3%	2,428 75.5%	707 21.8%	1,128 34.8%	1,613 49.7%	1,194 36.8%	101 3.1%	101 3.1%	104 3.2%
	うち把握しづらいこと(把握するのが難しいこと)	3,244 100.0%	189 5.8%	227 7.0%	176 5.4%	149 4.6%	165 5.1%	176 5.4%	358 11.0%	47 1.4%	71 2.2%	47 1.4%

		行動・心理症状(BPSD)の有無	行動・心理症状(BPSD)が生じる要因	身体の健康状態(睡眠、排泄、水分摂取量、摂食・嚥下、栄養・痛み、その他の身体機能・身体症状・身体疾患等)	手法的日常生活動作(IADL)	身体的日常生活動作(ADL)	社会との関わり、社会参加や対人関係の状況	居住環境	経済状況	家族状況・介護力	その他	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	特に重視している点	257 10.7%	213 8.9%	1,056 44.2%	318 13.3%	577 24.1%	623 26.1%	314 13.1%	518 21.7%	767 32.1%	28 1.2%	108 4.5%
	うち把握しづらいこと(把握するのが難しいこと)	99 4.1%	122 5.1%	194 8.1%	70 2.9%	50 2.1%	192 8.0%	44 1.8%	341 14.3%	194 8.1%	15 0.6%	1,031 43.1%
入院した利用者	特に重視している点	15,347 7.9%	15,769 8.1%	110,950 57.0%	24,564 12.6%	50,781 26.1%	38,258 19.7%	32,578 16.7%	44,575 22.9%	81,929 42.1%	2,456 1.3%	1,814 0.9%
	うち把握しづらいこと(把握するのが難しいこと)	4,834 2.5%	8,997 4.6%	17,332 8.9%	4,003 2.1%	4,000 2.1%	14,577 7.5%	3,003 1.5%	28,072 14.4%	20,399 10.5%	1,794 0.9%	80,530 41.4%
退院した利用者	特に重視している点	10,761 7.7%	11,038 7.9%	80,119 57.4%	17,591 12.6%	36,699 26.3%	27,283 19.5%	22,969 16.5%	31,296 22.4%	59,417 42.6%	2,068 1.5%	988 0.7%
	うち把握しづらいこと(把握するのが難しいこと)	4,059 2.9%	6,747 4.8%	12,627 9.0%	3,009 2.2%	3,118 2.2%	10,039 7.2%	2,224 1.6%	19,844 14.2%	14,965 10.7%	1,566 1.1%	57,140 40.9%
看取りを行った利用者	特に重視している点	7,048 9.5%	1,033 1.4%	19,155 25.9%	2,044 2.8%	5,943 8.0%	3,075 4.2%	4,080 5.5%	35,145 47.4%	42,929 57.9%	1,056 1.4%	744 1.0%
	うち把握しづらいこと(把握するのが難しいこと)	355 0.5%	480 0.6%	3,223 4.4%	291 0.4%	673 0.9%	1,634 2.2%	605 0.8%	8,583 11.6%	8,396 11.3%	690 0.9%	50,596 68.3%
介護予防支援事業所	特に重視している点	130 4.0%	119 3.7%	1,414 43.8%	601 18.5%	796 24.5%	1,179 36.3%	521 16.1%	676 20.8%	812 25.0%	41 1.3%	131 4.0%
	うち把握しづらいこと(把握するのが難しいこと)	71 2.2%	90 2.8%	272 8.4%	68 2.1%	55 1.7%	262 8.1%	47 1.4%	477 14.7%	340 10.5%	26 0.8%	1,593 49.1%

図表 3-29 アセスメントの結果、新たに医療機関の受診が必要と考えたことの有無

	全体	ある	ない	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	2,391 100.0%	499 20.9%	1,786 74.7%	106 4.4%
入院した利用者	194,565 100.0%	47,646 24.5%	145,418 74.7%	1,502 0.8%
退院した利用者	139,582 100.0%	32,952 23.6%	105,722 75.7%	908 0.7%
看取りを行った利用者	74,085 100.0%	11,760 15.9%	61,654 83.2%	672 0.9%
介護予防支援事業所	3,244 100.0%	590 18.2%	2,531 78.0%	123 3.8%

図表 3-30 医療機関の受診が必要と考えた理由【4(4)「ある」回答者限定質問】

	全体	認知症の症状等が見られ、専門医の診断が必要	身体的不調により対応が必要	その他	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	499 100.0%	219 43.9%	274 54.9%	54 10.8%	13 2.6%
入院した利用者	47,646 100.0%	15,576 32.7%	33,350 70.0%	4,863 10.2%	584 1.2%
退院した利用者	32,952 100.0%	9,629 29.2%	23,307 70.7%	4,028 12.2%	347 1.1%
看取りを行った利用者	11,760 100.0%	6,728 57.2%	4,939 42.0%	472 4.0%	401 3.4%
介護予防支援事業所	590 100.0%	181 30.7%	428 72.5%	54 9.2%	19 3.2%

図表 3-31 専門医の受診【4(4)「ある」回答者限定質問】

	全体	受診につなげた	受診につなげていない	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	499 100.0%	323 64.7%	167 33.5%	9 1.8%
入院した利用者	47,646 100.0%	36,840 77.3%	10,277 21.6%	529 1.1%
退院した利用者	32,952 100.0%	24,653 74.8%	7,952 24.1%	347 1.1%
看取りを行った利用者	11,760 100.0%	10,556 89.8%	1,180 10.0%	24 0.2%
介護予防支援事業所	590 100.0%	402 68.1%	172 29.2%	16 2.7%

図表 3-32 受診につなげていない理由【「受診につなげていない」回答者限定質問】

	全体	本人が受診を希望しないため	家族が受診を希望しないため	本人の意思決定が困難のため	通院が困難であるため	地域に専門の医師がいないため	予約がとりにくい	主治医が必要ないと考えたため	今後受診する予定である	その他	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	167 100.0%	76 45.5%	72 43.1%	15 9.0%	14 8.4%	6 3.6%	1 0.6%	23 13.8%	25 15.0%	23 13.8%	2 1.2%
入院した利用者	10,277 100.0%	3,486 33.9%	3,335 32.4%	1,452 14.1%	1,829 17.8%	661 6.4%	444 4.3%	1,911 18.6%	1,832 17.8%	2,252 21.9%	431 4.2%
退院した利用者	7,952 100.0%	2,354 29.6%	2,240 28.2%	1,104 13.9%	1,380 17.3%	350 4.4%	280 3.5%	1,713 21.5%	1,436 18.1%	1,861 23.4%	442 5.6%
看取りを行った利用者	1,180 100.0%	569 48.2%	228 19.3%	124 10.5%	124 10.5%	82 6.9%	0 0.0%	96 8.2%	112 9.5%	367 31.1%	49 4.1%
介護予防支援事業所	172 100.0%	89 51.7%	30 17.4%	6 3.5%	16 9.3%	13 7.6%	2 1.2%	24 14.0%	34 19.8%	26 15.1%	9 5.2%

図表 3-33 本人の希望を聞き自己決定してもらおう上で、行った支援

	全体	本人が理解出来るように時間をかけてわかりやすく、丁寧に受け入れやすいように説明した	家族・後見人を通じて理解してもらおうようにした	本人の考え方や気持ちを理解するように努めた	ケアマネジャー（自分）以外の視点で関わるように努めた	その他	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	2,391 100.0%	460 19.2%	263 11.0%	439 18.4%	68 2.8%	35 1.5%	1,713 71.6%
入院した利用者	194,565 100.0%	41,422 21.3%	28,416 14.6%	39,948 20.5%	8,510 4.4%	4,143 2.1%	131,528 67.6%
退院した利用者	139,582 100.0%	29,052 20.8%	18,631 13.3%	27,810 19.9%	5,293 3.8%	2,635 1.9%	96,011 68.8%
看取りを行った利用者	74,085 100.0%	10,414 14.1%	9,184 12.4%	5,928 8.0%	1,198 1.6%	401 0.5%	60,353 81.5%
介護予防支援事業所	3,244 100.0%	734 22.6%	235 7.2%	677 20.9%	109 3.4%	24 0.7%	2,314 71.3%

図表 3-34 本人の希望を聞き自己決定してもらおう上で、行った支援【4(4)「ある」回答者限定質問】

	全体	本人が理解出来るように時間をかけてわかりやすく、丁寧に受け入れやすいように説明した	家族・後見人を通じて理解してもらおうようにした	本人の考え方や気持ちを理解するように努めた	ケアマネジャー（自分）以外の視点で関わるように努めた	その他	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	499 100.0%	318 63.7%	201 40.3%	301 60.3%	48 9.6%	32 6.4%	15 3.0%
入院した利用者	47,646 100.0%	30,263 63.5%	22,652 47.5%	29,375 61.7%	6,447 13.5%	2,888 6.1%	853 1.8%
退院した利用者	32,952 100.0%	21,379 64.9%	15,263 46.3%	20,806 63.1%	4,113 12.5%	2,178 6.6%	352 1.1%
看取りを行った利用者	11,760 100.0%	9,310 79.2%	8,270 70.3%	4,654 39.6%	1,150 9.8%	293 2.5%	119 1.0%
介護予防支援事業所	590 100.0%	436 73.9%	164 27.8%	387 65.6%	68 11.5%	17 2.9%	25 4.2%

図表 3-35 ケアプラン新規作成・変更（平成 30 年 9 月中）

	全体	9月中に新規作成した	9月中に変更した	9月中は新規作成も変更もしていない	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	2,391 100.0%	175 7.3%	427 17.9%	1,670 69.8%	150 6.3%
入院した利用者	194,565 100.0%	21,598 11.1%	48,442 24.9%	122,860 63.1%	5,971 3.1%
退院した利用者	139,582 100.0%	16,617 11.9%	34,313 24.6%	86,856 62.2%	4,333 3.1%
看取りを行った利用者	74,085 100.0%	9,672 13.1%	6,948 9.4%	55,052 74.3%	3,134 4.2%
介護予防支援事業所	3,244 100.0%	290 8.9%	449 13.8%	2,367 73.0%	183 5.6%

図表 3-36 要介護認定の更新・区分変更の結果を踏まえた変更であったか【「9月中に変更した」回答者限定質問】

	全体	はい	いいえ	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	427 100.0%	184 43.1%	221 51.8%	22 5.2%
入院した利用者	48,442 100.0%	19,351 39.9%	27,834 57.5%	1,258 2.6%
退院した利用者	34,313 100.0%	13,061 38.1%	20,201 58.9%	1,050 3.1%
看取りを行った利用者	6,948 100.0%	2,557 36.8%	4,142 59.6%	250 3.6%
介護予防支援事業所	449 100.0%	202 45.0%	224 49.9%	23 5.1%

図表 3-37 前回のケアプラン見直し時期【「9月中は新規作成も変更もしていない」回答者限定質問】

	全体	2016年以前	2017年	2018年1～3月	2018年4～6月	2018年7～9月	2018年10～12月	2018年月不明	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	1,670 100.0%	18 1.1%	177 10.6%	196 11.7%	509 30.5%	481 28.8%	54 3.2%	3 0.2%	232 13.9%
入院した利用者	122,860 100.0%	244 0.2%	8,058 6.6%	11,919 9.7%	37,089 30.2%	46,958 38.2%	3,704 3.0%	291 0.2%	14,598 11.9%
退院した利用者	86,856 100.0%	236 0.3%	5,875 6.8%	9,004 10.4%	24,991 28.8%	33,279 38.3%	2,564 3.0%	77 0.1%	10,830 12.5%
看取りを行った利用者	55,052 100.0%	30 0.1%	3,639 6.6%	834 1.5%	16,187 29.4%	6,297 11.4%	409 0.7%	0 0.0%	27,656 50.2%
介護予防支援事業所	2,367 100.0%	17 0.7%	297 12.5%	292 12.3%	622 26.3%	530 22.4%	77 3.3%	2 0.1%	530 22.4%

図表 3-38 直近のケアプラン作成・変更にあたって、必要な情報を他職種から入手した時期

	全体	継続ケースの場合、日常的に把握していた	サービス担当者会議開催前に連絡し入手した	サービス担当者会議を開催（他職種からの書面含む）した際に入手した	その他	情報は得ていない	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	2,391 100.0%	1,328 55.5%	587 24.6%	232 9.7%	71 3.0%	40 1.7%	133 5.6%
入院した利用者	194,565 100.0%	103,964 53.4%	53,436 27.5%	19,856 10.2%	11,921 6.1%	1,536 0.8%	3,852 2.0%
退院した利用者	139,582 100.0%	72,312 51.8%	40,768 29.2%	14,379 10.3%	8,296 5.9%	932 0.7%	2,895 2.1%
看取りを行った利用者	74,085 100.0%	21,639 29.2%	7,416 10.0%	26,669 36.0%	16,183 21.8%	24 0.0%	2,155 2.9%
介護予防支援事業所	3,244 100.0%	1,700 52.4%	813 25.1%	321 9.9%	134 4.1%	111 3.4%	165 5.1%

図表 3-39 現在のケアプランのサービス種類の希望・提案

	全体	利用者が現在のサービスを希望	家族が現在のサービスを希望	ケアマネジャーが現在のサービスを提案	その他	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	2,391 100.0%	1,758 73.5%	1,599 66.9%	735 30.7%	107 4.5%	125 5.2%
入院した利用者	194,565 100.0%	129,361 66.5%	140,228 72.1%	78,510 40.4%	16,854 8.7%	3,719 1.9%
退院した利用者	139,582 100.0%	93,427 66.9%	102,845 73.7%	59,189 42.4%	12,180 8.7%	2,403 1.7%
看取りを行った利用者	74,085 100.0%	30,717 41.5%	60,206 81.3%	38,052 51.4%	20,622 27.8%	2,285 3.1%
介護予防支援事業所	3,244 100.0%	2,913 89.8%	1,211 37.3%	969 29.9%	125 3.9%	140 4.3%

図表 3-40 現在のケアプランのサービス提供事業所の選択

	全体	利用者が現在の事業所を希望	家族が現在の事業所を希望	ケアマネジャーが現在の事業所を提案	その他	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	2,391 100.0%	1,472 61.6%	1,318 55.1%	823 34.4%	136 5.7%	126 5.3%
入院した利用者	194,565 100.0%	109,095 56.1%	111,370 57.2%	80,447 41.3%	18,065 9.3%	4,452 2.3%
退院した利用者	139,582 100.0%	76,590 54.9%	80,034 57.3%	60,130 43.1%	13,449 9.6%	3,075 2.2%
看取りを行った利用者	74,085 100.0%	26,861 36.3%	56,372 76.1%	50,034 67.5%	20,311 27.4%	2,351 3.2%
介護予防支援事業所	3,244 100.0%	2,387 73.6%	794 24.5%	1,167 36.0%	170 5.2%	140 4.3%

図表 3-41 サービス担当者会議の出欠状況

		全体	出席	欠席	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	1)本人	2,391	2,087	69	235
		100.0%	87.3%	2.9%	9.8%
	2)家族	2,391	1,753	355	283
		100.0%	73.3%	14.8%	11.8%
	3)主治医	2,391	98	1,954	339
		100.0%	4.1%	81.7%	14.2%
	4)～7)他のサービス種別等計	9,564	3,344	462	5,758
		100.0%	35.0%	4.8%	60.2%
入院した利用者	1)本人	194,565	173,265	11,472	9,829
		100.0%	89.1%	5.9%	5.1%
	2)家族	194,565	156,526	23,169	14,870
		100.0%	80.4%	11.9%	7.6%
	3)主治医	194,565	24,958	152,680	16,927
		100.0%	12.8%	78.5%	8.7%
	4)～7)他のサービス種別等計	17,362	7,496	907	8,959
		100.0%	43.2%	5.2%	51.6%
退院した利用者	1)本人	139,582	124,954	8,034	6,594
		100.0%	89.5%	5.8%	4.7%
	2)家族	139,582	114,199	15,840	9,543
		100.0%	81.8%	11.3%	6.8%
	3)主治医	139,582	19,746	108,525	11,312
		100.0%	14.1%	77.7%	8.1%
	4)～7)他のサービス種別等計	10,033	4,414	701	4,918
		100.0%	44.0%	7.0%	49.0%
看取りを行った利用者	1)本人	74,085	56,433	15,507	2,145
		100.0%	76.2%	20.9%	2.9%
	2)家族	74,085	70,573	1,105	2,407
		100.0%	95.3%	1.5%	3.2%
	3)主治医	74,085	24,072	47,575	2,438
		100.0%	32.5%	64.2%	3.3%
	4)～7)他のサービス種別等計	12,893	8,834	114	3,945
		100.0%	68.5%	0.9%	30.6%
介護予防支援事業所	1)本人	3,244	2,962	26	256
		100.0%	91.3%	0.8%	7.9%
	2)家族	3,244	1,549	1,291	404
		100.0%	47.7%	39.8%	12.5%
	3)主治医	3,244	66	2,761	417
		100.0%	2.0%	85.1%	12.9%
	4)～7)他のサービス種別等計	12,976	3,159	293	9,524
		100.0%	24.3%	2.3%	73.4%

図表 3-42 ケアマネジャーからの意見照会の有無【「欠席した」回答者限定質問】

		全体	有	無	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	3)主治医	1,954	615	931	408
		100.0%	31.5%	47.6%	20.9%
	4)～7)他のサービス種別等計	462	362	54	46
		100.0%	78.4%	11.7%	10.0%
入院した利用者	3)主治医	152,680	59,143	61,688	31,850
		100.0%	38.7%	40.4%	20.9%
	4)～7)他のサービス種別等計	907	684	127	95
		100.0%	75.5%	14.1%	10.5%
退院した利用者	3)主治医	108,525	43,731	44,813	19,980
		100.0%	40.3%	41.3%	18.4%
	4)～7)他のサービス種別等計	701	522	118	61
		100.0%	74.4%	16.8%	8.7%
看取りを行った利用者	3)主治医	47,575	11,145	4,292	32,138
		100.0%	23.4%	9.0%	67.6%
	4)～7)他のサービス種別等計	114	93	14	6
		100.0%	81.9%	12.5%	5.6%
介護予防支援事業所	3)主治医	2,761	615	1,624	522
		100.0%	22.3%	58.8%	18.9%
	4)～7)他のサービス種別等計	293	182	66	45
		100.0%	62.1%	22.5%	15.4%

図表 3-43 事業所等からケアマネジャーへの回答の有無【「欠席した」回答者限定質問】

		全体	有	無	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	3)主治医	1,954	494	710	750
		100.0%	25.3%	36.3%	38.4%
	4)～7)他のサービス種別等計	462	346	56	60
		100.0%	74.9%	12.1%	13.0%
入院した利用者	3)主治医	152,680	45,945	46,284	60,452
		100.0%	30.1%	30.3%	39.6%
	4)～7)他のサービス種別等計	907	659	125	123
		100.0%	72.7%	13.7%	13.5%
退院した利用者	3)主治医	108,525	34,281	33,118	41,125
		100.0%	31.6%	30.5%	37.9%
	4)～7)他のサービス種別等計	701	483	116	101
		100.0%	68.9%	16.6%	14.5%
看取りを行った利用者	3)主治医	47,575	8,915	4,032	34,629
		100.0%	18.7%	8.5%	72.8%
	4)～7)他のサービス種別等計	114	77	16	21
		100.0%	67.5%	14.2%	18.3%
介護予防支援事業所	3)主治医	2,761	483	1,105	1,173
		100.0%	17.5%	40.0%	42.5%
	4)～7)他のサービス種別等計	293	183	57	53
		100.0%	62.5%	19.5%	18.1%

図表 3-44 サービス担当者会議の協議内容

	全体	本人の意向の 確認	家族の意向の 確認	ケアプラン原 案に対する協 議	サービス提供 状況の報告、 共有	サービス提 供、支援内容 に関する調整
入院、退院、看取りのい ずれにも該当しない利用者	2,391 100.0%	1,982 82.9%	1,752 73.3%	1,772 74.1%	1,801 75.3%	1,468 61.4%
入院した利用者	194,565 100.0%	160,659 82.6%	153,761 79.0%	148,572 76.4%	129,811 66.7%	128,958 66.3%
退院した利用者	139,582 100.0%	115,307 82.6%	112,103 80.3%	106,876 76.6%	95,117 68.1%	95,173 68.2%
看取りを行った利用者	74,085 100.0%	43,035 58.1%	69,590 93.9%	28,661 38.7%	63,524 85.7%	64,068 86.5%
介護予防支援事業所	3,244 100.0%	2,921 90.0%	1,611 49.7%	2,574 79.3%	2,372 73.1%	2,109 65.0%

	利用者の状態 の報告、共有	ケアプラン変 更の必要性に 関する協議	ケアプランの 変更にかかわ らず、課題の 解決に向けた 話し合い	利用者の家族 を事由とした、 課題の解決に ついての話し 合い	その他	無回答
入院、退院、看取りのい ずれにも該当しない利用者	1,878 78.5%	977 40.9%	832 34.8%	383 16.0%	54 2.3%	231 9.7%
入院した利用者	159,915 82.2%	75,920 39.0%	69,652 35.8%	35,713 18.4%	5,833 3.0%	9,406 4.8%
退院した利用者	116,862 83.7%	54,372 39.0%	50,869 36.4%	26,169 18.7%	4,316 3.1%	6,236 4.5%
看取りを行った利用者	63,564 85.8%	51,760 69.9%	35,402 47.8%	29,830 40.3%	13,752 18.6%	2,034 2.7%
介護予防支援事業所	2,636 81.3%	1,145 35.3%	1,122 34.6%	301 9.3%	56 1.7%	258 8.0%

図表 3-45 サービス担当者会議の協議の状況

	全体	多職種から積 極的な発言、 提案があった	参加者による 活発な協議、 意見交換を経 て合意された	一部の職種 のみが発言し、 議論に参加し ていた	報告、連絡事 項のみが共有 され、そのまま 承認された	その他	無回答
入院、退院、看取りのい ずれにも該当しない利用者	2,391 100.0%	1,028 43.0%	1,445 60.4%	62 2.6%	444 18.6%	42 1.8%	258 10.8%
入院した利用者	194,565 100.0%	100,414 51.6%	125,489 64.5%	6,152 3.2%	31,573 16.2%	4,704 2.4%	11,210 5.8%
退院した利用者	139,582 100.0%	69,627 49.9%	90,946 65.2%	4,482 3.2%	23,266 16.7%	3,604 2.6%	7,319 5.2%
看取りを行った利用者	74,085 100.0%	60,870 82.2%	23,264 31.4%	718 1.0%	23,846 32.2%	13,218 17.8%	2,409 3.3%
介護予防支援事業所	3,244 100.0%	1,161 35.8%	2,104 64.9%	65 2.0%	586 18.1%	42 1.3%	304 9.4%

図表 3-46 サービス担当者会議を開催していない理由

	全体	要介護認定の更新・区分変更を行わなかった	ケアプランの変更がなかった	利用者・家族との日程調整がつかなかった	他事業所との日程調整がつかなかった	ケアマネジャーが多忙のため開催できなかった	その他	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	2,391 100.0%	75 3.1%	153 6.4%	23 1.0%	28 1.2%	3 0.1%	44 1.8%	2,166 90.6%
入院した利用者	194,565 100.0%	5,905 3.0%	8,993 4.6%	3,380 1.7%	3,588 1.8%	134 0.1%	4,833 2.5%	176,621 90.8%
退院した利用者	139,582 100.0%	2,774 2.0%	5,809 4.2%	1,711 1.2%	2,355 1.7%	207 0.1%	3,136 2.2%	128,197 91.8%
看取りを行った利用者	74,085 100.0%	698 0.9%	1,102 1.5%	124 0.2%	218 0.3%	0 0.0%	12,751 17.2%	59,971 80.9%
介護予防支援事業所	3,244 100.0%	114 3.5%	184 5.7%	23 0.7%	24 0.7%	6 0.2%	63 1.9%	2,927 90.2%

図表 3-47 利用者についてのサービス担当者会議の開催回数

	全体	0回	1回	2回	3回	4回	5回以上	無回答	平均(回)	標準偏差	
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	平成29年10月～平成30年9月	2,391 100.0%	102 4.3%	1,030 43.1%	662 27.7%	215 9.0%	90 3.8%	82 3.4%	210 8.8%	2.3	6.1
	平成30年9月中	2,391 100.0%	1,564 65.4%	404 16.9%	23 1.0%	11 0.5%	4 0.2%	13 0.5%	372 15.6%	0.3	0.7
入院した利用者	平成29年10月～平成30年9月	194,565 100.0%	4,985 2.6%	57,494 29.6%	61,109 31.4%	32,528 16.7%	15,742 8.1%	13,280 6.8%	9,427 4.8%	2.6	4.3
	平成30年9月中	194,565 100.0%	119,280 61.3%	49,848 25.6%	3,951 2.0%	1,260 0.6%	736 0.4%	562 0.3%	18,929 9.7%	0.4	0.7
退院した利用者	平成29年10月～平成30年9月	139,582 100.0%	3,551 2.5%	41,286 29.6%	44,707 32.0%	22,530 16.1%	11,209 8.0%	9,888 7.1%	6,411 4.6%	2.6	4.4
	平成30年9月中	139,582 100.0%	83,624 59.9%	36,058 25.8%	3,870 2.8%	1,087 0.8%	389 0.3%	439 0.3%	14,115 10.1%	0.4	0.7
看取りを行った利用者	平成29年10月～平成30年9月	74,085 100.0%	1,406 1.9%	7,800 10.5%	21,339 28.8%	35,485 47.9%	1,940 2.6%	3,428 4.6%	2,688 3.6%	2.8	3.0
	平成30年9月中	74,085 100.0%	42,855 57.8%	11,293 15.2%	2,058 2.8%	881 1.2%	72 0.1%	189 0.3%	16,737 22.6%	0.3	0.7
介護予防支援事業所	平成29年10月～平成30年9月	3,244 100.0%	148 4.6%	1,775 54.7%	707 21.8%	163 5.0%	49 1.5%	125 3.9%	277 8.5%	2.5	6.8
	平成30年9月中	3,244 100.0%	2,158 66.5%	451 13.9%	39 1.2%	17 0.5%	12 0.4%	32 1.0%	535 16.5%	0.3	0.9

図表 3-48 利用者の家族のためだけに連絡・相談することはあるか

	全体	はい	いいえ	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	2,391 100.0%	1,156 48.3%	1,106 46.3%	129 5.4%
入院した利用者	194,565 100.0%	118,004 60.7%	74,725 38.4%	1,836 0.9%
退院した利用者	139,582 100.0%	81,239 58.2%	57,093 40.9%	1,251 0.9%
看取りを行った利用者	74,085 100.0%	63,757 86.1%	9,435 12.7%	894 1.2%
介護予防支援事業所	3,244 100.0%	1,123 34.6%	1,966 60.6%	155 4.8%

図表 3-49 連絡・相談する家族の状況

	全体	同居している 家族	別居している 家族(二世帯 同居含む)	本人に関与す る家族はいな い	無回答
入院、退院、看取りのい ずれにも該当しない利用者	1,156 100.0%	751 65.0%	392 33.9%	9 0.8%	4 0.3%
入院した利用者	118,004 100.0%	79,876 67.7%	37,343 31.6%	281 0.2%	504 0.4%
退院した利用者	81,239 100.0%	55,034 67.7%	25,641 31.6%	127 0.2%	437 0.5%
看取りを行った利用者	63,757 100.0%	46,328 72.7%	17,429 27.3%	0 0.0%	0 0.0%
介護予防支援事業所	1,123 100.0%	531 47.3%	573 51.0%	13 1.2%	6 0.5%

図表 3-50 家族の居住地（利用者宅からの最短の所要時間）【「別居している家族（二世帯同居含む）」回答者限定質問】

	全体	二世帯同居	徒歩で5分以 内	何らかの交通 手段で30分以 内(徒歩のみ を含む)	何らかの交通 手段で1時間 以内	1時間より時 間を要する	無回答
入院、退院、看取りのい ずれにも該当しない利用者	392 100.0%	10 2.6%	41 10.5%	162 41.3%	63 16.1%	108 27.6%	8 2.0%
入院した利用者	37,343 100.0%	1,475 4.0%	4,493 12.0%	14,950 40.0%	7,888 21.1%	8,195 21.9%	342 0.9%
退院した利用者	25,641 100.0%	1,167 4.6%	3,112 12.1%	10,580 41.3%	5,670 22.1%	5,057 19.7%	55 0.2%
看取りを行った利用者	17,429 100.0%	32 0.2%	620 3.6%	14,606 83.8%	743 4.3%	1,390 8.0%	38 0.2%
介護予防支援事業所	573 100.0%	17 3.0%	58 10.1%	185 32.3%	106 18.5%	192 33.5%	15 2.6%

図表 3-51 利用者の家族のみに連絡・相談する場合の内容

	全体	家族の意向の確認	家族介護者の健康状態の把握	家族の状況に関する確認	次月の計画に関するサービスの確認と調整	本人と家族の意向が異なる場合の調整
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	1,156 100.0%	883 76.4%	483 41.8%	427 36.9%	579 50.1%	262 22.7%
入院した利用者	118,004 100.0%	94,844 80.4%	55,928 47.4%	54,396 46.1%	62,962 53.4%	26,917 22.8%
退院した利用者	81,239 100.0%	63,375 78.0%	40,063 49.3%	35,984 44.3%	42,859 52.8%	18,558 22.8%
看取りを行った利用者	63,757 100.0%	61,048 95.8%	25,187 39.5%	51,844 81.3%	20,219 31.7%	15,851 24.9%
介護予防支援事業所	1,123 100.0%	861 76.7%	362 32.2%	373 33.2%	253 22.5%	276 24.6%

	本人や将来に対する不安についての相談	家族に対する労い	不満への対応（サービスに対して、現状の介護について、本人等について）	介護に対する意識の確認とはたらきかけ	その他	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	399 34.5%	371 32.1%	235 20.3%	199 17.2%	77 6.7%	13 1.1%
入院した利用者	48,757 41.3%	46,938 39.8%	24,059 20.4%	27,673 23.5%	7,260 6.2%	892 0.8%
退院した利用者	33,135 40.8%	32,660 40.2%	16,851 20.7%	20,641 25.4%	5,006 6.2%	597 0.7%
看取りを行った利用者	23,989 37.6%	50,544 79.3%	4,421 6.9%	8,131 12.8%	787 1.2%	110 0.2%
介護予防支援事業所	399 35.5%	265 23.6%	123 11.0%	191 17.0%	84 7.5%	27 2.4%

図表 3-52 現在（直近数か月程度）の本人を除く家族への訪問頻度

	全体	月1回より多い	月1程度	数か月に1回	実施していない	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	1,156 100.0%	119 10.3%	546 47.2%	165 14.3%	317 27.4%	9 0.8%
入院した利用者	118,004 100.0%	28,903 24.5%	46,758 39.6%	12,237 10.4%	29,338 24.9%	767 0.7%
退院した利用者	81,239 100.0%	20,386 25.1%	31,610 38.9%	8,911 11.0%	19,919 24.5%	412 0.5%
看取りを行った利用者	63,757 100.0%	8,760 13.7%	22,761 35.7%	1,095 1.7%	30,854 48.4%	287 0.5%
介護予防支援事業所	1,123 100.0%	46 4.1%	163 14.5%	389 34.6%	517 46.0%	8 0.7%

図表 3-53 訪問以外の方法

		全体	週1回以上	隔週	月1回	2ヶ月に1回	3ヶ月に1回	していない	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	ア. 電話	1,156 100.0%	127 11.0%	146 12.6%	560 48.4%	79 6.8%	95 8.2%	76 6.6%	73 6.3%
	イ. FAX	1,156 100.0%	10 0.9%	3 0.3%	9 0.8%	2 0.2%	7 0.6%	645 55.8%	480 41.5%
	ウ. メール・SNS等	1,156 100.0%	28 2.4%	32 2.8%	64 5.5%	12 1.0%	17 1.5%	572 49.5%	431 37.3%
	エ. その他	1,156 100.0%	4 0.3%	5 0.4%	15 1.3%	3 0.3%	11 1.0%	365 31.6%	753 65.1%
入院した利用者	ア. 電話	118,004 100.0%	28,424 24.1%	21,897 18.6%	44,530 37.7%	6,633 5.6%	6,889 5.8%	4,764 4.0%	4,867 4.1%
	イ. FAX	118,004 100.0%	3,986 3.4%	112 0.1%	483 0.4%	128 0.1%	1,435 1.2%	65,720 55.7%	46,142 39.1%
	ウ. メール・SNS等	118,004 100.0%	6,275 5.3%	2,962 2.5%	6,463 5.5%	796 0.7%	1,586 1.3%	59,092 50.1%	40,832 34.6%
	エ. その他	118,004 100.0%	687 0.6%	1,076 0.9%	1,103 0.9%	256 0.2%	586 0.5%	36,145 30.6%	78,151 66.2%
退院した利用者	ア. 電話	81,239 100.0%	19,673 24.2%	14,153 17.4%	31,456 38.7%	4,906 6.0%	4,239 5.2%	3,015 3.7%	3,796 4.7%
	イ. FAX	81,239 100.0%	2,511 3.1%	24 0.0%	477 0.6%	75 0.1%	880 1.1%	43,544 53.6%	33,728 41.5%
	ウ. メール・SNS等	81,239 100.0%	4,528 5.6%	1,646 2.0%	4,386 5.4%	694 0.9%	1,211 1.5%	38,905 47.9%	29,869 36.8%
	エ. その他	81,239 100.0%	472 0.6%	763 0.9%	950 1.2%	122 0.1%	456 0.6%	24,475 30.1%	54,002 66.5%
看取りを行った利用者	ア. 電話	63,757 100.0%	21,410 33.6%	8,746 13.7%	4,620 7.2%	371 0.6%	259 0.4%	25,164 39.5%	3,187 5.0%
	イ. FAX	63,757 100.0%	200 0.3%	0 0.0%	322 0.5%	0 0.0%	237 0.4%	46,967 73.7%	16,031 25.1%
	ウ. メール・SNS等	63,757 100.0%	1,169 1.8%	277 0.4%	831 1.3%	63 0.1%	158 0.2%	33,612 52.7%	27,647 43.4%
	エ. その他	63,757 100.0%	49 0.1%	214 0.3%	473 0.7%	0 0.0%	110 0.2%	29,591 46.4%	33,321 52.3%
介護予防支援事業所	ア. 電話	1,123 100.0%	102 9.1%	52 4.6%	391 34.8%	109 9.7%	326 29.0%	106 9.4%	37 3.3%
	イ. FAX	1,123 100.0%	20 1.8%	0 0.0%	3 0.3%	2 0.2%	40 3.6%	662 58.9%	396 35.3%
	ウ. メール・SNS等	1,123 100.0%	6 0.5%	1 0.1%	10 0.9%	5 0.4%	43 3.8%	663 59.0%	395 35.2%
	エ. その他	1,123 100.0%	3 0.3%	1 0.1%	10 0.9%	4 0.4%	38 3.4%	373 33.2%	694 61.8%

図表 3-54 サービス提供事業所のサービスに対するモニタリングについて 内容

	全体	目標達成の状況	利用者の心身状態の変化	事業所からの提案	ケアプランの変更の必要性の有無	利用者から事業所への要望、不満への対応	トラブルや事故の未然防止に関すること	その他	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	2,391 100.0%	1,919 80.3%	2,100 87.8%	1,132 47.3%	1,416 59.2%	1,057 44.2%	553 23.1%	19 0.8%	142 5.9%
入院した利用者	194,565 100.0%	152,579 78.4%	177,779 91.4%	94,926 48.8%	122,345 62.9%	89,517 46.0%	42,780 22.0%	1,416 0.7%	3,587 1.8%
退院した利用者	139,582 100.0%	111,913 80.2%	128,754 92.2%	69,928 50.1%	87,658 62.8%	64,757 46.4%	31,267 22.4%	1,212 0.9%	2,130 1.5%
看取りを行った利用者	74,085 100.0%	26,649 36.0%	69,240 93.5%	18,009 24.3%	20,164 27.2%	12,590 17.0%	7,534 10.2%	204 0.3%	3,622 4.9%
介護予防支援事業所	3,244 100.0%	2,637 81.3%	2,898 89.3%	1,393 42.9%	1,673 51.6%	1,365 42.1%	556 17.1%	31 1.0%	177 5.5%

図表 3-55 サービス提供事業所のサービスに対するモニタリングについて 方法

		全体	週1回以上	隔週	月1回	2ヶ月に1回	3ヶ月に1回	していない	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	ア. 訪問	2,391 100.0%	257 10.7%	110 4.6%	1,156 48.3%	54 2.3%	151 6.3%	209 8.7%	454 19.0%
	イ. 電話	2,391 100.0%	187 7.8%	168 7.0%	783 32.7%	96 4.0%	102 4.3%	382 16.0%	673 28.1%
	ウ. FAX	2,391 100.0%	50 2.1%	25 1.0%	471 19.7%	12 0.5%	35 1.5%	911 38.1%	887 37.1%
	エ. メール・SNS等	2,391 100.0%	28 1.2%	8 0.3%	46 1.9%	4 0.2%	22 0.9%	1,198 50.1%	1,085 45.4%
	オ. その他	2,391 100.0%	25 1.0%	7 0.3%	107 4.5%	0 0.0%	13 0.5%	567 23.7%	1,672 69.9%
	入院した利用者	ア. 訪問	194,565 100.0%	28,522 14.7%	10,252 5.3%	93,433 48.0%	5,618 2.9%	8,802 4.5%	20,993 10.8%
	イ. 電話	194,565 100.0%	26,015 13.4%	24,612 12.6%	63,459 32.6%	7,075 3.6%	5,137 2.6%	24,112 12.4%	44,155 22.7%
	ウ. FAX	194,565 100.0%	8,573 4.4%	3,491 1.8%	38,511 19.8%	2,847 1.5%	4,090 2.1%	74,264 38.2%	62,790 32.3%
	エ. メール・SNS等	194,565 100.0%	5,511 2.8%	2,085 1.1%	2,740 1.4%	186 0.1%	1,620 0.8%	101,411 52.1%	81,011 41.6%
	オ. その他	194,565 100.0%	2,793 1.4%	500 0.3%	9,734 5.0%	238 0.1%	667 0.3%	49,734 25.6%	130,900 67.3%
退院した利用者	ア. 訪問	139,582 100.0%	22,381 16.0%	8,366 6.0%	65,641 47.0%	4,620 3.3%	6,474 4.6%	13,224 9.5%	18,877 13.5%
	イ. 電話	139,582 100.0%	20,178 14.5%	17,867 12.8%	43,828 31.4%	5,128 3.7%	4,200 3.0%	16,416 11.8%	31,967 22.9%
	ウ. FAX	139,582 100.0%	5,849 4.2%	2,863 2.1%	30,501 21.9%	1,939 1.4%	2,111 1.5%	50,574 36.2%	45,745 32.8%
	エ. メール・SNS等	139,582 100.0%	4,062 2.9%	1,326 1.0%	2,081 1.5%	216 0.2%	760 0.5%	71,724 51.4%	59,413 42.6%
	オ. その他	139,582 100.0%	1,666 1.2%	522 0.4%	6,495 4.7%	146 0.1%	656 0.5%	34,710 24.9%	95,388 68.3%
	看取りを行った利用者	ア. 訪問	74,085 100.0%	14,983 20.2%	2,995 4.0%	7,679 10.4%	798 1.1%	375 0.5%	27,651 37.3%
イ. 電話		74,085 100.0%	11,486 15.5%	3,710 5.0%	4,255 5.7%	1,000 1.4%	87 0.1%	26,212 35.4%	27,335 36.9%
ウ. FAX		74,085 100.0%	6,750 9.1%	1,119 1.5%	17,538 23.7%	32 0.0%	443 0.6%	35,619 48.1%	12,584 17.0%
エ. メール・SNS等		74,085 100.0%	1,511 2.0%	177 0.2%	87 0.1%	95 0.1%	105 0.1%	38,738 52.3%	33,373 45.0%
オ. その他		74,085 100.0%	583 0.8%	189 0.3%	392 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	6,626 8.9%	66,295 89.5%
介護予防支援事業所		ア. 訪問	3,244 100.0%	190 5.9%	50 1.5%	638 19.7%	216 6.7%	1,113 34.3%	427 13.2%
	イ. 電話	3,244 100.0%	150 4.6%	91 2.8%	1,089 33.6%	260 8.0%	453 14.0%	421 13.0%	780 24.0%
	ウ. FAX	3,244 100.0%	74 2.3%	6 0.2%	640 19.7%	21 0.6%	140 4.3%	1,369 42.2%	994 30.6%
	エ. メール・SNS等	3,244 100.0%	22 0.7%	3 0.1%	21 0.6%	3 0.1%	108 3.3%	1,804 55.6%	1,283 39.5%
	オ. その他	3,244 100.0%	17 0.5%	3 0.1%	313 9.6%	17 0.5%	79 2.4%	809 24.9%	2,006 61.8%

図表 3-56 アセスメントやモニタリングの際の、利用者の状態の確認

		全体	確認している	確認していない	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	服薬管理	2,391 100.0%	2,049 85.7%	210 8.8%	132 5.5%
	口腔や嚥下の機能	2,391 100.0%	1,762 73.7%	496 20.7%	133 5.6%
	褥瘡の状況	2,391 100.0%	1,358 56.8%	884 37.0%	149 6.2%
入院した利用者	服薬管理	194,565 100.0%	177,389 91.2%	14,517 7.5%	2,660 1.4%
	口腔や嚥下の機能	194,565 100.0%	154,572 79.4%	36,874 19.0%	3,119 1.6%
	褥瘡の状況	194,565 100.0%	135,587 69.7%	55,518 28.5%	3,461 1.8%
退院した利用者	服薬管理	139,582 100.0%	127,344 91.2%	10,445 7.5%	1,794 1.3%
	口腔や嚥下の機能	139,582 100.0%	111,609 80.0%	25,700 18.4%	2,274 1.6%
	褥瘡の状況	139,582 100.0%	97,602 69.9%	39,286 28.1%	2,694 1.9%
看取りを行った利用者	服薬管理	74,085 100.0%	71,636 96.7%	1,416 1.9%	1,034 1.4%
	口腔や嚥下の機能	74,085 100.0%	70,664 95.4%	2,408 3.3%	1,014 1.4%
	褥瘡の状況	74,085 100.0%	65,993 89.1%	7,079 9.6%	1,014 1.4%
介護予防支援事業所	服薬管理	3,244 100.0%	2,773 85.5%	324 10.0%	147 4.5%
	口腔や嚥下の機能	3,244 100.0%	2,035 62.7%	1,052 32.4%	157 4.8%
	褥瘡の状況	3,244 100.0%	916 28.2%	2,142 66.0%	186 5.7%

図表 3-57 訪問介護事業所等から得た情報、利用者の状態像についての主治医等への情報提供

		全体	提供している	提供していない	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	服薬管理	2,391 100.0%	865 36.2%	1,191 49.8%	335 14.0%
	口腔や嚥下の機能	2,391 100.0%	743 31.1%	1,305 54.6%	343 14.3%
	褥瘡の状況	2,391 100.0%	695 29.1%	1,326 55.5%	370 15.5%
入院した利用者	服薬管理	194,565 100.0%	87,534 45.0%	87,250 44.8%	19,781 10.2%
	口腔や嚥下の機能	194,565 100.0%	77,465 39.8%	95,860 49.3%	21,240 10.9%
	褥瘡の状況	194,565 100.0%	76,425 39.3%	96,339 49.5%	21,801 11.2%
退院した利用者	服薬管理	139,582 100.0%	63,391 45.4%	62,481 44.8%	13,711 9.8%
	口腔や嚥下の機能	139,582 100.0%	56,391 40.4%	68,265 48.9%	14,927 10.7%
	褥瘡の状況	139,582 100.0%	55,714 39.9%	68,464 49.0%	15,405 11.0%
看取りを行った利用者	服薬管理	74,085 100.0%	51,323 69.3%	19,563 26.4%	3,199 4.3%
	口腔や嚥下の機能	74,085 100.0%	25,513 34.4%	45,173 61.0%	3,399 4.6%
	褥瘡の状況	74,085 100.0%	50,275 67.9%	20,385 27.5%	3,425 4.6%
介護予防支援事業所	服薬管理	3,244 100.0%	777 24.0%	2,059 63.5%	408 12.6%
	口腔や嚥下の機能	3,244 100.0%	543 16.7%	2,261 69.7%	440 13.6%
	褥瘡の状況	3,244 100.0%	483 14.9%	2,292 70.7%	469 14.5%

図表 3-58 訪問介護事業所等から得た情報、利用者の状態像を主治医等に提供していない理由【「提供していない」回答者限定質問】

		全体	主治医等がない	主治医等がいるが連絡がつかない	その他	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	服薬管理	1,191 100.0%	23 1.9%	94 7.9%	1,023 85.9%	51 4.3%
	口腔や嚥下の機能	1,305 100.0%	36 2.8%	97 7.4%	1,113 85.3%	59 4.5%
	褥瘡の状況	1,326 100.0%	21 1.6%	88 6.6%	1,160 87.5%	57 4.3%
入院した利用者	服薬管理	87,250 100.0%	1,086 1.2%	8,137 9.3%	75,237 86.2%	2,790 3.2%
	口腔や嚥下の機能	95,860 100.0%	1,481 1.5%	9,893 10.3%	80,700 84.2%	3,787 4.0%
	褥瘡の状況	96,339 100.0%	1,391 1.4%	7,210 7.5%	84,177 87.4%	3,561 3.7%
退院した利用者	服薬管理	62,481 100.0%	476 0.8%	5,734 9.2%	53,770 86.1%	2,501 4.0%
	口腔や嚥下の機能	68,265 100.0%	860 1.3%	6,533 9.6%	57,419 84.1%	3,453 5.1%
	褥瘡の状況	68,464 100.0%	536 0.8%	5,025 7.3%	59,799 87.3%	3,104 4.5%
看取りを行った利用者	服薬管理	19,563 100.0%	72 0.4%	412 2.1%	19,035 97.3%	44 0.2%
	口腔や嚥下の機能	45,173 100.0%	117 0.3%	523 1.2%	44,430 98.4%	103 0.2%
	褥瘡の状況	20,385 100.0%	72 0.4%	271 1.3%	19,986 98.0%	56 0.3%
介護予防支援事業所	服薬管理	2,059 100.0%	25 1.2%	142 6.9%	1,795 87.2%	97 4.7%
	口腔や嚥下の機能	2,261 100.0%	82 3.6%	144 6.4%	1,906 84.3%	129 5.7%
	褥瘡の状況	2,292 100.0%	48 2.1%	125 5.5%	1,987 86.7%	132 5.8%

図表 3-59 利用者が認知症であるかどうかの確認方法

	全体	本人の会話、身なり、行動、生活環境等から確認する	家族や介護者からの本人の日常生活に関する情報を収集して確認する	サービス事業所等から情報を収集して確認する	近隣住民や本人の知人等から情報を収集して確認する	主治医意見書や医師からの情報で確認する	認知症専門医の診断結果を確認する	その他	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	2,391 100.0%	1,987 83.1%	1,810 75.7%	1,584 66.2%	121 5.1%	1,536 64.2%	257 10.7%	33 1.4%	162 6.8%
入院した利用者	194,565 100.0%	164,510 84.6%	154,365 79.3%	133,470 68.6%	10,382 5.3%	126,991 65.3%	20,002 10.3%	2,836 1.5%	7,671 3.9%
退院した利用者	139,582 100.0%	118,443 84.9%	110,488 79.2%	95,853 68.7%	6,947 5.0%	92,517 66.3%	14,447 10.4%	2,261 1.6%	5,151 3.7%
看取りを行った利用者	74,085 100.0%	42,724 57.7%	43,603 58.9%	18,075 24.4%	1,362 1.8%	62,083 83.8%	9,842 13.3%	12,678 17.1%	2,225 3.0%
介護予防支援事業所	3,244 100.0%	2,935 90.5%	2,157 66.5%	2,417 74.5%	489 15.1%	2,060 63.5%	364 11.2%	64 2.0%	183 5.6%

図表 3-60 直近1年間内の入院の有無

	全体	入院した	入院していない	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	2,391 100.0%	0 0.0%	2,244 93.9%	147 6.1%
入院した利用者	194,565 100.0%	194,565 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
退院した利用者	139,582 100.0%	129,368 92.7%	9,312 6.7%	902 0.6%
看取りを行った利用者	74,085 100.0%	37,376 50.5%	36,003 48.6%	706 1.0%

図表 3-61 直近1年間内の退院の有無

	全体	退院した	退院していない	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	2,391 100.0%	0 0.0%	2,064 86.3%	327 13.7%
入院した利用者	194,565 100.0%	170,304 87.5%	23,151 11.9%	1,110 0.6%
退院した利用者	139,582 100.0%	139,582 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
看取りを行った利用者	74,085 100.0%	24,952 33.7%	48,154 65.0%	979 1.3%

図表 3-62 看取りの状況

	全体	看取りを行った	看取りには該当しない	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	2,391 100.0%	0 0.0%	2,074 86.7%	317 13.3%
入院した利用者	194,565 100.0%	23,212 11.9%	158,220 81.3%	13,133 6.7%
退院した利用者	139,582 100.0%	17,303 12.4%	111,344 79.8%	10,935 7.8%
看取りを行った利用者	74,085 100.0%	74,085 100.0%	0 0.0%	0 0.0%

図表 3-63 入院の契機となった状態像・外傷

	全体(入院した利用者)	めまい	発熱・不明熱	頭部外傷	頭部以外の外傷・火傷	脱水・熱中症	意識喪失	むくみ・浮腫
入院した利用者	194,565 100.0%	5,804 3.0%	48,700 25.0%	2,744 1.4%	7,907 4.1%	13,143 6.8%	14,175 7.3%	19,094 9.8%
退院した利用者	129,368 100.0%	4,204 3.2%	32,700 25.3%	2,101 1.6%	5,340 4.1%	8,184 6.3%	8,983 6.9%	12,582 9.7%
看取りを行った利用者	37,376 100.0%	752 2.0%	17,596 47.1%	49 0.1%	67 0.2%	13,801 36.9%	2,737 7.3%	2,423 6.5%

	骨や関節の異常・痛み	食欲低下・摂取不可	体動困難・歩行困難	体調不良・体力低下・疲労	アルコール依存症	その他	把握していない	無回答
入院した利用者	36,216 18.6%	42,983 22.1%	37,719 19.4%	39,455 20.3%	1,122 0.6%	67,924 34.9%	231 0.1%	2,911 1.5%
退院した利用者	24,908 19.3%	27,729 21.4%	26,327 20.4%	26,758 20.7%	270 0.2%	47,972 37.1%	177 0.1%	1,373 1.1%
看取りを行った利用者	14,571 39.0%	19,516 52.2%	23,349 62.5%	19,420 52.0%	32 0.1%	12,662 33.9%	0 0.0%	401 1.1%

図表 3-64 入院の契機となった疾患

	全体(入院した利用者)	高血圧	脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	心臓病	糖尿病	高脂血症(脂質異常症)	呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)	胃腸・肝臓・胆のうの病気
入院した利用者	194,565 100.0%	1,679 0.9%	12,697 6.5%	15,025 7.7%	3,829 2.0%	872 0.4%	24,204 12.4%	12,694 6.5%
退院した利用者	129,368 100.0%	1,033 0.8%	8,148 6.3%	10,124 7.8%	2,596 2.0%	859 0.7%	16,676 12.9%	8,374 6.5%
看取りを行った利用者	37,376 100.0%	0 0.0%	643 1.7%	627 1.7%	5,473 14.6%	85 0.2%	2,403 6.4%	187 0.5%

	腎臓・前立腺の病気	筋骨格系の病気(骨粗しょう症、関節症等)	外傷(転倒・骨折等)	がん(新生物・悪性腫瘍)	血液・免疫の病気	うつ病・精神疾患	認知症(アルツハイマー病等)	パーキンソン病
入院した利用者	11,146 5.7%	10,856 5.6%	21,710 11.2%	23,914 12.3%	1,672 0.9%	2,953 1.5%	4,999 2.6%	3,014 1.5%
退院した利用者	6,554 5.1%	7,599 5.9%	14,821 11.5%	15,889 12.3%	1,230 1.0%	1,706 1.3%	2,872 2.2%	2,043 1.6%
看取りを行った利用者	461 1.2%	23 0.1%	512 1.4%	23,751 63.5%	210 0.6%	95 0.3%	712 1.9%	242 0.6%

	目の病気	耳の病気	歯科疾患	その他の難病	その他	把握していない	ない	無回答
入院した利用者	466 0.2%	47 0.0%	24 0.0%	3,182 1.6%	26,783 13.8%	1,554 0.8%	7,402 3.8%	3,840 2.0%
退院した利用者	328 0.3%	39 0.0%	126 0.1%	2,550 2.0%	18,714 14.5%	840 0.6%	4,367 3.4%	1,880 1.5%
看取りを行った利用者	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	142 0.4%	1,356 3.6%	0 0.0%	92 0.2%	364 1.0%

図表 3-65 末期がんの有無【「がん(新生物・悪性腫瘍)」回答者限定質問】

	全体(入院した利用者)	末期がんに該当する	末期がんに該当しない	無回答
入院した利用者	23,914 100.0%	16,510 69.0%	7,084 29.6%	320 1.3%
退院した利用者	15,889 100.0%	10,370 65.3%	5,295 33.3%	224 1.4%
看取りを行った利用者	23,751 100.0%	23,118 97.3%	539 2.3%	95 0.4%

図表 3-66 このケースの入退院時情報加算の算定状況

	全体(入院した利用者)	最近1年間(平成29年10月～平成30年9月)に算定したことがある	最近1年間に算定していない	無回答
入院した利用者	194,565 100.0%	109,536 56.3%	81,111 41.7%	3,918 2.0%
退院した利用者	129,368 100.0%	73,885 57.1%	53,318 41.2%	2,165 1.7%
看取りを行った利用者	37,376 100.0%	16,158 43.2%	21,032 56.3%	187 0.5%

図表 3-67 入退院時情報加算の種類【「最近1年間に算定したことがある」回答者限定質問】

	全体(入院した利用者)	加算(Ⅰ)有	加算(Ⅱ)有	無回答
入院した利用者	109,536 100.0%	94,903 86.6%	15,144 13.8%	2,521 2.3%
退院した利用者	73,885 100.0%	63,833 86.4%	10,551 14.3%	1,611 2.2%
看取りを行った利用者	16,158 100.0%	12,636 78.2%	1,126 7.0%	2,556 15.8%

図表 3-68 認入院前の連携の状況

	全体(入院した利用者)	入院前に利用者の情報を書面で送付し提供した	入院前に医療機関を訪問し情報提供した	入院前に電話・メール等で情報提供した	入院前に利用者宅に同行訪問した	無回答
入院した利用者	194,565 100.0%	16,688 8.6%	20,620 10.6%	20,706 10.6%	16,806 8.6%	131,901 67.8%
退院した利用者	129,368 100.0%	11,026 8.5%	12,872 10.0%	14,247 11.0%	10,494 8.1%	89,080 68.9%
看取りを行った利用者	37,376 100.0%	7,872 21.1%	1,755 4.7%	2,908 7.8%	8,553 22.9%	23,873 63.9%

図表 3-69 入院時の連携の状況

	全体(入院した利用者)	入院時に利用者の情報を書面で送付し提供した	入院時に医療機関を訪問し情報提供をした	退院が決定する前に経過や退院時期について病院側に確認した	退院が決定する前に退院後の生活について病院側と意見交換した	その他	情報提供していない	無回答
入院した利用者	194,565 100.0%	64,238 33.0%	93,485 48.0%	75,385 38.7%	71,412 36.7%	11,349 5.8%	12,098 6.2%	13,927 7.2%
退院した利用者	129,368 100.0%	39,911 30.9%	62,212 48.1%	54,185 41.9%	51,142 39.5%	8,751 6.8%	8,329 6.4%	8,565 6.6%
看取りを行った利用者	37,376 100.0%	10,448 28.0%	12,172 32.6%	12,155 32.5%	12,292 32.9%	3,999 10.7%	13,816 37.0%	1,670 4.5%

図表 3-70 情報提供した日(入院した日を1日目とする日数)【「入院時に利用者の情報を書面で送付し提供した」または「入院時に医療機関を訪問し情報提供をした」回答者限定質問】

	全体(入院した利用者)	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目
入院した利用者	139,015 100.0%	45,053 32.4%	54,093 38.9%	21,370 15.4%	4,467 3.2%	2,952 2.1%	2,048 1.5%
退院した利用者	90,644 100.0%	30,105 33.2%	35,450 39.1%	12,940 14.3%	2,726 3.0%	1,673 1.8%	1,392 1.5%
看取りを行った利用者	15,837 100.0%	8,924 56.3%	2,983 18.8%	1,546 9.8%	496 3.1%	173 1.1%	74 0.5%

	7日目	8日目	9日目	10日目以上	無回答	平均(日目)	標準偏差
入院した利用者	1,622 1.2%	193 0.1%	560 0.4%	1,859 1.3%	4,799 3.5%	2.4	3.0
退院した利用者	1,331 1.5%	115 0.1%	276 0.3%	1,580 1.7%	3,055 3.4%	2.4	3.5
看取りを行った利用者	221 1.4%	97 0.6%	0 0.0%	296 1.9%	1,027 6.5%	2.1	3.4

図表 3-71 入院時に情報提供を行った職種

	全体(入院した利用者)	医師	病棟の担当看護師・准看護師	病棟の入退院支援専従の看護師	病棟の師長・主任看護師	病棟のその他の看護師・准看護師
入院した利用者	194,565 100.0%	14,179 7.3%	69,113 35.5%	14,890 7.7%	9,689 5.0%	6,145 3.2%
退院した利用者	129,368 100.0%	8,840 6.8%	47,560 36.8%	9,034 7.0%	6,195 4.8%	4,497 3.5%
看取りを行った利用者	37,376 100.0%	6,880 18.4%	10,628 28.4%	6,790 18.2%	750 2.0%	5,829 15.6%

	病棟の入退院支援専従の社会福祉士	入退院支援部門の看護師	入退院支援部門の社会福祉士	その他	やりとりしていない	無回答
入院した利用者	24,881 12.8%	21,444 11.0%	47,684 24.5%	15,003 7.7%	11,441 5.9%	20,869 10.7%
退院した利用者	17,889 13.8%	14,809 11.4%	30,039 23.2%	9,665 7.5%	7,541 5.8%	14,079 10.9%
看取りを行った利用者	1,987 5.3%	3,285 8.8%	8,791 23.5%	810 2.2%	16,423 43.9%	2,785 7.5%

図表 3-72 入院時の情報提供において困難と感じた点

	全体(入院した利用者)	この利用者が入院したことについて、すぐにわからなかった	事業所において利用者の入院時に情報提供をする手段や方法が定まっていなかった	医療機関との入院時の連携の窓口や担当者がわからなかった	医療機関に提供する情報をまとめることが難しかった	医療機関がどのような情報を必要としているのかわかりにくかった
入院した利用者	194,565 100.0%	18,825 9.7%	2,477 1.3%	13,679 7.0%	11,625 6.0%	13,097 6.7%
退院した利用者	129,368 100.0%	12,578 9.7%	1,814 1.4%	9,480 7.3%	7,337 5.7%	9,334 7.2%
看取りを行った利用者	37,376 100.0%	1,080 2.9%	316 0.8%	1,462 3.9%	1,651 4.4%	1,384 3.7%

	入院当初に訪問を求められるが、医療機関の都合に合わせた訪問調整が難しかった	医療機関に情報提供する機会・タイミングを確保することが難しかった	医療機関において情報提供を受け入れる体制が整っていなかった	医療機関から情報提供を求められなかった	医療機関へ提供した情報が活用されなかった	医療機関の職員が多忙であることを理由に時間をとってもらえなかった
入院した利用者	5,114 2.6%	10,986 5.6%	2,625 1.3%	14,624 7.5%	5,621 2.9%	1,716 0.9%
退院した利用者	3,382 2.6%	7,059 5.5%	1,584 1.2%	9,809 7.6%	3,903 3.0%	1,038 0.8%
看取りを行った利用者	392 1.0%	773 2.1%	518 1.4%	13,245 35.4%	565 1.5%	193 0.5%

	医療機関から情報を求められても多忙のため対応できなかった	利用者が情報提供を拒否した	家族が情報提供を拒否した	遠方の医療機関のため連絡しにくかった	医療機関から訪問の依頼を受けた際に、対応することが難しかった	利用者の入院中の変化について医療機関から伝えてもらえなかった
入院した利用者	699 0.4%	0 0.0%	56 0.0%	3,262 1.7%	821 0.4%	10,646 5.5%
退院した利用者	382 0.3%	0 0.0%	42 0.0%	2,043 1.6%	557 0.4%	6,841 5.3%
看取りを行った利用者	56 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	138 0.4%	41 0.1%	715 1.9%

	自分自身に医療に関する知識が十分でないことに不安を感じた	医療機関の医師とコミュニケーションがうまくとれなかった	その他	特にない	無回答
入院した利用者	8,778 4.5%	10,224 5.3%	14,500 7.5%	75,047 38.6%	36,238 18.6%
退院した利用者	6,422 5.0%	6,387 4.9%	11,000 8.5%	49,316 38.1%	23,139 17.9%
看取りを行った利用者	684 1.8%	752 2.0%	15,890 42.5%	12,091 32.3%	3,423 9.2%

図表 3-73 入院の契機となった状態像・外傷

	全体(退院した利用者)	めまい	発熱・不明熱	頭部外傷	頭部以外の外傷・火傷	脱水・熱中症	意識喪失	むくみ・浮腫
入院した利用者	170,304 100.0%	4,999 2.9%	33,259 19.5%	2,109 1.2%	5,608 3.3%	8,754 5.1%	8,914 5.2%	13,696 8.0%
退院した利用者	139,582 100.0%	4,405 3.2%	25,519 18.3%	1,775 1.3%	4,315 3.1%	7,729 5.5%	7,757 5.6%	10,613 7.6%
看取りを行った利用者	24,952 100.0%	624 2.5%	4,463 17.9%	49 0.2%	107 0.4%	878 3.5%	1,574 6.3%	2,057 8.2%

	骨や関節の異常・痛み	食欲低下・摂取不可	体動困難・歩行困難	体調不良・体力低下・疲労	アルコール依存症	その他	把握していない	無回答
入院した利用者	23,690 13.9%	23,652 13.9%	26,484 15.6%	28,983 17.0%	432 0.3%	43,221 25.4%	665 0.4%	30,523 17.9%
退院した利用者	19,336 13.9%	19,971 14.3%	22,483 16.1%	23,164 16.6%	316 0.2%	37,151 26.6%	747 0.5%	25,412 18.2%
看取りを行った利用者	1,203 4.8%	4,858 19.5%	4,187 16.8%	4,370 17.5%	32 0.1%	12,013 48.1%	220 0.9%	2,476 9.9%

図表 3-74 入院の契機となった疾患

	全体(退院した利用者)	高血圧	脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	心臓病	糖尿病	高脂血症(脂質異常症)	呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)	胃腸・肝臓・胆のうの病気
入院した利用者	170,304 100.0%	1,240 0.7%	5,283 3.1%	7,578 4.4%	1,535 0.9%	227 0.1%	8,342 4.9%	4,555 2.7%
退院した利用者	139,582 100.0%	971 0.7%	5,653 4.0%	4,910 3.5%	1,655 1.2%	255 0.2%	7,319 5.2%	3,907 2.8%
看取りを行った利用者	24,952 100.0%	105 0.4%	371 1.5%	254 1.0%	5,410 21.7%	0 0.0%	436 1.7%	66 0.3%

	腎臓・前立腺の病気	筋骨格系の病気(骨粗しょう症、関節症等)	外傷(転倒・骨折等)	がん(新生物・悪性腫瘍)	血液・免疫の病気	うつ病・精神疾患	認知症(アルツハイマー病等)	パーキンソン病
入院した利用者	3,837 2.3%	3,796 2.2%	8,603 5.1%	7,374 4.3%	1,133 0.7%	886 0.5%	1,545 0.9%	1,415 0.8%
退院した利用者	2,854 2.0%	3,235 2.3%	6,943 5.0%	7,771 5.6%	807 0.6%	530 0.4%	1,352 1.0%	1,384 1.0%
看取りを行った利用者	0 0.0%	0 0.0%	175 0.7%	7,254 29.1%	135 0.5%	0 0.0%	624 2.5%	151 0.6%

	目の病気	耳の病気	歯科疾患	その他の難病	その他	把握していない	ない	無回答
入院した利用者	210 0.1%	177 0.1%	0 0.0%	1,446 0.8%	7,282 4.3%	362 0.2%	1,097 0.6%	102,381 60.1%
退院した利用者	236 0.2%	156 0.1%	0 0.0%	1,405 1.0%	5,478 3.9%	207 0.1%	1,174 0.8%	81,379 58.3%
看取りを行った利用者	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	148 0.6%	271 1.1%	0 0.0%	24 0.1%	9,528 38.2%

図表 3-75 末期がんの有無【「がん（新生物・悪性腫瘍）」回答者限定質問】

	全体(退院した利用者)	末期がんに該当する	末期がんに該当しない	無回答
入院した利用者	7,374 100.0%	4,219 57.2%	3,029 41.1%	126 1.7%
退院した利用者	7,771 100.0%	4,529 58.3%	3,115 40.1%	127 1.6%
看取りを行った利用者	7,254 100.0%	6,426 88.6%	685 9.4%	142 2.0%

図表 3-76 入院前の給付管理状況

	全体(退院した利用者)	入院前から自分が給付管理をしており、退院後、再度給付管理の担当となった	入院前は要介護認定を受けておらず、退院後から給付管理の担当となった	入院前は自法人(同系列を含む)の別のケアマネジャーが給付管理をしていた	入院前は他法人のケアマネジャーが給付管理をしていた	入院前の情報は得ていない	無回答
入院した利用者	170,304 100.0%	137,300 80.6%	14,038 8.2%	5,961 3.5%	4,086 2.4%	2,851 1.7%	6,068 3.6%
退院した利用者	139,582 100.0%	107,585 77.1%	16,371 11.7%	4,017 2.9%	3,655 2.6%	3,024 2.2%	4,930 3.5%
看取りを行った利用者	24,952 100.0%	9,562 38.3%	6,928 27.8%	5,690 22.8%	421 1.7%	825 3.3%	1,525 6.1%

図表 3-77 入院期間中の連携状況

	全体(退院した利用者)	退院に向けたカンファレンスの開催を依頼した	介護サービスや申請手続きの情報を本人・家族に伝えるために連携した	入院中から、在宅の医療機関や訪問看護と連絡をとり、退院に備えた	在宅復帰の可能性を高められるように介護サービスや、インフォーマルサービスの体制を連携し受入体制の調整を行った
入院した利用者	170,304 100.0%	81,555 47.9%	39,879 23.4%	67,664 39.7%	57,824 34.0%
退院した利用者	139,582 100.0%	66,424 47.6%	33,544 24.0%	56,487 40.5%	49,922 35.8%
看取りを行った利用者	24,952 100.0%	17,311 69.4%	11,049 44.3%	18,086 72.5%	11,901 47.7%

	在宅復帰の可能性を高められるように家族や介護者についての受入体制の調整を行った	在宅で受け入れられる体制について入院元に提案を行った	その他	特に連携はしていない	無回答
入院した利用者	70,538 41.4%	47,325 27.8%	11,706 6.9%	13,037 7.7%	7,183 4.2%
退院した利用者	59,397 42.6%	39,463 28.3%	10,313 7.4%	10,954 7.8%	6,578 4.7%
看取りを行った利用者	13,801 55.3%	14,420 57.8%	941 3.8%	1,306 5.2%	1,049 4.2%

図表 3-78 退院に向けた連携窓口の職種

	全体(退院した利用者)	医師	病棟の担当看護師・准看護師	病棟の入退院支援専従の看護師	病棟の師長・主任看護師	病棟のその他の看護師・准看護師
入院した利用者	170,304 100.0%	20,852 12.2%	63,446 37.3%	17,133 10.1%	14,676 8.6%	5,001 2.9%
退院した利用者	139,582 100.0%	18,423 13.2%	52,070 37.3%	14,720 10.5%	11,164 8.0%	4,096 2.9%
看取りを行った利用者	24,952 100.0%	11,158 44.7%	15,420 61.8%	5,040 20.2%	1,319 5.3%	174 0.7%

	病棟の入退院支援専従の社会福祉士	入退院支援部門の看護師	入退院支援部門の社会福祉士	その他	やりとりしていない	無回答
入院した利用者	29,783 17.5%	25,963 15.2%	53,360 31.3%	17,441 10.2%	9,731 5.7%	6,363 3.7%
退院した利用者	24,535 17.6%	22,075 15.8%	43,119 30.9%	15,194 10.9%	7,722 5.5%	6,117 4.4%
看取りを行った利用者	8,486 34.0%	4,910 19.7%	10,623 42.6%	1,643 6.6%	435 1.7%	1,005 4.0%

図表 3-79 退院時カンファレンスへの出席の有無

	全体(退院した利用者)	出席した	出席しなかった	無回答
入院した利用者	170,304 100.0%	79,862 46.9%	85,451 50.2%	4,992 2.9%
退院した利用者	139,582 100.0%	66,613 47.7%	67,752 48.5%	5,217 3.7%
看取りを行った利用者	24,952 100.0%	18,994 76.1%	5,277 21.1%	680 2.7%

図表 3-80 退院時カンファレンスへ出席しなかった理由【「出席しなかった」回答者限定質問】

	全体(退院した利用者)	業務多忙で出席できなかった	退院時カンファレンスに呼ばれなかった	退院時カンファレンスが開催されなかった	その他	無回答
入院した利用者	85,451 100.0%	1,019 1.2%	7,194 8.4%	67,236 78.7%	11,509 13.5%	2,981 3.5%
退院した利用者	67,752 100.0%	727 1.1%	6,318 9.3%	52,438 77.4%	9,854 14.5%	1,869 2.8%
看取りを行った利用者	5,277 100.0%	0 0.0%	437 8.3%	3,413 64.7%	1,183 22.4%	559 10.6%

図表 3-81 退院時カンファレンス 延べ所要時間【「出席した」回答者限定質問】

	全体(退院した利用者)	30分未満	30分～60分未満	60～90分未満	90～120分未満	120分以上	無回答	平均(分)	標準偏差
入院した利用者	79,862 100.0%	2,965 3.7%	29,573 37.0%	32,650 40.9%	3,859 4.8%	4,008 5.0%	6,806 8.5%	54.2	27.3
退院した利用者	66,613 100.0%	2,476 3.7%	22,768 34.2%	28,287 42.5%	3,151 4.7%	3,503 5.3%	6,428 9.6%	55.0	27.0
看取りを行った利用者	18,994 100.0%	71 0.4%	10,323 54.3%	5,368 28.3%	1,080 5.7%	431 2.3%	1,721 9.1%	46.8	25.1

図表 3-82 退院時カンファレンス 出席者【「出席した」回答者限定質問】

	全体(退院した利用者)	本人	家族	医師	看護師・准看護師	PT、ST、OT	栄養士、管理栄養士	薬剤師	MSW	その他
入院した利用者	79,862 100.0%	60,515 75.8%	68,082 85.3%	34,744 43.5%	73,777 92.4%	45,949 57.5%	7,933 9.9%	4,285 5.4%	58,899 73.8%	1,727 2.2%
退院した利用者	66,613 100.0%	48,539 72.9%	57,407 86.2%	27,919 41.9%	61,729 92.7%	38,837 58.3%	6,504 9.8%	2,978 4.5%	48,470 72.8%	1,359 2.0%
看取りを行った利用者	18,994 100.0%	12,245 64.5%	18,252 96.1%	14,698 77.4%	18,170 95.7%	10,189 53.6%	6,932 36.5%	6,597 34.7%	16,828 88.6%	482 2.5%

	病院・診療所	訪問介護	訪問リハ	通所介護	通所リハ	地域密着型サービス	福祉用具貸与	地域包括支援センター	その他	無回答
入院した利用者	16,944 21.2%	20,629 25.8%	5,465 6.8%	20,194 25.3%	11,793 14.8%	2,408 3.0%	36,956 46.3%	2,366 3.0%	27,922 35.0%	340 0.4%
退院した利用者	14,551 21.8%	17,623 26.5%	4,512 6.8%	17,635 26.5%	9,528 14.3%	2,382 3.6%	31,790 47.7%	1,982 3.0%	24,257 36.4%	293 0.4%
看取りを行った利用者	5,319 28.0%	7,808 41.1%	675 3.6%	1,270 6.7%	5,784 30.5%	100 0.5%	13,346 70.3%	262 1.4%	8,574 45.1%	0 0.0%

図表 3-83 退院時カンファレンス 出席者の職種【出席者の回答者限定質問】

		全体(退院した利用者)	医師	看護師・准看護師	PT、ST、OT	栄養士、管理栄養士	薬剤師	福祉用具専門相談員	介護職員(直接ケアにあたる職員)	訪問介護のサービス提供責任者	地域包括支援センター職員	その他	無回答
入院した利用者	病院・診療所	16,944	8,746	11,995	3,866	848	204	1,018	664	638	0	2,231	574
		100.0%	51.6%	70.8%	22.8%	5.0%	1.2%	6.0%	3.9%	3.8%	0.0%	13.2%	3.4%
	訪問介護	20,629	16	1,426	139	0	0	235	4,296	13,785	67	1,002	2,338
		100.0%	0.1%	6.9%	0.7%	0.0%	0.0%	1.1%	20.8%	66.8%	0.3%	4.9%	11.3%
	訪問リハ	5,465	0	697	4,268	0	0	0	144	0	0	501	727
		100.0%	0.0%	12.8%	78.1%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	0.0%	0.0%	9.2%	13.3%
	通所介護	20,194	0	2,404	932	0	0	148	10,781	757	58	5,870	2,288
		100.0%	0.0%	11.9%	4.6%	0.0%	0.0%	0.7%	53.4%	3.7%	0.3%	29.1%	11.3%
	通所リハ	11,793	131	1,323	5,001	0	0	91	3,826	262	0	2,478	1,591
		100.0%	1.1%	11.2%	42.4%	0.0%	0.0%	0.8%	32.4%	2.2%	0.0%	21.0%	13.5%
	地域密着型サービス	2,408	0	20	0	0	0	515	1,633	94	0	839	19
		100.0%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	21.4%	67.8%	3.9%	0.0%	34.8%	0.8%
福祉用具貸与	36,956	100	166	200	0	0	30,615	425	301	0	740	5,378	
	100.0%	0.3%	0.4%	0.5%	0.0%	0.0%	82.8%	1.2%	0.8%	0.0%	2.0%	14.6%	
地域包括支援センター	2,366	0	108	0	0	0	192	54	0	1,832	207	179	
	100.0%	0.0%	4.6%	0.0%	0.0%	0.0%	8.1%	2.3%	0.0%	77.4%	8.7%	7.6%	
その他	27,922	259	16,248	1,649	169	538	348	3,337	1,451	36	7,734	2,705	
	100.0%	0.9%	58.2%	5.9%	0.6%	1.9%	1.2%	12.0%	5.2%	0.1%	27.7%	9.7%	
退院した利用者	病院・診療所	14,551	7,327	10,510	3,443	490	352	904	512	511	0	1,938	464
		100.0%	50.4%	72.2%	23.7%	3.4%	2.4%	6.2%	3.5%	3.5%	0.0%	13.3%	3.2%
	訪問介護	17,623	11	1,240	118	0	0	155	3,064	12,613	24	558	1,877
		100.0%	0.1%	7.0%	0.7%	0.0%	0.0%	0.9%	17.4%	71.6%	0.1%	3.2%	10.6%
	訪問リハ	4,512	0	396	3,644	0	0	0	67	142	0	271	400
		100.0%	0.0%	8.8%	80.8%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	3.1%	0.0%	6.0%	8.9%
	通所介護	17,635	0	2,339	842	0	0	297	9,176	686	34	5,346	1,643
		100.0%	0.0%	13.3%	4.8%	0.0%	0.0%	1.7%	52.0%	3.9%	0.2%	30.3%	9.3%
	通所リハ	9,528	122	1,018	3,947	0	0	97	3,155	207	0	2,325	1,017
		100.0%	1.3%	10.7%	41.4%	0.0%	0.0%	1.0%	33.1%	2.2%	0.0%	24.4%	10.7%
	地域密着型サービス	2,382	0	0	0	0	0	515	1,722	44	0	581	19
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	21.6%	72.3%	1.8%	0.0%	24.4%	0.8%
福祉用具貸与	31,790	59	125	175	0	0	26,982	222	205	0	717	3,908	
	100.0%	0.2%	0.4%	0.5%	0.0%	0.0%	84.9%	0.7%	0.6%	0.0%	2.3%	12.3%	
地域包括支援センター	1,982	0	234	0	0	0	188	84	0	1,431	194	69	
	100.0%	0.0%	11.8%	0.0%	0.0%	0.0%	9.5%	4.2%	0.0%	72.2%	9.8%	3.5%	
その他	24,257	244	14,939	1,135	61	320	173	2,435	1,158	6	6,151	2,355	
	100.0%	1.0%	61.6%	4.7%	0.3%	1.3%	0.7%	10.0%	4.8%	0.0%	25.4%	9.7%	
看取りを行った利用者	病院・診療所	5,319	3,084	3,314	458	288	0	450	107	95	0	663	240
		100.0%	58.0%	62.3%	8.6%	5.4%	0.0%	8.5%	2.0%	1.8%	0.0%	12.5%	4.5%
	訪問介護	7,808	0	111	0	0	0	28	796	6,899	0	126	215
		100.0%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	10.2%	88.4%	0.0%	1.6%	2.8%
	訪問リハ	675	0	73	644	0	0	0	32	0	0	158	0
		100.0%	0.0%	10.8%	95.3%	0.0%	0.0%	0.0%	4.7%	0.0%	0.0%	23.4%	0.0%
	通所介護	1,270	0	68	0	0	0	0	719	36	0	217	411
		100.0%	0.0%	5.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	56.6%	2.9%	0.0%	17.1%	32.3%
	通所リハ	5,784	0	0	5,523	0	0	0	49	41	0	0	221
		100.0%	0.0%	0.0%	95.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	0.7%	0.0%	0.0%	3.8%
	地域密着型サービス	100	0	0	0	0	0	24	0	0	0	0	76
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	24.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	75.7%
福祉用具貸与	13,346	56	23	0	0	0	12,330	32	210	0	56	696	
	100.0%	0.4%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	92.4%	0.2%	1.6%	0.0%	0.4%	5.2%	
地域包括支援センター	262	0	41	0	0	0	32	32	0	158	0	0	
	100.0%	0.0%	15.5%	0.0%	0.0%	0.0%	12.1%	12.1%	0.0%	60.4%	0.0%	0.0%	
その他	8,574	0	7,524	205	0	124	0	222	311	24	2,838	508	
	100.0%	0.0%	87.8%	2.4%	0.0%	1.4%	0.0%	2.6%	3.6%	0.3%	33.1%	5.9%	

図表 3-84 退院時カンファレンス 退院時カンファレンスに向けて準備したこと【「出席した」回答者限定質問】

	全体(退院した利用者)	医療機関に、退院時カンファレンスに出席してもらいたいサービス提供事業所・職種を提案した	在宅療養を行う上での疑問や、想定される課題を整理した	ケアプランに位置づけることが想定されるサービスに関わる職種から情報を収集した	ケアプランの原案をあらかじめ作成した	その他	無回答
入院した利用者	79,862 100.0%	36,496 45.7%	56,789 71.1%	47,707 59.7%	30,480 38.2%	2,886 3.6%	4,730 5.9%
退院した利用者	66,613 100.0%	30,833 46.3%	48,103 72.2%	40,117 60.2%	25,570 38.4%	2,167 3.3%	3,597 5.4%
看取りを行った利用者	18,994 100.0%	12,850 67.7%	16,311 85.9%	6,592 34.7%	9,165 48.3%	597 3.1%	200 1.1%

図表 3-85 退院・退所加算の算定有無

	全体(退院した利用者)	最近1年間(平成29年10月～平成30年9月)に算定したことがある	最近1年間に算定していない	無回答
入院した利用者	170,304 100.0%	63,895 37.5%	100,253 58.9%	6,155 3.6%
退院した利用者	139,582 100.0%	54,881 39.3%	79,262 56.8%	5,440 3.9%
看取りを行った利用者	24,952 100.0%	16,184 64.9%	8,117 32.5%	652 2.6%

図表 3-86 退院・退所加算の算定状況（平成 29 年 10 月～平成 30 年 3 月）【「算定したことがある」回答者限定質問】

			全体(退院した利用者)	有	無	無回答
入院した利用者	連携1回	会議無し	63,895 100.0%	9,387 14.7%	20,297 31.8%	34,211 53.5%
		会議有り	63,895 100.0%	14,331 22.4%	16,729 26.2%	32,835 51.4%
	連携2回	会議無し	63,895 100.0%	2,562 4.0%	20,598 32.2%	40,735 63.8%
		会議有り	63,895 100.0%	7,278 11.4%	17,594 27.5%	39,024 61.1%
	連携3回	会議有り	63,895 100.0%	2,055 3.2%	20,114 31.5%	41,727 65.3%
	退院した利用者	連携1回	会議無し	54,881 100.0%	8,485 15.5%	18,672 34.0%
会議有り			54,881 100.0%	12,603 23.0%	15,717 28.6%	26,561 48.4%
連携2回		会議無し	54,881 100.0%	2,564 4.7%	18,823 34.3%	33,493 61.0%
		会議有り	54,881 100.0%	5,011 9.1%	17,034 31.0%	32,836 59.8%
連携3回		会議有り	54,881 100.0%	2,251 4.1%	18,804 34.3%	33,826 61.6%
看取りを行った利用者		連携1回	会議無し	16,184 100.0%	1,166 7.2%	1,994 12.3%
	会議有り		16,184 100.0%	8,203 50.7%	1,102 6.8%	6,879 42.5%
	連携2回	会議無し	16,184 100.0%	399 2.5%	1,795 11.1%	13,989 86.4%
		会議有り	16,184 100.0%	900 5.6%	1,439 8.9%	13,844 85.5%
	連携3回	会議有り	16,184 100.0%	614 3.8%	1,889 11.7%	13,681 84.5%

図表 3-87 退院・退所加算の算定状況（平成 30 年 4 月～9 月）【「算定したことがある」
回答者限定質問】

			全体(退院し た利用者)	有	無	無回答
入院した利用者	加算(Ⅰ)	会議無し	63,895 100.0%	17,763 27.8%	17,199 26.9%	28,933 45.3%
		会議有り	63,895 100.0%	23,347 36.5%	13,939 21.8%	26,610 41.6%
	加算(Ⅱ)	会議無し	63,895 100.0%	5,878 9.2%	19,095 29.9%	38,923 60.9%
		会議有り	63,895 100.0%	10,504 16.4%	16,599 26.0%	36,793 57.6%
	加算(Ⅲ)	会議有り	63,895 100.0%	3,382 5.3%	19,652 30.8%	40,861 63.9%
	退院した利用者	加算(Ⅰ)	会議無し	54,881 100.0%	16,494 30.1%	14,470 26.4%
会議有り			54,881 100.0%	20,568 37.5%	12,772 23.3%	21,541 39.2%
加算(Ⅱ)		会議無し	54,881 100.0%	6,381 11.6%	16,843 30.7%	31,657 57.7%
		会議有り	54,881 100.0%	9,335 17.0%	14,619 26.6%	30,928 56.4%
加算(Ⅲ)		会議有り	54,881 100.0%	3,744 6.8%	17,391 31.7%	33,746 61.5%
看取りを行った利用者		加算(Ⅰ)	会議無し	16,184 100.0%	1,762 10.9%	1,896 11.7%
	会議有り		16,184 100.0%	11,279 69.7%	942 5.8%	3,964 24.5%
	加算(Ⅱ)	会議無し	16,184 100.0%	956 5.9%	1,645 10.2%	13,582 83.9%
		会議有り	16,184 100.0%	947 5.8%	1,371 8.5%	13,866 85.7%
	加算(Ⅲ)	会議有り	16,184 100.0%	678 4.2%	1,953 12.1%	13,553 83.7%

図表 3-88 入退院時カンファレンスに参加した際に、問題があると感じた点

	全体(退院した利用者)	退院時カンファレンスが行われなかった	退院時カンファレンスに呼ばれなかった	事業所のケアマネジャーが必要と考える医療機関側の職種が参加していなかった	退院時カンファレンスでは発言する機会がない、発言しにくい雰囲気だった	医療機関の都合に合わせた訪問日程の調整が難しかった	医療機関ごと・利用者ごとに退院時の担当窓口が異なり、連携窓口がわかりにくかった
入院した利用者	170,304 100.0%	49,919 29.3%	10,139 6.0%	8,150 4.8%	6,134 3.6%	27,153 15.9%	5,264 3.1%
退院した利用者	139,582 100.0%	40,846 29.3%	8,250 5.9%	7,006 5.0%	4,729 3.4%	22,305 16.0%	4,337 3.1%
看取りを行った利用者	24,952 100.0%	2,576 10.3%	682 2.7%	1,198 4.8%	681 2.7%	9,199 36.9%	630 2.5%

	医療機関から急な退院の連絡があり、対応が困難だった	医療処置の内容、看護の視点、リハビリの視点についての情報が十分提供されなかった	禁忌事項の有無・内容の留意点についての情報が十分提供されなかった	症状・病状の予後・予測についての情報が十分提供されなかった	入院していた医療機関の在宅生活や介護に対する知識・理解不足だった	退院後に医療機関に情報提供を行うことが難しかった	医療機関から提供される情報をケアプランに反映することが難しかった
入院した利用者	23,376 13.7%	4,628 2.7%	3,223 1.9%	7,765 4.6%	7,846 4.6%	4,304 2.5%	3,215 1.9%
退院した利用者	18,211 13.0%	4,188 3.0%	2,312 1.7%	6,985 5.0%	6,553 4.7%	3,514 2.5%	2,320 1.7%
看取りを行った利用者	10,166 40.7%	524 2.1%	596 2.4%	1,620 6.5%	994 4.0%	460 1.8%	86 0.3%

	退院後のサービスメニューについて一方的に依頼された	退院後に医療機関に質問する際に労力が大きかった	自分自身に医療に関する知識が十分でないことに不安を感じた	介護保険制度を連携先の医療機関が理解してくれない	医療機関の医師とコミュニケーションがうまくとれなかった	その他	無回答
入院した利用者	5,037 3.0%	2,610 1.5%	16,869 9.9%	4,996 2.9%	10,950 6.4%	16,001 9.4%	52,206 30.7%
退院した利用者	4,421 3.2%	2,196 1.6%	13,705 9.8%	4,295 3.1%	9,285 6.7%	13,434 9.6%	42,526 30.5%
看取りを行った利用者	5,845 23.4%	317 1.3%	2,264 9.1%	777 3.1%	919 3.7%	1,938 7.8%	6,168 24.7%

図表 3-89 入退院において医療機関から期待されている役割

		全体(退院した利用者)	入院前または入院した時								入院する時		
			入院前利用の介護サービス・福祉サービスの伝達	入院前のADLやIADL、介護が必要な内容の状況についての伝達	同居家族や介護体制の状況の伝達	入院前の虐待や生活困難の状況の伝達	入院前の人道に関する情報の伝達	入院前の痛風や薬状態、服薬中薬剤に関する情報の伝達	その他身体・社会・精神的背景、退院困難な要因等に關する患者の情報の伝達	退院時の支援に関する事前判断のための事前カンファレンス等への出席	入院時の手続きに關する本人・家族の支援	入院時の必要品等の準備等の支援	
入院した利用者	ア. 医療機関から期待されている役割	170,304	110,858	114,215	96,622	25,976	50,538	53,568	43,028	39,051	20,792	15,924	
	求められる時期	入院前	170,304	19,653	22,098	15,963	6,038	8,910	8,907	6,771	5,872	17,273	11,889
		入院時	170,304	88,166	91,488	73,017	19,600	36,902	41,804	31,101	29,167		
	イ. ケアマネジャーが実施している役割	170,304	107,949	109,355	91,476	24,916	49,563	52,837	41,685	36,176	21,225	10,115	7,005
退院した利用者	ア. 医療機関から期待されている役割	139,582	87,554	89,026	77,454	21,069	41,516	44,643	35,523	31,636	16,555	11,873	
	求められる時期	入院前	139,582	16,334	17,416	12,803	4,283	7,679	7,541	5,585	4,355	13,744	9,824
		入院時	139,582	69,004	71,579	59,023	16,011	30,684	34,813	26,331	23,827		
	イ. ケアマネジャーが実施している役割	139,582	85,016	85,374	73,425	20,097	40,328	42,921	33,383	29,221	13,744	9,824	
看取りを行った利用者	ア. 医療機関から期待されている役割	24,952	13,573	14,088	13,972	2,350	9,554	5,281	3,983	9,220	2,021	1,599	
	求められる時期	入院前	24,952	8,017	7,952	7,322	642	6,575	1,398	952	5,899	8,115	6,435
		入院時	24,952	11,035	11,553	11,473	1,420	7,443	3,289	2,602	7,880		
	イ. ケアマネジャーが実施している役割	24,952	13,246	13,509	13,509	2,391	9,105	4,708	3,682	8,753	1,634	1,369	

		入院中				退院時							
		本人や家族、医療機関の状況に合わせた即時の対応	要介護認定の申請手続きや介護サービスに対する情報提供	要介護認定の区分変更申請手続きの支援または代行	医療機関に訪問し、指導への同意や本人・家族への情報提供	医療機関が家族に連絡する際の仲介や支援(医療機関が連絡が取りにくい場合等)	退院時カンファレンスへの参加	退院日程に合わせた迅速なサービス調整・ケアプラン作成	退院時に本人・家族へ医療機関が指導する際の同意	退院手続きに關する本人・家族の支援	退院後の生活環境の整備(医療機関が期待するかどううか)		
入院した利用者	ア. 医療機関から期待されている役割	45,747	44,231	37,304	40,512	30,605	80,548	94,808	38,288	19,817	64,708		
	求められる時期	入院前	45,747	26.9%	26.0%	21.9%	23.8%	18.0%	47.3%	55.7%	22.5%	38.0%	
		入院時	45,747	26.9%	26.0%	21.9%	23.8%	18.0%	47.3%	55.7%	22.5%	38.0%	
	イ. ケアマネジャーが実施している役割	41,551	43,955	38,685	40,604	30,619	76,372	95,763	35,947	18,242	64,545		
退院した利用者	ア. 医療機関から期待されている役割	37,648	36,711	31,640	35,621	26,834	67,045	79,569	33,169	17,247	54,984		
	求められる時期	入院前	37,648	27.0%	26.3%	22.7%	25.5%	19.2%	48.0%	57.0%	23.8%	12.4%	39.4%
		入院時	37,648	27.0%	26.3%	22.7%	25.5%	19.2%	48.0%	57.0%	23.8%	12.4%	39.4%
	イ. ケアマネジャーが実施している役割	34,503	36,369	32,476	36,143	26,425	63,854	79,754	31,266	15,623	55,369		
看取りを行った利用者	ア. 医療機関から期待されている役割	9,855	3,494	3,990	8,911	2,684	18,164	17,934	13,121	2,781	8,570		
	求められる時期	入院前	9,855	39.5%	14.0%	16.0%	35.7%	10.8%	72.8%	71.9%	52.6%	11.1%	34.3%
		入院時	9,855	39.5%	14.0%	16.0%	35.7%	10.8%	72.8%	71.9%	52.6%	11.1%	34.3%
	イ. ケアマネジャーが実施している役割	9,481	3,456	3,781	8,945	2,257	16,959	17,718	7,281	2,398	7,833		

		退院後						時期を問わず		無回答		
		退院後の医療機関の患者宅訪問指導への同行・同席	本人・家族の在宅療養生活(セルフマネジメント)支援(遠隔・服薬の支援を含む)	退院後の同行・同席	退院後の在宅での生活や療養状況の情報の伝達	家族の介護負担軽減(医療機関から退院後に依頼されるかどうか)	疾患や医療的処置・服薬の理解	医療機関の決まりごと等の理解	その他			
入院した利用者	ア. 医療機関から期待されている役割	20,486	43,474	11,563	39,999	28,085	52,750	27,897	4,169	5,814	14,258	
	求められる時期	入院前	20,486	12.0%	25.5%	6.8%	23.5%	16.5%	31.0%	16.4%	2.4%	3.4%
		入院時	20,486	12.0%	25.5%	6.8%	23.5%	16.5%	31.0%	16.4%	2.4%	3.4%
	イ. ケアマネジャーが実施している役割	19,082	41,698	12,412	39,825	31,110	52,545	25,293	2,177	1,331	29,225	
退院した利用者	ア. 医療機関から期待されている役割	17,158	38,093	9,469	33,800	23,590	44,220	23,797	2,690	4,507	12,181	
	求められる時期	入院前	17,158	12.3%	27.3%	6.8%	24.2%	16.9%	31.7%	17.0%	1.9%	3.2%
		入院時	17,158	12.3%	27.3%	6.8%	24.2%	16.9%	31.7%	17.0%	1.9%	3.2%
	イ. ケアマネジャーが実施している役割	16,308	36,838	10,361	34,007	26,287	43,225	21,786	1,878	1,331	24,050	
看取りを行った利用者	ア. 医療機関から期待されている役割	3,669	14,685	1,625	11,166	4,938	14,454	9,401	626	507	1,903	
	求められる時期	入院前	3,669	14.7%	58.9%	6.5%	44.7%	19.8%	57.9%	37.7%	2.5%	2.0%
		入院時	3,669	14.7%	58.9%	6.5%	44.7%	19.8%	57.9%	37.7%	2.5%	2.0%
	イ. ケアマネジャーが実施している役割	3,991	8,860	1,771	11,258	5,016	8,414	3,637	702	3,663	1,473	

図表 3-90 貴事業所でケアマネジメントを行った期間

	全体(看取りを行った利用者)	1か月未満	1～3か月未満	3～6か月未満	6か月～1年未満	1～2年未満	2～3年未満	3～5年未満	5年以上	無回答	平均(月)	標準偏差
入院した利用者	23,212 100.0%	143 0.6%	6,555 28.2%	2,857 12.3%	2,676 11.5%	2,643 11.4%	1,807 7.8%	1,973 8.5%	2,721 11.7%	1,837 7.9%	22.7	34.1
退院した利用者	17,303 100.0%	32 0.2%	4,811 27.8%	2,533 14.6%	2,284 13.2%	1,758 10.2%	951 5.5%	1,081 6.2%	2,038 11.8%	1,816 10.5%	21.2	34.0
看取りを行った利用者	74,085 100.0%	76 0.1%	22,682 30.6%	3,862 5.2%	9,092 12.3%	2,413 3.3%	1,810 2.4%	2,544 3.4%	29,760 40.2%	1,848 2.5%	45.2	46.5

図表 3-91 看取りを予定して支援を行った期間

	全体(看取りを行った利用者)	日付の記入あり	いつから看取りに関するケアを行ったのか不明	無回答
入院した利用者	23,212 100.0%	18,594 80.1%	2,668 11.5%	1,950 8.4%
退院した利用者	17,303 100.0%	13,780 79.6%	1,685 9.7%	1,838 10.6%
看取りを行った利用者	74,085 100.0%	43,703 59.0%	27,782 37.5%	2,601 3.5%

図表 3-92 看取りを予定して支援を行った期間【看取りを予定して支援を行った期間回答者限定質問】

	全体(看取りを行った利用者)	7日未満	7日～15日未満	15日～1か月未満	1～3か月未満	3～6か月未満	6か月～1年未満	1年以上	無回答	平均(月)	標準偏差
入院した利用者	18,594 100.0%	422 2.3%	1,306 7.0%	1,739 9.4%	6,854 36.9%	3,846 20.7%	1,672 9.0%	667 3.6%	2,088 11.2%	3.1	4.0
退院した利用者	13,780 100.0%	388 2.8%	1,178 8.6%	774 5.6%	5,118 37.1%	2,614 19.0%	1,559 11.3%	395 2.9%	1,754 12.7%	3.2	4.0
看取りを行った利用者	43,703 100.0%	330 0.8%	1,582 3.6%	3,813 8.7%	22,373 51.2%	4,272 9.8%	7,847 18.0%	1,120 2.6%	2,365 5.4%	3.1	3.6

図表 3-93 看取りに対応するために行った支援内容

	全体(看取りを行った利用者)	本人・家族との24時間連絡体制の整備(急変時、日時単位の迅速な対応を含む)	サービス事業所との24時間のチームケア体制の整備(急変時、日時単位の迅速な対応を含む)	福祉用具等を用いた本人の安楽な姿勢や生活が送れる環境整備	医療者からのタイムリーな病状や治療の情報把握	病状の変化に合わせて、必要となるサービスの説明	気持ちの揺れを想定した本人と家族の意向の確認	症状緩和を行うための医療者との十分な連絡・協働
入院した利用者	23,212 100.0%	15,253 65.7%	13,418 57.8%	17,502 75.4%	14,341 61.8%	15,151 65.3%	14,195 61.2%	11,575 49.9%
退院した利用者	17,303 100.0%	12,068 69.7%	10,855 62.7%	13,583 78.5%	11,604 67.1%	11,552 66.8%	11,176 64.6%	9,191 53.1%
看取りを行った利用者	74,085 100.0%	35,098 47.4%	34,071 46.0%	37,661 50.8%	60,460 81.6%	35,070 47.3%	63,779 86.1%	34,604 46.7%

	本人および家族の精神的な支援	本人が最期まで社会的役割・尊厳を持てる関わり・支援	介護負担を軽減するための関わり・支援	本人および家族の死への不安を軽減するための関わり・支援	亡くなった後の、家族が到着するまでの遺体の付き添い	葬儀関係の助言や支援	無回答
入院した利用者	16,191 69.8%	7,102 30.6%	14,129 60.9%	10,295 44.4%	1,290 5.6%	1,841 7.9%	2,273 9.8%
退院した利用者	12,307 71.1%	5,969 34.5%	10,510 60.7%	7,937 45.9%	1,112 6.4%	1,348 7.8%	1,944 11.2%
看取りを行った利用者	66,328 89.5%	11,049 14.9%	61,635 83.2%	19,880 26.8%	2,662 3.6%	1,747 2.4%	2,870 3.9%

図表 3-94 ターミナルケアマネジメントの算定有無

	全体(看取りを行った利用者)	該当する	該当しない	無回答
入院した利用者	23,212 100.0%	3,575 15.4%	17,804 76.7%	1,832 7.9%
退院した利用者	17,303 100.0%	3,309 19.1%	12,523 72.4%	1,472 8.5%
看取りを行った利用者	74,085 100.0%	7,093 9.6%	65,258 88.1%	1,734 2.3%

図表 3-95 この利用者の死を迎えるにあたっての医療・介護や療養生活について、本人との話し合い

	全体(看取りを行った利用者)	十分行った	一応行った	ほとんど行わなかった	今後行う予定	無回答
入院した利用者	23,212 100.0%	6,097 26.3%	8,194 35.3%	7,035 30.3%	321 1.4%	1,566 6.7%
退院した利用者	17,303 100.0%	5,022 29.0%	6,017 34.8%	4,486 25.9%	405 2.3%	1,373 7.9%
看取りを行った利用者	74,085 100.0%	7,430 10.0%	28,592 38.6%	36,188 48.8%	132 0.2%	1,743 2.4%

図表 3-96 ア. 話し合った内容【話し合いを「十分行った」または「一応行った」回答者限定質問】

	全体(看取りを行った利用者)	人生の最終段階の症状や行われる治療の内容や意向	人生の最終段階に過ごせる施設・サービスの情報	本人の気がかりや意向	本人の価値観や目標	その他	無回答
入院した利用者	14,291 100.0%	9,627 67.4%	6,914 48.4%	8,087 56.6%	5,911 41.4%	1,620 11.3%	475 3.3%
退院した利用者	11,039 100.0%	7,871 71.3%	4,916 44.5%	7,019 63.6%	4,599 41.7%	1,063 9.6%	486 4.4%
看取りを行った利用者	36,022 100.0%	29,611 82.2%	25,604 71.1%	29,293 81.3%	7,171 19.9%	1,001 2.8%	475 1.3%

図表 3-97 医療と介護の事業所間・専門職間での情報の共有、方針の決定【話し合いを「十分行った」または「一応行った」回答者限定質問】

	全体(看取りを行った利用者)	十分行った	一応行った	ほとんど行わなかった	無回答
入院した利用者	14,291 100.0%	8,368 58.6%	4,976 34.8%	237 1.7%	710 5.0%
退院した利用者	11,039 100.0%	6,840 62.0%	3,352 30.4%	116 1.0%	731 6.6%
看取りを行った利用者	36,022 100.0%	12,452 34.6%	22,470 62.4%	315 0.9%	786 2.2%

図表 3-98 利用者の終末期の療養場所に関する希望について本人に確認した内容(アドバンス・ケア・プランニング)

	全体(看取りを行った利用者)	なるべく今まで通った(または現在入院中の)医療機関に入院したい	自宅で療養して、必要になればそれまでの医療機関に入院したい	自宅で最期まで療養したい	なるべく早く緩和ケア病棟に入院したい	自宅で療養して、必要になれば緩和ケア病棟に入院したい
入院した利用者	23,212 100.0%	3,271 14.1%	6,191 26.7%	11,250 48.5%	733 3.2%	2,903 12.5%
退院した利用者	17,303 100.0%	1,726 10.0%	3,982 23.0%	9,994 57.8%	300 1.7%	1,354 7.8%
看取りを行った利用者	74,085 100.0%	7,700 10.4%	25,749 34.8%	17,626 23.8%	13,091 17.7%	2,541 3.4%

	専門的医療機関(がんセンターなど)で積極的に治療を受けたい	その他	終末期医療に関して意向を確認することは出来たがしなかった	担当した時点で、既に意向を確認できる状態ではなかった	無回答
入院した利用者	428 1.8%	3,319 14.3%	466 2.0%	998 4.3%	1,743 7.5%
退院した利用者	164 0.9%	1,993 11.5%	279 1.6%	731 4.2%	1,486 8.6%
看取りを行った利用者	431 0.6%	16,314 22.0%	283 0.4%	25,934 35.0%	2,166 2.9%

図表 3-99 看取りの体制

	全体(看取りを行った利用者)	往診・訪問診療してもらえる医師と繋いだ	訪問看護の体制を整えた	訪問介護の体制を整えた	居宅介護支援事業所で24時間対応できる体制を整えた	家族と調整して在宅介護の体制を整えた
入院した利用者	23,212 100.0%	15,081 65.0%	17,191 74.1%	6,937 29.9%	7,904 34.1%	12,393 53.4%
退院した利用者	17,303 100.0%	12,439 71.9%	13,274 76.7%	5,269 30.4%	6,562 37.9%	9,905 57.2%
看取りを行った利用者	74,085 100.0%	66,843 90.2%	67,669 91.3%	29,208 39.4%	15,046 20.3%	25,701 34.7%

	症状が急変した際の体制を整えた	症状急変時に入院出来る体制を整えた	居住環境を整えた	経済的課題を調整した	無回答
入院した利用者	14,160 61.0%	7,383 31.8%	11,237 48.4%	2,247 9.7%	2,161 9.3%
退院した利用者	10,641 61.5%	3,876 22.4%	9,177 53.0%	1,741 10.1%	1,697 9.8%
看取りを行った利用者	63,530 85.8%	24,853 33.5%	35,065 47.3%	2,561 3.5%	1,775 2.4%

図表 3-100 本人や家族との相談や連絡のために電話をかけた回数

	全体(看取りを行った利用者)	回数							平均(回)	標準偏差	
		0回	1回	2回	3回	4回	5回以上	無回答			
入院した利用者	亡くなるまでの1ヶ月間の最初の1週間での回数	23,212 100.0%	2,905 12.5%	8,275 35.7%	2,852 12.3%	1,921 8.3%	443 1.9%	1,398 6.0%	5.417 23.3%	1.7 -	1.8 -
	亡くなる前3日間での回数	23,212 100.0%	4,304 18.5%	7,401 31.9%	2,876 12.4%	1,740 7.5%	101 0.4%	1,067 4.6%	5.723 24.7%	1.4 -	1.5 -
退院した利用者	亡くなるまでの1ヶ月間の最初の1週間での回数	17,303 100.0%	2,099 12.1%	6,549 37.8%	1,769 10.2%	1,078 6.2%	364 2.1%	663 3.8%	4.782 27.6%	1.5 -	1.8 -
	亡くなる前3日間での回数	17,303 100.0%	3,102 17.9%	5,575 32.2%	2,410 13.9%	1,053 6.1%	114 0.7%	828 4.8%	4.222 24.4%	1.4 -	1.4 -
看取りを行った利用者	亡くなるまでの1ヶ月間の最初の1週間での回数	74,085 100.0%	4,402 5.9%	39,657 53.5%	2,813 3.8%	6,929 9.4%	332 0.4%	1,707 2.3%	18,245 24.6%	1.4 -	1.3 -
	亡くなる前3日間での回数	74,085 100.0%	30,623 41.3%	11,114 15.0%	3,755 5.1%	3,701 5.0%	304 0.4%	954 1.3%	23,635 31.9%	0.7 -	1.2 -

図表 3-101 本人宅を訪問した回数

	全体(看取りを行った利用者)	回数							平均(回)	標準偏差	
		0回	1回	2回	3回	4回	5回以上	無回答			
入院した利用者	亡くなるまでの1ヶ月間の最初の1週間での回数	23,212 100.0%	1,905 8.2%	7,017 30.2%	4,712 20.3%	2,387 10.3%	990 4.3%	1,793 7.7%	4,408 19.0%	2.1 -	2.1 -
	亡くなる前3日間での回数	23,212 100.0%	5,871 25.3%	5,471 23.6%	2,414 10.4%	2,651 11.4%	396 1.7%	851 3.7%	5,558 23.9%	1.4 -	1.5 -
退院した利用者	亡くなるまでの1ヶ月間の最初の1週間での回数	17,303 100.0%	1,006 5.8%	5,075 29.3%	3,479 20.1%	2,129 12.3%	894 5.2%	1,154 6.7%	3,566 20.6%	2.2 -	1.9 -
	亡くなる前3日間での回数	17,303 100.0%	3,444 19.9%	4,772 27.6%	1,757 10.2%	2,382 13.8%	363 2.1%	842 4.9%	3,743 21.6%	1.6 -	1.5 -
看取りを行った利用者	亡くなるまでの1ヶ月間の最初の1週間での回数	74,085 100.0%	1,145 1.5%	33,167 44.8%	19,947 26.9%	10,952 14.8%	1,050 1.4%	3,119 4.2%	4,705 6.4%	1.9 -	1.3 -
	亡くなる前3日間での回数	74,085 100.0%	45,141 60.9%	8,230 11.1%	4,869 6.6%	3,530 4.8%	645 0.9%	734 1.0%	10,936 14.8%	0.6 -	1.1 -

図表 3-102 再アセスメントの回数

	全体(看取りを行った利用者)	0回	1回	2回	3回	4回	5回以上	無回答	平均(回)	標準偏差
入院した利用者	23,212 100.0%	6,255 26.9%	7,355 31.7%	3,939 17.0%	961 4.1%	486 2.1%	494 2.1%	3,721 16.0%	1.2	1.2
退院した利用者	17,303 100.0%	3,871 22.4%	6,077 35.1%	2,945 17.0%	967 5.6%	252 1.5%	380 2.2%	2,810 16.2%	1.2	1.1
看取りを行った利用者	74,085 100.0%	31,202 42.1%	24,458 33.0%	3,967 5.4%	4,169 5.6%	411 0.6%	5,794 7.8%	4,084 5.5%	1.1	1.5

図表 3-103 サービス担当者会議の回数

	全体(看取りを行った利用者)	0回	1回	2回	3回	4回	5回以上	無回答	平均(回)	標準偏差
入院した利用者	23,212 100.0%	3,707 16.0%	8,481 36.5%	4,681 20.2%	1,552 6.7%	678 2.9%	531 2.3%	3,582 15.4%	1.4	1.2
退院した利用者	17,303 100.0%	2,343 13.5%	6,363 36.8%	3,693 21.3%	1,248 7.2%	641 3.7%	380 2.2%	2,636 15.2%	1.5	1.2
看取りを行った利用者	74,085 100.0%	29,061 39.2%	24,763 33.4%	4,751 6.4%	4,775 6.4%	6,569 8.9%	441 0.6%	3,725 5.0%	1.1	1.3

図表 3-104 サービス担当者に対する照会の件数(一般のケースと比べて)

	全体(看取りを行った利用者)	多い	ほぼ同じ	少ない	無回答
入院した利用者	23,212 100.0%	6,720 28.9%	7,277 31.3%	3,821 16.5%	5,394 23.2%
退院した利用者	17,303 100.0%	6,549 37.8%	4,964 28.7%	2,265 13.1%	3,526 20.4%
看取りを行った利用者	74,085 100.0%	10,930 14.8%	40,294 54.4%	5,446 7.4%	17,415 23.5%

図表 3-105 居宅サービス計画の変更の回数

	全体(看取りを行った利用者)	0回	1回	2回	3回	4回	5回以上	無回答	平均(回)	標準偏差
入院した利用者	23,212 100.0%	5,486 23.6%	6,892 29.7%	4,075 17.6%	1,422 6.1%	222 1.0%	326 1.4%	4,790 20.6%	1.2	1.1
退院した利用者	17,303 100.0%	3,369 19.5%	5,930 34.3%	2,931 16.9%	1,277 7.4%	121 0.7%	306 1.8%	3,370 19.5%	1.3	1.1
看取りを行った利用者	74,085 100.0%	30,956 41.8%	24,402 32.9%	3,876 5.2%	4,370 5.9%	332 0.4%	5,809 7.8%	4,342 5.9%	1.1	1.5

図表 3-106 在居宅サービス計画の変更の回数(一般のケースと比べて)

	全体(看取りを行った利用者)	多い	ほぼ同じ	少ない	無回答
入院した利用者	23,212 100.0%	8,620 37.1%	7,454 32.1%	2,098 9.0%	5,040 21.7%
退院した利用者	17,303 100.0%	7,143 41.3%	5,171 29.9%	1,232 7.1%	3,757 21.7%
看取りを行った利用者	74,085 100.0%	30,741 41.5%	33,554 45.3%	4,770 6.4%	5,020 6.8%

図表 3-107 主治医との連絡の回数(訪問、電話、FAX等を含む)

		全体(看取りを行った利用者)	0回	1回	2回	3回	4回	5回以上	無回答	平均(回)	標準偏差
入院した利用者	亡くなるまでの1ヶ月間の最初の1週間での回数	23,212 100.0%	4,469 19.3%	8,158 35.1%	2,694 11.6%	2,230 9.6%	381 1.6%	337 1.5%	4,942 21.3%	1.4	1.7
	亡くなる前3日間での回数	23,212 100.0%	8,697 37.5%	5,367 23.1%	1,920 8.3%	1,154 5.0%	278 1.2%	233 1.0%	5,563 24.0%	0.9	1.4
退院した利用者	亡くなるまでの1ヶ月間の最初の1週間での回数	17,303 100.0%	2,940 17.0%	6,277 36.3%	2,298 13.3%	1,803 10.4%	427 2.5%	234 1.4%	3,324 19.2%	1.4	1.5
	亡くなる前3日間での回数	17,303 100.0%	5,834 33.7%	3,988 23.0%	2,084 12.0%	1,016 5.9%	221 1.3%	94 0.5%	4,066 23.5%	1.0	1.2
看取りを行った利用者	亡くなるまでの1ヶ月間の最初の1週間での回数	74,085 100.0%	29,808 40.2%	9,848 13.3%	20,583 27.8%	2,889 3.9%	5,902 8.0%	845 1.1%	4,210 5.7%	1.3	1.5
	亡くなる前3日間での回数	74,085 100.0%	36,831 49.7%	7,545 10.2%	1,929 2.6%	3,959 5.3%	125 0.2%	466 0.6%	23,230 31.4%	0.5	1.1

図表 3-108 訪問看護との連絡の回数(訪問、電話、FAX等を含む)

		全体(看取りを行った利用者)	0回	1回	2回	3回	4回	5回以上	無回答	平均(回)	標準偏差
入院した利用者	亡くなるまでの1ヶ月間の最初の1週間での回数	23,212 100.0%	3,073 13.2%	3,770 16.2%	3,121 13.4%	3,072 13.2%	1,524 6.6%	3,946 17.0%	4,706 20.3%	3.0	3.1
	亡くなる前3日間での回数	23,212 100.0%	5,095 21.9%	2,575 11.1%	2,682 11.6%	4,977 21.4%	837 3.6%	2,000 8.6%	5,047 21.7%	2.1	2.0
退院した利用者	亡くなるまでの1ヶ月間の最初の1週間での回数	17,303 100.0%	2,036 11.8%	3,022 17.5%	2,022 11.7%	2,986 17.3%	727 4.2%	2,998 17.3%	3,513 20.3%	2.9	2.8
	亡くなる前3日間での回数	17,303 100.0%	3,337 19.3%	1,778 10.3%	2,005 11.6%	3,856 22.3%	744 4.3%	1,943 11.2%	3,641 21.0%	2.4	2.1
看取りを行った利用者	亡くなるまでの1ヶ月間の最初の1週間での回数	74,085 100.0%	2,994 4.0%	7,703 10.4%	17,883 24.1%	4,146 5.6%	25,908 35.0%	11,212 15.1%	4,240 5.7%	3.4	2.1
	亡くなる前3日間での回数	74,085 100.0%	5,321 7.2%	6,026 8.1%	30,478 41.1%	5,572 7.5%	845 1.1%	3,470 4.7%	22,374 30.2%	2.1	1.4

図表 3-109 死亡場所

	全体(看取りを行った利用者)	自宅(持家マンション、家族・親戚宅含む)	サービス付き高齢者住宅(有料老人ホームの届を出しているものも含む)	特定施設(有料老人ホーム)	特定施設(サービス付き高齢者住宅・特定施設(有料老人ホーム)以外)	サービス付き高齢者住宅・特定施設以外の集合住宅	病院・診療所	その他	無回答
入院した利用者	23,212 100.0%	10,715 46.2%	1,273 5.5%	479 2.1%	73 0.3%	414 1.8%	8,198 35.3%	408 1.8%	1,651 7.1%
退院した利用者	17,303 100.0%	9,595 55.5%	1,062 6.1%	416 2.4%	12 0.1%	337 1.9%	3,766 21.8%	431 2.5%	1,685 9.7%
看取りを行った利用者	74,085 100.0%	45,017 60.8%	1,922 2.6%	233 0.3%	36 0.0%	366 0.5%	23,831 32.2%	258 0.3%	2,422 3.3%

図表 3-110 死亡の何日前に入院したか【「病院・診療所」回答者限定質問】

	全体(看取りを行った利用者)	1日前	2日前	3日前	4日前	5日前	6日前
入院した利用者	8,198 100.0%	914 11.2%	311 3.8%	95 1.2%	184 2.2%	282 3.4%	72 0.9%
退院した利用者	3,766 100.0%	401 10.7%	207 5.5%	15 0.4%	0 0.0%	322 8.5%	10 0.3%
看取りを行った利用者	23,831 100.0%	612 2.6%	340 1.4%	215 0.9%	72 0.3%	190 0.8%	38 0.2%

	7日前	8日前	9日前	10日前以上	無回答	平均(日前)	標準偏差
入院した利用者	1,159 14.1%	63 0.8%	41 0.5%	4,846 59.1%	231 2.8%	21.4	22.8
退院した利用者	508 13.5%	0 0.0%	41 1.1%	2,131 56.6%	131 3.5%	19.7	22.9
看取りを行った利用者	546 2.3%	12,370 51.9%	68 0.3%	9,009 37.8%	371 1.6%	16.4	14.1

4. 利用者本人調査票

図表 4-1 調査票記入者

	全体	本人が記入	家族や親類・知人等が本人の代わりに記入	ケアマネジャー以外の介護サービス職員が本人の代わりに記入	ケアマネジャーが本人の代わりに記入	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	1,628 100.0%	290 17.8%	764 46.9%	24 1.5%	327 20.1%	223 13.7%
入院した利用者	1,844 100.0%	245 13.3%	965 52.3%	34 1.8%	397 21.5%	203 11.0%
退院した利用者	1,741 100.0%	246 14.1%	897 51.5%	36 2.1%	362 20.8%	200 11.5%
看取りを行った利用者	344 100.0%	20 5.8%	197 57.3%	2 0.6%	90 26.2%	35 10.2%
介護予防支援事業所	2,991 100.0%	1,211 40.5%	443 14.8%	37 1.2%	820 27.4%	480 16.0%

図表 4-2 性別

	全体	男性	女性	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	1,628 100.0%	561 34.5%	1,063 65.3%	4 0.2%
入院した利用者	1,844 100.0%	759 41.2%	1,079 58.5%	6 0.3%
退院した利用者	1,741 100.0%	732 42.0%	1,003 57.6%	6 0.3%
看取りを行った利用者	344 100.0%	171 49.7%	171 49.7%	2 0.6%
介護予防支援事業所	2,991 100.0%	763 25.5%	2,218 74.2%	10 0.3%

図表 4-3 年齢

	全体	59歳以下	60~69歳	70~79歳	80~89歳	90歳以上	無回答	平均(歳)	標準偏差
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	1,628 100.0%	24 1.5%	98 6.0%	345 21.2%	738 45.3%	405 24.9%	18 1.1%	83.2	9.3
入院した利用者	1,844 100.0%	41 2.2%	120 6.5%	407 22.1%	801 43.4%	453 24.6%	22 1.2%	82.7	9.4
退院した利用者	1,741 100.0%	39 2.2%	119 6.8%	391 22.5%	763 43.8%	408 23.4%	21 1.2%	82.5	9.4
看取りを行った利用者	344 100.0%	10 2.9%	28 8.1%	84 24.4%	132 38.4%	83 24.1%	7 2.0%	82.4	10.3
介護予防支援事業所	2,991 100.0%	30 1.0%	143 4.8%	665 22.2%	1,651 55.2%	468 15.6%	34 1.1%	82.5	7.8

図表 4-4 ケアマネジャーの訪問

	全体	数回以上顔を 見に来て話を している	会って話をし ている(1回程 度)	最近1カ月以 上は会ってい ない	わからない・覚 えていない	無回答
入院、退院、看取りのいずれに も該当しない利用者	1,628 100.0%	607 37.3%	984 60.4%	12 0.7%	16 1.0%	9 0.6%
入院した利用者	1,844 100.0%	950 51.5%	815 44.2%	37 2.0%	22 1.2%	20 1.1%
退院した利用者	1,741 100.0%	886 50.9%	792 45.5%	26 1.5%	22 1.3%	15 0.9%
看取りを行った利用者	344 100.0%	211 61.3%	90 26.2%	27 7.8%	9 2.6%	7 2.0%
介護予防支援事業所	2,991 100.0%	886 29.6%	1,744 58.3%	301 10.1%	16 0.5%	44 1.5%

図表 4-5 ケアマネジャーとの電話

	全体	数回以上電話 で話をしてい る	電話で話をし ている(1回程 度)	最近1カ月以 上は電話で話 をしていない	わからない・覚 えていない	無回答
入院、退院、看取りのいずれに も該当しない利用者	1,628 100.0%	514 31.6%	670 41.2%	305 18.7%	80 4.9%	59 3.6%
入院した利用者	1,844 100.0%	912 49.5%	512 27.8%	272 14.8%	88 4.8%	60 3.3%
退院した利用者	1,741 100.0%	844 48.5%	509 29.2%	249 14.3%	81 4.7%	58 3.3%
看取りを行った利用者	344 100.0%	194 56.4%	60 17.4%	53 15.4%	20 5.8%	17 4.9%
介護予防支援事業所	2,991 100.0%	855 28.6%	1,445 48.3%	543 18.2%	63 2.1%	85 2.8%

図表 4-6 訪問や電話でどのような話をしましたか

	全体	利用している 介護サービス についての相 談	身体や日常生 活についての 相談	その他の相談	特に相談はし ていない	無回答
入院、退院、看取りのいずれに も該当しない利用者	1,628 100.0%	463 28.4%	778 47.8%	51 3.1%	89 5.5%	247 15.2%
入院した利用者	1,844 100.0%	543 29.4%	786 42.6%	65 3.5%	82 4.4%	368 20.0%
退院した利用者	1,741 100.0%	511 29.4%	747 42.9%	61 3.5%	75 4.3%	347 19.9%
看取りを行った利用者	344 100.0%	93 27.0%	147 42.7%	9 2.6%	26 7.6%	69 20.1%
介護予防支援事業所	2,991 100.0%	680 22.7%	1,587 53.1%	107 3.6%	179 6.0%	438 14.6%

図表 4-7 ケアプラン作成にあたってあなたの意向の聴き取りが十分に行われましたか

	全体	十分に意向を聴き取ってもらった	多少は意向を聴き取ってもらった	意向を聴き取ってもらえなかった	わからない・覚えていない	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	1,628 100.0%	1,386 85.1%	185 11.4%	1 0.1%	48 2.9%	8 0.5%
入院した利用者	1,844 100.0%	1,595 86.5%	173 9.4%	6 0.3%	54 2.9%	16 0.9%
退院した利用者	1,741 100.0%	1,514 87.0%	159 9.1%	7 0.4%	46 2.6%	15 0.9%
看取りを行った利用者	344 100.0%	296 86.0%	35 10.2%	2 0.6%	8 2.3%	3 0.9%
介護予防支援事業所	2,991 100.0%	2,460 82.2%	443 14.8%	11 0.4%	59 2.0%	18 0.6%

図表 4-8 生活の目標を一緒に立てることができましたか

	全体	生活の目標を一緒に立てることができた	一部自分の意見を生活の目標に活かしてくれた	ケアマネジャーが生活の目標を立てた	わからない・覚えていない	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	1,628 100.0%	1,158 71.1%	337 20.7%	40 2.5%	71 4.4%	22 1.4%
入院した利用者	1,844 100.0%	1,295 70.2%	373 20.2%	55 3.0%	82 4.4%	39 2.1%
退院した利用者	1,741 100.0%	1,230 70.6%	355 20.4%	46 2.6%	75 4.3%	35 2.0%
看取りを行った利用者	344 100.0%	258 75.0%	52 15.1%	16 4.7%	11 3.2%	7 2.0%
介護予防支援事業所	2,991 100.0%	1,977 66.1%	765 25.6%	85 2.8%	98 3.3%	66 2.2%

図表 4-9 個々のサービスの内容や利用する目的、事業所ごとの強み、弱みなどについての説明を受けましたか

	全体	十分な説明を受けた	説明を受けたが十分とはいえない	説明を受けていない	わからない・覚えていない	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	1,628 100.0%	1,320 81.1%	136 8.4%	12 0.7%	136 8.4%	24 1.5%
入院した利用者	1,844 100.0%	1,476 80.0%	172 9.3%	14 0.8%	150 8.1%	32 1.7%
退院した利用者	1,741 100.0%	1,403 80.6%	159 9.1%	10 0.6%	138 7.9%	31 1.8%
看取りを行った利用者	344 100.0%	278 80.8%	37 10.8%	4 1.2%	20 5.8%	5 1.5%
介護予防支援事業所	2,991 100.0%	2,311 77.3%	340 11.4%	69 2.3%	214 7.2%	57 1.9%

図表 4-10 利用するサービスについて、複数の選択肢が示されましたか

	全体	複数の選択肢が示され、自分で選択することができた	選択肢は提示されたが、ケアマネジャーによりほぼ決定していた	選択肢は示されなかった	変更の経験がない・覚えていない	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	1,628 100.0%	1,298 79.7%	139 8.5%	24 1.5%	131 8.0%	36 2.2%
入院した利用者	1,844 100.0%	1,469 79.7%	186 10.1%	22 1.2%	123 6.7%	44 2.4%
退院した利用者	1,741 100.0%	1,397 80.2%	176 10.1%	20 1.1%	110 6.3%	38 2.2%
看取りを行った利用者	344 100.0%	272 79.1%	41 11.9%	6 1.7%	17 4.9%	8 2.3%
介護予防支援事業所	2,991 100.0%	2,247 75.1%	347 11.6%	100 3.3%	222 7.4%	75 2.5%

図表 4-11 利用するサービスについて、特定のサービスや事業所を紹介されましたか。紹介された場合、その理由について納得しましたか

	全体	特定の事業所は紹介されなかった	特定の事業所を紹介されたが、理由は、納得できた	特定の事業所を紹介されたが、理由は、納得できなかった	わからない・覚えていない	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	1,628 100.0%	779 47.9%	604 37.1%	16 1.0%	174 10.7%	55 3.4%
入院した利用者	1,844 100.0%	822 44.6%	772 41.9%	17 0.9%	153 8.3%	80 4.3%
退院した利用者	1,741 100.0%	792 45.5%	727 41.8%	15 0.9%	132 7.6%	75 4.3%
看取りを行った利用者	344 100.0%	149 43.3%	144 41.9%	6 1.7%	27 7.8%	18 5.2%
介護予防支援事業所	2,991 100.0%	1,395 46.6%	1,150 38.4%	32 1.1%	270 9.0%	144 4.8%

図表 4-12 ケアプランの内容について、十分な説明がありましたか

	全体	納得するまで説明を受けることができた	説明はあったが、十分に理解して納得できなかった	十分な説明はなかった	変更の経験がない・覚えていない	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	1,628 100.0%	1,365 83.8%	137 8.4%	13 0.8%	90 5.5%	23 1.4%
入院した利用者	1,844 100.0%	1,564 84.8%	150 8.1%	4 0.2%	92 5.0%	34 1.8%
退院した利用者	1,741 100.0%	1,476 84.8%	148 8.5%	4 0.2%	83 4.8%	30 1.7%
看取りを行った利用者	344 100.0%	290 84.3%	30 8.7%	3 0.9%	10 2.9%	11 3.2%
介護予防支援事業所	2,991 100.0%	2,449 81.9%	328 11.0%	26 0.9%	120 4.0%	68 2.3%

図表 4-13 万が一入院することになった場合は、担当ケアマネジャーの氏名等を医療機関に提供することについて依頼を受けましたか

	全体	説明を受けた	説明を受けていない	わからない・覚えていない	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	1,628 100.0%	1,093 67.1%	204 12.5%	280 17.2%	51 3.1%
入院した利用者	1,844 100.0%	1,428 77.4%	124 6.7%	246 13.3%	46 2.5%
退院した利用者	1,741 100.0%	1,334 76.6%	123 7.1%	240 13.8%	44 2.5%
看取りを行った利用者	344 100.0%	245 71.2%	33 9.6%	53 15.4%	13 3.8%
介護予防支援事業所	2,991 100.0%	1,633 54.6%	686 22.9%	560 18.7%	112 3.7%

図表 4-14 今のケアマネジャーに引き続きお願いしたい

	全体	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	1,628 100.0%	1,492 91.6%	105 6.4%	7 0.4%	3 0.2%	21 1.3%
入院した利用者	1,844 100.0%	1,639 88.9%	147 8.0%	6 0.3%	6 0.3%	46 2.5%
退院した利用者	1,741 100.0%	1,553 89.2%	138 7.9%	5 0.3%	6 0.3%	39 2.2%
看取りを行った利用者	344 100.0%	269 78.2%	30 8.7%	3 0.9%	2 0.6%	40 11.6%
介護予防支援事業所	2,991 100.0%	2,678 89.5%	254 8.5%	20 0.7%	6 0.2%	33 1.1%

図表 4-15 他の人にもこのケアマネジャーを紹介したい

	全体	そう思う	ややそう思う	あまりそう思 わない	そう思わない	無回答
入院、退院、看取りのいずれに も該当しない利用者	1,628 100.0%	1,176 72.2%	296 18.2%	52 3.2%	34 2.1%	70 4.3%
入院した利用者	1,844 100.0%	1,354 73.4%	317 17.2%	51 2.8%	43 2.3%	79 4.3%
退院した利用者	1,741 100.0%	1,283 73.7%	294 16.9%	46 2.6%	42 2.4%	76 4.4%
看取りを行った利用者	344 100.0%	236 68.6%	61 17.7%	11 3.2%	7 2.0%	29 8.4%
介護予防支援事業所	2,991 100.0%	2,065 69.0%	581 19.4%	134 4.5%	93 3.1%	118 3.9%

5. 医療機関調査票

図表 5-1 記入者 職種

全体	医師	看護師・准看護師	MSW	社会福祉士	その他	無回答
377	0	150	73	70	75	9
100.0%	0.0%	39.8%	19.4%	18.6%	19.9%	2.4%

図表 5-2 休止・休診の状況

全体	休止・休診はしていない	休止中	休診中(1年以上)	休診中(1年未満)	無回答
377	345	0	1	0	31
100.0%	91.5%	0.0%	0.3%	0.0%	8.2%

図表 5-3 運営主体

全体	国	公的医療機関	社会保険関係団	医療法人	個人	その他	無回答
377	39	157	8	105	2	61	5
100.0%	10.3%	41.6%	2.1%	27.9%	0.5%	16.2%	1.3%

図表 5-4 医療機関の種類

全体	病院	有床診療所	無回答
377	366	11	0
100.0%	97.1%	2.9%	0.0%

図表 5-5 病院の機能区分

全体	高度救命救急センター	救命救急センター	二次救急医療機関	特定機能病院	地域医療支援病院	がん診療連携拠点病院	専門病院	無回答
366	18	64	259	23	138	96	8	22
100.0%	4.9%	17.5%	70.8%	6.3%	37.7%	26.2%	2.2%	6.0%

図表 5-6 救急告示の有無

全体	あり	なし	無回答
377	335	40	2
100.0%	88.9%	10.6%	0.5%

図表 5-7 診療科目

全体	内科	呼吸器内科	循環器内科	消化器内科(胃腸内科)	腎臓内科	脳神経内科	糖尿病内科(代謝内科)	血液内科	皮膚科	アレルギー科	リウマチ科
377 100.0%	337 89.4%	246 65.3%	295 78.2%	273 72.4%	170 45.1%	249 66.0%	192 50.9%	135 35.8%	280 74.3%	40 10.6%	106 28.1%
感染症内科	小児科	精神科	心療内科	外科	呼吸器外科	心臓血管外科	乳腺外科	気管食道外科	消化器外科(胃腸外科)	泌尿器科	
35 9.3%	264 70.0%	151 40.1%	48 12.7%	324 85.9%	159 42.2%	163 43.2%	144 38.2%	15 4.0%	173 45.9%	214 56.8%	
肛門外科	脳神経外科	整形外科	形成外科	美容外科	眼科	耳鼻咽喉科	小児外科	産婦人科	産科	婦人科	
43 11.4%	278 73.7%	351 93.1%	175 46.4%	12 3.2%	267 70.8%	255 67.6%	69 18.3%	184 48.8%	39 10.3%	95 25.2%	
リハビリテーション科	放射線科	麻酔科	病理診断科	臨床検査科	救急科	歯科	矯正歯科	小児歯科	歯科口腔外科	無回答	
303 80.4%	289 76.7%	284 75.3%	148 39.3%	83 22.0%	132 35.0%	83 22.0%	10 2.7%	7 1.9%	148 39.3%	0 0.0%	

図表 5-8 病床数

	全体	0	1~50	51~100	101~200	201~300	301~400	401~500	501~600	601~700	701~1000	1001~	無回答	平均(床)	標準偏差
総病床数	377 100.0%	0 0.0%	17 4.5%	37 9.8%	83 22.0%	49 13.0%	68 18.0%	44 11.7%	24 6.4%	22 5.8%	23 6.1%	7 1.9%	3 0.8%	339.4	239.7
うち精神病床	377 100.0%	90 23.9%	37 9.8%	13 3.4%	4 1.1%	1 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.3%	0 0.0%	231 61.3%	27.0	75.2
うち感染症病床	377 100.0%	76 20.2%	81 21.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	220 58.4%	2.6	3.1
うち結核病床	377 100.0%	91 24.1%	40 10.6%	2 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	244 64.7%	5.4	13.7
うち医療療養病床	377 100.0%	85 22.5%	34 9.0%	12 3.2%	7 1.9%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	238 63.1%	25.2	49.2
うち回復期リハ病床(再掲)	377 100.0%	93 24.7%	18 4.8%	8 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	258 68.4%	9.5	18.9
うち地域包括ケア病床(再掲)	377 100.0%	89 23.6%	42 11.1%	9 2.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	237 62.9%	14.3	21.9
うち介護療養病床	377 100.0%	99 26.3%	6 1.6%	2 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	270 71.6%	3.0	13.0
うち一般病床	377 100.0%	10 2.7%	32 8.5%	44 11.7%	66 17.5%	55 14.6%	54 14.3%	34 9.0%	20 5.3%	16 4.2%	15 4.0%	5 1.3%	26 6.9%	291.8	233.9
うち回復期リハ病床(再掲)	377 100.0%	83 22.0%	43 11.4%	8 2.1%	0 0.0%	1 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	242 64.2%	17.2	27.2
うち地域包括ケア病床(再掲)	377 100.0%	62 16.4%	110 29.2%	26 6.9%	1 0.3%	0 0.0%	1 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	177 46.9%	29.3	32.0

図表 5-9 一般病床の看護体制 病院

全体	急性期一般入院料1	急性期一般入院料2	急性期一般入院料3	急性期一般入院料4	急性期一般入院料5	急性期一般入院料6	急性期一般入院料7	地域一般入院料1	地域一般入院料2	地域一般入院料3	無回答
341 100.0%	192 56.3%	4 1.2%	1 0.3%	41 12.0%	44 12.9%	10 2.9%	6 1.8%	8 2.3%	7 2.1%	7 2.1%	34 10.0%

図表 5-10 一般病床の看護体制 有床診療所

全体	有床診療所入院基本料1	有床診療所入院基本料2	有床診療所入院基本料3	有床診療所入院基本料4	有床診療所入院基本料5	有床診療所入院基本料6	無回答
341 100.0%	9 2.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	332 97.4%

図表 5-11 入退院に関わる報酬算定状況

全体	入退院支援加算(Ⅰ)	入退院支援加算(Ⅱ)	地域連携診療計画管理料	介護支援等連携指導料	退院時共同指導料2	無回答
377 100.0%	265 70.3%	87 23.1%	108 28.6%	316 83.8%	168 44.6%	21 5.6%

図表 5-12 入退院に関わる報酬算定状況(件数)

	全体	0~50	51~100	101~200	201~300	301~400	401~500	501~600	601~700	701~1000	1001~	無回答	平均(件)	標準偏差
入退院支援加算(Ⅰ)	377 100.0%	108 28.6%	65 17.2%	86 22.8%	28 7.4%	8 2.1%	5 1.3%	6 1.6%	3 0.8%	5 1.3%	2 0.5%	61 16.2%	136.3	201.7
入退院支援加算(Ⅱ)	377 100.0%	205 54.4%	10 2.7%	11 2.9%	3 0.8%	2 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.3%	0 0.0%	145 38.5%	26.2	75.3
地域連携診療計画管理料	377 100.0%	226 59.9%	2 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	149 39.5%	4.9	9.0
介護支援等連携指導料	377 100.0%	299 79.3%	26 6.9%	5 1.3%	1 0.3%	1 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	45 11.9%	22.2	30.3
退院時共同指導料2	377 100.0%	262 69.5%	2 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	113 30.0%	4.5	7.7

図表 5-13 入院患者のうち、同一市区町村在住者の占める割合

全体	1割	2割	3割	4割	5割	6割	7割	8割	9割	10割	無回答	平均(割)	標準偏差
377 100.0%	8 2.1%	10 2.7%	18 4.8%	22 5.8%	38 10.1%	46 12.2%	70 18.6%	59 15.6%	43 11.4%	6 1.6%	57 15.1%	6.4	2.1

図表 5-14 入退院支援の窓口

全体	病院全体	病棟ごと	その他	無回答
377 100.0%	275 72.9%	50 13.3%	47 12.5%	5 1.3%

図表 5-15 入退院支援部門の有無

全体	あり	なし	無回答
377	366	9	2
100.0%	97.1%	2.4%	0.5%

図表 5-16 入退院支援部門に配置され入退院支援・地域連携業務に関する経験を有する者

全体	看護師	社会福祉士	無回答
377	340	348	12
100.0%	90.2%	92.3%	3.2%

図表 5-17 入退院支援部門に配置され入退院支援・地域連携業務に関する経験を有する者(人数)

	全体	0人	1人	2人	3人	4人	5~6人	7~8人	9~10人	11~20人	21~	無回答	平均(人)	標準偏差
看護師	377	16	88	78	39	35	42	30	16	11	1	21	3.6	3.3
	100.0%	4.2%	23.3%	20.7%	10.3%	9.3%	11.1%	8.0%	4.2%	2.9%	0.3%	5.6%	-	-
社会福祉士	377	19	86	60	45	62	61	14	14	6	0	10	3.4	2.6
	100.0%	5.0%	22.8%	15.9%	11.9%	16.4%	16.2%	3.7%	3.7%	1.6%	0.0%	2.7%	-	-

図表 5-18 病棟に配置され入退院支援及び地域連携業務に専従する者

全体	看護師	社会福祉士	無回答
377	168	185	136
100.0%	44.6%	49.1%	36.1%

図表 5-19 病棟に配置され入退院支援及び地域連携業務に専従する者(人数)

	全体	0人	1人	2人	3人	4人	5~6人	7~8人	9~10人	11~20人	21~	無回答	平均(人)	標準偏差
看護師	377	128	65	29	22	16	18	10	2	6	0	81	1.8	2.6
	100.0%	34.0%	17.2%	7.7%	5.8%	4.2%	4.8%	2.7%	0.5%	1.6%	0.0%	21.5%	-	-
社会福祉士	377	114	57	34	23	24	30	8	4	5	0	78	2.0	2.6
	100.0%	30.2%	15.1%	9.0%	6.1%	6.4%	8.0%	2.1%	1.1%	1.3%	0.0%	20.7%	-	-

図表 5-20 貴医療機関の運営法人が運営する居宅介護支援事業所の有無

全体	あり	なし	無回答
377	154	223	0
100.0%	40.8%	59.2%	0.0%

図表 5-21 貴医療機関の運営法人が運営する居宅介護支援事業所の立地【1(11)「あり」
回答者限定質問】

	全体	近接	近隣	市区町村内	その他	2つめ/3 つめの事業 所は無い	無回答
立地1	154 100.0%	96 62.3%	20 13.0%	17 11.0%	16 10.4%	3 1.9%	2 1.3%
立地2	154 100.0%	5 3.2%	8 5.2%	19 12.3%	6 3.9%	30 19.5%	86 55.8%
立地3	154 100.0%	3 1.9%	8 5.2%	9 5.8%	3 1.9%	33 21.4%	98 63.6%

図表 5-22 ケアマネジャーとの連携窓口

全体	医療機関全体 で連携窓口を 1つ定めている	医療機関内で 連携窓口は2 つ以上定めて おり、かつ病 棟数より少な い	病棟ごとに連 携窓口を1つ 定めている	連携窓口はな い	無回答
377 100.0%	291 77.2%	39 10.3%	27 7.2%	15 4.0%	5 1.3%

図表 5-23 本調査に回答するために選定した病棟について

	全体	0	1~50	51~100	101~ 200	201~ 300	301~ 400	401~ 500	501~ 600	601~ 700	701~ 1000	1001~	無回答	平均(床)	標準偏 差
総病床数	377 100.0%	0 0.0%	120 31.8%	85 22.5%	39 10.3%	29 7.7%	24 6.4%	10 2.7%	7 1.9%	6 1.6%	6 1.6%	1 0.3%	50 13.3%	155.0	184.2
うち精神病床	377 100.0%	89 23.6%	9 2.4%	3 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	276 73.2%	5.3	17.2						
うち感染症病床	377 100.0%	82 21.8%	23 6.1%	0 0.0%	0 0.0%	272 72.1%	1.0	2.0							
うち結核病床	377 100.0%	88 23.3%	9 2.4%	0 0.0%	0 0.0%	280 74.3%	1.5	5.8							
うち医療療養病床	377 100.0%	86 22.8%	10 2.7%	5 1.3%	1 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	275 72.9%	8.5	21.3
うち回復期リハ病床 (再掲)	377 100.0%	89 23.6%	5 1.3%	3 0.8%	0 0.0%	1 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	279 74.0%	6.0	24.6
うち地域包括ケア病 床(再掲)	377 100.0%	83 22.0%	25 6.6%	5 1.3%	0 0.0%	0 0.0%	264 70.0%	9.7	18.8						
うち介護療養病床	377 100.0%	89 23.6%	3 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	285 75.6%	1.1	6.2							
うち一般病床	377 100.0%	12 3.2%	132 35.0%	85 22.5%	31 8.2%	24 6.4%	18 4.8%	11 2.9%	5 1.3%	5 1.3%	5 1.3%	1 0.3%	48 12.7%	133.1	174.6
うち回復期リハ病床 (再掲)	377 100.0%	82 21.8%	13 3.4%	3 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	279 74.0%	6.7	15.8						
うち地域包括ケア病 床(再掲)	377 100.0%	69 18.3%	70 18.6%	20 5.3%	1 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	217 57.6%	22.1	24.6

図表 5-24 一般病床の看護体制 病院

全体	急性期一般入院料1	急性期一般入院料2	急性期一般入院料3	急性期一般入院料4	急性期一般入院料5	急性期一般入院料6	急性期一般入院料7	地域一般入院料1	地域一般入院料2	地域一般入院料3	無回答
317 100.0%	180 56.8%	3 0.9%	2 0.6%	35 11.0%	36 11.4%	9 2.8%	6 1.9%	2 0.6%	4 1.3%	7 2.2%	33 10.4%

図表 5-25 一般病床の看護体制 有床診療所

全体	有床診療所入院基本料1	有床診療所入院基本料2	有床診療所入院基本料3	有床診療所入院基本料4	有床診療所入院基本料5	有床診療所入院基本料6	無回答
317 100.0%	10 3.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	307 96.8%

図表 5-26 ケアマネジャーと連携している職種

全体	看護師・准看護師	MSW	PT	OT	ST	その他	無回答
377 100.0%	327 86.7%	326 86.5%	80 21.2%	71 18.8%	51 13.5%	50 13.3%	17 4.5%

図表 5-27 ケアマネジャーと連携している職種(人数)

	全体	0人	1人	2人	3人	4人	5~6人	7~8人	9~10人	11~20人	21~	無回答	平均(人)	標準偏差
看護師・准看護師	377 100.0%	0 0.0%	79 21.0%	53 14.1%	32 8.5%	20 5.3%	25 6.6%	21 5.6%	14 3.7%	17 4.5%	40 10.6%	76 20.2%	18.0	74.9
MSW	377 100.0%	1 0.3%	89 23.6%	61 16.2%	37 9.8%	41 10.9%	52 13.8%	13 3.4%	2 0.5%	7 1.9%	0 0.0%	74 19.6%	3.2	2.3
PT	377 100.0%	1 0.3%	20 5.3%	8 2.1%	4 1.1%	0 0.0%	9 2.4%	8 2.1%	4 1.1%	3 0.8%	3 1.9%	313 83.0%	7.0	9.6
OT	377 100.0%	3 0.8%	23 6.1%	12 3.2%	6 1.6%	1 0.3%	7 1.9%	2 0.5%	4 1.1%	1 0.3%	1 0.3%	317 84.1%	3.4	4.4
ST	377 100.0%	5 1.3%	23 6.1%	10 2.7%	1 0.3%	1 0.3%	1 0.3%	0 0.0%	2 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	334 88.6%	1.7	2.0
その他	377 100.0%	2 0.5%	22 5.8%	8 2.1%	2 0.5%	1 0.3%	5 1.3%	2 0.5%	0 0.0%	2 0.5%	2 0.5%	331 87.8%	6.5	19.3

図表 5-28 平成 30 年 7 月～9 月中に患者が新規で「調査対象の病棟」に入院した際に連携した居宅介護支援事業所の数

全体	0	1~10	11~20	21~30	31~40	41~60	61~80	81~100	101~200	201~	無回答	平均(事業所)	標準偏差
377 100.0%	7 1.9%	89 23.6%	82 21.8%	54 14.3%	34 9.0%	15 4.0%	8 2.1%	6 1.6%	6 1.6%	1 0.3%	75 19.9%	24.9	29.1

図表 5-29 平成 30 年 7 月～9 月中に「調査対象の病棟」へ新規で入院した 65 歳以上の患者数

	全体	0	1～50	51～100	101～200	201～300	301～400	401～500	501～600	601～700	701～1000	1001～	無回答	平均(人)	標準偏差
ア.「調査対象の病棟」に新規で入院した65歳以上の患者数	377	0	20	41	96	60	17	3	11	7	8	35	79	386.0	528.4
	100.0%	0.0%	5.3%	10.9%	25.5%	15.9%	4.5%	0.8%	2.9%	1.9%	2.1%	9.3%	21.0%	-	-
イ.うち入院時点で要介護認定を受けている患者数	377	3	102	76	40	10	4	6	0	0	3	0	133	94.1	120.8
	100.0%	0.8%	27.1%	20.2%	10.6%	2.7%	1.1%	1.6%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	35.3%	-	-
ウ.うち入院時点で担当のケアマネジャーがいる患者数	377	3	122	69	28	7	4	3	0	0	1	0	140	72.6	91.5
	100.0%	0.8%	32.4%	18.3%	7.4%	1.9%	1.1%	0.8%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	37.1%	-	-
エ.うち担当のケアマネジャーの氏名等がわかっている患者数	377	4	127	64	24	7	5	2	0	0	0	0	144	66.0	75.4
	100.0%	1.1%	33.7%	17.0%	6.4%	1.9%	1.3%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	38.2%	-	-
オ.うち入院時にケアマネジャーから情報提供を受けている人数	377	5	168	31	21	2	3	0	0	0	0	0	147	42.6	60.3
	100.0%	1.3%	44.6%	8.2%	5.6%	0.5%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	39.0%	-	-

図表 5-30 情報提供を受けている場合、ケアマネジャーからの情報提供の方法 書式の有無

全体	あり	なし	無回答
377	227	150	0
100.0%	60.2%	39.8%	0.0%

図表 5-31 情報提供を受けている場合、ケアマネジャーからの情報提供の方法 書式の種類【書式「あり」回答者限定質問】

全体	真医療機関が作成	地域で作成した様式(自治体、医師会等)	その他	無回答
227	16	177	69	3
100.0%	7.0%	78.0%	30.4%	1.3%

図表 5-32 患者入院時にケアマネジャーから提供される情報のうち役に立つ内容

全体	世帯構成	主介護者氏名	キーパーソン氏名	本人の趣味・興味・関心領域等	本人の生活歴	入院前の本人の生活に対する意向	入院前の家族の生活に対する意向	入院前の介護サービスの利用状況	在宅生活に必要な要件	退院後の世帯状況	世帯に対する配慮
377 100.0%	304 80.6%	291 77.2%	300 79.6%	168 44.6%	278 73.7%	267 70.8%	245 65.0%	347 92.0%	256 67.9%	156 41.4%	178 47.2%
退院後の主介護者	介護力	家族や同居者等による虐待の疑い	院内の多職種カンファレンスへの参加	「退院前カンファレンス」への参加	「退院前訪問指導」を実施する場合の同行	麻痺の状況	ADL	食事内容	口腔の状況		
224 59.4%	316 83.8%	220 58.4%	94 24.9%	174 46.2%	93 24.7%	189 50.1%	322 85.4%	255 67.6%	168 44.6%		
排泄の状況	睡眠の状況	喫煙の有無	コミュニケーション能力	精神面における療養上の問題(行動・心理症状(BPSD)の有無)	疾患歴(がん、認知症等の有無)	入院歴(最近の入院の有無、入院頻度等)	入院前に実施している医療処置	内服薬の有無	居宅療養管理指導の有無		
247 65.5%	186 49.3%	110 29.2%	233 61.8%	251 66.6%	228 60.5%	205 54.4%	245 65.0%	214 56.8%	86 22.8%		
薬剤管理の状況	服薬状況	かかりつけ医療機関名	電話番号	医師名	診察方法・頻度(通院・訪問診療・往診の状況を含む)	褥瘡の有無	飲酒	その他	無回答		
221 58.6%	225 59.7%	307 81.4%	138 36.6%	170 45.1%	187 49.6%	214 56.8%	104 27.6%	25 6.6%	7 1.9%		

図表 5-33 患者入院時にケアマネジャーから提供される情報のうち不足している内容

全体	世帯構成	主介護者氏名	キーパーソン氏名	本人の趣味・興味・関心領域等	本人の生活歴	入院前の本人の生活に対する意向	入院前の家族の生活に対する意向	入院前の介護サービスの利用状況	在宅生活に必要な要件	退院後の世帯状況	世帯に対する配慮
377 100.0%	22 5.8%	14 3.7%	11 2.9%	58 15.4%	64 17.0%	114 30.2%	112 29.7%	30 8.0%	121 32.1%	50 13.3%	51 13.5%
退院後の主介護者	介護力	家族や同居者等による虐待の疑い	院内の多職種カンファレンスへの参加	「退院前カンファレンス」への参加	「退院前訪問指導」を実施する場合の同行	麻痺の状況	ADL	食事内容	口腔の状況		
48 12.7%	76 20.2%	35 9.3%	39 10.3%	45 11.9%	36 9.5%	11 2.9%	28 7.4%	32 8.5%	37 9.8%		
排泄の状況	睡眠の状況	喫煙の有無	コミュニケーション能力	精神面における療養上の問題(行動・心理症状(BPSD)の有無)	疾患歴(がん、認知症等の有無)	入院歴(最近の入院の有無、入院頻度等)	入院前に実施している医療処置	内服薬の有無	居宅療養管理指導の有無		
22 5.8%	26 6.9%	22 5.8%	33 8.8%	52 13.8%	54 14.3%	68 18.0%	61 16.2%	37 9.8%	26 6.9%		
薬剤管理の状況	服薬状況	かかりつけ医療機関名	電話番号	医師名	診察方法・頻度(通院・訪問診療・往診の状況を含む)	褥瘡の有無	飲酒	その他	無回答		
84 22.3%	91 24.1%	41 10.9%	25 6.6%	28 7.4%	52 13.8%	32 8.5%	30 8.0%	39 10.3%	69 18.3%		

図表 5-34 平成 30 年 7 月～9 月中に「調査対象の病棟」から退院した 65 歳以上の患者数

	全体	0	1～50	51～100	101～200	201～300	301～400	401～500	501～600	601～700	701～1000	1001～	無回答	平均(人)	標準偏差
ア. 「調査対象の病棟」から退院した65歳以上の患者数	377	0	15	33	104	60	17	4	9	8	11	38	78	420.7	565.4
	100.0%	0.0%	4.0%	8.8%	27.8%	15.8%	4.5%	1.1%	2.4%	2.1%	2.9%	10.1%	20.7%	-	-
イ. うち退院時点で要介護認定を受けている患者数	377	4	85	88	40	16	4	7	0	0	3	0	130	104.9	126.5
	100.0%	1.1%	22.5%	23.3%	10.6%	4.2%	1.1%	1.9%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	34.5%	-	-
ウ. イのうち退院時にケアマネジャーと共同で患者に対し、退院後の介護サービスの必要性について指導・情報共有を行った人数	377	4	184	43	18	6	1	0	0	0	0	0	121	42.7	54.1
	100.0%	1.1%	48.8%	11.4%	4.8%	1.6%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	32.1%	-	-
エ. イのうち入院中に、三者(※1)以上と共同して退院後の説明・指導を行った人数	377	80	152	11	2	1	0	0	0	0	0	0	131	10.8	26.1
	100.0%	21.2%	40.3%	2.9%	0.5%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	34.7%	-	-
オ. イのうち「入退院支援加算Ⅰ」を算定した人数	377	63	85	48	27	11	8	4	1	1	2	0	127	80.5	132.0
	100.0%	16.7%	22.5%	12.7%	7.2%	2.9%	2.1%	1.1%	0.3%	0.3%	0.5%	0.0%	33.7%	-	-
カ. イのうち「入退院支援加算Ⅱ」を算定した人数	377	147	43	15	8	3	0	0	0	0	0	0	161	17.1	37.9
	100.0%	39.0%	11.4%	4.0%	2.1%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	42.7%	-	-

図表 5-35 要介護認定を受けている患者が入院した際に、ケアマネジャーから連絡を受けていない場合のケアマネジャーへの連絡

全体	全ての場合に連絡している	ほとんど連絡している	連絡している場合が多い	連絡していない場合が多い	ほとんど連絡していない	全く連絡していない	無回答
377	62	137	122	34	14	1	7
100.0%	16.4%	36.3%	32.4%	9.0%	3.7%	0.3%	1.9%

図表 5-36 要介護認定を受けている患者について、退院時カンファレンスを行う際のケアマネジャーへの連絡

全体	全ての場合に連絡している	ほとんど連絡している	連絡している場合が多い	連絡していない場合が多い	ほとんど連絡していない	全く連絡していない	無回答
377	199	107	53	9	4	5	0
100.0%	52.8%	28.4%	14.1%	2.4%	1.1%	1.3%	0.0%

図表 5-37 要介護認定を受けている患者について、退院時カンファレンスを行う際のケアマネジャーへ連絡するケース【2(11)「全く連絡していない」を除く回答者への質問】

全体	独居	老老などで家族に期待ができない	服薬に関して不安がある	通院に関して不安がある	介護サービスが必須	介護サービス以外のサービスが必要	その他	無回答
372	325	322	269	240	349	231	50	6
100.0%	87.4%	86.6%	72.3%	64.5%	93.8%	62.1%	13.4%	1.6%

図表 5-38 平成 30 年 7 月～9 月中に患者が「調査対象の病棟」から退院する際に連携した居宅介護支援事業所の数

全体	0	1～10	11～20	21～30	31～40	41～60	61～80	81～100	101～200	201～	無回答	平均(事業所)	標準偏差
377	3	65	91	50	30	26	13	2	9	1	87	28.3	31.0
100.0%	0.8%	17.2%	24.1%	13.3%	8.0%	6.9%	3.4%	0.5%	2.4%	0.3%	23.1%	-	-

図表 5-39 退院時に患者の情報をケアマネジャーに提供する際の主な手段・方法 アクセス方法

全体	ケアマネジャー・居宅介護支援事業所に直接連絡する	患者・家族に連絡し、ケアマネジャーに伝えてもらう	ケアマネジャーから連絡されるのを待つ	その他	無回答
377 100.0%	362 96.0%	175 46.4%	20 5.3%	26 6.9%	6 1.6%

図表 5-40 退院時に患者の情報をケアマネジャーに提供する際の主な手段・方法 書式の有無

全体	あり	なし	無回答
377 100.0%	253 67.1%	124 32.9%	0 0.0%

図表 5-41 退院時に患者の情報をケアマネジャーに提供する際の主な手段・方法 書式の種類【書式「あり」回答者限定質問】

全体	貴医療機関が作成	地域で作成した様式(自治体、医師会等)	その他	無回答
253 100.0%	190 75.1%	61 24.1%	20 7.9%	2 0.8%

図表 5-42 退院時に患者の情報をケアマネジャーに提供する際の主な手段・方法 連携手段

全体	対面・面談	Web会議	電話	メール	FAX	その他	無回答
377 100.0%	343 91.0%	3 0.8%	334 88.6%	14 3.7%	195 51.7%	60 15.9%	3 0.8%

図表 5-43 退院時に患者情報を提供・共有する際、特に重視している情報

全体	疾患の状態	食事の状況	口腔の状況	移動の状況	排泄の状況	夜間の状態	療養上の留意事項	薬の状況	その他	特になし	無回答
377 100.0%	342 90.7%	317 84.1%	133 35.3%	305 80.9%	316 83.8%	198 52.5%	350 92.8%	286 75.9%	70 18.6%	0 0.0%	5 1.3%

図表 5-44 患者退院時にケアマネジャーとの連携で工夫している点

全体	退院時カンファレンスでは必ず、ケアマネジャーとしての意見を求めている	医療機関独自の様式等により、わかりやすく情報提供する工夫をしている	専門用語を避けるなど、理解しやすくするための工夫をしている	日頃から、ケアマネジャーや居宅介護支援事業所との協力関係を築いている	医療機関内に、ケアマネジャーと連携がはかれる職員を十分に確保している	その他	特になし	無回答
377 100.0%	294 78.0%	146 38.7%	247 65.5%	326 86.5%	133 35.3%	18 4.8%	1 0.3%	4 1.1%

図表 5-45 ケアマネジャーと連携してよかったこと

全体	患者について考慮すべきことが早期にわかり、より効果的な医療的処置を実施できた	退院が円滑に進んだ	在宅サービスにスムーズに結びついた	在宅療養が継続した	手厚い体制で患者に寄り添うことができ、患者や家族の満足が得られた	医療機関の関与が少なくて済んだ	その他	無回答
377 100.0%	260 69.0%	310 82.2%	354 93.9%	280 74.3%	187 49.6%	31 8.2%	11 2.9%	5 1.3%

図表 5-46 ケアマネジャーに期待している役割

	全体	入院前または入院した時								入院する時	
		入院前利用の介護サービス・福祉サービスの伝達	入院前のADLやIADL、介護が必要な内容の状況についての伝達	同居家族や介護体制の状況の伝達	入院前の虐待や生活困窮の状況の伝達	入院前の入退院に関する情報の伝達	入院前の褥瘡や栄養状態、服薬中薬剤に関する情報の伝達	その他身体・社会・精神的背景、退院困難な要因等に関する患者の情報の伝達	退院時の支援・困難性を事前に判断するための事前カンファレンス等への出席	入院時の手続きに関する本人・家族の支援	入院時の必要品等の準備等の支援
ケアマネジャーに期待している	377 100.0%	321 85.1%	321 85.1%	317 84.1%	298 79.0%	253 67.1%	270 71.6%	321 85.1%	239 63.4%	188 49.9%	147 39.0%
求める時期_入院前	377 100.0%	85 22.5%	96 25.5%	91 24.1%	121 32.1%	72 19.1%	77 20.4%	119 31.6%	35 9.3%	/	
求める時期_入院時	377 100.0%	237 62.9%	231 61.3%	222 58.9%	173 45.9%	167 44.3%	178 47.2%	201 53.3%	165 43.8%		
イ.ほとんどのケアマネジャーは概ね実施している	377 100.0%	270 71.6%	259 68.7%	249 66.0%	168 44.6%	142 37.7%	135 35.8%	183 48.5%	123 32.6%	50 13.3%	30 8.0%

	入院中					退院時				
	本人や家族、医療機関の状況に合わせた即時の対応	要介護認定の申請手続きや介護サービスに対する情報提供	要介護認定の区分変更申請手続きの支援または代行	医療機関に訪問し、指導への同席や本人・家族への情報提供	医療機関が家族に連絡する際の仲介や支援(医療機関が連絡が取りにくい場合等)	退院時カンファレンスへの参加	退院日程に合わせた迅速なサービス調整・ケアプラン作成	退院時に本人・家族へ医療機関が指導する際の同席	退院手続きに関する本人・家族の支援	退院後の生活環境の整備(医療機関が期待するかどうか)
ケアマネジャーに期待している	270 71.6%	281 74.5%	298 79.0%	259 68.7%	261 69.2%	306 81.2%	322 85.4%	230 61.0%	155 41.1%	289 76.7%
求める時期_入院前	/									
求める時期_入院時										
イ.ほとんどのケアマネジャーは概ね実施している	107 28.4%	210 55.7%	251 66.6%	112 29.7%	98 26.0%	278 73.7%	212 56.2%	97 25.7%	46 12.2%	173 45.9%

	退院後					時期を問わず				
	退院後の医療機関の患者宅訪問指導への同行・同席	本人・家族の在宅療養生活(セルフマネジメント)支援(通院・服薬の支援を含む)	通院への同行・同席	退院後の在宅での生活や療養状況の情報の伝達	家族の介護負担軽減(医療機関から退院後に依頼されるかどうか)	疾患や医療的処置・服薬の理解	医療機関の決まりごと等の理解	その他	特になし	無回答
ケアマネジャーに期待している	206 54.6%	298 79.0%	167 44.3%	265 70.3%	233 61.8%	275 72.9%	238 63.1%	21 5.6%	1 0.3%	0 0.0%
求める時期_入院前	/									
求める時期_入院時										
イ.ほとんどのケアマネジャーは概ね実施している	92 24.4%	158 41.9%	41 10.9%	101 26.8%	127 33.7%	89 23.6%	67 17.8%	3 0.8%	19 5.0%	

図表 5-47 要介護認定を受けている患者について、入院時・退院時以外でのケアマネジャーへの連絡

全体	必要な場合は全て連絡している	必要な場合のうち、ほとんど連絡している	必要な場合のうち、連絡している場合が多い	必要な場合のうち、連絡していない場合が多い	必要な場合のうち、ほとんど連絡していない	必要な場合であっても、全く連絡していない	無回答
377 100.0%	165 43.8%	118 31.3%	69 18.3%	9 2.4%	2 0.5%	1 0.3%	13 3.4%

図表 5-48 ケアマネジャーとの連携について、困難と感じる点・問題と感じる点

	全体	担当のケアマネジャーやケアマネジャーの連携先の確認に時間や労力を要する場合があります	患者の入院時にケアマネジャーから情報提供を受けられる手段や方法が定まっていない	ケアマネジャーに、入院時の連携の窓口や担当者の存在が伝わっていない	ケアマネジャーから提供を受けた情報が、まとまっていない	適切な診療や看護のために、必要な情報が不足している	ケアマネジャーに貴院を訪問してもらう際の、スケジュール調整が難しい	必要なタイミングで情報が提供されない(提供されるタイミングが遅い)	情報提供を受け入れる体制が整っていない	ケアマネジャーが受身で、依頼しなければ情報が提供されない	ケアマネジャーから提供された情報について、病院で活用されていない	病院内の職員が多忙で、時間が取れない
1)今までに問題と感じたこと	377	231	126	119	92	122	163	173	56	186	142	137
2)平成30年4月以降、改善したと思うこと	377	83	78	62	44	34	31	64	38	47	70	37
	100.0%	61.3%	33.4%	31.6%	24.4%	32.4%	43.2%	45.9%	14.9%	49.3%	37.7%	36.3%
	100.0%	22.0%	20.7%	16.4%	11.7%	9.0%	8.2%	17.0%	10.1%	12.5%	18.6%	9.8%
情報提供を求めてもケアマネジャーが多忙のため、対応してもらえない		患者が情報提供を拒否する	家族が情報提供を拒否する	遠方の居住者の場合にケアマネジャーに連絡しにくい	ケアマネジャーに連絡しても病院にきてもらえないことがある	ケアマネジャーは患者の入院中の変化について把握しない	退院時カンファレンスを実施していない	退院時カンファレンスにケアマネジャーを呼んでも出席しない	退院時カンファレンスにおいてケアマネジャーが必要と考えていることがわからない	退院時カンファレンスではケアマネジャーが自発的に発言しない	ケアマネジャーとの日程の調整が難しい	
1)今までに問題と感じたこと	77	22	21	82	189	130	36	43	46	73	148	
2)平成30年4月以降、改善したと思うこと	30	19	18	17	40	33	32	36	25	24	25	
	20.4%	5.8%	5.6%	21.8%	50.1%	34.5%	9.5%	11.4%	12.2%	19.4%	39.3%	
	8.0%	5.0%	4.8%	4.5%	10.6%	8.8%	8.5%	9.5%	6.6%	6.4%	6.6%	
ケアマネジャーは退院時の連携窓口を認識していない		治療等の都合により、ケアマネジャーへの退院の連絡が直前になることがある	ケアマネジャーに対して医療処置の内容、看護の視点、リハビリの視点について提供の必要性を感じない	禁忌事項の有無・内容の留意点を伝える必要性を感じない	ケアマネジャーに対して症状・予測の予後について提供の必要性を感じない	退院時において文書での情報を提供する必要があることを煩雑に思う	患者が初めて介護保険サービスを利用する場合には、ケアマネジャーの窓口がわからない	患者を紹介できる居宅介護支援事業所が少ない	退院時に、入院前に患者を担当していたケアマネジャーを把握することが難しい、連絡しづらい	患者の退院後の在宅生活や介護に関してわからず、求められている情報がわからない	退院後にケアマネジャーから情報が来ない	
1)今までに問題と感じたこと	45	274	15	12	14	83	37	31	52	27	164	
2)平成30年4月以降、改善したと思うこと	36	46	21	19	22	23	25	19	33	24	25	
	11.9%	72.7%	4.0%	3.2%	3.7%	22.0%	9.8%	8.2%	13.8%	7.2%	43.5%	
	9.5%	12.2%	5.6%	5.0%	5.8%	6.1%	6.6%	5.0%	8.8%	6.4%	6.6%	
必要なサービス等の情報が反映されない		退院後のサービスメニューについてケアマネジャーに納得してもらえない	退院後に頻繁に質問や追加の説明を求められると労力が大きい	ケアマネジャーが、医療に関する知識を十分に有していない	介護保険制度に関する表現や用語などを理解することが難しい	ケアマネジャーとコミュニケーションがうまくとれない	連携や情報共有のために必要となる会議や連絡等の時間や労力が大きい	その他	特になし	無回答		
1)今までに問題と感じたこと	51	38	141	175	26	48	131	8	4	12		
2)平成30年4月以降、改善したと思うこと	15	22	18	22	15	26	22	1	8	145		
	13.5%	10.1%	37.4%	46.4%	6.9%	12.7%	34.7%	2.1%	1.1%	3.2%		
	4.0%	5.8%	4.8%	5.8%	4.0%	6.9%	5.8%	0.3%	2.1%	38.5%		

參考資料

調查票

居宅介護支援事業所 事業所調査票

※この調査票は事業所の管理者の方が記入してください

事業所名

Table with 2 columns: 1. 貴居宅介護支援事業所の概況 (1)開設年, (2)開設主体, (3)地域区分

Table with 2 columns: 2. 併設施設の状況 (1)併設施設の有無, (2)法人が運営する併設施設

3 特定事業所集中減算について (平成30年4月～8月末日)

Table with 5 columns: A 最も紹介件数の多い法人(紹介率最高法人)の割合, B 法人関係, C 紹介率が80%超に該当するサービス種別の有無, D 特定事業所集中減算の適用の有無

4 特定事業所加算・ターミナルケアマネジメント加算について

Table with 2 columns: (1)特定事業所加算の届出有無, (2)特定事業所加算の算定状況

5 居宅介護支援・介護予防支援・介護予防ケアマネジメンの利用率数および給付管理の状況														
(1)平成30年9月の居宅介護支援費の算定状況(人数)	1.居宅介護支援費(Ⅰ)	()人	3.居宅介護支援費(Ⅲ)	()人										
	2.居宅介護支援費(Ⅱ)	()人												
(2)平成30年9月分の給付管理を行った実利用者数	介護予防ケアマネジメン※3	()人	要支援2	()人	要介護1	()人	要介護2	()人	要介護3	()人	要介護4	()人	要介護5	()人
	地域包括支援センターから委託	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人	
(3)過去半年間(平成30年4月～9月)の新規利用者の状況別人数	1)うち同一法人(同系列を含む)からの紹介件数	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人	
	2)うち他法人からの紹介件数	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人	
	3)うち本人や家族から貴事業所に直接依頼があった件数	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人	
(4)平成29年10月～平成30年9月における退院予定者へ在宅生活に移行するための支援(※4)を行ったが、給付管理に至らなかった実人数	悪性腫瘍(がん)													
	()人	要介護認定非該当	()人	転院	()人	施設等に入所	()人	死亡	()人	その他	()人			
	悪性腫瘍(がん)以外													
	()人	要介護認定非該当	()人	転院	()人	施設等に入所	()人	死亡	()人	その他	()人			

※3 ホームヘルパー・デイサービスのみを利用する要支援者は、介護予防ケアマネジメントに含め、要支援1・要支援2には含めないでください。
 ※4 退院支援とは、病院を訪問し面会した、あるいは病院からの情報を得てアセスメントを行うなどケアマネジメントプロセスの一部を実行したことを指す。

6 職員について(平成30年10月31日現在)									
(1)ケアマネジャー数(ケアマネジャー業務を実施している管理者含む)	居宅介護支援事業所に専従	居宅介護支援事業所に専従	併設事業所と兼務	居宅介護支援事業所に専従	併設事業所と兼務	非常勤			
	実人数	実人数	実人数	実人数	実人数	実人数	併設事業所と兼務	併設事業所と兼務	併設事業所と兼務
(2)採用・退職の状況(平成29年1月1日から平成29年12月31日)	1)採用したケアマネジャー数	()人	2)退職したケアマネジャー数	()人	非常勤ケアマネジャー(実人数を記入)	()人			
(3)事務職員(ケアマネジャー以外の職員)の人数(実人数)	事務職員	()人	居宅介護支援事業所専従の事務職員	()人	他の併設事業所等と兼務の事務職員	()人			

※5:換算人員の計算は、記入要領3ページをご参照ください。

7 管理者の役割と管理の状況について	
(1)管理者の兼務状況(○は1つ)	1.居宅介護支援事業以外も兼務している ()人 2.兼務はしていない ()人
(2)管理者のケアマネジャーとしての業務経験年数(通算年数)	()年 (管理者になる前の経験と、他法人での経験も含めてください)
(3)管理者の主任ケアマネジャーの有無(○は1つ)	1.主任ケアマネジャーの資格を保有する ()人 2.主任ケアマネジャーの資格を保有していない ()人 (3年間の経過措置に該当)

1. 他法人の事業所に呼びかけでも共同で実施するのが難しい 2. 他の事業所のニーズを把握するのが難しい 3. 他の事業所が求める研修と、こちらが必要と考える研修が食い違ふ 4. 研修内容を考えること自体が難しい 5. 研修の講師を確保するのが難しい 6. 研修の場所を確保するのが難しい 7. 研修を実施しても参加者が集まらない 8. 業務多忙で研修のための時間を確保するのが難しい 9. 研修の進め方や効果的な実施方法が分からない 10. 行政が協力的でない 11. 地域包括支援センターが協力的でない 12. その他()	1. 支援困難な事例を積極的に受け入れている 2. 制度や地域の資源についての情報提供を積極的に行っている 3. 他の事業所やケアマネジャーのスーパーバイザーや相談を積極的に受け行っている 4. 一人事業所や経験の浅いケアマネジャー等に対して、必要に応じて事業所に出席して助言等を行っている 5. 地域包括支援センターや行政と役割分担して、事業所として地域内の拠点の役割を担っている 6. 地域支援会議等の地域内で中心的な役割を担っている 7. その他()
2)平成30年の報酬改定で新たに算定要件に追加された研修に関する課題(複数回答可)	1. 取得できない見込みである 2. 取得できない 3. わからない 取得できない、わからないと考える理由(複数回答可) 1. 特定事業所加算(Ⅰ)～(Ⅲ)のいずれかの条件も満たせない →平成30年度改定で算定要件が変わったことの影響(1.あり 2.なし) 2. 退院・退所加算の算定に係る医療機関等との連携(※1)を年間35回以上実施できない 3. ターミナルケアマネジメント加算を年間5回以上の算定ができない 4. その他()
3)特定事業所加算の算定要件以外で地域の支援等のためにしている取組み(複数回答可)	
4)平成31年4月1日以降の特定事業所加算(Ⅳ)の取得可能性の有無(○は1つ)	

(2)ターミナルケアマネジメント加算の届出有無(○は1つ)
 1. 届出済み(平成30年9月より前に届けた場合を含む) 2. 届出していない
 自由回答:
 1. 24時間・緊急時対応が可能な訪問看護との連携体制
 2. 深夜時間外・緊急時対応が可能な訪問介護との連携体制
 3. 定期巡回随時訪問型介護看護事業所との連携体制
 4. 小規模多機能型居宅介護との連携体制
 5. 在宅時間外対応できる医療機関との連携体制
 6. 急変時に救急・入院に対応できる医療機関との連携体制
 7. その他()

(3)事業所において看取り(※2)の体制を整えたケースの実利用者数	
平成29年10月～平成30年9月(1年間)	うち平成30年4月～9月(半年間)
()人	()人

※1 退院・退所加算の算定に係る医療機関等との連携とは、医療機関や介護保険施設等を退院・退所し、居宅サービス等を利用する場合において、退院・退所にあたって医療機関等と面談を行い、利用者に関する必要な情報を得た上でケアプランを作成し、居宅サービス等の利用に関する調整を行うことを行う。
 ※2 ここでいう看取りとは、医師が終末期と判断し、本人もしくは家族から同意を得て、ケアマネジャーが医師等と連携し必要な支援を行ったケース。最終的な死亡場所は問わない。

(12) 従業者(ケアマネジャーや事務職員等)の健康状態、身だしなみや清潔の保持に關して、どのようなことを行っていますか(複数回答可) 法人全体で行っているものも含めてください	1. 管理を行う責任者を決めている 2. ミーティング(朝礼等)の際などに定期的に確認している 3. 健康や清潔の保持の必要性に關して、研修等で教育している 4. 従業者が定期的に健康診断を受診させている 5. 行っていない 6. その他()
(13) ケアマネジャーが特定のサービスや事業所をケアプランに位置づけることはありますか(○は1つ)	1. ある 2. ない
(14) ケアマネジャーが特定の場合の理由についてお答えください(複数回答可)	1. 法人や事業所の指示により位置づけている 2. 法人や事業所による指示はないが、地域のサービス事業者数が限られているため位置づけている 3. 法人や事業所による指示はないが、利用者に対して必要な機能を備えているため位置づけている 4. その他()
(15) ケアマネジャーが特定のサービスや事業所をケアプランに位置づける理由についてお答えください(複数回答可)	1. 周知している 2. していない 3. 自身以外にケアマネジャーはいない

8 ケアマネジャーの育成の仕組みについて	法人内の研修の実施回数(事業所単位の研修を含む) ()回	受講者実人数 ()人
(1) ケアマネジメントに関する研修の実施・受講状況(平成30年4月～9月の実績)	法人内の研修の受講回数と受講者実人数 ()回	()人

(2) ケアマネジャーの育成・資質向上への取り組み(新人、経験ありは問わない) ※「事業所内」には併設事業所を含む	項目	取り組み項目	効果的であると思われる項目
	1. 事業所内でキャリアパスを設定し、明示している 2. 育成計画を作成、管理している 3. ケアマネジャーごとに目標を設定し、面談を行っている 4. 主任ケアマネジャー等がスーパーバイズを行っている 5. 日常のOJTを実施している 6. 訪問等へ同行し指導している 7. 定期的に相談の時間を設けている 8. ケアプラン等を確認し、指導している 9. 主任ケアマネジャー等の育成担当者を配置している 10. 他の居宅介護支援事業所(自法人以外)からケアマネジャーを受入れ、教育、育成している 11. 自主研究/研究会・学会等への参加など、自己啓発活動を事業所として援助している 12. 通信教育を援助している 13. 他の資格取得のための援助をしている 14. 事業所の研修や勉強会へケアマネジャーを派遣している 15. 他事業所へケアマネジャーを派遣している 16. その他() 17. 上記1～16は十分取り組んでいない	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16
(3) 事業所内で実施している研修の内容(新人、経験ありは問わない) ※「事業所内」には併設事業所を含む	1. 事業所内事例検討会を定期的に開催している⇒開催頻度()回(平成30年4～9月) 2. 他の居宅介護支援事業所と共同して行う事例検討会の開催 3. 多職種による事例検討会の開催 4. 事業所において資質向上のための研修会(事例検討会以外)を開催している 5. その他() 6. 実施していない		

(4) 新規利用者への対応(平成30年7月～9月)	1. 管理者自身が実施している 2. 管理者の指示のもと、管理者以外が実施している 3. 管理者の関与なく、個々のケアマネジャーの判断で実施している 4. その他()	件数または割合 ()件 ()件 ()件 ()件
1) 誰が新規利用者の担当を割り振っていますか	1. 管理者自身が実施している 2. 管理者の指示のもと、管理者以外が実施している 3. 管理者の関与なく、個々のケアマネジャーの判断で実施している 4. その他()	()件 ()件 ()件 ()件
2) 誰が新規利用者のケアプラン原案の内容を確認していますか	1. 管理者自身が実施している 2. 管理者の指示のもと、管理者以外が実施している 3. 管理者の関与なく、個々のケアマネジャーの判断で実施している 4. その他()	()件 ()件 ()件 ()件
3) 誰が新規利用者のケアマネジメントの実施状況(アセスメントから1回目のモニタリングまでのプロセス)の進捗を確認していますか	1. 管理者自身が実施している 2. 管理者の指示のもと、管理者以外が実施している 3. 管理者の関与なく、個々のケアマネジャーの判断で実施している 4. その他()	()件 ()件 ()件 ()件
(5) 事業所内の全ケースのケアマネジメントプロセスが運営基準に従っているように、誰が実施状況を確認していますか(選択肢1～5の合計が10割になるように記入)	1. 管理者自身が実施している 2. 管理者の指示のもと、管理者以外が実施している 3. 管理者の関与なく、個々のケアマネジャーの判断で実施している 4. その他() 5. 確認していない	()割 ()割 ()割 ()割
(6) 事業所内ミーティング(利用者に関する情報またはサービス提供にあたっての留意事項に係る広運等を目的とした会議)の開催頻度(○は1つ) ※個別ケースに時間をかけて事例検討を行うことを目的とするミーティングは除いてください	1. 週1回 2. 週に1回 3. 月に1回 4. その他() 5. 行っていない	()割 ()割 ()割 ()割
(7) 事業所に係る加減算の管理(例:特定事業所集中減算等)	1. 管理者自身が実施している 2. 管理者以外が実施したものを管理者が確認 3. 事務職員が実施したものを管理者が確認 4. その他() 5. 管理していない	()割 ()割 ()割 ()割

(8) 誰が給付管理事務(国保連請求事務)を行っていますか	1) 作成 A. 管理者 B. ケアマネジャー C. 事務職員 D. その他	2) 確認 1 2 3 4
作成・確認のそれぞれについて、主に担当している者に○をつけてください(○は1つ)	1. 管理者自身が一連の対応を行う 2. 主任ケアマネジャーに対応させ、それを管理している 3. 担当であるケアマネジャーに対応させ、それを管理している 4. 事務職員に対応させ、それを管理している 5. 個別苦情に対して管理者は関与していない 6. その他()	()

(9) 苦情発生時の対応(複数回答可)	1. 管理者自身が一連の対応を行う 2. 主任ケアマネジャー等に対応させ、それを管理している 3. 担当であるケアマネジャーに対応させ、それを管理している 4. 事務職員に対応させ、それを管理している 5. 個別の事故に対して管理者は関与していない 6. その他()	()
(10) 事故発生時の対応(○は主なもの1つ)	1. 管理者自身が一連の対応を行う 2. 主任ケアマネジャー等に対応させ、それを管理している 3. 担当であるケアマネジャーに対応させ、それを管理している 4. 事務職員に対応させ、それを管理している 5. 個別の事故に対して管理者は関与していない 6. その他()	()
(11) 従業者(ケアマネジャーや事務職員等)のストレスや不満への対応やバーンアウト予防などに配慮して管理していますか(○は主なもの1つ)	1. 管理者自身が一連の対応を行う 2. 主任ケアマネジャー等に対応させ、それを管理している 3. 担当であるケアマネジャーに対応させ、それを管理している 4. 事務職員に対応させ、それを管理している 5. 個別の事故に対して管理者は関与していない 6. その他()	()

<p>1. 育成担当者の配置 ⇒指導期間()か月</p> <p>2. 訪問等への同行指導 ⇒指導者(1. 他のケアマネジャー 2. 主任ケアマネジャー 3. 管理者) ※複数回答可</p> <p>3. ケアプラン等の確認 ⇒確認者(1. 他のケアマネジャー 2. 主任ケアマネジャー 3. 管理者) ※複数回答可</p> <p>4. 定期的な面談 ⇒面談者(1. 他のケアマネジャー 2. 主任ケアマネジャー 3. 管理者) ※複数回答可</p> <p>5. 事業所外の研修や勉強会への参加支援</p> <p>6. 事務手続きや介護保険制度に関する指導</p> <p>7. その他(具体的に:)</p> <p>8. 上記の1-7を実施していない</p>	<p>(4) 新人ケアマネジャーに特化した育成方法(複数回答可)</p> <p>過去3年以内に新人ケアマネジャーを採用した事業所管理者のみお答えください</p>
--	--

<p>9 医療機関との連携の状況について (平成30年7月～9月中の状況について尋ねます。)</p> <p>(1) 医療機関からどのような役割を期待されていますか。また、その役割を実施していますか (複数回答可)</p>	<p>ア. 医療機関から期待されている役割</p> <p>1) 入院前の介護サービス・福祉サービスの伝達</p> <p>2) 入院前のADLやIADL、介護が必要な内容の状況についての伝達</p> <p>3) 同居家族や介護体制の状況の伝達</p> <p>4) 入院前の虐待や生活困窮の状況の伝達</p> <p>5) 入院前の退院に関する情報の伝達</p> <p>6) 入院前の褥瘡や栄養状態、服薬中薬剤に関する情報の伝達</p> <p>7) その他身体・社会・精神的背景、退院困難な要因等に関する患者の情報の伝達</p> <p>8) 退院時の支援・困難性を事前に判断するための事前カンファレンス等への出席</p> <p>9) 入院時の手続きに関する本人・家族の支援</p> <p>10) 入院時の必要品等の準備等の支援</p> <p>11) 本人や家族、医療機関の状況に合わせた即時の対応</p> <p>12) 要介護認定の申請手続きや介護サービスに対する情報提供</p> <p>13) 要介護認定の区分変更申請手続きの支援または代行</p> <p>14) 医療機関に訪問し、指導への同席や本人・家族への情報提供</p> <p>15) 医療機関が家族に連絡する際の仲介や支援(医療機関が連絡が取りにくい場合等)</p> <p>16) 退院時カンファレンスへの参加</p> <p>17) 退院日程に合わせた迅速なサービス調整・ケアプラン作成</p> <p>18) 退院時に本人・家族へ医療機関が指導する際の同席</p> <p>19) 退院手続きに関する本人・家族の支援</p> <p>20) 退院後の生活環境の整備(医療機関が期待するかどうか)</p> <p>21) 退院後の医療機関の患者宅訪問指導への同行・同席</p> <p>22) 本人・家族の在宅療養生活(セルフマネジメント)支援(通院・服薬の支援を含む)</p> <p>23) 通院への同行・同席</p> <p>24) 退院後の在宅での生活や療養状況の情報の伝達</p> <p>25) 家族の介護負担軽減(医療機関から退院後に依頼されるかどうか)</p>	<p>1. ケアマネジャー</p> <p>2. 1-は実施している</p> <p>3. 1か所又は2か所(○)</p> <p>4. 入院前</p> <p>5. 入院時</p> <p>6. 1</p> <p>7. 2</p> <p>8. 3</p> <p>9. 4</p> <p>10. 5</p> <p>11. 6</p> <p>12. 7</p> <p>13. 8</p> <p>14. 9</p> <p>15. 10</p> <p>16. 11</p> <p>17. 12</p> <p>18. 13</p> <p>19. 14</p> <p>20. 15</p> <p>21. 16</p> <p>22. 17</p> <p>23. 18</p> <p>24. 19</p> <p>25. 20</p>
--	---	--

<p>(2) 平成30年7月～9月中の医療機関との連携において困難と感ずる点 (複数回答可)</p>	<p>26) 疾患や医療的処置・服薬の理解</p> <p>27) 医療機関の決まりごと等の理解</p> <p>28) その他 ()</p> <p>29) 特でない(医療機関に期待されていることが「特でない」場合に29を○で囲んでください)</p>	<p>26</p> <p>27</p> <p>28</p> <p>29</p>	<p>26</p> <p>27</p> <p>28</p> <p>29</p>
<p>困難と感ずる問題と感ずる</p>	<p>困難と感ずる点</p>	<p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>6</p> <p>7</p> <p>8</p> <p>9</p> <p>10</p> <p>11</p> <p>12</p> <p>13</p> <p>14</p> <p>15</p> <p>16</p> <p>17</p> <p>18</p> <p>19</p> <p>20</p> <p>21</p> <p>22</p> <p>23</p> <p>24</p> <p>25</p> <p>26</p> <p>27</p> <p>28</p> <p>29</p> <p>30</p> <p>31</p> <p>32</p> <p>33</p> <p>34</p> <p>35</p> <p>36</p> <p>37</p> <p>38</p> <p>39</p> <p>40</p> <p>41</p> <p>42</p>	<p>1) 利用者が入院したことについてすぐに伝わってこない</p> <p>2) 事業所において利用者の入院時に情報提供をする手段や方法が定まっていない</p> <p>3) 医療機関との入院時の連携の窓口や担当者がわからない</p> <p>4) 医療機関に提供される情報をまとめることが難しい</p> <p>5) 医療機関がどのような情報が必要としているのかわかりにくい</p> <p>6) 入院当初に訪問を求められるが、医療機関の都合に合わせた訪問調整が難しい</p> <p>7) 医療機関に情報提供する機会・タイミングを確保することが難しい</p> <p>8) 医療機関において情報提供を受け入れる体制が整っていない</p> <p>9) 医療機関から情報提供を求められない</p> <p>10) 医療機関へ提供した情報が活用されない</p> <p>11) 医療機関の職員が多忙であることを理由に時間を取ってもらえない</p> <p>12) 医療機関から情報提供を拒否する</p> <p>13) 本人が情報提供を拒否する</p> <p>14) 家族が情報提供を拒否する</p> <p>15) 遠方の医療機関と連絡しにくい</p> <p>16) 医療機関から訪問の依頼を受けた際に、対応することが難しい</p> <p>17) 利用者の入院中の変化について医療機関から伝えてもらえない</p> <p>18) 退院時カンファレンスが行われていない</p> <p>19) 退院時カンファレンスに呼ばれない(このことが問題と感ずる場合)</p> <p>20) 退院時カンファレンスに、事業所のケアマネジャーが必要と考える医療機関側の職種が参加していない</p> <p>21) 退院時カンファレンスでは発言する機会がない、発言しにくい雰囲気</p> <p>22) 医療機関の都合に合わせた訪問日程の調整が難しい</p> <p>23) 医療機関ごと・利用者ごとに退院時の担当窓口が異なり、連携窓口がわかりにくい</p> <p>24) 医療機関から急な退院の連絡があり、対応が困難</p> <p>25) 医療処置の内容、看護の視点、リハビリの視点についての情報が十分提供されない</p> <p>26) 禁忌事項の有無・内容の留意点についての情報が十分提供されない</p> <p>27) 症状・病状の予後・予測についての情報が十分提供されない</p> <p>28) 退院時においてケアマネジャーに対して文書での情報が提供されない</p> <p>29) 新規ケースで退院の場合、情報が十分でなく、コミュニケーションが取りづらい</p> <p>30) 医療機関から新しい利用者を紹介される機会がほとんどない</p> <p>31) 従来給付管理を行っていた利用者の退院時に医療機関から連絡がこない</p> <p>32) 医療機関が在宅生活や介護に対する知識や理解が不足している【退院時に】</p> <p>33) 退院後に医療機関に情報提供を行うことが難しい</p> <p>34) 医療機関から提供される情報や指示をケアプランに反映することが難しい【退院時に】</p> <p>35) 退院後のサービスメニューについて一方的に依頼される【退院時に】</p> <p>36) 退院後に医療機関に質問する際に労力が大きい</p> <p>37) 事業所のケアマネジャーが、医療に関する知識を十分に有していない【時期を問わず】</p> <p>38) 介護保険制度を連携先の医療機関が理解してくれない【時期を問わず】</p> <p>39) 入院していた医療機関の医師とコミュニケーションがうまくとれない</p> <p>40) 連携や情報共有のために必要となる会議や連絡等の時間や労力が大きい</p> <p>41) その他 ()</p> <p>42) 特でない</p>
<p>時期を問わず</p>	<p>入院した時</p> <p>入院している時</p> <p>退院時</p> <p>退院後</p> <p>時期を問わず</p>	<p>26</p> <p>27</p> <p>28</p> <p>29</p>	<p>26</p> <p>27</p> <p>28</p> <p>29</p>

【入院時連携の状況】		() 箇所	
(3) 平成 30 年 7 月～9 月中に利用者の入院先となった医療機関の数	()	() 箇所	
(4) 平成 30 年 7 月～9 月中に医療機関に入院した利用者数	ア. 医療機関に入院した人数	イ. うち入院時に医療機関へ情報提供を行った人数	ウ. うち「入院時情報連携加算」適用人数
1) 7 月～9 月に1回でも給付管理を行った人数(合計)	()人	()人	加算(Ⅰ) ()人 加算(Ⅱ) ()人
2) うちもっとも多く入院した医療機関への入院者数	()人	()人	()人
3) 7 月～9 月に給付管理を行わなかった人数	()人	()人	()人
(5) 医療機関への情報提供	書式の有無 (主なものに○は1つ)	書式のの種類：(複数回答可) 【1. 自事業所作成様式 2. 連携先の医療機関作成様式 3. 厚生労働省様式(入院時情報提供書) 4. 地域で作成した様式(自治体、保険者、医師会等) 5. その他様式 ()】	
1) 情報提供を行っている場合、医療機関への情報提供の方法	情報連携の工夫や取り決め	【具体的に書き下さい】	
【厚生労働省様式以外】 2) 利用者入院時に医療機関に提供している情報(主に利用する書式に記載された情報) (複数回答可) ※情報提供の書式を添付することで右記の代替可	1. 世帯構成 2. 主介護者氏名 3. キーパーソン氏名 4. 本人の趣味・興味・関心領域等 5. 本人の生活歴 6. 入院前の本人の生活に対する意向 7. 入院前の家族の生活に対する意向 8. 入院前の介護サービスの利用状況 9. 在宅生活に必要な要件 10. 退院後の世帯状況 11. 世帯に対する配慮 12. 退院後の主介護者 13. 介護力 14. 家族や同居者等による虐待の疑い	15. 「院内の多職種カンファレンス」への参加 16. 「退院前カンファレンス」への参加 17. 「退院前訪問指導」を実施する場合同行 18. 麻痺の状況 19. ADL 20. 食事内容 21. 口腔 22. 排泄 23. 睡眠の状況 24. 喫煙 25. コミュニケーション能力 26. 精神面における療養上の問題(行動・心理症状(BPSD)の有無) 27. 疾患歴(がん、認知症等の有無) 28. 入院歴	29. 入院前に実施している医療処置 30. 内服薬の有無 31. 居宅療養管理指導の有無 32. 薬剤管理の状況 33. 服薬状況 34. かかりつけ医機関名 35. かかりつけ医の電話番号 36. かかりつけ医の医師名 37. 診察方法・頻度(通院・訪問診療・在診の状況を含む) 38. 褥瘡の有無 39. 飲酒 40. その他()
(6) 平成 30 年度の診療報酬改定で、医師がWEB会議を活用できるようになり、ケアマネジャーが参加するカンファレンス等も Web 会議となる可能性があることをご存知でしたか。(○は1つ)	1. 知っている 2. 知らなかった	⇒ WEB 会議の活用状況(平成 30 年 4 月～9 月)(○は1つ) 1. 活用している医療機関がある ⇒ 活用機関 () 箇所 2. 活用していない	
「40. その他」を回答した場合、書ききれない場合は、こちらに記入ください。			

【退院等連携の状況】		() 箇所	
(7) 平成 30 年 7 月～9 月中に利用者退院した医療機関の数	()	() 箇所	
(8) 平成 30 年 7 月～9 月に退院し給付管理の対象となった利用者数 ※月遅れの請求を含む	ア. 退院した利用者数	イ. 退院者のうち初回の加算を適用した人	ウ. 退院者のうち退院時に医療機関の職員との面談を行った人
1) 7 月～9 月に1回でも給付管理の対象となった人数	()人	()人	会議(※6)参加なし ()人 参加あり ()人 連携1回 ()人 ()人 連携2回 ()人 ()人 連携3回 ()人 ()人
2) うち、もっとも多く退院した医療機関の退院者数	()人	()人	会議(※6)参加なし ()人 参加あり ()人 連携1回 ()人 ()人 連携2回 ()人 ()人 連携3回 ()人 ()人
3) 退院時に利用者情報を得る際の主な方法	連携相手 (複数回答可)	1. 看護師・准看護師 2. MSW 3. PT 4. OT 5. ST 6. その他()	
アクセスマethod (複数回答可)	1. 医療機関から連絡を受ける 2. 利用者・家族から連絡を受けて医療機関に連絡する 3. 医療機関に直接連絡をとる 4. 最初に利用者・家族と連絡をとる		
書式の有無 (○は1つ)	あり ⇒ 書式のの種類：(複数回答可) 【1. 自事業所作成様式 2. 連携先の医療機関作成様式 3. 厚生労働省様式(退院・退所情報記録書) 4. 地域で作成した様式(自治体、保険者、医師会等) 5. その他様式 ()】		
連携手段 (複数回答可)	なし	1. 対面・面談 2. Web 会議 3. 電話 4. メール 5. FAX 6. その他()	
(9) 入院に関わる医療機関の診療報酬について (複数回答可)	1. 医療機関の入退院に関わる診療報酬の加算等の概要を理解している 2. どの医療機関が入退院に関わる加算等を算定しているか理解している 3. 医療機関のケアマネジャーへの期待と診療報酬加算との関係を具体的に理解している 4. 入院に関わる医療機関の診療報酬制度改定によってケアマネジャーの業務が増加している 5. その他()	入院中の担当医等の会議 (※6)に参加なし ()人 参加あり ()人 平成 29 年 4 月～9 月 ()人 平成 30 年 4 月～9 月 ()人 退院・退所加算(医療機関) ()人 ()人 ()人 ()人 ()人 ()人 医療機関との連携1回 ()人 ()人 ()人 ()人 ()人 ()人 医療機関との連携2回 ()人 ()人 ()人 ()人 ()人 ()人 医療機関との連携3回 ()人 ()人 ()人 ()人 ()人 ()人 退院・退所加算(医療機関以外) ()人 ()人 ()人 ()人 ()人 ()人 医療機関以外との連携1回 ()人 ()人 ()人 ()人 ()人 ()人 医療機関以外との連携2回 ()人 ()人 ()人 ()人 ()人 ()人 医療機関以外との連携3回 ()人 ()人 ()人 ()人 ()人 ()人	
(10) 事業所において退院・退所加算を算定している件数	医療機関と医療機関以外(地域密着型介護老人福祉施設、介護老人福祉施設、介護老人保健施設及び介護医療院、介護療養型医療施設)を分けて記入してください	※6 退院時カンファレンス等	

10 個別サービス計画への対応とサービス提供事業所・関係機関との連携	
(1) サービス提供事業所からの個別サービス計画の取得と活用について、事業所が管理していること(複数回答可)	<ol style="list-style-type: none"> 提出状況を管理している 積極的に対応する事業所から取り寄せている 提出された計画の内容がケアプランに沿っているか確認している その他 () 個別サービス計画は取得していない
(2) サービス提供事業所との連携状況(複数回答可)	<ol style="list-style-type: none"> サービス提供事業所から個別サービス計画のモニタリング情報の提供を受けている 提供を受けた情報を活用してケアプランの変更の必要性等を確認している サービス提供事業所とICT機器(スマートフォン・タブレット等)を活用して情報を共有している その他 ()
(3) 関係機関との連携状況(複数回答可)	<ol style="list-style-type: none"> 他の関係機関から、サービスの提供状況やモニタリング情報の提供を受けている 他の関係機関とICT(スマートフォン・タブレット等)を活用して情報を共有している その他 ()
11 地域づくりの取組みについて(平成 29 年 10 月～平成 30 年 9 月の状況について回答してください)	
(1) 地域包括支援センターから紹介・相談された介護予防支援の受託状況(○は1つ)	<ol style="list-style-type: none"> 受託した件数：過去1年間に()件程度 受託していない わからない(記録を残していない)
(2) 地域包括支援センターから紹介された支援困難ケースの受託状況(○は1つ)	<ol style="list-style-type: none"> 受託した件数：過去1年間に()件程度 受託していない わからない(記録を残していない)
(3) 地域包括支援センター等による事例検討会等への参加状況(○は1つ)	<ol style="list-style-type: none"> 参加している回数：過去1年間に()回程度 開催されているが参加していない 開催されていない(記録を残していない)
(4) 地域の人材育成のために実習を受け入れる体制がありますか(○は1つ)(実務研修を除く)	<ol style="list-style-type: none"> 受け入れ体制はあるが、過去1年間に()人数：過去1年間に()人程度 今後、体制をつくる予定がある 体制をつくる予定はない 地域の人材育成にどのような取組があるかわからない
(5) 貴事業所では、地域の様々な資源(インフォーマル・サポートを含む)をどのように把握していますか(複数回答可)	<ol style="list-style-type: none"> 地域包括支援センターが提供する、センター圏域内におけるサービス情報により把握している 地域の事業者連絡会等で情報共有している 他の居宅介護支援事業所のケアマネジャーと個別に情報交換している 介護保険サービス情報公表システムを活用して情報収集している 地域ケア会議を活用して情報収集している 社会福祉協議会、地域ボランティアセンターを活用して情報収集している 民生委員から情報を収集している その他 () 特に情報収集していない
(6) 貴事業所では、認知症の利用者の対応のために、関係機関と連携したりその体制を具体的に明確にしていますか(複数回答可)	<ol style="list-style-type: none"> 認知症地域支援推進員と連携体制がある 認知症初期集中支援チームと連携する体制がある 地域包括支援センターと認知症利用者に関して連携する体制・取り決めに明確にしている 医師会または歯科医師会と認知症利用者に関して連携する体制・取り決めに明確にしている 社会福祉協議会・ボランティア団体・住民参加型の在宅福祉サービスと、認知症利用者に関して連携する体制・取り決めに明確にしている 民生委員・民生委員協議会と、認知症利用者について連携する体制・取り決めに明確にしている ケアマネジャーの連絡会と、認知症利用者について連携できる体制がある その他 () ない
(7) 貴事業所では、障害福祉制度から介護保険制度に移行したケースはありますか(○は1つ)	<ol style="list-style-type: none"> 介護保険利用開始の何カ月前から情報共有等の連携を図っていましたか ()カ月前から 移行のために実施している工夫 自由回答: 連携において課題となった点 自由回答:

12 ICT機器の利用について	
(1) ケアマネジメントのプロセスにおけるICT機器(スマートフォン・タブレット等)の利用状況(複数回答可)	<ol style="list-style-type: none"> 利用している 利用する予定 ⇒ 1.()年 ()月頃から 2.時期は未定 利用する予定はない その他()
(2) 他事業所・多職種との情報連携の状況(複数回答可)	<ol style="list-style-type: none"> 地域全体の取組みとして、他事業所・多職種とクラウドを利用するなどして全館または一部のデータを共有している 一部の他法人の事業所・多職種との取組みとして、他事業所・多職種とクラウドを共有して全館または一部のデータを共有している 同一法人(同系系含む)の事業所・多職種との取組みとして、他事業所・多職種とクラウドを利用するなどして全館または一部のデータを共有している 多職種や他事業所とデータの連携をしていない
(3) 事業所内のシステムの状況(○は1つ)	<ol style="list-style-type: none"> 専門職は訪問先からも利用者情報にアクセスできる 専門職は事業所等特定の場所のみから利用者情報にアクセスできる システム化されていない
(4) ICT機器(スマートフォン、タブレット等)を導入することで期待している効果(複数回答可)	<ol style="list-style-type: none"> 自宅から勤務場所への直行・直帰が出来る等業務の効率化が可能 事業所内の情報共有が進む 他機関(他事業所・医療機関)と情報共有が進む 勤務状況、サービス内容等の把握が効率化され管理者が時間に有効に活用出来る 利用者の状態把握が効率的・効率的に行える 同じ様態の過去の利用者の情報を参照できるようにサービス向上に資する 介護報酬請求に係る業務、利用者負担の請求業務が効率的に行える 記録が手書きより読みやすくなる 監査や報酬算定上の書類が自動で作成される 監査の管理が効率的に行える 監査ミスの減少 特になし その他()
(5) ICT機器(スマートフォン、タブレット等)を導入することによる考えられる課題(複数回答可)	<ol style="list-style-type: none"> どの会社の機器・ソフトがよいかわからない 導入コストが高い 紙による資料保管の必要性が高い 職員への介護ソフト導入に対する抵抗感や反発がある パソコンや介護ソフトを扱える人材がいらない(入力したデータを活用できない) その他()
13 介護予防支援の受託状況について	
「介護予防支援費を算定している事業所のみ、(1)(2)に回答した上で、「ケアマネジャー個別の属性等」を回答してください。」「居宅介護支援費のみを算定している事業所は「ケアマネジャー個別の属性等」を回答してください。」	
(1) 介護予防支援特有の困難な点や負担が大きい点を記入してください。(複数回答可)	<ol style="list-style-type: none"> 業務負担に対して報酬が少ない 地域包括支援センターとの関係性維持のためやむを得ず受託する必要がある 地域包括支援センターからの委託が少ない 介護予防サービス事業所にサービスの回数を制限されることがある 介護予防サービス事業所にサービスの回数を制限されることがある 区分変更等で総合事業や介護給付との出入りに手続きの手間を要する その他()
(2) (1)の困難な点や負担を改善するために、必要だと思うことを記入してください。	自由回答:

ケアマネジャー個別の属性等											
ケアマネジャー	No	主任ケアマネジャー に○※7	(平成30年度予定も含む) 主任ケアマネジャー研修受講修了年度	管理者 に○	性別	年齢	勤務形態 (○は1つ)			総労働時間 (9月中)※8	再掲 うち事業に係る勤務時間
							常勤・専従	常勤・兼務	非常勤・専従 非常勤・兼務		
		○	H20		○	32	○			172	130
	1										
	2										
	3										
	4										
	5										
	6										
	7										
	8										
	9										
	10										

事業所ID(※別紙「インターネットによる回答について」に記載)と上記のNoをもとに、介護支援専門員様を識別するための番号(ケアマネジャーID)を作成してください。作成したケアマネジャーIDは「ケアマネジャー調査票P1」、「利用者調査票P1」、「利用者本人調査票P1」に、必ず記入してください。

常勤職員1人あたりの所定労働時間(9月中)	時間
-----------------------	----

※7 主任介護支援専門員研修を修了した方を指します。 ※8 実働時間を申請ベースで記入してください。

ケアマネジャーIDについて(事業所IDが「B 10001」の場合の例) (事業所ID) (No.)
1人目が「B 10001」+「F01」⇒「B 1000101」、
2人目が「B 10001」+「F02」⇒「B 1000102」、
20人目が「B 10001」+「F20」⇒「B 1000120」です。
※先頭の5ケタは事業所IDに、介護支援専門員ごとの通番の組み合わせになります。

自由記入欄

現在、貴居宅介護支援事業所で問題や困難と感じる点、およびその解決方法(行政の支援も含め)、事務手続きで簡素化できる点、サービスの質を維持した上で現行の基準で緩和できる点などについて、自由にご意見をご記入ください。

以上で調査は終了です。
お忙しいところご協力ありがとうございました。

「居宅介護支援事業所及び介護支援専門員の業務等の実態に関する調査」

居宅介護支援事業所 ケアマネジャー調査票

※この調査票は、貴事業所に勤務する全員のケアマネジャーの方が、1人1部記入してください。

ケアマネジャーID 管理者から連絡されたIDを必ず記入してください。

1. 属性等	
(1)性別	1. 男性 2. 女性 ()歳 (3)主任介護支援専門員研修修了の有無(○は1つ) 1. あり 2. なし
(4)勤務形態(○は1つ)	1. 常勤専従 2. 常勤兼務 3. 非常勤専従 4. 非常勤兼務
(5)保有資格(資格一覧より該当する番号を記入)	1. 介護支援専門員 2. 医師 3. 歯科医師 4. 薬剤師 5. 保健師 6. 助産師 7. 看護師 8. 准看護師 9. 理学療法士 10. 作業療法士 11. 社会福祉士 12. 社会福祉士 13. 視能訓練士 14. 義肢装具士 15. 歯科衛生士 16. 言語聴覚士 17. あん摩マッサージ指圧師 18. はり師 19. さゆう師 20. 柔道整復師 21. 栄養士(管理栄養士を含む) 22. 精神保健福祉士 23. 介護福祉士(養成のための実務研修(旧ホームヘルパー1級) 24. 介護職員初任者研修(旧ホームヘルパー2級) 25. 旧ホームヘルパー3級 26. なし 27. その他 ()年()か月
(6)ケアマネジャーとしての業務経験年数(通算年数)	()年()か月
(7)障害のある人の相談支援を行う職種の種類として「相談支援専門員」の資格がありますが、保有していますか(○は1つ)	1. 資格を保有している 2. 資格を保有していない

2. 業務プロセスの負担感

(1)負担感の大きい業務を、A～Cそれぞれについて全て選んでください	実施している場合、○を記入してください				負担感の大きいもの(複数回答可)			
	A介護予防ケアマネジメント	B介護予防支援	C居宅介護支援	その他	A介護予防ケアマネジメント	B介護予防支援	C居宅介護支援	その他
16) 給付管理業務(実績確認、国保連への請求事務等)	16	16	16	16	16	16	16	16
※17) 介護予防は地域包括支援センターへの協力	17	17	17	17	17	17	17	17
18) 地域包括支援センターとの連携	18	18	18	18	18	18	18	18
19) 地域ケア会議への参加	19	19	19	19	19	19	19	19
20) 制度の変更に伴う情報等について利用者への説明	20	20	20	20	20	20	20	20
21) 指導・監査等に対応するための諸準備	21	21	21	21	21	21	21	21
22) 介護サービス情報の公表制度への対応	22	22	22	22	22	22	22	22
23) 24時間体制による緊急対応	23	23	23	23	23	23	23	23

3. 担当利用者について

(1)平成30年9月分の給付管理を行った実利用者数	介護予防ケアマネジメント	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
ヘルパー及びデイサービスのみの利用の要支援は「介護予防ケアマネジメント」に含める	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人
(2)平成30年9月分の給付管理を行った利用者のうち、認知症高齢者の日常生活自立度別利用者数	自立 ()人	I ()人	IIa ()人	IIb ()人	IIIa ()人	IIIb ()人	IV ()人	M ()人
(3)平成29年10月～平成30年9月に担当した指定難病に該当する利用者数	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人
(4)平成29年10月～平成30年9月に担当した末期がんが該当する利用者数	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人

【事業所がターミナルケアマネジメントの体制を整えていることを市町村に届け出ている場合(※3)でかつターミナルケアマネジメント加算を算定できなかったケースがあった場合のみお答えください】

- 利用者またはその家族の同意を得ることができない
- 死亡日を含む死亡日前14日以内に2日以上在宅を訪問することが難しい
- 主治の医師等の助言を得ることが困難である
- 利用者の状態やサービス変更の必要性等の把握し、利用者への支援を行うことが困難である
- 訪問により把握した利用者の心身の状況等の情報を記録し、主治の医師及びケアプランに位置付けた居宅サービス事業者等への提供が難しい
- その他()

※3 ターミナルケアマネジメントの体制を整えていることを市町村に届け出ている場合は、厚生労働大臣が定める基準(大臣基準告示・八十五の三)に適合しているものとして、市町村長に届け出たことに基づき、ターミナルケアマネジメントを受けることと同意的に利用者について、24時間連絡できる体制を確保しており、かつ、必要に応じて指定居宅介護支援を行うことができる体制を整備していることが要件として示されている。

2. 業務プロセスの負担感

(1)負担感の大きい業務を、A～Cそれぞれについて全て選んでください	実施している場合、○を記入してください				負担感の大きいもの(複数回答可)			
	A介護予防ケアマネジメント	B介護予防支援	C居宅介護支援	その他	A介護予防ケアマネジメント	B介護予防支援	C居宅介護支援	その他
1) 利用者宅への初回訪問(重要事項説明・契約業務を含む)	1	1	1	1	1	1	1	1
2) 利用者の状態像等に関するアセスメント	2	2	2	2	2	2	2	2
3) サービス導入のための事業所探し・調整	3	3	3	3	3	3	3	3
4) インフォームド・サポート導入のための事業所探し・調整	4	4	4	4	4	4	4	4
5) 初回のケアプラン作成 ※1	5	5	5	5	5	5	5	5
6) サービス担当者会議の開催(招集、実施、記録)	6	6	6	6	6	6	6	6
7) サービス担当者会議に代わるサービス担当者への専門的な意見の照会 ※2	7	7	7	7	7	7	7	7
8) ケアプランの利用者への交付	8	8	8	8	8	8	8	8
9) ケアプランのサービス担当者への交付	9	9	9	9	9	9	9	9
10) サービス提供事業者との日常的な連絡・調整	10	10	10	10	10	10	10	10
11) 医療機関・主治医との連絡・調整	11	11	11	11	11	11	11	11
12) 利用者宅への1回(介護予防は3ヶ月に1回)以上の訪問	12	12	12	12	12	12	12	12
13) ケアプラン内容のモニタリング	13	13	13	13	13	13	13	13
14) 1ヶ月に1回のモニタリング結果の記録	14	14	14	14	14	14	14	14
15) 目標の達成状況の評価	15	15	15	15	15	15	15	15

※1 ここではケアプランとは、A、Bの場合には「介護予防サービス・支援計画書」のことで、Cの場合は、居宅サービス計画のことです。Cには、長期目標・短期目標・援助内容・週間サービス計画等が含まれている用紙(H11.11.12 老企29 別紙1 第1表、第2表、第3表、第7表、第8表)を全て作成している担当利用者数を元に回答してください。

※2 サービス担当者会議に欠席する担当者に対し、事前に専門的意見を聴取することを指します。

<p>(5) 本人を支援するにあたり、福祉等の支援が必要にも関わらず十分な支援を受けていない同居家族の有無(複数回答可)</p> <p>※平成30年7月～平成30年9月において、利用者本人を支援した際に把握したケースの有無について回答してください。</p> <p>1) 平成30年7月～平成30年9月までに上記の家族に具体的な援助(相談先の紹介等)を行った利用者の人数(実人数)</p> <p>2) 上記家族の事例の相談先の有無(平成30年7月～平成30年9月)(〇は1つ)</p> <p>3) 十分な支援を受けられていない家族の相談先の有無(複数回答可)</p>	<p>1. 身体障害や身体上の疾病により生活上の問題を抱えている家族がいる</p> <p>2. 知的障害、精神障害(発達障害含む)や不安・うつ等で生活上の問題を抱えている家族がいる</p> <p>3. 経済上の問題を抱えている家族がいる</p> <p>4. 引きこもりや、就学・就労に困難のある家族がいる</p> <p>5. 医療的ケア児(医療的ケアが日常的に必要な障害児)がいる</p> <p>6. その他()</p> <p>援助を行った人数 () 人</p> <p>援助を行ったが十分な支援を受けるに至っていない人数 () 人</p> <p>援助を行えなかった人数 () 人</p> <p>1. ある 2. なし</p> <p>1. 行政機関(福祉課等)</p> <p>2. 自身が所属する事業所・法人</p> <p>3. 地域包括支援センター</p> <p>4. 社会福祉協議会</p> <p>5. 民生委員</p> <p>6. その他()</p>
--	--

<p>4. ケアマネジャーの業務について</p> <p>アセスメント</p> <p>(1) アセスメントについて困難と感じている点(複数回答可)</p> <p>ケアプラン作成</p>	<p>1. 課題分析標準項目に関する情報収集</p> <p>⇒情報収集が難しい項目(複数回答可)</p> <p>2. 収集した情報の分析(情報の活用や分析の手順・方法)</p> <p>3. 課題の原因・背景の把握</p> <p>4. 改善・維持・悪化の見通し、今後の生活機能の予測</p> <p>5. その他()</p> <p>6. 特に困難を感じる点はない</p> <p>1. 全員のケアプラン(長期目標・短期目標、援助内容等)を十分に熟考して作成できない</p> <p>2. 利用者の意見を十分に聞く時間が少ない</p> <p>3. 家族の意見を十分に聞く時間がない</p> <p>4. 利用者に複数事業所の紹介が可能であると伝えることが難しい</p> <p>5. 当該事業所をケアプランに位置づけた理由を求めることが可能であると伝えることが難しい</p> <p>6. 課題を抽出し、長期目標・短期目標をたてるのが難しい</p> <p>7. 利用者と家族の意見に違いがあり、調整が難しい</p> <p>8. 利用者の意見と、ケアマネジャーの意見に違いがあり、調整が難しい</p> <p>9. 家族の意見と、ケアマネジャーの意見に違いがあり、調整が難しい</p> <p>10. ケアプランの表記の仕方が難しい</p> <p>11. 必要な介護保険サービスが地域に不足している(質・量の両面で)</p> <p>12. 介護保険以外のインフォーマルなサービスが不足している</p> <p>13. サービス提供事業者を探すのに時間がかかる</p> <p>14. 事業所の併設サービス等をケアプランに入れるような事業所の方針がある</p> <p>15. その他、医師との連携が取りづらい</p> <p>16. 医療処置の内容、看護の視点、リハビリの観点に関する十分な情報提供がない</p> <p>17. 禁忌事項の有無・内容の留意点についての情報が十分提供されない</p> <p>18. 症状・病状の予後・予測に関する十分な情報提供がない</p> <p>19. 住民相互の見守り、助け合いの支援の継続性が不安定であるため、プランに位置づけにくい</p> <p>20. 指導・監査等を前提にしてサービスを調整してしまふ</p> <p>21. 書類作成や書類のやり取りの量的負担が多い</p> <p>22. その他()</p> <p>23. 特に困難と感じている点はない</p>
---	--

<p>(3) 利用者本位に基づくケアプラン作成のために行っている取り組み(複数回答可)</p> <p>(4) 認知症の人のケアプラン作成に十分の実施できていない点(複数回答可)</p> <p>(5) ケアプランの説明時に実施している工夫</p> <p>(6) 利用者・家族へのサービスや事業所の説明に用いている情報源・ツール(複数回答可)</p>	<p>1. 利用者の意向の聴き取りを十分に行っている</p> <p>2. 利用者のアセスメント結果を説明し十分理解してもらっている</p> <p>3. 利用者と目標の共有をしている</p> <p>4. 利用者に複数のサービスの選択肢を示して情報提供している</p> <p>5. 個々のサービスの内容や利用する目的、事業所ごとの機能、特徴などを説明している</p> <p>6. 利用者と家族の意向が異なる場合、十分に調整している</p> <p>7. 利用者が理解・納得するまで説明している</p> <p>8. 利用後に、利用者がイメージした内容であったか、納得できるものであるか確認している</p> <p>9. 特定のサービスや事業所に誘導することなく、利用者のニーズに応じて提案している</p> <p>10. その他()</p> <p>11. 特に行ってない</p> <p>1. 本人の意向や希望を重視してケアプランを作成する</p> <p>2. 家族の意向や希望を重視してケアプランを作成する</p> <p>3. 認知症の重症化予防を重視してケアプランを作成する</p> <p>4. 今後起こり得る変化やリスクを想定してケアプランを作成する</p> <p>5. その他()</p> <p>自由回答:</p>
<p>(7) 自立支援という目標を達成するために実施している取組み(複数回答可)</p> <p>(8) サービス提供事業所を選定するにあたり重視している点(複数回答可)</p> <p>(9) 地域における各サービス事業所の力量(特徴)を把握していますか(〇は1つ)</p>	<p>1. 利用者ご家族に対して、介護保険の理念や目的を説明して理解を得ている</p> <p>2. 利用者ご家族に対して、アセスメント⇒目標⇒サービスのつながりについて理解を得ている</p> <p>3. 自立支援に向け、身体的に改善(悪化)する可能性について多職種から意見を取り入れ、ケアプランを作成・モニタリングしている</p> <p>4. 自立支援に向けて、置かれた状況(環境等)を踏まえ、精神心理を理解すると共に、より意欲を喚起するはたらきかけを行っている</p> <p>5. 介護サービス事業所や多職種と一緒に、利用者や家族の意欲へ働きかけを行っている</p> <p>6. 自立支援に向けて必要となる地域の関係機関や協力者等にははたらきかけている</p> <p>7. その他()</p> <p>8. 特に行ってない</p> <p>1. 利用者の状態をモニタリングして、適切にフィードバックしてくれる</p> <p>2. その他、ケアマネジャーとの連携がうまくいっている</p> <p>3. 利用者の状態像に応じたサービス提供をしてくれる</p> <p>4. 何か問題が生じた場合に適切に対応してくれる</p> <p>5. 真事業所と同一法人(同系列を含む)のサービス事業所である</p> <p>6. 同一法人(同系列を含む)に複数のサービスがあり、利用しやすい(事業所が所属する法人に限らず)</p> <p>7. 早朝、夜間、休日などのサービス提供に応じてくれる</p> <p>8. 利用者との相性が良い</p> <p>9. 本人または家族の希望</p> <p>10. その他()</p>
<p>(10) 平成29年10月～平成30年9月、自法人の系列のサービスの利用を、必要性を超えて推奨したことがありますか</p>	<p>1. ある 2. ない</p> <p>1) 「ある」の場合、その理由(〇は1つ)</p> <p>1. ある →</p> <p>2. ない</p> <p>1. 法人の方針</p> <p>2. 上司の指示</p> <p>3. 自身の判断</p> <p>4. その他()</p>

A. 開催頻度 (それぞれ〇は1つ)	B. 典型的利用者像 (複数回答可)
1. 1か月に1回以上 2. 2か月に1回程度 3. 3か月に1回程度 4. それより少ない	1. ターミナル 2. 指定難病 3. 虐待 4. 要求が多い 5. 新規ケース 6. 退院直後 7. 軽度 8. 中度・重度 9. 心身状態が不安定である 10. その他()
1) 実施頻度の高い利用者の場合 2) 実施頻度の低い利用者の場合	1. 新規ケース 2. 利用期間の長いケース 3. 1年に1回程度 4. それより少ない
(16) サービス担当者会議の開催頻度(〇は1つ)	()分程度
(17) 一回あたりの開催時間(該当する数値と利用者像を記入)	()分程度 A 1. 新規 2. 更新 3. 区分変更 B 1. 軽度 2. 中度 3. 重度 C 1. 状態安定 2. 状態不安定 D 1. 子や孫との同居 2. 独居 3. 認知介護 4. 老老介護 () E 1. 他の制度の利用 2. 退院直後 3. 要求が多い 4. 家族に課題がある場合 5. 虐待 6. その他()
サービス担当者会議	1. 本人・家族との日程調整が困難 2. ケアマネジャーが業務多忙のため、サービス担当者会議の調整が困難 3. サービス提供事業者が業務多忙のため日程調整が困難 4. サービス担当者会議を開催するのが、事業所の業務時間外になってしまう 5. サービス提供事業者がサービス担当者会議に出席してくれない 6. サービスや利用者の状況を把握している専門職が出席しない 7. サービス担当者会議に医師に参加してもらえない 8. サービス担当者会議を開催する必要性が低い 9. サービス担当者会議を開催する場所が確保できない 10. その他()
(18) サービス担当者会議の開催について、困難と感じている点(複数回答可)	1. 利用している 2. 利用していない
(19) ケアマネジメントのプロセスにおけるICT機器(スマートフォン、タブレット等)の利用状況	1. 利用者のアセスメント 2. ケアプラン作成 3. 利用者宅へのモニタリング訪問 4. サービス担当者会議の情報共有 5. その他()
1) ICT機器(スマートフォン、タブレット等)を使用している場面(複数回答可)	1. 利用者からの直行・直帰が出来る等業務の効率化が可能 2. 事業所内の情報共有が進む 3. 他機関(他事業所・医療機関)と情報共有が進む 4. 勤務状況、サービス内容等の把握が効率化され管理者が時間に有効に活用出来る 5. 利用者の状態把握が効率的・効果的に行える 6. 同じ様態の過去の利用者の情報を参照できるようになりサービス向上に資する 7. 介護報酬請求に係る業務、利用者負担の請求業務が効率的に行える 8. 記録が手書きより読みやすくなる 9. 記録の管理が効率的に行える 10. 監査や報酬算定上の書類が自動で作成される 11. 転記ミスの減少 12. 特になし 13. その他()
(20) ICT機器(スマートフォン、タブレット等)を導入することで実現できている効果(複数回答可)	10. 訪問理美容サービス 11. 民生委員による訪問 12. 緊急通報システム 13. 友愛訪問(老人クラブ、社協等) 14. 成年後見制度 15. 日常生活自立支援事業 16. 家族支援サービス 17. ボランティアによるサロン活動 18. 定期的な安否確認 19. その他()

実施していない(担当利用者のうち2割未満)	概ね実施している(担当利用者のうち6~8割程度)	あまり実施していない(担当利用者のうち3~5割程度)	実施している(担当利用者のうち9割以上)	未達成の場合に原因分析を行っている	目標の達成状況を評価し、未達成の場合に原因分析を行っている	モニタリングの結果を踏まえた検討状況(それぞれ、あてはまるものに〇)
				1) 目標の達成状況を評価し、未達成の場合に原因分析を行っている 2) 目標の妥当性を検証し、必要と判断された場合は見直しを行っている 3) モニタリング結果を分析し、必要と判断された場合は再アセスメントを実施している 4) モニタリング結果を分析し、必要と判断された場合はサービス担当者会議を開催している 5) その他()	1. 地域包括支援センターが提供する情報により把握している 2. 地域の事業者・連絡会等で情報共有している 3. 他の居宅介護支援事業所のケアマネジャーと個別に情報交換している 4. 地域ケア会議を活用して情報収集している 5. 社会福祉協議会・ボランティアセンターを利用して情報収集している 6. 民生委員から情報を収集している 7. その他() 8. 収集していない	() 件(平成30年9月給付管理対象者)
(11) モニタリングの結果を踏まえた検討状況(それぞれ、あてはまるものに〇)						
(12) 地域のインフォーマル・サポートをどのように収集していますか(複数回答可)						
(13) 担当している利用者のうち、ケアプランにインフォーマル・サポート(近隣住民、民生委員、ボランティア等)を位置づけているケース数						
(14) インフォーマル・サポートをケアプランに導入・管理する場合に問題があると考えられる点(複数回答可)	1. 調整に手間がかかる 2. サービス担当者会議への出席依頼について判断に迷う 3. 個人情報保護の観点から情報提供の範囲の判断に迷う 4. 実際に支援が提供されたかどうかの実績を、確実に確認することが困難である 5. 指定事業と異なるため、支援提供の安定性や継続性に不安がある 6. 事故が起きた場合の責任の所在が不明確 7. ケアマネジャーとしての責任の範囲が不明確 8. インフォーマルな支援を支えることに労力を要する 9. その他() 10. 問題があると考えられる点があった					
(15) 介護保険給付以外にケアプランに位置づけているサービスや支援活動の種類(複数回答可)						

<p>1. 主治医意見書では確認できない医療情報が必要</p> <p>2. 具体的な医師の指示や指導が必要</p> <p>3. 利用者が必要な情報を医師に説明できない場合</p> <p>4. 医師からの指導を利用者が理解できない場合</p> <p>5. 医師に利用者の生活に関する具体的な情報を提供する場合</p> <p>6. 服薬状況等に関する相談</p> <p>7. 経済的理由により、支援者がいない等により、1人で通院できない場合の付き添い</p> <p>8. 急な体調不良により、サービス調整が行えず受診同行しなければならぬ場合</p> <p>9. 軽度者の福祉用具貸与等、医師の指示に基づく例外的な給付の申請が必要な場合</p> <p>10. 医療系サービスの導入を相談する場合</p> <p>11. 電話、FAX、メール等では、医師とのやりとりができず必要な場合</p> <p>12. 医師との連携強化を図り、ケアプランをスムーズに手渡しする場合</p> <p>13. やむを得ず院内での付き添いが必要な場合</p> <p>14. その他()</p>	<p>(2)通院同行する場合の理由 (複数回答可)</p> <p>(3)通院同行した際に医師から収集した情報 (複数回答可)</p> <p>(4)主治の医師等に意見を求めた後ご提出したケアプランによる連携 (複数回答可)</p>	<p>1. 全ての利用者について把握している</p> <p>2. ほとんどの利用者について把握している</p> <p>3. 一部の利用者について把握している</p> <p>4. 把握していない</p>	<p>1. 医師や薬剤師に情報を伝えるタイミングがない</p> <p>2. 服薬状況において伝えるポイントがわからない</p> <p>3. 医師、薬剤師が情報を求めていない</p> <p>4. 課題は特になし</p> <p>5. その他()</p>	<p>1. 全ての利用者について確認している →(6) 2)~7)へ</p> <p>2. ほとんどの利用者について確認している →(6) 2)~7)へ</p> <p>3. 一部の利用者のみ確認している →(6) 2)~7)へ</p> <p>4. 全く確認していない →(7)へ</p>
<p>(21) 個別サービス計画の入手状況と活用方法</p> <p>1. 求めている () 割程度</p> <p>2. 一部求めている ⇒ () 割程度</p> <p>3. 求めていない () 割程度</p> <p>4. 特になし</p> <p>1. 事業所の理解がない</p> <p>2. 業務が多忙で提出を求める余裕がない</p> <p>3. その他()</p> <p>4. 特になし</p>	<p>1. 特に不安はない</p> <p>2. 求められる役割に対して、知識や能力が不足している</p> <p>3. 求められる役割に対して、経験が不足している</p> <p>4. 時間配分が適切にできず、業務を効率的に行えない</p> <p>5. 現在の業務を行う上で能力が不足しているわけではないが、専門職としてさらに向上したい方法がある</p> <p>6. 業務を遂行する上で、事業所・上司からの十分なサポートがない</p> <p>7. 相談相手がない</p> <p>8. その他()</p>	<p>1. いる ⇒ 4 (24)に進んでください</p> <p>2. いない ⇒ 5 (1)に進んでください</p>	<p>1. 日常の業務等について相談がしやすい</p> <p>2. 困難事例の対応の負担が軽減される</p> <p>3. ケアマネジメントの各プロセスについて指導・助言が得られる ⇒ 指導・助言を求めているプロセス ()</p> <p>4. 他職種との連携が円滑になる</p> <p>5. 事業所全体のケアマネジメントの質が向上する</p> <p>6. ケアマネジメントの実施方法について、事業所の共通ルールがでる</p> <p>7. 特に効果はない</p> <p>8. その他()</p>	<p>1. 同行したことがある</p> <p>2. 同行したことがない</p> <p>【同行した場合】</p> <p>1) 平成30年9月の1か月間に同行した利用者数 ()人</p> <p>2) サービス提供地域内の医療機関 延べ同行回数 ()回、1回あたりに要する時間 ()時間</p> <p>3) サービス提供地域外の医療機関 延べ同行回数 ()回、1回あたりに要する時間 ()時間</p>
<p>(22) ケアマネジャーとして業務を行う上での不安要素はありますか (複数回答可)</p>	<p>(23) 事業所内に主任介護支援専門員はいますか (○は1つ)</p>	<p>(24) 【主任介護支援専門員以外の方のお答えください】主任介護支援専門員がいることの効果 (複数回答可)</p>	<p>(25) 【主任介護支援専門員の方のお答えください】あなたが担当役割について、研修を受講前、受講後であてはまるものについて、研修後Oをつけてください。(複数回答可)</p>	<p>5. 医療機関等との連携について</p>

	<p>4) 口腔や嚙下の機能に問題があると疑われる場合、他の職種と連携していますか (○は1つ)</p> <p>5) 訪問介護事業所等から得た口腔・嚙下に関する情報、利用者の状態像を連携する医師や、歯科医師に提供していますか (○は1つ)</p> <p>6) 口腔、嚙下における他の職種との連携において課題は、ありますか (複数回答可)</p> <p>7) 歯の痛みや入れ歯の破損などについて利用者から相談を受けた場合、連携する歯科医師又は歯科衛生士はいますか (○は1つ)</p> <p>1) アセスメントやモニタリングの際、利用者の褥瘡の状態を確認していますか(○は1つ)</p> <p>2) ケアマネジャー自身が確認を行う際、何か確認のためのツールは活用していますか (○は1つ)</p> <p>3) 訪問介護事業所等から褥瘡に関する情報や利用者の状態像の情報等の提供をうけていますか(○は1つ)</p> <p>4) 褥瘡があると疑われる場合、他の職種と連携していますか (○は1つ)</p> <p>5) 訪問介護事業所等から得た褥瘡に関する情報、利用者の状態像を連携する医師に提供していますか(○は1つ)</p> <p>6) 褥瘡における他の職種との連携の課題は、ありますか(複数回答可)</p>	<p>1. 連携している ()件</p> <p>【連携している場合】 どの職種と連携していますか(複数回答可) 1. 医師(主治医) 5. 看護師・准看護師 2. 医師(主治医以外) 6. 言語聴覚士 3. 歯科医師 7. その他() 4. 歯科衛生士</p> <p>2. 連携していない ()件</p> <p>1. 訪問介護等を利用している利用者の全てのケースで行っている 2. 訪問介護等を利用している利用者の必要に応じて行っている 3. 行っていない</p> <p>1. 他職種に情報を伝えるタイミングや伝え方が難しい 2. 口腔、嚙下において伝えるポイントがわからない 3. 他職種が情報を求めていない 4. 課題は特にない 5. その他()</p> <p>1. 連携する歯科医師及び歯科衛生士がいる 2. 連携する歯科医師がいる 3. 連携する歯科衛生士がいる 4. 連携する歯科医師及び歯科衛生士がいらない 5. 利用者から相談を受けたことがない</p> <p>1. 全ての利用者について確認している →(7) 2)～6)へ 2. ほとんどの利用者について確認している →(7) 2)～6)へ 3. 一部の利用者のみ確認している →(7) 2)～6)へ 4. 全く確認していない →6. へ</p> <p>1. チェックシート等のツールを活用している 2. 特に活用していない</p> <p>1. 訪問介護等を利用している全ての利用者について情報を得ている 2. 訪問介護等を利用しているほとんどの利用者について情報を得ている 3. 訪問介護等を利用している一部の利用者について情報を得ている 4. 情報を得ていない 5. その他</p> <p>1. 連携している ()件</p> <p>【連携している場合】 どの職種と連携していますか(複数回答可) 1. 医師(主治医) 5. 作業療法士 2. 医師(主治医以外) 6. 栄養士・管理栄養士 3. 看護師・准看護師 7. その他() 4. 理学療法士</p> <p>2. 連携していない ()件</p> <p>1. 訪問介護等を利用している利用者の全てのケースで行っている 2. 訪問介護等を利用している利用者の必要に応じて行っている 3. 行っていない</p> <p>1. 他職種に情報を伝えるタイミングがない 2. 褥瘡において伝えるポイントがわからない 3. 他職種が情報を求めていない 4. 連携できる専門職はいない 5. 課題は特にない 6. その他()</p>
--	--	--

以上で調査は終了です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

<p>6. 地域との連携について</p> <p>(1) ケアマネジャー個人としての主な連携先(複数回答可)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域包括支援センター 2. 医師・歯科医師 3. 社会福祉協議会・地域のボランティアセンター・住民参加型在宅福祉サービス 4. 民生委員 5. 市町村の担当部署の職員 6. 認知症地域支援推進員 7. 認知症初期集中支援チーム 8. 他の居宅介護支援事業所のケアマネジャー 9. その他()
<p>(2) 上記の連携先のうち、連携の必要があるが、連携しにくい機関(選択肢の番号を記載)</p>	<p>自由回答: ()</p>

<p>7. ケアマネジャーの仕事について</p> <p>ケアマネジャーの仕事について、日ごろ感じていること、思っていること、基準や事務上での効率化のための改善案などを自由に記入してください(記入欄が足りないときは、別紙に記入して本票と一緒に封入してください)</p>

「居宅介護支援事業所及び介護支援専門員の業務等の実態に関する調査」

居宅介護支援事業所 利用者調査票

※ 平成30年9月1日までにケアプランについて同意を得ている利用者の中から、実施要領に示した選定方法に従って利用者を選定してください。

※ この調査票は、この利用者を担当しているケアマネジャーの方がご記入ください。

※ ケアマネジャーIDの欄には、管理者から連絡されたIDを記入してください。

※ 利用者IDの欄には、調査対象となった利用者様について、ケアマネジャーごとに連番を記入してください。利用者IDは、別紙の利用者本人調査票と対応するように番号を揃えてください。調査対象となつた利用者様が1名の場合も「1」と記入してください。

必ず記入
して下さい

ケアマネジャーID:

利用者ID:

1. 利用者の属性等について

(1)性別	(2)年齢	(3)利用開始年月日
男・女	()歳	平成()年()月()日
(4)平成30年9月の居宅介護支援費および介護予防支拂算の加算・減算の加算の有無(それぞれ0は1つ)	初回加算 運営基準減算 中山間地域等に居住するものへのサービス提供加算 看護小規模多機能型居宅介護事業所連携加算 小規模多機能型居宅介護事業所連携加算 緊急時等居宅カンファレンス加算 初回加算 小規模多機能型居宅介護事業所連携加算	1. 該当する 2. 該当しない 1. 該当する 2. 該当しない 1. 該当する 2. 該当しない 1. 該当する 2. 該当しない 1. 該当する 2. 該当しない 1. 該当する 2. 該当しない 1. 該当する 2. 該当しない

2. 利用者の心身状況、介護者、経済状態等について(平成30年10月3日現在)

(1)現在の要介護度(0は1つ)	1. 要支援1 2. 要支援2 3. 要介護1 4. 要介護2 5. 要介護3 6. 要介護4 7. 要介護5 8. その他(認定申請中)
(2)障害高齢者の日常生活自立度(0は1つ) ※ケアマネジャーの判断による状態	1. 自立 2. J 3. A 4. B 5. C
(3)認知症高齢者の日常生活自立度(0は1つ)	1. 自立 2. I 3. II a 4. II b 5. III a 6. III b 7. IV 8. M 9. 不明
(4)当該利用者は右記の困難等のケースに該当しますか(複数回答可)	1. 医療ニーズが高い 2. 入退院を繰り返す 3. 医療保険未加入 4. 本人と家族の意向が異なる 5. ケアマネジャーが必要と考えるサービスの受け入れられない 6. 認知症など意思表示が困難である 7. 自己負担できる金額に制限がある 8. 生活困窮者※1 9. 独居 10. 虐待又はその疑いがある 11. 状態の変化が著しい 12. 介護保険法以外の生活保護法や障害者自立支援法、知的障害者福祉法、精神保健福祉法、難病医療など他の公的サービスと重複している 13. 排泄介助が必要 14. その他() 15. いずれにも該当しない

※1 生活困窮者自立支援法による生活困窮者とは「現に経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある者」を指す

(5)平成30年10月3日時点で罹患している傷病(複数回答可)
回答に際して、主治医意見書の内容などを参照してください。

1)がんの部位(全て記入ください)
2)末期がんの有無(0は1つ)
(6)同居者(※2)の有無(0は1つ)

1)配偶者
2)子(息子)
3)子(娘)
4)子(息子)の配偶者
5. 子(娘)の配偶者
6. 親(父母)
7. 兄弟姉妹
8. 孫・おひい・おひい

1)身体障害や身体上の疾病により生活上の問題を抱えている家族がいる
2)知的障害、精神障害(発達障害含む)や不安・うつ等で生活上の問題を抱えている家族がいる
3)経済上の問題を抱えている家族がいる
4)引きこもりや、就学・就労に困難のある家族がいる
5)医療的ケア児(医療的ケアが日常的に必要な障害児)がいる
6)その他()

1)特に問題はない
2)介護する人が高齢(65歳以上)
3)介護する人が病弱等心身の問題がある
4)介護する人が要支援・要介護
5)介護を必要とする人が複数いる
6)仕事のため十分に介護できない
7)不規則勤務で、介護できる時間が不規則
8)自営業のため介護に十分対応できない

1. 自宅(特養・介護施設) 2. 特定施設(2・3以外)
2. サービス付き高齢者住宅(有料老人ホーム) 3. 特定施設(有料老人ホーム)
1. 貴事業所の同一法人(同系列含む)のサービス付き高齢者住宅に居住
2. 貴事業所の同一法人(同系列含む)以外のサービス付き高齢者住宅に居住

1. 受給している
2. 受給していない
1. 通院(病院) 2. 通院(診療所) 3. 訪問診療 4. 主治医はいない
1. 主治医意見書を取得した医師に対してケアプランを提示した
2. 利用者の受診時に同行したことがある
3. 利用者の健康状態の変化等について報告、相談している
4. 主治医はサービス担当者会議に出席してきている
5. 病状(予後・改善可能性)について説明を受けている
6. その他()

1) 医療機関の規模(病床数)
2) このケースにおける主治医との連携状況(複数回答可)

※2 同居とは、一つの家、または同敷地内に居住している場合、同じマンションも同居と見なす。

3. サービス利用状況について

(1)介護保険サービスの利用状況 (複数回答可) (総合事業を除く) ※介護予防含む	平成30年9月中に利用しているもの(複数回答可) ※3	併設のサービス(複数回答可) ※3	取得した個別サービス計画の取得(複数回答可)	取得した個別サービス計画の取得(複数回答可)	個別サービス計画の取得(複数回答可)	平成30年9月中に利用しているもの(複数回答可) ※3	併設のサービス(複数回答可) ※3	取得した個別サービス計画の取得(複数回答可)	取得した個別サービス計画の取得(複数回答可)
1)訪問介護	1	1	1	1	1	8	8	8	8
2)訪問入浴介護※	2	2	2	2	2	9	9	9	9
3)訪問看護(医療保険除く)※	3	3	3	3	3	10	10	10	10
4)訪問リハビリテーション	4	4	4	4	4	11	11	11	11
5)居宅療養管理指導(計画書ではなく報告書についてご回答ください)	5	5	5	5	5	12	12	12	12
6)通所介護	6	6	6	6	6	13	13	13	13
7)通所リハビリテーション※	7	7	7	7	7	14	14	14	14
(2)その他のサービス利用状況 (9月中)(複数回答可) ※医療保険、介護予防・日常生活支援総合事業も含む	8)短期入所生活介護※	9)短期入所療養介護※	10)福祉用具貸与※	11)特定福祉用具販売※	12)住宅改修(これまでの利用の有無)※	13)夜間対応型訪問介護※	14)認知症対応型通所介護	15)定期巡回・随時対応型訪問介護看護※	12. 紙おむつの支給・おむつ代の助成
	12. 総合事業における訪問型サービス	13. 訪問理美容サービス	14. 民生委員による訪問	15. 緊急訪問システム	16. 友愛訪問(老人クラブ、社協等)	17. 成年後見制度	18. 日常生活自立支援事業	19. 家族支援サービス	20. ボランティアによるサロン活動
	19. 障害者・難病対象サービス(車いしり等)	20. ボランティアによるサロン活動	21. 定期的な安否確認	22. その他()					

※3 「併設」とは、貴居宅介護支援事業所と同一法人(同系列含む)の施設・事務所をさします。

4. ケアプランの作成およびサービス担当者会議等の実施状況

ケアプラン全体	ア.本人・家族への説明	イ.本人の理解度	ウ.家族の理解度	エ.本人・家族に説明した	オ.本人・家族に説明した	カ.本人・家族に説明した	キ.本人・家族に説明した	ク.本人・家族に説明した	コ.本人・家族に説明した
(1)ケアマネジメントの各プロセスの説明状況 (○はそれぞれに1つ)	1	2	3	4	1	2	3	4	1
1)アセスメントの結果	1	2	3	4	1	2	3	4	1
2)長期目標	1	2	3	4	1	2	3	4	1
3)短期目標	1	2	3	4	1	2	3	4	1
4)ケアプラン原案	1	2	3	4	1	2	3	4	1
5)介護保険で使えるサービスの種類	1	2	3	4	1	2	3	4	1
6)利用するサービスを自由に選ぶこと	1	2	3	4	1	2	3	4	1
7)サービス提供事業者を自由に選ぶこと	1	2	3	4	1	2	3	4	1

(1)ケアマネジメントの各プロセスの説明状況 (○はそれぞれに1つ)	ア.本人・家族への説明		イ.本人の理解度		ウ.家族の理解度								
	本人と家族に説明した	本人のみに説明した	家族のみに説明した	説明しなかった	理解している	部分的に理解している							
8)ケアマネジャーを選べる(変更できる)こと	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	5
9)サービス担当者会議の結果(本人・家族が参加しなかった場合)	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	5
10)確定したケアプラン	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	5
11)介護サービスの自己負担額	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	5
(2)この利用者においてアセスメントで重視している点 ※特に重視している点 上位5つを選択	<p>1. 本人が困っていること、心配していること</p> <p>2. 家族が困っていること、心配していること</p> <p>3. 本人が希望する生活や介護サービス</p> <p>4. 家族が希望する生活や介護サービス</p> <p>5. 本人の生活歴(大事にしてきたこと、こだわり)</p> <p>6. 本人の生活状況</p> <p>7. 本人の価値観</p> <p>8. 認知症の診断名(原因疾患)</p> <p>9. 認知症の重症度</p> <p>10. 認知機能障害の特徴</p> <p>11. 行動・心理症状(BPSD)の有無</p> <p>12. 行動・心理症状(BPSD)が生じる要因</p> <p>13. 本人の健康状態(睡眠、排泄、水分摂取量、摂食・嚥下、栄養、痛み、その他の身体機能・身体症状・身体疾患等)</p> <p>14. 手段的日常生活動作(IADL)</p> <p>15. 身体的日常生活動作(ADL)</p> <p>16. 社会との関わり、社会参加や対人関係の状況</p> <p>17. 居住環境</p> <p>18. 経済状況</p> <p>19. 家族状況・介護力</p> <p>20. その他()</p> <p>13. 身体の健康状態(睡眠、排泄、水分摂取量、摂食・嚥下、栄養、痛み、その他の身体機能・身体症状・身体疾患等)</p> <p>14. 手段的日常生活動作(IADL)</p> <p>15. 身体的日常生活動作(ADL)</p> <p>16. 社会との関わり、社会参加や対人関係の状況</p> <p>17. 居住環境</p> <p>18. 経済状況</p> <p>19. 家族状況・介護力</p> <p>20. その他()</p>												
自由回答:	<p>(3)この利用者においてアセスメント結果の説明時に実施している(した)工夫</p> <p>(4)アセスメントの結果、新たに医療機関の受診が必要と考えたことがありますか(○は1つ)</p> <p>理由(複数回答可)</p> <p>1. 認知症の症状等が見られ、専門医の診断が必要</p> <p>2. 身体的不調により対応が必要</p> <p>3. その他()</p> <p>【つなげていない理由】(複数回答可)</p> <p>1. 本人が受診を希望しないため</p> <p>2. 家族が受診を希望しないため</p> <p>3. 本人の意思決定が困難のため</p> <p>4. 通院が困難であるため</p> <p>5. 地域に専門の医師がいなかったため</p> <p>6. 予約がとりにくいため</p> <p>7. 主治医が必要ないと考えたため</p> <p>8. 今後受診する予定である</p> <p>9. その他()</p>												

<p>3) 本人の希望を聞き自己決定してもらう上で、どのように支援しましたか(複数回答可)</p>	<p>1. 本人が理解出来るように時間をかけてわかりやすく、丁寧に受け入れやすいように説明した 2. 家族・後見人を通して理解してもらうようにした 3. 本人の考え方や気持ちを理解するように努めた 4. ケアマネジャー(自分)以外の視点で関わるように努めた 5. その他()</p> <p>1. 9月中に新規作成した 2. 9月中に変更した ⇒要介護認定の更新・区分変更の結果を踏まえた変更であったか(1. はい 2. いいえ) ⇒前回のケアプラン見直し時期()年()月</p> <p>1. 継続ケースの場合、日常的に把握していた 2. サービス担当者会議開催前に連絡し入手した 3. サービス担当者会議を開催(他職種からの書面含む)した際に入手した 4. その他() 5. 情報は得ていない</p>	<p>1. 9月中に新規作成した 2. 9月中に変更した ⇒要介護認定の更新・区分変更の結果を踏まえた変更であったか(1. はい 2. いいえ) ⇒前回のケアプラン見直し時期()年()月</p> <p>1. 継続ケースの場合、日常的に把握していた 2. サービス担当者会議開催前に連絡し入手した 3. サービス担当者会議を開催(他職種からの書面含む)した際に入手した 4. その他() 5. 情報は得ていない</p> <p>1. 利用者が現在のサービス希望 2. 家族が現在のサービスの希望 3. ケアマネジャーが現在のサービスの提案 4. その他()</p> <p>1. 利用者が現在の事業所を希望 2. 家族が現在の事業所を希望 3. ケアマネジャーが現在の事業所を提案 4. その他()</p> <p>1) 開催した場合</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>出席状況</th> <th>参加者</th> <th>出席状況(それぞれ○は1つ)</th> <th>欠席の場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>主治医以降の「※」部分については、サービス種別等(インフォーマル・サポートも含む)を全て記載してください</td> <td>本人</td> <td>1. 出席 2. 欠席</td> <td>ケアマネジャーからの意見照会の有無(それぞれ○は1つ)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>家族</td> <td>1. 出席 2. 欠席</td> <td>1. 有 2. 無</td> </tr> <tr> <td></td> <td>主治医</td> <td>1. 出席 2. 欠席</td> <td>1. 有 2. 無</td> </tr> <tr> <td></td> <td>※</td> <td>1. 出席 2. 欠席</td> <td>1. 有 2. 無</td> </tr> <tr> <td></td> <td>※</td> <td>1. 出席 2. 欠席</td> <td>1. 有 2. 無</td> </tr> <tr> <td></td> <td>※</td> <td>1. 出席 2. 欠席</td> <td>1. 有 2. 無</td> </tr> <tr> <td></td> <td>※</td> <td>1. 出席 2. 欠席</td> <td>1. 有 2. 無</td> </tr> </tbody> </table> <p>協議内容(複数回答可)</p> <ol style="list-style-type: none"> 本人の意向の確認 家族の意向の確認 ケアプラン原案に対する協議 サービス提供状況の報告、共有 サービス提供、支援内容に関する調整 利用者の状態の報告、共有 ケアプラン変更の必要性に関する協議 ケアプランの変更にかかわらず、課題の解決に向けた話し合い 利用者の家族を事由とした、課題の解決についての話し合い その他() <p>協議の状況(複数回答可)</p> <ol style="list-style-type: none"> 多職種から積極的な発言、提案があった 参加者による活発な協議、意見交換を経て合意された 一部の職種のみが発言し、議論に参加していた 報告、連絡事項のみが共有され、そのまま承認された その他() <p>開催していない理由(複数回答可)</p> <ol style="list-style-type: none"> 要介護認定の更新・区分変更を行わなかった ケアプランの変更がなかった 利用者・家族との日程調整がつかなかった 他事業所との日程調整がつかなかった ケアマネジャーが多忙のため開催できなかった その他() 	出席状況	参加者	出席状況(それぞれ○は1つ)	欠席の場合	主治医以降の「※」部分については、サービス種別等(インフォーマル・サポートも含む)を全て記載してください	本人	1. 出席 2. 欠席	ケアマネジャーからの意見照会の有無(それぞれ○は1つ)		家族	1. 出席 2. 欠席	1. 有 2. 無		主治医	1. 出席 2. 欠席	1. 有 2. 無		※	1. 出席 2. 欠席	1. 有 2. 無		※	1. 出席 2. 欠席	1. 有 2. 無		※	1. 出席 2. 欠席	1. 有 2. 無		※	1. 出席 2. 欠席	1. 有 2. 無
出席状況	参加者	出席状況(それぞれ○は1つ)	欠席の場合																															
主治医以降の「※」部分については、サービス種別等(インフォーマル・サポートも含む)を全て記載してください	本人	1. 出席 2. 欠席	ケアマネジャーからの意見照会の有無(それぞれ○は1つ)																															
	家族	1. 出席 2. 欠席	1. 有 2. 無																															
	主治医	1. 出席 2. 欠席	1. 有 2. 無																															
	※	1. 出席 2. 欠席	1. 有 2. 無																															
	※	1. 出席 2. 欠席	1. 有 2. 無																															
	※	1. 出席 2. 欠席	1. 有 2. 無																															
	※	1. 出席 2. 欠席	1. 有 2. 無																															

<p>【平成29年10月～平成30年9月の開催回数】</p>	<p>()回</p>
<p>【平成30年9月中の開催回数】</p>	<p>()回</p>
<p>(1)利用者について のサービス担当者会議の開催回数</p>	<p>1. はい 2. いいえ → (12)へ</p>
<p>(1)利用者の家族のた めだけに実施する運 絡・相談について ※内容及び方法別の頻 度について</p>	<p>1) 利用者との家族のた めだけに実施する運 絡・相談について ※内容及び方法別の頻 度について</p> <p>2) 連絡・相談する 家族の状況</p> <p>3. 本人に同居する家族はいない</p> <p>1. 同居している家族 2. 別居している家族(二世帯同居含む)</p> <p>3. 本人に同居する家族はいない</p> <p>1. 二世帯同居 2. 徒歩で5分以内 3. 何らかの交通手段で30分以内(徒歩のみを含む) 4. 何らかの交通手段で1時間以内 5. 1時間より時間を要する</p> <p>1. 家族の意向の確認 2. 家族介護者の健康状態の把握 3. 家族の状況に関する確認 4. 次月の計画に関するサービスの確認と調整 5. 本人と家族の意向が異なる場合の調整 6. 本人や将来に対する不安についての相談 7. 家族に対する労い 8. 不満への対応(サービスに対して、現状の介護について、本人等について) 9. 介護に対する意識の確認とほたらきかけ 10. その他()</p> <p>1. 月1回より多い 2. 月1程度 3. 数か月に1回 4. 実施していない</p>
<p>4) 現在(直近数 か月程度)の本 人を除く家族へ の訪問頻度(○ は1つ)</p>	<p>1. 月1回より多い 2. 月1程度 3. 数か月に1回 4. 実施していない</p>
<p>5) 訪問頻度の方法</p>	<p>頻度(それぞれ○は1つ)</p>
<p>7. 電話</p>	<p>1. 週1回以上 4. 2か月に1回 5. 3か月に1回 6. していない</p>
<p>1. FAX</p>	<p>1. 週1回以上 4. 2か月に1回 5. 3か月に1回 6. していない</p>
<p>ウ. メール・SNS 等</p>	<p>1. 週1回以上 4. 2か月に1回 5. 3か月に1回 6. していない</p>
<p>エ. その他</p>	<p>1. 週1回以上 4. 2か月に1回 5. 3か月に1回 6. していない</p>
<p>(12) サービス提供事業 所のサービスに対す るモニタリングにつ いて ※内容及び方法別の頻 度について</p>	<p>1. 目標達成の状況 2. 利用者の心身状態の変化 3. 事業所からの提案 4. ケアプランの変更の必要性の有無 5. 利用者から事業所への要望、不満への対応 6. トラブルや事故の未然防止に関すること 7. その他()</p> <p>頻度(それぞれ○は1つ)</p> <p>1. 週1回以上 4. 2か月に1回 2. 隔週 5. 3か月に1回 3. 月1回 6. していない</p>

5-1(1)入院時における医療連携について

【このケースで、「入院した」に該当する場合、回答ください】

1) 入院の契機となつた状態像・外傷(複数回答可)	1. めまい 2. 発熱・不明熱 3. 頭部外傷 4. 頭部以外の外傷・火傷 5. 脱水・熱中症	6. 意識喪失 7. むくみ・浮腫 8. 骨や関節の異常・痛み 9. 食欲低下・摂取不可 10. 体動困難・歩行困難	11. 体調不良・体力低下・疲労 12. アルコール依存症 13. その他() 14. 把握していない
2) 入院の契機となつた疾患	1. 脳卒中(脳出血・脳梗塞等) 2. 心臓病 3. 糖尿病 4. 高脂血症(脂質異常症) 5. 呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等) 6. 胃腸・肝臓・胆のうの病気 7. 腎臓・前立腺の病気 8. 筋骨格系の病気(骨粗しょう症、関節症等) 9. 外傷(転倒・骨折等) 10. がん(新生物・悪性腫瘍)	12. 血液・免疫の病気 13. うつ病・精神疾患 14. 認知症(アルツハイマー病等) 15. パーキンソン病 16. 目の病気 17. 耳の病気 18. 歯科疾患 19. その他の難病 20. その他() 21. 把握していない 22. ない	
3) このケースの入院時情報連携加算の算定状況(○は1つ)	1. 末期がんに該当する 無(○は1つ)	2. 末期がんに該当しない	
4) 入院前の連携の状況(複数回答可)	1. 入院前に利用者の情報を書面で送付し提供した 2. 入院前に医療機関を訪問し情報提供した	3. 入院前に電話・メール等で情報提供した 4. 入院前に利用者宅に同行訪問した	【1. 加算(1)有 2. 加算(0)有】
5) 入院時の連携の状況(複数回答可)	1. 入院時に利用者の情報を書面で送付し提供した 2. 入院時に医療機関を訪問し情報提供をした 3. 退院が決定する前に経過や退院時期について病院側に確認した 4. 退院が決定する前に退院後の生活について病院側と意見交換した 5. その他()	1. 入院時に電話・メール等で情報提供した 2. 入院前に利用者宅に同行訪問した	【1. または2. と回答した場合 【情報提供した日】 入院後()日目 (入院した日を1日目とする)
6) 入院時に情報提供を行った職種(複数回答可)	1. 医師 2. 病棟の担当看護師・准看護師 3. 病棟の入退院支援専従の看護師 4. 病棟の師長・主任看護師 5. 病棟のその他の看護師・准看護師 (3かどうかが不明の場合も含む)	6. 病棟の入退院支援専従の社会福祉士 7. 入退院支援部門の看護師 8. 入退院支援部門の社会福祉士 9. その他() 10. やりとりしていない	
7) 入院時の情報提供において困難と感じた点(複数回答可)	1. この利用者が入院したことについて、すぐにはわからなかった 2. 事業所において利用者の入院時に情報提供をする手段や方法が定まっていなかった 3. 医療機関との入院時の連携の窓口や担当者が変わらなかった 4. 医療機関に提供することが難しかった 5. 医療機関がどのような情報が必要としているのかわかりにくかった 6. 入院当初に訪問してもらえるが、医療機関の都合に合わせて訪問調整が難しかった 7. 医療機関に情報提供する機会・タイミングを確保することが難しかった 8. 医療機関において情報提供を受け入れる体制が整っていなかった 9. 医療機関から情報提供を求められなかった 10. 医療機関へ提供した情報が活用されなかった 11. 医療機関の職員が多忙であることを理由に時間をとってもらえなかった 12. 医療機関から情報提供を求められても多忙のため対応できなかった 13. 利用者が情報提供を拒否した 14. 家族が情報提供を拒否した 15. 遠方の医療機関のため連絡しにくかった 16. 医療機関から訪問の依頼を受けた際に、対応することが難しかった 17. 利用者の入院中の変化について医療機関から伝えてもらえなかった 18. 自身自身に医療に関する知識が十分でないことに不安を感じた 19. 医療機関の医師とコミュニケーションがうまくとれなかった 20. その他() 21. 特になし		

5. 医療連携及び看取りの状況

(1) このケースでの入院、退院、看取りの有無について	直近1年間の入院の有無(○は1つ)	1. 入院した 2. 入院していない	→「5-1(1)入院時における医療連携について」に回答ください
	直近1年間の退院の有無※4(○は1つ)	1. 退院した 2. 退院していない	→「5-2(2)退院時における医療連携について」に回答ください
※4 介護老人保健施設からの退院は除く ※5 看取りとは、医師が終末期と判断し、本人もしくは家族から同意を得て、ケアマネジャーが医師等と連携し必要な支援を行ったケース。最終的な死亡場所は問わない。	看取りの状況※5(○は1つ)	1. 看取りを行った 2. 看取りには該当しない	→「5-3(3)看取りについて」に回答ください

(13) アセスメントやモニタリングの際、利用者の状態を確認していますか(○は1つ)	1. 週1回以上 2. 隔週 3. 月1回	4. 2ヶ月に1回 5. 3ヶ月に1回 6. していない
	1. 週1回以上 2. 隔週 3. 月1回	4. 2ヶ月に1回 5. 3ヶ月に1回 6. していない
(14) 訪問介護事業所等から得た情報、利用者の状態像を主治医等に提供していますか(○はそれぞれ1つ)	1. 週1回以上 2. 隔週 3. 月1回	4. 2ヶ月に1回 5. 3ヶ月に1回 6. していない
	1. 週1回以上 2. 隔週 3. 月1回	4. 2ヶ月に1回 5. 3ヶ月に1回 6. していない

(15) 利用者が認知症であるかどうかをどのように確認していましたか(複数回答可)	1. 本人の会話、身なり、行動、生活環境等から確認する 2. 家族や介護者からの本人の日常生活に関する情報を収集して確認する 3. サービス事業所等から情報を収集して確認する 4. 近隣住民や本人の知人等から情報を収集して確認する 5. 主治医意見書や医師からの情報で確認する 6. 認知症専門医の診断結果を確認する 7. その他()	1. 確認している 2. 確認していない	1. 確認している 2. 確認していない
	1. 確認している 2. 確認していない	1. 提供している 2. 提供していない	1. 提供している 2. 提供していない
	【提供していない理由】 1. 主治医等がいない 2. 主治医等がいるが連絡がつかない 3. その他()	【提供していない理由】 1. 主治医等がいない 2. 主治医等がいるが連絡がつかない 3. その他()	【提供していない理由】 1. 主治医等がいない 2. 主治医等がいるが連絡がつかない 3. その他()

5-1) 2)は、5-1)で記入している場合は、回答不要です。

【このケースで、「退院した」に該当する場合、回答ください】

1) 入院の契機となつた状態・外傷(複数回答可)	1. めまい 2. 発熱・不明熱 3. 頭部外傷 4. 頭部以外の外傷・火傷 5. 脱水・熱中症 6. 意識喪失 7. むくみ・浮腫 8. 骨や関節の異常・痛み 9. 食欲低下・摂取不可 10. 体動困難・歩行困難 11. 体調不良・体力低下・疲労 12. アルコール依存症 13. その他() 14. 把握していない
2) 入院の契機となつた疾患の回答に際して、主治医意見書を参照してください。(〇は1つ)	1. 高血圧 2. 脳卒中(脳出血・脳梗塞等) 3. 心臓病 4. 糖尿病 5. 高脂血症(脂質異常症) 6. 呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等) 7. 胃腸・肝臓・胆のうの病気 8. 腎臓・前立腺の病気 9. 筋骨格系の病気(骨粗しょう症、関節症等) 10. 外傷(転倒・骨折等) 11. がん(新生物・悪性腫瘍) 12. 血液・免疫の病気 13. うつ病・精神疾患 14. 認知症(アルツハイマー病等) 15. パーキンソン病 16. 目の病気 17. 耳の病気 18. 歯科疾患 19. その他の難病 20. その他() 21. 把握していない 22. ない
1) がんの部位	(全て記入)
2) 末期がんの有無(〇は1つ)	1. 末期がんに該当する 2. 末期がんに該当しない
3) 入院前の給付管理状況(〇は1つ)	1. 入院前から自分が給付管理しており、退院後、再度給付管理の担当となった 2. 入院前は要介護認定を受けておらず、退院後から給付管理の担当となった 3. 入院前は自法人(同系列を含む)の別のケアマネジャーが給付管理をしていた 4. 入院前は他法人のケアマネジャーが給付管理をしていた 5. 入院前の情報は得ていない
4) 入院期間中の連携状況(複数回答可)	1. 退院に向けたカンファレンスの開催を依頼した 2. 介護サービスや申請手続きの情報を本人・家族に伝えるために連携した 3. 入院中から、在宅の医療機関や訪問看護と連絡をとり、退院に備えた 4. 在宅復帰の可能性が認められるように介護サービスや、インフォর্মールサービスの体制を連携・受入体制の調整を行った 5. 在宅復帰の可能性が認められるように家族や介護者についての受入体制の調整を行った 6. 在宅で受け入れられる体制について入院元へ提案を行った 7. その他() 8. 特に連携はしていない
5) 退院に向けた連携窓口の職種(複数回答可)	1. 医師 2. 病棟の担当看護師・准看護師 3. 病棟の入退院支援専従の看護師 4. 病棟の師長・主任看護師 5. 病棟のその他の看護師・准看護師 6. 病棟の入退院支援専従の社会福祉士 7. 入退院支援部門の看護師 8. 入退院支援部門の社会福祉士 9. その他() 10. やりとりしていない
6) 退院時カンファレンスへの出席の有無	1. 出席した 2. 出席しなかった 3. 退院時カンファレンスが開催されなかった 4. その他()
延べ所要時間	()時間()分
【利用者側】	【在宅支援側の関係者】サービス種別 (括弧内に出席者の職種(右欄の番号)を記入してください) 1. 本人 2. 家族 3. 医師 4. 看護師・准看護師 5. PT, ST, OT 6. 栄養士・管理栄養士 7. 薬剤師 8. MSW 9. その他() 10. 病院・診療所() 11. 訪問介護() 12. 訪問リハ() 13. 通所介護() 14. 通所リハ() 15. 地域密着型サービス() 16. 福祉用具貸与() 17. 地域包括支援センター() 18. その他(サービス; (職種:)) 19. 医師 20. 看護師・准看護師 21. 訪問介護 22. PT, ST, OT 23. 通所介護 24. 栄養士・管理栄養士 25. 薬剤師 26. 福祉用具専門相談員 27. 介護職員 28. (直接ケアにあたる職員) 29. 訪問介護のサービス提供責任者 30. 地域包括支援センター職員 31. その他()
【出席した場合】退院時カンファレンスに向けて準備したこと(複数回答可)	1. 出席した 2. 出席しなかった 3. 退院時カンファレンスが開催されなかった 4. その他()

【出席した場合】退院時カンファレンスに向けて準備したこと(複数回答可)	1. 医療機関に、退院時カンファレンスに出席してもらいたいサービス提供事業所・職種を提案した 2. 在宅療養を行う上での疑問や、想定される課題を整理した 3. ケアプランに位置づけることが想定されるサービスに関わる職種から情報を収集した 4. ケアプランの原案をあらかじめ作成した 5. その他()																		
7) 退院・退所加算の算定有無(〇は1つ)	1. 最近1年間(平成29年10月～平成30年9月)に算定したことがある 2. 最近1年間に算定していない 平成29年10月～平成30年3月 平成30年4月～9月																		
退院・退所加算の算定状況(〇はそれぞれ1つ)	<table border="1"> <tr> <td>連携1回</td> <td>会議(※)有無</td> <td>該当するもの</td> <td>加算(I)</td> <td>会議(※)有無</td> <td>該当するもの</td> </tr> <tr> <td>連携2回</td> <td>会議無し</td> <td>1.有 2.無</td> <td>加算(II)</td> <td>会議無し</td> <td>1.有 2.無</td> </tr> <tr> <td>連携3回</td> <td>会議有り</td> <td>1.有 2.無</td> <td>加算(III)</td> <td>会議有り</td> <td>1.有 2.無</td> </tr> </table> ※退院時カンファレンス等	連携1回	会議(※)有無	該当するもの	加算(I)	会議(※)有無	該当するもの	連携2回	会議無し	1.有 2.無	加算(II)	会議無し	1.有 2.無	連携3回	会議有り	1.有 2.無	加算(III)	会議有り	1.有 2.無
連携1回	会議(※)有無	該当するもの	加算(I)	会議(※)有無	該当するもの														
連携2回	会議無し	1.有 2.無	加算(II)	会議無し	1.有 2.無														
連携3回	会議有り	1.有 2.無	加算(III)	会議有り	1.有 2.無														
8) 退院時カンファレンスに参加した際に、問題点があると感じた点(複数回答可)	1. 退院時カンファレンスが行われなかった 2. 退院時カンファレンスに呼ばれなかった 3. 事業所のケアマネジャーが必要と考える医療機関側の職種が参加していなかった 4. 退院時カンファレンスでは発言する機会がない、発言しにくい雰囲気だった 5. 医療機関の都合に合わせて訪問日程の調整が難しかった 6. 医療機関ごと・利用者ごとで退院時の担当窓口が異なり、連携窓口がわかりにくかった 7. 医療機関から急な退院の連絡があり、対応が困難だった 8. 医療処置の内容、看護の報告、リハビリの視点についての情報が十分提供されなかった 9. 禁忌事項の有無、内容の留意点についての情報が十分提供されなかった 10. 症状・病状の予後・予測についての情報が十分提供されなかった 11. 入院していた医療機関の在宅生活や介護に対する知識・理解不足だった 12. 退院後に医療機関に情報提供を行うことが難しかった 13. 医療機関から提供される情報をケアプランに反映することが難しかった 14. 退院後のサービスメニューについて一方的に依頼された 15. 退院後に医療機関に質問する際に労力が大きかった 16. 自身に医療に関する知識が十分でないことに不安を感じた 17. 介護保険制度を連携先の医療機関が理解してくれない 18. 医療機関の医師とコミュニケーションがうまくとれなかった 19. その他()																		
9) 入退院において、医療機関からどのような役割を期待されましたか、また、その役割を実施しましたか(複数回答可)	このケースにおいての役割 1) 入院前利用の介護サービス・福祉サービスの伝達 2) 入院前のADLやIADL、介護が必要な内容の状況についての伝達 3) 同居家族や介護体制の状況の伝達 4) 入院前の虐待や生活困窮の状況の伝達 5) 入院前の入退院に関する情報の伝達 6) 入院前の褥瘡や栄養状態、服薬中薬剤に関する情報の伝達 7) その他(他身体・社会・精神的背景、退院困難な要因等に関する患者の情報の伝達) 8) 退院時の支援困難性を事前に判断するための事前カンファレンス等への出席																		
ア. 医療機関から期待されている	1 1 2 2 3 3 4 4 5 5 6 6 7 7 8 8																		
イ. 求められる時期(入院前・入院時) 該当する箇所、1か所又は2か所(〇)	1 1 2 2 3 3 4 4 5 5 6 6 7 7 8 8																		

<p>5)この利用者の死を迎えるにあたっての医療・介護や療養生活について話し合いを行いましたか (○は1つ)</p>	<p>1. 十分行った 2. 一応行った 3. ほとんど行わなかった 4. 今後行う予定</p>	<p>ほとんど行わなかった場合の理由(自由回答)</p>
<p>6)利用者の終末期の療養場所に関する希望について本人に確認した内容(アドバンス・ケア・プランニング) (複数回答可)</p>	<p>1. 在宅で療養したい 2. 在宅で療養しながら緩和ケア病棟に入院したい 3. 在宅で療養しながら在宅介護を受けたい 4. 在宅で療養しながら在宅介護を受けたい 5. 在宅で療養しながら在宅介護を受けたい 6. 在宅で療養しながら在宅介護を受けたい 7. 在宅で療養しながら在宅介護を受けたい 8. 在宅で療養しながら在宅介護を受けたい 9. その他</p>	<p>1. なるべく今まで通った(または現在入院中の)医療機関に入院したい 2. 自宅で療養して、必要になればそれまでの医療機関に入院したい 3. 自宅で最期まで療養したい 4. なるべく早く緩和ケア病棟に入院したい 5. 在宅で療養して、必要になれば緩和ケア病棟に入院したい 6. 在宅で療養しながら在宅介護を受けたい 7. 在宅で療養しながら在宅介護を受けたい 8. 在宅で療養しながら在宅介護を受けたい 9. その他</p>
<p>7)看取りの体制(複数回答可)</p>	<p>1. 往診・訪問診療してもらえたい 2. 訪問看護の体制を整えたい 3. 訪問介護の体制を整えたい 4. 居宅介護支援事業所で24時間対応できる体制を整えたい</p>	<p>5. 家族と調整して在宅介護の体制を整えたい 6. 症状が急変した際の体制を整えたい 7. 症状急変時に入院出来る体制を整えたい 8. 居住環境を整えたい 9. 経済的課題を調整したい</p>
<p>8)看取り支援の実施状況</p>	<p>A. 本人や家族との相談や連絡のために電話をかけた回数(数値記入) B. 本人宅を訪問した回数(数値記入) C. 再アセスメントの回数(数値記入) D. サービス担当者会議の回数(数値記入) E. サービス担当者に対する照会の件数(一般のケースと比べて)(○は1つ) F. 居宅サービス計画の変更の回数(数値記入) G. 居宅サービス計画の変更の回数(一般のケースと比べて)(○は1つ) H. 主治医との連絡の回数(訪問、電話、FAX等を含む)(数値記入) I. 訪問看護との連絡の回数(訪問、電話、FAX等を含む)(数値記入)</p>	<p>亡くなるまでの1ヶ月間の最初の1週間での回数 亡くなる前3日間での回数 1日平均()回 1日平均()回 亡くなるまでの1ヶ月間の最初の1週間での回数 亡くなる前3日間での回数 1日平均()回 1日平均()回 亡くなるまでの1ヶ月間の最初の1週間での回数 亡くなる前3日間での回数 1日平均()回 1日平均()回</p>
<p>9)死亡場所(○は1つ)</p>	<p>1. 自宅(持病やベンチ、家族看護を含む) 2. サービス付き高齢者住宅(有料老人ホーム) 3. 特定施設(2・3以外) 4. 2~4以外の集合住宅(賃貸) 5. その他</p>	<p>1. 自宅(持病やベンチ、家族看護を含む) 2. サービス付き高齢者住宅(有料老人ホーム) 3. 特定施設(2・3以外) 4. 2~4以外の集合住宅(賃貸) 5. 2~4以外の集合住宅(賃貸) 6. 病院・診療所 7. その他</p>

※ 以上で調査は終了です。お忙しいところご協力ありがとうございました ※

<p>9)入院時の手続きに関する本人・家族の支援</p>	<p>9</p>
<p>10)入院時の必要品等の準備等の支援</p>	<p>10</p>
<p>11)本人や家族、医療機関の状況に合わせた即時の対応</p>	<p>11</p>
<p>12)要介護認定の申請手続きや介護サービスに対する情報提供</p>	<p>12</p>
<p>13)要介護認定の区分変更申請手続きの支援または代行</p>	<p>13</p>
<p>14)医療機関に訪問し、指導への同席や本人・家族への情報提供</p>	<p>14</p>
<p>15)医療機関が家族に連絡する際の仲介や支援(医療機関が連絡が取りにくい場合等)</p>	<p>15</p>
<p>16)退院時カンファレンスへの参加</p>	<p>16</p>
<p>17)退院日程に合わせた迅速なサービス調整・ケアプラン作成</p>	<p>17</p>
<p>18)退院時に本人・家族へ医療機関が指導する際の同席</p>	<p>18</p>
<p>19)退院手続きに関する本人・家族の支援</p>	<p>19</p>
<p>20)退院後の生活環境の整備(医療機関が期待するかどうか)</p>	<p>20</p>
<p>21)退院後の医療機関の患者宅訪問指導への同行・同席</p>	<p>21</p>
<p>22)本人・家族の在宅療養生活(セルフマネジメント)支援(通院・服薬の支援を含む)</p>	<p>22</p>
<p>23)通院への同行・同席</p>	<p>23</p>
<p>24)退院後の在宅での生活や療養状況の情報の伝達</p>	<p>24</p>
<p>25)家族の介護負担軽減(医療機関から退院後に依頼されるかどうか)</p>	<p>25</p>
<p>26)疾患や医療的処置・服薬の理解</p>	<p>26</p>
<p>27)医療機関の決まりごと等の理解</p>	<p>27</p>
<p>28)その他()</p>	<p>28</p>
<p>29)特にならない(医療機関に期待されていることが「特」にない)場合に29を○で囲んでください</p>	<p>29</p>

5-1(3)看取りについて【このケースで「看取りを行った」に該当する場合、回答ください】

<p>1)貴事業所でケアマネジメントを行った期間</p>	<p>1. ()年()月()日 2. 看取りを予定して 3. 看取りを行った期間</p>
<p>3)看取りに対応するために行った支援内容(複数回答可)</p>	<p>1. 本人・家族との24時間連絡体制の整備(急変時、日時単位の迅速な対応を含む) 2. サービス事業所との24時間体制の整備(急変時、日時単位の迅速な対応を含む) 3. 福祉用具等を用いた本人の安楽な姿勢や生活が送れる環境整備 4. 医療者からのタイムリーな病状や治療の情報把握 5. 病状の変化に合わせた必要となるサービスの内容の確認 6. 気持ちの揺れを想定した本人と家族の意向の確認 7. 症状緩和を行うための医療者との十分な連絡・協働 8. 本人および家族の精神的な支援 9. 本人が最期まで社会的役割・尊厳を持てる関わり・支援 10. 介護負担を軽減するための関わり・支援 11. 本人および家族の死への不安を軽減するための関わり・支援 12. 亡くなった後の、家族が到着するまでの遺体の付き添い 13. 葬儀関係の助言や支援</p>
<p>4)ターミナルケアマネジメントの算定有無(○は1つ)</p>	<p>1. 該当する 2. 該当しない</p>

※ケアマネジャー記入欄：
右枠内のケアマネジャーIDの欄には、管理者から連絡されたIDを記入してください。また、利用者IDの欄には、調査対象となった利用者様について、ケアマネジャーごとに連番を記入してから、ご利用者様にお渡しください。調査対象となった利用者様が1名の場合も「1」と記入してください。

必ず記入して下さい	ケアマネジャーID： 利用者ID：
-----------	----------------------

「居宅介護支援事業所及び介護支援専門員の業務等の実態に関する調査」

居宅介護支援・介護予防支援事業所 利用者本人調査票(案)

この調査票は、利用者ご本人のご意見をご記入ください。
(記入はご本人以外でも構いません。)

はじめに この調査票に実際に記入される方についておたずねします。

- 本人が記入
- 家族や親類・知人等が本人の代わりに記入
- ケアマネジャー以外の介護サービス職員が本人の代わりに記入
- ケアマネジャーが本人の代わりに記入

1. 利用者ご本人についておたずねします。

Q1. 性別	1. 男性	2. 女性
Q2. 年齢 (平成30年10月3日現在) (数字を記入)	() 歳	

2. 介護保険サービスを利用するにあたって、ケアマネジャーの対応に対する印象をおたずねします(最も近いと思われるものをお選びください)。

■直近1か月のケアマネジャーの関わり(それぞれ、1～4のいずれかに○を1つ)

Q3. ケアマネジャーの訪問	1. 数回以上顔を 見にきて話をし ている	2. 会って話をし いる(1回程度)	3. 最近1か月以上 は会っていない	4. わからない・覚 えていない
Q4. ケアマネジャー 一との電話	1. 数回以上電話 で話をしている	2. 電話で話をし いる(1回程度)	3. 最近1か月以上 は電話で話をし ていない	4. わからない・覚 えていない
Q5. 訪問や電話で どのような話をしま したか	1. 利用している介 護サービスにつ いての相談	2. 身体や日常生 活についての相 談	3. その他の相談	4. 特に相談はし ていない

■ケアプラン作成・変更時の対応について(それぞれ、1～4のいずれかに○を1つ)

Q6. ケアプラン作 成にあたってあなた の意向の聞き取り が十分に行われま したか	1. 十分に意向を 聞き取ってもら った	2. 多少は意向を聴 き取ってもらっ た	3. 意向を聞き取 ってもらえなかつ た	4. わからない・覚 えていない
--	----------------------------	----------------------------	----------------------------	---------------------

Q7. 生活の目標を一緒に立 てることができましたか	1. 生活の目標を 一緒に立てる ことができた	2. 一部の自分 の意見を生活の 目標に活かして くれた	3. ケアマネジャ ーが生活の目 標を立てた	4. わからない・ 覚えていない
Q8. 個々のサービスの内容 や利用する目的、事業所ご との強み、弱みなどについて の説明を受けましたか	1. 十分な説明を 受けた	2. 説明を受けた が十分とはい えない	3. 説明を受け ていない	4. わからない・ 覚えていない
Q9. 利用するサービスにつ いて、複数の選択肢が示さ れましたか	1. 複数の選択 肢が示され、 自分で選択す ることができ ました	2. 選択肢は示 されたが、 ケアマネジャ ーによりほぼ 決定していた	3. 選択肢は示 されなかつた	4. 変更の経験が ない・覚えて いない
Q10. 利用するサービスに ついて、特定の事業所を紹 介されましたか。紹介され た場合、その理由について納 得しましたか	1. 特定の事業 所は紹介され なかつた	2. 特定の事業 所を紹介され たが、理由 は、納得でき ました	3. 特定の事業 所を紹介され たが、理由 は、納得でき なかつた	4. わからない・ 覚えていない
Q11. ケアプランの内容につ いて、十分な説明がありま したか	1. 納得するま で説明を受け ることができ ました	2. 説明はあつ たが、十分に 理解して納得 できなかった	3. 十分な説明 はあつた	4. 変更の経験が ない・覚えて いない
Q12. 万が一入院することに なつた場合は、担当ケアマネ ジャーの氏名等を医療機関 に提供することについて依 頼を受けましたか	1. 説明を受け た	2. 説明を受け ていない	3. わからない・ 覚えていない	

3. ケアマネジャーについてお答えください。

Q13. 今のケアマネジャーに 引き続きお願いしたい	1. そう思う	2. ややそう思う	3. あまりそう思 わない	4. そう思わな い
Q14. 他の人にもこのケアマ ネジャーを紹介したい	1. そう思う	2. ややそう思う	3. あまりそう思 わない	4. そう思わな い
Q15. うれしかったことや元 気づけられたご経験があれば、 ご紹介ください				
Q16. 不満や不快を感じた ご経験があれば、ご紹介くだ さい				

※ 以上で調査は終了です。お忙しいところご協力ありがとうございました。
※添付の返信用封筒に入れて、封をして、担当のケアマネジャーにお渡しください。
郵便ポストにご投函いただいてもかまいません(切手は不要です)。

介護予防支援事業所 事業所調査票

※この調査票は事業所の管理者の方が記入してください

事業所名

1 貴介護予防支援事業所の概況	平成()年
(1)開設年	
(2)開設主体 (〇は1つ)	1. 都道府県、市区町村、広域連合、一部事務組合 2. 社会福祉協議会 3. 社会福祉法人(社協以外) 4. 医療法人 5. 社団・財団法人(NPO) 6. 協同組合及び連合会 7. 営利法人(株式会社以外) 8. 特定非営利活動法人(NPO) 9. その他の法人 10. その他
(3)地域区分 (〇は1つ)	1. 1級地 2. 2級地 3. 3級地 4. 4級地 5. 5級地 6. 6級地 7. 7級地 8. その他

2 併設施設の状態	
(1)併設施設の有無 (〇は1つ)	1. 法人が運営する併設施設あり (同一法人(同系列を含む)が運営する施設・事業所が複数) → 3に進んでください 2. 法人が運営する併設施設なし (施設・事業所は貴事業所のみ)
(2)法人が運営する併設施設の状態 (※介護予防含む)	併設しているもの(複数回答可) 併設しているもの(複数回答可) うち、ケアマネジャーが兼務しているもの(複数回答可) うち、ケアマネジャーが兼務しているもの(複数回答可)
在宅介護支援センター	1 1 16 16
介護老人福祉施設(地域密着型を含む)	2 2 17 17
介護老人保健施設	3 3 18 18
介護医療院	4 4 19 19
療養病床を有する病院・診療所	5 5 20 20
病院・診療所(上記以外)	6 6 21 21
認知症対応型共同生活介護(グループホーム)(※)	7 7 22 22
有料老人ホーム・ケアハウス等(特定施設)(※含む)	8 8 23 23
訪問介護	9 9 24 24
訪問入浴介護(※)	10 10 25 25
訪問看護(※)	11 11 26 26
訪問リハビリテーション(※)	12 12 27 27
通所介護	13 13 28 28
通所リハビリテーション(※)	14 14 29 29
短期入所生活介護(※)	15 15 29 29

3 介護予防支援・介護予防ケアマネジメントの利用者数および給付管理の状況	介護予防ケアマネジメント※1	要支援1	要支援2
(1)平成30年9月分の給付管理を行った実利用者数(契約のみで委託している件数を除く)	()人	()人	()人
(2)過去半年間(平成30年4月～9月)の新規利用者の状況別人数	介護予防ケアマネジメント※1	要支援1	要支援2
1)うち同一法人(同系列を含む)からの紹介件数	()人	()人	()人
2)うち他法人からの紹介件数	()人	()人	()人
3)うち本人や家族から貴事業所に直接依頼があった件数	()人	()人	()人

※1 ホームヘルパー・デイサービスのみを利用する要支援者は、介護予防ケアマネジメントに含め、要支援1・要支援2には含めないでください。

4 職員について(平成30年10月3日現在)	
(1)ケアマネジャー数(ケアマネジャー業務を実施している管理者含む)	常勤 併設事業所と兼務 介護予防支援事業所に専従 併設事業所と兼務 併設事業所と兼務
(他のサービス、事業と兼務している場合は、「併設事業所と兼務」の欄に人数を記入してください)	実人員 ※2 実人員 ※2 実人員 ※2 実人員 ※2
(2)採用・退職の状況(平成29年1月1日から平成29年12月31日)	非常勤 非常勤 非常勤 非常勤
1)採用したケアマネジャー数	()人
2)退職したケアマネジャー数	()人
(3)ケアマネジャー以外の職員の人数(実人数)	常勤 非常勤 非常勤 非常勤

※2:換算人員の計算は、記入要領3ページをご参照ください。

5 管理者の役割と管理の状況について	
(1)管理者の兼務状況(〇は1つ)	1. 介護予防支援事業所以外も兼務している 2. 兼務はしていない
1)介護予防支援事業所の管理者の換算人員※2	()人
(2)管理者のケアマネジャーとしての業務経過年数(通算年数)	()年 (管理者になる前の経験と、他法人での経験も含めてください)
(3)新規利用者への対応(平成30年7月～9月)	件数または割合
1)誰が新規利用者の担当を割り振っていますか	1. 管理者自身が実施している ()件 2. 管理者の指示のもと、管理者以外が実施している ()件 3. 管理者の関与なく、個々のケアマネジャーの判断で実施している ()件 4. その他 ()件
2)誰が新規利用者のケアプラン原案の内容を確認していますか	1. 管理者自身が実施している ()件 2. 管理者の指示のもと、管理者以外が実施している ()件 3. 管理者の関与なく、個々のケアマネジャーの判断で実施している ()件 4. その他 ()件
3)誰が新規利用者のケアマネジメントの実施状況(アセスメントから1回目のモニタリングまでのプロセス)の進捗を確認していますか	1. 管理者自身が実施している ()件 2. 管理者の指示のもと、管理者以外が実施している ()件 3. 管理者の関与なく、個々のケアマネジャーの判断で実施している ()件 4. その他 ()件
4)事業所内の全ケースのケアマネジメントプロセスが運営基準に従っているように、誰が実施状況を確認していますか	1. 管理者自身が実施している ()割 2. 管理者の指示のもと、管理者以外が実施している ()割 3. 管理者の関与なく、個々のケアマネジャーの判断で実施している ()割 4. その他 ()割
5)選択肢1～5の合計が10割になるように記入	5. 確認していない ()割

(5) 事業所内ミーティング (利用者に関する情報またはサービス提供にあたっての留意事項に係る伝達等を目的とした会議)の開催頻度(○は1つ) ※個別ケアースに時間をかけて事例検討を行うことを目的とするミーティングは除いてください	1. 週1回 2. 2週に1回 3. 月に1回 4. その他() 5. 行っていない	1) 作成 A. 管理者 1 B. ケアマネジャー 2 C. 事務職員 3 D. その他 4()	2) 確認 1 2 3
	(6) 誰か給付管理事務(国保連請求事務)を行っていますか 作成・確認のそれぞれについて、主に担当している者に○をつけてください(○は1つ)	1. 管理者自身が一連の対応を行う 2. 主任ケアマネジャーに対応させ、それを管理している 3. 担当であるケアマネジャーに対応させ、それを管理している 4. 事務職員に対応させ、それを管理している 5. 個別苦情に対して管理者は関与していない 6. その他()	1. 管理者自身が一連の対応を行う 2. 主任ケアマネジャー等に対応させ、それを管理している 3. 担当であるケアマネジャーに対応させ、それを管理している 4. 事務職員に対応させ、それを管理している 5. 個別の事故に対して管理者は関与していない 6. その他()
(7) 苦情発生時の対応(複数回答可)		1. 管理者自身が行っている 2. 管理者以外の主任ケアマネジャーが実施したものを管理者が確認 3. 管理者・主任ケアマネジャー以外のケアマネジャーが実施したものを管理者が確認 4. 事務職員が実施したものを管理者が確認 5. 特に配慮していない 6. その他()	
(8) 事故発生時の対応(○は主なもの1つ)		1. 管理を行う責任者を決めている 2. ミーティング(朝礼等)の際などに定期的に確認している 3. 健康や清潔の保持の必要性に関して、研修等で教育している 4. 従業者が定期的に健康診断を受診させている 5. 行っていない 6. その他()	
(9) 従業者(ケアマネジャーや事務職員等)のストレスや不満への対応やバーニアアウト予防などに配慮して管理をしていますか(○は主なもの1つ)		1. 周知している 2. していない 3. 自身以外にケアマネジャーはいない	
(10) 従業者(ケアマネジャーや事務職員等)の健康状態、身だしなみや清潔の保持に関して、どのようなことを行っていただきますか(複数回答可) 法人全体で行っているものも含めてください			
(11) ケアプラン作成に際して、利用者に複数事業所を紹介することや当該サービス・事業所をケアプランに位置づけた理由を説明するように事業所内のケアマネジャーに周知していますか(○は1つ)			

6 ケアマネジャーの育成の仕組みについて		法人内の研修の実施回数(事業所単位の研修を含む) ()回	法人外研修の受講回数 ()回	受講者実人数 ()人
(1) ケアマネジメントに関する研修等の実施状況 (平成30年4月～9月の実績)	貴事業所のケアマネジャーが2名以上の場合、(2)以降の設問にお答えください 貴事業所のケアマネジャーが1名の場合は7へお進みください	項目 1. 事業所内でキャリアパスを設定し、明示している 2. 育成計画を作成、管理している 3. ケアマネジャーごとに目標を設定し、面談を行っている 4. 主任ケアマネジャー等がスーパーバイズを行っている 5. 日常のOJTを実施している 6. 訪問等へ同行し指導している 7. 定期的に相談の時間を設けている 8. ケアプラン等を確認し、指導している 9. 主任ケアマネジャー等の育成担当者を配置している 10. 他の居宅介護支援事業所(自法人以外)からケアマネジャーを受入れ、教育、育成をしている 11. 自主研究/研究会・学会等への参加など、自己啓発活動を事業所として援助している 12. 通信教育を援助している 13. 他の資格取得のための援助をしている 14. 事業所内の研修や勉強会へケアマネジャーを派遣している 15. 他事業所へケアマネジャーを派遣している 16. その他() 17. 上記1～16は十分取組んでいない	取り組み項目 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17	効果的である と考える項目 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17
(2) ケアマネジャーの育成・資質向上への取り組み(新人、経験ありは問わない) (複数回答可) ※「事業所内」には併設事業所を含む				
(3) 事業所内で実施している研修の内容(新人、経験ありは問わない) (複数回答可) ※「事業所内」には併設事業所を含む				
(4) 新人ケアマネジャーに特化した育成方法(複数回答可) 過去3年以内に新人ケアマネジャーを採用した事業所管理者のみなお答えください				

7 ICT 機器の利用について

(1)ケアマネジメンのプロセスにおける ICT 機器(スマートフォン、タブレット等)の利用状況(複数回答可)	1. 利用している 2. 利用する予定 ⇒1.()年()月頃から 2.時期未定 3. 利用する予定はない 4. その他()
(2)他事業所・多職種との情報連携の状況(複数回答可)	1. 地域全体の取組みとして、他事業所・多職種とクラウドを利用するなどして全部または一部のデータは共有している 2. 一部の他法人の事業所・多職種との取組みとして、他事業所・多職種とクラウドを利用するなどして全部または一部のデータを共有している 3. 同一法人(同系列含む)の事業所・多職種との取組みとして、他事業所・多職種とクラウドを利用するなどして全部または一部のデータを共有している 4. 多職種や他事業所とデータの連携をしていない
(3)事業所内のシステムの状況(○は1つ)	1. 専門職は訪問先からも利用者情報にアクセスできる 2. 専門職は事業所等特定の場所のみから利用者情報にアクセスできる 3. システム化されていない 4. 自宅から勤務場所への直行・直帰が出来る等業務の効率化が可能 5. 事業所内の情報共有が進む 6. 他機関(他事業所・医療機関)と情報共有が進む 7. 勤務状況、サービス内容等の把握が効率化され、管理者が時間に有効に活用出来る 8. 利用者の状態把握が効率的・効果的に行える 9. 同じ状態の過去の利用者の情報を参照できるようになりサービス向上に資する 10. 介護報酬請求に係る業務、利用者負担の請求業務が効率的に行える 11. 記録が手書きより読みやすくなる 12. 記録の管理が効率的に行える 13. 監査や報酬算定上の書類が自動に作成される 14. 転記ミスの減少 15. 特になし 16. その他()
(4)ICT 機器(スマートフォン、タブレット等)を導入することで期待している効果(複数回答可)	1. どの会社の機器・ソフトがよいかわからない 2. 導入コストが高い 3. 紙による資料保管の必要性が高い 4. 職員の介護ソフト導入に対する抵抗感や反発がある 5. パソコンや介護ソフトを扱える人材がいらない(入力したデータを活用できない) 6. セキュリティ面の不安がある 7. その他()
(5)ICT 機器(スマートフォン、タブレット等)を導入することによる考えられる課題(複数回答可)	

ケアマネジャー個別の属性等												
ケアマネジャー	No	主任ケアマネジャーに○※3	(平成30年度予定も含む)主任ケアマネジャー研修受講修了年度	管理者に○	性別		年齢	勤務形態(○は1つ)			総労働時間(9月中)※4	再掲うち事業に係る勤務時間
					男	女		常勤・専従	常勤・専従	非常勤・専従		
	記例	○	H20		○	32	○				172	130
1												
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												

※3 事業所 ID(※別紙「インターネットによる回答について」に記載)と上記のケアマネジャーNo.をもとに、介護支援専門員様を識別するための番号(ケアマネジャーID)を作成してください。作成したケアマネジャーID は「ケアマネジャー調査票J/P1」、「利用者調査票J/P1」、「利用者本人調査票J/P1」に、必ず記入してください。

常勤職員 1人あたりの所定労働時間(9月中)	時間
------------------------	----

※4 主任介護支援専門員研修を修了した方を指します。 ※4 実働時間を申請ベースで記入してください。

例)事業所 ID が「B 20001」の場合は・・・
 ケアマネジャーID は
 (事業所 ID) (通番)
 1人目が「B 20001J+「01」⇒「B 2000101」、
 2人目が「B 20001J+「02」⇒「B 2000102」、
 20人目が「B 20001J+「20」⇒「B 2000120」です。
 ※先頭の5ケタは事業所 ID に、介護支援専門員ごとの通番の組み合わせになります。

自由記入欄

現在、貴介護予防支援事業所で問題や困難と感じる点、およびその解決方法(行政の支援も含め)、事務手続きで簡素化できる点、サービスの質を維持した上で現行の基準で緩和できる点などについて、自由にご意見をご記入ください。

「居宅介護支援事業所及び介護支援専門員の業務等の実態に関する調査」

介護予防支援事業所 ケアマネジャー調査票

※この調査票は、貴事業所に勤務する全員の介護支援専門員の方が、1人1部記入してください。

ケアマネジャーID		管理者から連絡されたIDを必ず記入してください。	
1. 属性等			
(1)性別	1. 男性 2. 女性	(2)年齢 ()歳	(3)主任介護支援専門員研修修了の有無 1. あり 2. なし
(4)勤務形態 (○は1つ)	1. 常勤専従 2. 常勤兼務 3. 非常勤専従 4. 非常勤兼務		
(5)保有資格 (資格一覧より該当する番号を記入)	1) 保有している資格を取付した順にご記入ください 2) 介護支援専門員実務研修受講試験を受験するための実務経験証明書で用いた資格の番号を記載してください <資格一覧> 1. 介護支援専門員 2. 医師 3. 歯科医師 4. 薬剤師 5. 保健師 6. 助産師 7. 看護師 8. 准看護師 9. 理学療法士 10. 作業療法士 11. 社会福祉士 12. 介護福祉士 13. 視能訓練士 14. 義肢装具士 15. 歯科衛生士 16. 言語聴覚士 17. あん摩マッサージ指圧師 18. はり師 19. きゅう師 20. 柔道整復師 21. 栄養士(管理栄養士を含む) 22. 精神保健福祉士 23. 介護福祉士(高齢者のための実務研修修(旧ホームヘルパー1級) 24. 介護職員初任者研修(旧ホームヘルパー2級) 25. 旧ホームヘルパー3級 26. なし 27. その他		
(6)ケアマネジャーとしての業務経験年数(通算年数)	()年()か月		
(7)障害のある人の相談支援を行う職種(資格として「相談支援専門員」の資格がありますが、保有していますか)	1. 資格を保有している 2. 資格を保有していない		
2. 担当利用者について			
(1)平成30年9月分の給付管理を行った実利用者数	介護予防ケアマネジメント	自立 ()人	要支援1 ()人 要支援2 ()人
※ヘルパー及びデイサービスのみ利用の要支援は「介護予防ケアマネジメント」に含める	自立 ()人	I ()人 II a ()人 II b ()人 III a ()人 III b ()人 IV ()人 M ()人	不明 ()人
(2)平成30年9月分の給付管理を行った利用者のうち、認知症高齢者の日常生活自立度別利用者数	1. 身体障害や身体上の疾病により生活上の問題を抱えている家族がいる 2. 知的障害、精神障害(発達障害含む)や不安・うつ等で生活上の問題を抱えている家族がいる 3. 経済上の問題を抱えている家族がいる 4. 引きこもりや、就学・就労に困難のある家族がいる 5. 医療的ケア児(医療的ケアが日常的に必要な障害児)がいる 6. その他()		
(3)本人を支援するにあたり、福祉等の支援が必要にも関わらず十分な支援を受けていない同居家族の有無(複数回答可)	1)平成30年7月～平成30年9月までに上記の家族に具体的な援助(相談先の紹介等)を行った利用者の人数(実人数)		
(4)上記家族の事例の相談先の有無	1. ある 2. なし		
(5)十分な支援を受けられていなかった家族の課題に関する相談先(複数回答可)	1. 行政機関(福祉課等) 4. 社会福祉協議会 2. 自身が所属する事業所・法人 5. 民生委員 3. 地域包括支援センター 6. その他()		

3. 業務プロセスの負担感		実施している場合、○を記入してください	負担感の大きいもの(複数回答可)
(1)負担感の大きい業務を、A～Cそれぞれについて全て選んでください			A 介護予防ケアマネジメント B 介護予防支援
1)利用者宅への初回訪問(重要事項説明・契約業務を含む)		1	1
2)利用者の状態像等に関するアセスメント		2	2
3)サービス導入のための事業所探し・調整		3	3
4)インフォーマル・サポート導入のための事業所探し・調整		4	4
5)初回のケアプラン作成 ※1		5	5
6)サービス担当者会議の開催(招集、実施、記録)		6	6
7)サービス担当者会議に代わるサービス担当者への専門的な意見の照会 ※2		7	7
8)ケアプランの利用者への交付		8	8
9)ケアプランのサービス担当者への交付		9	9
10)サービス提供事業所との日常的な連絡・調整		10	10
11)医療機関・主治医との連絡・調整		11	11
12)利用者宅へ月1回(介護予防は3ヶ月に1回)以上の訪問		12	12
13)ケアプラン内容のモニタリング		13	13
14)1ヶ月に1回のモニタリング結果の記録		14	14
15)目標の達成状況の評価		15	15
16)給付管理業務(実績確認、国連連への請求事務等)		16	16
17)市町村との相談・連携		17	17
18)地域包括支援センターとの連携		18	18
19)地域ケア会議への参加		19	19
20)制度の変更に伴う情報等について利用者への説明		20	20
21)指導・監査等に対応するための諸準備		21	21
22)介護サービス情報の公表制度への対応		22	22
23)24時間体制による緊急対応		23	23

※1 ここで行うケアプランとは、A、B の場合は「介護予防サービス・支援計画書」のことです。

※2 サービス担当者会議に欠席する担当者に対し、事前に専門的意見を聴取することを指します。

4. ケアマネジャーの業務について		課題分析・課題項目に関する情報収集
アセスメント	(1)アセスメントについて困難を感じている点(複数回答可)	⇒情報収集が難しい項目(複数回答可) 1. 家族関係 2. 生活歴 3. 経済状況 4. 生活リズム 5. 医療情報 6. その他()
	(2)収集した情報の活用や分析の手順・方法	1. 課題の原因・背景の把握 2. 改善・維持・悪化の見通し、今後の生活機能の予測 3. その他() 4. 時に困難を感じる点はない

<p>(2)ケアプランの作成について、困難と感じている点 (複数回答可)</p>	<p>1. 全員のケアプラン(長期目標・短期目標・援助内容等)を十分に熟考して作成できない 2. 利用者の意見を十分に聞く時間が少ない 3. 家族の意見を十分に聞く時間が少ない 4. 利用者に複数事業所を紹介が可能であると伝えることが難しい 5. 当該事業所をケアプランに位置づけた理由を求めることが可能であると伝えることが難しい 6. 課題を抽出し、長期目標・短期目標をたてるのが難しい 7. 利用者や家族の意見に違いがあり、調整が難しい 8. 利用者の意見と、ケアマネジャーの意見に違いがあり、調整が難しい 9. 家族の意見と、ケアマネジャーの意見に違いがあり、調整が難しい 10. ケアプランの表記の仕方が難しい 11. 必要介護保険サービスが地域に不足している(質・量の両面で) 12. 介護保険以外のインフォーマルなサービスが不足している 13. サービス提供事業者を探すのに時間がかかる 14. 事業所の併設サービス等をケアプランに入れるような事業所の方針がある 15. その他、医師との連携が取りづらい 16. 医療処置の内容、看護の視点、リハビリの視点に関する十分な情報提供がない 17. 禁忌事項の有無・内容の留意点についての情報が十分提供されない 18. 症状・病状の予後・予測に関する十分な情報提供がない 19. 住民相互の見守り、助け合いの支援の継続性が不安定であるため、プランに位置づけにくい 20. 指導・監査等を前提にしてサービスを調整してしまう 21. 書類作成や書類のやり取りの量的負担が多い 22. その他() 23. 特に困難と感じている点はない</p>
<p>(3)利用者本位に基づくケアプラン作成のために行っている取組み (複数回答可)</p>	<p>1. 利用者の意向の聴き取りを十分に行っている 2. 利用者にアセスメント結果を説明し十分理解してもらっている 3. 利用者と目標の共有をしている 4. 利用者に複数のサービスの選択肢を示して情報提供している 5. 個々のサービスの意向や利用する目的、事業所ごとの機能、特徴などを説明している 6. 利用者と家族の意向が異なる場合、十分に調整している 7. 利用者が理解・納得するまで説明している 8. 利用後に、利用者がイメージした内容であったか、納得できるものであるか確認している 9. 特定のサービスや事業所に誘導することなく、利用者のニーズに応じて提案している 10. その他() 11. 特に行ってない</p>
<p>(4)認知症の人のケアプラン作成に十分に実施できていない点 (複数回答可)</p>	<p>1. 本人の意向や希望を重視してケアプランを作成する 2. 家族の意向や希望を重視してケアプランを作成する 3. 認知症の重症化予防を重視してケアプランを作成する 4. 今後起こり得る変化やリスクを想定してケアプランを作成する 5. その他()</p>
<p>(5)ケアプランの説明時に実施している工夫</p>	<p>自由回答: 1. 介護サービス情報公表システムを使用している 2. 行政等で配布されているサービス事業所等の一覧表 3. 自法人や自身の所属する事業所が作成した資料を使用している 4. 自身で作成した資料や経験や情報源としている 5. サービス事業所が配布しているパンフレット等を使用している 6. その他()</p>
<p>(6)利用者・家族へのサービスや事業所の説明に用いている情報源・ツール (複数回答可)</p>	<p>1. 利用者や家族に対して、介護保険の理念や目的を説明して理解を得ている 2. 利用者や家族に対して、自立に向けた利用者自らの取組の重要性を説明して理解を得ている 3. 利用者や家族に対して、アセスメント目標⇒サービスのつながりについて理解を得ている 4. 自立支援に向け、身体的に改善(悪化)する可能性について多職種から意見を取り入れ、ケアプランを作成している 5. 利用者の置かれた状況(環境等)を踏まえ、精神心理を理解すると共に、より意欲を喚起する 6. 介護サービス事業所や多職種と一緒になり、利用者や家族の意欲へ働きかけを行っている 7. 自立支援に向けて必要となる地域の関係機関や協力者等にはたらきかけている 8. その他() 9. 特に行ってない</p>
<p>(7)自立支援という目標を達成するために実施している取組み (複数回答可)</p>	<p>1. 利用者や家族に対して、介護保険の理念や目的を説明して理解を得ている 2. 利用者や家族に対して、自立に向けた利用者自らの取組の重要性を説明して理解を得ている 3. 利用者や家族に対して、アセスメント目標⇒サービスのつながりについて理解を得ている 4. 自立支援に向け、身体的に改善(悪化)する可能性について多職種から意見を取り入れ、ケアプランを作成している 5. 利用者の置かれた状況(環境等)を踏まえ、精神心理を理解すると共に、より意欲を喚起する 6. 介護サービス事業所や多職種と一緒になり、利用者や家族の意欲へ働きかけを行っている 7. 自立支援に向けて必要となる地域の関係機関や協力者等にはたらきかけている 8. その他() 9. 特に行ってない</p>

<p>(8) サービス提供事業所を選定するにあたり重視している点 (複数回答可)</p>	<p>1. 利用者の状態をモニタリングして、適切にフィードバックしてくれる 2. その他、ケアマネジャーとの連携がうまくいっている 3. 利用者の状態像に応じたサービス提供してくれる 4. 何か問題が生じた場合に適切に対応してくれる 5. 貴事業所と同一法人(同系列を含む)のサービス事業所である 6. 同一法人(同系列を含む)に複数のサービスがあり、利用しやすい(事業所が所属する法人に限らず) 7. 早朝、夜間、休日などのサービス提供に応じてくれる 8. 利用者との相性が良い 9. 本人または家族の希望 10. その他()</p>
<p>(9) 地域における各サービス事業所の力量(特徴)を把握していますか(○は1つ)</p>	<p>1. 把握している 2. おおむね把握している 3. あまり把握できていない 4. どのように把握したらいかがい情報がないのでわからない</p>
<p>(10)平成29年10月～平成30年9月に、自法人の系列のサービスの利用を、必要性を超えて推奨したことがありますか</p>	<p>1. ある 2. ない</p>
<p>(11)モニタリングの結果を踏まえた検討の状況(それぞれ、あてはまるものに○)</p>	<p>1. 「1. ある」と回答した場合当該期間において、回数や提供時間など本来ご利用者の必要とするサービスを量を超えたサービスを位置づけたことがあります(○なし) 2. ない 3. 自身の判断 4. その他()</p>
<p>(12)地域のインフォーマル・サポートをどのように収集していますか (複数回答可)</p>	<p>1. 地域包括支援センターが提供する情報により把握している 2. 地域の事業者連絡会等で情報共有している 3. 他の居宅介護支援事業所のケアマネジャーと個別に情報交換している 4. 地域ケア会議を活用して情報収集している 5. 社会福祉協議会、地域ボランティアセンターを利用して情報収集している 6. 民生委員から情報を収集している 7. その他() 8. 収集していない</p>
<p>(13)担当している利用者のうち、ケアプランにインフォーマル・サポート(近隣住民、民生委員、ボランティア等)を位置づけているケース数</p>	<p>() 件 (平成30年9月給付管理対象者)</p>

<p>(14) インフォォーマル・サポートをケアプランに導入・管理する場合に問題がある点(複数回答可)</p>	<p>1. 調整に手間がかかる 2. サービス担当者会議への出席依頼について判断に迷う 3. 個人情報保護の観点から情報提供の範囲の判断に迷う 4. 実際に支援が提供されたかどうかの実績を、確実に確認することが困難である 5. 指定事業と異なるため、支援提供の安定性や継続性に不安がある 6. 事故が起きた場合の責任の所在が不明確 7. ケアマネジャーとしての責任の範囲が不明確 8. インフォォーマルな支援を支えることに労力を要する 9. その他() 10. 問題がある点と考える点があった</p>	<p>10. 訪問美容サービス 11. 民生委員による訪問 12. 緊急通報システム 13. 友愛訪問(老人クラブ、社協等) 14. 成年後見制度 15. 日常生活自立支援事業 16. 家族支援サービス 17. ボランティアによるサロン活動 18. 定期的な安否確認 19. その他()</p>
<p>(15) 介護保険給付以外にケアプランに位置づけているサービスや支援活動の種類(複数回答可)</p>	<p>1. 医療保険の訪問看護 2. 訪問診療・往診 3. 行政保健師の訪問 4. 訪問歯科診療 5. 配食サービス 6. 障がい者・難病対象サービス(自立支援法を含む) 7. 軽度生活援助サービス(草むしり等) 8. 外出支援・移送サービス 9. 紙おむつの支給・おむつ代の助成</p>	<p>A. 開催頻度(それぞれ〇は1つ) 1. 1か月に1回以上 2. 2か月に1回程度 3. 3か月に1回程度 4. それより少ない</p> <p>B. 典型的利用者像(複数回答可) 1. ケーミナル 2. 指定難病 3. 虐待 4. 要求が多い 5. 新規ケース 6. 退院直後 7. 軽度 8. 中度・重度 9. 心身状態が不安定である 10. その他()</p>
<p>(16) サービス担当者会議の開催頻度(〇は1つ)</p>	<p>1) 実施頻度の高い利用者の場合 2) 実施頻度の低い利用者の場合</p>	<p>1. 3か月に1回程度 2. 6か月に1回程度 3. 1年に1回程度 4. それより少ない</p> <p>1. 新規ケース 2. 利用期間の長いケース 3. 軽度 4. 中度・重度</p>
<p>(17) 一回あたりの開催時間(該当する数値と利用者像を記入)</p>	<p>1) 標準的な場合 2) 特に長い場合</p>	<p>()分程度 ()分程度</p> <p>A. 1. 新規 B. 1. 軽度 C. 1. 状態安定 D. 1. 子や孫との同居 E. 1. 他者の制度の利用</p> <p>2. 更新 2. 中度 2. 状態不安定 3. 要求が多い 3. 重度 3. 区分変更 3. 重度</p> <p>3. 承認介護 4. 老老介護 5. 虐待 6. 家族に課題がある場合 6. その他()</p>
<p>(18) サービス担当者会議の開催について、困難と感じている点(複数回答可)</p>	<p>1. 本人・家族との日程調整が困難 2. ケアマネジャーが業務多忙のため、サービス担当者会議の調整が困難 3. サービス提供事業者が業務多忙のため日程調整が困難 4. サービス担当者会議を開催するのが、事業所の業務時間外になってしまう 5. サービス提供事業者がサービス担当者会議に出席してくれない 6. サービスや利用者の状況を把握している専門職が出席しない 7. サービス担当者会議に医師に参加してもらえない 8. サービス担当者会議を開催する必要性が低い 9. サービス担当者会議を開催する場所が確保できない 10. その他()</p>	<p>1. 本人・家族との日程調整が困難 2. ケアマネジャーが業務多忙のため、サービス担当者会議の調整が困難 3. サービス提供事業者が業務多忙のため日程調整が困難 4. サービス担当者会議を開催するのが、事業所の業務時間外になってしまう 5. サービス提供事業者がサービス担当者会議に出席してくれない 6. サービスや利用者の状況を把握している専門職が出席しない 7. サービス担当者会議に医師に参加してもらえない 8. サービス担当者会議を開催する必要性が低い 9. サービス担当者会議を開催する場所が確保できない 10. その他()</p>

<p>(19) ケアマネジメントのプロセスにおけるICT機器(スマートフォン、タブレット等)の利用状況(〇は1つ)</p>	<p>1) ICT機器(スマートフォン、タブレット等)を使用している場面(複数回答可)</p> <p>1. 自宅から勤務場所への直行・直帰が出来る等業務の効率化が可能 2. 事業所内の情報共有が進む 3. 他機関(他事業所・医療機関)と情報共有が進む 4. 勤務状況、サービス内容等の把握が効率化され管理者が時間に有効に活用出来る 5. 利用者の状態把握が効率的、効果的に行える 6. 同じ課題の過去の利用者の情報を参照できるようになりサービス向上に資する 7. 介護報酬請求に係る業務、利用者負担の請求業務が効率的に行える 8. 記録が手書きより読みやすくなる 9. 記録の管理が効率的に行える 10. 監査や報酬算定上の書類が自動で作成される 11. 転記ミスの減少 12. 特になし 13. その他()</p>	<p>1. 利用している 2. 利用していない</p> <p>1. 利用者のアセスメント 2. ケアプラン作成 3. 利用者宅へのモニタリング訪問 4. サービス担当者会議の情報共有 5. その他()</p>
<p>(20) ICT機器(スマートフォン、タブレット等)を導入することによって実現できている効果(複数回答可)</p>	<p>1) 個別サービス計画の入手状況と活用方法</p> <p>1. 求められている 2. 一部求めている ⇒ ()割程度 3. 求めていない</p> <p>2) 入手できている個別サービス計画の割合 ()割程度</p> <p>3) 入手できない理由(複数回答可)</p> <p>1. 事業所の理解がない 2. 業務が多忙で提出を求める余裕がない 3. その他() 4. 特になし</p>	<p>1. 特になし 2. 求められない役割に対して、知識や能力が不足している 3. 求められる役割に対して、経験が不足している 4. 時間配分が適切にできず、業務を効率的に行えない 5. 現在の業務を行う上で能力が不足しているわけではないが、専門職としてさらに向上したい方法が分からない 6. 業務を遂行する上で事業所・上司からの十分なサポートがない 7. 相談相手がいない 8. その他()</p>

<p>5. 医療機関等との連携について</p> <p>(1) 医療機関への通院同行の状況(平成30年9月)(〇は1つ)</p>	<p>1. 同行したことがある 2. 同行したことがない</p> <p>【同行した場合】 1) 平成30年9月の1か月間に同行した利用者数 ()人 2) サービス提供地域内の医療機関 延べ同行回数 ()回、1回あたりに要する時間 ()時間 3) サービス提供地域外の医療機関 延べ同行回数 ()回、1回あたりに要する時間 ()時間</p>
---	--

<p>(2) 通院同行する場合の理由 (複数回答可)</p> <ol style="list-style-type: none"> 主治医意見書では確認できない、医療情報が必要 具体的な医師の指示や指導が必要 利用者が必要な情報を医師に説明できない場合 医師からの指導を利用者が理解できない場合 医師に利用者の生活に関する具体的な情報を提供する場 服薬状況等に関する相談 経済的理由又は、支援者がいない等により、1人で通院できない場合の付き添い 急な体調不良により、サービス調整が行えず受診同行しなければならぬ場合 軽度者の福祉用具貸与等、医師の指示に基づく例外的な給付の申請が必要な場合 医療系サービスの導入を相談する場合 電話、FAX、メール等では、医師とのやりとりができない場合 医師との連携強化を図り、ケアプランを手渡しする場合 やむを得ず院内での付き添いが必要な場合 その他() 	<p>(3) 通院同行した後に医師から収集した情報 (複数回答可)</p> <ol style="list-style-type: none"> 診療内容 利用者の病状・予後に関すること 利用者の服薬に関すること その他療養生活を送る上での留意事項 その他() 	<p>(4) 主治の医師等に意見を求めた後に提出したケアプランによる連携 (複数回答可)</p> <ol style="list-style-type: none"> ケアプランに基づいて、医療、服薬、リハビリ等に関する助言があった ケアプラン提出後、主治の医師等との連携がスムーズになった ケアプランを提出したが、活用されていない(活用されていることが不明な場合を含む) その他() 	<p>(5) 服薬管理に関する取組の状況</p> <ol style="list-style-type: none"> 利用者の服薬内容を把握していますか (○は1つ) 利用者の服薬状況を確認できる体制で支援していますか (○は1つ) ※サービス提供者や多職種と連携して確認しているケースを含めてください 医師や、薬剤師に情報を伝える際の課題はありますか(複数回答可) 医師や薬剤師との連携により利用者の課題分析を行う際に、服薬の副作用の影響を想定したアセスメントやモニタリングを行っていますか(○は1つ) 例:副作用による眠気があった場合の対応など 	<p>(6) 口腔や嚥下の問題に対する取組の状況</p> <ol style="list-style-type: none"> ケアマネジャー自身を確認を行う際、何か確認のためのツールは活用していますか(○は1つ) ケアマネジャー等から口腔・嚥下に関する情報や利用者の状態像の情報等の提供をうけていますか(○は1つ)
<p>4) 口腔や嚥下の機能に問題があると疑われる場合、他の職種と連携していますか(○は1つ)</p> <p>5) 訪問介護事業所等から得た口腔・嚥下に関する情報、利用者、歯科医師に提供していますか(○は1つ)</p> <p>6) 口腔、嚥下における他の職種との連携において課題は、ありますか(複数回答可)</p> <p>7) 歯の痛みや入れ歯の破損などについて利用者から相談を受けた場合、連携する歯科医師又は歯科衛生士はいますか(○は1つ)</p>	<p>1. 連携している ()件</p> <p>2. 連携していない ()件</p> <p>1. 訪問介護を利用している利用者の全てのケースで行っている</p> <p>2. 訪問介護を利用していない利用者に行っていない</p> <p>3. 行っていない</p> <p>1. 他職種に情報を伝えるタイミングや伝え方が難しい</p> <p>2. 口腔、嚥下において伝えるポイントがわからない</p> <p>3. 他職種が情報を求めていない</p> <p>4. 課題は特くない</p> <p>5. その他()</p> <p>1. 連携する歯科医師及び歯科衛生士がいる</p> <p>2. 連携する歯科医師がいる</p> <p>3. 連携する歯科衛生士がいる</p> <p>4. 連携する歯科医師及び歯科衛生士がい</p> <p>5. 利用者から相談を受けたことがない</p>	<p>6. 地域との連携について</p> <ol style="list-style-type: none"> 地域包括支援センター 医師・歯科医師 社会福祉協議会・地域のボランティアセンター・住民参加型在宅福祉サービス 民生委員 市町村の担当部署の職員 認知症地域支援推進員 認知症初期集申支援チーム 他の居宅介護支援事業所のケアマネジャー その他() <p>(1) ケアマネジャー個人としての主な連携先 (複数回答可)</p> <p>(2) 上記の連携先のうち連携の必要があるが、連携しにくい機関(選択肢番号を記載)</p> <p>自由回答: ()</p>	<p>7. ケアマネジャーの仕事について</p> <p>ケアマネジャーの仕事について、日ごろ感じていること、思っていること、基準や事務上での効率化のための改善案などを自由に記入してください (記入欄が足りないときは、別紙に記入して本票と一緒に封入してください)</p>	

以上で調査は終了です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

「居宅介護支援事業所及び介護支援専門員の業務等の実態に関する調査」

介護予防支援事業所 利用者調査票

※ 平成30年9月1日までにケアプランについて同意を得ている利用者の中から、実施要領に示した選定方法に従って利用者を選定してください。

※ この調査票は、この利用者を担当している介護支援専門員の方がご記入ください。

※ ケアマネジャーIDの欄には、管理者から連絡されたIDを記入してください。
 ※ 利用者IDの欄には、調査対象となった利用者様について、ケアマネジャーごとに番号を記入してください。
 ※ 利用者IDは、別紙の利用者本人調査票と対応するように番号を揃えてください。調査対象となった利用者様が1名の場合も「1」と記入してください。

必ず記入して下さい

ケアマネジャーID: _____

利用者ID: _____

1. 利用者の属性等について

(1)性別	(2)年齢(数値を記入)	(3)利用開始年月日
男・女	平成()年()月()日	
(4)平成30年9月分の介護予防支援費の加算・減算該当の有無(それぞれ○は1つ)	初回加算 小規模多機能型居宅介護事業所連携加算	

2. 利用者の心身状況、介護者、経済状態等について(平成30年10月3日現在)

(1)現在の要介護度(○は1つ)	1. 要支援1 2. 要支援2 3. その他(認定申請中)
(2)障害高齢者の日常生活自立度(○は1つ) ※ケアマネジャーの判断による状態	1. 自立 2. J 3. A 4. B 5. C
(3)認知症高齢者の日常生活自立度(○は1つ)	1. 自立 2. I 3. IIa 4. IIb 5. IIIa 6. IIIb 7. IV 8. M 9. 不明
(4)当該利用者は右記の困難なケアに該当しますか(複数回答可)	1. 医療ニーズが高い 2. 本人と家族の意向が異なる 3. ケアマネジャーが必要と考えるサービスを受け入れない 4. 認知症など意思表示が困難である 5. 自己負担でできる金額に制限がある 6. 生活困窮者※1 7. 独居 8. 虐待又はその疑いがある 9. 家族の意向が強く、振り回される 10. 家族が遠方にいる 11. 状態の変化が著しい 12. 介護保険法以外の生活保護法や障害者自立支援法、知的障害者福祉法、精神保健福祉法、薬病医療など他の公的サービスと重複している 13. 排泄介助が必要 14. その他() 15. いずれにも該当しない
(5)平成30年10月3日時点で罹患している傷病(複数回答可) 回答に際して、主治医意見書の内容などを参照してください。	12. 血液・免疫の病気 13. うつ病・精神疾患 14. 認知症(アルツハイマー病等) 15. パーキンソン病 16. 目の病気 17. 耳の病気 18. 歯科疾患 19. その他の難病 20. その他() 21. 把握していない 22. ない

※1 生活困窮者自立支援法による生活困窮者「現に経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある者」を指す。

(6)同居者(※2)の有無(○は1つ)	1. 有 2. 無
(7)同居者の続柄(複数回答可)	1. 配偶者 2. 子(息子) 3. 子(娘) 4. 子(息子)の配偶者 5. 子(娘)の配偶者 6. 親(父母) 7. 兄弟姉妹 8. 孫・おひい、おひい 9. 友人・知人 10. その他()
(8)現在の住まい(○は1つ)	1. 特別介護老人保健施設(特別養護老人ホーム) 2. 介護老人保健施設(介護老人保健施設) 3. 介護老人保健施設(介護老人保健施設) 4. 介護老人保健施設(介護老人保健施設) 5. 介護老人保健施設(介護老人保健施設) 6. 介護老人保健施設(介護老人保健施設) 7. 介護老人保健施設(介護老人保健施設) 8. 自営業のため介護に十分対応できない 9. 育児を行っている 10. 同居して介護の頻度が月1回未満 11. 家族が遠方にいる 12. 介護する人が介護に消極的 13. 家族・介護者の意見が異なる 14. 家族の意向が強く、振り回される 15. その他()
(9)生活保護(○は1つ)	1. 受給している 2. 受給していない 3. 不明
(10)現在の主治医(○は1つ)	1. 通院(病院) 2. 通院(診療所) 3. 訪問診療 4. 主治医はいない
(11)主治医の規模(病床数)	1. 主治医意見書を取得した医師に対してケアプランを提示した 2. 利用者の受診時に同行したことがある 3. 利用者の健康状態の変化等について報告、相談している 4. 主治医はサービス担当者会議に出席してくれている 5. 病状(予後・改善可能性)について説明を受けている 6. その他()

※2 同居とは、一つの家、または同敷地内に居住している場合。同じマンションも同居と見なす。

3. サービス利用状況について

(1)介護保険サービスの利用状況 (複数回答可) (全て介護予防)	平成30年9月中に利用しているもの(複数回答可) ※3	うち、併設のサービス(複数回答可) ※3	個別サービス取得(複数回答可)	取得した個別サービスのうち、内容の確認や担当との協議を行ったもの(複数回答可)	7) 短期入所療養介護		8) 福祉用具貸与		9) 特定福祉用具販売		10) 住宅改修(これまでの利用の有無)		11) 夜間対応型訪問介護		12) 認知症対応型通所介護	
					1) 訪問入浴介護(複数回答可)	2) 訪問看護(複数回答可)	3) 訪問リハビリテーション	4) 居宅療養管理指導(計画書ではなく報告書について)回答くたさい	5) 通所リハビリテーション	6) 短期入所生活介護						
1) 訪問入浴介護	1	1			7	7										
2) 訪問看護(複数回答可)	2	2			8	8										
3) 訪問リハビリテーション	3	3			9	9										
4) 居宅療養管理指導(計画書ではなく報告書について)回答くたさい	4	4			10	10										
5) 通所リハビリテーション	5	5			11	11										
6) 短期入所生活介護	6	6			12	12										
(2) その他のサービスの利用状況 (9月中)(複数回答可) ※医療保険、介護予防・日常生活支援総合事業も含む	1. 総合事業における訪問型サービス 2. 総合事業における通所型サービス 3. 総合事業におけるその他生活支援サービス 4. 医療保険の訪問看護 5. 訪問診療・往診 6. 行政保健師の訪問 7. 訪問歯科診療 8. 配食サービス 9. 障害者・難病対象サービス(自立支援法を含む) 10. 軽度生活援助サービス(草むしり等) 11. 外出支援・移送サービス 12. 紙おむつの支給・おむつ代の助成 13. 訪問理容サービス 14. 民生委員による訪問 15. 緊急通報システム 16. 友愛訪問(老人クラブ、杜協等) 17. 成年後見制度 18. 日常生活自立支援事業 19. 家族支援サービス 20. ボランティアによるサロン活動 21. 定期的な安否確認 22. その他()															

※3 「併設」とは、貴居宅介護支援事業所と同一法人(同系列含む)の施設・事務所をさします。

4. ケアプランの作成およびサービス担当者会議等の実施状況

(1)ケアマネジメントの作成およびサービス担当者会議等の実施状況 (○はそれぞれに1つ)	ア. 本人・家族への説明		イ. 本人の理解度		ウ. 家族の理解度								
	本人と家族に説明した	本人のみに説明した	理解している	部分的に理解している	全く理解していない	理解しているか不明							
1) アセスメントの結果	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	5
2) 長期目標	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	5
3) 短期目標	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	5
4) ケアプラン原案	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	5
5) 介護保険で使えるサービスの種類	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	5
6) 利用するサービスを自由に選ぶこと	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	5
7) サービス提供事業者を自由に選ぶこと	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	5

(1)ケアマネジメントの各プロセスの説明状況 (○はそれぞれに1つ)	ア. 本人・家族への説明		イ. 本人の理解度		ウ. 家族の理解度								
	本人と家族に説明した	本人のみに説明した	説明しなかった	理解している	部分的に理解している	全く理解していない							
8) ケアマネジャーを選ぶ(変更できる)こと	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	5
9) サービス担当者会議の結果(本人・家族が参加しなかった場合)	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	5
10) 確定したケアプラン	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	5
11) 介護サービスの自己負担額	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	5
(2) この利用者においてアセスメントで重視している(した)点 ※特に重視している点 上位5つを選択	1. 本人が困っていること、心配していること 2. 家族が困っていること、心配していること 3. 本人が希望する生活や介護サービスの提供が困難であること、心配していること 4. 家族が希望する生活や介護サービスの提供が困難であること、心配していること 5. 本人の生活歴(大事にしてきたこと、こだわり) 6. 本人の生活状況 7. 本人の価値観 8. 認知症の診断名(原因疾患) 9. 認知症の重症度 10. 認知機能障害の特徴 11. 行動・心理症状(BPSD)の有無 12. 行動・心理症状(BPSD)が生じる要因 13. 本人が困っていること、心配していること 14. 家族が困っていること、心配していること 15. 本人が希望する生活や介護サービスの提供が困難であること、心配していること 16. 家族が希望する生活や介護サービスの提供が困難であること、心配していること 17. 本人の生活状況 18. 本人の価値観 19. 認知症の診断名(原因疾患) 20. 認知症の重症度 21. 行動・心理症状(BPSD)の特徴 22. 行動・心理症状(BPSD)が生じる要因 13. 本人の健康状態(睡眠、排泄、水分摂取量、摂食・嚥下、栄養、痛み、その他の身体機能・身体症状・身体疾患等) 14. 身段的日常生活動作(IADL) 15. 身段的日常生活動作(ADL) 16. 社会との関わり、社会参加や対人関係の状況 17. 居住環境 18. 経済状況 19. 家族状況・介護力 20. その他() 13. 本人の健康状態(睡眠、排泄、水分摂取量、摂食・嚥下、栄養、痛み、その他の身体機能・身体症状・身体疾患等) 14. 身段的日常生活動作(IADL) 15. 身段的日常生活動作(ADL) 16. 社会との関わり、社会参加や対人関係の状況 17. 居住環境 18. 経済状況 19. 家族状況・介護力 20. その他()												
ケアマネジメント全体	(3) この利用者においてアセスメント結果の説明時に実施している(した)工夫 (4) アセスメントの結果、新たに医療機関の受診が必要と考えたことがあります(○は1つ) 理由(複数回答可) 1. 認知症の症状等が見られ、専門医の診断が必要 2. 身体的不調により対応が必要 3. その他() 1. 受診につなげた 2. 受診につなげていない 【つなげていない理由】(複数回答可) 1. 本人が受診を希望しないため 2. 家族が受診を希望しないため 3. 本人の意思決定が困難のため 4. 通院が困難であるため 5. 地域に専門の医師がいいため 6. 予約がとりにくいため 7. 主治医が必要ないと考えたため 8. 今後受診する予定である 9. その他()												

3) 本人の希望を聞き自己決定してもらう上で、どのように支拂っていただくか(複数回答可)	1. 本人が理解出来るように時間をかけてわかりやすく、丁寧に受け入れやすいように説明した 2. 家族・後見人を通して理解してもらうようにした 3. 本人の考え方や気持ちを理解するように努めた 4. ケアマネジャー(自分)以外の視点で関わるように努めた 5. その他()		
(5) ケアプラン新編作成・変更(平成30年9月中)(複数回答可)	1. 9月中に新規作成した 2. 9月中に変更した ⇒要介護認定の更新・区分変更の結果を踏まえた変更であったか(1. はい 2. いいえ) 3. 9月中は新規作成も変更もしていない ⇒前回のケアプラン見直し時期()年()月		
(6) 直近のケアプラン作成・変更にあたって、必要な情報を他職種から入手したのはいくつか(○は1つ)	1. 継続ケースの場合、日常的に把握していた 2. サービス担当者会議開催前に連絡し入手した 3. サービス担当者会議の開催(他職種からの書面含む)した際に入手した 4. その他() 5. 情報は得ていない		
(7) 現在のケアプランのサービス種類の希望・提案(複数回答可)	1. 利用者が現在のサービスの希望 2. 家族が現在のサービスを希望 3. ケアマネジャーが現在のサービスの提案 4. その他()		
(8) 現在のケアプランのサービス提供事業所の選択(複数回答可)	1. 利用者が現在の事業所を希望 2. 家族が現在の事業所を希望 3. ケアマネジャーが現在の事業所を提案 4. その他()		
(9) (6)において回答したケアプランの作成・変更について、直近のサービス担当者会議の開催状況をお答えください			
1) 開催した場合			
出席状況	参加者	出席状況(それぞれ○は1つ)	欠席の場合
主治医以降の※部については、サービス種別等(インフォーマル・サポートも含む)を全て記載してください	本人	1. 出席 2. 欠席	ケアマネジャーからの意見照会のみ(それぞれ○は1つ)
	家族	1. 出席 2. 欠席	1. 有 2. 無
	主治医	1. 出席 2. 欠席	1. 有 2. 無
	※	1. 出席 2. 欠席	1. 有 2. 無
	※	1. 出席 2. 欠席	1. 有 2. 無
	※	1. 出席 2. 欠席	1. 有 2. 無
	※	1. 出席 2. 欠席	1. 有 2. 無
協議内容(複数回答可)	本人の意向の確認 2. 家族の意向の確認 3. ケアプラン原案に対する協議 4. サービス提供状況の報告、共有 5. サービス提供、支援内容に関する調整 6. 利用者の状態の報告、共有 7. ケアプラン変更の必要性に関する協議 8. ケアプランの変更にかかわらず、課題の解決に向けた話し合い 9. 利用者の家族を事由とした、課題の解決についての話し合い 10. その他()		
協議の状況(複数回答可)	1. 多職種から積極的な発言、提案があった 2. 参加者による活発な協議、意見交換を経て合意された 3. 一部の職種のみが発言し、議論に参加していた 4. 報告、連絡事項のみが共有され、そのまま承認された 5. その他()		

2) 開催しなかった場合	開催していない理由(複数回答可)	1. 要介護認定の更新・区分変更を行わなかった 2. ケアプランの変更がなかった 3. 利用者・家族との日程調整がなかった 4. 他事業所との日程調整がなかった 5. ケアマネジャーが多忙のため開催できなかった 6. その他()
(10) 利用者についてのサービス担当者会議の開催回数	【平成29年10月～平成30年9月の開催回数】()回	
(11) 利用者の家族のためだけに実施する連絡・相談について※内容及び方法別の頻度について	【平成30年9月中の開催回数】()回	
	1) 利用者の家族のためだけに実施する連絡・相談する連絡・相談することはありませんか(○は1つ)	1. はい 2. いいえ→(12)へ
	2) 連絡・相談する家族の状況	1. 同居している家族 2. 別居している家族(二世帯同居含む) 3. 本人に関与する家族はいない
	3) 家族の居住地(利用者宅からの最短路の所要時間)(○は1つ)	1. 二世帯同居 2. 徒歩で5分以内 3. 何らかの交通手段で30分以内(徒歩のみを含む) 4. 何らかの交通手段で1時間以内 5. 1時間より時間を要する
	4) 現在(直近)のか月程度(本人を除く)の訪問頻度(○は1つ)	1. 家族の意向の確認 2. 家族介護者の健康状態の把握 3. 家族の状況に関する確認 4. 次月の計画に関するサービスの確認と調整 5. 本人と家族の意向が異なる場合の調整 6. 本人や将来に対する不安についての相談 7. 家族に対する労い 8. 不満への対応(サービスに対して、現状の介護について、本人等について) 9. 介護に対する意識の確認とはたらかない 10. その他()
	5) 訪問以外の方法	1. 週1回以上 2. 隔週 3. 月1回 4. 2ヶ月に1回 5. 3ヶ月に1回 6. していない
	7. 電話	1. 週1回以上 2. 隔週 3. 月1回 4. 2ヶ月に1回 5. 3ヶ月に1回 6. していない
	ウ. メール・SNS等	1. 週1回以上 2. 隔週 3. 月1回 4. 2ヶ月に1回 5. 3ヶ月に1回 6. していない
	エ. その他	1. 週1回以上 2. 隔週 3. 月1回 4. 2ヶ月に1回 5. 3ヶ月に1回 6. していない
(12) サービス提供事業所のサービスに対する	内容(複数回答可)	1. 目標達成の状況 2. 利用者の心身状態の変化 3. 事業所からの提案

モニタリングについて ※内容及び方法別の頻度について	4. ケアプランの変更の必要性の有無 5. 利用者から事業所への要望、不満への対応 6. ドラブルや事故の未然防止に関すること 7. その他()	頻度(それぞれ○は1つ) 1. 週1回以上 2. 隔週 3. 月1回 4. 2ヶ月に1回 5. 3ヶ月に1回 6. していない
ア. 訪問	1. 週1回以上 2. 隔週 3. 月1回	1. 週1回以上 2. 隔週 3. 月1回
イ. 電話	1. 週1回以上 2. 隔週 3. 月1回	1. 週1回以上 2. 隔週 3. 月1回
ウ. FAX	1. 週1回以上 2. 隔週 3. 月1回	1. 週1回以上 2. 隔週 3. 月1回
エ. メール・SNS等	1. 週1回以上 2. 隔週 3. 月1回	1. 週1回以上 2. 隔週 3. 月1回
オ. その他	1. 週1回以上 2. 隔週 3. 月1回	1. 週1回以上 2. 隔週 3. 月1回
(13) アセスメントやモニタリングの際、利用者の状態を確認していますか(○は1つ)	1. 確認している 2. 確認していない 3. その他()	1. 確認している 2. 確認していない 3. その他()
(14) 訪問介護事業所等から得た情報、利用者の状態像を主治医等に提供していますか(○はそれぞれ1つ)	1. 提供している 2. 提供していない 3. その他()	1. 提供している 2. 提供していない 3. その他()
(15) 利用者が認知症であるかどうかをどのように確認していただきましたか(複数回答可)	1. 本人の会話、身振り、行動、生活環境等から確認する 2. 家族や介護者からの本人の日常生活に関する情報を収集して確認する 3. サービス事業所等から情報を収集して確認する 4. 近隣住民や本人の知人等から情報を収集して確認する 5. 主治医意見書や医師からの情報で確認する 6. 認知症専門医の診断結果を確認する 7. その他()	1. 確認している 2. 確認していない 3. 提供している 4. 提供していない 5. 【提供していない理由】 1. 主治医等がいない 2. 主治医等がいるが連絡がつかない 3. その他()

※ 以上で調査は終了です。お忙しいところご協力ありがとうございました ※

「医療機関と居宅介護支援事業所の連携に関する調査」

医療機関調査票

※この調査票は入退院支援部門の方、または入退院支援を担当している方、地域連携推進の職員の方が記入してください。
部署や病棟ごとに担当の方が異なる場合は、平成30年9月に「入退院支援加算」を算定した患者を最も多く担当した部署・病棟の職員の方が記入してください。

医療機関名	所属部署【 職 種【1. 医師 2. 看護師・准看護師 3. MSW 4. 社会福祉士 5. その他()】】	休止・休診の状況
記入者		1. 休止・休診はしていない 2. 休止中 3. 休診中(1年以上) 4. 休診中(1年未満)

1 貴医療機関の概況(平成30年10月3日の状況)	1. 国 厚生労働省 独立行政法人国立病院機構 国立大学法人 独立行政法人労働者健康安全機構 国立高度専門医療研究センター 独立行政法人地域医療機能推進機構 その他の国立	2. 公的医療機関 都道府県 市町村 一部事務組合 地方独立行政法人 日赤 済生会 北海道社会事業協会 厚生連 国民健康保険団体連合会	3. 社会保険関係団体 全国社会保険協会連合会 厚生年金事業振興団 船員保険会 健康保険組合及びその連合会 共済組合及びその連合会 国民健康保険組合	4. 医療法人 5. 個人 6. その他 公益法人 学校法人 社会福祉法人 医療生協 会社 その他の法人
(1)運営主体 (〇は1つ)				
(2)医療機関の種類 (〇は1つ)	1. 病院 2. 有床診療所			
(3)救急告示の有無 (〇は1つ)	1. あり 2. なし			
(4)診療科目 (複数回答可)	1. 内科 2. 呼吸器内科 3. 循環器内科 4. 消化器内科(胃腸内科) 5. 腎臓内科 6. 脳神経内科 7. 糖尿病内科(代謝内科) 8. 血液内科 9. 皮膚科 10. アレルギーク 11. リウマチ科 12. 感染症内科 13. 小児科 14. 精神科 15. 心療内科	16. 外科 17. 呼吸器外科 18. 心臓血管外科 19. 乳腺外科 20. 気管食道外科 21. 消化器外科(胃腸外科) 22. 泌尿器科 23. 肛門外科 24. 脳神経外科 25. 整形外科 26. 形成外科 27. 美容外科 28. 眼科 29. 耳鼻咽喉科 30. 小児外科	31. 産婦人科 32. 産科 33. 婦人科 34. リハビリテーション科 35. 放射線科 36. 麻酔科 37. 病理診断科 38. 臨床検査科 39. 救急科 40. 歯科 41. 矯正歯科 42. 小児歯科 43. 歯科口腔外科	

※1 専門病院とは主として悪性腫瘍、循環器疾患等の患者を入院させる保険医療機関であって高度かつ専門的な医療を行っているものとして地方厚生(支)局長に届け出たものを指す。

(5)病床数	総病床数 うち精神病床 うち感染症病床 うち結核病床 うち医療療養病床 うち回復期リハビリ病床(再掲) うち地域包括ケア病床(再掲) うち介護療養病床 うち一般病床 うち回復期リハビリ病床(再掲) うち地域包括ケア病床(再掲)	()床 ()床
(6)入退院に関わる報酬 算定状況 (平成30年9月診療分)	1. 入院患者のうち、同一市区町村在住者の占める割合	()割
(7)入院患者のうち、同一市区町村在住者の占める割合		
(8)入退院支援の窓口 (〇は1つ)	1. 病院全体 2. 病棟ごと 3. その他()	
(9)入退院支援部門の有無 (〇は1つ)	1. あり ⇒部署名()	2. なし
(10)入退院支援・地域連携業務担当者の人数	1)入退院支援部門に配置され入退院支援・地域連携業務に関する経験を有する者 2)病棟に配置され入退院支援及び地域連携業務に専従する者	1. 看護師 ()人 2. 社会福祉士()人 1. 看護師 ()人 2. 社会福祉士()人
(11)真医療機関の運営 法人が運営する居宅介護支援事業所の有無とその立地(複数ある場合は主なる事業所3つについて記入) (〇はそれぞれ1つ)	1. あり ⇒ 2. なし	立地 1 近接・近隣・市区町村内・その他() 2 近接・近隣・市区町村内・その他() 3 近接・近隣・市区町村内・その他()
(12)有床診療所 選択した方のみ (1. (2)で有床診療所を選択した方のみ 回答してください)	1. 急性期一般入院料1 2. 急性期一般入院料2 3. 急性期一般入院料3 4. 急性期一般入院料4 5. 急性期一般入院料5 6. 急性期一般入院料6 7. 急性期一般入院料7 8. 地域一般入院料1 9. 地域一般入院料2 10. 地域一般入院料3	1. 有床診療所入院基本料1 2. 有床診療所入院基本料2 3. 有床診療所入院基本料3 4. 有床診療所入院基本料4 5. 有床診療所入院基本料5 6. 有床診療所入院基本料6

<p>(15) 患者退院時にケアマネジャーとの連携で工夫している点(複数回答可)</p> <p>(16) ケアマネジャーと連携してよかったこと(複数回答可)</p> <p>(17) ケアマネジャーに対してどのような役割を期待していますか。ケアマネジャーは、その役割を実施していますか(複数回答可)</p>	<p>1. 退院時カンファレンスでは必ず、ケアマネジャーとしての意見を求めている</p> <p>2. 医療機関独自の様式等により、わかりやすく情報提供する工夫をしている</p> <p>3. 専門用語を避けるなど、理解しやすくするための工夫をしている</p> <p>4. 日頃から、ケアマネジャーや居宅介護支援事業所との協力関係を築いている</p> <p>5. 医療機関内に、ケアマネジャーと連携がはかれる職員を十分に確保しているようにしている</p> <p>6. その他()</p>	<p>1. 退院時カンファレンス等により、わかりやすく情報提供する工夫をしている</p> <p>2. 専門用語を避けるなど、理解しやすくするための工夫をしている</p> <p>3. 日頃から、ケアマネジャーや居宅介護支援事業所との協力関係を築いている</p> <p>4. 医療機関内に、ケアマネジャーと連携がはかれる職員を十分に確保しているようにしている</p> <p>5. その他()</p>	<p>1. 患者について考慮すべきことが早期にわかり、より効果的な医療的処置を実施できた</p> <p>2. 退院が円滑に進んだ</p> <p>3. 在宅サービスにスムーズに結びついた</p> <p>4. 在宅療養が継続した</p> <p>5. 手厚い体制で患者に寄り添うことができ、患者や家族の満足が得られた</p> <p>6. 医療機関の関与が少なくなくて済んだ</p> <p>7. その他()</p>	<p>ア. ケアマネジャーに求める時期(入院前・入院時に該当する箇所、1か所又は2か所に○)</p> <p>イ. ほとんどどのケアマネジャーは概ね実施している</p>
	<p>1) 入院前利用の介護サービス・福祉サービスの伝達</p> <p>2) 入院前の ADL や IADL、介護が必要な内容の状況についての伝達</p> <p>3) 同居家族や介護体制の状況の伝達</p> <p>4) 入院前の虐待や生活困窮の状況の伝達</p> <p>5) 入院前の退院に関する情報の伝達</p> <p>6) 入院前の褥瘡や栄養状態、服薬中薬剤に関する情報の伝達</p> <p>7) その他身体・社会・精神的背景、退院困難な要因に関する患者の情報の伝達</p> <p>8) 退院時の支援・困難性を事前に判断するための事前カンファレンス等への出席</p> <p>9) 入院時の手続きに関する本人・家族の支援</p> <p>10) 入院時の必要品等の準備等の支援</p> <p>11) 本人や家族、医療機関の状況に合わせた即時の対応</p> <p>12) 要介護認定の申請手続きや介護サービスに対する情報提供</p> <p>13) 要介護認定の区分変更申請手続きの支援または代行</p> <p>14) 医療機関に訪問し、指導への同席や本人・家族への情報提供</p> <p>15) 医療機関が家族に連絡する際の仲介や支援(医療機関が連絡が取りにくい場合等)</p> <p>16) 退院時カンファレンスへの参加</p> <p>17) 退院日程に合わせた迅速なサービス調整・ケアプラン作成</p> <p>18) 退院時に本人・家族へ医療機関が指導する際への同席</p> <p>19) 退院手続きに関する本人・家族の支援</p> <p>20) 退院後の生活環境の整備(医療機関が期待するかどうか)</p>	<p>入院前または入院した時</p> <p>入院する時</p> <p>入院中</p> <p>退院時</p>	<p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>6</p> <p>7</p> <p>8</p> <p>9</p> <p>10</p> <p>11</p> <p>12</p> <p>13</p> <p>14</p> <p>15</p> <p>16</p> <p>17</p> <p>18</p> <p>19</p> <p>20</p>	

<p>【退院時の連携】</p> <p>(9) 平成30年7月～9月に「調査対象の病棟」から退院した65歳以上の患者数</p>	<p>ア. うち退院時点で要介護認定を受けている患者数</p> <p>ウ. イのうち退院時にケアマネジャーと共同で患者の介護サービスの必要情報共有を行った人数</p> <p>エ. イのうち入院中に、三者(※1)以上と共同して退院後の説明・指導を行った人数</p> <p>オ. イのうち「入院支援加算Ⅰ」を算出した人数</p> <p>カ. イのうち「入院支援加算Ⅱ」を算出した人数</p>	<p>()人</p> <p>()人</p> <p>()人</p> <p>()人</p> <p>()人</p> <p>()人</p>	<p>1. 全ての場合に連絡している</p> <p>2. ほとんど連絡している</p> <p>3. 連絡している場合が多い</p> <p>4. 連絡していない場合が多い</p> <p>5. ほとんど連絡していない</p> <p>6. 全く連絡していない</p>	<p>※1(目安 100件中90件以上)</p> <p>※2(目安 100件中50～89件)</p> <p>※3(目安 100件中11～49件)</p> <p>※4(目安 100件中10件以下)</p>	<p>()人</p> <p>()人</p> <p>()人</p> <p>()人</p> <p>()人</p>
	<p>(10) 要介護認定を受けている患者が入院した際に、ケアマネジャーから連絡を受けていない場合、ケアマネジャーに連絡していますか(○は1つ)</p> <p>(11) 要介護認定を受けている患者について、退院時カンファレンスを行う際に、ケアマネジャーに連絡していますか(○は1つ)</p> <p>1) どのような場合に連絡をしていますか(複数回答可)</p>	<p>1. 同居</p> <p>2. 老老などで家族に期待ができない</p> <p>3. 服薬に関して不安がある</p> <p>4. 通院に関して不安がある</p> <p>5. 介護サービスが必須</p> <p>6. 介護サービス以外のサービスの必要</p> <p>7. その他()</p>	<p>()事業所</p>	<p>1. 全ての場合に連絡している</p> <p>2. ほとんど連絡している</p> <p>3. 連絡している場合が多い</p> <p>4. 連絡していない場合が多い</p> <p>5. ほとんど連絡していない</p> <p>6. 全く連絡していない</p> <p>⇒(12)へ</p>	<p>※1(目安 100件中90件以上)</p> <p>※2(目安 100件中50～89件)</p> <p>※3(目安 100件中11～49件)</p> <p>※4(目安 100件中10件以下)</p>
<p>(12) 平成30年7月～9月中旬に患者が「調査対象の病棟」から退院する際に連携した居宅介護支援事業所の数</p> <p>(13) 退院時に患者の情報をケアマネジャーに提供する際の主な手段・方法</p> <p>※書式がある場合使用している書式(未記入のもの)を添付してください。</p>	<p>1. ケアマネジャー・居宅介護支援事業所に直接連絡する</p> <p>2. 患者・家族に連絡し、ケアマネジャーに伝えてもらう</p> <p>3. ケアマネジャーから連絡されるのを待つ</p> <p>4. その他()</p> <p>1. あり ⇒書式の種類(複数回答可)</p> <p>【 1. 貴医療機関が作成 2. 地域で作成した様式(自治体、医師会等) 3. その他() 】</p> <p>2. なし</p>	<p>1. 対面・面談</p> <p>2. Web会議</p> <p>3. 電話</p> <p>4. メール</p> <p>5. FAX</p> <p>6. その他()</p>	<p>1. 疾患の状態</p> <p>2. 食事の状態</p> <p>3. 口腔の状態</p> <p>4. 移動の状態</p> <p>5. 排泄の状態</p> <p>6. 夜間の状態</p> <p>7. 療養上の留意事項</p> <p>8. 乗の状態</p> <p>9. その他()</p> <p>10. 特になし</p>	<p>1. 疾患の状態</p> <p>2. 食事の状態</p> <p>3. 口腔の状態</p> <p>4. 移動の状態</p> <p>5. 排泄の状態</p> <p>6. 夜間の状態</p> <p>7. 療養上の留意事項</p> <p>8. 乗の状態</p> <p>9. その他()</p> <p>10. 特になし</p>	<p>()人</p> <p>()人</p> <p>()人</p> <p>()人</p> <p>()人</p>

※1 ※三者とは在宅療養を行う医療機関、歯科、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所のいずれか三者以上

17. ケアマネジャーは患者の入院中の変化について把握しない	17	17
18. 退院時カンファレンスを実施していない	18	18
19. 退院時カンファレンスにケアマネジャーを呼んでも出席しない	19	19
20. 退院時カンファレンスにおいてケアマネジャーが必要と考えていることがわからない	20	20
21. 退院時カンファレンスではケアマネジャーが自発的に発言しない	21	21
22. ケアマネジャーとの日程の調整が難しい	22	22
23. ケアマネジャーは退院時の連携窓口を認識していない	23	23
24. 治療等の都合により、ケアマネジャーへの退院の連絡が直前になることがある	24	24
25. ケアマネジャーに対して医療処置の内容、看護の視点、リハビリの視点について提供の必要性を感じない	25	25
26. 禁忌事項の有無・内容を留意点を伝える必要性を感じない	26	26
27. ケアマネジャーに対して症状・病状の予測・予測について提供の必要性を感じない	27	27
28. 退院時において文書での情報を提供することを煩雑に思う	28	28
29. 患者が初めて介護保険サービスを利用する場合に、ケアマネジャーの窓口がわからない	29	29
30. 患者を紹介できる居宅介護支援事業所が少ない	30	30
31. 退院時に、入院前に患者を担当していたケアマネジャーを把握することが難しい、連絡しづらい	31	31
32. 患者の退院後の在宅生活や介護に関してわからず、求められている情報がわからない	32	32
33. 退院後にケアマネジャーから情報が来ない	33	33
34. 必要なサービス等の情報が反映されない	34	34
35. 退院後のサービスメニューについてケアマネジャーに納得してもらえない	35	35
36. 退院後に頻りに質問や追加の説明を求められると労力が大きい	36	36
37. ケアマネジャーが、医療に関する知識を十分に有していない	37	37
38. 介護保険制度に関する表現や用語などを理解することが難しい	38	38
39. ケアマネジャーとコミュニケーションがうまくとれない	39	39
40. 連携や情報共有のために必要となる会議や連絡等の時間や労力が大きい	40	40
41. その他	41	41
42. 特になし	42	42

自由記入欄

今後、ケアマネジャー・居宅介護支援事業所との連携を進める上でのご意見や要望など、ご自由にご記入ください。

以上で調査は終了です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

(17)ケアマネジャーに対してどのような役割を期待していますか。その役割についてケアマネジャーは実施していますか。(複数回答可)	役割	ア. ケアマネジャーに期待している	1. 求める時期(入院前・入院時に該当する箇所、1か所又は2か所(○))	1. ほとんどのケアマネジャーは概ね実施している
		退院後	21	21
(18)要介護認定を受けている患者について、入院時・退院時以外で、必要に応じてケアマネジャーに連絡していますか(○は1つ)	役割	ア. ケアマネジャーに期待している	2. 23	22
		退院後	24	23
(19)ケアマネジャーとの連携について、困難と感じる点・問題と感じる点について右の1)と2)に、回答してください。(複数回答可)	役割	ア. ケアマネジャーに期待している	25	24
		退院後	26	25
(19)ケアマネジャーとの連携について、困難と感じる点・問題と感じる点について右の1)と2)に、回答してください。(複数回答可)	役割	ア. ケアマネジャーに期待している	27	26
		退院後	28	27
(19)ケアマネジャーとの連携について、困難と感じる点・問題と感じる点について右の1)と2)に、回答してください。(複数回答可)	役割	ア. ケアマネジャーに期待している	29	28
		退院後	29	28

- (18)要介護認定を受けている患者について、入院時・退院時以外で、必要に応じてケアマネジャーに連絡していますか(○は1つ)
- 必要ない場合(全て連絡している)
 - 必要な場合のうち、ほとんど連絡している
 - 必要な場合のうち、連絡している場合が多い
 - 必要な場合のうち、連絡していない場合が多い
 - 必要な場合のうち、ほとんど連絡していない
 - 必要な場合であっても、全く連絡していない

(17)ケアマネジャーに対してどのような役割を期待していますか。その役割についてケアマネジャーは実施していますか。(複数回答可)	役割	ア. ケアマネジャーに期待している	1. 求める時期(入院前・入院時に該当する箇所、1か所又は2か所(○))	1. ほとんどのケアマネジャーは概ね実施している
		退院後	21	21
(18)要介護認定を受けている患者について、入院時・退院時以外で、必要に応じてケアマネジャーに連絡していますか(○は1つ)	役割	ア. ケアマネジャーに期待している	2. 23	22
		退院後	24	23
(19)ケアマネジャーとの連携について、困難と感じる点・問題と感じる点について右の1)と2)に、回答してください。(複数回答可)	役割	ア. ケアマネジャーに期待している	25	24
		退院後	26	25
(19)ケアマネジャーとの連携について、困難と感じる点・問題と感じる点について右の1)と2)に、回答してください。(複数回答可)	役割	ア. ケアマネジャーに期待している	27	26
		退院後	28	27
(19)ケアマネジャーとの連携について、困難と感じる点・問題と感じる点について右の1)と2)に、回答してください。(複数回答可)	役割	ア. ケアマネジャーに期待している	29	28
		退院後	29	28

275

參考資料

結果概要

(3) 居宅介護支援事業所及び 介護支援専門員の業務等の 実態に関する調査研究事業 (結果概要)(案)

(3). 居宅介護支援事業所及び介護支援専門員の業務等の実態に関する調査研究事業

1. 調査の目的		○平成30年度介護報酬改定においては、医療・介護連携の強化、訪問介護事業所から伝達された利用者の状態等についての伝達、末期の悪性腫瘍患者に対するケアマネジメント、質の高いケアマネジメントの推進、公正中立なケアマネジメントの確保等の観点から、基準及び評価の見直しが行われた。これらの見直しが居宅介護支援の提供にどのような影響を与えたかを調査するとともに、次期介護報酬改定に向け、事業運営の在り方の検討に資する基礎資料を得ることを目的とする。	
2. 調査方法			
	調査方法	調査対象・回収状況	
A 介護保険総合データベースに基づく介護報酬の算定状況の調査	介護保険総合データベースより条件に該当するレセプトデータを抽出した。	報酬改定の前後を比較するため、サービス提供月が平成27年9月、平成28年9月、平成29年9月、平成30年9月の結果を比較した。また、ターミナルケアマネジメント加算や退院・退所加算の新しい区分の算定状況を確認するため、サービス提供月が平成30年4月～10月のレセプトを月別で集計した。新規のレセプト情報のみを対象とし、月遅れ請求を含めていない。	
B 居宅介護支援事業所調査	①事業所調査票	各事業所の管理者宛に「インターネットによる回答について」を郵送し、電子調査票を調査専用ホームページにて配布・回収した。【母集団】39,685事業所（サービス提供月平成30年3月）	厚生労働省より提供を受けた全国の事業所名簿から、指定居宅介護支援事業所5,000事業所を利用者規模別に層化無作為抽出した。利用者規模は、40名以下、41～80名、81名～150名、151名の4区分を設定した。 【発出数】5,000事業所【有効回収数】1,288件【有効回収率】25.8%
	②ケアマネジャー調査票	電子調査票をケアマネジャーごとの調査専用ホームページにて配布・回収した。	①で選定した事業所に平成30年10月3日時点で在籍しているケアマネジャー全員を対象として実施した。 【有効回収数】3,489件
	③利用者調査票	電子調査票をケアマネジャーごとの調査専用ホームページにて配布・回収した。調査対象の利用者を担当するケアマネジャーが記入した。	①で選定した調査対象事業所の利用者のうち、次の2パターンで抽出した。 ・要介護1～5に該当する利用者をケアマネジャー1名につき1名抽出した。 ・入退院や看取りに該当した利用者のうち最近の事例を事業所ごとに1～2名抽出した（事業所規模2区分）。 【有効回収数】5,792件
	④利用者本人調査票	紙の調査票を担当のケアマネジャーが配布して利用者本人または家族に依頼し、郵送にて回収した。	③利用者調査の対象となった利用者。 【有効回収数】6,306件
C 介護予防支援事業所調査	⑤事業所調査票	①と同様の方法で実施した。 【母集団】4,908事業所（サービス提供月平成30年3月）	厚生労働省より提供を受けた全国の事業所名簿から介護予防事業所3,000事業所を単純無作為抽出した。 【発出数】3,000事業所【有効回収数】819件【有効回収率】27.3%
	⑥ケアマネジャー調査票	②と同様の方法で実施した。	⑤で選定した事業所に平成30年10月3日時点で在籍しているケアマネジャー全員を対象として実施した。 【有効回収数】3,354件
	⑦利用者調査票	③と同様の方法で実施した。	⑤で選定した調査対象事業所の利用者のうち、要支援1～2に該当する利用者をケアマネジャー1名につき1名抽出した。 【有効回収数】3,244件
	⑧利用者本人調査票	⑦の対象者に対して④と同様の方法で実施した。	⑦利用者調査の対象となった利用者。 【有効回収数】3,200件
D 医療機関調査 ⑨医療機関調査票	医療機関に「インターネットによる回答について」を郵送し、WEB回答方式で実施した。【母集団】1,543施設	平成28年度病床機能報告にて「退院支援加算ⅠまたはⅡを算定している医療機関を対象とした。 【発出数】1,325施設【有効回収数】377件【有効回収率】28.5%	

(3). 居宅介護支援事業所及び介護支援専門員の業務等の実態に関する調査研究事業

3. 調査結果概要 (1). 介護レセプトデータの集計結果

【居宅介護支援費及び加算・減算の算定状況】

- 特定事業所加算は、平成29年度と平成30年度で比較すると(Ⅰ)が0.1%、(Ⅲ)が0.3%低下し、(Ⅱ)は1.9%上昇した。
- 特定事業所集中減算は、平成27年度の1.9%から平成28年度の7.4%まで上昇したのち、低下傾向にある。
- 入院時情報連携加算(Ⅰ)は、平成29年度は1.1%であったが、平成30年度には1.5%まで上昇した。(Ⅱ)は横ばいである。
- 退院・退所加算は、平成29年度は0.6%であったが、平成30年度には0.9%まで上昇した。
- ターミナルケアマネジメント加算は、平成30年4月に365件、それ以降は400~500件程度の算定件数で概ね横ばいである。

図表1 加算・減算の算定件数・構成割合の年度比較(介護保険総合データベース)

	レセプト件数(件)				加算・減算の構成割合(各月のレセプト総数あたり)			
	平成27年度 (9月)	平成28年度 (9月)	平成29年度 (9月)	平成30年度 (9月)	平成27年度 (9月)	平成28年度 (9月)	平成29年度 (9月)	平成30年度 (9月)
総数	2,449,790	2,518,815	2,589,469	2,630,148	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
居宅介護支援(Ⅰ)	2,444,276	2,512,698	2,582,760	2,623,275	99.8%	99.8%	99.7%	99.7%
居宅介護支援(Ⅱ)	5,385	5,886	6,438	6,474	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%
居宅介護支援(Ⅲ)	129	231	271	399	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
特定事業所加算(Ⅰ)	71,607	76,979	80,168	78,264	2.9%	3.1%	3.1%	3.0%
特定事業所加算(Ⅱ)	833,633	860,487	915,127	978,988	34.0%	34.2%	35.3%	37.2%
特定事業所加算(Ⅲ)	364,877	359,435	368,733	366,445	14.9%	14.3%	14.2%	13.9%
運営基準減算	626	817	785	874	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
特定事業所集中減算	46,899	185,946	153,890	144,980	1.9%	7.4%	5.9%	5.5%
初回加算	70,039	73,073	76,037	67,439	2.9%	2.9%	2.9%	2.6%
入院時情報連携加算(Ⅰ)	21,805	25,659	27,387	39,681	0.9%	1.0%	1.1%	1.5%
入院時情報連携加算(Ⅱ)	4,870	5,690	6,423	5,675	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%
退院・退所加算	15,589	16,063	15,873	24,300	0.6%	0.6%	0.6%	0.9%
退院・退所加算の算定回数1回	12,159	12,505	12,412	17,281	0.5%	0.5%	0.5%	0.7%
退院・退所加算の算定回数2回	3,108	3,249	3,162	6,219	0.1%	0.1%	0.1%	0.2%
退院・退所加算の算定回数3回	319	304	295	800	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
居宅支援小規模多機能型連携加算	556	483	558	534	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
居宅支援看護小規模多機能連携加算	49	42	52	91	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
緊急時等居宅カンファレンス加算	235	217	191	176	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

注) 総数は、基本報酬の件数(居宅介護支援(Ⅰ)~(Ⅲ)の合計)

居宅介護支援事業所のみを集計している。
報告書から一部を抜粋している。

図表2 加算・減算の算定件数の月別比較(介護保険総合データベース)

	平成30年度						
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
総数	2,590,984	2,611,318	2,625,056	2,632,073	2,623,425	2,630,148	2,650,190
ターミナルケアマネジメント加算	365	437	501	474	489	474	469
	0.01%	0.02%	0.02%	0.02%	0.02%	0.02%	0.02%

注) 総数は、基本報酬の件数(居宅介護支援(Ⅰ)~(Ⅲ)の合計)

居宅介護支援事業所のみを集計している。
報告書から一部を抜粋している。

(3). 居宅介護支援事業所及び介護支援専門員の業務等の実態に関する調査研究事業

(2). 調査対象の基本情報(事業所属性)

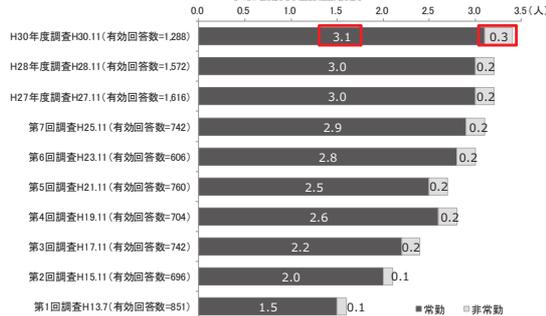
【事業所の基本情報】

- 居宅介護支援事業所で同一法人(同系列を含む)が運営する「併設施設あり」と回答した事業所は88.9%、「併設施設なし」と回答した事業所は10.0%であった。また、「併設施設あり」と回答した事業所が併設しているサービスは、「訪問介護」が36.2%と最も多く、次いで「通所介護」が32.2%であった。
 - 居宅介護支援事業所1事業所あたりのケアマネジャーの常勤換算数は、常勤3.1人、非常勤0.3人、合計3.4人であった。
- ※事業所調査票: 2(1)併設施設の有無、2(2)法人が運営する併設施設の状況、6(1)ケアマネジャー数

図表3 併設施設の有無(事業所調査票)

		全体		
		併設施設あり	併設施設なし	無回答
平成30年度	居宅介護支援事業所	1,288	1,145	129
		100.0%	88.9%	10.0%
平成28年度	居宅介護支援事業所	1,572	1,405	151
		100.0%	89.4%	9.6%

図表5 1事業所あたりのケアマネジャー人数(常勤換算)(事業所調査票)



注1) 第1回~第3回調査は「老健事業」、H27年度調査およびH28年度調査は「改定検証事業」である。

注2) 老健事業・老人保健施設増進等事業
注) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

図表4 法人が運営する併設施設の状況(事業所調査票)

		全体													
		訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	通所介護	通所リハビリテーション	短期入所生活介護	短期入所介護	福祉用具貸与	福祉用具販売	夜間対応型訪問介護	定額制訪問介護	訪問介護	訪問看護	訪問リハビリテーション
居宅介護支援事業所	併設しているもの(A)	1,145	76	58	132	70	4	30	66	59	70	415			
	うち、ケアマネジャーが業務しているもの(B) ※%値はB÷A	196	5	33	9	4	0	1	9	7	5	46			
介護予防支援事業所	併設しているもの(A)	485	25	106	22	2	14	17	22	26	125				
	うち、ケアマネジャーが業務しているもの(B) ※%値はB÷A	56	7	5	1	0	0	0	0	3	1	3			

注) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

(3). 居宅介護支援事業所及び介護支援専門員の業務等の実態に関する調査研究事業

【居宅介護支援事業所の基本情報・ケアマネジャーの基本情報】

- 1事業所あたりの利用者数は、「41人以上80人以下」が23.3%と最も多く、次いで「21人以上40人以下」が19.8%であり、平均は86.9人であった。
 - ケアマネジャー1人あたりの利用者数は、「30人以上40人未満」が33.2%と最も多く、次いで「20人以上30人未満」が28.7%であり、平均は27.1人であった。
 - ケアマネジャーの勤務形態は、「常勤・専従」が最も多く71.2%であり、次いで「常勤・兼務」が16.4%であった。
- ※事業所調査票: 5(2)平成30年9月分の給付管理を行った実利用者数, 5(2)平成30年9月分の給付管理を行った実利用者数,
ケアマネジャー調査票: 1(3)主任介護支援専門員研修修了の有無, 1(4)勤務形態

図表 6 1事業所あたりの利用者数(事業所調査票)

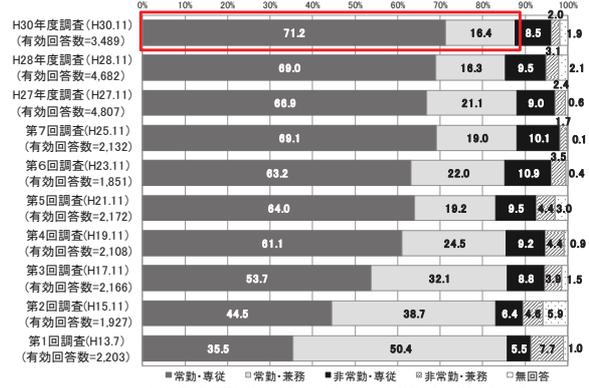
		全体	0人	1人以上 20人以下	21人以上 40人以下	41人以上 80人以下	81人以上 120人以下	121人以上 150人以下	151人以上	無回答	1事業所あたりの 利用者数(人)
平成30年度	居宅介護支援事業所	1,288	6	116	255	300	235	122	178	76	86.9
		100.0%	0.5%	9.0%	19.8%	23.3%	18.2%	9.5%	13.8%	5.9%	-
平成28年度	居宅介護支援事業所	1,572	6	158	315	410	298	143	210	32	82.8
		100.0%	0.4%	10.1%	20.0%	26.1%	19.0%	9.1%	13.4%	2.0%	-

図表 7 ケアマネジャー1人あたりの利用者数(事業所調査票)

		全体	10人未満	10人以上 20人未満	20人以上 30人未満	30人以上 40人未満	40人以上 50人未満
平成30年度	居宅介護支援事業所	1,288	86	248	370	427	49
		100.0%	6.7%	19.3%	28.7%	33.2%	3.8%
平成28年度	居宅介護支援事業所	1,572	105	285	493	506	115
		100.0%	6.7%	18.1%	31.4%	32.2%	7.3%

		50人以上 60人未満	60人以上 70人未満	70人以上 80人未満	80人以上	無回答	ケアマネジャー1人あたりの利用者数(人)
平成30年度	居宅介護支援事業所	14	7	2	6	79	27.1
		1.1%	0.5%	0.2%	0.5%	6.1%	-
平成28年度	居宅介護支援事業所	17	7	2	4	38	25.2
		1.1%	0.4%	0.1%	0.3%	2.4%	-

図表 8 勤務形態(ケアマネジャー調査票)



(3). 居宅介護支援事業所及び介護支援専門員の業務等の実態に関する調査研究事業

【利用者の基本情報・医療機関の基本情報】

- 居宅介護支援事業所の利用者の要介護度については、
 - ・「入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者」は、「要介護1」が33.0%と最も多く、次いで「要介護2」が23.9%
 - ・「入院した利用者」は、「要介護2」が24.7%と最も多く、次いで「要介護1」が19.6%
 - ・「退院した利用者」は、「要介護2」が23.8%と最も多く、次いで「要介護1」が20.1%
 - ・「看取りを行った利用者」は、「その他(認定申請中)」が37.3%と最も多く、次いで「要介護1」が20.3%であった。
 - 医療機関の種類は、「病院」が97.1%であった。また、病床数については、総病床数は「101～200」が22.0%と最も多く、次いで「301～400」が18.0%であった。
- ※利用者調査票: 2(1)現在の要介護度, 医療機関調査票: 1(2)医療機関の種類, 1(5)病床数

図表 9 現在の要介護度(利用者調査票)

		全体	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他(認定申請中)	無回答
平成30年度	入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	2,391	171	267	790	571	279	154	79	7	73
		100.0%	7.2%	11.2%	33.0%	23.9%	11.7%	6.4%	3.3%	0.3%	3.1%
	入院した利用者	194,565	6,988	17,999	38,231	47,979	32,825	25,906	20,897	2,097	1,644
		100.0%	3.6%	9.3%	19.6%	24.7%	16.9%	13.3%	10.7%	1.1%	0.8%
	退院した利用者	139,582	4,724	11,251	28,066	33,281	24,778	18,586	16,163	1,534	1,200
	100.0%	3.4%	8.1%	20.1%	23.8%	17.8%	13.3%	11.6%	1.1%	0.9%	
平成28年度	入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者	3,473	78	119	1,154	952	605	308	211	3	43
		100.0%	2.2%	3.4%	33.2%	27.4%	17.4%	8.9%	6.1%	0.1%	1.2%
	入院した利用者	213,329	3,020	5,381	44,551	60,800	33,449	32,721	27,401	3,745	2,262
		100.0%	1.4%	2.5%	20.9%	28.5%	15.7%	15.3%	12.8%	1.8%	1.1%
	退院した利用者	171,262	1,807	3,619	33,458	44,838	27,376	29,126	24,731	2,003	4,305
	100.0%	1.1%	2.1%	19.5%	26.2%	16.0%	17.0%	14.4%	1.2%	2.5%	
看取りを行った利用者		63,189	1,017	383	3,593	11,450	9,838	10,986	18,790	2,141	4,991
		100.0%	1.6%	0.6%	5.7%	18.1%	15.6%	17.4%	29.7%	3.4%	7.9%

注) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

- 注1) 本調査では、「入院した」、「退院した」、「看取りを行った」に該当する利用者について、事業所の規模を考慮せず利用者抽出したため、抽出率(回収率)の逆数を用いて、ウエイトバック調整を実施している。
- 注2) 事業所調査票から得られる当該事業所内の入院者数(3か月間)、退院者数(3か月間)、看取りを行った利用者数(平成30年度は半年間、平成28年度は1年間)の真の値を用いて母集団の割合を推定している。
- 注3) 本資料では「入院した」、「退院した」、「看取りを行った」に該当する利用者数については、ウエイトバック調整後の数値を「有効回答数」と表記する。
- 注4) ここでいう看取りとは、医師が終末期と判断し、本人もしくは家族から同意を得て、ケアマネジャーが医師等と連携し必要な支援を行ったケース。最終的な死亡場所は問わない。

図表 10 医療機関の種類(医療機関調査票)

全体	病院	有床診療所
377	366	11
100.0%	97.1%	2.9%

注) 平成28年度病床機能報告(調査時点で最新)にて退院支援加算ⅠまたはⅡを算定している医療機関を対象として調査を実施した。

図表 11 病床数(医療機関調査票)

全体	1～50	51～100	101～200	201～300	301～400	401～500	501～600	601～700	701～1000	1001～	無回答	平均(床)	
総病床数	377	17	37	83	49	68	44	24	22	23	7	3	339.4
	100.0%	4.5%	9.8%	22.0%	13.0%	18.0%	11.7%	6.4%	5.8%	6.1%	1.9%	0.8%	-

注) 報告書から一部抜粋

(3). 居宅介護支援事業所及び介護支援専門員の業務等の実態に関する調査研究事業

(3). 医療と介護の連携強化(入院時の連携)

【医療介護連携の推進(入院時)】

- 居宅介護支援事業所の利用者において、平成30年7月～9月に医療機関に入院した人数の平均は8.0人、うち「入院時に医療機関へ情報提供を行った人数」の平均は6.6人、うち「入院時情報連携加算適用人数」は加算(Ⅰ)の平均が5.1人、加算(Ⅱ)の平均が0.7人であった。
- 「入院時に利用者の情報を書面で送付し提供した」または「入院時に医療機関を訪問し情報提供をした」と回答した場合について、入院時に医療機関に情報提供を行った日は、「入院後2日目」が38.9%と最も多く、次いで「入院後1日目」が32.4%であった。

※事業所調査票：9(4)1)7月～9月に1回でも給付管理を行った人、利用者調査票：5-(1)5)情報提供した日(入院した日を1日目とする日数)(「入院時に利用者の情報を書面で送付し提供した」または「入院時に医療機関を訪問し情報提供をした」回答者限定質問)

図表 12 7月～9月に医療機関に入院した利用者数(事業所調査票)

		全体	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7～9人	10人以上	無回答	平均(人)
平成30年度	医療機関に入院した利用者がある事業所	1,288	49	102	151	122	86	89	63	147	327	152	8.0
		100.0%	3.8%	7.9%	11.7%	9.5%	6.7%	6.9%	4.9%	11.4%	25.4%	11.8%	-
	うち入院時に医療機関へ情報提供を行った利用者がある事業所	1,288	78	147	153	112	85	74	50	144	251	194	6.6
		100.0%	6.1%	11.4%	11.9%	8.7%	6.6%	5.7%	3.9%	11.2%	19.5%	15.1%	-
	うち「入院時情報連携加算」を適用した利用者がある事業所	1,288	205	107	117	89	59	69	43	127	213	259	5.9
		100.0%	15.9%	8.3%	9.1%	6.9%	4.6%	5.4%	3.3%	9.9%	16.5%	20.1%	-
	加算(Ⅰ)	1,288	241	112	125	83	66	66	49	104	183	259	5.1
		100.0%	18.7%	8.7%	9.7%	6.4%	5.1%	5.1%	3.8%	8.1%	14.2%	20.1%	-
	加算(Ⅱ)	1,288	695	177	69	36	21	9	5	10	7	259	0.7
		100.0%	54.0%	13.7%	5.4%	2.8%	1.6%	0.7%	0.4%	0.8%	0.5%	20.1%	-
平成28年度	医療機関に入院した利用者がある事業所	1,572	80	168	194	184	132	99	82	197	292	144	7.7
		100.0%	5.1%	10.7%	12.3%	11.7%	8.4%	6.3%	5.2%	12.5%	18.6%	9.2%	-
	うち入院時に医療機関へ情報提供を行った利用者がある事業所	1,572	333	223	186	146	104	73	62	128	173	144	4.2
		100.0%	21.2%	14.2%	11.8%	9.3%	6.6%	4.6%	3.9%	8.1%	11.0%	9.2%	-
うち「入院時情報連携加算」を適用した利用者がある事業所	1,572	678	138	111	94	69	55	48	98	137	144	3.1	
	100.0%	43.1%	8.8%	7.1%	6.0%	4.4%	3.5%	3.1%	6.2%	8.7%	9.2%	-	

注) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

図表 13 入院時に情報提供を行った場合、情報提供を行った日【入院した利用者】(利用者調査票)



注1) 「入院時に利用者の情報を書面で送付し提供した」または「入院時に医療機関を訪問し情報提供をした」と回答した場合に限定している。
注2) 入院した日を1日目とした。
注) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

6

(3). 居宅介護支援事業所及び介護支援専門員の業務等の実態に関する調査研究事業

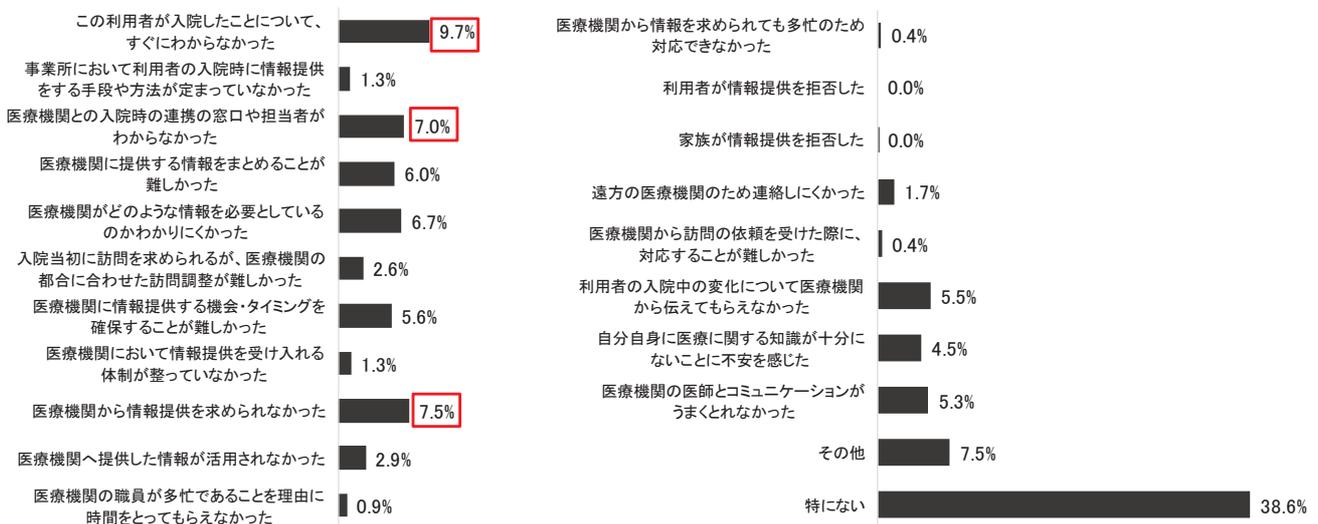
(3). 医療と介護の連携強化(入院時の連携)

【医療介護連携の推進(入院時)】

- 利用者が入院する際の医療機関に対する情報提供において、居宅介護支援事業所のケアマネジャーが困難と感じた点は、「この利用者が入院したことについて、すぐにわからなかった」が9.7%と最も多く、次いで「医療機関から情報提供を求められなかった」が7.5%、「医療機関との入院時の連携の窓口や担当者がわからなかった」が7.0%であった。

利用者調査票：5-(1)7)入院時の情報提供において困難と感じた点

図表 14 入院時の情報提供において困難と感じた点(複数回答可)【入院した利用者】(利用者調査票)



有効回答数 = 194,565

注) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

7

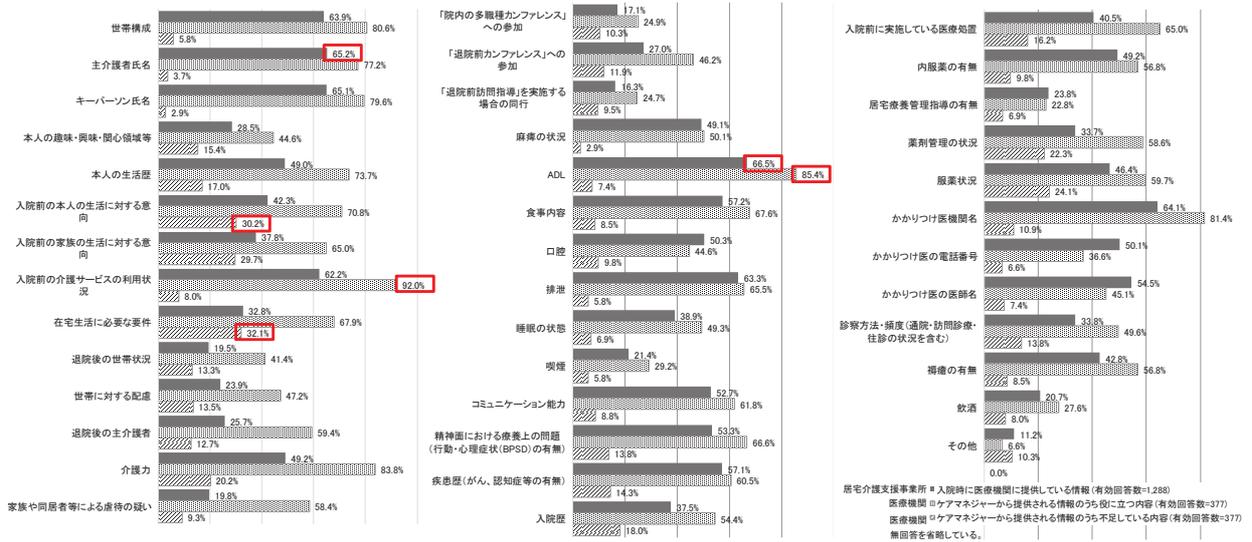
(3). 居宅介護支援事業所及び介護支援専門員の業務等の実態に関する調査研究事業

(3). 医療と介護の連携強化(入院時の連携)

【医療介護連携の推進(入院時)】

- 利用者が入院する際の居宅介護支援事業所と医療機関の連携において、医療機関がケアマネジャーから提供される情報のうち、不足していると感じている内容は、「在宅生活に必要な要件」が32.1%と最も多く、次いで「入院前の本人の生活に対する意向」が30.2%であった。
 - 一方で、医療機関が役に立つと感じている内容は、「入院前の介護サービスの利用状況」が92.0%と最も多く、次いで「ADL」が85.4%であった。
 - また、ケアマネジャーが医療機関に提供している情報は、「ADL」が66.5%と最も多く、次いで「主介護者氏名」が65.2%であった。
- ※事業所調査票:9(5)2)利用者入院時に医療機関に提供している情報、医療機関調査票:2(7)患者入院時にケアマネジャーから提供される情報のうち役に立つ内容、2(8)患者入院時にケアマネジャーから提供される情報のうち不足している内容

図表 15 入院時連携情報状況(事業所調査票・医療機関調査票)



(3). 居宅介護支援事業所及び介護支援専門員の業務等の実態に関する調査研究事業

(3). 医療と介護の連携強化(退院時の連携)

【医療介護連携の推進(退院時)】

- 居宅介護支援事業所で平成30年7月～9月に給付管理の対象となった利用者のうち、同期間中に「退院した利用者数」の平均は5.7人であり、そのうち「退院時に医療機関の職員と面談を行った人」の平均は4.2人であった。
- 平成30年4月～9月に退院・退所加算を算定している事業所について、平成29年4月～9月と算定件数を比較すると、「医療機関との連携が1回又は2回の場合では、退院時カンファレンス等への「参加なし」と「参加あり」それぞれの平均値が増加した。「医療機関との連携が3回」の平均値は同程度であった。

※事業所調査票:9(8)1)7月～9月に1回でも給付管理の対象となった人数、9(10)事業所において退院・退所加算を算定している件数_退院・退所加算(医療機関)

図表 16 7月～9月に退院し給付管理の対象となった利用者数(事業所調査票)

		全体											平均(人)
		0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7～9人	10人以上	無回答		
平成30年度	退院した利用者がある事業所	1,288	94	159	153	147	105	74	63	123	206	164	5.7
	退院した利用者のうち退院時に医療機関の職員と面談を行った人がいる事業所	1,288	144	203	158	150	87	80	43	92	120	211	4.2
平成28年度	退院した利用者がある事業所	1,572	113	253	201	169	130	99	71	155	182	199	6.0
	退院した利用者のうち退院時に医療機関の職員と面談を行った人がいる事業所	1,572	334	271	202	148	115	73	54	94	82	199	3.1

注)居宅介護支援事業所のみを集計している。

図表 17 事業所において退院・退所加算を算定している件数(事業所調査票)

		全体											平均(人)	
		0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7～9人	10人以上	無回答			
連携1回	会議参加なし	平成29年4月～9月	1,288	609	65	54	43	28	27	15	33	41	373	1.7
		平成30年4月～9月	1,288	47.3%	5.0%	4.2%	3.3%	2.2%	2.1%	1.2%	2.6%	3.2%	29.0%	-
	会議参加あり	平成29年4月～9月	1,288	552	98	79	53	41	27	21	44	50	323	2.1
		平成30年4月～9月	1,288	42.9%	7.6%	6.1%	4.1%	3.2%	2.1%	1.6%	3.4%	3.9%	25.1%	-
連携2回	会議参加なし	平成29年4月～9月	1,288	573	110	65	44	40	33	10	15	25	373	1.4
		平成30年4月～9月	1,288	44.5%	8.5%	5.0%	3.4%	3.1%	2.6%	0.8%	1.2%	1.9%	29.0%	-
	会議参加あり	平成29年4月～9月	1,288	500	157	92	59	30	36	22	31	38	323	1.9
		平成30年4月～9月	1,288	38.8%	12.2%	7.1%	4.6%	2.3%	2.8%	1.7%	2.4%	3.0%	25.1%	-
連携3回	会議参加なし	平成29年4月～9月	1,288	824	25	19	15	6	8	4	6	8	373	0.4
		平成30年4月～9月	1,288	64.0%	1.9%	1.5%	1.2%	0.5%	0.6%	0.3%	0.5%	0.6%	29.0%	-
	会議参加あり	平成29年4月～9月	1,288	776	58	49	20	14	17	4	12	15	323	0.8
		平成30年4月～9月	1,288	60.2%	4.5%	3.8%	1.6%	1.1%	1.3%	0.3%	0.9%	1.2%	25.1%	-
連携3回	会議参加あり	平成29年4月～9月	1,288	811	39	24	13	6	6	2	5	9	373	0.4
		平成30年4月～9月	1,288	63.0%	3.0%	1.9%	1.0%	0.5%	0.5%	0.2%	0.4%	0.7%	29.0%	-
	会議参加なし	平成29年4月～9月	1,288	732	93	48	23	26	12	5	12	14	323	0.8
		平成30年4月～9月	1,288	56.8%	7.2%	3.7%	1.8%	2.0%	0.9%	0.4%	0.9%	1.1%	25.1%	-

注)居宅介護支援事業所のみを集計している。

(3). 居宅介護支援事業所及び介護支援専門員の業務等の実態に関する調査研究事業

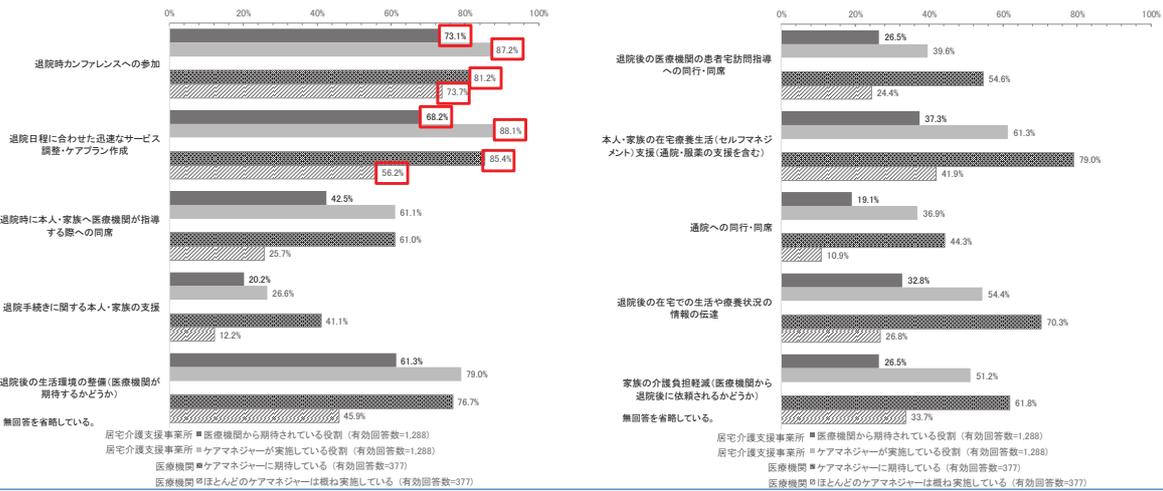
(3). 医療と介護の連携強化(退院時の連携)

【医療介護連携の推進(退院時)】

- 退院時における医療機関との連携について、居宅介護支援事業所が医療機関から期待されていると感じているケアマネジャーの役割は、「退院時カンファレンスへの参加」が73.1%と最も多く、「退院日程に合わせた迅速なサービス調整・ケアプラン作成」が次いで68.2%であった。
一方で、ケアマネジャーが実施している役割は、「退院日程に合わせた迅速なサービス調整・ケアプラン作成」が88.1%と最も多く、次いで「退院時カンファレンスへの参加」が87.2%であった。
- また、医療機関がケアマネジャーに期待している役割は、「退院日程に合わせた迅速なサービス調整・ケアプラン作成」が85.4%と最も多く、次いで、「退院時カンファレンスへの参加」が81.2%であった。
一方で、ほとんどのケアマネジャーが概ね実施していると考えているのは、「退院時カンファレンスへの参加」が73.7%と最も多く、次いで「退院日程に合わせた迅速なサービス調整・ケアプラン作成」が56.2%であった。

※事業所調査票：9(2)平成30年7月～9月中の医療機関との連携において困難と感じる点・問題と感じる点、9(1)医療機関から期待されている役割
医療機関調査票：2(17)ケアマネジャーに期待している役割

図表 18 ケアマネジャーの役割(事業所調査票・医療機関調査票)



(3). 居宅介護支援事業所及び介護支援専門員の業務等の実態に関する調査研究事業

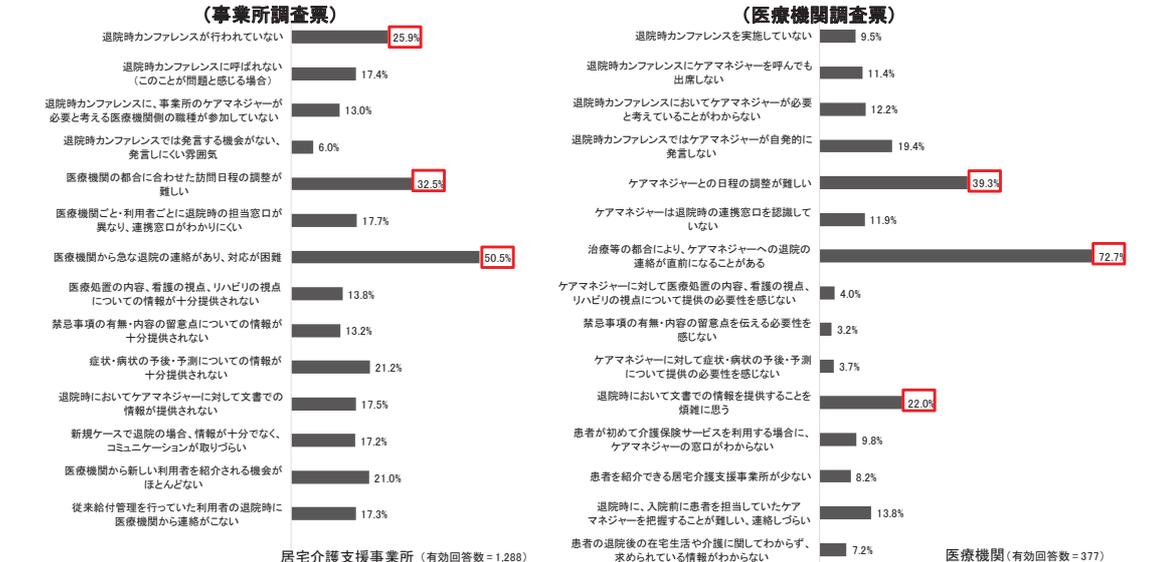
(3). 医療と介護の連携強化(退院時の連携)

【医療介護連携の推進(退院時)】

- 利用者が退院する際の医療機関との連携において、居宅介護支援事業所が困難と感じる点・問題と感じる点は、「医療機関からの急な退院の連絡があり、対応が困難」が50.5%で最も多く、次いで「医療機関の都合に合わせた訪問日程の調整が難しい」が32.5%、「退院時カンファレンスが行われていない」が25.9%であった。
- 一方で、医療機関が困難と感じる点・問題と感じる点は、「治療等の都合により、ケアマネジャーへの退院の連絡が直前になることがある」が72.7%で最も多く、次いで「ケアマネジャーとの日程調整が難しい」が39.3%、「退院時において文書での情報を提供することを煩雑に思う」が22.0%であった。

※事業所調査票：9(2)平成30年7月～9月中の医療機関との連携において困難と感じる点・問題と感じる点、医療機関調査票：2(19)ケアマネジャーとの連携について、困難と感じる点・問題と感じる点

図表 19 医療機関との連携において困難と感じる点・問題と感じる点(事業所調査票・医療機関調査票)



(3). 居宅介護支援事業所及び介護支援専門員の業務等の実態に関する調査研究事業

(3). 医療と介護の連携強化(日常的な連携)

【医療介護連携の推進(日常的な連携)】

- 訪問介護事業所等から得た情報、利用者の状態像について、居宅介護支援事業所のケアマネジャーから主治の医師等に対する情報提供は、看取りを行った利用者に関しては「服薬管理」が69.3%と最も多く、次いで「褥瘡の状況」が67.9%であった。
- 利用者に対する医療系サービスの提供について、主治の医師等に意見を求めた後にケアプランを提出したことによる効果については、居宅介護支援事業所では、「ケアプランを提出したが、活用されていない/活用されていることが不明」が46.5%と最も多く、次いで「ケアプランに基づいて、医療、服薬、リハビリ等に関する助言があった」が28.1%であった。

※利用者調査票:4(13)アセスメントやモニタリングの際の、利用者の状態の確認
ケアマネジャー調査票:5(4)主治の医師等に意見を求めた後に提出したケアプランによる連携

図表 20 訪問介護事業所等から得た情報、利用者の状態像についての主治の医師等への情報提供(利用者調査票)

利用者の状態	情報提供の種類	提供している	提供していない	無回答
入院、退院、看取りのいずれにも該当しない利用者 (有効回答数 = 2,391)	服薬管理	36.2%	49.8%	14.0%
	口腔や嚥下の機能	31.1%	54.6%	14.3%
	褥瘡の状況	29.1%	55.5%	15.5%
入院した利用者 (有効回答数 = 194,565)	服薬管理	45.0%	44.8%	10.2%
	口腔や嚥下の機能	39.8%	49.3%	10.9%
	褥瘡の状況	39.3%	49.5%	11.2%
退院した利用者 (有効回答数 = 139,582)	服薬管理	45.4%	44.8%	9.8%
	口腔や嚥下の機能	40.4%	48.9%	10.7%
	褥瘡の状況	39.9%	49.0%	11.0%
看取りを行った利用者 (有効回答数 = 74,085)	服薬管理	69.3%	26.4%	4.3%
	口腔や嚥下の機能	34.4%	61.0%	4.6%
	褥瘡の状況	67.9%	27.5%	4.6%

注) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

■ 提供している ■ 提供していない □ 無回答

図表 21 主治の医師等に意見を求めた後に提出したケアプランによる連携(複数回答可)(ケアマネジャー調査票)

	全体	ケアプランに基づいて、医療、服薬、リハビリ等に関する助言があった	ケアプラン提出後、主治の医師等との連携がスムーズになった	ケアプランを提出したが、活用されていない/活用されていることが不明	その他	無回答
居宅介護支援事業所	3,489 100.0%	980 28.1%	657 18.8%	1,621 46.5%	184 5.3%	593 17.0%
介護予防支援事業所	3,354 100.0%	779 23.2%	426 12.7%	1,127 33.6%	445 13.3%	902 26.9%

12

(3). 居宅介護支援事業所及び介護支援専門員の業務等の実態に関する調査研究事業

(4). 末期の悪性腫瘍の利用者に対するケアマネジメント

【ケアマネジメントプロセスの簡素化】

- 居宅介護支援事業所において、末期がんに該当し、平成30年4月～9月末までの期間に亡くなった利用者数は、「1人」が39.6%で最も多く、次いで「2人」が20.7%であった。
- また、主治の医師等に助言を得ることを前提として、ケアマネジメントプロセスを簡素化した利用者数は、「0人」が72.0%で最も多く、次いで「1人」が11.9%であった。

【ターミナルケアマネジメント加算】

- ターミナルケアマネジメント加算の届出有無は、「届出していない」が67.9%で、「届出済み(平成30年9月より前に届けた場合を含む)」の26.5%であった。
- また、ターミナルケアマネジメント加算を算定する上での課題は、「死亡日を含む死亡日前14日以内に2日以上在宅を訪問することが難しい」が49.0%と最も多かった。

※事業所調査票:4(2)ターミナルケアマネジメント加算の届出有無、4(2)2)加算算定の上で他機関・他事業所と連携して整える必要がある体制(事業所外)、4(2)「届出済み」回答者限定質問) ケアマネジャー調査票:3(4)3)ターミナルケアマネジメント加算を算定する上での課題、3(4)2)ターミナルケアマネジメント加算を算定した人数(ア～ウ)

図表 22 ケアマネジメントプロセスの簡素化の状況(ケアマネジャー調査票)

	全体	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答	平均
平成29年10月～平成30年9月に担当した末期がんに該当する利用者のうち、平成30年4月～9月末までの期間に亡くなった利用者数	2,002	379	793	415	169	114	107	25	1.6
	100.0%	18.9%	39.6%	20.7%	8.4%	5.7%	5.3%	1.2%	-
平成29年10月～平成30年9月に担当した末期がんに該当する利用者で、平成30年4月～9月末までの期間に亡くなった利用者のうち、主治の医師等に助言を得ることを前提として、ケアマネジメントプロセスを簡素化した利用者数	2,002	1,441	239	59	26	4	17	216	0.3
	100.0%	72.0%	11.9%	2.9%	1.3%	0.2%	0.8%	10.8%	-

注) 末期がんに該当する利用者が0人、未記入のケアマネジャーを除く

注) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

図表 23 ターミナルケアマネジメント加算の届出有無(事業所調査票)

全体	届出済み(平成30年9月より前に届けた場合を含む)	届出していない	無回答
1,288	341	875	72
100.0%	26.5%	67.9%	5.6%

注) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

図表 24 ターミナルケアマネジメント加算を算定する上での課題(ケアマネジャー調査票)

全体	利用者またはその家族の同意を得ることができない	死亡日を含む死亡日前14日以内に2日以上在宅を訪問することが難しい	主治の医師等の助言を得ることが困難である	利用者の状態やサービス変更の必要性等の把握し、利用者への支援を行うことが困難である	訪問により把握した利用者の心身の状況等の情報を記録し、主治の医師及びケアプランに位置付けた居宅サービス事業者等への提供が難しい	その他
626	164	307	150	113	153	155
100.0%	26.2%	49.0%	24.0%	18.1%	24.4%	24.8%

注) 所属する事業所がターミナルケアマネジメントの体制を市町村に届け出ている場合で、かつターミナルケアマネジメント加算を算定できなかったケースがある場合に該当するケアマネジャーが回答している。「ターミナルケアマネジメントの体制を市町村に届け出ている場合」とは、厚生労働大臣が定める基準(大臣基準告示・八十五の三)に適合しているものとして市町村長に届け出たことを指す。ターミナルケアマネジメントを受けること同意した利用者に対して24時間連絡できる体制を確保しており、かつ、必要に応じて指定居宅介護支援を行うことができる体制を整備していることが要件として示されている。

13

(3). 居宅介護支援事業所及び介護支援専門員の業務等の実態に関する調査研究事業

(5). 質の高いケアマネジメントの推進

【質の高いケアマネジメントの推進】

- 特定事業所加算の届出有無は、「届出ていない」が59.1%で、「届出済み(平成30年9月より前に届けた場合を含む)」の39.0%より多かった。また、算定状況は、(Ⅰ)が5.4%、(Ⅱ)が53.8%、(Ⅲ)が31.9%であった。
 - 特定事業所加算の新たな算定要件として追加された研修を実施するにあたっての課題は、「業務多忙で研修のための時間を確保するのが難しい」が51.9%で最も多く、次いで「研修の講師を確保するのが難しい」が27.8%であった。
- ※事業所調査票: 4(1)特定事業所加算の届出有無, 4(1)1)特定事業所加算の算定状況, 4(1)2)平成30年の報酬改定で新たに算定要件に追加された研修に関する課題

図表 25 特定事業所加算の届出有無(事業所調査票)

全体	届出済み(平成30年9月より前に届けた場合を含む)	届出ていない	無回答
1,288 100.0%	502 39.0%	761 59.1%	25 1.9%

注) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

図表 26 特定事業所加算の算定状況(事業所調査票)

全体	特定事業所加算(Ⅰ)	特定事業所加算(Ⅱ)	特定事業所加算(Ⅲ)	算定していない	無回答
502 100.0%	27 5.4%	270 53.8%	160 31.9%	44 8.8%	1 0.2%

注) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

図表 27 平成30年の報酬改定で新たに特定事業所加算の算定要件に追加された研修に関する課題(事業所調査票)

全体	他法人の事業所に呼びかけても共同で実施するのが難しい	他の事業所のニーズを把握するのが難しい	他の事業所が求める研修と、こちらが必要と考える研修が食い違う	研修内容を考えることが難しい	研修の講師を確保するのが難しい	研修の場を確保するのが難しい	研修を実施しても参加者が集まらない	業務多忙で研修のための時間を確保するのが難しい	研修の進め方や効果的な実施方法が分からない	行政が協力的でない	地域包括支援センターが協力的でない	その他	無回答
457 100.0%	86 18.8%	113 24.7%	62 13.6%	114 24.9%	127 27.8%	49 10.7%	18 3.9%	237 51.9%	104 22.8%	41 9.0%	29 6.3%	37 8.1%	59 12.9%

注) 特定事業所加算(Ⅰ)~(Ⅲ)を算定している事業所に限定して集計している。

注) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

14

(3). 居宅介護支援事業所及び介護支援専門員の業務等の実態に関する調査研究事業

(5). 質の高いケアマネジメントの推進

【質の高いケアマネジメントの推進】

- 居宅介護支援事業所の管理者について、主任ケアマネジャーの資格の有無は、「資格を保有する」が51.2%で、「資格を保有していない(3年間の経過措置に該当)」の43.7%より多かった。
 - また、主任ケアマネジャーでない管理者において、ケアマネジャーとして通算の業務経験年数は「5年以上」が60.2%であった。
- ※事業所調査票: 7(3)管理者の主任ケアマネジャーの資格の有無, 7(2)管理者としての業務経験年数

図表 28 管理者の主任ケアマネジャーの資格の有無(事業所調査票)

	合計	管理者が主任ケアマネジャーである	管理者が主任ケアマネジャーでない	無回答
平成30年度	1,288 100.0%	660 51.2%	563 43.7%	65 5.0%
平成28年度	1,572 100.0%	706 44.9%	804 51.1%	62 3.9%

注) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

図表 29 主任ケアマネジャーでない管理者の業務経験年数(事業所調査票)

	全体	管理者のケアマネジャーとしての業務経験年数(通算年数)							平均(年)	標準偏差
		1年未満	1~2年未満	2~3年未満	3~4年未満	4~5年未満	5年以上	無回答		
管理者が主任ケアマネジャーでない	563 100.0%	21 3.7%	37 6.6%	39 6.9%	54 9.6%	56 9.9%	339 60.2%	17 3.0%	6.9	4.8

注) 居宅介護支援事業所のみを集計している。

15

(3). 居宅介護支援事業所及び介護支援専門員の業務等の実態に関する調査研究事業

(5). 質の高いケアマネジメントの推進

【質の高いケアマネジメントの推進】

- 管理者が主任ケアマネジャーである居宅介護支援事業所における事業所内ミーティングの開催頻度は「週1回」が63.6%と最も多く、次いで「月に1回」が12.6%であった。一方で、管理者が主任ケアマネジャーでない居宅介護支援事業所は、「月に1回」が27.5%で最も多く、次いで「行っていない」が24.9%であった。
- また、管理者が主任ケアマネジャーである居宅介護支援事業所では、管理者が主任ケアマネジャーではない事業所と比較して、「事業所内事例検討会を定期的に開催している」「定期的に相談の時間を設けている」「訪問等へ同行し指導している」の全ての割合が高かった。

※事業所調査票:7(3)管理者の主任ケアマネジャーの資格の有無,8(2)ケアマネジャーの育成・資質向上への取り組み,8(3)事業所内で実施している研修の内容

図表 30 管理者が主任ケアマネジャーか否かによる事業所内ミーティングの開催頻度(事業所調査票)

	全体	事業所内ミーティングの開催頻度						
		週1回	2週に1回	月に1回	その他	行っていない	無回答	
全体	1,288	553	46	242	194	191	62	
		100.0%	42.9%	3.6%	18.8%	15.1%	14.8%	4.8%
管理者が主任ケアマネジャーか否か	管理者が主任ケアマネジャーである	660	420	16	83	82	47	12
		100.0%	63.6%	2.4%	12.6%	12.4%	7.1%	1.8%
	管理者が主任ケアマネジャーでない	563	126	30	155	109	140	3
		100.0%	22.4%	5.3%	27.5%	19.4%	24.9%	0.5%

注)居宅介護支援事業所のみを集計している。

図表 31 管理者が主任ケアマネジャーか否かによる育成・研修の取り組みの違い(事業所調査票)

	全体	事業所内で実施している研修の内容「1.事業所内事例検討会を定期的に開催している」			ケアマネジャーの育成・資質向上への取り組み「7.定期的に相談の時間を設けている」			ケアマネジャーの育成・資質向上への取り組み「6.訪問等へ同行し指導している」			
		該当	非該当	無回答	該当	非該当	無回答	該当	非該当	無回答	
全体	1,288	578	337	373	435	483	370	395	523	370	
		100.0%	44.9%	26.2%	29.0%	33.8%	37.5%	28.7%	30.7%	40.6%	28.7%
管理者が主任ケアマネジャーか否か	管理者が主任ケアマネジャーである	660	413	149	98	274	290	96	278	286	96
		100.0%	62.6%	22.6%	14.8%	41.5%	43.9%	14.5%	42.1%	43.3%	14.5%
	管理者が主任ケアマネジャーでない	563	160	182	221	156	169	238	112	213	238
		100.0%	28.4%	32.3%	39.3%	27.7%	30.0%	42.3%	19.9%	37.8%	42.3%

注)居宅介護支援事業所のみを集計している。

16

(3). 居宅介護支援事業所及び介護支援専門員の業務等の実態に関する調査研究事業

(6). 公正中立なケアマネジメントの確保

【公正中立なケアマネジメントの確保】

- 平成30年4月～8月末日の紹介率が最も高かった法人との関係は、訪問介護では「最も紹介件数の多い法人は同一法人(同系列を含む)が運営している」が44.8%、通所介護では「同一法人が運営していない」が44.8%、地域密着型通所介護では「最も紹介件数の多い法人は同一法人(同系列を含む)が運営していない」が53.1%、福祉用具貸与では「同一法人が運営していない」が86.8%で最も多くなっている。
- また、当該事業所を選定している理由は、訪問介護では「利用者の個別の生活状況に合わせた細やかな対応が可能であるため」が42.8%、通所介護、地域密着型通所介護、福祉用具貸与では「利用者・家族が希望したため」がそれぞれ69.2%、49.0%、52.5%で最も多くなっている。

※クロス集計表:3(2)B 法人関係, 3(2)C 当該事業所を選定している理由, 7(14)複数事業所の紹介における理由の説明の周知

図表 32 平成30年4月～8月末日の紹介率が最も高かった法人との法人関係(事業所調査票)

	全体	同一法人が運営していない	最も紹介件数の多い法人は同一法人(同系列を含む)が運営している	最も紹介件数の多い法人は同一法人(同系列を含む)が運営していない	無回答	
訪問介護	1,288	553	577	86	72	
		100.0%	42.9%	44.8%	6.7%	5.6%
通所介護	1,288	577	444	153	114	
		100.0%	44.8%	34.5%	11.9%	8.9%
地域密着型通所介護	1,288	129	164	684	311	
		100.0%	10.0%	12.7%	53.1%	24.1%
福祉用具貸与	1,288	1,118	119	25	26	
		100.0%	86.8%	9.2%	1.9%	2.0%

注)居宅介護支援事業所のみを集計している。

図表 33 当該事業所を選定している理由 紹介率80%超に該当するサービスのみ(複数回答可)(事業所調査票)

	全体	中重度の対応力が高いため	認知症ケアの質が高いため	退院時等、急な医療機関への訪問やサービス調整が可能であるため	主治医の指示があるため	土日、早朝・夜間に対応できるため	看取りに対応できるため	利用者の個別の生活状況に合わせた細やかな対応が可能であるため	利用者・家族が希望したため	法人の方針として	地域の中には他に適切な事業所がないため	その他	無回答
訪問介護	138	23	19	39	3	45	25	59	89	9	17	20	17
		100.0%	16.7%	13.8%	28.3%	2.2%	32.6%	18.1%	42.8%	6.5%	12.3%	14.5%	12.3%
通所介護	107	17	11	8	1	3	2	32	74	5	26	27	7
		100.0%	15.9%	10.3%	7.5%	0.9%	2.8%	1.9%	29.9%	4.7%	24.3%	25.2%	6.5%
地域密着型通所介護	155	10	19	5	1	3	1	33	76	3	48	19	25
		100.0%	6.5%	12.3%	3.2%	0.6%	1.9%	0.6%	21.3%	1.9%	31.0%	12.3%	16.1%
福祉用具貸与	40	4	1	9	0	4	0	14	21	2	5	7	4
		100.0%	10.0%	2.5%	22.5%	0.0%	10.0%	0.0%	35.0%	5.0%	12.5%	17.5%	10.0%

注)居宅介護支援事業所のみを集計している。

図表 34 ケアプラン作成に際して、利用者に複数事業所を紹介することや当該サービス・事業所をケアプランに位置づけた理由を説明することについての、事業所内のケアマネジャーへの周知(事業所調査票)

全体	周知している	周知していない	自身以外にケアマネジャーはいない	無回答
1,288	1,055	14	153	66
100.0%	81.9%	1.1%	11.9%	5.1%

注)居宅介護支援事業所のみを集計している。

17

(3). 居宅介護支援事業所及び介護支援専門員の業務等の実態に関する調査研究事業

(7). 障害福祉制度の相談支援専門員との密接な連携

【障害福祉制度の相談支援専門員との密接な連携】

- 居宅介護支援事業所において、平成29年10月から平成30年9月の間に障害福祉制度から介護保険制度に移行した利用者の対応をしたケースは、「ある」が22.9%、「ない」が70.3%であった。
- また、対応したケースが「ある」場合に、介護保険利用開始の何ヵ月前から情報共有等の連携を図っていたかについては、「1～2か月前」が61.7%で最も多く、次いで「3～4か月前」が13.2%、「5～6か月前」が7.8%であった。

※事業所調査票：11(7)障害福祉制度から介護保険制度に移行したケースの有無，11(7)1介護保険利用開始の何ヵ月前から情報共有等の連携を図っていたか(移行したケース「ある」回答者限定質問)

図表 35 平成29年10月から平成30年9月に障害福祉制度から介護保険制度に移行したケースの有無(事業所調査票)

全体	ある	ない	無回答
1,288	295	906	87
100.0%	22.9%	70.3%	6.8%

注)居宅介護支援事業所のみを集計している。

図表 36 介護保険利用開始の何ヵ月前から情報共有等の連携を図っていたか【移行したケース「ある」】(事業所調査票)

全体	0か月	1～2か月	3～4か月	5～6か月	7～12か月	13か月以上	無回答	平均
295	13	182	39	23	4	2	32	2.5
100.0%	4.4%	61.7%	13.2%	7.8%	1.4%	0.7%	10.8%	-

注)居宅介護支援事業所のみを集計している。